

博士論文

宇野浩二の文体的特徴に関する計量的研究
—文体変化を中心に—

文化情報学研究科文化情報学専攻博士後期課程

48161005

劉雪琴

目次

第1章 研究対象と目的.....	1
1.1 宇野浩二の生涯.....	1
1.2 ジフィリスによる精神病.....	1
1.3 病気後の性格と文体の変化.....	2
1.4 戦後の創作.....	3
1.5 研究目的.....	4
1.6 本論文の構成.....	5
第2章 計量文体学.....	6
2.1 文体と計量文体学.....	6
2.2 日本語の文体の先行研究.....	7
2.3 特徴量.....	7
2.3.1 記号.....	7
2.3.2 文字.....	8
2.3.3 語彙.....	8
2.3.4 品詞.....	8
2.3.5 構文要素.....	9
2.4 計量的分析方法.....	9
2.4.1 多変量データ解析法.....	9
2.4.2 教師あり機械学習法.....	9
第3章 分析対象作品・分析データ・分析方法.....	10
3.1 分析対象作品.....	10
3.1.1 用いるコーパス.....	10
3.1.2 コーパスの前処理.....	14
3.2 特徴量.....	16
3.2.1 仮名の使用率.....	16
3.2.2 語彙の豊富さ.....	16
3.2.3 文の長さ.....	16
3.2.4 読点の打ち方.....	17
3.2.5 タグ付き形態素.....	17
3.2.6 形態素タグの n-gram (n=1, 2).....	18
3.2.7 文節パターン.....	18
3.3 分析方法.....	19
3.3.1 統計的検定.....	19

3.3.2	多変量データ解析法	20
3.3.3	教師あり機械学習法	21
第4章	宇野浩二の病気前後の文体変化に関する分析	22
4.1	仮名の使用率	22
4.2	語彙の豊富さ	24
4.3	文の長さ	25
4.4	読点の打ち方	27
4.4.1	読点の使用率	27
4.4.2	読点が打たれる場所	28
4.5	タグ付き形態素の使用率	35
4.6	形態素タグの n-gram	41
4.6.1	形態素タグの unigram	41
4.6.2	形態素タグの bigram	43
4.7	文節パターン	45
4.8	まとめ	48
第5章	文体変化の時期の分析	50
5.1	コーパスの整理	51
5.2	分析の方法	52
5.2.1	変数の選択	52
5.2.2	判別分析の結果評価	53
5.2.3	判別分析の結果の統合	53
5.3	対応分析の結果	54
5.3.1	読点が打たれる場所	54
5.3.2	タグ付き形態素の使用率	57
5.3.3	形態素タグの n-gram (n=1, 2)	59
5.3.4	文節パターン	62
5.3.5	まとめ	63
5.4	判別分析の結果	64
5.4.1	読点が打たれる場所	64
5.4.2	タグ付き形態素の使用率	68
5.4.3	形態素タグの n-gram (n=1, 2)	71
5.4.4	文節パターン	74
5.4.5	統合の結果	76
5.5	まとめ	77
第6章	宇野浩二の戦後作品の文体特徴に関する分析	78

6.1	仮名の使用率.....	78
6.2	語彙の豊富さ.....	81
6.3	文の長さ.....	83
6.4	読点の使用率.....	84
6.5	対応分析の結果.....	86
6.5.1	読点が打たれる場所.....	86
6.5.2	タグ付き形態素の使用率.....	91
6.5.3	形態素タグ n-gram (n=1, 2).....	96
6.5.4	文節パターン.....	101
6.5.5	まとめ.....	104
6.6	トピックモデルの分析結果.....	106
6.6.1	読点が打たれる場所.....	106
6.6.2	タグ付き形態素の使用率.....	113
6.6.3	形態素タグの n-gram (n=1, 2).....	119
6.6.4	文節パターン.....	125
6.7	まとめ.....	129
第7章	宇野浩二と同時代の作家との比較分析.....	130
7.1	仮名の使用率.....	130
7.2	語彙の豊富さ.....	132
7.3	文の長さ.....	133
7.4	読点の使用率.....	135
7.5	読点が打たれる場所.....	136
7.5.1	読点と読点前の一文字.....	136
7.5.2	読点と読点前の品詞.....	141
7.6	タグ付き形態素の使用率.....	145
7.6.1	対応分析.....	145
7.6.2	階層的クラスター分析.....	148
7.7	形態素タグの n-gram (n=1, 2).....	150
7.7.1	形態素タグの unigram.....	150
7.7.2	形態素タグの bigram.....	154
7.8	文節パターン.....	158
7.8.1	対応分析.....	158
7.8.2	階層的クラスター分析.....	160
7.9	まとめ.....	162
第8章	結論と課題.....	163

謝辭.....	165
参考文献.....	166
参考 URL.....	170
付録.....	171

第1章 研究対象と目的

本研究は、計量文体学の視点から宇野浩二という作家の文学作品の文体変化や文体変化の発生時期、宇野文学の位置づけについて分析したものである。第1章では、宇野浩二の生涯、精神病及び彼の文体変化に関する文学的評論や先行研究を紹介したうえで、本論文の目的と構成を説明する。

1.1 宇野浩二の生涯

宇野浩二（1891年7月26日～1961年9月21日）は、大正時代から昭和時代にかけて活躍した日本の代表的な小説家であり、“小説の鬼”とも称されている [U1]。1919年に「蔵の中」、「苦の世界」を発表し、饒舌な説話体の作風が好評を博し、新進作家として一躍文名を轟かせた。特に、名作と名高い「苦の世界」や「子を貸し屋」などで人生の哀感にユーモアを交えて描いたことが絶賛されている。宇野浩二がその長い創作期間の中で手がけた作品の数は多く、その内容も多岐にわたっている。小説、童話文学、文芸評伝や翻訳などの多様なスタイルで、様々な物語の世界が描かれている。代表作には、「子を貸し屋」、「枯木のある風景」、「思ひ川」などが挙げられる [U2]。また、『赤い鳥』に発表した「露の下の神様」や「アイヌ爺さんの話」は、宇野童話の代表作である [U3]。

しかし、1927年頃に宇野浩二はジフィリスによる進行麻痺を発症し、執筆活動を中断して、約6年にわたる療養生活を送った。1933年に「枯木のある風景」の発表によって文壇に復帰し、それに続く作家活動が新しく始まったが、文体が別人のように変化したことが評論家の間でしばしば議論を引き起こした。それ以降、「子の来歴」、「楽世家等」などの作品を書き、現実世界の厳しさをリアリスティックに描く作風を完成させた [U2]。1944年から1945年頃は第二次世界大戦の終結を背景に、妻の看病や配給品の受け取りや買出しなどに奔走したため、正式な小説を書けなかったが、1946年の「青春期」の発表を機会に執筆活動を再開し、人生の最期まで作品を書き続けた。戦後には、「思ひ川」、「うつりかはり」といった名作を数多く発表した。また、1940年に「奇妙な働き者」、1950年に「思ひ川」の発表によって、それぞれ菊池寛賞と第2回読売文学賞を受賞した。戦後、宇野浩二は文芸評論の分野で活躍し、芥川賞選考委員としても力を注いだ。また、晩年では、広津和郎とともに松川事件被告の救援活動に参加し、「世にも不思議な物語」を書いた [U2]。1961年に、肺結核で大量に咯血し、自室で没した。

1.2 ジフィリスによる精神病

1927年（昭和2年）に大正文壇に大きな衝撃を与えた事件として、宇野浩二の発狂、芥川龍之介の自殺、葛西善藏の死が挙げられる。この3つの事件は、大正から昭和への移り変わる時期に起こったため、大正文学の終わりと言われている。宇野浩二の精神病は、彼の生涯において大きな出来事であり、その後の創作活動に大きな影響を与えたことで知られている。1927年の6月頃から、宇野浩二は異常な言動が目立つようになったため、執筆活動を中断し、

広津和郎、芥川龍之介、永瀬義郎らの配慮で王子の小峰病院に入院して治療を始めた [U4]。それ以降、病気の繰り返しによって6年間にわたる療養生活を送った。

宇野浩二の精神病に言及する文学的評論は多いが、その精神病については様々な原因が取り上げられている。例えば、梅毒説(永瀬, 1963; 梶谷, 1971)、創作の行き詰まり説(上林, 1963)、プロレタリア文学台頭説がある(川崎, 1963)。プロレタリア文学台頭説とは、1920年代から1930年代前半にかけて日本でプロレタリア文学が流行したため、宇野浩二を含む既成作家に対する原稿の依頼がなくなり、宇野浩二が数年間にわたる極度の神経衰弱状態に陥ったという説である。入院する当時、宇野浩二に付き添っていた広津和郎は、自伝的随想の『広津和郎 作家の自伝 65』の中で次のように記している。

「小峰病院に最初入院した時には、その点がよく解らなかったが、二度目の入院の時、脊髄液をとって見て、やはりジフィリスであったことが解った」。

つまり、宇野浩二の精神病は進行麻痺 (general paralysis) である。1913年に、野口英世は、進行麻痺患者の脳病理組織から梅毒スピロヘータを確認し、進行性麻痺が梅毒の進行した形であることを証明し、生理疾患と精神疾患の同質性を示した。1917年に、ウィーン大学のユリウス・ワグナー・ヤウレグは、ジフィリスによる進行麻痺に効果があるマラリア療法を確立した。宇野浩二は、このマラリア療法を受け、ほぼ完治した状態になったそうである(広津, 1998)。

1.3 病気後の性格と文体の変化

1927年の精神病は宇野浩二に大きな影響を与え、文壇に復帰するまで約6年の歳月を要した。しかし、その後、宇野浩二の外観や性格と共に、作品にも変化が見られた。

入院する前の宇野浩二は、行動が一時期常軌を逸したことがある。その異常な行動とその後の入院に関しては、広津和郎の「梅雨近き頃」、「同時代の作家たち」、芥川龍之介の「或阿保の一生」などのさまざまな文学作品で言及されている。入院する前の宇野浩二は、大量の睡眠薬を摂取し、精神状態が不安定になり、抑制がとれて活動性が亢まり、多弁、多動、多食で、乱買癖や発明妄想といった病状が見られたと言われている(梶谷, 1971)。例えば、1927年に静養のため母や村上八重、永瀬義郎等に伴われて箱根に行く途中で、その頃よく「はらがへった」を口にした宇野浩二は、小田原の料理屋で突然薔薇の花を食べたことがある(永瀬, 1963)。永瀬は以下のように述べている。

「(前略) するとその座敷に宇野君が、床の間に生けてあった薔薇の花びらを箸取り取って口いっぱい、ほおぼっている。その餓鬼の姿を目のあたり見て、啞然として僕は其処へ立ちすくんでしまった。」

さらに、ある時、宇野浩二は街路に家族を呼び集め、泣きながら「これが、俺の家だあー」

と1時間近くも叫び続けたこともあった(梶谷, 1971; 広津, 1998)。この精神病という生の危機を乗り越えた後、かつての陽気で、才気渾身の宇野浩二は、すっかり陰気で、無口な人間になったそうである(谷崎, 1963)。

また、言語蹉跎は進行性麻痺の代表的な症状の1つとされ、昭和2年の精神病が宇野浩二の作風にも変化をもたらしたとも言われている。約6年間にわたる休養の後、1933年に宇野浩二は昭和8年新年号の『改造』に「枯木のある風景」という作品を発表し、見事に文壇に復帰し、その後も30数年活躍し続けた。それから、「枯野の夢」、「子を来歴」、「終の栖」、「夢の通ひ路」など、次々に傑作を生む時期がつついたが、病後の第1作の「枯木のある風景」は、宇野浩二の創作時期を「病前」と「病後」に分ける画期的な作品であるとされ、彼の作風ががらりと一変し、別人のようになった(上林, 1963; 山本, 1967; 増田, 1998)。一方、宇野浩二の創作は、「軍港行進曲」、「続軍港行進曲」を書き上げた1927年を境として、作家的断絶と飛躍を遂げ、「枯木のある風景」の以降の作品が断絶や飛躍というより醇化したといった方がふさわしいというような見方もある(平野, 1963)。病後の作風の変化は、1927年(昭和2年)の精神病のためであると考えるのが、文壇の通説になっているようである(梶谷, 1971)。福島(1978)は進行麻痺による精神能力の低下・狭窄が、宇野浩二の特異な創作活動の原因になったと主張している。宇野浩二の作風の変化は、文章の叙述や物語の構成、登場する人物に対する描写、さらに、作品のイメージに関わる文の饒舌さや流暢さ、ユーモア、語彙量、仮名および句読点の使用などの様々な側面で現れたと言われている。例えば、瀧井(1963)によると、宇野浩二が復帰した後に発表した「枯木のある風景」と「枯野の夢」の2作品は、きつい筆で書かれ、初期の作品とまるで異なり、鋭い立体感と陰翳との、根の深いものである(瀧井, 1963)。また、梶谷(1971)は、宇野浩二の病前の文体は華やかで、饒舌な説話体であり、病後になると枯淡な風格を持つようになり、厳しい現実凝視の無駄のない文体に変わっていたと評している。さらに、表現の上から見て、彼の以前の作品に見られるユーモラスや流暢さは、病後の作品においてはある程度影を潜めた(広津, 1963; 辻野, 1983)。病後の作品における語彙量と仮名の使用率に関しては、進行麻痺の痴呆により語彙が減少し、さらに、仮名の増加に一定の影響を与えた可能性が高いと言われているが、1937年に発表された「夢の通ひ路」などの病後戦前の作品を見る限りでは、決してそうではないと梶谷(1971)は指摘している。このような作風の変化は、脳の病気によって言語中枢が侵害され、痴呆と情意鈍麻が残り、社会関心が狭窄した宇野浩二の世界の必然な投影であると梶谷(1971)は主張している。

1.4 戦後の創作

宇野浩二が作家として活躍していた時期は、1919年(大正8年)に「蔵の中」を発表した時から1961年(昭和36年)に他界するまでの40数年間である。そのうち、1927年精神病を患ってから文壇に復帰するまでの6年は、彼の文学的な空白期間になっている。宇野文学の作風の変遷についても、病前、病後の2つの時期にわけて議論する研究がほとんどである。しかし、この精神病による執筆の中断だけではなく、第2次世界大戦が終結する前後の不安

定な社会状況や妻の看病などのため、宇野浩二は 1943 年 3 月に「水すまし」を発表した後に、再び執筆活動を中断した。再起したのは「青春期」という作品を発表した 1946 年である。

執筆の空白期間 1：1927 年～1933 年

執筆の空白期間 2：1944 年～1946 年

2 回目の中断は 1 回目より短い、この空白期間も宇野浩二の文学創作の転機になったという議論がしばしば取り上げられる。戦後では、「青春期」という作品から再び立ち上がり、「思ひ草」、「思ひ川」などの長編、「うつりかはり」、「富士見高原」といった中短編が矢継早に書かれたが、戦後から晩年にかけての作品では注釈が施された個所が多く、戦前（病前と病後）の作品よりも句読点の使用率が高くなり、特異のリズムが生み出されたと言われている（上林, 1963; 梶谷, 1971; 山本, 1963）。また、これらの文章では仮名が多く、文体が戦前のものに比べて大きく変わった（瀧井, 1963）。

1.5 研究目的

宇野浩二は 40 数年間の文学生涯を通じて、社会的な関心を断ち切り、生活の一切を文学作品の創作に投入していた。彼は私小説家として華々しく文壇にデビューした後、多様な変貌をとげ、賛否両論の渦巻く中で執筆活動を続け、数多くの名作を書き上げたが、いまだにその全体像が見えない謎の作家である。1927 年の精神病、第 2 次世界大戦と妻の死去は宇野浩二に大きな影響を与えたとされている。1933 年以降に発表された作品の印象は異なるものの、休養の 6 年間は宇野浩二の作風の唯一の決定的な分岐点とは言えず、2 回目の執筆の中断も文体変化の契機になっているというような異なった意見も存在する。

だが、宇野文学に関する研究の大半は、「苦の世界」や「思ひ川」などの重要作、または、文体が変化したと言われている病気前後の作品に重きが置かれている。また、ほとんどの作品論では、国文学などの人文学の方法により、個別作品における文法構造などの記述的・言語的特徴がいかにその作品文学的効果を支えているかを分析している。水上勉氏の『宇野浩二伝』と渋川驍氏の『宇野浩二論』は、宇野浩二の生涯の出来事や文学創作の概観を整理し、宇野文学の研究の重要な手掛かりを提示した労作である。しかし、これらの研究は史的資料に基づいたものではあるが、専門家の知見や経験など主観的感覚に依拠するところが極めて大きい。

そこで、本論文では、伝統的な文芸評論を起点とし、宇野浩二の文学作品を計量文体学の視点から、複雑な経歴を持つ宇野浩二の文体特徴の変遷を分析することを目的とする。具体的には、その創作の世界を解く鍵となる 2 回の執筆活動の中断をめぐる文体の変化に焦点を当てる。さらに、宇野文学の当時の文壇における位置づけを、同時代の作家と比較することによって明らかにすることを試みる。

1.6 本論文の構成

本論文は全8章で構成されている。

第1章 研究対象と目的

第2章 計量文体学

第3章 分析対象作品・分析データ・分析方法

第4章 宇野浩二の病気前後の文体変化に関する分析

第5章 文体変化の発生時期の分析

第6章 宇野浩二の戦後作品の文体特徴に関する分析

第7章 宇野浩二と同時代の作家との比較分析

第8章 結論と課題

第1章では、まず、宇野浩二の生涯を紹介し、昭和2年（1927年）の精神病、第2次世界大戦および妻の死去が宇野浩二に与える影響に関する文芸評論や先行研究を手掛かりにし、文体変化のいくつかの説または変化問題が生じる背景を整理することによって、新たな宇野文学に関する研究問題を提起する。第2章では、計量文体学の分野における先行研究を紹介し、第3章では、本研究で用いるコーパス、特徴データおよび分析方法を説明する。第4章、第5章、第6章と第7章では4つの問題についてそれぞれ分析し、さらに、分析によって得られた結果に対して詳細な検討を行う。第8章では、第4章から第7章までの議論を振り返り、その達成点および残された課題を整理する。

第2章 計量文体学

本章では、以降の分析で必要となる計量文体論の領域における従来の知見や学説をまとめる。

2.1 文体と計量文体学

文学作品を理解するには、様々なアプローチが考えられる。作品固有のモチーフや表現技法、または、それによって生まれた各作品特有の特徴を探る方法がある一方、作品の創作過程を辿り、作家が活躍していた時代の軌跡といった創作背景を通して作品を理解する方法も存在する。このような作品論または作家論の研究においては、「style」と呼ばれる研究対象の独特な特徴を見つけ出し、作品または作家を特徴づけることを目的とするものが多い。日本語では、「style」は「文体」と訳されることがほとんどである。『大辞林 第三版』では、「文体」を「① 文章の形式・様式 ② 語句・語法・修辞などにみられる、その作者に特有な文章表現」というように説明している。日本の国語学者の中村明（2007: 365-366）は「文体」について以下のように述べている。

「文章の表現上の性格を他と対比的にとらえた特殊性。文体を類型面でとらえるか個性面でとらえるかによって大きく二分され、現実に次のように多様な意味で用いられている。(1) 文字表記の違い (2) 使用語彙の違い (3) 語法の違い (4) 文末表現の違い (5) 文章の種類の違い (6) 文章の用途の違い (7) ジャンルの違い (8) 調子の違い (9) 修辞の違い (10) 文章の性格の違い (11) 時代の違い (12) 使用言語の違い (13) 表現主体の属性の違い (14) 文学史上の流派の違い (15) 作家ごとの文章や表現の違い (16) 執筆時期の違い (17) 作品ごとの文章や表現の特徴の違い。」

本論文では、このような伝統を踏襲して、「文体」と呼んで研究を進めることにする。

しかし、文体論の分野においても文学的分析や語学的な分析など様々なアプローチがある。さらに、近年では、テキストの特徴を数量化することによって文体を分析する計量文体学が発展してきた。哲学者の梅原（1985: 334）は、テキストの統計的分析の可能性について論じた。

「文体は思想の表現である。mなる文体をAの人が使うことは、その人間の内的思想がmなる文体によって表されることを意味している。したがって、文体を統計的手法によって研究することにより、その文章mの著者、およびそのできた年代をほぼ決定することが出来る。」

伝統的な文学作品の研究では、作家の全作品を網羅的に、または、多数の作家の作品を並列的に分析することは困難であった。計量文体学の分野で発展を遂げてきた計量的手法に基

づき、大規模のテキストを統一的に解析し、文章を構成する要素を構造化し、文字や記号、語彙の使用傾向、さらに、構文要素に含まれる情報などを客観的に分析することができるようになった。

2.2 日本語の文体の先行研究

テキストを計量的に分析することは、作品の著者の識別や文献の真偽判定、執筆の年の推定、テキストの分類、文体特徴の比較といった問題の解明に応用されている。代表的先行研究として、波多野完治氏、安本美典氏、大野晋氏、樺島忠夫氏、水谷静夫氏らによる研究が挙げられる。そのうち、波多野（1935; 1950）は、文章心理学を開拓し、文の長さや色彩語、比喩表現、句読点、品詞、修飾語句などの文章の構造的特徴を定量化した。そして、文章の特徴と作家の性格との関連、さらに、文章が読者の評価に及ぼす心理的メカニズムの解明し、文体研究に大きな影響をもたらした。この計量的研究を推進したのが安本美典である。安本（1958）は、文の長さや、和歌、直喩、心理描写、名詞、助詞、助動詞の出現頻度といった12項目について調べ、紫式部が『宇治十帖』の作者である可能性が低いと結論付けた。また、安本（1959; 1981）は、100名の現代文学作家の文章を対象とし、ランダムに抽出したサンプルテキストにおける直喩、声喩、会話文、句読点、漢字などの15項目の特徴データを調査し、因子分析で文章を特徴づける因子を抽出し、それに基づいて作家の分類を試みた。さらに、日本語の品詞の構成率を取り上げた研究として、「大野の法則」と「樺島の法則」と称される2つの法則が代表的である。大野（1956）では、『万葉集』、『枕草子』、『源氏物語』など古典文学作品を対象とし、異なり語数のレベルにおいて、名詞が減少するにつれて、動詞、形容詞および形容動詞の比率が増加することを明らかにした。これは「大野の法則」と称されるが、水谷（1965; 1981）によって定式化された。樺島（1954; 1955; 1963）では、異なるジャンルの現代日本語文章における品詞の構成率について分析し、名詞を基準とする場合、形容詞類、接続詞類、動詞の割合の理論値が求められる。その法則性は「樺島法則」として知られている。なお、「樺島法則」は延べ語数をベースとしている。

これらの先行研究の以外にも、計量文体学の視点から行われた多くの研究が挙げられる。また、テキストにおける記号、文字、単語、品詞、文節などの要素を構造化し、計量分析に有効な特徴量が多数提案されている。

2.3 特徴量

2.3.1 記号

テキストにおける句読点などの記号の使用に書き手の癖が潜んでいることが考えられる。特に、読点の配置に関しては、基本的なルールがなく、著者は自分の好みに従って読点を自由に打つことができる。それゆえに、記号の使用状況が著者識別を含む書き手の特徴を分析する分野で重要な役割を果たしている（Chaski, 2001; O'Donnell, 1966; Jin and Murakami, 1993; 金・樺島・村上, 1993; 金, 1994; 金, 1996）。また、長い文章の流暢さを維持するために読点を避けたり、リズム感を生成させるには読点を多用したりすることもできるため、文学作品

の特徴分析においても多く用いられている（尾城・金, 2017）。

2.3.2 文字

単語表記レベルの特徴量である文字の *n*-gram は、多くの研究で用いられている。*n*-gram とは、文書や文字列などにおける任意の *n* 個の言語単位（文字や形態素、品詞など）が連続して生じたものである。文字の *n*-gram や後述する品詞の *n*-gram、タグの *n*-gram などが提案されている。英語のテキストでは、文字の *n*-gram ($n=2, 3, 4, 5$) は群数の少ない著者識別問題で有効性を示したが、*n* が比較的大きい文字の *n*-gram は、群数が多い場合やトピックによってテキストを分類するのに有効であることが確認された（Grieve, 2007; Keselj *et al.*, 2003; Clement and Sharp, 2003）。日本語でも、文字の *bigram* の有効性が確認されている（松浦・金田, 2000）。さらに、記号の情報も含めた文字・記号の *bigram* は多く用いられている（金, 2014; 孫・金, 2018）。

2.3.3 語彙

語彙レベルの文体特徴量として、語彙の豊富さ、単語の使用頻度が多く用いられている。語彙の豊富さに関して、文章の中に異なる単語が多く用いられると、語彙が豊富であり、表現が多様であると考えられる。語彙の豊富さを表す指標として最もよく知られているのは、延べ語数における異なり語数の割合（Type-Token Ratio, 以下、*TTR*）である（Templin, 1957）。*TTR*を改良した指標として*R*と*CTTR*も挙げられる（Guiraud, 1954; Carroll, 1967）。さらに、語彙が用いられた回数を考慮に入れたユールの*K*特性値や*S*など多くの指標が提案されてきた（Yule, 1944; Sichel, 1975）。これらの指標はある程度データの構造やサンプルサイズ、文の長さなどに影響されるが、多くの研究では、*K*特性値の有効性が認められている（Tweedie and Baayen, 1998; Kimura and Tanaka, 2011; Zheng and Jin, 2018）。著者識別やテキストの分類などの問題では、語彙の豊富さはよい指標であると言えないが、文体特徴の比較や認知症など脳の病を患う人の文章の分析には多く用いられている（Grieve, 2007; Lancashire and Hirst, 2009; Le *et al.*, 2011）。また、単語の使用頻度は文体の特徴量として用いられることも多い。特に、頻出単語の分布や内容を除いた助詞、助動詞といった個別の機能語の出現頻度に基づいた著者識別の研究が多く見られる（Argamon, Saric and Stein, 2003; 金, 1997）。

2.3.4 品詞

また、より有効な書き手の特徴を抽出するために、品詞情報に基づく特徴量が提案されている。特に、著者識別および文体分析の研究においては、品詞情報に基づいた特徴量の有効性は古くから知られてきた（安本, 1959; 1981; 大野, 1956; 樺島, 1954; 1955; 1963）。金 (2004) は、形態素解析済みの品詞タグを単位とした *n*-gram の分布を用い、文章の書き手の識別を行い、その有効性を示した。英語のテキストにおける著者識別にも品詞の *bigram* が有効であることが検証された（木村, 2017）。また、記号を含めた形態素タグの *bigram* は、異なる作者によって書かれた日本語のテキストを高い精度で分類することができる（金, 2014; Uesaka and

Murakami, 2015; 孫・金, 2018)。一部分の品詞の使用率や接続関係を用いて著者の識別を行う研究も見られる (村上・今西, 1999; 金, 1997; 2002; 2009; 土山・村上, 2012; 尾城, 2016)。

2.3.5 構文要素

文字や記号、語彙、品詞といった情報以外に、構文要素に着目した著者識別や文体分析も見られる。金 (2013) は日本語の構文分析の基本単位となる文節パターンをモデル化し、書き手を識別する特徴量として提案した。文節のパターンは日本語テキスト (孫・金, 2018) だけではなく、韓国語テキストにも有効であることが実証された (Lee *et al.*, 2017)。また、文の構文構造に着目し、木カーネルや情報量木カーネルの値を手掛かりにして文の構文上の特徴と類似性を示す研究もある (金川・岡留, 2017)。

2.4 計量的分析方法

計量的分析においては、様々な分析方法がある。平均や分散、標準偏差といったデータの基本的な傾向と性質を把握する記述統計やサンプルデータをもとに母集団の性質を推測する推測統計の分析方法が古くから使用されてきた。また、ビッグデータ時代と言われる現在では、高次元データを効率的に処理できる多変量解析法と機械学習法が多く用いられるようになった。

2.4.1 多変量データ解析法

多変量解析法とは、複数の変数からなる多変量データを統計的に分析する手法の総称である。主成分分析、対応分析、因子分析、クラスター分析、多次元尺度法などが代表的な多変量解析法として挙げられる。これらの多変量解析法では、データに対する事前学習がないことや情報の損失によって、分析がうまくできなかつたり、元のデータを十分説明できなかつたりすることがしばしば指摘される。そこで、教師あり機械学習法が考案され、データの分析に応用されてきた。

2.4.2 教師あり機械学習法

教師あり機械学習法は、正解のラベルが付けられている学習データに基づいて事前学習を行い、予測モデルを作成することが大きな特徴である。教師あり機械学習では、多数の分類アルゴリズム (分類器) が提案されている。金・村上 (2007) は、ランダム・フォレスト (RF)、サポート・ベクター・マシン (SVM)、エイダブースト (ADA) などを用いて書き手の判別を行い、RF の精度が優れていることを報告した。Fernández-Delgado *et al.* (2014) は、分類に用いられている 17 ファミリーの合計 179 種類の分類器の精度を比較し、RF、SVM などの判別率が優れていることを示した。また、分類器とデータの適応性の問題を解決するために、金 (2014) は、複数の分類器を用いる統合的判別方法を提案した。

第3章 分析対象作品・分析データ・分析方法

本章では、以降の計量的文体分析で必要となるテキストや解析用ソフトウェア、特徴データの抽出及び分析手法を紹介する。

3.1 分析対象作品

コーパスは、利用目的、テキスト収集、情報付与などの異なる視点から、広義的または狭義的に捉えることができる。梅咲 (2005: 22) はコーパスの定義について、次のように述べている。「コーパスとは、言語分析のために、分析対象となる言語またはさまざまな言語変種を代表するように集計され、コンピュータ処理可能な状態にされた実際に話されたり書かれたりしたテキストの集合体」。また、テキスト収集の点から、ある作家の文体研究のためにその作家の文学作品をすべてまたは大部分を集めたものは、コーパスと呼ぶこともできる。計量的文体分析を行うには、分析の対象となる文章 (テキスト) を電子化する必要がある。本研究では、電子化したテキストを「コーパス」と呼ぶ。

コンピュータ技術の発展に伴い、大規模コーパスが作成され、インターネット上で公開されるようになった。現在では、最も入手しやすい日本語文学作品のコーパスとして、「青空文庫」が挙げられる。青空文庫では、著者の死後 50 年を経て日本国内で著作権が消滅した作品や著作権者が公開を許可した作品を文字データのみ電子化して公開している。しかし、宇野浩二の作品は著作権が切れたが、いまだに電子版のテキストを入手することができない。本研究で用いる宇野浩二の作品は、中央公論社によって出版された『宇野浩二全集』に基づいて手作業で電子化を行ったものである。なお、比較分析用の他の作家の作品は、基本的に青空文庫から収集した。作品数が所定の数に満たない場合、人手によるデジタルデータ化作業を行った。

3.1.1 用いるコーパス

本論文では、宇野浩二の長期間にわたる創作活動における文体の変化を分析するために、彼の病前、病後および戦後の 3 つの時期に発表された小説を分析の対象とする。宇野浩二が精神病にかかる前の十数年の間で、全集に載っている小説は 62 篇あり、全体の約三分の二を占めている。1933 年に文壇に復帰してからの 10 年間では 26 篇の小説しか創作できず、非常に遅筆な作家に転じた。戦後の 16 年間では、最後の一編の未完成作品を含め、合計 14 編の作品が発表された。

本研究で作成した宇野浩二のコーパスには、表 3.1～表 3.3 に示している 3 つのサブコーパスが含まれる。全集に収録されている病後 (1933 年～1943 年) と戦後 (1946 年～1961 年) の作品をすべて扱い、それに基づいて作品数と文字数を考慮し、病前の作品から発表時期が病気の期間に近い 28 編 (1921 年～1927 年) を選出した。病前、病後および戦後の作品はそれぞれ 28 編、25 編、14 編である。なお、各文章の文字数のバランスを取るため、病後の 5 つの長編小説 (「人間往来」、「器用貧乏」、「木と金の間」、「善き鬼・悪き鬼」、「人間同志」)

は冒頭の一部を用いることにした。また、他の作品に比べて、「閑人閑話」（599 文字）は極端に短いため、分析から省いた。「閑人閑話」を除くと、比較的短い作品は 3573 文字の「昔がたり」と 2522 文字の「人間同志」である。これ以外は全て 5000 字以上になる。また、病前の作品に関しては、1927 年 2 月に発表された「軍港行進曲」という作品は前編と後編に分かれており、後編は「続軍港行進曲」という名前で前編より約 2 ヶ月遅れて発表されたため、それぞれ別の作品として扱う。また、宇野浩二の各作品の延べ語数、異なり語数などの情報を付録 3.1～3.3 に示す。

表 3.1 宇野浩二の作品のリスト（病前）

番号	病前作品	発表年	文字数	発表誌
01	歳月の川	1921	7,952	国粹
02	夢見る部屋	1922	35,368	中央公論
03	子を貸し屋	1923	31,812	太陽
04	或る春の話	1923	10,918	未詳
05	ちゃんぽん廻り	1923	11,324	女性改造
06	従兄弟の公吉	1923	15,411	改造
07	俳優	1923	11,593	局外
08	心つくし	1923	27,522	中央公論
09	東館	1923	7,541	新小説
10	昔がたり	1924	3,573	改造
11	古風な人情家	1924	11,808	新小説
12	晴れたり君よ	1924	9,972	新潮
13	鼻提灯	1924	11,635	苦楽
14	浮世の窓	1925	12,521	苦楽
15	思ひ出の記	1925	17,699	改造
16	人癲癩	1925	29,180	中央公論
17	千万老人	1925	10,595	新潮
18	如露	1925	8,475	サンデー毎日
19	人に問はれる	1925	33,586	中央公論
20	十軒路地	1925	29,179	中央公論
21	従兄弟同志	1925	19,136	中央公論
22	足りない人	1926	26,036	中央公論
23	高天ヶ原	1926	41,891	改造
24	「木から下りて来い」	1926	16,283	中央公論
25	軍港行進曲	1927	26,879	中央公論
26	日曜日	1927	5,666	新潮
27	続軍港行進曲	1927	16,305	中央公論
28	恋の軀	1927	14,945	改造

表 3.2 宇野浩二の作品のリスト (病後)

番号	病後作品	発表年	文字数	発表誌
01	枯木のある風景	1933	13,168	改造
02	枯野の夢	1933	41,345	中央公論
03	子の来歴	1933	16,992	経済往来
04	湯河原三界	1933	21,128	文藝春秋
05	人さまさま	1933	16,633	改造
06	線香花火	1933	11,203	週刊朝日
07	女人不信	1934	26,058	改造
08	人間往来	1934	18,423	中央公論
09	文学の鬼	1934	15,766	文藝春秋
10	夢の跡	1935	11,129	中央公論
11	旅路の芭蕉	1935	21,858	浄土
12	終の栖	1935	5,247	中央公論
13	風変りの一族	1936	15,321	中央公論
14	夢の通ひ路	1937	29,941	中央公論
15	鬼子と好敵手	1938	25,190	中央公論
16	母の形見の貯金箱	1938	9,155	財政
17	楽世家等	1938	30,887	改造
18	器用貧乏	1938	30,428	文藝春秋
19	木と金の間	1939	23,070	文藝春秋
20	善き鬼・悪き鬼	1939-1940	28,325	改造
21	人間同志	1940	30,537	文藝春秋
22	女人往来	1940	31,655	文学界・新潮・日本評論
23	二つの道	1941	14,491	文藝春秋
24	身の秋	1941	16,276	中央公論
25	水すまし	1943	12,697	文藝

表 3.3 宇野浩二の作品のリスト (戦後)

番号	病後作品	発表年	文字数	発表誌
01	青春期	1946	67,286	新生
02	思ひ草	1946	111,460	展望
03	西片町の家	1948	10,598	文潮
04	思ひ川	1948	80,457	人間
05	富士見高原	1949	18,113	展望
06	秋の心	1949	18,105	文藝春秋
07	うつりかはり	1949	40,252	風雪
08	自分一人	1950	92,895	人間
09	相思草	1950	26,278	中央公論
10	大阪人間	1951	36,153	文藝春秋
11	寂しがり屋	1952	29,431	文藝春秋
12	友垣	1953	68,890	新潮
13	自分勝手屋	1957	21,256	別冊文藝春秋
14	人間同志	1961	2,522	中央公論

宇野浩二の文壇における位置づけを検討するために、大正・昭和文壇を代表する文学者 19 人を取り上げ、比較分析を行った。各作家の作品をそれぞれ 15 編選び、コーパスを作成した。比較対象として挙げられたのは、表 3.4 に示している宇野浩二とほぼ同時期に活躍していた岡本綺堂、島崎藤村、徳田秋声、泉鏡花、永井荷風、正宗白鳥、菊池寛、室生犀星、江戸川乱歩、海野十三、横光利一、井伏鱒二、川端康成、堀辰雄、坂口安吾、中島敦、太宰治、織田作之助、三島由紀夫である。各作家の各作品の詳細の情報を付録 3.4～3.22 に示す。

表 3.4 比較分析に用いる作家のリスト

番号	作家	生没年	番号	作家	生没年
1	岡本綺堂	1872-1939	11	横光利一	1898-1947
2	島崎藤村	1872-1943	12	井伏鱒二	1898-1993
3	徳田秋声	1872-1943	13	川端康成	1899-1972
4	泉鏡花	1873-1939	14	堀辰雄	1904-1953
5	永井荷風	1879-1959	15	坂口安吾	1906-1955
6	正宗白鳥	1879-1962	16	中島敦	1909-1942
7	菊池寛	1888-1948	17	太宰治	1909-1948
8	室生犀星	1889-1962	18	織田作之助	1913-1947
9	江戸川乱歩	1894-1965	19	三島由紀夫	1925-1970
10	海野十三	1897-1949			

3.1.2 コーパスの前処理

日本語のテキストを処理する場合、スペースによって語を区切る他の言語と違うため、テキストデータを抽出する前に、必要に応じてテキストに対して分かち書き処理などの前処理を行った。日本語の文章に関する処理では、品詞や文法的な属性を特定するために、テキストを形態素に区切り、属性を表すタグを付与する形態素解析を行ったり、文を構成する文節の使用状況や係り受け関係を考察するために、構文解析をしたりすることが一般的である。形態素は、意味を有する最小の言語単位である（『大辞林 第三版』）。文節は、文を実際の言語として不自然でない程度に区切ったときに得られる最小の単位である（『大辞林 第三版』）。本研究では、以下のようなステップを踏んでコーパスに対して処理を行う。

- (1) クリーニング
ルビの削除、旧字・旧仮名を新字・新仮名への変換、会話文の削除
- (2) 形態素解析によってタグ情報を付与する
- (3) 構文解析によって文節を切り分ける
- (4) MTMineR で特徴データを抽出する
- (5) 統計解析ツール R を用いて分析を行う

ステップ (1) では、対象テキストに対してクリーニングを行う。具体的には、ルビの削除、旧字・旧仮名を新字・新仮名への変換作業を実施する。さらに、小説のテキストは一般的に記述的な部分（地の文）と会話の部分（会話文）で構成されており、日本語の文章では、会話文と記述文のスタイルは大きく異なる。例えば、小説における会話文や引用文などでは敬体と常体が混在することが多く見られる。したがって、本研究では、宇野の文体の変化の分析に影響を与えることを防ぐために、会話文を削除して地の文のみを用いることにする。

ステップ (2) とステップ (3) では、各テキストに対してそれぞれ形態素解析と構文解析を行う。解析器はフリーソフトとして多数公開されており、形態素解析器の JUMAN、茶筌、MeCab、構文解析器の KNP や CaboCha などが知られている。本論文の形態素解析と構文解析では、それぞれ MeCab と CaboCha を用いた。平テキストを MeCab、CaboCha で解析した例をそれぞれ表 3.5 と表 3.6 に示す。

例文「宇野浩二の文体を分析する。」を形態素解析器 MeCab(ipadic)で解析し、単語に付与される素性情報を CSV 形式で出力した結果を表 3.5 で示す。単語の品詞、活用、読み、発音などがコマで区切られて表示される。一列目はテキスト本文における表記（表層文字）、2列目は品詞、品詞細分類、活用型、活用形、基本形、読み、発音などに関する情報である。

「EOS」は「End Of Sentence」の略であり、文の終わりを表す。アスタリスク (*) は、その情報が辞書に含まれていないことを表す。上記の例では、「宇野」の属性は、「名詞」、「固有名詞」、「人名」になっている。本論文では、このような「名詞」を第一層、「固有名詞」を第二層、「人名」を第三層と呼ぶことにする。

表 3.5 MeCab による形態素解析の結果

表層文字	組成情報
宇野	名詞, 固有名詞, 人名, 姓, *, *, 宇野, ウノ, ウノ
浩二	名詞, 固有名詞, 人名, 名, *, *, 浩二, コウジ, コージ
の	助詞, 連体化, *, *, *, *, の, ノ, ノ
文体	名詞, 一般, *, *, *, *, 文体, ブンタイ, ブンタイ
を	助詞, 格助詞, 一般, *, *, *, を, ヲ, ヲ
分析	名詞, サ変接続, *, *, *, *, 分析, ブンセキ, ブンセキ
する	動詞, 自立, *, *, サ変・スル, 基本形, する, スル, スル
。	記号, 句点, *, *, *, *, 。, 。, 。, 。
EOS	

表 3.6 CaboCha による構文解析の結果

* 0 1D 1/2 1.529833	
宇野	名詞, 固有名詞, 人名, 姓, *, *, 宇野, ウノ, ウノ
浩二	名詞, 固有名詞, 人名, 名, *, *, 浩二, コウジ, コージ
の	助詞, 連体化, *, *, *, *, の, ノ, ノ
* 1 2D 0/1 1.529833	
文体	名詞, 一般, *, *, *, *, 文体, ブンタイ, ブンタイ
を	助詞, 格助詞, 一般, *, *, *, を, ヲ, ヲ
* 2 -1D 1/1 0.000000	
分析	名詞, サ変接続, *, *, *, *, 分析, ブンセキ, ブンセキ
する	動詞, 自立, *, *, サ変・スル, 基本形, する, スル, スル
。	記号, 句点, *, *, *, *, 。, 。, 。, 。
EOS	

表 3.6 に CaboCha による構文解析の結果を示す。例文「宇野浩二の文体を分析する。」から 3 つの文節が得られ、それぞれ「宇野浩二の」、「文体を」、「分析する。」である。構文解析では、形態素解析済みデータに対して文節の区切り情報が付与される。具体的には、アスタリスクで始まる文節の開始位置を意味する行が追加され、文節番号（文節に割り当てられたインデクス）、係り先の文節番号（係り受け関係にある文節の番号）、係り受けの種類などの情報が記録される。例えば、「*0 1D 1/2 1.529833」において、先頭の数字は文節の通し番号を表し、文頭であるため「0」になる。「1D」の数字は係り先の文節番号であり、通し番号 1 の文節「文体を」にかかっていることを意味する。文末の文節は係先がないため、「-1」と出力される。アルファベットは係り受けの種類を表している。構文解析では、係り受け関係だけでなく、並列関係をも抽出できる。通常、解析で得られた係り受け関係、並列、同格、部分並列はそれぞれ D、P、A、I として出力される。また、「1/2」は文節の主辞と機能語の位置情報を示している。ここでは、文節中の 1 番目の形態素が主辞（文節内で最も機能を果たす語）、2 番目の形態素が機能語であることを意味する。最後の「1.529833」は、係りやすさの度合いを表す係り受け関係のスコアを示している。

3.2 特徴量

分析においては、宇野浩二に関する先行研究や文学評論を踏まえ、作品から仮名の使用率、語彙の豊富さ、読点の打ち方、タグ付き形態素の使用率、形態素タグの n -gram ($n=1, 2$)、文節パターンの特徴量を抽出した。各特徴量の詳細を以下に示す。なお、文章の長さは統一されていないため、集計した度数データを相対頻度に変換して分析に用いた。

3.2.1 仮名の使用率

現代の日本語書記体系は、漢字、仮名（平仮名と片仮名）、ローマ字（欧文表記）、アラビア数字の 4 種類の文字を組み合わせたものであるため、仮名の使用率に関しては、各テキストでの仮名（平仮名と片仮名）の総数を総文字数で割ることによって計算する。式は下記のようにになっている。

$$\text{仮名の使用率} = \frac{\text{平仮名} + \text{片仮名}}{\text{漢字} + \text{平仮名} + \text{片仮名} + \text{ローマ字} + \text{数字}} \quad (3.1)$$

3.2.2 語彙の豊富さ

延べ語数と異なり語数が語彙の豊富さの指標を計算するベースである。延べ語数 (token) はテキストに含まれるすべての語の出現件数を延べで数えた語数である。異なり語数 (type) は重複を省いた語種数のことである。つまり、同一語の反復出現はすべてまとめて 1 語として数える。本研究で取り上げる語彙の豊富さの指標はユールの K 特性値である。ユールの K 特性値は 1944 年に統計学者の Yule によって提案された (Yule, 1944)。文章の延べ語数を N 、異なり語数を M とし、文章中に i 回出現する単語数を $V(i, N)$ とすると、 K 特性値は次のように定義されている。 K 特性値の値が小さければ小さいほど、多様な語が使われていて語彙が豊富であることを意味する。大きければ同一語の繰り返しが多く、語彙が豊富ではないという解釈ができる。

$$K = 10^4 \frac{[\sum_{i=1}^M V(i, N)i^2 - N]}{N^2} \quad (3.2)$$

3.2.3 文の長さ

文の長さは、テキストの全体像を簡潔に示す指標の 1 つである。文の長さを計算する際、文を構成する文字や形態素、文節などを単位としてはかる方法が考えられる。本論文では、文字を基本単位として採用した。文の長さの計算式を以下に示す。

$$\text{文の長さ} = \frac{\text{総文字数}}{\text{文の総数}} \quad (3.3)$$

3.2.4 読点の打ち方

3.2.4.1 読点の使用率

読点の使い方に関しては、日本語文章における先行研究の分析手法を踏襲し、読点の使用率と読点が打たれる場所からアプローチすることにする。読点の使用率の計算は、読点の打つ間隔（文字・形態素・文節などを単位とする）、文ごとの読点の数など多くの方法が挙げられる。本論文における読点の使用率は、読点の総数を総文字数で割って計算する。その計算式は以下の通りである。

$$\text{読点の使用率} = \frac{\text{読点の総数}}{\text{総文字数}} \quad (3.4)$$

3.2.4.2 読点が打たれる場所

読点が打たれる場所について、読点前の文字と品詞の情報を特徴として抽出することが考えられる。金・樺島・村上（1993）では、読点と読点前の一文字を抽出し、多変量解析法を用いて文学作品の著者識別を行った。さらに、金（1994）では、読点前の品詞や文節を単位とした読点を打つ間隔を書き手の特徴として考案し、テキスト分類の観点から3つの特徴量の有効性を比較した。その結果、読点と読点前の一文字の使い方に書き手によって差異が最も顕著に表れていることがわかった。本研究では、読点前の文字と品詞のデータをそれぞれ特徴量として採用し、分析に用いる。

宇野浩二が1943年に発表した「水すまし」という作品から抜粋した用例「彼は、今度こそ、未練なく、散歩に出た。」を用い、特徴量の抽出を説明する。例文から得られたデータを表3.7に示す。読点と読点前の一文字のデータでは、「は+読点」、「そ+読点」と「く+読点」が抽出され、出現頻度が共に1回である。一方、読点と読点前の品詞では、「助詞+読点」と「形容詞+読点」のパターンが抽出された。そのうち、「助詞+読点」の頻度は2回、「形容詞+読点」の頻度は1回である。

彼は、今度こそ、未練なく、散歩に出た。

表 3.7 読点が打たれる場所の例

読点と読点前の一文字	頻度	読点と読点前の品詞	頻度
は+読点	1	助詞+読点	2
そ+読点	1	形容詞+読点	1
く+読点	1		

3.2.5 タグ付き形態素

形態素の属性に関しては、表3.5で示したように、MeCabではいくつかの層にわけられているが、本論文では、形態素（表層形）に第一層のタグ情報を付与したタグ付き形態素を特徴量として用いる。用例「彼は、今度こそ、未練なく、散歩に出た。」から抽出したタグ付き

形態素のデータを表 3.8 の左の 1 列目に示す。「、/記号」が 3 回出現し、他の形態素はすべて 1 回のみ出現した。

表 3.8 タグ付き形態素・形態素タグの n-gram (n=1, 2) の例

タグ付き形態素	度数	形態素タグの unigram	度数	形態素タグの bigram	度数
、/記号	3	名詞	4	名詞_助詞	3
彼/名詞	1	記号	4	記号_名詞	3
は/助詞	1	助詞	3	助詞_記号	2
今度/名詞	1	形容詞	1	名詞_形容詞	1
こそ/助詞	1	動詞	1	形容詞_記号	1
未練/名詞	1	助動詞	1	助詞_動詞	1
なく/形容詞	1			動詞_助動詞	1
散歩/名詞	1			助動詞_記号	1
に/助詞	1				
出/動詞	1				
た/助動詞	1				
。/記号	1				

3.2.6 形態素タグの n-gram (n=1, 2)

本論文では、タグの第一層の情報をういた形態素タグの unigram と形態素タグの bigram の使用頻度を特徴量として用いる。形態素タグの unigram は構成率であり、bigram は隣接している 2 つのタグの頻度である。用例「彼は、今度こそ、未練なく、散歩に出た。」から抽出した形態素タグの unigram と bigram の例をそれぞれ表 3.8 の右の二列に示す。unigram のデータにおいては、名詞と記号の出現頻度は共に 4 であり、助詞は 3、形容詞、動詞と助動詞は 1 回のみ出現した。bigram のデータでは、「名詞_助詞」と「記号_名詞」のペアは 3 回出現し、「助詞_記号」は 2 回、その他はすべて 1 回のみである。

3.2.7 文節パターン

係り受け構造は、文単位の文脈を理解するために必要な構造の 1 つである。本論文では、係り受け解析の基本単位となる文節をパターン化したデータの特徴として抽出し、分析に用いた。用例「彼は、今度こそ、未練なく、散歩に出た。」を CaboCha で文節の切り分けを行い、パターン化した結果を表 3.9 に示す。文節をパターン化するにはいくつかの方法がある。パターン (a) のように、すべての要素を形態素タグで示す方法がある一方、パターン (b) のように、文節内の助詞と記号を形態素の原型で、それ以外のものを形態素タグで示す方法もある。文節パターン (b) では、助詞と記号の情報が含まれており、文学作品の分析に有効である。よって、本論文ではパターン (b) のように、文節を構造化して分析に用いる。

表3.9 文節パターンの例

文節	タグ	文節パターン (a)	文節パターン (b)
彼	名詞		
は	助詞	名詞_助詞_記号	名詞_は_、
、	記号		
今度	名詞		
こそ	助詞	名詞_助詞_記号	名詞_こそ_、
、	記号		
未練	名詞	名詞	名詞
なく	形容詞		
、	記号	形容詞_記号	形容詞_、
散歩	名詞		
に	助詞	名詞_助詞	名詞_に
出	動詞		
た	助動詞	動詞_助動詞_記号	動詞_助動詞_、
。	記号		

3.3 分析方法

本研究で用いた分析手法は、統計的検定、対応分析、クラスター分析、トピックモデル(LDA) およびエイダブースト、高次元判別分析、ロジスティック・モデル・ツリー、ランダム・フォレスト、サポート・ベクター・マシンといった分類器を用いた教師あり機械学習法である。

3.3.1 統計的検定

本研究では、平均の差の検定で各データセットの平均値に対して統計的有意性の検定を行った。平均の差の検定は、標本の母平均が等しいかどうかを検定する統計的分析手法である。データのグループ数や正規性の違いによって、分析に用いる検定方法が異なる。本論文で扱っているデータセットはすべて対応のない、標本数が一致していないデータである。使用した検定方法は、いくつかの種類に分けることができる。データ正規性の確認には、シャピロ・ウィルク検定 (Shapiro-Wilk test) を用いる。3 群データの等分散性の検定 (Homoscedasticity) は、バートレットの検定 (Bartlett's test) を用いる。そして、正規分布に従い、等分散性を示しているデータに対してパラメトリック検定、そうでなければ、ノンパラメトリック検定を行う。なお、ウェルチの t 検定は、データの分布が対称であれば、正規分布からのずれにも対応できるため、本研究の t 検定としてウェルチの t 検定を用いる。パラメトリック検定 (Parametric test) は、母集団がある確率分布に従うことがわかっている際に行う統計的検定方法である。それに対して、ノンパラメトリック検定 (Nonparametric test) とは、データの母集団の分布に関して、正規分布などの特定の分布を仮定しないで検定を行う方法である。異常値や外れ値にも対応できるロバストな検定法である。

また、多群比較分析にはデータセットに応じて一元配置分散分析 (One-way analysis of variance) やテューキー・クレーマー法による多重比較検定 (Tukey-Kramer's method) を用い

た。使用したノンパラメトリック検定の方法として、ウィルコクソンの順位和検定 (Wilcoxon rank sum test)、クラスカル・ウォリス検定 (Kruskal-Wallis Test)、スティーブル・ドゥワス法による多重比較検定 (Steel-Dwass method) が挙げられる。

なお、標本データによって得られた p 値は、サンプルサイズに依存する性質があるため、効果量 (Effect Size) と検出力 (power) を求め、検定結果に対して説明を補う。効果量と検定力は、Cohen (1988) で提唱している目安に基づいて判断を行う。

3.3.2 多変量データ解析法

3.3.2.1 対応分析

対応分析 (Correspondence Analysis) は、1960年代にフランスの研究者である Benzecri によって提唱され、1970年代から普及し始めたカテゴリカルデータの解析方法であり、コレスポネンデンス分析とも呼ばれている。対応分析は、度数データ表の期待度数を基準とし、そこからの乖離の度合い (カイ二乗距離) を固有値分解し、重み付けした上位の成分を分析することによって、高次元データを低次元の空間に射影し、関連の強いカテゴリは近くに、弱いカテゴリは遠くに配置するようなデータ分析方法である。

3.3.2.2 トピックモデル (LDA)

トピックモデルは、文書が複数の潜在的なトピックから生成され、文書内の各単語 (要素) はあるトピックが持つ確率分布に従って出現すると仮定したモデルである。複数の文書に潜在するトピックやトピックを構成する単語を推定することによって、文書をクラスタリングしたり各グループの特徴を考察したりすることができる。トピックモデルに関する研究として、Hofmann による確率的潜在意味解析モデル (Probabilistic Latent Semantic Indexing: pLSI)、Blei らによる文書ごとのトピックの多項分布に対してディリクレ事前分布を導入した潜在的ディリクレ配分法 (Latent Dirichlet Allocation: LDA) がある (Hofmann, 2001; Blei *et al.*, 2003)。これらの方法は、テキストや画像データ、ソーシャルネットワークのパターン解析など様々な分野で応用されている (Blei, 2012; 田畑 2017)。本論文では、トピックモデルとして LDA を使用する。

3.3.2.3 クラスタ分析

クラスタ分析は、外的基準がなく、説明変数の情報のみを用いて個体を分類する多変量解析法の 1 つである。個体を分類する際に、非類似度としてユークリッド平方距離、マハラノビス距離、ミンコフスキー距離などがある。また、クラスタの連結法として、最近隣法、最遠隣法、群平均法、重心法、メディアン法、ウォード法などのアルゴリズムが提案されている。本論文では、対称的 Kullback-Leibler Divergence 距離 (SKLD 距離) とウォード法を用いた階層的クラスタ分析を行う。ウォード法は、グループ内の分散が小さく、かつグループ間の分散が大きい組み合わせでクラスタを分ける方法である。グルーピングの結果は、デンドログラム (樹形図) で示す。SKLD 距離の計算式を以下に示す。 X と Y は2つの文章を

表し、 x_i と y_i は2つの文章における項目 i のそれぞれの相対使用頻度である。 n は総項目数である。

$$SKLD(X, Y) = \sqrt{\frac{1}{2} \sum_{i=1}^n \left(x_i \log \frac{2x_i}{x_i + y_i} + y_i \log \frac{2y_i}{x_i + y_i} \right)} \quad (3.5)$$

3.3.3 教師あり機械学習法

本論文では、異なる側面から抽出した特徴データに対して、エイダブースト、高次元判別分析、ロジスティック・モデル・ツリー、ランダム・フォレスト、サポート・ベクター・マシンの5つの分類器で判別し、その結果を多数決で統合し、結論をつける。

エイダブースト (AdaBoost, 以下、ADA) は、1996年に Y. Freund と Schapire によって提案されたアンサンブル機械学習アルゴリズムの1つである。ADA は逐次的に学習サンプルの重みを調整しながら異なる分類器を作り、求めた複数の学習結果を多数決で最終的な判別結果を与え、精度を向上させる Boosting のアルゴリズムの一種である (Freund *et al.*, 1996)。

高次元判別分析 (High Dimensional Discriminant Analysis, 以下、HDDA) は、Bouveyron らが 2007 年に提案した高次元データに対応する分類器である。HDDA では、高次元のデータが低次元性を持つ異なる空間にあり、ガウス分布に従うという仮定に基づき、ルールを構築する (Bouveyron *et al.*, 2007)。

ロジスティック・モデル・ツリー (Logistic Model Trees, 以下、LMT) は、Landwehr らが 2005 年に提案した決定木とロジスティックモデルを組み合わせたアルゴリズムである。特徴としては、決定木の葉のデータを用いてロジスティック判別のモデルを構築することである (Landwehr *et al.*, 2005)。

ランダム・フォレスト (Random Forests, 以下、RF) は、2001年に Breiman によって提案された決定木を弱学習器とするアンサンブル学習アルゴリズムである。ランダムサンプリングされた個体と説明変数に基づいて多数の決定木を作成する。さらに、学習した多数の決定木を多数決によって対象テキストの分類や回帰を行う (Breiman, 2001)。

サポート・ベクター・マシン (Support Vector Machine, 以下、SVM) は、1960年代に Vapnik らが考案した線形分類境界のマージンを最大化する方法に、カーネル法を取り入れた非線形の判別方法である (Vapnik, 1998)。

第4章 宇野浩二の病気前後の文体変化に関する分析

本章では、宇野浩二の病気前後に発表された小説に注目し、病気後の文体変化の問題について分析することで、両時期の作品の相違を明らかにすることを目的とする。分析に用いたコーパスは、表 3.1 と表 3.2 に示している病前の 28 編と病後の 25 編の小説である。両時期の作品から仮名の使用率、語彙の豊富さ、読点の打ち方、文字・記号の **bigram**、タグ付き形態素の構成率、形態素タグの **n-gram** ($n=1, 2$)、文節パターンデータを抽出した。特徴データを抽出する際、形態素解析と構文解析を含め、対象テキストに対して解析を行う。本章の比較分析では、主に平均の差の検定と対応分析法を用いる。

宇野浩二は病気回復後に創作活動を再開したが、その文体が別人のように変わったと言われている。梶谷 (1971) は病気の影響によって病後の作品の語彙量が乏しくなり、仮名の使用率が高くなった可能性があるとして指摘する。しかし、これらの問題に関する議論は、個別の作品に限られることがほとんどである。第 1 節と第 2 節では、宇野浩二の病気前後の作品における仮名の使用率と語彙の豊富さについて分析し、その全体的な使用傾向を明らかにすることを試みる。加えて、第 3 節では、両時期の作品の文長について考察を行う。第 4 節では、病前と病後の作品における読点の使い方について分析する。読点の使い方に関しては、読点の使用率、読点が打たれる場所からアプローチする。なお、読点が打たれる場所の分析では、読点と読点前の一文字、読点と読点前の品詞という側面から特徴データを抽出する。第 5 節では、作品で使用した形態素に注目し、宇野浩二の病気前後の作品を比較する。特徴データとして、タグ付き形態素の使用率を用いる。第 6 節では、品詞と記号に焦点を当て、形態素タグの **n-gram** の出現頻度を分析するが、主に構成率を示す形態素タグの **unigram** と連続関係を示す形態素タグの **bigram** を分析対象として考察する。第 7 節では、構文解析の基本単位となる文節をパターン化して分析を行う。第 8 節は、本章における分析についての考察及びまとめとなる。

4.1 仮名の使用率

宇野浩二の作品における仮名の使用率の経年変化を見るために、作品ごとに仮名の割合を求めた結果を図 4.1 に示す。なお、作品の順番は発表された順である。そして、病前の作品は黒色の三角、病後の作品は青のプラス記号で示している。視覚的に推移を判断しやすくするために、スプライン関数を用いた平滑化処理の結果を波線で示す。図 4.2 は、両時期の作品における仮名の使用率のボックスプロットである。

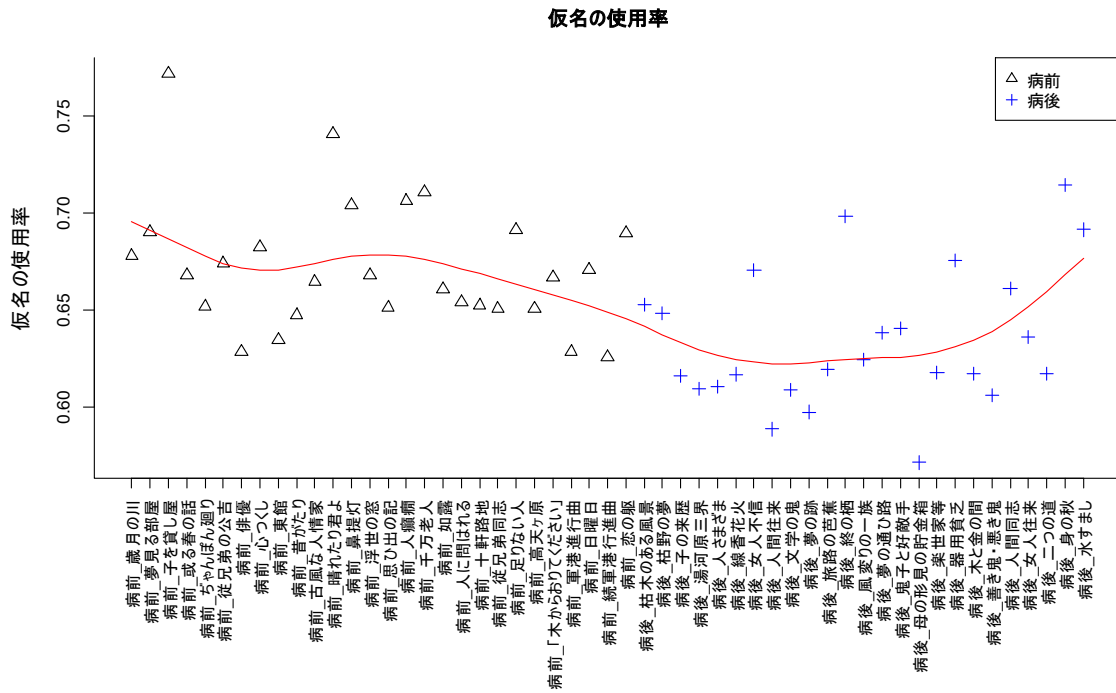


図 4.1 仮名の使用率の経年変化

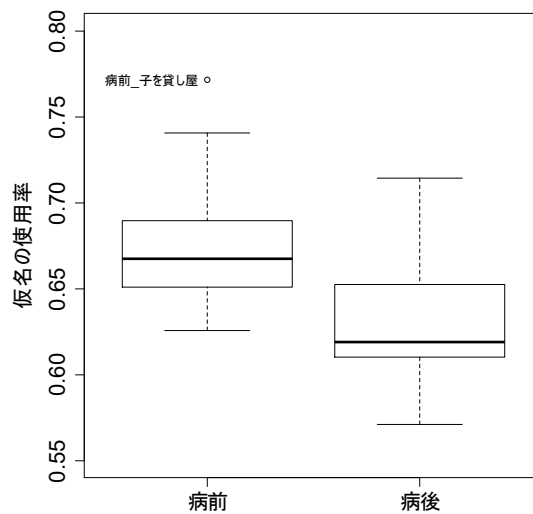


図 4.2 病前と病後の作品における仮名の使用率のボックスプロット

図 4.1 によると、病前から病後にかけて宇野浩二の作品における仮名の使用率は、病後の前半までは減少する傾向にあるが、1940 年代以降に発表された作品では、やや上昇する傾向が見られた。全体的に病後の作品に比べ、病前の作品での仮名の使用率がより高いことがボックスプロットから読み取れる。なお、病前の「子を貸し屋」という作品は外れ値となり、仮名の使用率が最も高いことがわかる。両時期の作品の仮名の使用率に統計的に有意な差があるかを確認するために、平均の差の検定を行った。シャピロ・ウィルクの正規性の検定で

は、 p 値が 0.53 であり、仮名の使用率のデータが正規分布に従うことが確認された。ウェルチの t 検定を行った結果、病前と病後の仮名使用率の平均値はそれぞれ 0.67、0.63 である。 p 値は $2.04e-04$ であり、有意水準 0.05 より小さい。効果量と検出力はそれぞれ 1.11、0.98 であり、共に大きいので、両時期の仮名使用率の平均値に統計的に有意な差があると言える。

本節の分析により、病気の影響で宇野浩二の病後の作品では仮名が多く使用された可能性があるという文学評論での見解に反する結論が得られた。

4.2 語彙の豊富さ

本節では、宇野浩二の病気前後の作品における語彙の豊富さについて分析を行う。ユール K 特性値に基づいて作品ごとに語彙の豊富さを計算し、時間順に並べた結果を図 4.3 に示す。図 4.3 により、病前と病後の K 特性値の値には大きな差が見られないが、病後の後半の作品から徐々に大きくなる傾向がある。1943 年に発表された「水すまし」という作品の K 特性値が最も大きい。 K 特性値が小さければ小さいほど、語彙が豊富であることを意味するため、病後の後半の作品では語彙量が少なくなっていることが示唆される。

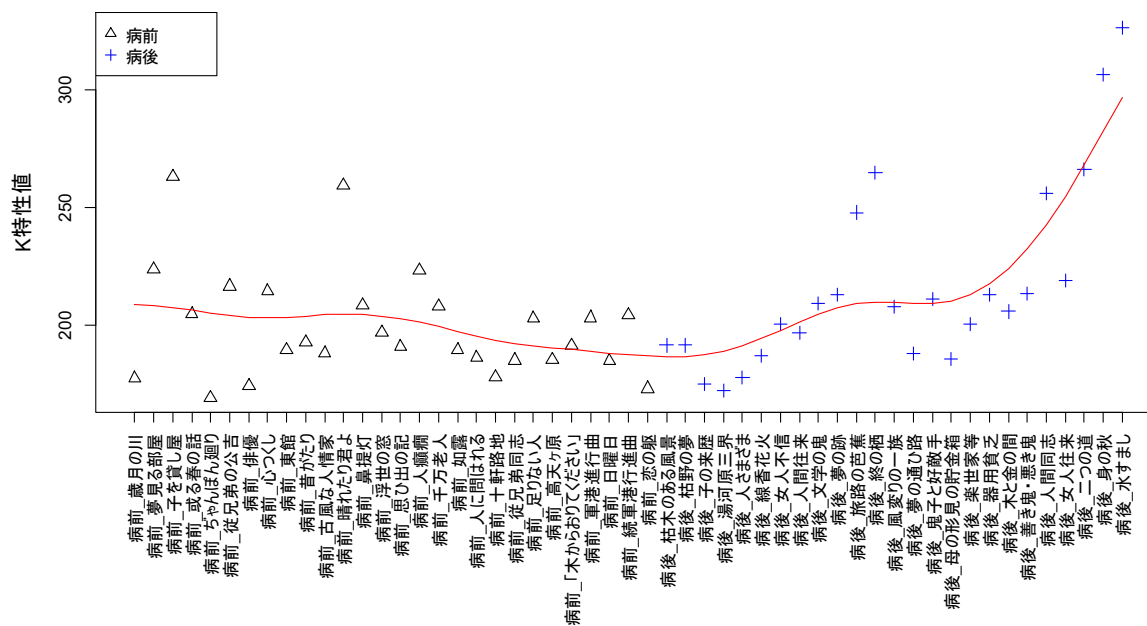


図 4.3 K 特性値の経年変化

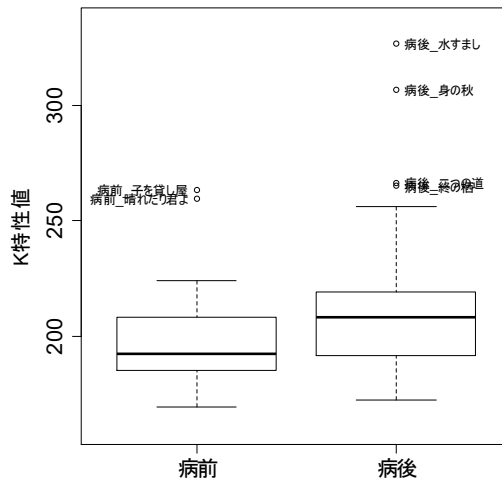


図 4.4 K特性値のボックスプロット

図 4.4 に示しているボックスプロットから、病前の作品より病後の作品の K 特性値がやや高いことが読み取れる。また、病前では、「子を貸し屋」と「晴れたり君よ」という 2 作は外れ値になっている。病後においては、「終の栖」、「二つの道」はやや外れ、「身の秋」と「水すまし」は大きく外れている。シャピロ・ウィルクの正規性の検定では、 p 値が $2.17e-06$ であるため、 K 特性値のデータが正規分布に従うとは言えない。従って、ウィルコクソンの順位和検定によって有意な差があるかを分析した。ウィルコクソンの順位和検定は、2 つのデータ間の代表値（中央値）に差があるかどうかを検定する。主に、正規性を仮定できないデータに用いられる。観測値の大小を順位に置き換えて検定を行った結果、 p 値は 0.08 であり、有意水準 0.05 を上回っている。効果量と検出力はそれぞれ 0.24 、 0.14 であった。

以上の分析結果により、病後の後半の作品では K 特性値が大きくなり、語彙が豊富ではないが、統計的に見ると、有意水準 0.05 では有意な差があるとは言えない。有意水準 0.1 では帰無仮説が棄却されるが、効果量が十分大きいとは言えない。

4.3 文の長さ

作品ごとに文の長さを求め、時間順に並べた結果を図 4.5 に示す。宇野浩二が入院する前までの作品では、文の長さが徐々に短くなる傾向があり、「夢見る部屋」の平均文長が最も長く、「恋の軀」の平均文長が最も短いことがわかる。病後における文はやや長くなる傾向を示しているが、両グループに有意な差があるかどうかを確認できない。そこで、病前と病後の作品の平均文長のボックスプロットを図 4.6 に示し、さらに平均の差の検定を行った。

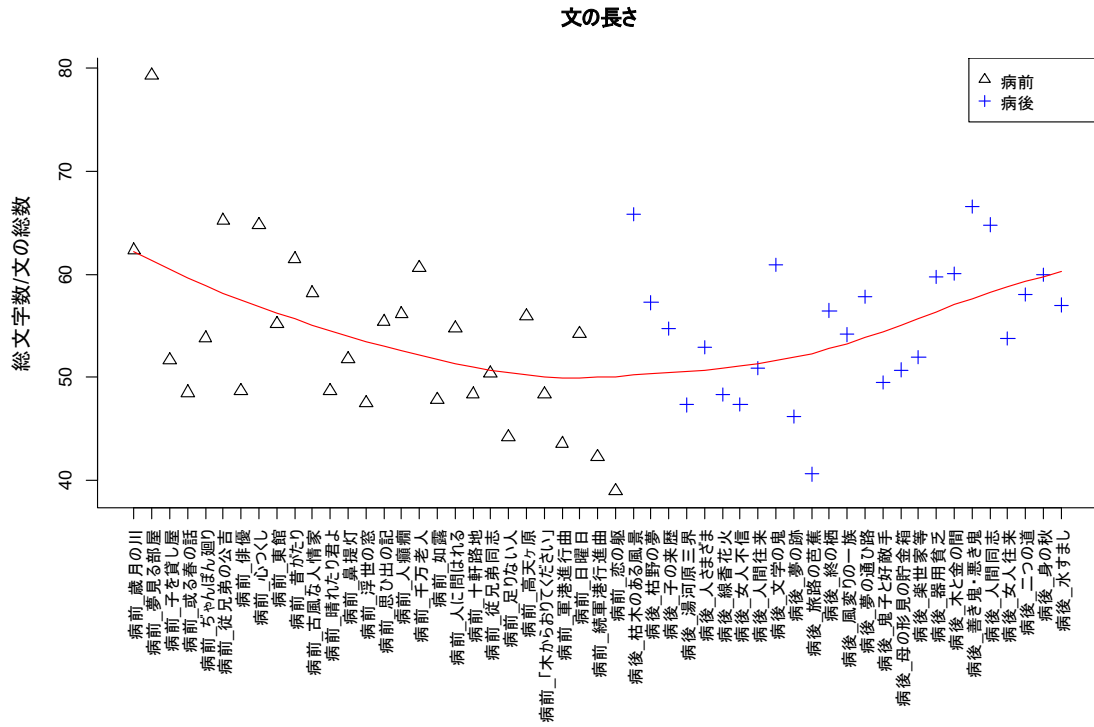


図 4.5 文の長さの経年変化

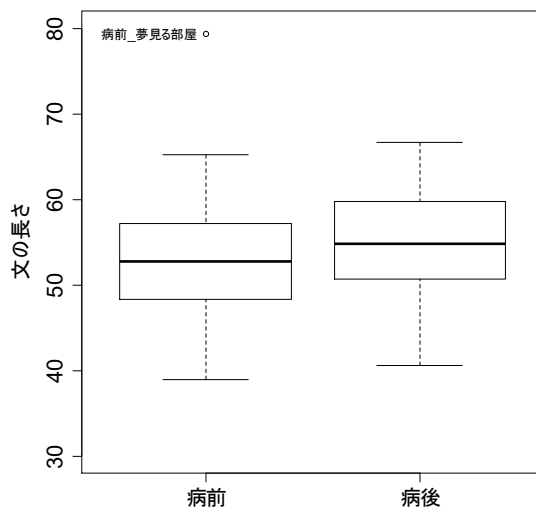


図 4.6 病前と病後の作品における文の長さのボックスプロット

図 4.6 のボックスプロットからわかるように、病前の「夢見る部屋」という作品は外れ値になっているが、両時期の作品では文の長さには大きな差が見られない。シャピロ・ウィルクの正規性の検定により、文の長さのデータが正規分布に従う ($p = 0.27$) ため、ウェルチの t 検定を行った。その結果、 p 値は 0.49 で、有意水準 0.05 を上回った。病前と病後の文の長さには統計的に有意な差があるとは言えない。

4.4 読点の打ち方

本節では、病前と病後の作品における読点の打ち方について、読点の使用率、読点が打たれる場所の側面からアプローチして比較分析を行う。読点が打たれる場所に関しては、読点と読点前の一文字、読点と読点前の品詞のデータを抽出する。

4.4.1 読点の使用率

読点の使用率の経年変化を考察するために、作品ごとに求めた使用率を発表年代順に並べて図 4.7 に示した。読点の使用率は、各作品における読点の総数を総文字数で割って計算した。図 4.7 より 1927 年から 1933 年にわたる休養の 6 年間（作品で言えば、「恋の軀」から「枯木のある風景」までの期間）に近い作品では、読点の使用率が最も低く、初期の作品と病後の作品、特に、時間が経つほど読点の使用率が徐々に高くなる傾向がある。病前の「ちゃんぽん廻り」という作品では、読点の使用率が最も低く、100 文字単位で平均的に 4 個の読点が使われている。一方、1941 年と 1943 年にそれぞれ発表された「身の秋」と「水すまし」の両作品では、100 文字単位で平均的に 10 個以上の読点が使われていることがわかる。

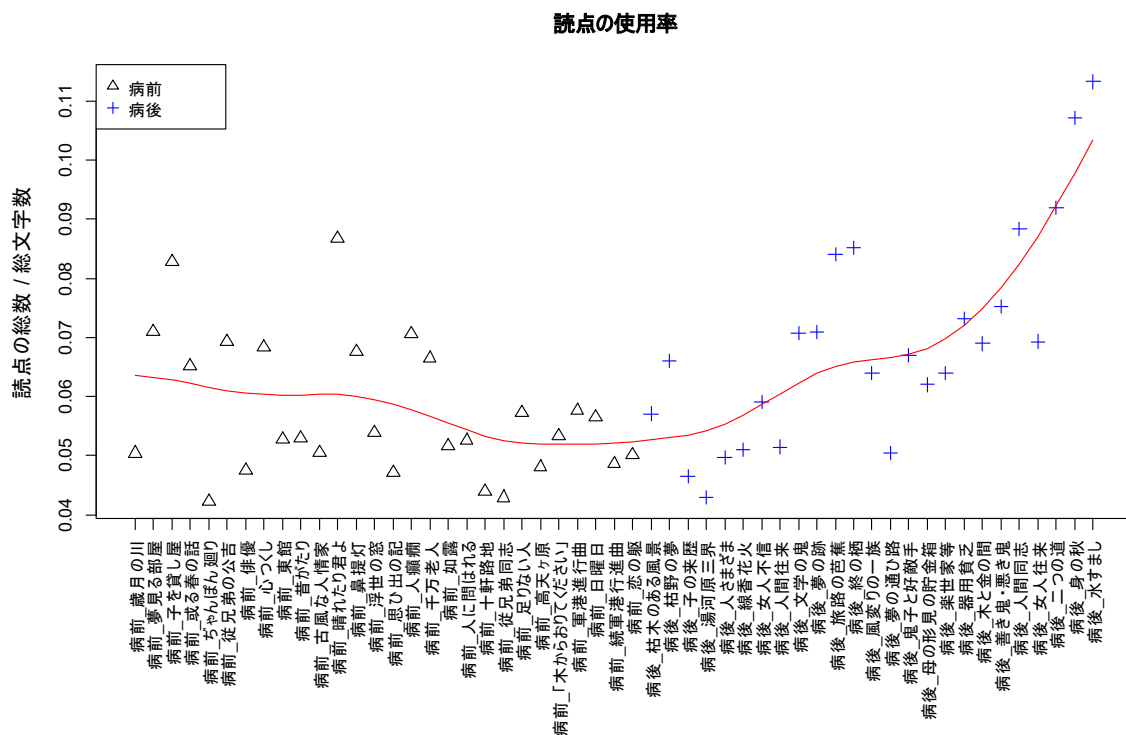


図 4.7 読点の使用率の経年変化

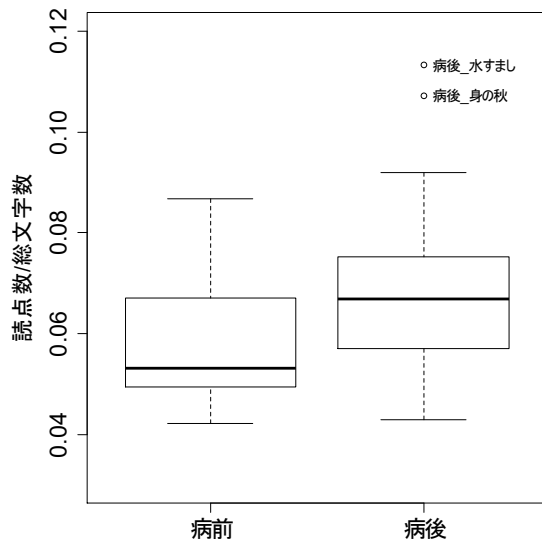


図 4.8 病前と病後の作品における読点の使用率のボックスプロット

図 4.8 のボックスプロットから、病後の作品では病前より読点が多く使われていることが読み取れる。病後の「身の秋」と「水すまし」両作品は、外れ値になっている。両時期の差を検討するために、平均の差の検定を行った。シャピロ・ウィルクの正規性の検定では、 p 値が $5.48e-4$ であり、読点の使用率のデータが正規分布に従うと言えない。従って、ウィルコクソンの順位和検定を用い、有意な差があるかの確認を行った。その結果、 p 値は 0.01 であり、有意水準 0.05 より小さく、効果量と検出力はそれぞれ 0.34 、 0.23 である。両時期の作品における読点の使用率に有意水準 0.05 で差があることが確かめられた。

本節の分析により、宇野浩二の病前病後の読点の使用率は異なることが明らかになった。異なる読点の使用率によって独特なリズム感が生み出されることが考えられる一方、文学的評論で言われ続けてきた作品の饒舌さや流暢味の喪失にも影響している可能性も高い。

4.4.2 読点が打たれる場所

4.4.2.1 読点と読点前の一文字

本節では、病前と病後の作品における読点が打たれる場所にどのような相違が見られるかについて分析する。読点と読点前の一文字を特徴データとする場合、53 編の作品から合計 574 項目の変数（読点前の一文字）が得られるが、本論文では第 31 項目から 574 項目までの変数を「その他」にまとめて対応分析に用いた。病前と病後の作品における 31 項目の出現頻度を表 4.1 に示す。作品ごとの各項目の出現頻度を付録 4.1 に示す。図 4.9 に示しているのは、対応分析の第 1 と第 2 の個体スコア（作品）の散布図である。図の中の楕円は、第 2 スコアまでの個体スコアにより推定した病前と病後それぞれの 95% 許容楕円であり、そこに 2 次元正規分布の 95% のデータが含まれている。

表 4.1 読点と読点前の一文字のデータ

読点前の文字	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	読点前の文字	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)
て、	4,375	3,221	の、	370	275
は、	2,740	4,382	る、	266	326
が、	2,847	3,177	う、	202	140
で、	2,678	3,318	日、	104	233
に、	1,916	2,524	な、	205	116
と、	2,036	2,322	や、	212	80
ら、	1,736	1,661	ど、	73	204
も、	1,240	1,202	き、	34	232
り、	627	1,192	頃、	79	165
か、	834	537	だ、	134	102
し、	497	728	ず、	130	105
た、	483	617	ば、	116	110
く、	466	598	間、	90	98
時、	440	447	れ、	45	142
い、	384	481	その他	1,432	3,007
を、	355	374			

図 4.9 では、病前と病後の作品はそれぞれ黒と青の色で示している。第 1 と第 2 スコアの寄与率は、それぞれ 31.72%、13.55%である。両グループの作品は少し重なっているが、病前の作品は散布図の左側に集中していることに対し、病後の作品は主に右側に配置されている。そのうち、赤色で示している「日曜日」という病前の作品は、病後のグループに入っていることが確認できる。

作品と読点前の文字の対応関係を考察するために、対応分析のバイプロットを図 4.10 に示す。左側の病前の作品では、「や」、「な」、「か」、「て」、「だ」、「う」などの後に読点が多く打たれている。一方、右側の病後の作品においては、読点が「き」、「れ」、「日」、「頃」、「り」、「その他」、「は」、「ど」の後に付けられることが多い。これらの特徴項目の出現率を表 4.2 に示し、出現率の高いグループの値を太字で示す。

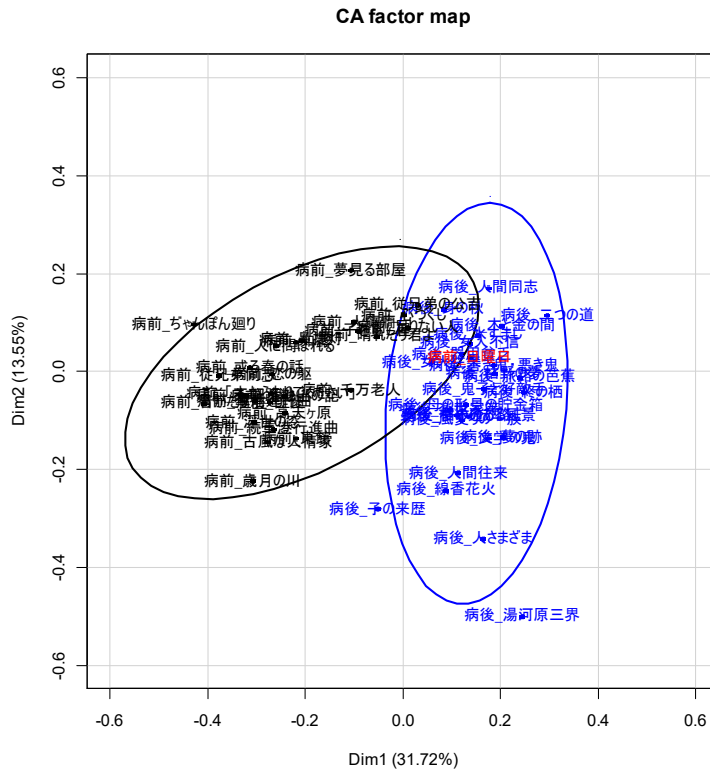


図 4.9 読点前の文字に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

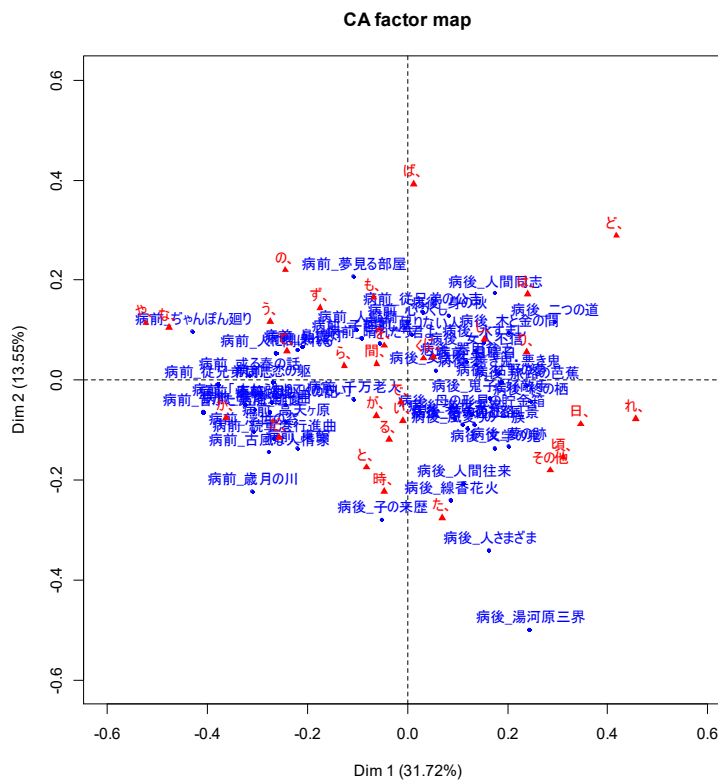


図 4.10 読点前の文字に基づいた対応分析のバイプロット

表 4.2 各特徴的な項目の出現率 (%)

読点前の文字	病前	病後	読点前の文字	病前	病後
て、	16.12	10.03	や、	0.78	0.25
は、	10.09	13.64	ど、	0.27	0.64
り、	2.31	3.71	き、	0.13	0.72
か、	3.07	1.67	頃、	0.29	0.51
の、	1.36	0.86	だ、	0.49	0.32
う、	0.74	0.44	れ、	0.17	0.44
日、	0.38	0.73			

また、両グループの作品における特徴的な項目を考察した結果、病前では並列関係の語句を「や」と「とか」でつなげ、その後に読点を打つ書き方が多い。一方、病後では「や」と「とか」を使わずに、並列的な語句を読点で区切って羅列することがわかった。さらに、「その他」という項目が病後の作品の特徴的な変数になっている。「その他」には「漢字+読点」のペアが多く含まれ、全体の 83.97%を占めている。表 4.3 に出現頻度が高い上位 20 項目と両時期の作品での割合を示す。

表 4.3 「その他」項目に含まれる「漢字+読点」の出現率 (上位 20 項目, 単位%)

読点前の文字	病前	病後	読点前の文字	病前	病後
然、	0.14	0.40	局、	0.07	0.13
後、	0.24	0.30	年、	0.04	0.15
又、	0.24	0.26	来、	0.09	0.11
晩、	0.18	0.30	角、	0.15	0.03
論、	0.26	0.11	他、	0.01	0.14
前、	0.15	0.14	度、	0.09	0.07
上、	0.05	0.17	方、	0.06	0.09
今、	0.11	0.11	際、	0.14	0.03
朝、	0.09	0.13	唯、	0.08	0.07
程、	0.18	0.04	事、	0.00	0.12

KWIC 検索によって病前と病後の作品から抽出した「や (並立助詞) +読点」、「とか (並立助詞) +読点」の用例をそれぞれ付録 4.2、4.3 に示す。一方、漢字の後ろに読点を打つ例として、一般的に「名詞+読点」のパターンが多い。そのうち、名詞の羅列が「名詞+読点」のパターンが増加する原因の 1 つとして考えられる。KWIC 検索によって抽出した名詞を読点で区切って羅列する用例を付録 4.4 に示す。病後の作品での使用例が病前の作品より多い。さらに、両時期の作品における並列的な語句の書き方の詳細を示すために、原文から一部を抜粋し、それぞれ例の (1) ~ (4) に示す。用例 (1) と (2) は病前の作品、(3) と (4) は病後の作品から抽出したものである。

例 (1) は、「木からおりてください」という作品から抽出した用例である。この文では、

軒並に並んでいる商売屋の例として「煙草屋、小間物屋、湯屋、宿屋」、または、人物の例として「役者、幫間、芸者、博奕打、旦那」を例挙するとき、助詞「とか」が用いられた。「人に問はれる」という作品から抽出した用例(2)では、「女中、番頭、下足番、風呂番」を例挙する際に助詞「や」が使用された。

- (1) 表通りにしても、これ迄いた屋敷町とは違って、煙草屋とか、小間物屋とか、湯屋とか、宿屋という商売屋が軒並にならんでいた。(中略)それ等は彼の家を除くと、役者とか、幫間とか、芸者とか、博奕打とか、旦那とか、ことごとくそんな風な変り種の人たちばかりだった。

「木からおりてください」(病前：1926年)

- (2) だから、ちょっと考えると、雇人には住みよさそうに見えるが、こんなのは普通の人間には却って勤めにくいと見えて、無数の女中や、番頭や、下足番や、風呂番などが新しく来ては、間もなく暇をとって行った。

「人に問はれる」(病前：1925年)

- (3) 青い物の殆んど見られない茶褐色の野の果てには、雪をかぶった紀伊の山脈、その手前に黒褐色をした和泉の山脈、汽車の行く手には、右側に、二上山、葛城山、金剛山、左側に、信貴山、百足山、生駒山などが墨絵の景色のように眺められ、目の下の野には、ときどき村落、ときどき森林、などが走り過ぎるだけで、人の子ひとり犬の子一匹も見えない。

「枯野の夢」(病後：1933年)

- (4) それに、部屋を借りたビルディングは立派で、借りた部屋も小奇麗であったが、その部屋の中で、凶案兼設計家のような男、外交員のごとき男、俄に書記になったような男、遊撃とでもいう役の男、その他、合わせて六七人の、似たり寄ったりの連中が仕事の真似形のような事をしていたのであるから、成功する筈がなかった。

「楽世家等」(病後：1938年)

(太字と下線は本論文の筆者によるもの)

上記の用例(3)と(4)は、1933年と1938年に発表された「枯野の夢」と「楽世家等」から抽出した例文である。「二上山、葛城山、金剛山」の山脈を表す語の羅列、「雪をかぶった紀伊の山脈、その手前に黒褐色をした和泉の山脈」の山脈を修飾する句の羅列、「凶案兼設計家のような男、外交員のごとき男、俄に書記になったような男、遊撃とでもいう役の男」の男を修飾する句の羅列といった例では、読点のみが用いられている。

また、病前の作品では「て+読点」、病後の作品では「き+読点」、「り+読点」、「れ+読点」

がそれぞれの特徴として挙げられた。「て+読点」は「動詞+て+読点」、「き+読点」、「り+読点」、「れ+読点」は、「動詞+読点」のようなパターンから抽出された。このことによって、病気前後の作品で文の区切りに相違があり、病前の文章では動詞の「て」形と読点で文を区切ることが多いが、病後になると動詞の連用中止形と読点で文を区切ることが多くなったと考えられる。この傾向は、4.4.2.2 節と 4.7 節の文節パターンの分析結果から窺える。詳細なデータを 4.4.2.2 節と 4.7 節で示す。

4.4.2.2 読点と読点前の品詞

前節では、読点と読点前の一文字を特徴量として抽出し、宇野浩二の病気前後の作品における読点が打たれる場所について分析した。本節では、読点がどの品詞の後ろに打たれているかについて、病気前後の相違を考察する。同じコーパスから特徴データを抽出し、53 編の作品を個体、11 種類の品詞に読点が付く頻度を変数として対応分析を実行した。病前と病後の作品における 11 項目の出現頻度を表 4.4 に示す。作品ごとの各項目の出現頻度を付録 4.5 に示す。

表 4.4 読点と読点前の品詞のデータ

読点前の品詞	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)
助詞+読点	19,377	21,388
名詞+読点	1,622	3,346
接続詞+読点	2,484	2,476
助動詞+読点	1,950	1,823
動詞+読点	622	1,753
副詞+読点	638	874
形容詞+読点	339	362
感動詞+読点	80	24
記号+読点	20	40
連体詞+読点	13	27
接頭辞+読点	1	3

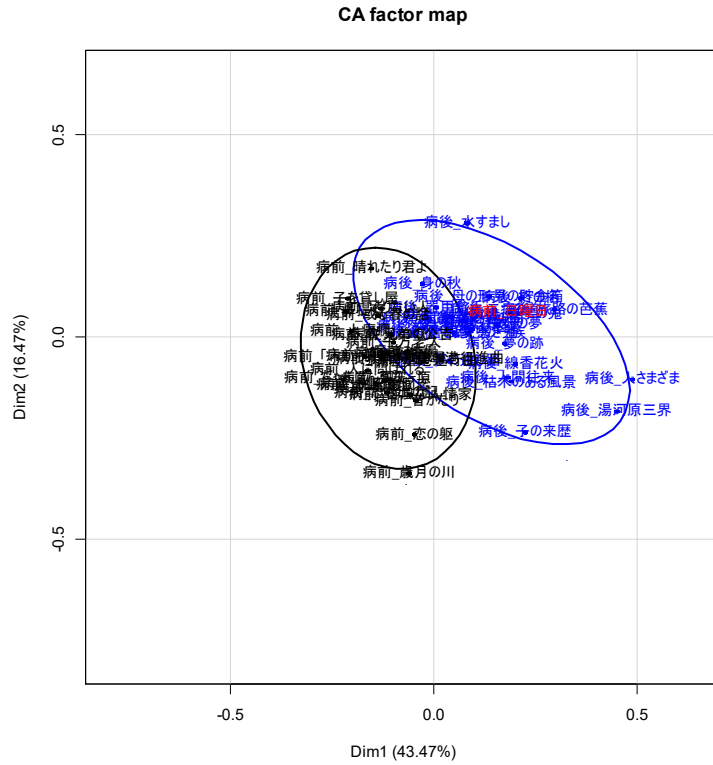


図 4.11 読点前の品詞に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

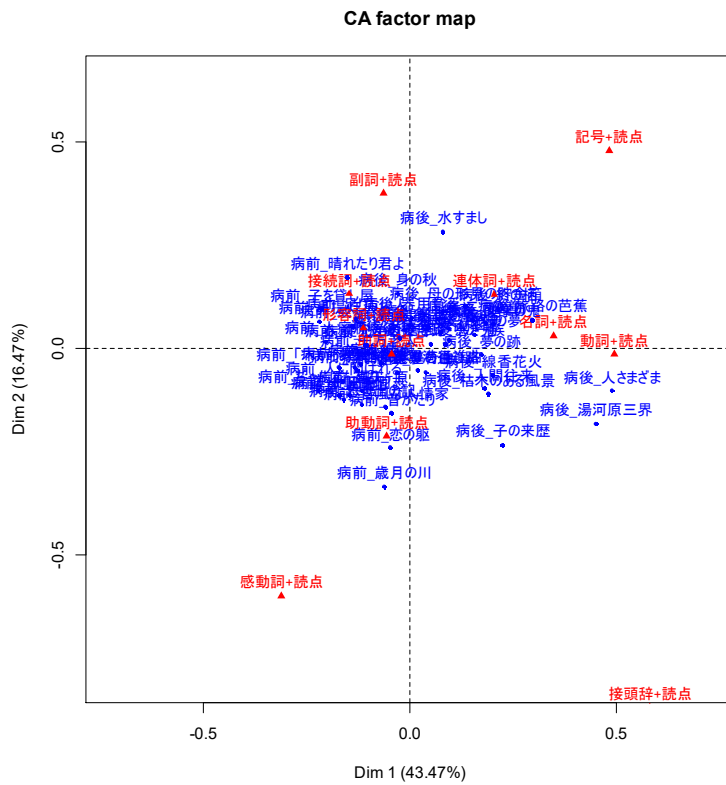


図 4.12 読点前の品詞に基づいた対応分析のバイプロット

対応分析の第1と第2の個体スコアの散布図を図4.11に示す。第1スコアと第2スコアの寄与率は、それぞれ43.47%、16.47%である。2つの許容楕円が重なっているが、病前（黒）と病後（青）の作品は、縦軸によって左右に分かれてプロットされていることが読み取れる。読点と読点前の一文字の分析結果と同様、赤色で示した病前の「日曜日」は病前の95%の許容楕円から離れ、病後のグループに入っていることが確認できる。

図4.12のバイプロットから、病前では助詞、接続詞、助動詞、形容詞、感動詞の後ろに読点が多打たれることが多く、病後では名詞、動詞、副詞、連体詞、接頭辞、記号の後に読点が多く打たれることがわかる。これらの項目の使用率を表4.5に示す。特に、「名詞+読点」と「動詞+読点」のパターンの多用が、病後の作品の特徴であり、4.4.2.1節の分析で見られた病後の作品が名詞の羅列や連用中止法で文を区切るといった特徴を持つことと一致している。

表 4.5 特徴的な項目の出現率 (%)

読点前の品詞	病前	病後
助詞+読点	71.38	66.60
名詞+読点	5.98	10.42
接続詞+読点	9.15	7.71
助動詞+読点	7.18	5.68
動詞+読点	2.29	5.46
副詞+読点	2.35	2.72
形容詞+読点	1.25	1.13
感動詞+読点	0.29	0.07
記号+読点	0.07	0.12
連体詞+読点	0.05	0.08
接頭辞+読点	0.00	0.01

4.5 タグ付き形態素の使用率

本節では、タグ付き形態素の使用率のデータに基づいて、両時期の作品で使用された基本的な語彙を考察する。53編の作品から出現頻度が25回以上の1903変数のデータを抽出した。出現頻度が高い上位20項目の両時期の作品における出現頻度を表4.6に示す。詳細なデータを付録4.6に示す。作品の分布と病気前後の特徴を見るために、抽出されたデータに基づいて対応分析を行った。第1と第2個体スコアの散布図とバイプロットをそれぞれ図4.13と図4.14に示す。

表 4.6 タグ付き形態素の使用率のデータ（上位 20 項目）

タグ付き形態素	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	タグ付き形態素	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)
、/記号	27,146	32,116	で/助動詞	3,958	4,229
の/助詞	18,653	18,565	で/助詞	4,130	3,900
た/助動詞	14,992	15,333	し/動詞	3,627	3,755
に/助詞	14,442	14,265	も/助詞	3,882	3,352
て/助詞	12,648	9,913	から/助詞	2,727	3,040
は/助詞	10,608	10,516	その/連体詞	2,687	3,033
が/助詞	8,697	10,136	私/名詞	4,786	269
を/助詞	9,133	9,632	の/名詞	3,095	1,953
。/記号	8,758	8,609	い/動詞	2,394	1,927
と/助詞	8,365	8,168	な/助動詞	2,357	1,844

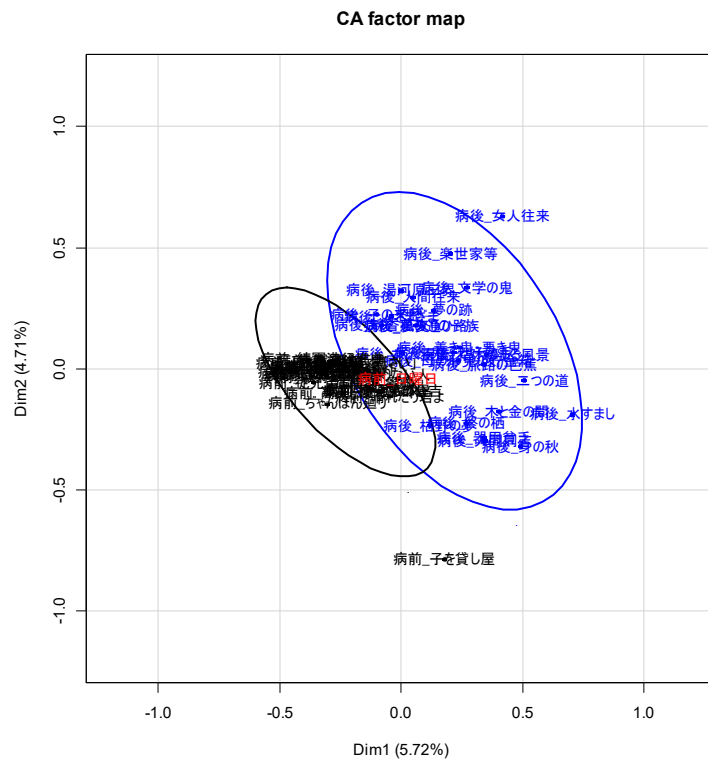


図 4.13 タグ付き形態素に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

第 1 スコアと第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 5.72%と 4.71%である。「子を貸し屋」以外の病前の作品は集中しているが、病後の作品がより分散して分布している。「日曜日」は病後のグループの近いところに位置している。タグ付き形態素のデータセットは 1903 個の変数を持つ高次元のデータセットであるため、バイプロットに次元ごとに寄与度の高い 100 変数（タグ付き形態素）のみをプロットした。なお、病前の特徴的変数を見るために、図 4.14 に示しているバイプロットの原点付近を拡大して図 4.15 に示す。

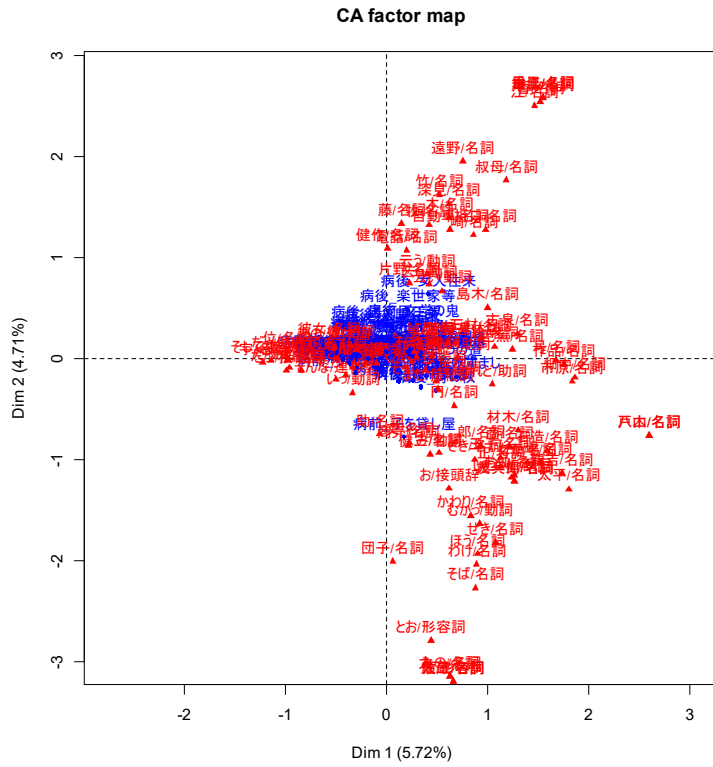


図 4.14 タグ付き形態素に基づいた対応分析のバイプロット

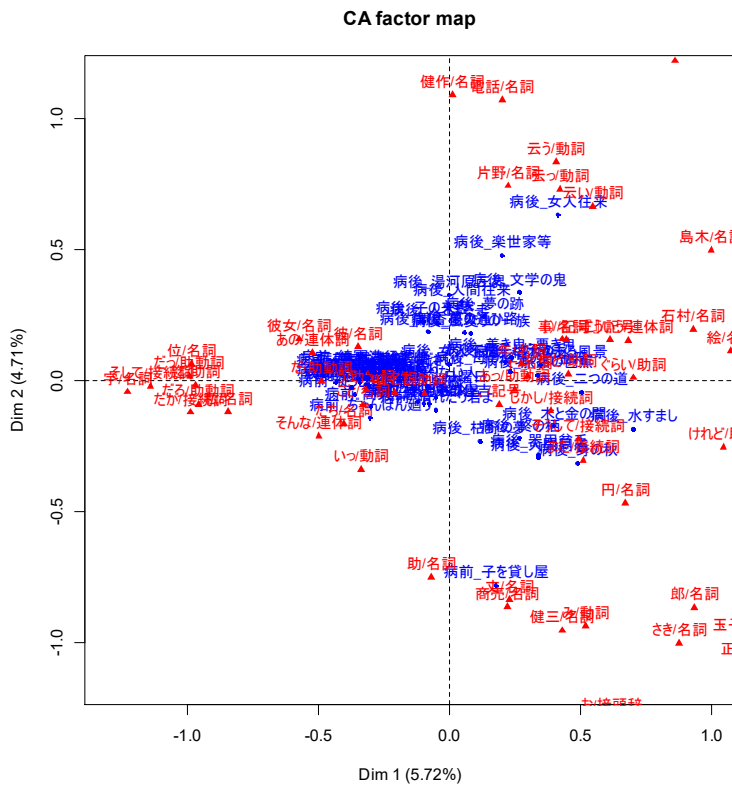


図 4.15 タグ付き形態素に基づいた対応分析のバイプロット (拡大図)

図 4.14 の右上には、「遠野」や「叔母」、「深見」、「健作」、「片野」、「自動車」、「竹」、「芭蕉」、「古泉」、「島木」といった名詞、動詞「云う」とその活用形「云っ」、「云い」、接続詞の「しかし」、「そして」、「また」、連体詞の「こういう」などが特徴的な変数として現れている。右下では、「せき」、「太平」、「石造」、「戸山」、「八木」などがプロットされている。拡大した図 4.15 によると、病前の作品では、接続詞の「そして」、「だが」、助動詞の「だっ」、「だろ」、「だ」、名詞の「私」、「彼女」、「彼」、「こと」、連体詞の「あの」、「そんな」などが特徴的な変数として現れている。宇野浩二は病前では物語を書く際に、「私」、「彼女」、「彼」といった人称代名詞を多く使用している。そのうち、特に、第一人称代名詞の「私」の出現率が高いことが確認された。一方、病後の作品では代名詞の使用が少なくなり、その減少を補うために登場人物の名前を直接書くようになった。散布図で見られた特徴的な項目の使用率を集計した結果を表 4.7 に示す。

表 4.7 特徴的な項目の出現率 (%)

形態素	出現率 (病前)	出現率 (病後)	形態素	出現率 (病前)	出現率 (病後)
人名名詞	0.78	2.12	そして	0.10	0.12
私 (わたし、あたし)	1.55	0.09	あの	0.09	0.06
彼 (かれ)	0.66	0.50	また	0.05	0.09
こと	0.76	0.35	こういう	0.03	0.11
だ (だっ)	0.74	0.27	そんな	0.11	0.03
彼女	0.53	0.22	そして	0.12	0.00
云う (云っ、云い)	0.07	0.36	だろ	0.09	0.01
しかし	0.10	0.14	だが	0.05	0.00

本節の分析によると、人名名詞など物語の内容に関する特徴的項目が多く、作品の分布に影響していることがわかった。そこで、作品の内容に大きく依存する名詞、動詞、形容詞を除き、対応分析を行った。名詞、動詞、形容詞を除いた場合、合計 343 個の変数を抽出した。分析に用いたデータの時期ごとの総度数を表 4.8 に示し、詳細なデータを付録 4.7 に示す。

対応分析の第 1 と第 2 個体スコアの散布図を図 4.16 に示す。図 4.16 では、病前の「日曜日」と「恋の軀」という作品は他の作品から遠く離れているため、それを除いて分析した結果を図 4.17 に示す。第 1 と第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 24.60%、10.05%である。

表 4.8 タグ付き形態素の使用率のデータ（名詞、動詞、形容詞を除いた上位 20 項目）

形態素	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	形態素	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)
、/記号	27,146	32,116	で/助動詞	3,958	4,229
の/助詞	18,653	18,565	で/助詞	4,130	3,900
た/助動詞	14,992	15,333	も/助詞	3,882	3,352
に/助詞	14,442	14,265	から/助詞	2,727	3,040
て/助詞	12,648	9,913	その/連体詞	2,687	3,033
は/助詞	10,608	10,516	私/代名詞	4,786	269
が/助詞	8,697	10,136	な/助動詞	2,357	1,844
を/助詞	9,133	9,632	彼/代名詞	2,044	1,530
。/記号	8,758	8,609	ない/助動詞	1,727	1,299
と/助詞	8,365	8,168	ある/助動詞	1,600	1,365

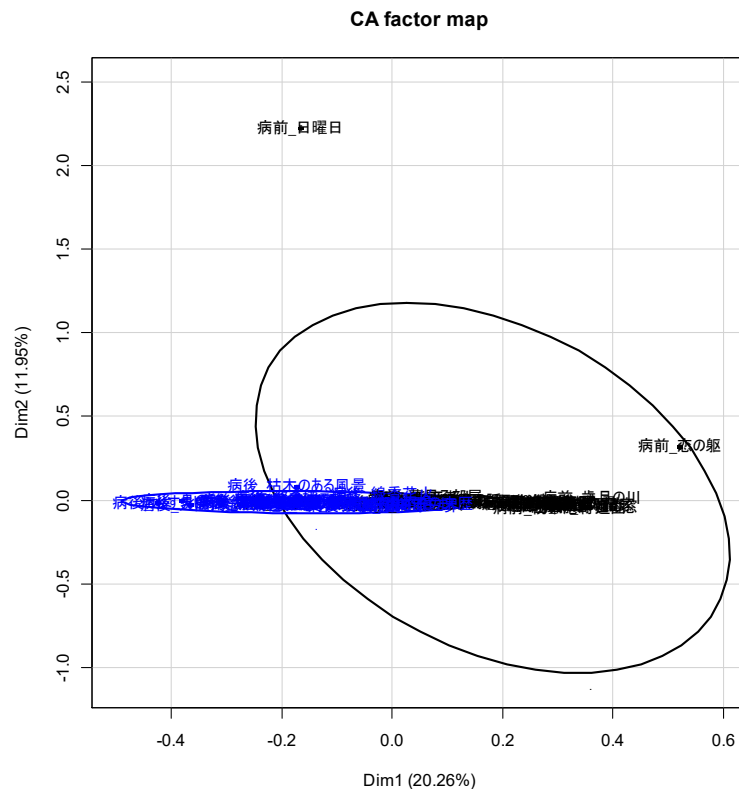


図 4.16 名詞、動詞、形容詞を除いた対応分析の個体スコアのプロット

図 4.17 からわかるように、名詞、動詞と形容詞を除いた場合でも、病前と病後の作品はそれぞれグループを形成している。また、図 4.18 のバイプロットから、上述した相違以外に、形態素の表記にも変化が生じたことがわかった。病前の作品では接続詞、副詞、連体詞などを漢字で書き、病後の作品では仮名で書くことが多い。両時期の特徴として挙げられる各項目の使用率を表 4.9 に示す。

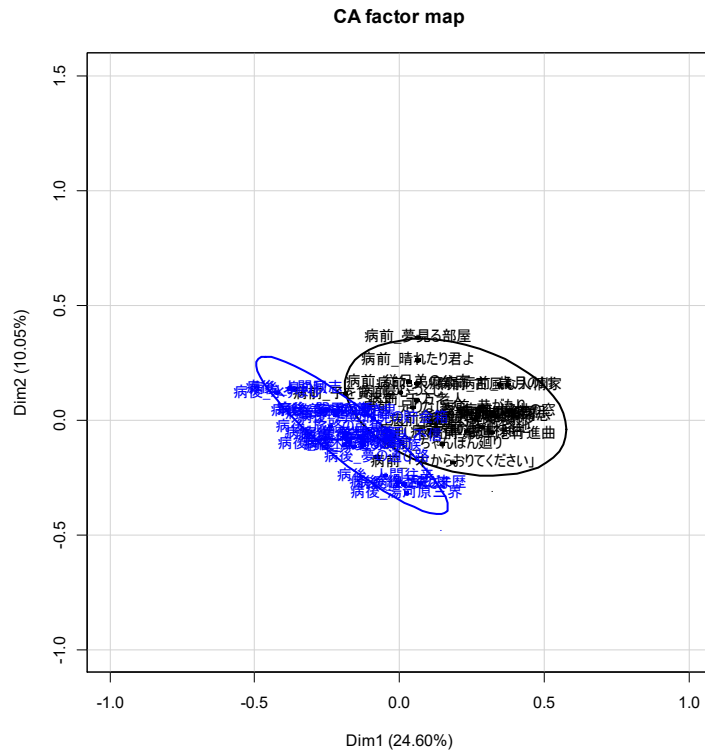


図 4.17 名詞、動詞、形容詞を除いた対応分析の個体スコアのプロット

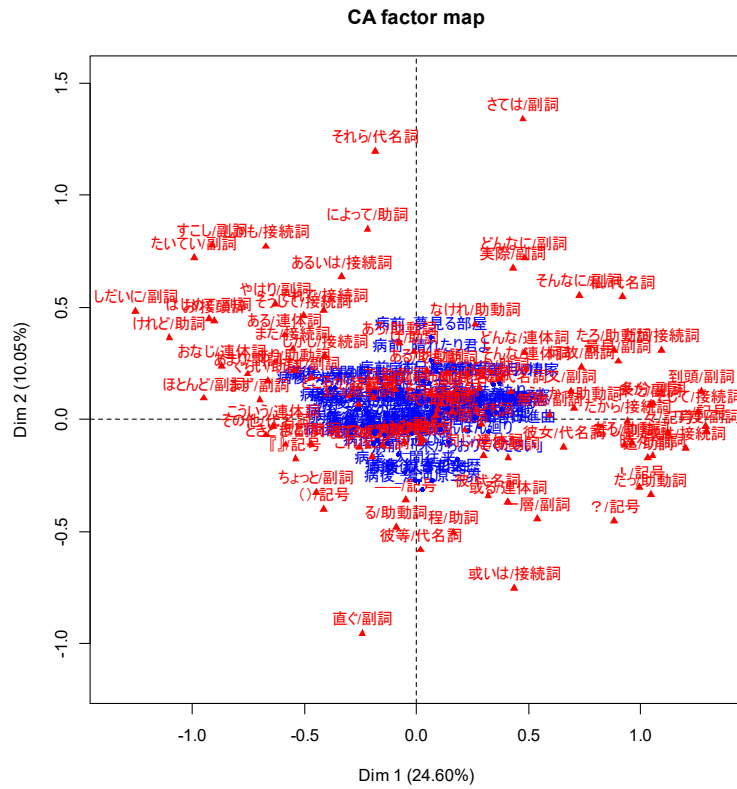


図 4.18 名詞、動詞、形容詞を除いた対応分析のバイプロット

表 4.9 特徴的な項目の出現率 (%)

形態素	出現率 (病前)	出現率 (病後)	形態素	出現率 (病前)	出現率 (病後)
迄/助詞	0.082	0.010	おなじ/連体詞	0.013	0.031
まで/助詞	0.206	0.377	直ぐ/副詞	0.011	0.070
又・亦/接続詞	0.106	0.060	すぐ/副詞	0.055	0.097
また/接続詞	0.083	0.135	時々/副詞	0.021	0.002
或る/連体詞	0.121	0.091	ときどき/副詞	0.018	0.071
ある/連体詞	0.044	0.082	或いは・或は/接続詞	0.027	0.019
同じ/連体詞	0.131	0.092	あるいは/接続詞	0.027	0.029

4.6 形態素タグの n-gram

4.6.1 形態素タグの unigram

病気前後の作品における形態素タグの構成率を考察するために、形態素解析済みの文章から形態素タグの unigram のデータを集計し、対応分析を行った。各項目の時期ごとの出現頻度を表 4.10 に示す。各作品での出現頻度を付録 4.8 に示す。第 2 スコアまでの個体スコアの散布図とバイプロットをそれぞれ図 4.19 と図 4.20 に示す。

表 4.10 形態素タグの unigram のデータ

形態素タグの unigram	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)
助詞	105,676	102,913
名詞	99,074	107,082
動詞	44,318	42,647
記号	37,687	44,678
助動詞	32,947	30,269
副詞	8,269	6,980
連体詞	5,680	5,895
形容詞	4,262	4,249
接続詞	3,835	3,130
接頭辞	889	1,333
感動詞	117	103

第 1 スコアと第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 46.16%、20.10%である。図 4.19 からわかるように、両グループの 95%の許容楕円が大幅に重なっているが、病前の作品は主に縦軸の正の方向に配置されていることに対し、病後の作品は縦軸の負の方向にプロットされている。「日曜日」は、病後のグループに近いところに位置している。なお、許容楕円から最も離れている「母の形見の貯金箱」という作品について、最後の付記では、「これは、随筆風の小説、小説風の随筆。—というようなつもりで書いていた。」のように解説されている。このような創作意図は、「母の形見の貯金箱」が他の作品から離れる原因として考えられる。

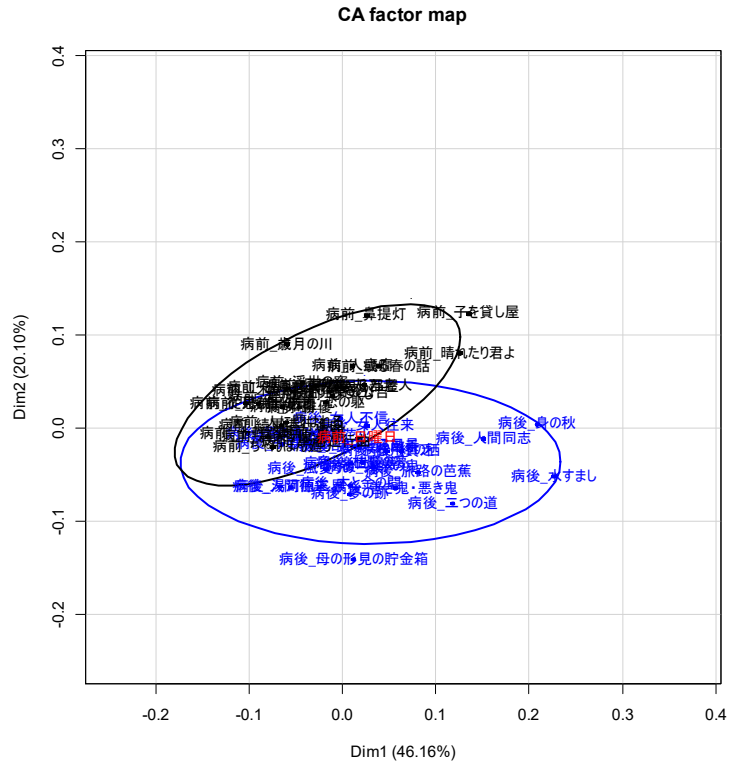


図 4.19 形態素タグの unigram に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

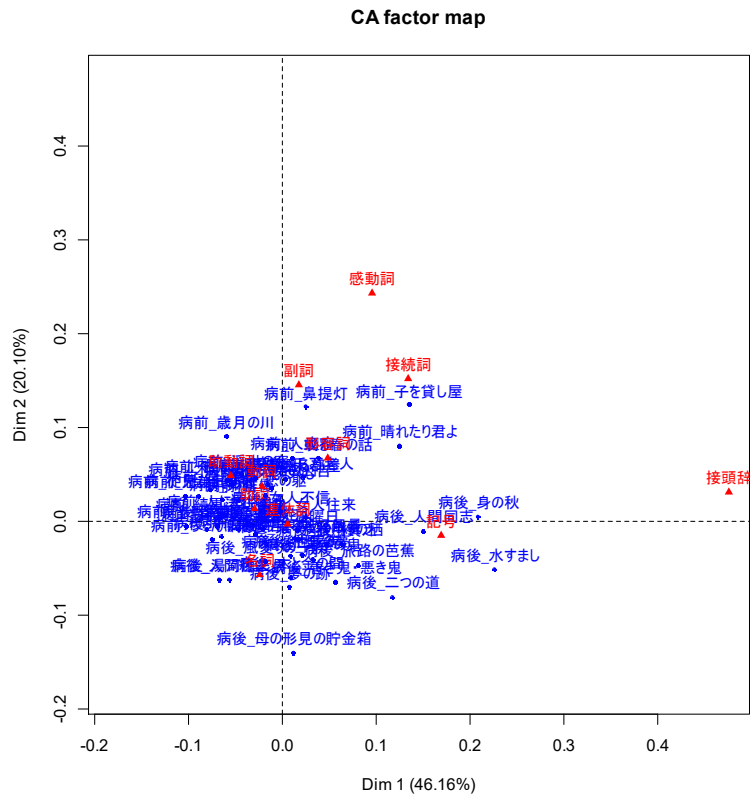


図 4.20 形態素タグの unigram に基づいた対応分析のバイプロット

図 4.20 に示しているパイプロットに基づいて、変数と作品の対応関係を考察する。「副詞」、「接続詞」、「形容詞」と「助動詞」の多用が病前作品の特徴である。一方、病後の作品では接頭辞、名詞と記号の多用が特徴である。これらの特徴的な項目の使用率を表 4.11 に示す。

表 4.11 両時期の作品の特徴的な項目の使用率 (%)

形態素タグの unigram	病前	病後
名詞	28.91	30.66
記号	11.00	12.79
助動詞	9.61	8.67
副詞	2.41	2.00
形容詞	1.24	1.22
接続詞	1.12	0.90
接頭辞	0.26	0.38

4.6.2 形態素タグの bigram

4.6.1 節では、病気前後の作品における形態素タグの構成率について分析を行った。本節では、繋がり関係を示す形態素タグの bigram の出現頻度に注目して分析を行う。53 編の作品から出現頻度の合計が 25 回以上の 89 変数を抽出し、分析に用いる。表 4.12 では出現頻度の高い上位 20 変数を病前、病後の時期ごとに示している。詳細なデータを付録 4.9 に示す。対応分析の第 2 スコアまでの個体スコアの散布図を図 4.21 に示す。

表 4.12 形態素タグの bigram のデータ (上位 20 項目)

形態素タグの bigram	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	形態素タグの bigram	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)
名詞_助詞	69,976	71,503	名詞_助動詞	8,353	6,133
助詞_名詞	36,460	36,021	助動詞_助動詞	7,192	6,514
助詞_動詞	33,973	31,787	助詞_助詞	6,721	5,256
記号_名詞	20,275	25,457	動詞_名詞	6,378	5,581
助詞_記号	19,788	22,022	助動詞_助詞	5,873	5,371
名詞_名詞	14,213	20,048	連体詞_名詞	5,254	5,359
動詞_助詞	18,298	15,705	記号_副詞	4,199	3,617
動詞_助動詞	15,721	15,873	記号_連体詞	3,376	4,395
助動詞_記号	10,153	9,766	名詞_動詞	3,521	3,711
助動詞_名詞	9,050	8,026	名詞_記号	2,293	4,939

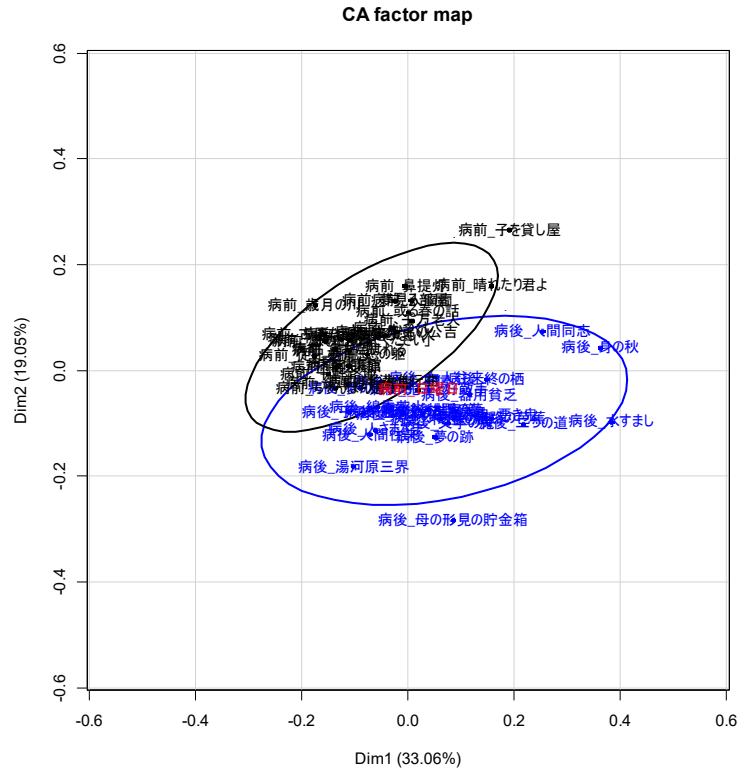


図 4.21 形態素タグの bigram に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

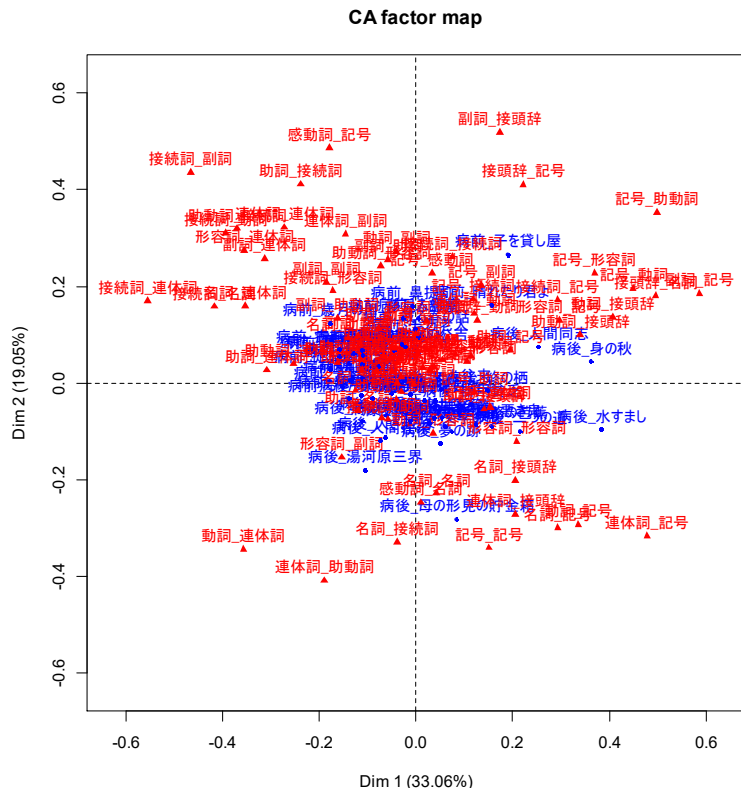


図 4.22 形態素タグの bigram に基づいた対応分析のバイプロット

形態素タグの bigram の個体スコアの散布図は、形態素タグの構成率の結果と似たような位置関係を示している。第 1 スコアと第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 33.06%、19.05%である。病前の作品は、主に、散布図の左上に配置され、病後の作品は散布図の右下にプロットされている。両グループの作品の重なり具合が若干小さくなっているが、「日曜日」は、病後のグループの最も近いところに位置している。

変数が多くないため、図 4.22 のバイプロットにはすべての項目をプロットした。病前の作品では、「接続詞_副詞」、「助動詞_接続詞」、「助詞_接続詞」、「連体詞_副詞」、「副詞_接頭辞」、「動詞_副詞」、「接続詞_形容詞」、「接続詞_名詞」、「接続詞_連体詞」といった接続詞と副詞を含む bigram、病後では、「感動詞_名詞」、「名詞_名詞」、「名詞_接頭辞」、「名詞_接続詞」、「名詞_記号」、「動詞_記号」、「連体詞_記号」、「形容詞_記号」、「接続詞_記号」といった名詞と記号を含む bigram が特徴的項目として多く見られる。これらの項目の使用率を表 4.13 に示す。

表 4.13 特徴的な項目の使用率 (%)

形態素タグの bigram	病前	病後	形態素タグの bigram	病前	病後
名詞_名詞	4.148	5.742	名詞_接頭辞	0.012	0.023
名詞_記号	0.669	1.415	接続詞_連体詞	0.021	0.01
接続詞_記号	0.728	0.713	副詞_接頭辞	0.018	0.01
動詞_記号	0.3	0.707	名詞_接続詞	0.008	0.017
接続詞_名詞	0.279	0.131	助動詞_副詞	0.013	0.011
形容詞_記号	0.114	0.131	助動詞_接続詞	0.015	0.005
助詞_接続詞	0.051	0.023	連体詞_副詞	0.012	0.005
接続詞_副詞	0.047	0.013	感動詞_名詞	0.004	0.012
連体詞_記号	0.011	0.026	接続詞_形容詞	0.005	0.004

4.7 文節パターン

本節では、宇野浩二の病前と病後の作品における構文要素に潜んでいる特徴について分析を行う。構文解析済みのテキストから文節パターンの特徴データを抽出し、対応分析に用いた。53 編の作品から出現頻度が 25 回以上の合計 536 個の変数が得られた。出現頻度の高い上位 20 変数を病前、病後の時期ごとに表 4.14 に示す。詳細なデータを付録 4.10 に示す。対応分析の第 1 と第 2 個体スコアの散布図を図 4.23 に示す。

表 4.14 文節パターンデータのデータ (上位 20 項目)

文節パターン	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	文節パターン	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)
名詞_の	13,167	12,604	名詞_名詞_の	2,198	2,494
名詞_に	7,947	7,491	接続詞_、	2,304	2,261
名詞_を	7,432	7,603	名詞_は_、	1,573	2,706
名詞_が	5,439	5,754	名詞	2,024	2,188
副詞	6,105	5,018	動詞_て_、	2,388	1,705
連体詞	5,218	5,229	名詞_、	1,305	2,373
名詞_は	5,257	3,730	形容詞	1,788	1,835
動詞_助動詞_。	2,793	3,591	動詞_て	1,714	1,340
動詞_助動詞	2,963	2,927	名詞_と	1,337	1,653
動詞	2,575	2,573	名詞_で	1,353	1,316

第 1 スコアと第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 16.42%、8.63%である。図 4.23 からわかるように、文節パターンのデータでは、病前と病後の作品はそれぞれグループを形成している。両グループの 95%の許容楕円が重なっていないが、赤色で示している「日曜日」は病前の許容楕円から離れ、病後のグループに入っていることが読み取れる。

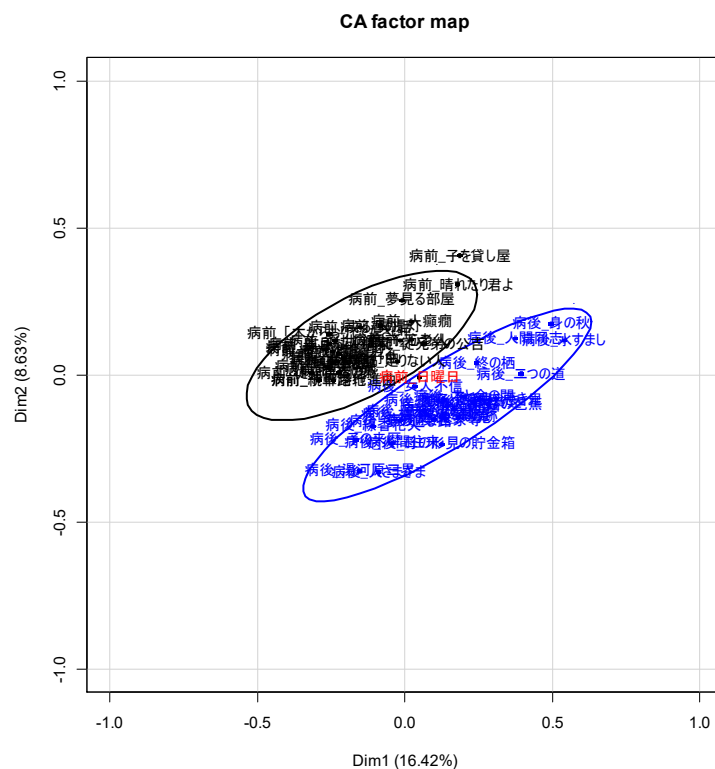


図 4.23 文節パターンに基づいた対応分析の個体スコアのプロット

表 4.15 特徴的な項目の使用率 (%)

文節パターン	病前	病後	文節パターン	病前	病後
名詞_は	4.37	3.06	名詞_へ	0.46	0.30
名詞_は_、	1.31	2.22	名詞_も_、	0.20	0.25
動詞_て_、	1.99	1.40	名詞_名詞_は_、	0.07	0.35
名詞_、	1.09	1.95	名詞_に_も	0.28	0.14
動詞_て	1.43	1.10	名詞_名詞_、	0.09	0.32
名詞_に_、	0.82	1.10	名詞_でも	0.16	0.07
動詞_て_動詞	0.75	0.61	名詞_名詞_が_、	0.05	0.11
動詞_、	0.28	0.87	名詞_助動詞_。	0.12	0.03
名詞_が_、	0.38	0.56	名詞_名詞_に_、	0.04	0.11
名詞_助動詞_助動詞_。	0.53	0.24	名詞_とか_、	0.10	0.03

4.8 まとめ

本章では、宇野浩二の病気前後の文体変化に注目し、記号、形態素、品詞、構文要素について計量的分析を行った。その結果、病前と病後の作品はすべての特徴データにおいて、2つのグループが形成されていることがわかった。両時期の作品には、下記のようないくつかの異なる特徴が見られた。

- (1) 病気の影響によって、復帰後の作品における仮名の使用率が増加した可能性がある指摘されている。4.1 節の仮名の使用率と 4.5 節のタグ付き形態素の使用率の分析結果から、病前では接続詞、副詞、連体詞などを漢字で書き、病後では仮名で書く傾向があったが、全体的に病前の作品における仮名の使用率が病後の作品より高く、文学的評論の見解に反する結論が得られた。
- (2) 4.2 節では、両時期の作品の語彙の豊富さについて分析を行った。その結果、病前の作品では語彙がより豊富であることがわかった。特に、病後の後半の作品では K 特性値の値が徐々に高くなる傾向を示し、それらの作品では語彙が豊富ではないことを示唆する。
- (3) 4.4.1 項の読点の使用率の分析結果によると、1927 年から 1933 年にわたる休養の 6 年間に近い作品では、読点の使用率が最も低いことがわかった。病前の作品で読点が多く用いられた作品もあったが、病後の作品における読点の高い使用率が一層目立つ。特に、復帰してから時間が経つほど読点の使用率は徐々に高くなる傾向があることがわかった。
- (4) 4.4.2 項では、読点が打たれる場所について、読点前の一文字と読点前の品詞の 2 つの側面から分析を行った。その結果、病前と病後の作品はおおよそ 2 つのグループに分類された。両時期の作品の特徴的な項目について考察した結果、病前では「や」と「とか」を用いて並列関係の語句をつなげ、かつ「や」と「とか」の後に読点を打つことが多いが、病後になると並列関係の語句を読点で区切って羅列するようになった。また、病前の作品では、動詞の「テ」形と読点で文を区切る特徴があったが、病後の作品では、動詞の連用中止形と読点で文を区切ることが特徴的であった。

- (5) 4.5 節でタグ付き形態素の使用率について分析した結果、病前では宇野浩二が物語を書く際に、「私」、「彼女」、「彼」といった人称代名詞を多く使っていた。特に、第一人称代名詞の「私」の出現率が高い。病後では、代名詞の代わりに登場人物の名前を直接書くようになった。また、病前では接続詞、副詞、連体詞などを漢字で書き、病後では仮名で書くことが多い。さらに、両時期の作品では個別の接続詞や連体詞、過去時制を表す「だ」、「だった」および話し手の推量や想像、または、疑問詞「か」を伴って疑問などの意味を表す「だろう」などの使用にも相違が見られた。
- (6) 4.6 節と 4.7 節では、形態素タグの n -gram ($n=1, 2$) および文節パターンについて分析した。その結果、病前の作品では接続詞、副詞、形容詞と助動詞およびこれらを含むパターンの使用率が高いが、病後の作品では名詞、記号を含むパターンの使用率が高いことがわかった。

上述のような異なる側面における相違は、宇野浩二の病後の文体が変化したという印象を読者に与えた可能性が高いと考えられる。特に、読点の増加が文章のリズム感を生み出すことができる一方、その饒舌さと流暢さの喪失にも影響を与える可能性を否定しがたい。また、樺島（1955）は、日本語の文章における名詞の増加につれて、文体が日常会話から徐々に新聞の見出し類に近づくと述べた。従って、名詞の増加や本研究で見られた連用中止法で文をつなげるといった変化は、口語体の文体の特徴を持っていた宇野浩二の文章が固くなった原因の 1 つとして考えられる。

なお、読点が打たれる場所やタグの n -gram ($n=1, 2$)、文節パターンの分析結果から、入院する前に発表された「日曜日」という作品は、病後の作品の近いところに配置されたり、病後のグループに入ったりすることが見られた。従って、入院する前に宇野浩二の文体は既に変わり始めていた可能性があると考えられる。この問題について、第 5 章で詳しく分析する。

第5章 文体変化の時期の分析

精神病を患った宇野浩二は、6年間の沈黙を経て、1933年（昭和8年）に「枯木のある風景」という作品の発表により文壇への復帰を果たした。この病後の第1作およびそれ以降の作品は、病前のものに比べて文体がかなり変化したと言われている。第4章の分析結果により、宇野浩二の病前と病後の作品は記号、形態素、品詞及び文節の使用では、異なる特徴を持っていることがわかった。しかし、入院した年（1927年）に発表された「日曜日」という作品は、読点の打ち方、形態素タグの n-gram (n=1, 2) および文節パターンなどの使用傾向が病前よりも病後の作品に似ていることが確認された。

「日曜日（あるいは小説の鬼）」は1927年3月に雑誌『新潮』に掲載された短編小説である。宇野浩二が“文学の鬼”と呼称されるのもこの作品から由来している。「日曜日」では、「おれ」の視点から一般人にとって休日である日曜日に、小説家の筆者が小説の鬼に追われ、休まずに執筆が続き、心を休むことができない状態について語っている。この時期の宇野浩二は小説を書くことに苦しんでいることが窺える。田澤（1995）は、「日曜日」は宇野浩二が神経衰弱の状態で書かれた作品であると述べている。心の不調を自覚するのは難しいが、宇野浩二がその精神病のことについて、伝記『芥川龍之介』という作品の中で次のように書いている。「大正十五の十一月の末頃であったかと思ふ。私はその二三箇月前から、神経衰弱にかかり、（後略）。また、「日曜日」を書き上げた4ヶ月後、宇野浩二は自分が「神経衰弱の鬼」に憑かれて入院したとも述べている（宇野，1928）。1927年に、宇野浩二は、雑誌『新潮』の1月号から文芸時評の筆を取った。しかし、後に精神医学で躁状態と見なされる多弁、多動、多食、乱買癖や発明妄想などの症状が見られ、さらに、町で叫んだり、薔薇の花を食べたりするといった常軌を逸する行動を取ったことが見られた（梶谷, 1971; 永瀬, 1963; 広津, 1998）。

以上のことにより、宇野浩二の精神病の始まる時期ははっきり特定できないが、その病気が早くても1926年の8月頃から彼の日常生活に影響するほど進行していた可能性があると考えられる。1927年の6月中旬になると、病状が次第に悪化し、ついに小峰病院に入院することになった。しかし、このような状態であったにもかかわらず、宇野浩二は「軍港行進曲」、「日曜日」などの作品を次々と発表した。1926年の8月から1927年の6月頃の入院まで、宇野浩二は「日曜日（あるいは小説の鬼）」を含め、5編の小説を発表した。すなわち、1926年の4月から11月までの連載小説「出世五人男」、1927年の2月の「軍港行進曲」、3月の「日曜日」、4月の「続軍港行進曲」と「恋の軀」である。しかし、長編小説の「出世五人男」は異なる時期に執筆した短編からなる作品であるため、本研究の分析から省いた。「日曜日」の地の文の文字数は5666文字と、最も短い。また、「軍港行進曲」、「続軍港行進曲」、「恋の軀」の地の文の文字数はそれぞれ26876、16305、14945文字である。第4章の分析結果から、「日曜日」は病後のグループに近いことが確認された。一方、ほぼ同時期に発表された他の3作には同様な結果が得られなかった。このような結果になった原因として、テキストの長さの影響が挙げられる一方、以前に書き留めた原稿に加筆し、この時期に発表したことも考えら

れる。他の 3 作では、病前の特徴が多数を占める場合、現れ始めていた病後の作品に似ている特徴が分析の結果に反映されなかった可能性がある。

そこで、本章では、宇野浩二が精神衰弱の状態で書いた作品であると思われる「日曜日」を含め、彼が入院する直前に発表された「軍港行進曲」、「続軍港行進曲」、「恋の軀」の 4 作に注目し、宇野浩二の文体変化が入院する前に既に現れ始めていたことを検証する。具体的には、上記の 4 作品から、記号、形態素、品詞と文節に関連する特徴データを抽出し、それらの特徴が病前と病後のどのグループの作品に似ているかを計量的アプローチにより分析を行う。用いた特徴データは、読点が打たれる場所、タグ付き形態素の使用率、形態素タグの n-gram (n=1, 2) と文節パターンである。分析方法は主に対応分析、カイ二乗検定と 5 つの分類器による判別分析である。

本章の内容は 5 節によって構成される。第 1 節と第 2 節では、第 4 章の分析結果に基づいてコーパスを整理し、本章における分析方法とアプローチについて詳しく説明する。第 3 節と第 4 節では、整理したコーパスから抽出した読点が打たれる場所、タグ付き形態素の使用率、形態素タグの n-gram (n=1, 2) と文節パターンのデータに対し、それぞれ対応分析と判別分析を行い、その結果を詳しく説明する。第 5 節では、本章の分析結果について考察し、結論を導く。

5.1 コーパスの整理

前述したように、1927 年からの精神病による執筆の空白期間は宇野浩二の文体変化の契機として読み取ることができる。しかし、第 4 章で、宇野浩二が入院する前に発表した「日曜日」は、病後の作品と特徴が似ていることがわかった。文体がある日突然激変することは考えにくい。よって、第 4 章の分析結果を踏まえ、本章ではすべての作品を分割し、入院した年に発表された小説の特徴が病前、病後のどちらに類似しているかについて計量分析により検証することで、宇野浩二の文体が変わり始めた時期を特定することを試みる。

計量文体分析における対象テキストの分量に関して、金 (2014) は、文学作品の著者識別について分析を行い、100% の正解率を得た。その際、用いた文学作品の中で最も短いのが 2200 文字である。また、学生の作文では平均約 1000 文字、日記では平均約 400 文字でそれぞれ 100%、98% の正解率を得ている。したがって、文学作品は 2200 文字程度であっても、人によっては文体の特徴が顕著に表れると考えられる。しかし、文学作品における著者の文体変化とテキストの長さの関連性については、先行研究がないのが現状である。これを踏まえ、本節では、1927 年に発表された作品のうち最も短い作品の「日曜日」の文字数を基準とし、段落を崩さずに、全作品を約 5000 文字で分割した。分割した後の病前、病後および 1927 年に発表された作品のグループを「病前」、「病後」と「1927 年」と呼ぶことにする。病前と病後の分割したテキスト文は、それぞれ 81、95 になった。なお、以降はこの分割されたテキスト文を簡略化のために「作品」と言うことにする。各分割作品の文字数を付録の作品の略称と元作品の対応関係の表に示す。1927 年に発表された 4 編の作品を 12 個の作品に分割し、その詳細を表 5.1 に示す。1927 の 12 分割編の作品のうち、「恋の軀 3」が最も短く、4906 文字

であり、「日曜日」が最も長く、5666文字となっている。

表 5.1 1927 年に発表された作品を分割した結果

発表年	作品	分割後	文字数
1927 年 2 月	軍港行進曲	軍港行進曲 1	5,425
		軍港行進曲 2	5,191
		軍港行進曲 3	5,493
		軍港行進曲 4	5,418
		軍港行進曲 5	5,352
1927 年 3 月	日曜日	日曜日	5,666
1927 年 4 月	続軍港行進曲	続軍港行進曲 1	5,654
		続軍港行進曲 2	5,434
		続軍港行進曲 3	5,217
1927 年 4 月	恋の軀	恋の軀 1	5,079
		恋の軀 2	4,960
		恋の軀 3	4,906

5.2 分析の方法

本章では、主に、対応分析法、カイ二乗検定と判別分析法を用いて分析を行う。第 5.3 節では、対応分析の個体スコアの散布図に基づき、1927 年の 12 分割編の作品の分布を確認する。第 5.4 節では、ADA、HDDA、LMT、RF、SVM の 5 つの分類器を用いて病気前後の作品の特徴を学習し、12 分割編の作品の特徴がどのグループに似ているかを判別する。各分類器の判別の結果を多数決で統合することにより結論を導く。なお、作品から抽出したデータが高次元であることと、これらのデータにノイズが含まれていることを考慮し、各特徴データに対して変数の選択を行うことにした。特徴量の選択および判別結果を統合する方法は、以下で詳しく説明する。

5.2.1 変数の選択

変数の選択には、情報ゲインやオッズ比、カイ二乗統計量など様々な指標が提案されている (Caropreso, 2001; Yang and Pedersen, 1997)。本論文では、広く用いられているカイ二乗統計量で選択することにした。分割された病前と病後の作品から抽出した特徴データにおいて、変数ごとに病前と病後の出現頻度の合計を求める。さらに、両時期の作品で用いられた各変数の出現頻度に対してカイ二乗検定を行い、カイ二乗値が最も大きい (p 値が最も小さい) 順に変数をソートする。両時期の作品での使用頻度に差が大きい項目を抽出する。 p 値が 0.05 より小さい項目を両時期の作品において差のある変数とする。これらの使用頻度の差が大きい変数を元の作品から抽出し、対応分析と判別分析を行う。変数を選択した結果、読点と読点前の一文字、読点と読点前の品詞、タグ付き形態素の使用率、名詞、動詞、形容詞を除いたタグ付き形態素の使用率、形態素タグの unigram、形態素タグの bigram と文節パターンでは、それぞれ 21 項目、8 項目、947 項目、210 項目、8 項目、57 項目、252 項目の変数が抽出

された。特徴選択を行う前後の各データセットにおける変数の数を表 5.2 に示す。

表 5.2 特徴を選択する前後の変数の数

特徴量	選択の前	選択の後
読点と読点前の一文字	31	21
読点と読点前の品詞	11	8
タグ付き形態素の使用率	1,903	947
タグ付き形態素の使用率 (名詞、動詞、形容詞を除いた場合)	343	210
形態素タグの unigram	11	8
形態素タグの bigram	89	57
文節パターン	536	252

5.2.2 判別分析の結果評価

判別分析では、分割した病前と病後の作品、1927 年の 12 分割編の作品から抽出したデータをそれぞれ学習データ、テストデータとする。結果評価に関しては、一個抜き交差検証 (Leave-one-out Cross-validation, 以下、LOOCV) の正判別率を用いる。LOOCV は全ての作品から 1 つの作品を取り除き、その残りで判別のモデルを作成し、取り除いた作品を用いてテストを行う検証方法である。テスト用のデータのカテゴリ属性と予測結果の混同表を表 5.3 に示す。

表 5.3 混同行列

		分類の予測結果	
		A 群	B 群
データ (正解)	A 群	a_i	c_i
	B 群	b_i	d_i

正解率は、すべての正解のうち、正解と判別した割合を示し、下記の式で定義される。

$$\text{正解率} = \frac{a_i + d_i}{a_i + b_i + c_i + d_i} \quad (5.1)$$

5.2.3 判別分析の結果の統合

判別結果の統合に関して、金 (2014) で提案された統合的アルゴリズムの方法を踏まえ、分析結果を統合する。読点と読点前の一文字、読点と読点前の品詞、タグ付き形態素の使用率、形態素タグの n-gram (n=1, 2)、文節パターンの各特徴データにそれぞれ 5 つの分類器を適応し、各分類器の判別結果を多数決で統合する。統合の式を以下に示す。式の中の F_i は統合結果、 X_i は i ($i = 1, \dots, 6$) 種類の特徴量を表し、本論文ではそれぞれ 6 種類の特徴データに対応

する。 h_1, \dots, h_5 は分類器を表す。

$$F_i = \text{majority_vote}\{h_1(X_i), h_2(X_i), \dots, h_5(X_i)\} \quad (5.2)$$

5.3 対応分析の結果

本節では、分割した後の作品から読点が打たれる場所やタグ付き形態素の使用率、形態素タグの n-gram (n=1, 2)、文節パターンのデータを抽出し、対応分析を行い、作品の分布を考察する。

5.3.1 読点が打たれる場所

5.3.1.1 読点と読点の前の文字

読点と読点前の一文字のデータでは、両時期の作品で使用頻度の差が大きい変数 ($p < 0.05$) として、21 項目が抽出された。表 5.4 は、3 つのグループで用いられた 21 変数を総度数が高い順に並べた度数表である。分析に用いた各作品における各変数の出現頻度を付録 5.1 に示す。

読点と読点前の一文字のデータに基づいて対応分析を行った。第 1 スコアを横軸、第 2 スコアを縦軸として個体のスコアの散布図を描き、そこに病前、病後それぞれの 95% の許容楕円を加えて図 5.1 に示す。病前、病後と 1927 年の作品は、それぞれ黒、青と赤の色で示している。第 1 と第 2 スコアの寄与率は、それぞれ 25.88 %、10.44% である。病前と病後の両グループの作品は重なっているが、病前の作品は主に散布図の左側に集まっているのに対して、病後の作品は散布図の右側に位置している。12 分割編の作品のうち、「日曜日」以外はすべて病前の作品に近いことが確認できる。

表 5.4 読点と読点前の一文字のデータ

読点前 の文字	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (1927 年)	読点前 の文字	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (1927 年)
て、	3,771	3,221	604	う、	178	140	24
は、	2,570	4,382	170	日、	89	233	15
が、	2,542	3,177	305	な、	178	116	27
に、	1,701	2,524	215	や、	177	80	35
その他	1,170	3,007	262	ど、	65	204	8
ら、	1,528	1,661	208	き、	30	232	4
も、	1,083	1,202	157	頃、	74	165	5
り、	583	1,192	44	だ、	114	102	20
か、	770	537	64	ず、	109	105	21
し、	437	728	60	れ、	34	142	11
の、	325	275	45				

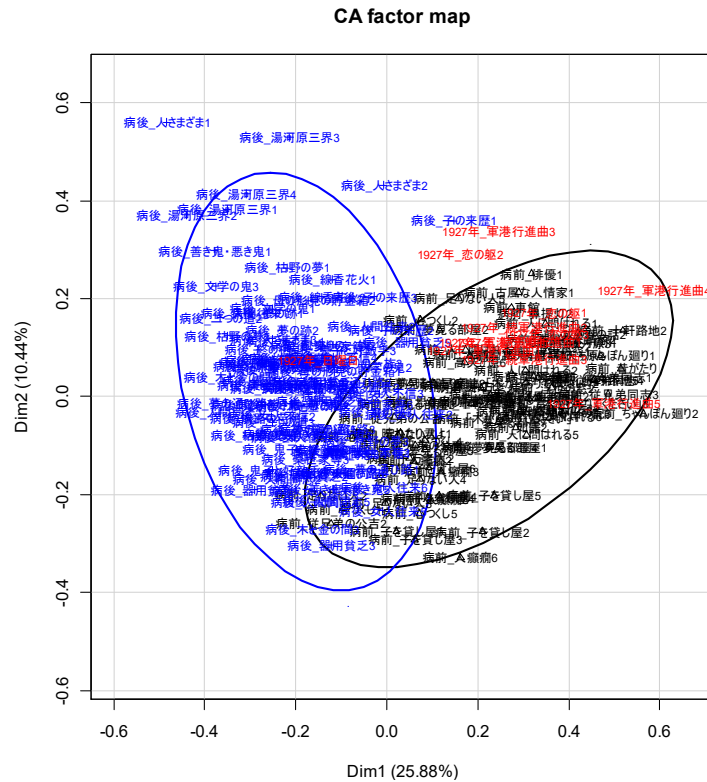


図 5.1 読点と読点前の一文字に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

5.3.1.2 読点と読点前の品詞

読点と読点前の品詞のデータでは、8項目が変数選択によって選出された。表 5.5 は、3つのグループで用いられた 8 変数を総度数が高い順に並べた度数表である。分析に用いた各作品における各変数の出現頻度を付録 5.2 に示す。読点と読点前の品詞のデータに基づいて対応分析を行い、その結果を図 5.2 に示す。しかし、図 5.2 では「湯河原三界_3」という作品が大きく外れているため、それを除いて描いた散布図を図 5.3 に示す。

表 5.5 読点と読点前の品詞のデータ

読点前の品詞	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (1927年)
助詞+読点	17,139	21,388	2,238
名詞+読点	1,354	3,346	268
接続詞+読点	2,273	2,476	211
助動詞+読点	1,746	1,823	204
動詞+読点	515	1,753	107
感動詞+読点	58	24	22
記号+読点	7	40	13
連体詞+読点	7	27	6

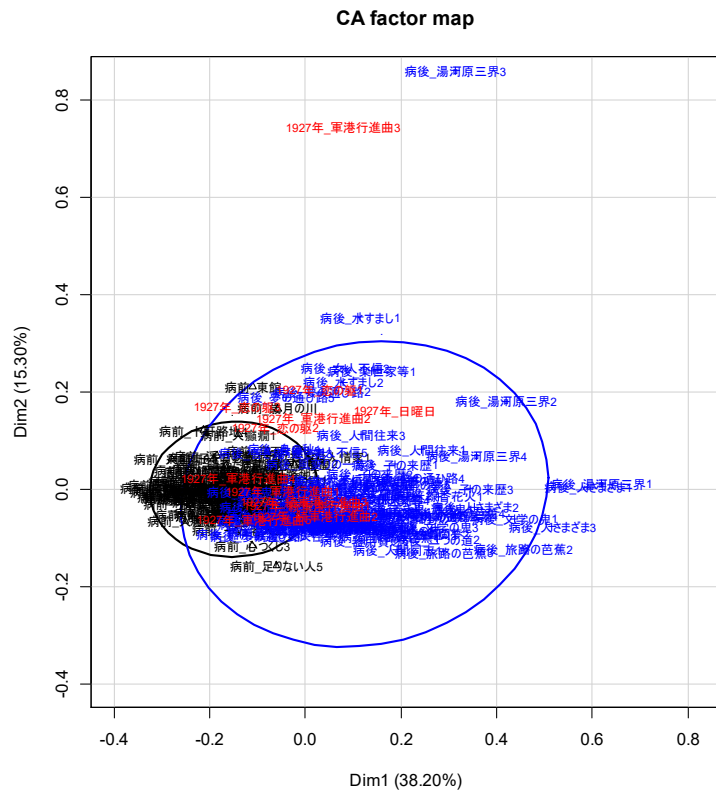


図 5.2 読点と読点前の品詞に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

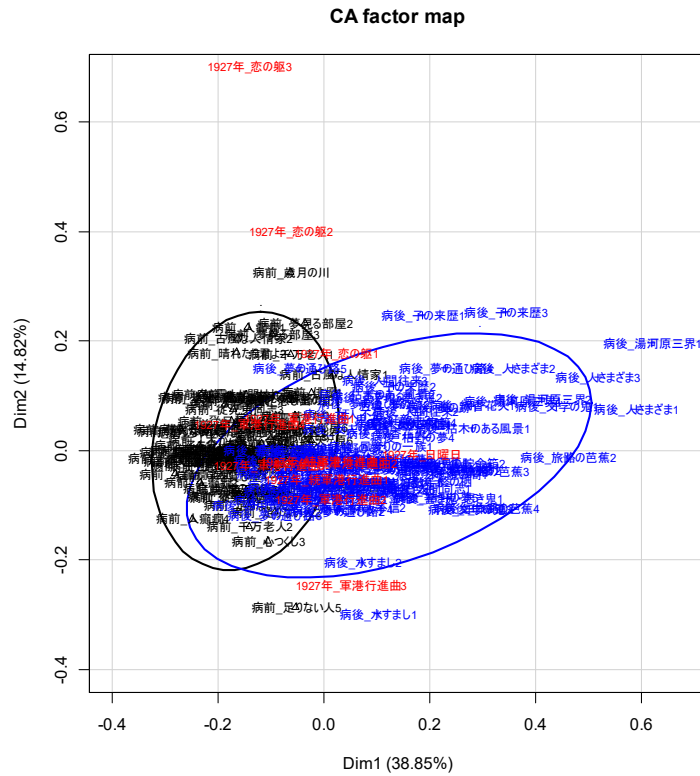


図 5.3 「湯河原三界_3」を除いたプロット

変数が少ないため、「湯河原三界_3」を除くと、作品の分布が大きく変化した。図 5.3 からわかるように、第 1 と第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 38.85%、14.82%である。1927 年の 12 分割編の作品のうち、「日曜日」の以外に「軍港行進曲 2」、「軍港行進曲 3」、「続軍港行進曲 1」、「続軍港行進曲 2」と「続軍港行進曲 3」は病前より病後の作品に近いことが確認できる。一方、「軍港行進曲 1」、「軍港行進曲 4」と「軍港行進曲 5」は病前の作品にやや近い。「恋の軀 1」、「恋の軀 2」と「恋の軀 3」は他の作品からやや離れてプロットされている。

5.3.2 タグ付き形態素の使用率

本節では、変数選択によって抽出されたタグ付き形態素のデータに基づいて分析を行った。両時期の作品で使用率の差がある変数として、合計 947 項目が選出されたため、表 5.6 では 3 つのグループの作品で用いられた総度数が高い上位 20 項目の変数を示す。分析に用いた各作品における各変数の出現頻度（上位 20 項目）を付録 5.3 に示す。

表 5.6 タグ付き形態素の使用率のデータ（上位 20 項目）

形態素	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (1927 年)	形態素	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (1927 年)
、/記号	23,996	32,116	3,150	い/動詞	2,120	1,927	274
た/助動詞	13,127	15,333	1,865	な/助動詞	2,058	1,844	299
て/助詞	10,935	9,913	1,713	いる/動詞	1,864	1,751	332
が/助詞	7,582	10,136	1,115	よう/名詞	1,863	1,705	305
を/助詞	7,858	9,632	1,275	彼/名詞	1,976	1,530	68
も/助詞	3,416	3,352	466	こと/名詞	2,129	1,067	215
から/助詞	2,402	3,040	325	ない/助動詞	1,469	1,299	258
その/連体詞	2,420	3,033	267	ある/助動詞	1,530	1,365	70
私/名詞	4,091	269	695	それ/名詞	1,518	1,285	133
の/名詞	2,774	1,953	321	か/助詞	1,458	1,184	199

対応分析を行った結果を図 5.4 に示す。第 1 スコアと第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 4.04% と 3.10%である。病前の作品が集中している一方、病後の作品がより分散している。「日曜日」は病後の作品の近いところにプロットされている。分割された「子を貸し屋」の 6 編の作品と「女人往来」の 6 編の作品はそれぞれの許容楕円から離れて位置している。

一方、名詞、動詞、形容詞を除く場合、合計 210 個の変数が抽出された。出現頻度の高い上位 20 項目の総度数を表 5.7 に示し、詳細なデータを付録 5.4 に示す。対応分析の個体スコアの散布図を図 5.5 に示す。第 1 と第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 16.63%、6.86%である。図 5.5 からわかるように、名詞、動詞、形容詞を除いても病前と病後の作品はそれぞれグループを形成している。なお、1927 年の 12 分割作品のうち「恋の軀 1」、「恋の軀 2」、「恋の軀 3」は、遠く離れて位置している。「日曜日」は最も病後の作品に近く、他の作品はすべて病前の作品と重なっている。

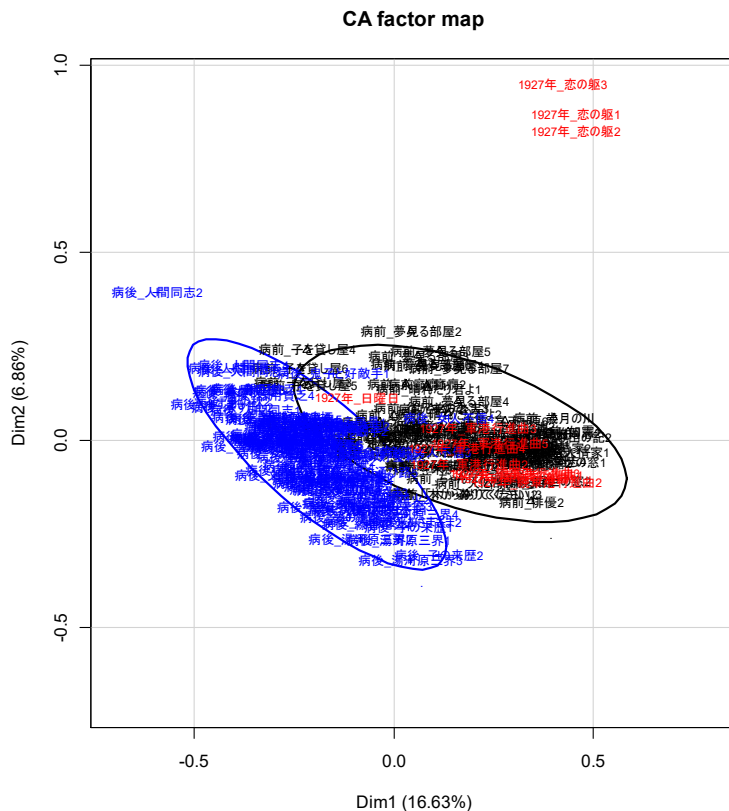


図 5.5 名詞、動詞、形容詞を除いた対応分析の個体スコアのプロット

5.3.3 形態素タグの n-gram (n=1, 2)

5.3.3.1 形態素タグの unigram

1927 年の 12 分割編の作品における各品詞と記号の使用率が、病前と病後のどのグループの作品に似ているかを考察するため、抽出された形態素タグの 8 項目の変数に基づいて、対応分析を行った。グループごとの各変数の出現頻度を表 5.8 に示す。また、詳細なデータを付録 5.5 に示す。

表 5.8 形態素タグの unigram のデータ

形態素タグの unigram	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (1927 年)
助詞	92,213	102,913	13,463
名詞	86,247	107,082	12,827
動詞	38,425	42,647	5,893
記号	32,820	44,678	4,867
助動詞	29,221	30,269	3,726
副詞	7,346	6,980	923
接続詞	3,509	3,130	326
接頭辞	812	1,333	77

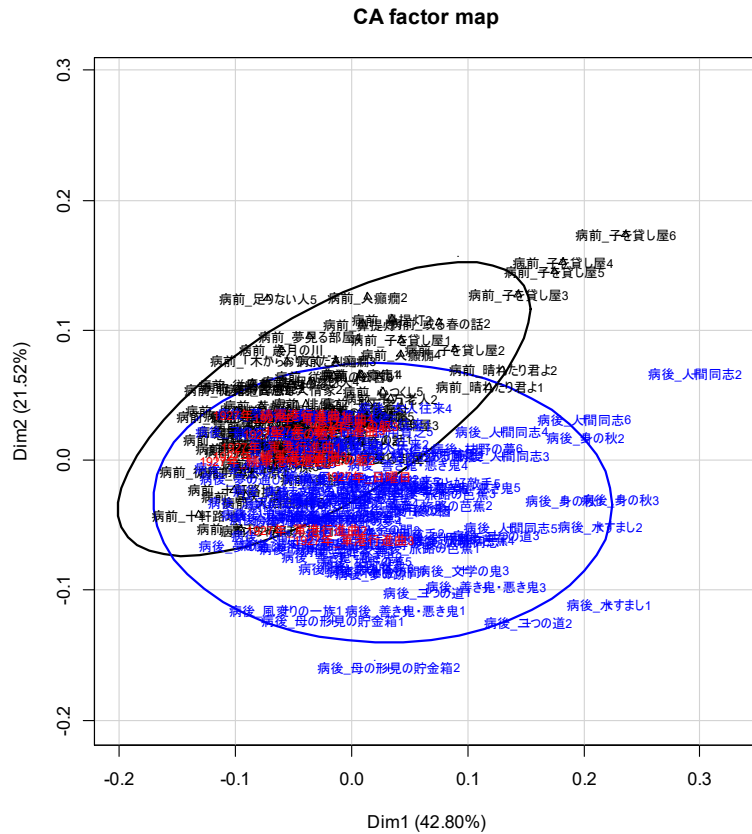


図 5.6 形態素タグの unigram に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

対応分析の個体スコアのプロットに病前、病後と 1927 年の作品それぞれの 95% の許容楕円を加えて図 5.6 に示す。第 1 スコアと第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 42.80%、21.52%である。図 5.6 からわかるように、両グループの許容楕円が重なっている。12 分割編の作品のほとんどは、両時期の作品の許容楕円が重なっているところにプロットされている。そのうち、「日曜日」は病後の作品に近くに位置し、「軍港行進曲 2」と「軍港行進曲 3」は病前の許容楕円から離れ、病後のグループに入っていることが確認できる。

5.3.3.2 形態素タグの bigram

12 分割編の作品におけるタグの繋がり関係を考察するために、形態素タグの bigram に注目して分析を行った。両時期の作品で使用率の差がある変数として、合計 57 項目が選出され、表 5.9 では 3 つのグループの作品で用いられた総度数が高い上位 20 項目の変数を示す。分析に用いた各作品における各変数の出現頻度（上位 20 項目）を付録 5.6 に示す。抽出したデータセットに基づいて対応分析を行い、その結果を図 5.7 に示す。

表 5.9 形態素タグの bigram のデータ（上位 20 項目）

形態素タグの bigram	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (1927 年)	形態素タグの bigram	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (1927 年)
助詞_名詞	31,690	36,021	4,770	助詞_助詞	6,013	5,256	708
助詞_動詞	29,379	31,787	4,594	動詞_名詞	5,592	5,581	786
記号_名詞	17,501	25,457	2,774	助動詞_助詞	5,239	5,371	634
助詞_記号	17,441	22,022	2,347	記号_副詞	3,754	3,617	442
名詞_名詞	12,308	20,048	1,905	記号_連体詞	2,968	4,395	408
動詞_助詞	15,850	15,705	2,448	名詞_記号	1,903	4,939	390
助動詞_記号	8,775	9,766	1,378	記号_助詞	2,646	3,782	482
助動詞_名詞	7,901	8,026	1,149	副詞_名詞	3,284	2,906	407
名詞_助動詞	7,375	6,133	978	記号_接続詞	3,202	2,910	299
助動詞_助動詞	6,705	6,514	487	助詞_副詞	2,905	2,830	393

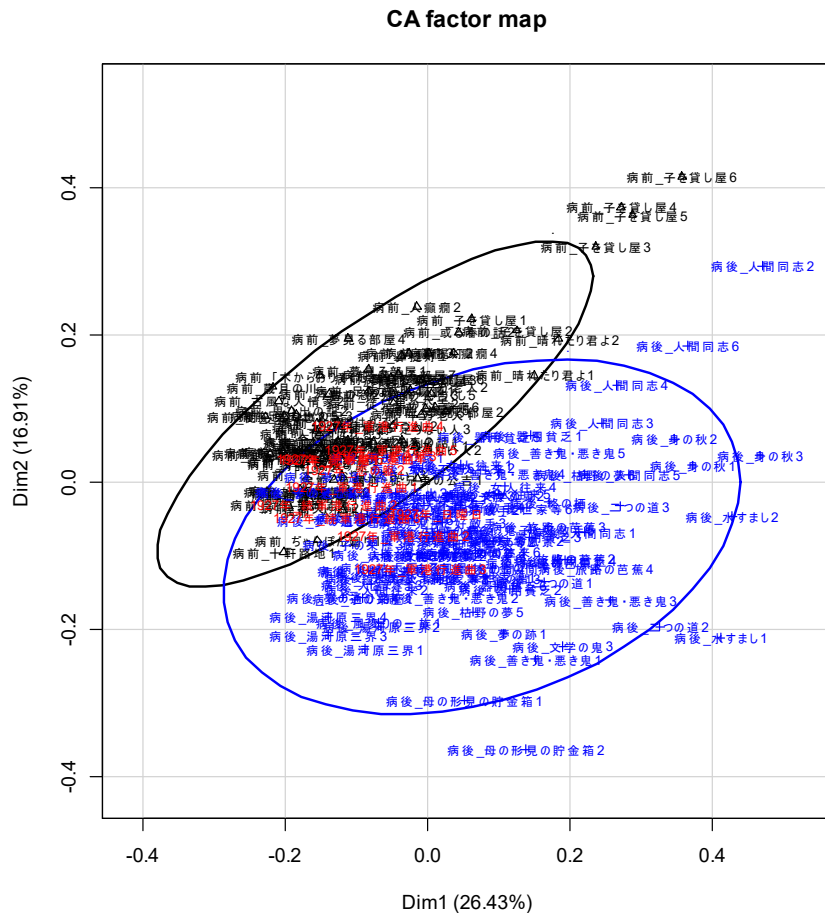


図 5.7 形態素タグの bigram に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

散布図により、第 1 スコアと第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 26.43%、16.91%である。病前と病後の両時期の作品は重なり、1927 年の作品は主に両グループに跨ってプロットされている。そのうち、「日曜日」、「軍港行進曲 2」と「軍港行進曲 3」が病前の許容楕円から離れ、

病後のグループに入っている。その他の作品は、すべて病前と病後の両グループの真中に位置している。なお、「子を貸し屋」や「人間同士」、「母の形見の貯金箱」といった作品の一部は、それぞれの許容楕円からやや離れて位置している。

5.3.4 文節パターン

本節では、文節の使用に基づいて、病前、病後と 1927 年の作品はどのような分布になっているかを考察する。変数選択によって抽出された変数は、252 項目である。表 5.10 では 3 つのグループの作品で用いられた総度数が高い上位 20 項目の変数を示す。分析に用いた各作品における各変数の出現頻度（上位 20 項目）を付録 5.7 に示す。

表 5.10 文節パターンのデータ（上位 20 項目）

文節 パターン	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (1927 年)	文節 パターン	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (1927 年)
名詞_の	11,443	12,604	1,724	動詞_て_、	2,024	1,705	364
名詞_に	6,997	7,491	950	名詞_、	1,107	2,373	198
名詞_が	4,734	5,754	705	動詞_て	1,457	1,340	257
副詞	5,395	5,018	710	名詞_と	1,170	1,653	167
名詞_は	4,477	3,730	780	名詞_に_、	860	1,343	124
動詞_助動詞_。	2,325	3,591	468	名詞_助動詞	1,036	1,102	148
名詞_名詞_の	1,897	2,494	301	名詞_も	1,034	1,064	123
接続詞_、	2,107	2,261	197	動詞_と_、	726	1,161	134
名詞_は_、	1,492	2,706	81	名詞_名詞_に	734	1,131	112
名詞	1,753	2,188	271	動詞_て_動詞	767	750	137

対応分析の第 2 スコアまでの個体スコアの散布図に 3 つのグループの 95% の許容楕円を加え、図 5.8 に示す。第 1 スコアと第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 11.65%、5.94% である。文節パターンのデータに基づいて分析した結果、赤色で示している 1927 年の 12 分割編の作品のうち、「日曜日」のみ病前のグループから離れ、病後の作品に近づいていることがわかった。なお、病前の「子を貸し屋 3」、「子を貸し屋 4」、「子を貸し屋 5」と「子を貸し屋 6」は病前のグループ、「人間同士 2」は病後のグループから離れてプロットされていることが確認できる。

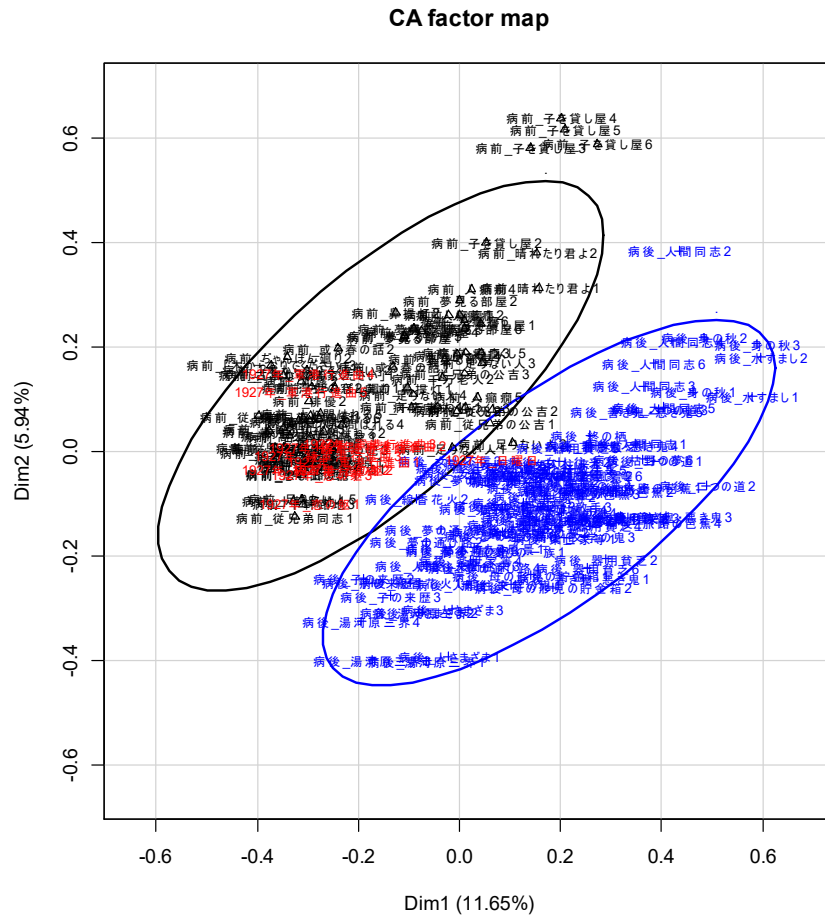


図 5.8 文節パターンに基づいた対応分析の個体スコアのプロット

5.3.5 まとめ

本節では、分割した作品から読点が打たれる場所、タグ付き形態素の使用率、形態素タグの n-gram (n=1, 2)、文節パターンの特徴データを抽出し、対応分析を行った。そして、その結果に基づいて作品の分布を考察した。「日曜日」はすべての特徴量において、病後のグループの近くにプロットされ、病後の作品と類似していることがわかった。また、読点と読点前の品詞の分析では、「軍港行進曲 2」、「軍港行進曲 3」、「続軍港行進曲 1」、「続軍港行進曲 2」、「続軍港行進曲 3」、形態素タグの n-gram (n=1, 2)では「軍港行進曲 2」、「軍港行進曲 3」などの作品も病前の許容楕円から離れ、病後のグループに入ったことがわかった。

上述の分析では、1927 年の 12 分割編の作品のうち、「日曜日」の以外の作品にも病後作品に似ている特徴が見られた。しかし、対応分析では、高次元のデータを二次元に圧縮してプロットする場合、情報の損失が生じる。その上、散布図では病前と病後のグループの境界に位置する作品が存在し、その帰属を判定することが難しい。そこで、5.4 節では教師あり機械学習法を用い、12 分割編の作品を判別し、その特徴がどのグループに似ているのかを判定する。

5.4 判別分析の結果

第 5.4 節では判別分析の結果について記述する。特徴量は読点が打たれる場所、タグ付き形態素の使用率、形態素タグの n-gram (n=1, 2)、文節パターンである。分析に用いたデータセットは、5.3 節の対応分析と同様である。分類器は、第 3 章の 3.3.3 節で紹介した 5 つの分類器 (ADA、HDDA、LMT、RF、SVM) を用いる。判別分析では、分割された病前と病後の作品から抽出したデータを学習データとして、モデルを構築し、さらに、1927 年の 12 分割編の作品から抽出したデータをテストデータとして予測し、その特徴が病前と病後のどのグループに類似するかを判断する。

5.4.1 読点が打たれる場所

5.4.1.1 読点の読点前の一文字

読点と読点前の一文字のデータに対して判別分析を行い、LOOCV 法で求めた学習データの正判別率を表 5.11 に示す。表 5.11 では、最も高い正解率の値を太字で示す。5 つの分類器のうち、LMT の正解率が最も高く、96.02%になっている。RF と SVM の正解率はそれぞれ 94.32%、91.48%である。一方、ADA と HDDA の正解率が低く、89.20%、88.07%となっている。

表 5.11 LOOCV による学習データの判別結果と正解率

		病前 病後				病前 病後	
		病前	病後			病前	病後
ADA	病前	70	11	HDDA	病前	61	20
	病後	8	87		病後	1	94
	正解率	89.20%			正解率	88.07%	
LMT	病前	78	3	RF	病前	76	5
	病後	4	91		病後	5	90
	正解率	96.02%			正解率	94.32%	
SVM	病前	74	7				
	病後	8	87				
	正解率	91.48%					

学習したモデルを用いて 1927 年の 12 分割編の作品に対して判別した結果を表 5.12 に示す。表 5.12 中の数値は病後のグループに判別される確率である。値が 0.5 を下回る場合、該当する作品が病前に、0.5 より大きいと病後に帰属させる。病後に判別された場合、つまり、確率が 0.5 より大きい値を太字で示す。

表 5.12 読点と読点前の一文字の判別結果（病後に判別される確率）

作品	ADA	HDDA	LMT	RF	SVM
軍港行進曲 1	0.01	0.71	0.13	0.17	0.07
軍港行進曲 2	0.14	0.08	0.03	0.29	0.05
軍港行進曲 3	0.14	0.00	0.45	0.48	0.02
軍港行進曲 4	0.00	0.00	0.00	0.13	0.22
軍港行進曲 5	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00
日曜日	1.00	1.00	0.97	0.87	0.78
続軍港行進曲 1	0.30	0.00	0.03	0.33	0.02
続軍港行進曲 2	0.30	0.00	0.02	0.46	0.06
続軍港行進曲 3	0.00	0.00	0.01	0.06	0.00
恋の軀 1	0.02	0.00	0.15	0.13	0.13
恋の軀 2	0.03	0.69	0.16	0.35	0.03
恋の軀 3	0.00	0.00	0.03	0.09	0.01

表 5.12 により、読点と読点前の一文字のデータに基づいた判別では、「日曜日」はすべての分類器、「軍港行進曲 1」と「恋の軀 2」は HDDA によって病後に判別された。5 つの分類器を統合する場合、12 分割編の作品のうち「日曜日」のみが病後に判別され、他の作品はすべて病前に判別された。

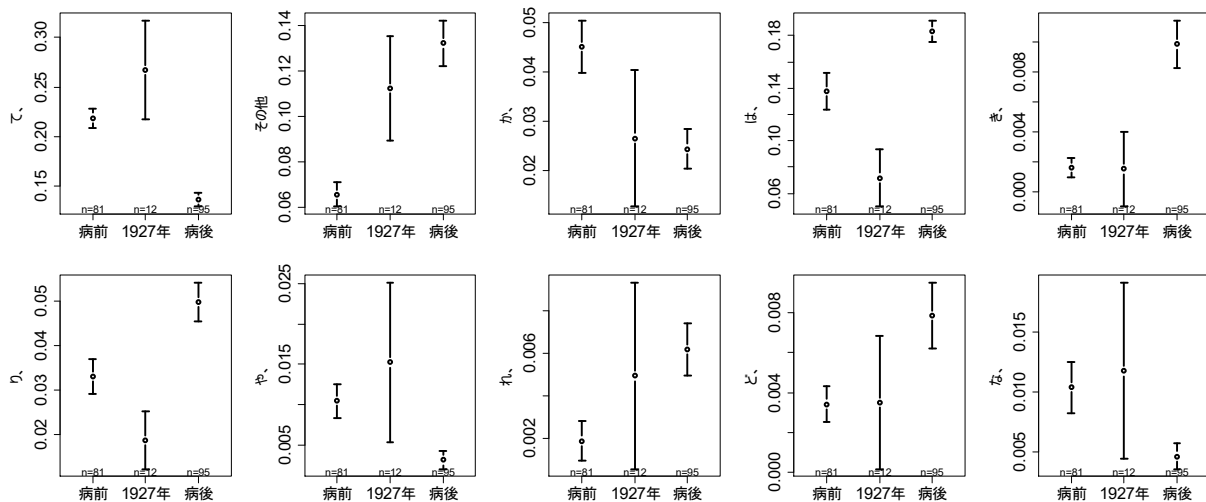


図 5.9 読点と読点前の一文字で使用率の差が顕著な主な項目

さらに、病前と病後の作品のそれぞれの特徴的な項目を明らかにすることで、それらの項目が 1927 年の作品での使用状況を考察する。分析には 95% 信頼区間の平均プロットを用いる。病前と病後の作品における使用率の差が最も大きい 10 項目として、「て,」、「その他,」、「か,」、「は,」、「き,」、「り,」、「や,」、「れ,」、「ど,」と「な,」が挙げられた。これらの項目のデータを 1927 年の作品から抽出し、病気前後のデータと共に図 5.9 の平均プロットに示す。各平

均プロットでは、病前、1927年、病後の信頼区間はそれぞれ左、中、右にプロットされている。病前の作品では、「て」、「か」、「や」、「な」の後ろに読点を打つ確率が病後の作品より高い。一方、「その他」、「は」、「き」、「り」、「れ」、「ど」は病後の作品での使用率が低い。1927年の作品においては、「て」、「き」、「や」の使用率が病前の作品に類似し、病後の作品との間に有意な差が見られた。一方、「その他」と「か」の使用率は、病後の作品に類似する。「は」と「り」の後ろに読点を打つ確率が両時期の作品より低い。

5.4.1.2 読点の読点前の品詞

読点と読点前の品詞のデータに対して判別分析を行い、LOOCV法で求めた学習データの正判別率を表5.13に示す。5つの分類器のうち、LMTとSVMで得られた正解率が最も高く、93.18%に達している。HDDAの正解率は90.91%になっている。一方、ADAとRFの正解率は90%を下回って、それぞれ87.50%、88.64%になっている。

表 5.13 LOOCVによる学習データの判別結果と正解率

		病前 病後				病前 病後	
		病前	病後			病前	病後
ADA	病前	70	11	HDDA	病前	76	5
	病後	11	84		病後	11	84
	正解率	87.50%			正解率	90.91%	
LMT	病前	76	5	RF	病前	72	9
	病後	7	88		病後	11	84
	正解率	93.18%			正解率	88.64%	
SVM	病前	76	5				
	病後	7	88				
	正解率	93.18%					

学習したモデルを用いて1927年の12分割編の作品に対して判別した結果を表5.14に示す。「軍港行進曲2」、「軍港行進曲3」、「日曜日」、「続軍港行進曲1」、「続軍港行進曲2」と「続軍港行進曲3」はすべての分類器によって高い確率で病後のグループに判別された。また、「恋の軀1」と「恋の軀3」はそれぞれ3つの分類器によって病後に判別された。「軍港行進曲1」と「恋の軀2」は2つの分類器によって病後に判別されたが、5つの分類器を統合する場合、病前のグループに属することになった。「軍港行進曲4」、「軍港行進曲5」はすべての分類器で病前に判別された。

表 5.14 読点と読点前の品詞の判別結果（病後に判別される確率）

作品	ADA	HDDA	LMT	RF	SVM
軍港行進曲 1	0.49	0.03	0.98	0.19	0.53
軍港行進曲 2	0.98	1.00	0.99	0.79	0.84
軍港行進曲 3	0.98	1.00	1.00	0.85	0.72
軍港行進曲 4	0.01	0.00	0.24	0.14	0.29
軍港行進曲 5	0.25	0.15	0.25	0.24	0.08
日曜日	1.00	1.00	1.00	0.75	0.77
続軍港行進曲 1	0.93	1.00	0.89	0.86	0.95
続軍港行進曲 2	1.00	1.00	1.00	0.95	0.99
続軍港行進曲 3	0.98	1.00	0.83	0.89	0.88
恋の軀 1	1.00	0.00	0.97	0.78	0.41
恋の軀 2	0.06	1.00	0.02	0.36	0.66
恋の軀 3	0.65	1.00	0.02	0.41	0.69

読点と読点前の品詞の変数が少ないため、病前と病後の特徴的な項目の平均プロットではすべての項目を示す。1927年の作品から抽出したデータを加えて図 5.10 に示す。図 5.10 からわかるように、1927年の作品では接続詞の後に読点を打つ頻度が病後の作品に類似している。名詞と動詞の後に読点を打つ確率が病前の作品より高いが、病後の作品より低い。助詞、助動詞、感動詞、記号と連体詞の後ろに読点を打つ頻度が1927年の作品において大きなばらつきが見られる。

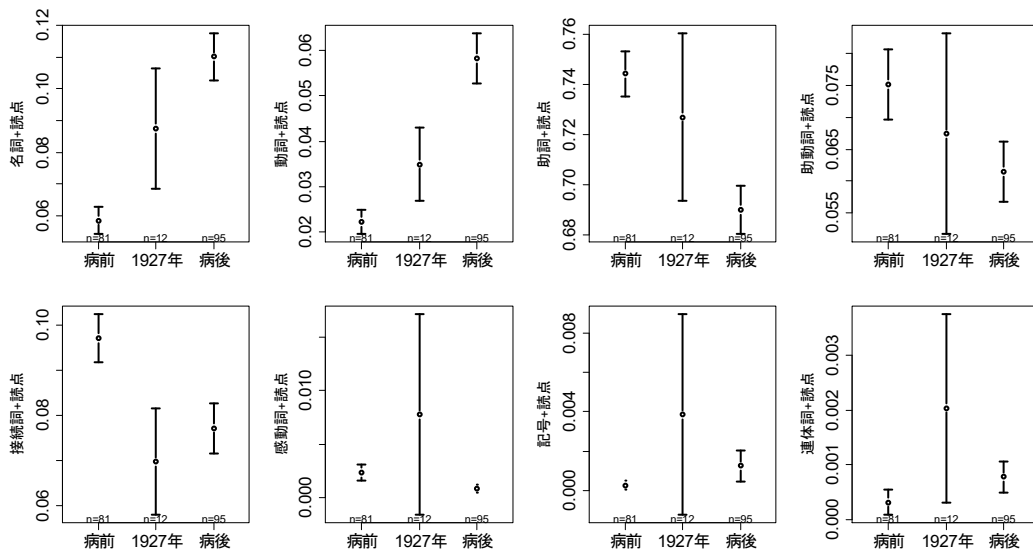


図 5.10 読点と読点前の品詞で使用率の差が顕著な主な項目

5.4.2 タグ付き形態素の使用率

タグ付き形態素のデータに基づき、病気前後の作品に対して判別分析を行った。LOOCVによって求めた判別精度を表 5.15 に示す。5つの分類器のうちLMTとRFの正解率が最も高く、99.43%に達している。HDDAとSVMの正解率がそれぞれ94.32%、96.02%である。ADAの正解率は最も低く、93.75%になっている。

表 5.15 LOOCV による学習データの判別結果と正解率

	病前		病後			病前		病後			
	病前	病後	病前	病後		病前	病後	病前	病後		
ADA	病前	73	8	HDDA	病前	73	8	ADA	病前	73	8
	病後	3	92		病後	2	93		病後	2	93
	正解率	93.75%			正解率	94.32%			正解率	93.75%	
LMT	病前	81	0	RF	病前	81	0	LMT	病前	81	0
	病後	1	94		病後	1	94		病後	1	94
	正解率	99.43%			正解率	99.43%			正解率	99.43%	
SVM	病前	74	7	SVM	病前	74	7	SVM	病前	74	7
	病後	0	95		病後	0	95		病後	0	95
	正解率	96.02%			正解率	96.02%			正解率	96.02%	

学習したモデルを用いて1927年の12分割編の作品に対して判別した結果を表 5.16 に示す。「続軍港行進曲 2」と「恋の軀 3」は1つの分類器によって0.5よりやや高い確率で病後に判別された。5つの分類器の判別結果を統合すると、12分割編の作品はすべて病前に属することになった。

表 5.16 タグ付き形態素の使用率の判別結果（病後に判別される確率）

作品	ADA	HDDA	LMT	RF	SVM
軍港行進曲 1	0.03	0.00	0.45	0.40	0.32
軍港行進曲 2	0.00	0.00	0.01	0.30	0.03
軍港行進曲 3	0.62	0.00	0.01	0.34	0.29
軍港行進曲 4	0.00	0.00	0.02	0.25	0.05
軍港行進曲 5	0.03	0.00	0.00	0.29	0.03
日曜日	0.03	0.00	0.00	0.30	0.11
続軍港行進曲 1	0.01	0.00	0.01	0.30	0.03
続軍港行進曲 2	0.45	0.00	0.00	0.37	0.08
続軍港行進曲 3	0.46	0.00	0.00	0.28	0.05
恋の軀 1	0.00	0.00	0.02	0.25	0.25
恋の軀 2	0.00	0.00	0.02	0.24	0.40
恋の軀 3	0.00	0.00	0.00	0.21	0.66

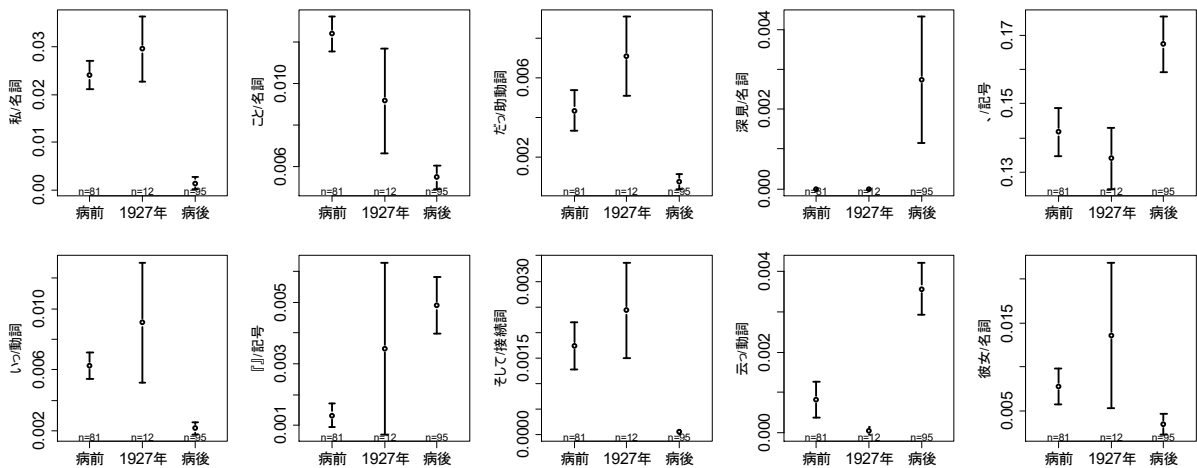


図 5.11 タグ付き形態素で使用率の差が顕著な主な項目

続いて、タグ付き形態素の特徴的な項目の使用について考察を行う。病前と病後の作品において使用率の差が大きい 10 項目を抽出し、さらに、1927 年の 12 分割編の作品から抽出したデータを加えて図 5.11 に示す。病前の作品では、「私/名詞」、「こと/名詞」、「だっ/助動詞」、「いっ/助動詞」、「そして/接続詞」、「彼女/名詞」の使用率が高い。一方、病後の作品では、人名名詞の「深見」、記号の読点と二重鍵括弧、動詞「云っ」の使用率がより高い。12 分割編の作品において、「私/名詞」、読点、「いっ/動詞」、「そして/接続詞」、「彼女/名詞」の使用率は、病前の作品に類似する。「こと」の使用率は病後より高く、病前より低い。「だっ/助動詞」の使用率は両時期の作品より高く、「云っ/動詞」の使用率は両時期の作品より低い。

また、名詞、動詞と形容詞を除いて分析した結果を以下に示す。表 5.17 によると、5 つの分類器のうち SVM の正解率が最も高く、100.00% に達している。ADA、HDDA、LMT と RF の正解率がそれぞれ 96.02%、93.75%、98.86%、99.43% である。

表 5.17 LOOCV による学習データの判別結果と正解率

	病前		病後			病前		病後	
	病前	病後	病前	病後		病前	病後	病前	病後
ADA	病前	75	6		HDDA	病前	79	2	
	病後	1	94			病後	9	86	
	正解率	96.02%				正解率	93.75%		
LMT	病前	80	1		RF	病前	81	0	
	病後	1	94			病後	1	94	
	正解率	98.86%				正解率	99.43%		
SVM	病前	81	0						
	病後	0	95						
	正解率	100.00%							

表 5.18 タグ付き形態素の使用率の判別結果（名詞、動詞、形容詞を除く）

作品	ADA	HDDA	LMT	RF	SVM
軍港行進曲 1	0.98	0.00	0.03	0.28	0.03
軍港行進曲 2	0.42	0.00	0.04	0.29	0.04
軍港行進曲 3	0.00	0.00	0.00	0.17	0.01
軍港行進曲 4	0.00	0.00	0.00	0.20	0.01
軍港行進曲 5	0.00	0.00	0.00	0.25	0.04
日曜日	0.03	0.00	0.04	0.43	0.28
続軍港行進曲 1	0.56	0.00	0.11	0.24	0.01
続軍港行進曲 2	0.00	0.00	0.01	0.24	0.06
続軍港行進曲 3	0.00	0.00	0.01	0.24	0.11
恋の軀 1	0.00	0.00	0.00	0.22	0.07
恋の軀 2	0.00	0.00	0.00	0.17	0.08
恋の軀 3	0.00	0.00	0.00	0.22	0.08

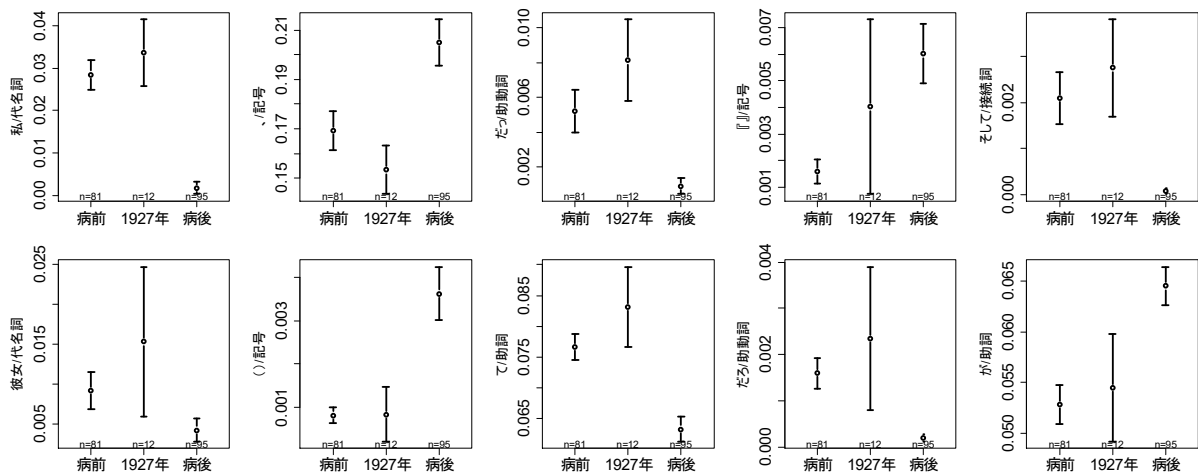


図 5.12 タグ付き形態素で使用率の差が顕著な主な項目（名詞、動詞、形容詞を除く）

1927年の作品に対する判別結果を表 5.18 に示す。「軍港行進曲 1」と「続軍港行進曲 1」はそれぞれ 1 つの分類器によって病後に判別された。5 つの分類器を統合する場合、1927年の 12 分割編の作品はすべて病前に属することになった。図 5.12 の平均プロットからわかるように、すべての形態素に対して分析した結果で見られた特徴語の以外に、丸括弧、助詞「て」、「か」と助動詞「だろ」も挙げられた。これらの項目の使用では、1927年の作品は病前の作品に似ている。

5.4.3 形態素タグの n-gram (n=1, 2)

5.4.3.1 形態素タグの unigram

形態素タグの unigram のデータに基づいて判別分析を行い、LOOCV 法で求めた学習データの正判別率を表 5.19 に示す。5 つの分類器のうち、ADA と HDDA の正解率が 90%を下回って、それぞれ 85.23%、84.09%になっている。それに対して、LMT 正解率が最も高く、94.32%に達している。RF と SVM の正解率はそれぞれ 92.05%、93.18%になっている。

表 5.19 LOOCV による学習データの判別結果と正解率

		ADA				HDDA	
		病前	病後			病前	病後
ADA	病前	66	15	HDDA	病前	59	22
	病後	11	84		病後	6	89
	正解率	85.23%			正解率	84.09%	
LMT	病前	78	3	RF	病前	75	6
	病後	7	88		病後	8	87
	正解率	94.32%			正解率	92.05%	
SVM	病前	79	2	SVM	病前	79	2
	病後	10	85		病後	10	85
	正解率	93.18%			正解率	93.18%	

表 5.20 形態素タグの unigram の判別結果 (病後に判別される確率)

作品	ADA	HDDA	LMT	RF	SVM
軍港行進曲 1	0.82	0.70	0.68	0.68	0.88
軍港行進曲 2	1.00	0.39	0.90	0.81	0.97
軍港行進曲 3	1.00	1.00	0.94	0.99	1.00
軍港行進曲 4	0.97	0.89	0.54	0.48	0.55
軍港行進曲 5	1.00	0.70	0.39	0.51	0.49
日曜日	0.96	1.00	0.83	0.95	1.00
続軍港行進曲 1	0.69	0.93	0.65	0.42	0.69
続軍港行進曲 2	0.68	0.79	0.52	0.43	0.32
続軍港行進曲 3	0.97	0.86	0.74	0.64	0.91
恋の軀 1	0.60	0.05	0.49	0.66	0.88
恋の軀 2	0.70	0.78	0.58	0.63	0.84
恋の軀 3	0.97	0.78	0.63	0.46	0.91

学習したモデルを用いて 1927 年の 12 分割編の作品に対して判別した結果を表 5.20 に示している。そのうち、「軍港行進曲 1」、「軍港行進曲 3」、「日曜日」、「続軍港行進曲 3」、と「恋の軀 2」は、5 つの分類器によって病後に判別された。「軍港行進曲 2」、「軍港行進曲 4」、「続

「軍港行進曲 1」と「恋の軀 3」は4つの分類器、「軍港行進曲 5」、「続軍港行進曲 2」と「恋の軀 1」は3つの分類器によって病後に判別された。5つの分類器の判別結果を多数決によって統合する場合、12分割編の作品はすべて病後に判別された。病前と病後の作品から使用率の差が顕著な項目を抽出し、さらに、1927年の作品から抽出したデータを加えて図5.13に示す。

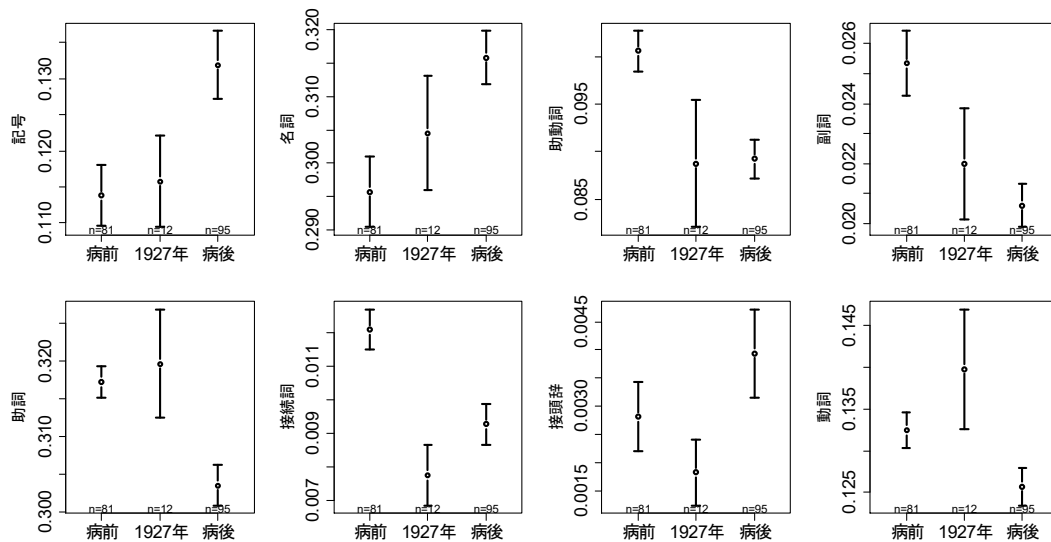


図 5.13 形態素タグの unigram で使用率の差が顕著な主な項目

病前の作品では、助動詞、副詞、助詞、接続詞と動詞の使用率が高い。病後の作品では、記号、名詞と接頭辞の使用率が高い。1927年の作品では、記号、助詞と動詞の使用率が病前の作品に似ているが、助動詞と副詞は病後の作品に類似している。なお、名詞の使用率は、病前の作品よりやや高く、病後の作品より低いことが見られる。接続詞と接頭辞の使用は病前と病後の両方より低い。

5.4.3.2 形態素タグの bigram

形態素タグの bigram のデータに基づいて判別分析を行い、LOOCV 法によって求めた学習データの正解率を表 5.21 に示す。5つの分類器のうち、ADA の正解率が最も低く、91.48%になっている。それに対して、SVM の正解率が最も高く、97.16%に達している。LMT と RF の正解率は 96.59%であり、HDDA の正解率は 92.05%である。学習したモデルを用いて 1927 年の 12 分割編の作品に対して判別した結果を表 5.22 に示す。

表 5.21 LOOCV による学習データの判別結果と正解率

	病前		病後			病前		病後	
	病前	病後	正解率			病前	病後	正解率	
ADA	73	8	91.48%	HDDA	69	12	92.05%		
	7	88			2	93			
LMT	80	1	96.59%	RF	78	3	96.59%		
	5	90			3	92			
SVM	79	2	97.16%						
	3	92							

表 5.22 形態素タグの bigram の判別結果 (病後に判別される確率)

作品	ADA	HDDA	LMT	RF	SVM
軍港行進曲 1	0.33	0.84	0.19	0.45	0.42
軍港行進曲 2	1.00	1.00	0.99	0.85	0.84
軍港行進曲 3	0.96	1.00	0.80	0.72	0.95
軍港行進曲 4	0.03	1.00	0.12	0.30	0.09
軍港行進曲 5	0.03	1.00	0.58	0.41	0.39
日曜日	1.00	1.00	0.99	0.75	0.80
続軍港行進曲 1	0.81	1.00	0.74	0.35	0.46
続軍港行進曲 2	0.26	1.00	0.93	0.46	0.90
続軍港行進曲 3	1.00	1.00	0.82	0.62	0.72
恋の軀 1	0.33	0.00	0.00	0.46	0.15
恋の軀 2	0.60	0.00	0.00	0.42	0.13
恋の軀 3	0.08	0.00	0.04	0.46	0.56

1927 年の 12 分割編の作品のうち、「軍港行進曲 2」、「軍港行進曲 3」、「日曜日」と「続軍港行進曲 3」はすべての分類器において高い確率で病後に判別された。「続軍港行進曲 1」と「続軍港行進曲 2」は、3 つの分類器によって病後に判別された。「軍港行進曲 5」は 2 つの分類器、「軍港行進曲 1」、「軍港行進曲 4」、「恋の軀 2」と「恋の軀 3」は 1 つの分類器によって病後に判別された。「恋の軀 1」はすべての分類器で病前に属すると判別された。5 つの分類器の判別結果を多数決で統合する場合、「軍港行進曲 2」、「軍港行進曲 3」、「日曜日」、「続軍港行進曲 1」、「続軍港行進曲 2」、「続軍港行進曲 3」は病後に判別され、それ以外の作品は病前に判別された。

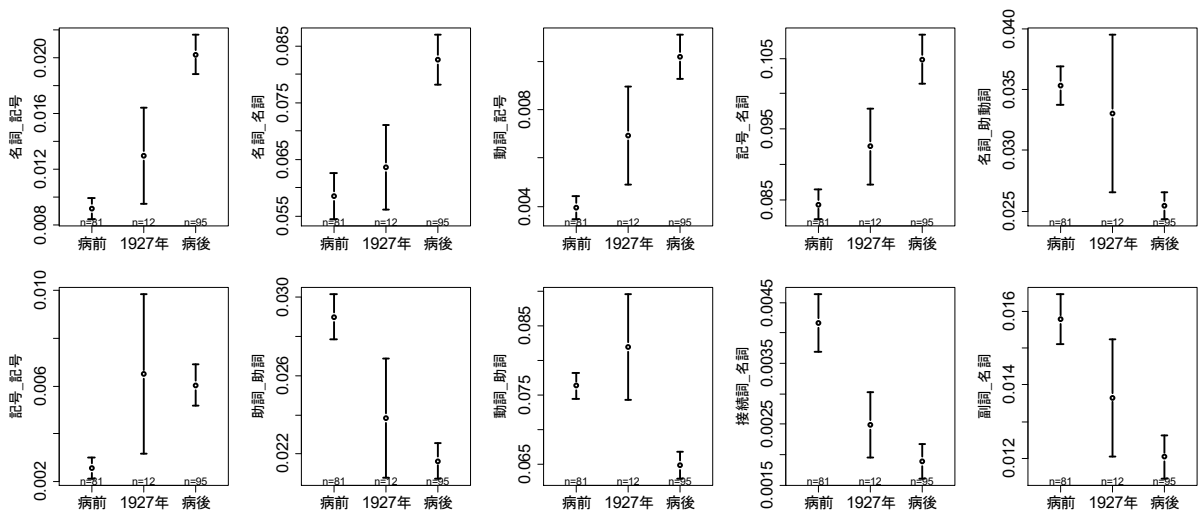


図 5.14 形態素タグの bigram で使用率の差が顕著な主な項目

病前と病後の作品で使用率の差が最も大きい 10 項目と 1927 年の 12 分割編の作品から抽出したデータを図 5.14 に示す。病前の作品では、「名詞_助動詞」、「助詞_助詞」、「動詞_助詞」、「接続詞_名詞」と「副詞_名詞」の使用率が高い。病後の作品では、「名詞_記号」、「名詞_名詞」、「助詞_記号」、「記号_名詞」、「記号_記号」の使用率が高い。1927 年の作品では、「名詞_名詞」、「動詞_助詞」の使用は病前の作品に似ている。一方、「記号_記号」、「助詞_助詞」、「接続詞_名詞」と「動詞_名詞」の使用はより病後の作品に類似する。なお、「名詞_記号」、「動詞_記号」と「記号_名詞」の使用率が病前の作品より高いが、病後の作品より低い。

5.4.4 文節パターン

文節パターンのデータに基づき、病気前後の作品に対して判別分析を行った。LOOCV 法によって求めた学習データの正解率を表 5.23 に示す。

表 5.23 LOOCV による学習データの判別結果と正解率

		病前	病後			病前	病後
ADA	病前	75	6	HDDA	病前	81	0
	病後	0	95		病後	2	93
	正解率	96.59%			正解率	98.86%	
LMT	病前	79	2	RF	病前	79	2
	病後	0	95		病後	0	95
	正解率	98.86%			正解率	98.86%	
SVM	病前	80	1				
	病後	1	94				
	正解率	98.86%					

表 5.24 文節パターンの判別結果 (病後に判別される確率)

作品	ADA	HDDA	LMT	RF	SVM
軍港行進曲 1	0.37	0.00	0.00	0.39	0.09
軍港行進曲 2	0.62	1.00	0.00	0.43	0.02
軍港行進曲 3	0.00	0.00	0.00	0.36	0.02
軍港行進曲 4	0.02	0.00	0.00	0.17	0.00
軍港行進曲 5	0.97	0.00	0.00	0.36	0.01
日曜日	0.74	1.00	0.99	0.66	0.18
続軍港行進曲 1	0.00	0.00	0.00	0.24	0.05
続軍港行進曲 2	0.09	0.00	0.01	0.38	0.11
続軍港行進曲 3	0.66	0.00	0.05	0.39	0.04
恋の軀 1	0.03	0.00	0.72	0.41	0.09
恋の軀 2	0.04	0.00	0.09	0.37	0.15
恋の軀 3	0.00	0.00	0.00	0.35	0.20

5つの分類器のうち、HDDA、LMT、RF、SVMの正解率は共に98.86%になっている。ADAの正解率が最も低く、96.59%である。学習したモデルを用いて1927年の12分割編の作品に対して判別した結果を表5.24に示す。

表5.24からわかるように、「日曜日」は4つの分類器によって病後に判別された。「続軍港行進曲2」は2つの分類器、「軍港行進曲5」、「続軍港行進曲3」、と「恋の軀1」は1つの分類器によって病後に判別されたが、5つの分類器の判別結果を多数決で統合する場合、「日曜日」のみ病前に属することになった。また、病前と病後の作品において使用率の差が大きい項目は、1927年の作品ではどのように使われているのかを平均プロットを用いて考察する。病気前後の作品から使用率の差が大きい10項目を抽出し、さらに、1927年の作品のデータを加えて図5.15に示す。

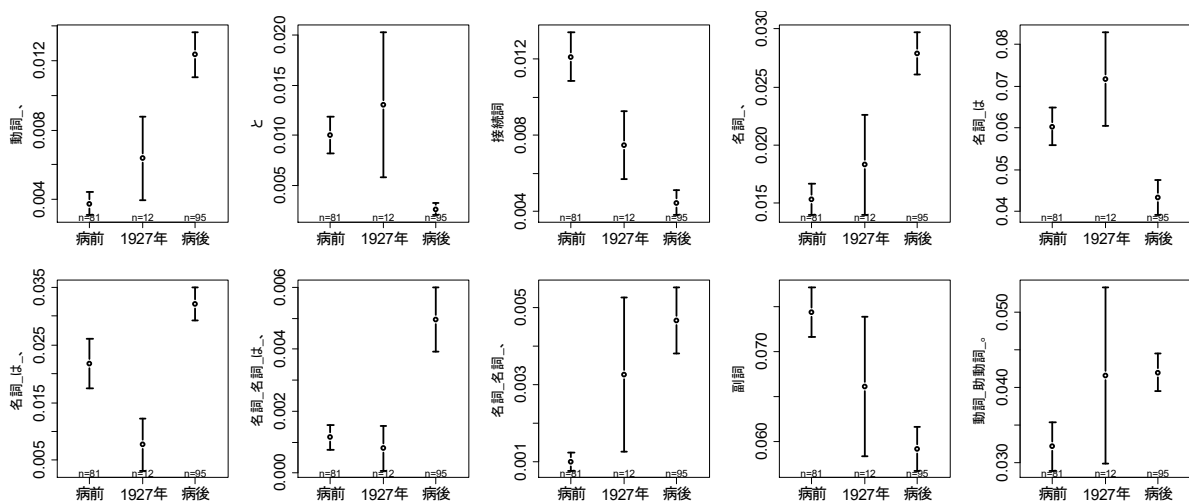


図 5.15 文節パターンで使用率の差が顕著な主な項目

病前の作品では、「と」、「接続詞」、「名詞_は」、「副詞」の使用率が高い。そのうち、単独に現れている助詞「と」は会話文を削除する際に残されたものであるため、病後より病前の作品では会話文が多いことを示唆する。また、病後の作品では、「動詞_」、「名詞_」、「名詞_は_」、「名詞_名詞_は_」、「名詞_名詞_」と「動詞_助動詞_」の使用率が高い。1927年の作品では、「と」、「名詞_」、「名詞_は」と「名詞_名詞_は_」の使用は病前の作品に似ている。「名詞_名詞_」の使用率は病後の作品に類似している。「動詞_」の使用率は、病前の作品よりやや高いが、病後の作品より低い。一方、「接続詞」の使用率は病後より高く、病前より低い。「名詞_は_」使用率は両時期の作品より低い。

5.4.5 統合の結果

本章では、読点の打ち方（読点と読点前の一文字、読点と読点前の品詞）、タグ付き形態素の使用率、形態素タグの n-gram (n=1, 2) および文節パターンの側面から特徴データを抽出し、ADA、HDDA、LMT、RF、SVM の 5 つの分類器を用いて、病前と病後の作品に対して判別分析を行い、さらに、1927 年の 12 分割編の作品の特徴がどのグループに似ているかを判別した。5 つの分類器の判別結果を特徴量ごとに統合し、その結果を表 5.25 に示す。

表 5.25 5 つの分類器の判別結果の統合

作品	読点と読点 前の一文字	読点と読点 前の品詞	タグ付き 形態素	形態素タグ の unigram	形態素タグ の bigram	文節パ ターン
軍港行進曲 1	病前	病前	病前	病後	病前	病前
軍港行進曲 2	病前	病後	病前	病後	病後	病前
軍港行進曲 3	病前	病後	病前	病後	病後	病前
軍港行進曲 4	病前	病前	病前	病後	病前	病前
軍港行進曲 5	病前	病前	病前	病後	病前	病前
日曜日	病後	病後	病前	病後	病後	病後
続軍港行進曲 1	病前	病後	病前	病後	病後	病前
続軍港行進曲 2	病前	病後	病前	病後	病後	病前
続軍港行進曲 3	病前	病後	病前	病後	病後	病前
恋の軀 1	病前	病後	病前	病後	病前	病前
恋の軀 2	病前	病前	病前	病後	病前	病前
恋の軀 3	病前	病後	病前	病後	病前	病前

読点と読点前の一文字を分析した結果、「日曜日」のみが病後に判別された。一方、読点がどの品詞の後に打たれているのかについて、1927 年の 12 分割編の作品のうち、「軍港行進曲 2」、「軍港行進曲 3」、「日曜日」、「続軍港行進曲 1」、「続軍港行進曲 2」、「続軍港行進曲 3」、「恋の軀 1」と「恋の軀 3」が病後に判別された。タグ付き形態素の使用率においては、全ての作品が病前の特徴に似ていることがわかった。形態素タグの n-gram の使用においては、12 分割編の作品の形態素タグの構成率はすべて病後の作品に類似している。連続関係を示す形態素タグの bigram の使用になると、「軍港行進曲 2」、「軍港行進曲 3」、「日曜日」、「続軍港行

進曲 1」、「続軍港行進曲 2」と「続軍港行進曲 3」は病後の作品に似ている。文節パターンの使用では、「日曜日」のみ病後に判別された。

5.5 まとめ

宇野浩二は精神病を経験し、文壇に復帰してからの文体が別人のように変化したと言われている。しかし、一般的に文体がある日突然激変したということは考えにくい。本章では、第 4 章の分析結果に基づいて、宇野浩二の文体変化の時期の分析を行った。宇野浩二の入院する直前に発表された作品に注目し、文字、記号、形態素、構文要素の側面から読点前の一文字や品詞、タグ付き形態素の使用率、形態素タグの n -gram ($n=1, 2$)、文節パターンの特徴データを抽出し、対応分析と 5 つの分類器による教師あり機械学習法を用いて分析を行った。

対応分析の結果から、作品を分割した後、「日曜日」のみならず、特徴量によって「軍港行進曲」、「続軍港行進曲」と「恋の軀」の 3 作品の一部も病後の作品に似ていることがわかった。

判別分析の統合結果から、形態素の使用においては、1927 年に発表された 12 分割編の作品には変化が見られなかった。読点と読点前の一文字および文節パターンの分析結果では、「日曜日」は病後の作品に似ていることが確認された。この 2 つの特徴量の類似点は、読点の使い方が考察できることであるため、「日曜日」の特徴変化は読点の使用から始まったことが示唆される。一方、読点と読点前の品詞や形態素タグの **unigram**、形態素タグの **bigram** の分析では、病後作品の特徴に似ていると判定された作品が多くなった。形態素タグの **unigram**、つまり、構成率に関しては、12 分割編の作品はすべて病後の作品に類似している。形態素タグの **bigram** になると、「軍港行進曲 2」、「軍港行進曲 3」、「日曜日」、「続軍港行進曲 1」、「続軍港行進曲 2」、「続軍港行進曲 3」の 6 作品が病後の作品に似ているという結果になった。読点と読点前の品詞の場合、形態素タグの **bigram** とほぼ同様な結果になっているが、「恋の軀 1」と「恋の軀 3」も病後の作品に似ていることが確認された。従って、1927 年に発表された作品では、記号と品詞の使用における変化が先に現れていると言える。

本章の分析結果により、宇野浩二の文体変化は、文壇の通説で広く知られているように病後の「枯木のある風景」から変わったとするより、時間的に精神病の発病と並行し、入院した年（1927 年）に発表された作品から現れ始めたと見るべきである。

第6章 宇野浩二の戦後作品の文体特徴に関する分析

第4章と第5章では、宇野浩二の病前・病後の作品に注目し、文体の変化および変化の発生時期について分析を行った。しかし、宇野浩二の文体は第2次世界大戦以降の作品においても変化が起きたことがしばしば指摘されている。よって、彼の文学を病前と病後の2つの時期にわけて議論するだけでは不十分であるとされている(梶谷, 1971)。実際に、1943年3月に「水すまし」という作品を発表した後、宇野浩二は再び執筆活動を中断し、1946年に「青春期」を発表するまでの約3年間は、宇野浩二の2回目の執筆空白期間になる。文学的評論において、宇野浩二の病後から晩年にかけての作品で、仮名や注釈、句読点の使用率が高いことと、文が短いことが議論されている(上林, 1963; 梶谷, 1971; 山本, 1963; 瀧井, 1963)。しかし、これらの先行研究は個別の作品をめぐる断片的な考察がほとんどであるため、全体の使用状況が捉えられないことが依然、問題点として挙げられる。

そこで、本章では、1946年から1961にかけて発表された戦後の14編の作品を分析対象として取り入れる。宇野浩二の病前、病後および戦後の作品は異なる特徴を持っているかについて検証する。具体的には、記号、形態素、品詞と構文要素に関連する特徴データを抽出し、対応分析を行い、3つの時期の作品の特徴を考察する。さらに、トピックモデル(LDA)を用いて作品のグルーピングを行い、各グループの作品の特徴を明らかにする。分析データとして用いたのは、読点が付く場所、タグ付き形態素の使用率、形態素タグのn-gram(n=1, 2)および文節パターンである。なお、第4章と第5章の分析結果により、病前と病後の作品における代名詞の使用率に大きな差が見られたため、本章では、代名詞を単独の項目として扱う。

本章の内容は7節によって構成される。第1節から第4節にかけて、宇野浩二の作品における仮名の使用率、語彙の豊富さ、文の長さ、読点の使用率について分析した結果を説明する。第5節と第6節では、それぞれ対応分析法とトピックモデル(LDA)によって分析した結果を説明する。第7節では、本章における分析結果について考察し、結論を導く。

6.1 仮名の使用率

第4章の分析結果から、病後より病前の作品における仮名の使用率が高いことがわかった。先行研究では、宇野浩二が仮名と句読点を多用する特徴は病後というより、戦後に現れているという説もある(梶谷, 1971)。本節では、宇野浩二の病前、病後と戦後の作品における仮名の使用率を経年的に可視化するために、各作品の使用率を時系列順に並べた。その結果を図6.1に示す。

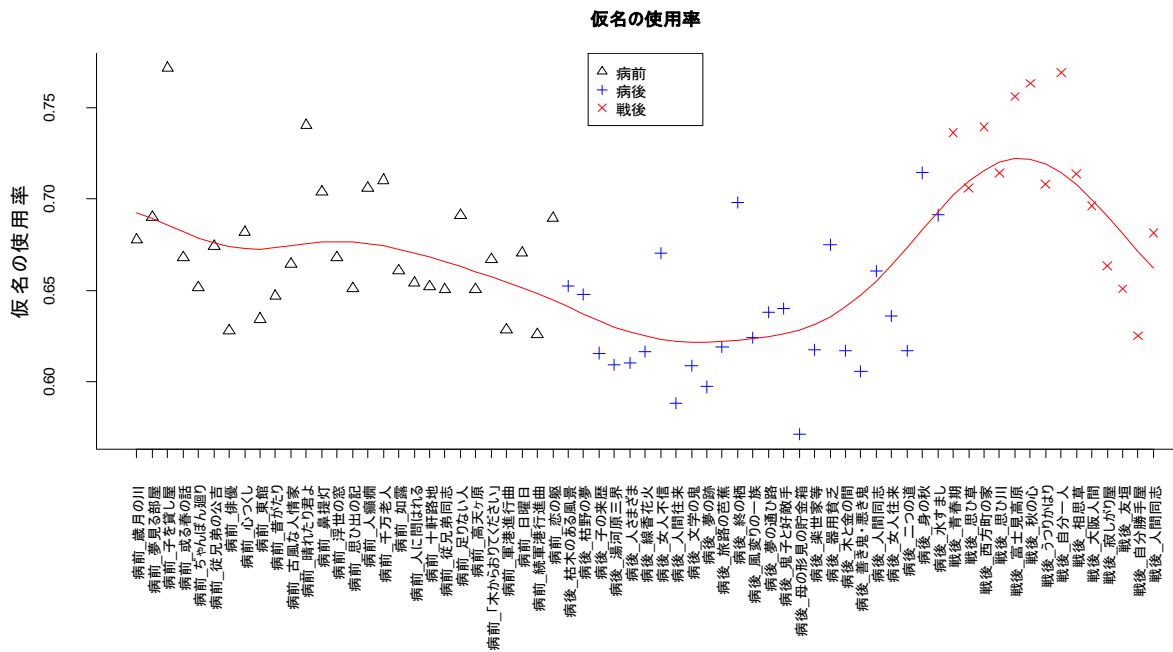


図 6.1 仮名の使用率の経年変化

図 6.1 では、病前、病後と戦後の作品はそれぞれ黒い三角、青のプラス記号と赤のバツ記号で示している。病前から病後にかけて仮名の使用率が徐々に減少している傾向にある。第 2 次世界大戦が終結する前に発表された「身の秋」(1941 年)、「水すまし」(1943 年)の 2 作品から、使用率が一旦急激な増加傾向を示した。戦後の「自分一人」(1950 年)という作品での 76.93%をピークに、その以降の作品では、急速な減少に転じ、最終作の「人間同士」まで減少し続けた。全体的に、病前の「子を貸し屋」という作品では、仮名の使用率が最も高い 77.16%に達している。病後の「母の形見の貯金箱」での仮名の使用率が最も低いことがわかる。

病前、病後と戦後の作品における仮名の使用率のボックスプロットと多重比較の結果を図 6.2 に示す。ボックスプロットからわかるように、全体的に病後の作品における仮名の使用率が最も低く、戦後の作品では最も高いことがわかる。病前の「子を貸し屋」という作品では仮名が多く使われ、外れ値になっている。3 つの時期での仮名の使用率に対して、シャピロ・ウィルクの正規性の検定を行い、 p 値が 0.20 であり、正規分布に従うことが確認された。パートレットの検定結果により、 p 値が 0.56 で有意水準 0.05 より大きいため、3 群のデータの分散は等しいことがわかる。さらに、等分散の条件の下で一元配置分散分析を行い、 p 値は $1.73e-07$ であり、効果量と検出力はそれぞれ 0.39、1.00 である。有意水準 0.05 で時期によって仮名の平均使用率に有意差があると言える。

具体的に、どのグループの間に差があるのかを考察するために、テューキー・クレーマーによる多重検定を行った。その結果、病前と病後、病前と戦後、病後と戦後の 3 つのグループの間では、 p 値はすべて有意水準 0.05 より小さいことが確認できた。検定の結果を図 6.2 のプロット、 p 値、効果量と検出力を表 6.1 に示す。仮名の使用率に関しては、3 つのグループ

の間で統計的に有意な差があると言える。

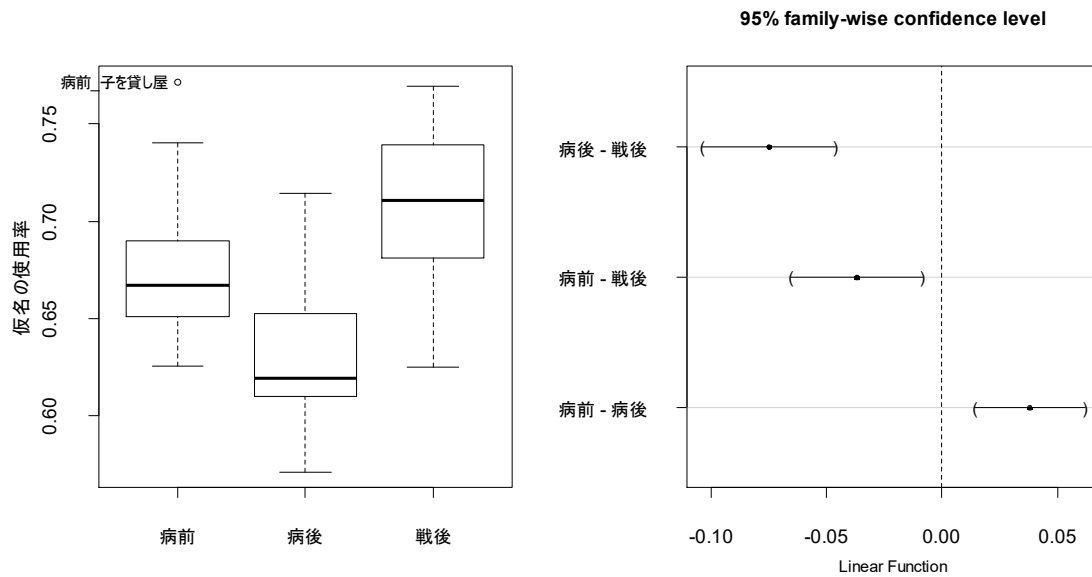


図 6.2 病前と病後の作品における仮名の使用率のボックスプロット(左)と多重比較分析の結果のプロット(右)

表 6.1 仮名の使用率の多重比較検定の結果

検定		<i>p</i> 値	効果量	検出力
チューキー・クレーマー検定 (Tukey-Kramer test)	病前－病後	9.41e-04	1.11	0.98
	病前－戦後	7.21e-03	1.01	0.85
	病後－戦後	1.00e-04	1.97	1.00

なお、第 2 次世界大戦が終結する前後の仮名の急増の背景に、国民の読み書きの負担を軽減し、教育上、社会生活上の能率を高めるため、日本政府による日本語表記を単純化しようとする動きが強まっていたことがあった。1946 年（昭和 21 年）11 月 16 日に、現代仮名遣いと当用漢字の実施に関する内閣訓令が告示された。当用漢字は、「当用漢字表」に掲載された 1,850 の漢字を指し、当時使用頻度の高いものを中心に構成され、公文書や出版物などに用いるべき範囲の漢字のことである。この当用漢字で書けない場合、言葉遣いを変えるか、または、仮名表記にすべきとされていた。宇野浩二の作品においては、1946 年の「青春期」から仮名の使用率がすでに上昇する傾向にあった。この仮名の使用率の急激な増加に、当時の漢字を制限または廃止する風潮から一定の影響を受けた可能性が高いと考えられる。

6.2 語彙の豊富さ

3つの時期の作品における語彙の豊富さについて、 K 特性値に基づいて分析を行った。語彙の豊富さの経年変化を見るために、作品ごとに K 特性値を求め、さらに、発表の時間順に並べて図 6.3 に示す。また、時期ごとの語彙の豊富さについて、図 6.4 に示しているボックスプロットに基づいて考察を行う。

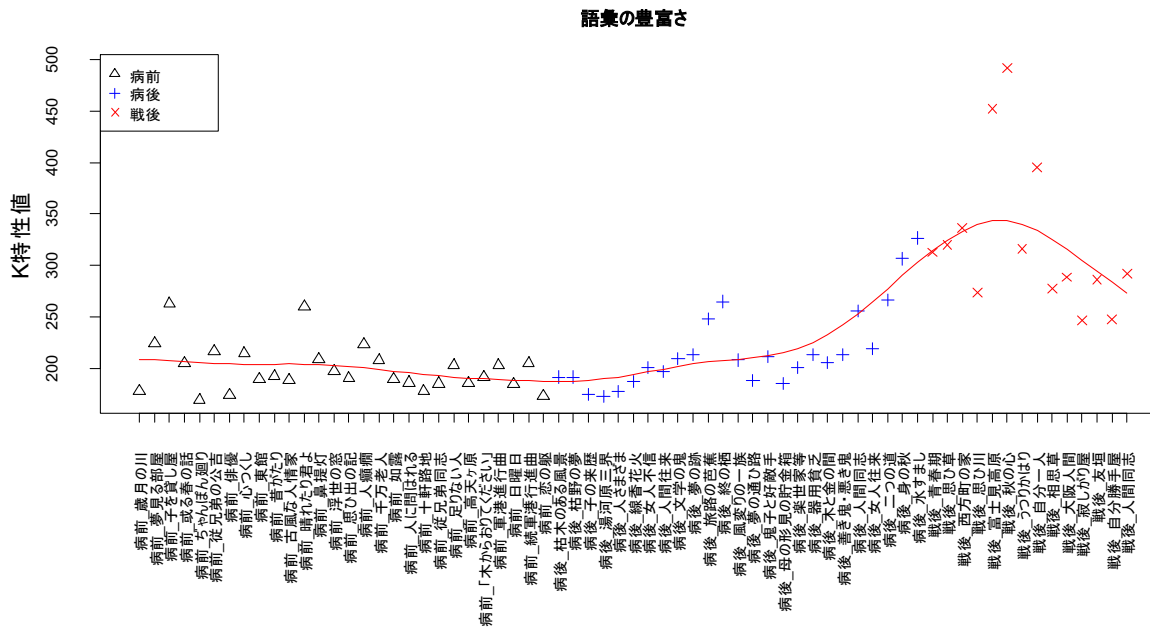


図 6.3 K 特性値の経年変化

図 6.3 から、病前から病後の前半までの作品では、 K 特性値の値には大きな変動がなかったが、病後の後半から K 特性値が徐々に大きくなる傾向が見られた。それが戦後の「秋の心」という作品ではピークに達し、その後再び小さくなる傾向を示した。特に、戦後の「秋の心」（1949年）、「富士見高原」（1949年）と「自分一人」（1950年）の3作品の K 特性値は、他の作品の値よりはるかに高く、これらの作品では語彙が乏しいと言える。川崎（1963）は、作品の「友垣」（1953年）のあたりでは宇野浩二が老衰の特徴を見せ、小説らしい小説をほとんど書けなかったと指摘した。本節の分析で、 K 特性値が高い戦後の3作品の発表時間とややずれているが、語彙の乏しさが原因の1つとして考えられる。

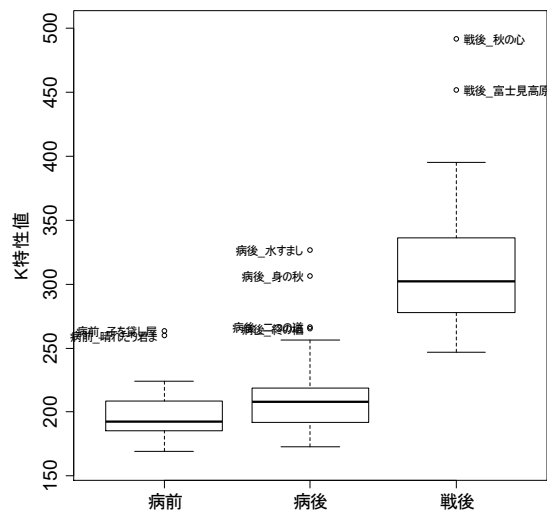


図 6.4 K特性値のボックスプロット

図 6.4 に示しているボックスプロットから、全体的に見る場合、病後の作品に比べ、戦後の作品のK特性値が高いことがわかる。なお、病前の「子を貸し屋」と「晴れたり君よ」、病後の「終栖」、「二つの道」、「身の秋」、「水すまし」と戦後の「秋の心」、「富士見高原」といった作品は各グループの外れ値になっている。

シャピロ・ウィルクの正規性の検定では、 p 値が $2.17e-06$ であるため、K特性値のデータが正規分布に従うとは言えない。よって、クラスカル・ウォリス検定によって有意な差の分析を行った。その結果、 p 値が $2.77e-07$ であり、有意水準 0.05 で 3 つのグループの語彙の豊富さに有意な差があると言える。具体的にどのグループとどのグループの間に差があるのかを確認するには、スティール・ドゥワス法による多重比較分析を行った。その p 値、効果量と検出力を表 6.2 に示す。 p 値により、病前と戦後、病後と戦後の間には統計的有意な差が確認されたが、病前と病後の間では有意の差が見られなかった。

表 6.2 K特性値の多重比較検定の結果

検定		p 値	効果量	検出力
スティール・ドゥワス検定 (Steel-Dwass test)	病前－病後	1.89e-01	0.16	0.09
	病前－戦後	9.01e-07	0.60	0.43
	病後－戦後	3.35e-05	0.51	0.32

以上の分析結果により、宇野浩二の病後の後半から戦後にかけての作品では、語彙が乏しくなる傾向を示した。なお、時期ごとに見る場合、戦後の作品における語彙が最も乏しいことがわかった。

6.3 文の長さ

文の長さに関しては、第4章と同様に文字単位で計算し、文章の総文字数を文の総数で割ることとした。散布図と平均の差の検定を用い、時間に伴う変化や異なる時期の作品で統計的有意な差があるかを分析する。文の長さの経年変化を示す散布図と時期ごとのボックスプロットをそれぞれ図6.5と図6.6に示す。

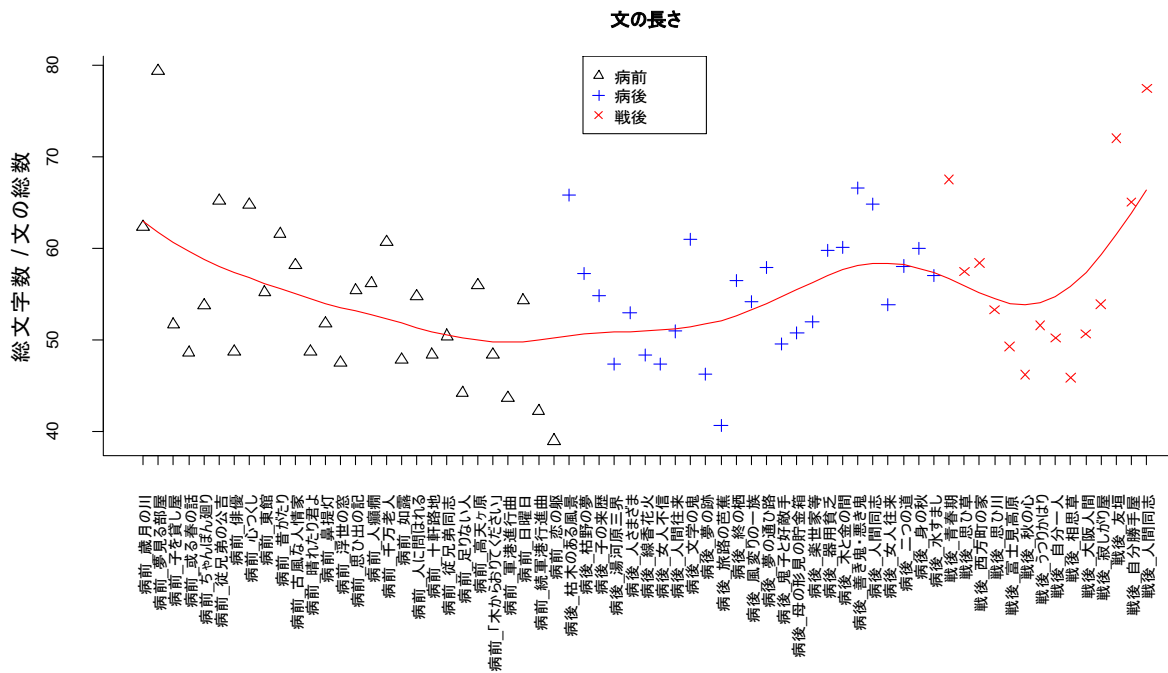


図 6.5 文の長さの経年変化

図 6.5 の散布図から、病前の作品では文の長さが少しずつ短くなる傾向を示しているが、病後の作品との間に大きな差が見られなかった。一方、戦後の作品での文の長さは、一旦短くなった後に再び長くなったことが読み取れる。

図 6.6 に示しているボックスプロットからわかるように、全体的に戦後では文の長さはやや長く、その次が病後、病前の順になっている。また、病前の「夢見る部屋」という作品は外れ値になっている。3つの時期での文の長さに対して、シャピロ・ウィルクの検定でデータの正規性を確認し、 p 値が 0.048 であり、正規分布に従うと言い難いため、クラスカル・ウォリス検定を行った。その結果、 p 値が 0.51 で有意水準 0.05 を上回って、時期によって文の長さに有意差があるとは言えない。

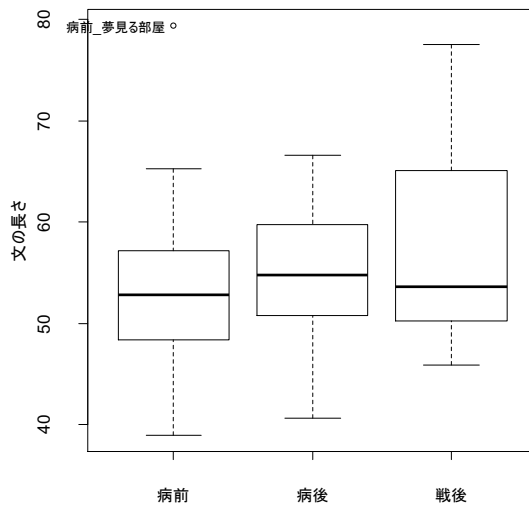


図 6.6 病前と病後の作品における文の長さのボックスプロット

6.4 読点の使用率

本節では、病前、病後および戦後の3つの時期の作品における読点の使用率と打つ場所について分析を行う。読点の使用率は、読点の総数を文章の総文字数で割って計算した。計算した結果を作品が発表された時間順に並べ、図 6.7 に示す。

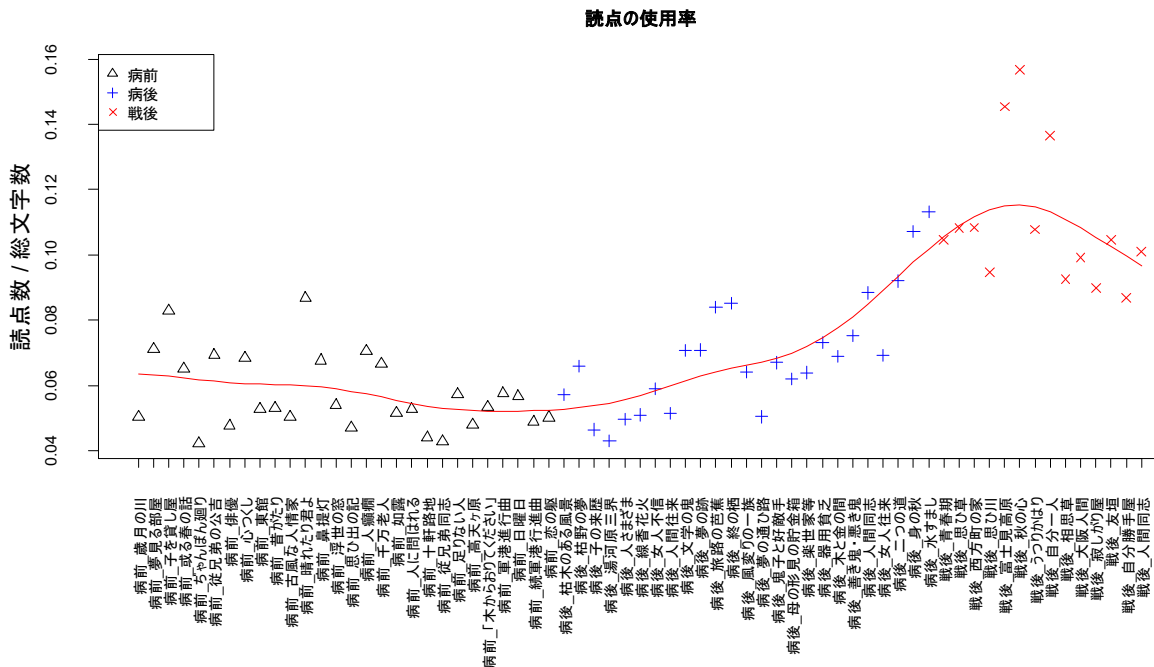


図 6.7 読点の使用率の経年変化

図 6.7 からわかるように、病気療養の期間に近い作品では読点の使用率が最も低く、病後では時間の経過とともに高くなる傾向を示している。戦後になると、「秋の心」という作品で

読点の使用率がピークに達し、それ以降は下がり続ける傾向を示している。「秋の心」（1949年）では、100文字単位で平均的に15個以上の読点がいわれている。それに続いて、「富士見高原」（1949年）と「自分一人」（1950年）で読点が多く使われていることもわかる。

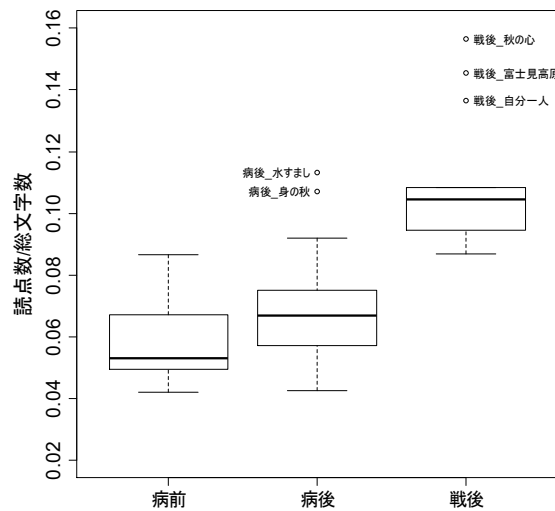


図 6.8 読点の使用率のボックスプロット

表 6.3 読点の使用率の多重比較検定の結果

検定		p値	効果量	検出力
スティール・ドゥワス (Steel-Dwass)	病前－病後	3.54e-02	0.26	0.15
	病前－戦後	5.09e-07	0.61	0.45
	病後－戦後	2.23e-05	0.52	0.33

図 6.8 に示しているボックスプロットから、病前から戦後にかけて読点の使用率が徐々に高くなるのがわかる。病前と病後の1文当たりの読点使用率は似ているが、戦後の作品との間に大きな差が見られた。病後の「身の秋」（1941年）と「水すまし」（1943年）の2作品は外れ値になっている。戦後では、上述した「秋の心」（1949年）、「富士見高原」（1949年）と「自分一人」（1950年）の3作品が外れ値になっている。

3つの時期での仮名の使用率に対してシャピロ・ウィルクの正規性検定のp値が1.96e-05であり、正規分布に従うとは言えない。そこで、ノンパラメトリック検定クラスカル・ウォリス検定を行った。その結果、p値が5.34e-08であり、有意水準0.05より小さい。時期によって読点の使用率に有意差があると言える。さらに、具体的にどのグループの間に差があるのかを考察するために、スティール・ドゥワスによる多重検定を行った。その結果、病前と病後、病前と戦後、病後と戦後の間のp値はそれぞれ3.54e-02、5.09e-07、2.23e-05である。有意水準0.05で統計的有意な差があることが確認された。p値を含め、効果量と検出力などの検定の効果を示す指標値を表6.3に示す。

6.5 対応分析の結果

6.5.1 読点が打たれる場所

6.5.1.1 読点と読点前の一文字

読点が打たれる場所を考察するために、本節では病前、病後と戦後の合計 67 編の作品から読点と読点前の一文字を特徴データとして抽出し、対応分析を行う。データを集計する際、第 4 章と同様に出現頻度の高い 30 項目をそのまま、第 31 位からの変数を「その他」にまとめて集計した。作品ごとに集計した結果を付録 6.1 に示し、各時期の作品における出現の総度数を表 6.4 に示す。対応分析の第 2 スコアまでの個体スコアの散布図に病前、病後と戦後の 95%の許容楕円を加えた結果を図 6.9 に示す。

表 6.4 読点と読点前の一文字のデータ

読点前 の文字	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (戦後)	読点前 の文字	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (戦後)
は、	2,740	4,382	9,027	時、	440	447	576
て、	4,375	3,221	6,017	る、	266	326	799
で、	2,678	3,318	5,105	ど、	73	204	578
が、	2,847	3,177	4,954	き、	34	232	514
に、	1,916	2,524	5,776	な、	205	116	446
と、	2,036	2,322	3,922	う、	202	140	372
ら、	1,736	1,661	3,466	ば、	116	110	346
も、	1,240	1,202	2,411	日、	104	233	226
り、	627	1,192	2,399	だ、	134	102	211
た、	483	617	1,313	ず、	130	105	207
を、	355	374	1,640	頃、	79	165	185
し、	497	728	944	や、	212	80	106
か、	834	537	782	れ、	45	142	188
く、	466	598	1,047	ぐ、	6	58	259
い、	384	481	861	その他	1,516	3,047	3,908
の、	370	275	998				

図 6.9 では、病前、病後と戦後の作品はそれぞれ黒、青と赤の色で示している。第 1 と第 2 スコアの寄与率は、それぞれ 28.47%、18.45%である。3 つの時期の作品は若干重なっているが、おおよそ 3 つのグループになっていることが読み取れる。病前と戦後の作品は主に縦軸を境界線として左右に分かれて配置されている。一方、病後の作品は散布図の下側に集まってプロットされている。第 4 章と第 5 章の分析結果で病後の作品に最も似ていると見られる「日曜日」という作品は、病後作品の許容楕円に入ったことが確認できる。それ以外に、「従兄弟の公吉」(1923 年)、「心つくし」(1923 年)と「足りない人」(1926 年)の 3 作品も、病後の作品に近いところにプロットされている。2 回目の空白期間の前に発表された「身の秋」(1941 年)と「水すまし」(1943 年)については、戦前の作品であるが、戦後の作品の近くに位置していることがわかった。

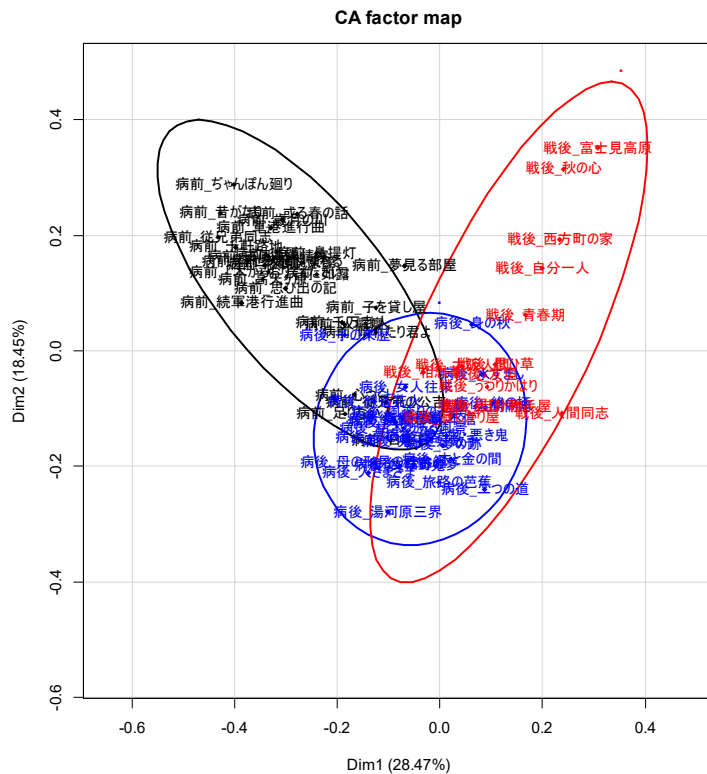


図 6.9 読点と読点前の一文字に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

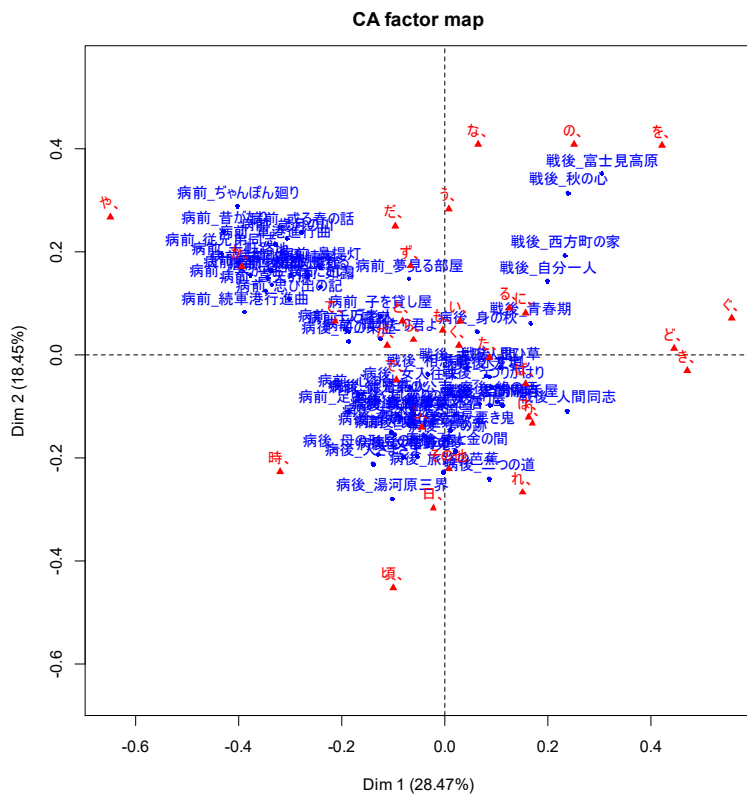


図 6.10 読点と読点前の一文字に基づいた対応分析のバイプロット

各グループの特徴的な項目を考察するために、図 6.10 に対応分析の第 2 スコアまでのバイプロットを示す。左上に集まっている病前の作品では、今までの分析で見られた「て」、「が」、「か」、「や」などの後ろに読点が打たれる特徴が顕著である。それに対して、縦軸の負の方向に位置している病後の作品では、「頃」、「日」、「れ」と「その他」の後ろに読点を打つことが多い。第 4 章の分析では、「な」、「の」、「を」は病前、「ど」、「き」などは病後の特徴として見られたが、病前から戦後にかけての作品を全体的に考察する場合、「に」、「な」、「の」、「ぐ」、「ど」、「き」などの後に読点が打たれることが戦後の作品の特徴として現れている。これらの項目の使用率を表 6.5 に示す。

表 6.5 各時期の作品の特徴的な項目の使用率 (%)

読点前の文字	使用率 (病前)	使用率 (病後)	使用率 (戦後)
て、	16.12	10.03	10.10
が、	10.49	9.89	8.31
か、	3.07	1.67	1.31
や、	0.78	0.25	0.18
その他、	5.58	9.49	6.56
日、	0.38	0.73	0.38
頃、	0.29	0.51	0.31
れ、	0.17	0.44	0.32
に、	7.06	7.86	9.69
の、	1.36	0.86	1.67
ど、	0.27	0.64	0.97
き、	0.13	0.72	0.86
ぐ、	0.02	0.18	0.43

6.5.1.2 読点と読点前の品詞

続いて、読点がどの品詞の後ろに打たれているのかについて、病前、病後と戦後の作品に対して比較分析を行う。同じコーパスから特徴データを抽出し、67 編の作品を個体、12 種類の品詞の後ろに読点が付く頻度を変数として対応分析を実行した。作品ごとに集計したデータを付録 6.2 に示し、各時期の作品における出現の総度数を表 6.6 に示す。作品の分布および作品と変数の対応関係を見るために、第 1 と第 2 の個体スコアの散布図とバイプロットをそれぞれ図 6.11 と図 6.12 に示す。

図 6.11 からわかるように、第 1 スコアの寄与率は 33.13%、第 2 スコアの寄与率は 24.46% である。3 つの時期の作品は重なり、病前の作品は主に縦軸の負の方向に配置されている。病後と戦後の作品は、大体縦軸を境界線として左右に分かれてプロットされている。病後の作品は、主に、横軸の正の方向に集中し、戦後の作品は主に負の方向に集まっている。「日曜日」は病前の 95% の許容楕円からかなり離れ、病後のグループに入っていることが確認できる。

的に多い。それに対して、右上の病後のグループでは「名詞+読点」、「連体詞+読点」、「動詞+読点」などの変数が特徴的である。一方、バイプロットの上側のやや左に配置されている戦後のグループでは、「副詞+読点」、「形容詞+読点」と「代名詞+読点」のような使い方が多い。これらの項目の使用頻度を表 6.7 に示す。

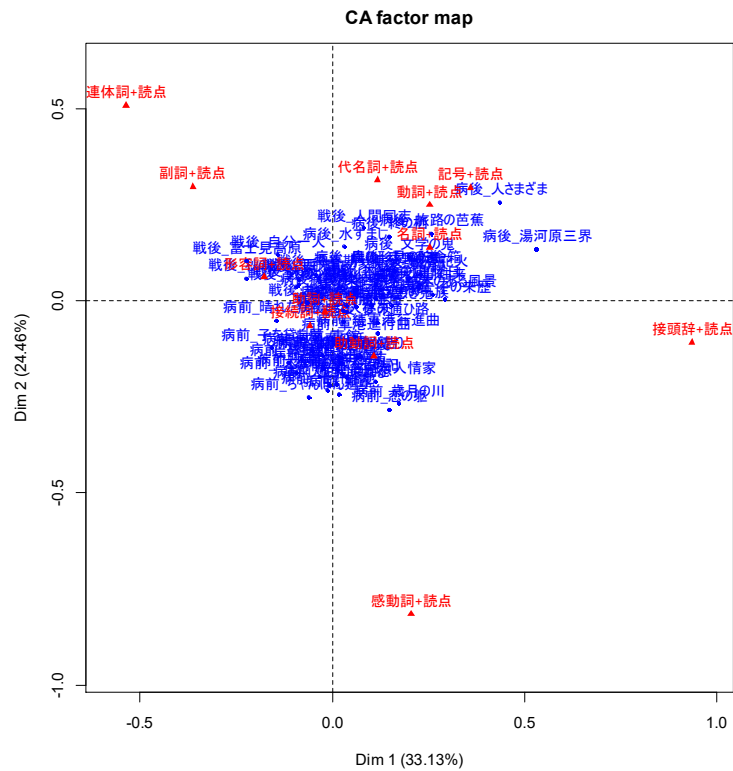


図 6.12 読点と読点前の品詞に基づいた対応分析のバイプロット

表 6.7 各時期の作品の特徴的な項目の使用率 (%)

読点前の品詞	使用率 (病前)	使用率 (病後)	使用率 (戦後)
助詞+読点	71.38	66.60	67.09
接続詞+読点	9.15	7.71	8.62
助動詞+読点	7.18	5.68	5.30
感動詞+読点	0.29	0.07	0.06
名詞+読点	5.92	10.25	7.27
動詞+読点	2.29	5.46	3.88
連体詞+読点	0.05	0.08	0.24
副詞+読点	2.35	2.72	5.74
形容詞+読点	1.25	1.13	1.49
代名詞+読点	0.05	0.17	0.18

6.3 節では、読点の打ち方について、3つの時期の作品に対して比較分析を行った。第4章ですで見られた病前の作品では並列的な語句を繋げる「や」、「とか」の後ろに読点が多く打たれることと、名詞の羅列による「名詞+読点」パターンの多出が同様に確認された。それ以外に、戦後の作品の特徴として、読点の多用と、及びそれを「の」、「を」、「ぐ」、「き」、「に」、副詞、形容詞、代名詞などの後ろに打たれることが挙げられる。

6.5.2 タグ付き形態素の使用率

3つの時期の作品で使用されている基本的な語彙を考察するために、タグ付き形態素の使用率のデータを抽出して対応分析を行った。67編の作品から出現頻度が15回以上の合計4037項目の変数が得られた。作品ごとに集計したデータを付録6.3に示し、各時期の作品における出現の総度数を表6.8に示す。

表 6.8 タグ付き形態素の使用率のデータ（上位20項目）

形態素	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (戦後)	形態素	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (戦後)
、/記号	27,146	32,116	59,581	で/助動詞	3,958	4,229	4,700
の/助詞	18,653	18,565	19,868	で/助詞	4,130	3,900	3,864
た/助動詞	14,992	15,333	16,518	し/動詞	3,627	3,755	4,032
に/助詞	14,442	14,265	15,937	も/助詞	3,882	3,352	3,781
て/助詞	12,648	9,913	11,857	その/連体詞	2,687	3,033	4,285
は/助詞	10,608	10,516	11,931	から/助詞	2,727	3,040	3,664
を/助詞	9,133	9,632	10,409	い/動詞	2,394	1,927	2,512
が/助詞	8,697	10,136	10,296	の/名詞	3,095	1,953	1,755
。/記号	8,758	8,609	9,750	な/助動詞	2,357	1,844	2,300
と/助詞	8,365	8,168	8,409	いる/動詞	2,196	1,751	2,213

対応分析を行い、第1と第2個体スコアのプロットを図6.13に示す。第1スコアと第2スコアの寄与率はそれぞれ6.53%、3.55%である。病前の「子を貸し屋」は病前の作品からやや離れていることが読み取れる。

形態素の変数が多いため、図6.14のバイプロットでは寄与度の高い100変数のみをプロットした。右側にプロットされている病前のグループでは、これまでの分析で見られた「私/代名詞」、「彼女/代名詞」、「彼/代名詞」、「そんな/連体詞」、「だが/接続詞」、「そして/接続詞」、「だっ/助動詞」、「だ/助動詞」、「だろ/助動詞」、「こと/名詞」などの項目が、病前の作品の近くにプロットされている。病後の作品では、動詞「云う」とその活用形「云っ」が特徴として見られる。一方、戦後の作品では、接続詞の「そうして」、「それで」、助詞の「くらい」、「けれど」、記号の丸括弧、二重鍵括弧と読点が特徴的な変数として現れている。また、病後と戦後の作品では、人名名詞を多用する傾向が見られる。これらの項目の時期ごとの出現頻度を表6.9に示す。

表 6.9 各時期の作品の特徴的な項目の出現率 (%)

形態素	使用率 (病前)	使用率 (病後)	使用率 (戦後)	形態素	使用率 (病前)	使用率 (病後)	使用率 (戦後)
私 (わたし、 わたくし、あたし)	1.49	0.08	0.15	人名名詞	0.75	2.02	2.54
彼女	0.51	0.21	0.00	云う (云っ、云い)	0.06	0.34	0.33
彼 (かれ)	0.64	0.48	0.01	そうして	0.09	0.12	0.21
そして	0.12	0.00	0.00	それで	0.05	0.05	0.12
だが	0.05	0.00	0.00	けれど	0.00	0.03	0.08
だ (だっ)	0.71	0.25	0.14	丸括弧	0.04	0.18	0.30
だろ	0.09	0.01	0.00	二重カギ括弧	0.10	0.29	0.68
そんな	0.11	0.03	0.01	読点	8.44	9.97	15.53
こと	0.73	0.33	0.32				

さらに、名詞、動詞と形容詞を除いたタグ付き形態素のデータを用いて対応分析を行った。作品から抽出したデータは 550 個の変数があり、その出現頻度の高い上位 20 項目の総度数を表 6.10 に示し、作品ごとの出現頻度を付録 6.4 に示す。

表 6.10 タグ付き形態素の使用率のデータ (名詞、動詞、形容詞を除いた上位 20 項目)

形態素	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (戦後)	形態素	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (戦後)
、/記号	27,146	32,116	59,581	で/助動詞	3,958	4,229	4,700
の/助詞	18,653	18,565	19,868	で/助詞	4,130	3,900	3,864
た/助動詞	14,992	15,333	16,518	も/助詞	3,882	3,352	3,781
に/助詞	14,442	14,265	15,937	その/連体詞	2,687	3,033	4,285
て/助詞	12,648	9,913	11,857	から/助詞	2,727	3,040	3,664
は/助詞	10,608	10,516	11,931	な/助動詞	2,357	1,844	2,300
を/助詞	9,133	9,632	10,409	私/代名詞	4,786	269	566
が/助詞	8,697	10,136	10,296	ある/助動詞	1,600	1,365	1,611
。/記号	8,758	8,609	9,750	あっ/助動詞	1,136	1,662	1,679
と/助詞	8,365	8,168	8,409	それ/代名詞	1,651	1,285	1,281

対応分析の第 1 と第 2 個体スコアの散布図を図 6.15 に示す。図 6.15 からわかるように、病前の「日曜日」は他の作品から大きく離れ、また、「恋の軀」という作品も他の作品からやや離れている。そこで、「日曜日」と「恋の軀」を除いて対応分析を行った。対応分析の第 1 と第 2 個体スコアの散布図とバイプロットをそれぞれ図 6.16、図 6.17 に示す。第 1 と第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 29.57%、7.67%である。病前、病後と戦後の作品はそれぞれグループを形成していることがわかる。

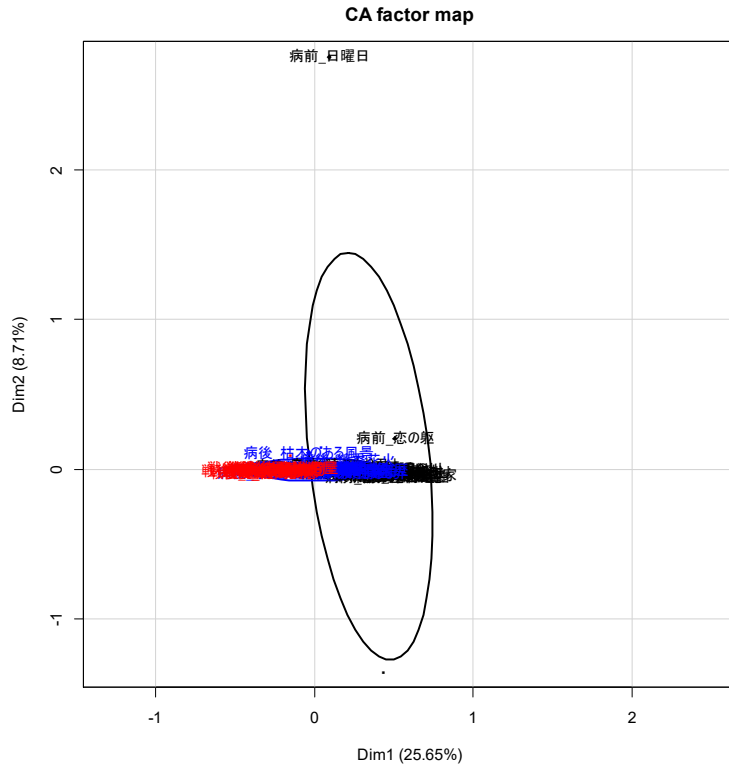


図 6.15 名詞、動詞、形容詞を除いた対応分析の個体スコアのプロット

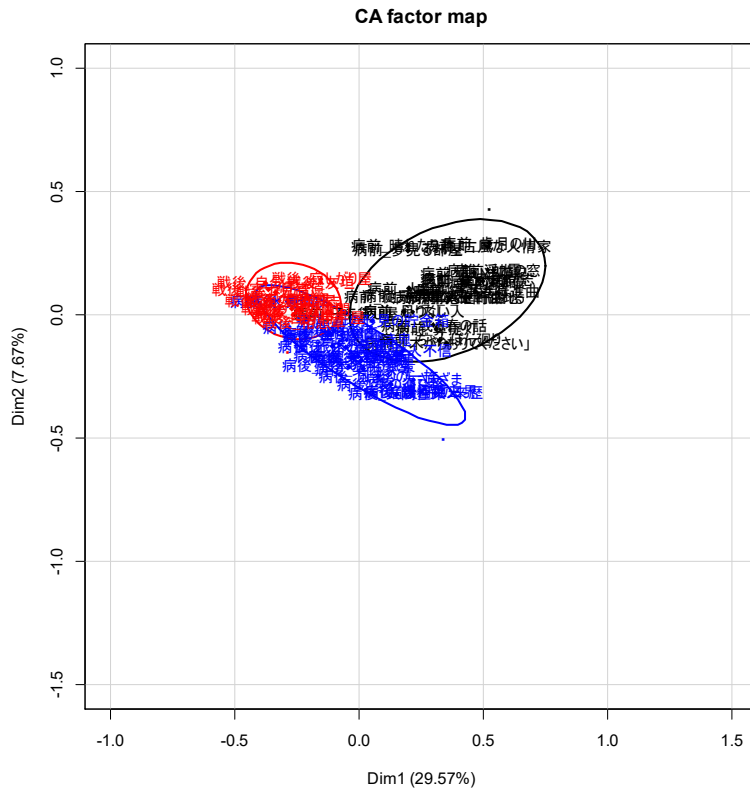


図 6.16 「日曜日」と「恋の軀」を除いた個体スコアのプロット

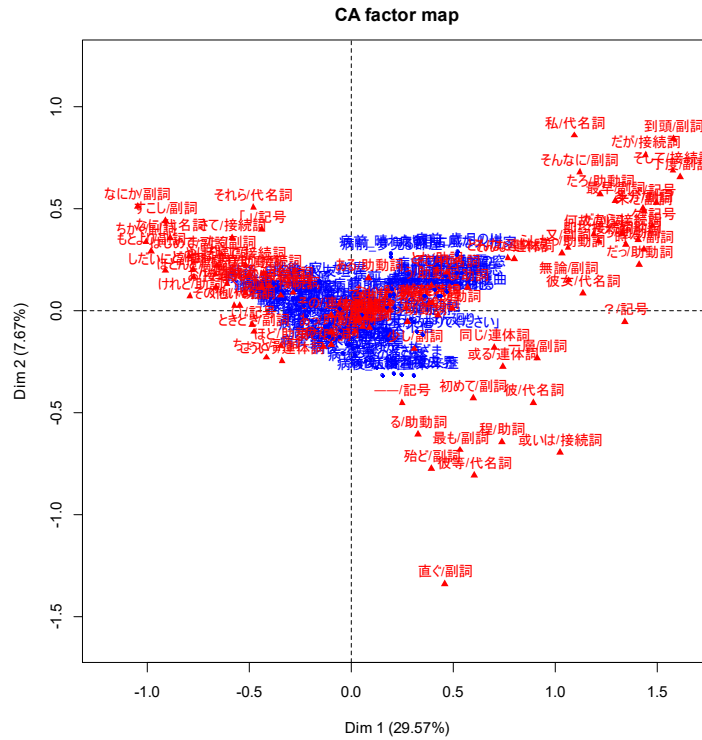


図 6.17 「日曜日」と「恋の軀」を除いた対応分析のバイプロット

また、第 4 章における病前と病後の作品に対する分析では、接続詞、副詞、連体詞などの形態素の表記に変化が生じ、病前の作品では漢字、病後の作品では仮名を多く用いることがわかった。図 6.17 から、戦後の作品においても仮名を用いて助詞、副詞、代名詞などを書く傾向があることがわかった。特徴として挙げられる各項目の使用率を表 6.11 に示す。使用率の高いグループの値を太字で示す。

表 6.11 特徴的な項目の出現率 (%)

形態素	出現率 (病前)	出現率 (病後)	出現率 (戦後)	形態素	出現率 (病前)	出現率 (病後)	出現率 (戦後)
迄/助詞	0.082	0.010	0.000	すこし/副詞	0.009	0.011	0.049
まで/助詞	0.204	0.374	0.302	ほとんど/副詞	0.021	0.059	0.001
程/助詞	0.043	0.070	0.003	ほとんど/副詞	0.004	0.048	0.076
ほど/助詞	0.096	0.250	0.250	初めて/副詞	0.064	0.071	0.008
何/代名詞	0.290	0.184	0.124	はじめて/副詞	0.007	0.014	0.041
なに/代名詞	0.007	0.004	0.041	時々/副詞	0.021	0.002	0.000
少し/副詞	0.142	0.149	0.067	ときどき/副詞	0.018	0.070	0.093

6.5.3 形態素タグ n-gram (n=1, 2)

6.5.3.1 形態素タグ unigram

本節では、3つの時期の作品から品詞と記号の構成率を考察するために、形態素タグの unigram のデータを抽出して分析を行う。形態素解析済みの 67 編の作品から抽出した形態素タグの unigram のデータを付録の 6.5 に示す。時期ごとの各変数の総度数を表 6.12 に示す。形態素タグの unigram に対して対応分析を行い、第 1 と第 2 の個体スコアの散布図を図 6.18 に示す。

表 6.12 形態素タグの unigram のデータ

形態素タグの unigram	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (戦後)
助詞	105,676	102,913	113,232
名詞	86,539	101,416	108,975
記号	37,687	44,678	77,720
動詞	44,318	42,647	48,395
助動詞	32,947	30,269	32,118
副詞	8,269	6,980	9,246
代名詞	12,535	5,666	4,123
連体詞	5,680	5,895	7,211
形容詞	4,262	4,249	5,351
接続詞	3,835	3,130	5,443
接頭辞	889	1,333	1,675
感動詞	117	103	125

図 6.18 の個体スコアの散布図からわかるように、第 1 と第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 68.15%、16.36%である。病前の作品は主に横軸の正の方向に位置し、戦後の作品は負の方向にプロットされている。一方、病後の作品は、主に、縦軸の負の方向に配置されている。

図 6.19 のバイプロットから、病前の作品では助詞、動詞、助動詞、副詞、代名詞、病後の作品では名詞の使用率が高いことがわかる。一方、戦後の作品では、記号、連体詞、接続詞などの使用率が高い特徴が顕著である。これらの項目の使用率を表 6.13 に示す。

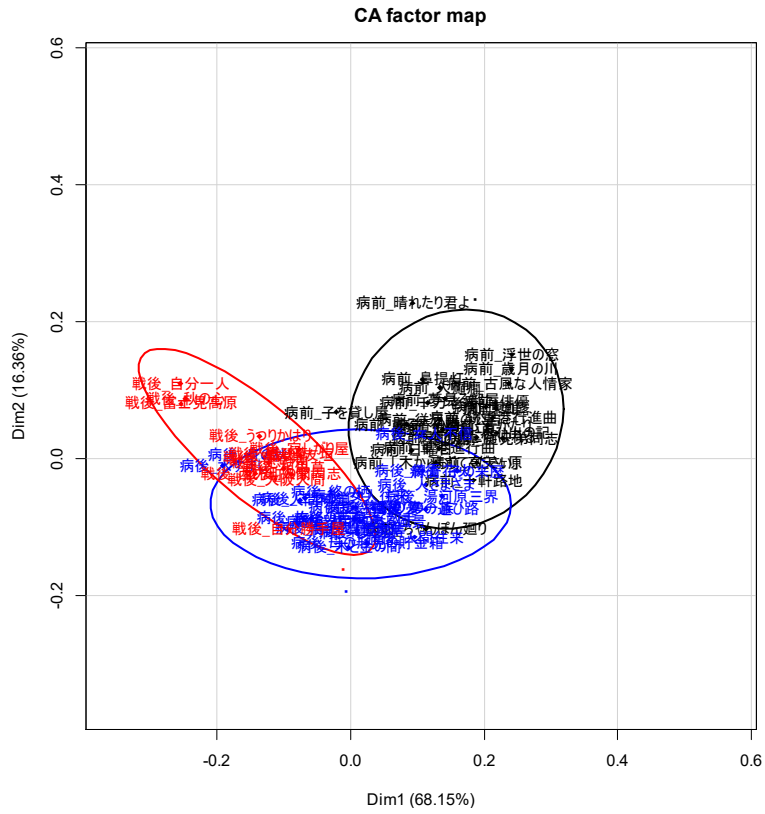


図 6.18 形態素タグの unigram に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

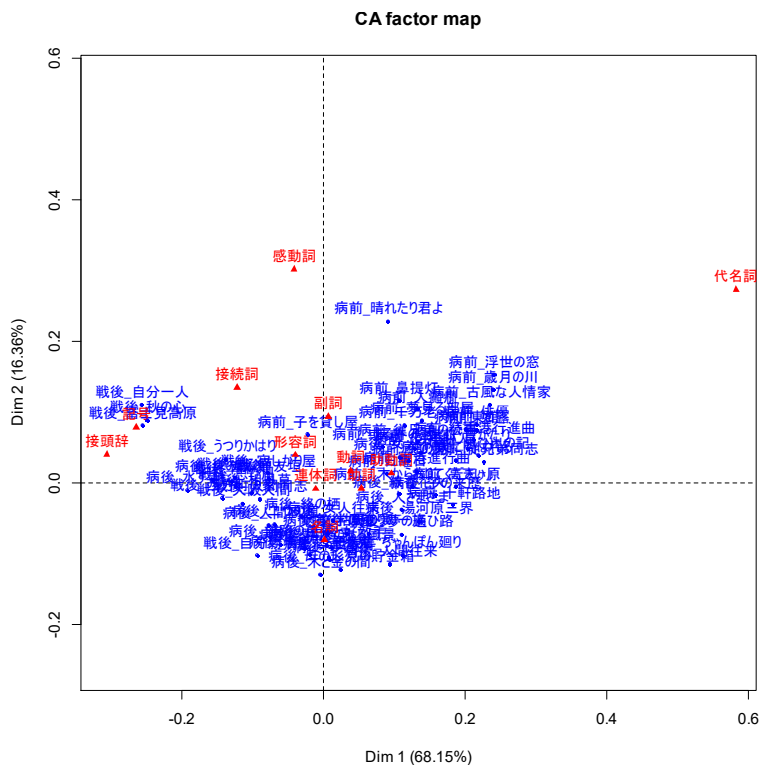


図 6.19 形態素タグの unigram に基づいた対応分析のバイプロット

表 6.13 各時期の作品の特徴的な項目の使用率 (%)

形態素タグの unigram	病前	病後	戦後
助詞	30.831	29.464	27.376
名詞	25.248	29.036	26.347
記号	10.995	12.791	18.790
動詞	12.930	12.210	11.701
助動詞	9.612	8.666	7.765
副詞	2.413	1.998	2.235
代名詞	3.657	1.622	0.997
連体詞	1.657	1.688	1.743
形容詞	1.243	1.217	1.294
接続詞	1.119	0.896	1.316
接頭辞	0.259	0.382	0.405
感動詞	0.034	0.029	0.030

6.5.3.2 形態素タグの bigram

本節では、3 つの時期の作品から品詞および記号のつながり関係を考察するために、形態素タグの bigram のデータを抽出して対応分析を行う。形態素解析済みの 67 編の作品から出現頻度が 15 以上の合計 115 個の変数を抽出して分析する。作品ごとの詳細なデータを付録 6.6 に示す。表 6.14 では、出現頻度の合計が高い上位 20 項目の時期ごとの出現頻度を示す。第 1 と第 2 個体スコアの散布図を図 6.20 に示す。

表 6.14 形態素タグの bigram のデータ

形態素タグ の bigram	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (戦後)	形態素タグ の bigram	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (戦後)
名詞_助詞	58,394	66,308	71,168	名詞_助動詞	8,317	6,108	6,512
助詞_動詞	33,973	31,787	32,174	代名詞_助詞	11,582	5,195	3,747
助詞_名詞	33,006	34,816	27,365	助動詞_助動詞	7,192	6,514	6,472
助詞_記号	19,788	22,022	41,046	動詞_名詞	6,275	5,520	6,269
記号_名詞	12,914	21,524	34,974	助詞_助詞	6,721	5,256	5,899
名詞_名詞	13,129	19,640	20,114	連体詞_名詞	5,211	5,346	6,285
動詞_助詞	18,298	15,705	18,599	助動詞_助詞	5,873	5,371	5,274
動詞_助動詞	15,721	15,873	16,950	記号_代名詞	7,361	3,933	3,552
助動詞_記号	10,153	9,766	12,223	名詞_記号	2,255	4,867	7,703
助動詞_名詞	8,798	7,932	7,581	記号_副詞	4,199	3,617	6,960

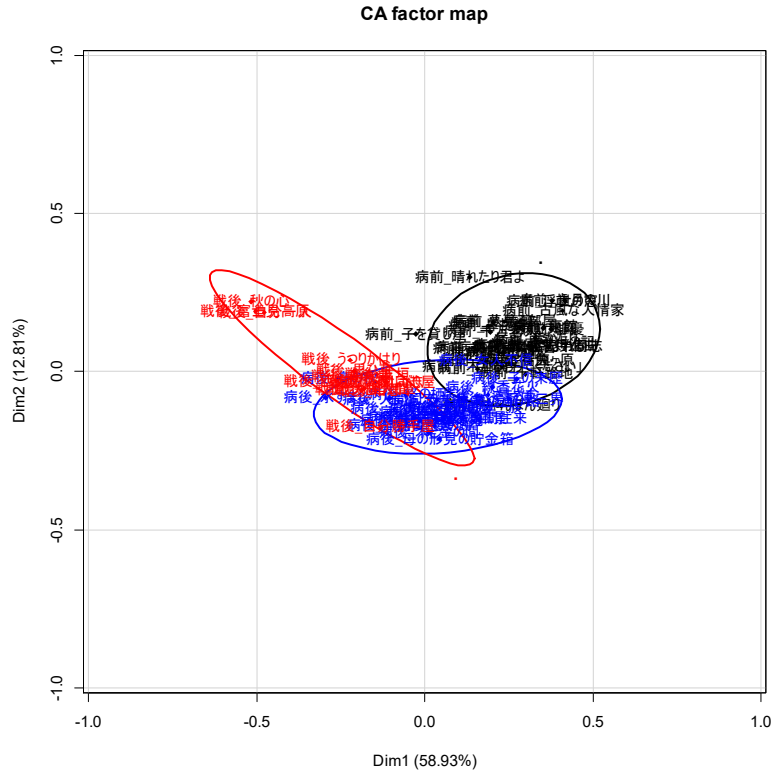


図 6.20 形態素タグの bigram に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

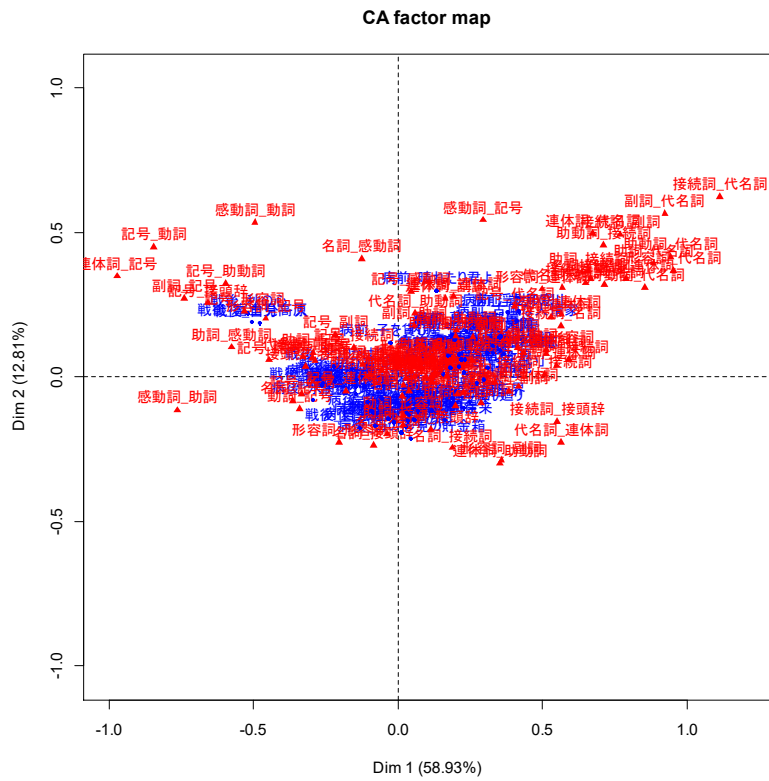


図 6.21 形態素タグの bigram に基づいた対応分析のバイプロット

第1スコアと第2スコアの寄与率はそれぞれ58.93%、12.81%である。図6.20からわかるように、作品の分布は形態素タグの構成率の結果と似たような位置関係を示している。病前の作品は散布図の右上に位置し、戦後の作品は横軸の負の方向にプロットされている。一方、病後の作品は、主に、縦軸の負の方向に配置されている。

また、図6.21に示しているバイプロットから作品と変数の対応関係を考察する。散布図の右上に位置している病前の作品では、「助詞_代名詞」、「副詞_代名詞」、「接続詞_代名詞」、「助動詞_代名詞」といった代名詞を含むペアが多い。他に、「接続詞_名詞」、「副詞_連体詞」などのペアも病前の作品の特徴語として現れている。左側に配置された戦後の作品で多く使われた項目として、「記号_名詞」、「記号_動詞」、「記号_連体詞」、「副詞_記号」、「記号_記号」、「形容詞_記号」などの記号を含むペアが挙げられる。縦軸の負の方向にプロットされている病後の作品の特徴が読み取れないため、バイプロットを拡大したものを図6.22に示す。

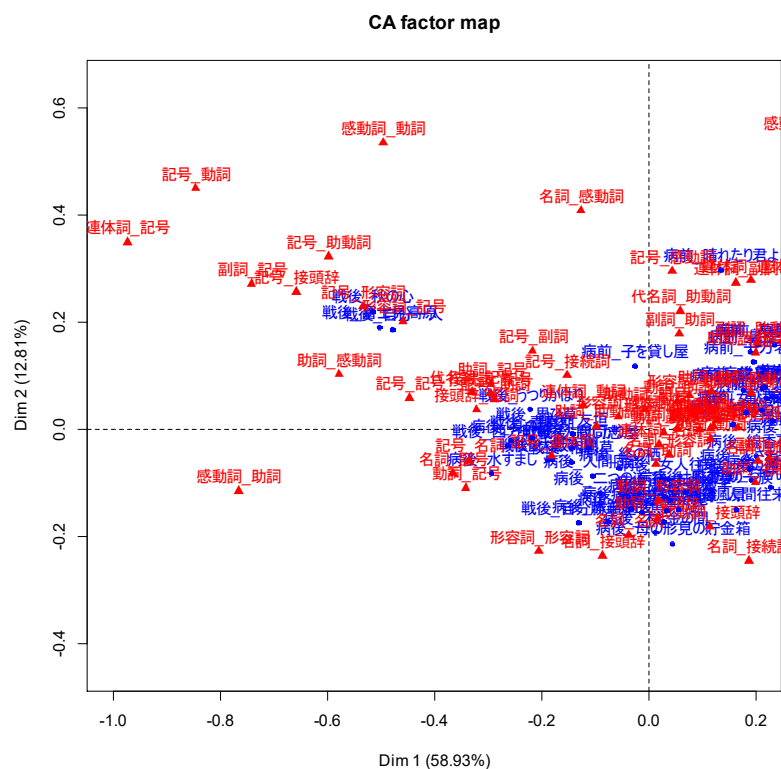


図 6.22 形態素タグの bigram に基づいた対応分析のバイプロット (拡大図)

図 6.22 から、「助詞_名詞」、「名詞_名詞」、「名詞_副詞」、「名詞_接続詞」、「名詞_接頭辞」、「動詞_形容詞」などが特徴的な項目になっていることが読み取れる。これらの項目の使用率を表 6.15 に示す。

表 6.15 各時期の作品の特徴的な項目の使用率 (%)

形態素タグの bigram	使用率 (病前)	使用率 (病後)	使用率 (戦後)	形態素タグの bigram	使用率 (病前)	使用率 (病後)	使用率 (戦後)
助詞_代名詞	1.008	0.345	0.087	名詞_接頭辞	0.012	0.022	0.020
副詞_代名詞	0.200	0.050	0.012	名詞_接続詞	0.008	0.014	0.008
接続詞_名詞	0.199	0.116	0.047	動詞_形容詞	0.024	0.034	0.029
副詞_連体詞	0.112	0.051	0.026	記号_名詞	3.768	6.164	8.457
接続詞_代名詞	0.080	0.015	0.003	記号_動詞	0.404	0.482	1.798
助動詞_代名詞	0.074	0.027	0.004	記号_連体詞	0.985	1.259	1.559
助詞_名詞	9.632	9.970	6.617	副詞_記号	0.196	0.265	0.855
名詞_名詞	3.831	5.624	4.864	記号_記号	0.213	0.423	0.751
名詞_副詞	0.050	0.051	0.028	形容詞_記号	0.114	0.131	0.246

6.5.4 文節パターン

宇野浩二の3つの時期の作品における構文要素に潜む特徴を考察するために、構文解析済みの作品から文節をパターン化したデータを抽出して分析した。67編の作品から出現頻度が15回以上の合計1172項目の変数が得られた。分析に用いた詳細なデータを付録6.7に示す。表6.16では、出現頻度の高い上位20項目の時期ごとの総度数を示す。

表 6.16 文節パターンのデータ

文節 パターン	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (戦後)	文節 パターン	出現頻度 (病前)	出現頻度 (病後)	出現頻度 (戦後)
名詞_の	10,687	11,700	12,140	動詞	2,575	2,573	2,773
名詞_に	7,258	7,249	6,245	動詞_て_、	2,388	1,705	2,972
名詞_を	6,740	7,172	6,620	名詞_名詞_の	1,900	2,389	2,464
連体詞	5,218	5,229	6,396	名詞_、	1,291	2,327	2,989
副詞	6,105	5,018	4,386	名詞_は	2,382	2,873	1,335
名詞_が	4,146	5,162	4,271	名詞	1,909	2,084	1,839
動詞_助動詞_。	2,793	3,591	4,266	形容詞	1,788	1,835	2,080
接続詞_、	2,304	2,261	4,416	名詞_に_、	947	1,318	2,816
動詞_助動詞	2,963	2,927	2,603	副詞_、	600	770	3,079
名詞_は_、	875	2,151	5,012	代名詞_は	2,875	857	152

対応分析の第1と第2個体スコアの散布図を図6.23に示す。第1と第2スコアの寄与率はそれぞれ24.17%、6.88%である。病前と病後の作品は、それぞれ縦軸の正の方向と負の方向にプロットされている。病後と戦後の作品の重なりがやや大きい。

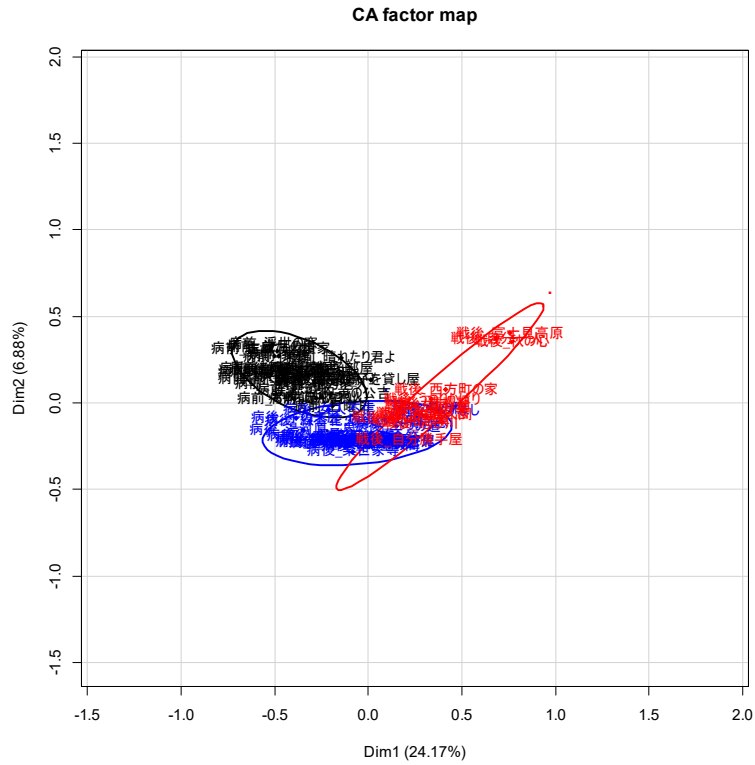


図 6.23 文節パターンに基づいた対応分析の個体スコアのプロット

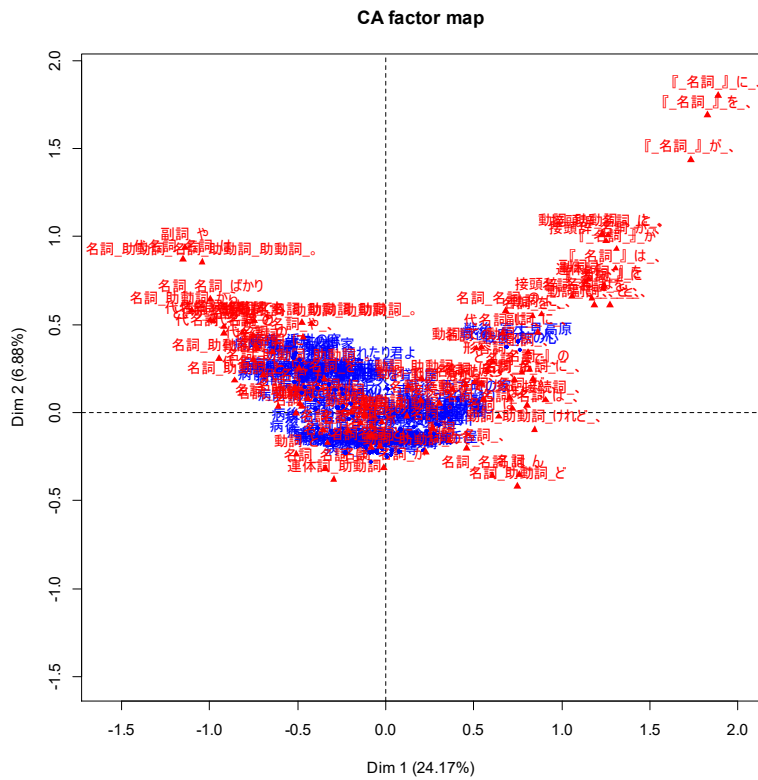


図 6.24 文節パターンに基づいた対応分析のバイプロット

変数が多いため、図 6.24 のバイプロットでは、寄与度の高い上位 100 個の変数のみをプロットした。さらに、各時期の作品の特徴がより明確に示すために、拡大したバイプロットを図 6.25 と図 6.26 に示す。

図 6.25 からわかるように、右側に配置されている戦後の作品では、丸括弧や二重鍵括弧を含むパターンが多く見られる。特に、メインの作品群から離れた 3 作品では、『『名詞』_助詞_読点』のようなパターンが多く使われる。また、他の戦後の作品で多く出現しているパターンの中では、「動詞_」、「名詞_名詞_は_」、「名詞_名詞_」、「接頭辞_名詞_は_」、「副詞_」、「接頭辞_名詞_が_」といったような読点で終わるパターンが多い。

図 6.26 によると、左上に位置している病前の作品では、名詞と助動詞で成り立ったパターンや「副詞_や」、「名詞_や_」のようなパターンが特徴として見られるが、「代名詞_は」、「代名詞_の」、「代名詞_が」、「代名詞_に」などの「代名詞+助詞」のようなパターンが多く現れている。一方、縦軸の負の方向に集まっている病後の作品では、「名詞_を」、「名詞_が」、「名詞_は」、「名詞_名詞_は」、といった「名詞+助詞」のようなパターンが多い。また、「動詞_助動詞_ので」、「動詞_助動詞_ので_」のパターンも見られる。これらの特徴的な項目の使用率を表 6.17 に示す。

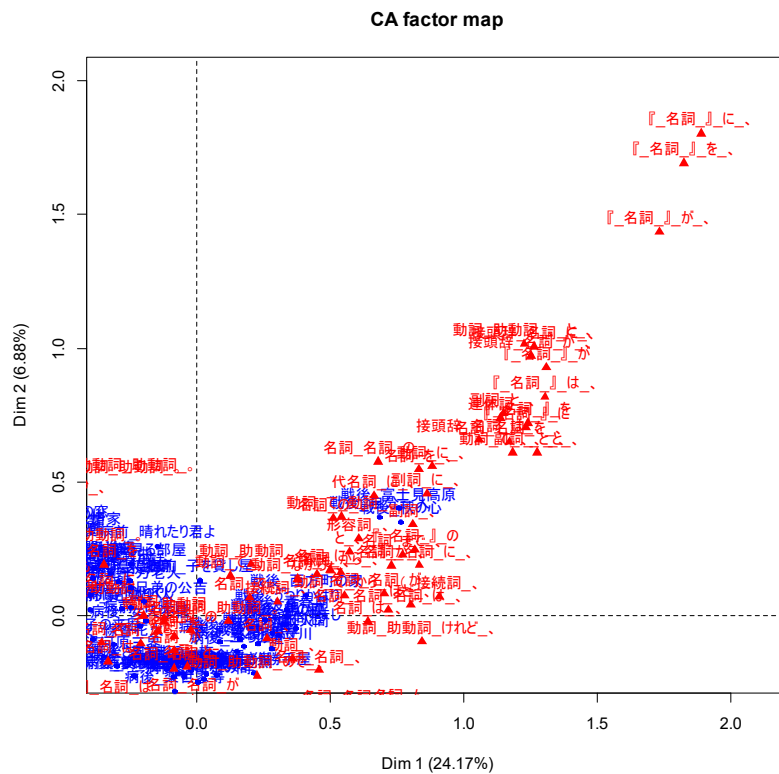


図 6.25 文節パターンに基づいた対応分析のバイプロット（拡大図）

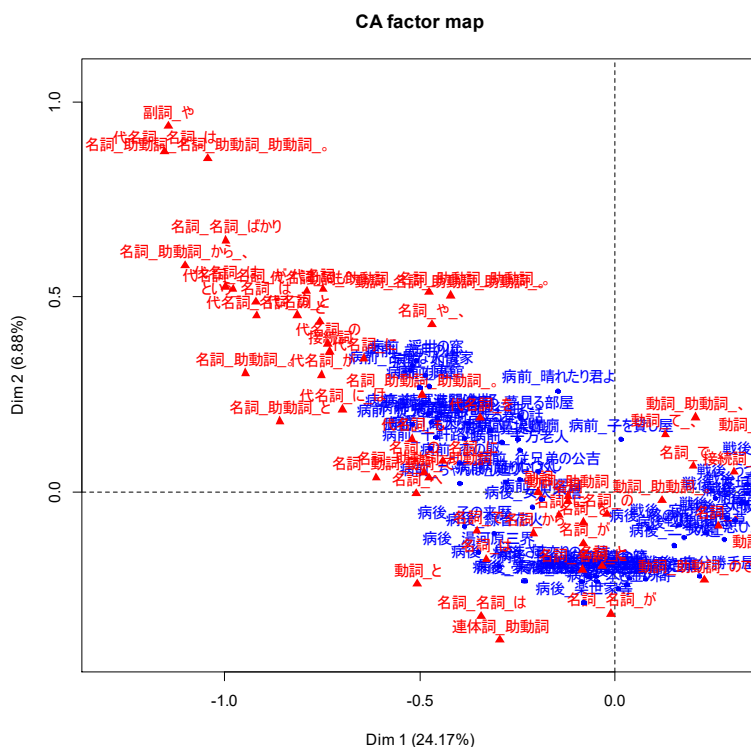


図 6.26 文節パターンに基づいた対応分析のバイプロット（拡大図）

表 6.17 各時期の作品の特徴的な項目の使用率 (%)

文節 パターン	使用率 (病前)	使用率 (病後)	使用率 (戦後)	文節 パターン	使用率 (病前)	使用率 (病後)	使用率 (戦後)
代名詞_は	2.328	0.679	0.108	動詞_助動詞_ので	0.005	0.017	0.003
代名詞_の	2.008	0.717	0.272	動詞_、	0.276	0.841	0.933
代名詞_が	1.047	0.469	0.157	名詞_名詞_は、	0.058	0.330	0.634
代名詞_に	0.558	0.192	0.115	名詞_名詞_、	0.079	0.297	0.402
名詞_や、	0.117	0.033	0.028	接頭辞_名詞_は、	0.039	0.071	0.147
副詞_や	0.039	0.002	0.001	副詞_、	0.015	0.047	0.100
名詞_を	5.457	5.686	4.713	接頭辞_名詞_が、	0.012	0.017	0.072
名詞_が	3.357	4.092	3.040	『_名詞_』_を、	0.000	0.002	0.033
名詞_は	1.929	2.278	0.950	『_名詞_』_は、	0.000	0.006	0.023
名詞_名詞_は	0.278	0.362	0.127	『_名詞_』_に、	0.000	0.001	0.020
動詞_助動詞_ので、	0.136	0.340	0.275	『_名詞_』_が、	0.000	0.002	0.017

6.5.5 まとめ

6.5 節では、3つの時期の作品から読点が打たれる場所、タグ付き形態素の使用率、形態素タグの n-gram (n=1, 2) および文節パターンのデータを抽出して対応分析を行った。その結果、作品はおおよそ病前、病後、戦後の通りに分かれて分布していることがわかった。各特徴量において、複数の項目の使用で相違が見られたが、共通する特徴として、病前の作品では代

名詞、病後の作品では名詞、戦後の作品では記号（特に、読点）がそれぞれ多用されていることがわかった。上述した分析では、各特徴的項目の使用率を示したが、これらの特徴をより詳しく理解するために、作品から用例を抜粋して示す。

- (5) ことに彼女の孫である私は、私が生れた時から中学を出る迄、彼女が育てて来たものである。

「高天ヶ原」(1926年)

- (6) 雪江と秀夫がいなくなれば、丈太郎はすぐにも嫁がもらえる、——こう考えた竹蔵は、一も二もなく、山目の姑娘のお万を丈助の後妻に世話しようと思った。

「枯野の夢」(1933年)

- (7) 宿についてからも、まだ、日が、高かったのと、散歩するには、由比には、日があかるすぎたので、由比は、湯にはいたり、絵葉書に友だちにあてるたよりを書いたり、して、時間を、つぶした。

「秋の心」(1949年)

(太字と下線は本論文の筆者によるもの)

病前では、宇野浩二は、物語を創作する際に人称代名詞を多用し、特に、第一人称代名詞の「私」の出現率が高い。しかし、1933年に文壇に復帰してから発表された作品では、物語に登場する人物の名前をより特定度の高い固有名詞で書くようになった。例えば、用例(5)と用例(6)を抽出した元の作品は同じ素材に基づいて書かれているが、用例(5)には4つの代名詞が使われていることに対し、用例(6)では6つの人名が使われた。この変化も、病後の作品における名詞および名詞を含むパターンの増加につながっていると考えられる。文節パターンの分析結果からも同様な変化が読み取れる。例えば、表6.15で示しているように、病前の作品では、「代名詞+助詞」のパターンが多く出現しているのに対して、病後の作品では、「名詞+助詞」のパターンの使用率が高い。また、読点の使用頻度を分析した結果、戦後の作品では、記号、特に、読点の使用率が高くなっている(図6.7)。それに対応して、文節パターンの分析結果では、戦後の作品の特徴として挙げられたパターンに読点が含まれるものが多い(表6.17)。1953年に発表された「秋の心」から抽出した用例(7)を見ると、文が読点によって短く区切られ、読点が異常な頻度で使われていることがわかる。

6.6 トピックモデルの分析結果

6.5 節では、宇野浩二の作品に対して対応分析を行い、作品の分布と特徴を考察したが、各作品それぞれのグルーピングが明らかにされていない。本節では、作品のグルーピングの分析にトピックモデル (LDA) を取り上げる。本節では、文学的評論と 6.5 節の対応分析の結果に基づき、すべての作品に潜在するトピック数が 3 であると仮定する。3 つのトピックは、それぞれ「病前」、「病後」、「戦後」の 3 つの時期に相当し、作品が発表の時期の通りにグルーピングされるかどうかというアプローチにより分析を行う。また、各トピックを構成する単語 (要素) を推定することによって、文書をクラスタリングしながら、各グループの特徴を考察する。モデルの未知パラメータを推定する方法として、ギブス・サンプリング法を用いる。なお、事後確率からパラメータをサンプリングすることによって分析結果に与える影響を防ぐために、10 回のシミュレーションによって得られた事後確率の平均値を用いて作品のグルーピングと特徴的変数の考察を行う。

6.6.1 読点が打たれる場所

6.6.1.1 読点と読点前の文字

読点と読点前の文字に対して、トピックモデル (LDA) を用いて分析を行った。その結果、作品が各トピックに属する確率 (表 6.18)、変数 (読点前の文字) が各トピックでの確率 (表 6.19) が得られる。ある作品が各トピックに属する確率の合計は 1 であり、最終的に確率の高いトピックに帰属させる。トピック内のすべての変数の確率の合計は 1 であり、推定確率の値が大きければ、対応するトピックでは重要であることを意味する。表 6.18 と表 6.19 では、各作品が属するトピックの確率、各変数が重要とされるトピックでの確率を太字で示す。なお、3 つのトピックは、それぞれ「病前」、「病後」、「戦後」の 3 つの時期に相当するため、以下では、「病前」、「病後」、「戦後」と呼ぶ。また、各作品の帰属と各グループの重要な変数を視覚的に考察するために、作品のグルーピングを樹形図、各グループの特徴的変数を棒グラフで示す。

図 6.27 によると、すべての作品はおおよそ病前、病後、戦後の時期の通りに分かれている。なお、病前の 3 作品 (「日曜日」、「十兄弟の公吉」、「心つくし」) は病後、1 作品 (「夢見る部屋」) は戦後に分類された。病後の「子の来歴」と「身の秋」はそれぞれ病前、戦後にグルーピングされた。さらに、戦後の 6 作品は病後のグループに入っていることが確認された。

各グループの重要な項目を考察するために、各トピックにおける変数の確率を大きい順位にソートした。棒グラフでは、上位の 10 項目をリストアップしている。病前のグループでは、「て」、「が」、「で」などの後に読点が打たれることが特徴である。病後では、「は+読点」、漢字が多く含まれる「その他+読点」が特徴項目として挙げられる。一方、戦後では「に」、「は」、「が」などの後に読点が打たれるのが特徴である。

表 6.18 作品が各トピックに属する確率

作品	病前	病後	戦後	作品	病前	病後	戦後
病前_歳月の川	0.48	0.19	0.33	病後_女人不信	0.27	0.45	0.27
病前_夢見る部屋	0.34	0.27	0.40	病後_人間往来	0.34	0.42	0.24
病前_子を貸し屋	0.41	0.26	0.33	病後_文学の鬼	0.32	0.47	0.21
病前_或る春の話	0.51	0.19	0.30	病後_夢の跡	0.25	0.48	0.27
病前_ちゃんぽん廻り	0.56	0.17	0.27	病後_旅路の芭蕉	0.26	0.53	0.21
病前_従兄弟の公吉	0.34	0.43	0.24	病後_終の栖	0.23	0.40	0.36
病前_俳優	0.52	0.21	0.27	病後_風変りの一族	0.33	0.43	0.25
病前_心つくし	0.40	0.41	0.19	病後_夢の通ひ路	0.38	0.45	0.17
病前_東館	0.45	0.26	0.30	病後_鬼子と好敵手	0.32	0.46	0.22
病前_昔がたり	0.53	0.22	0.25	病後_母の形見の貯金箱	0.33	0.46	0.21
病前_古風な人情家	0.51	0.22	0.27	病後_楽世家等	0.36	0.41	0.23
病前_晴れたり君よ	0.38	0.33	0.29	病後_器用貧乏	0.34	0.44	0.22
病前_鼻提灯	0.44	0.24	0.31	病後_木と金の間	0.25	0.51	0.24
病前_浮世の窓	0.59	0.22	0.19	病後_善き鬼・悪き鬼	0.26	0.47	0.27
病前_思ひ出の記	0.54	0.21	0.25	病後_人間同志	0.20	0.44	0.37
病前_人癪癪	0.45	0.29	0.26	病後_女人往来	0.36	0.37	0.27
病前_千万老人	0.42	0.29	0.28	病後_二つの道	0.18	0.58	0.24
病前_如露	0.46	0.23	0.30	病後_身の秋	0.26	0.31	0.43
病前_人に問はれる	0.54	0.20	0.26	病後_水すまし	0.22	0.40	0.38
病前_十軒路地	0.63	0.17	0.20	戦後_青春期	0.16	0.30	0.54
病前_従兄弟同志	0.64	0.15	0.20	戦後_思ひ草	0.21	0.35	0.44
病前_足りない人	0.42	0.40	0.18	戦後_西方町の家	0.16	0.23	0.61
病前_高天ヶ原	0.61	0.18	0.20	戦後_思ひ川	0.23	0.43	0.34
病前_「木からおりてください」	0.56	0.20	0.24	戦後_富士見高原	0.12	0.12	0.76
病前_軍港進行曲	0.58	0.17	0.25	戦後_秋の心	0.15	0.10	0.75
病前_日曜日	0.33	0.42	0.25	戦後_うつりかはり	0.22	0.40	0.38
病前_続軍港進行曲	0.60	0.19	0.20	戦後_自分一人	0.14	0.23	0.64
病前_恋の軀	0.54	0.24	0.22	戦後_相思草	0.34	0.36	0.30
病後_枯木のある風景	0.31	0.44	0.25	戦後_大阪人間	0.26	0.36	0.38
病後_枯野の夢	0.30	0.52	0.19	戦後_寂しがり屋	0.25	0.45	0.30
病後_子の来歴	0.41	0.30	0.29	戦後_友垣	0.19	0.40	0.42
病後_湯河原三界	0.30	0.53	0.17	戦後_自分勝手屋	0.20	0.44	0.37
病後_人さまざま	0.35	0.46	0.19	戦後_人間同志	0.20	0.42	0.38
病後_線香花火	0.36	0.38	0.26				

表 6.19 各トピックにおける各変数の確率

読点前の文字	病前	病後	戦後	読点前の文字	病前	病後	戦後
は+読点	0.000	0.252	0.134	時+読点	0.024	0.016	0.000
て+読点	0.253	0.041	0.075	る+読点	0.005	0.008	0.020
で+読点	0.126	0.103	0.059	ど+読点	0.000	0.005	0.015
が+読点	0.146	0.065	0.077	き+読点	0.000	0.006	0.012
に+読点	0.038	0.064	0.144	な+読点	0.006	0.000	0.013
と+読点	0.119	0.023	0.075	う+読点	0.007	0.000	0.011
ら+読点	0.080	0.043	0.054	ば+読点	0.000	0.008	0.006
も+読点	0.044	0.030	0.049	日+読点	0.001	0.013	0.000
り+読点	0.000	0.065	0.035	だ+読点	0.006	0.000	0.005
た+読点	0.006	0.025	0.027	ず+読点	0.006	0.000	0.005
を+読点	0.000	0.000	0.054	頃+読点	0.000	0.010	0.000
し+読点	0.014	0.032	0.009	や+読点	0.012	0.000	0.000
か+読点	0.052	0.000	0.008	れ+読点	0.000	0.008	0.001
く+読点	0.017	0.015	0.021	ぐ+読点	0.000	0.000	0.007
い+読点	0.014	0.009	0.020	その他+読点	0.023	0.158	0.028
の+読点	0.002	0.000	0.036				

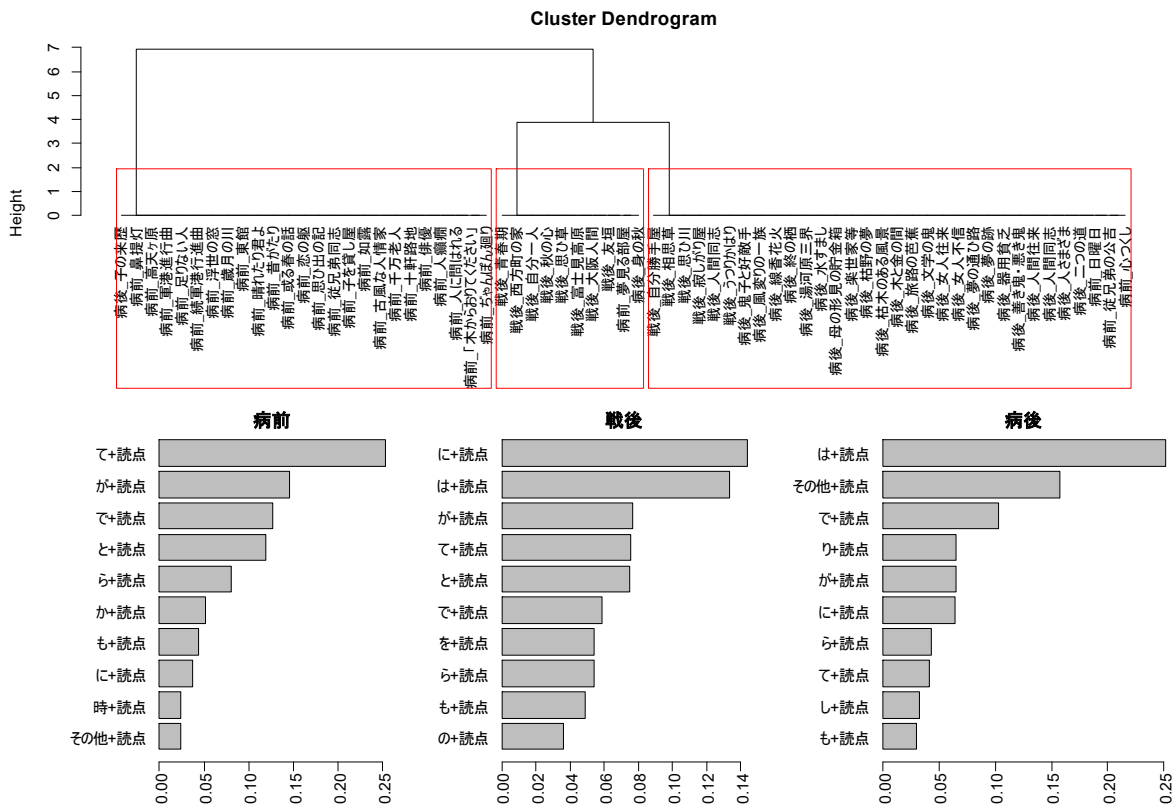


図 6.27 作品のグルーピングと各グループの特徴的変数

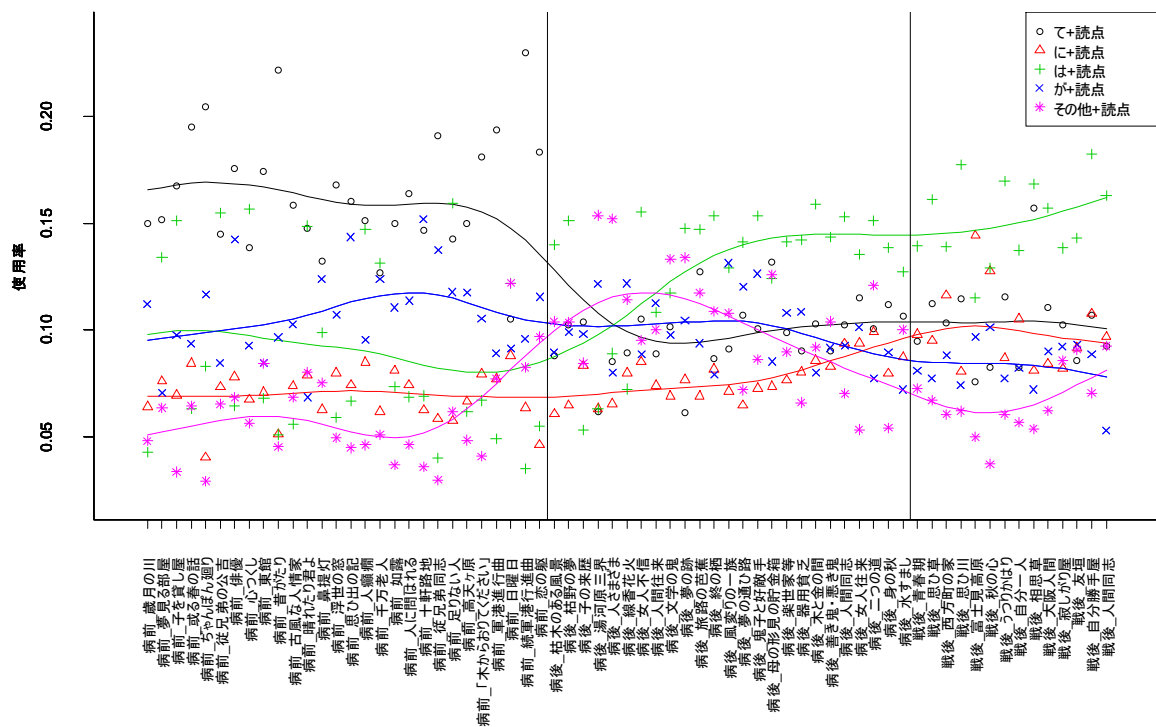


図 6.28 各トピックの重要項目の使用率の経年変化

さらに、各トピックで最も重要である上位 2 項目の使用率の経年変化を散布図によって考察を行う。読点前の文字のデータでは、「て+読点」、「に+読点」、「は+読点」、「が+読点」と「その他+読点」が重要な項目として挙げられる。図 6.28 からわかるように、病気以前の作品では各項目の使用率は比較的安定していたが、病前と病後の境界線の辺りで発表された作品では使用率に大きな変動が見られた。病後の後半から戦後にかけて、安定する傾向が見られる。全体的に見ると、二本の縦線で示している実際の時期の変わり目より、特徴語の使用率の変化がやや先に現れている傾向が見られる。

6.6.1.2 読点と読点前の品詞

読点と読点前の品詞のデータに基づき、作品のグルーピングと各グループの特徴分析を行った。なお、分析を行う際に最も頻出する「助詞+読点」という項目は、3つのトピックでオーバーラップする問題が起こった。いずれのトピックにおいても多く現れているため、異なるトピックの識別に有効ではないと考えられ、本研究の分析から省くことにした。「助詞+読点」を除いて分析した結果を以下に示す。作品が各トピックに属する確率、各トピックにおける各変数（読点前の品詞）の確率をそれぞれ表 6.20、表 6.21 に示す。分析結果を視覚化したものを図 6.29 に示す。

表 6.20 作品が各トピックに属する確率

作品	病前	病後	戦後	作品	病前	病後	戦後
病前_歳月の川	0.53	0.29	0.18	病後_女人不信	0.31	0.43	0.26
病前_夢見る部屋	0.46	0.24	0.29	病後_人間往来	0.26	0.54	0.19
病前_子を貸し屋	0.41	0.14	0.45	病後_文学の鬼	0.25	0.49	0.26
病前_或る春の話	0.42	0.24	0.34	病後_夢の跡	0.26	0.48	0.26
病前_ちゃんぽん廻り	0.50	0.22	0.29	病後_旅路の芭蕉	0.22	0.56	0.22
病前_従兄弟の公吉	0.45	0.28	0.27	病後_終の栖	0.22	0.48	0.30
病前_俳優	0.43	0.31	0.26	病後_風変りの一族	0.36	0.42	0.22
病前_心つくし	0.52	0.28	0.20	病後_夢の通ひ路	0.38	0.39	0.22
病前_東館	0.43	0.26	0.30	病後_鬼子と好敵手	0.31	0.43	0.25
病前_昔がたり	0.36	0.35	0.29	病後_母の形見の貯金箱	0.30	0.41	0.28
病前_古風な人情家	0.46	0.33	0.22	病後_楽世家等	0.28	0.41	0.31
病前_晴れたり君よ	0.35	0.19	0.46	病後_器用貧乏	0.34	0.37	0.30
病前_鼻提灯	0.48	0.17	0.35	病後_木と金の間	0.30	0.43	0.27
病前_浮世の窓	0.50	0.26	0.24	病後_善き鬼・悪き鬼	0.33	0.41	0.26
病前_思ひ出の記	0.50	0.30	0.20	病後_人間同志	0.34	0.35	0.31
病前_人癪癪	0.50	0.18	0.32	病後_女人往来	0.36	0.35	0.29
病前_千万老人	0.47	0.27	0.26	病後_二つの道	0.30	0.45	0.25
病前_如露	0.50	0.26	0.25	病後_身の秋	0.27	0.30	0.43
病前_人に問はれる	0.55	0.23	0.22	病後_水すまし	0.22	0.38	0.40
病前_十軒路地	0.56	0.25	0.19	戦後_青春期	0.22	0.32	0.45
病前_従兄弟同志	0.53	0.28	0.19	戦後_思ひ草	0.18	0.28	0.53
病前_足りない人	0.46	0.27	0.28	戦後_西方町の家	0.21	0.36	0.43
病前_高天ヶ原	0.55	0.29	0.15	戦後_思ひ川	0.26	0.32	0.42
病前_「木からおりてください」	0.50	0.23	0.27	戦後_富士見高原	0.15	0.21	0.63
病前_軍港進行曲	0.40	0.38	0.22	戦後_秋の心	0.17	0.19	0.64
病前_日曜日	0.29	0.45	0.27	戦後_うつりかはり	0.25	0.25	0.50
病前_続軍港行進曲	0.37	0.41	0.21	戦後_自分一人	0.14	0.25	0.60
病前_恋の軀	0.49	0.33	0.18	戦後_相思草	0.29	0.26	0.44
病後_枯木のある風景	0.35	0.48	0.16	戦後_大阪人間	0.26	0.26	0.47
病後_枯野の夢	0.26	0.49	0.25	戦後_寂しがり屋	0.40	0.32	0.29
病後_子の来歴	0.30	0.55	0.15	戦後_友垣	0.33	0.34	0.33
病後_湯河原三界	0.28	0.61	0.11	戦後_自分勝手屋	0.36	0.34	0.29
病後_人さまごま	0.16	0.67	0.17	戦後_人間同志	0.26	0.40	0.34
病後_線香花火	0.28	0.49	0.22				

表 6.21 各トピックにおける各変数の確率

読点前の品詞	病前	病後	戦後
接続詞+読点	0.488	0.000	0.321
名詞+読点	0.068	0.585	0.081
助動詞+読点	0.391	0.073	0.107
副詞+読点	0.000	0.000	0.347
動詞+読点	0.000	0.321	0.047
形容詞+読点	0.041	0.001	0.079
連体詞+読点	0.000	0.000	0.013
代名詞+読点	0.000	0.009	0.004
感動詞+読点	0.012	0.000	0.000
記号+読点	0.000	0.011	0.000
接頭辞+読点	1.47.e-04	3.37.e-04	7.00.e-05

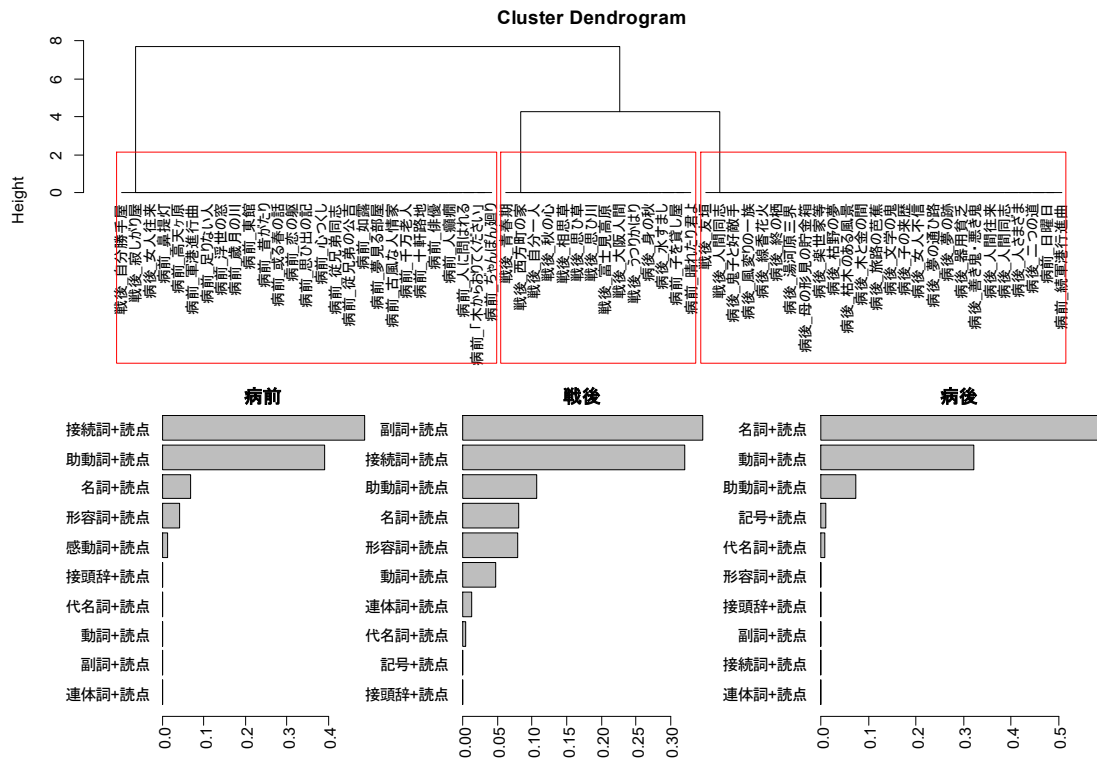


図 6.29 作品のグルーピングと各グループの特徴的変数

図 6.29 からわかるように、実際の発表時間を照合すると、おおよそ病前、病後、戦後の通りに作品をグルーピングすることができた。なお、12編の作品は誤分類され、病前の「日曜日」(1927年)、「続軍港行進曲」(1927年)が病後、「子を貸し屋」(1923年)、「晴れたり君よ」(1924年)が戦後のグループに入っている。病後の「身の秋」(1941年)、「水すまし」(1943年)は戦後のグループに入っている。さらに、戦後の「寂しがり屋」(1952年)、「自分勝手屋」(1957年)が病前、「友垣」(1953年)と「人間同志」(1961年)は病後に分類された。

棒グラフでリストアップしている重要な変数を考察すると、病前、病後と戦後の作品では、それぞれ接続詞、名詞、副詞の後に読点が打たれることが特徴である。また、病前と病後の特徴的項目が比較的集中し、病前は接続詞、助動詞、名詞と形容詞、病後は名詞、動詞と助動詞の後に読点を打つことが挙げられる。一方、戦後の作品では、副詞、接続詞、助動詞、名詞、形容詞の多様な品詞の後に読点が打たれることが特徴である。

さらに、3つのグループにおいて重要な特徴として挙げられる「接続詞+読点」、「名詞+読点」、「副詞+読点」、「助動詞+読点」と「動詞+読点」の使用率の経年変化について、図 6.30 の散布図から考察を行う。「接続詞+読点」は病前の作品で多く使われ、病後に入る前から減少し始め、病後の後半からまた増える傾向がある。「名詞+読点」の使用率は病後に入る前から急に増加したが、「湯河原三界」のあたりの作品をピークに減少に転じた。「動詞+読点」と「名詞+読点」は同様な傾向が見られ、病後の作品での使用率が最も高い。そのうち、複数の名詞を読点で区切って羅列することが、「名詞+読点」の使用率に影響を与えていることが考えられる(付録 4.4)。「副詞+読点」の使用に関しては、病前と病後の作品に比べて、戦後での使用率が高いことが明らかである。「助動詞+読点」の使用は、病前の作品から戦後の作品にかけて減少し続けている。また、読点と読点前の品詞のデータにおいても、実際の時期の変わり目より、特徴的項目の使用率の変化が先に現れている傾向が見られる。

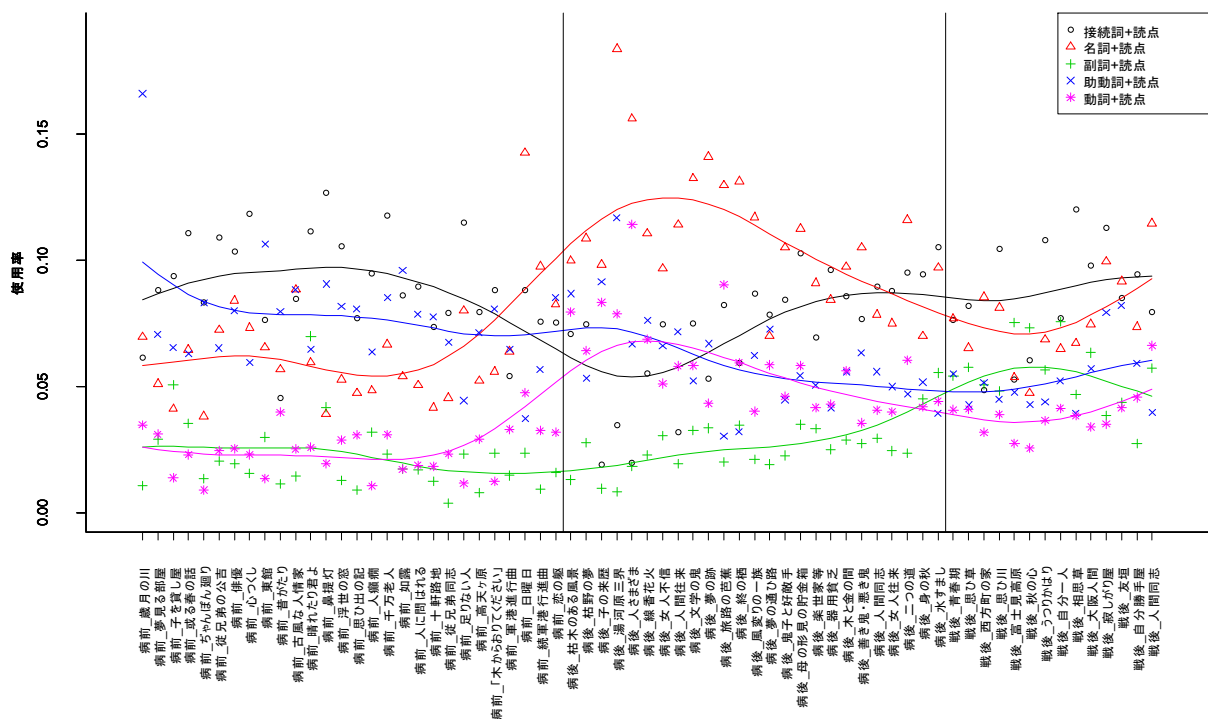


図 6.30 各トピックの重要項目の使用率の経年変化

6.6.1 節では、読点の打ち方について分析を行った。病前の作品では、「て+読点」の使用率が高いことがわかった（表 6.5）。その多くが動詞の「テ」形と読点で文を区切るのに使われていることが考えられる。一方、病後と戦後、特に、病後の作品では、「動詞+読点」が多用され、動詞の連用中止法と読点で文を区切る傾向があることがわかった。また、戦後の作品では、多様の品詞の後に読点が打たれていることが確認された（図 6.29）。戦後の作品で読点が多く使われていることが、原因として挙げられる（図 6.7）。それがゆえに、戦後の作品では、センテンスが短く区切られ、ほぼ文節ごとにまたはそれ以上に読点が打たれると考えられる。例えば、以下の用例（8）と（9）は、戦後の「秋の心」（1949年）と「友垣」（1953年）という2つの作品から抜粋したものである。

(8) そこで、由比は、人力車に、乗って、数年まえに、仲木直吉と、二三にち、とまったことのある、みずうみ館に、行った。

「秋の心」（1949年）

(9) これは、聞いただけでも、思っただけでも、実に、堪えがたい、単調な、退屈な、孤独な、ぞっとするような、生活である。

「友垣」（1953年）

（太字と下線は本論文の筆者によるもの）

用例（8）では、「生活」をより詳しく説明するために、「堪えがたい」、「単調な」、「退屈な」、「孤独な」、「ぞっとするような」といった5つの修飾成分を用いている。用例（9）の「みずうみ館」と述部の「行った」の修飾成分は、それぞれ「仲木直吉と、二三にち、とまったことのある」と「人力車に、乗って」である。これらの修飾成分はすべて読点で区切られていることがわかる。

6.6.2 タグ付き形態素の使用率

本節では、タグ付き形態素のデータに基づき、作品のグルーピングと各グループの特徴を分析した結果を説明する。作品が各トピックに属する確率、各トピックにおける各変数（タグ付き形態素の使用率）の確率をそれぞれ表 6.22、表 6.23 に示す。変数が多いため、表 6.23 では出現頻度の高い上位 20 項目の変数の各トピックにおける確率を示している。分析結果を視覚化したものを図 6.31 に示す。

表 6.22 作品が各トピックに属する確率

作品	病前	病後	戦後	作品	病前	病後	戦後
病前_歳月の川	0.93	0.04	0.03	病後_女人不信	0.58	0.37	0.04
病前_夢見る部屋	0.74	0.15	0.11	病後_人間往来	0.49	0.48	0.02
病前_子を貸し屋	0.34	0.01	0.65	病後_文学の鬼	0.23	0.74	0.03
病前_或る春の話	0.93	0.03	0.03	病後_夢の跡	0.35	0.58	0.07
病前_ちゃんぽん廻り	0.92	0.06	0.02	病後_旅路の芭蕉	0.16	0.69	0.14
病前_従兄弟の公吉	0.75	0.19	0.06	病後_終の栖	0.29	0.28	0.44
病前_俳優	0.85	0.13	0.02	病後_風変りの一族	0.44	0.51	0.05
病前_心つくし	0.73	0.21	0.06	病後_夢の通ひ路	0.42	0.56	0.02
病前_東館	0.85	0.11	0.04	病後_鬼子と好敵手	0.33	0.59	0.08
病前_昔がたり	0.87	0.08	0.05	病後_母の形見の貯金箱	0.24	0.68	0.07
病前_古風な人情家	0.92	0.04	0.03	病後_楽世家等	0.30	0.68	0.02
病前_晴れたり君よ	0.60	0.09	0.31	病後_器用貧乏	0.16	0.14	0.70
病前_鼻提灯	0.87	0.09	0.04	病後_木と金の間	0.23	0.71	0.06
病前_浮世の窓	0.93	0.04	0.03	病後_善き鬼・悪き鬼	0.18	0.75	0.07
病前_思ひ出の記	0.92	0.06	0.02	病後_人間同志	0.17	0.51	0.32
病前_人癪癪	0.77	0.10	0.14	病後_女人往来	0.26	0.64	0.09
病前_千万老人	0.72	0.09	0.19	病後_二つの道	0.15	0.76	0.09
病前_如露	0.87	0.07	0.05	病後_身の秋	0.04	0.29	0.67
病前_人に問はれる	0.94	0.04	0.02	病後_水すまし	0.02	0.42	0.56
病前_十軒路地	0.92	0.06	0.02	戦後_青春期	0.02	0.25	0.72
病前_従兄弟同志	0.92	0.06	0.02	戦後_思ひ草	0.03	0.10	0.87
病前_足りない人	0.76	0.19	0.06	戦後_西方町の家	0.03	0.17	0.80
病前_高天ヶ原	0.94	0.04	0.02	戦後_思ひ川	0.01	0.19	0.80
病前_「木からおいでください」	0.93	0.05	0.02	戦後_富士見高原	0.02	0.10	0.87
病前_軍港進行曲	0.89	0.07	0.04	戦後_秋の心	0.02	0.06	0.92
病前_日曜日	0.65	0.14	0.21	戦後_うつりかはり	0.04	0.09	0.88
病前_続軍港行進曲	0.89	0.08	0.02	戦後_自分一人	0.01	0.02	0.97
病前_恋の軀	0.93	0.05	0.03	戦後_相思草	0.02	0.13	0.85
病後_枯木のある風景	0.22	0.64	0.14	戦後_大阪人間	0.04	0.51	0.45
病後_枯野の夢	0.60	0.17	0.23	戦後_寂しがり屋	0.09	0.74	0.17
病後_子の来歴	0.73	0.24	0.03	戦後_友垣	0.12	0.72	0.17
病後_湯河原三界	0.52	0.44	0.04	戦後_自分勝手屋	0.05	0.74	0.21
病後_人さまざま	0.69	0.24	0.07	戦後_人間同志	0.11	0.35	0.54
病後_線香花火	0.71	0.25	0.04				

表 6.23 各トピックにおける各変数の確率（上位 20 項目）

タグ付き形態素	病前	病後	戦後	タグ付き形態素	病前	病後	戦後
て/助詞	0.052	0.033	0.048	その/連体詞	0.010	0.013	0.016
は/助詞	0.043	0.042	0.045	から/助詞	0.011	0.013	0.014
を/助詞	0.037	0.039	0.038	い/動詞	0.010	0.007	0.009
が/助詞	0.036	0.043	0.037	の/名詞	0.013	0.007	0.006
。/記号	0.036	0.033	0.037	な/助動詞	0.010	0.008	0.008
と/助詞	0.035	0.032	0.031	いる/動詞	0.009	0.007	0.008
で/助動詞	0.014	0.024	0.014	よう/名詞	0.009	0.007	0.008
で/助詞	0.017	0.016	0.014	私/代名詞	0.018	0.001	0.000
し/動詞	0.015	0.015	0.016	こと/名詞	0.010	0.001	0.005
も/助詞	0.016	0.013	0.014	二/名詞	0.004	0.008	0.007

図 6.31 によると、タグ付き形態素の使用では、作品は発表の時期の通りにきれいにグルーピングされていない。そのうち、病後の 7 編の作品は病前のグループ、4 編の作品は戦後のグループに分類された。病前のグループに分類された 7 編の作品は、すべて復帰直後の 1933 年と 1934 年に発表されたものである。また、病前の「子を貸し屋」（1923 年）が戦後、戦後の「大阪人間」（1951 年）、「寂しがり屋」（1952 年）、「友垣」（1953 年）、「自分勝手屋」（1957 年）は病後のグループに分類された。

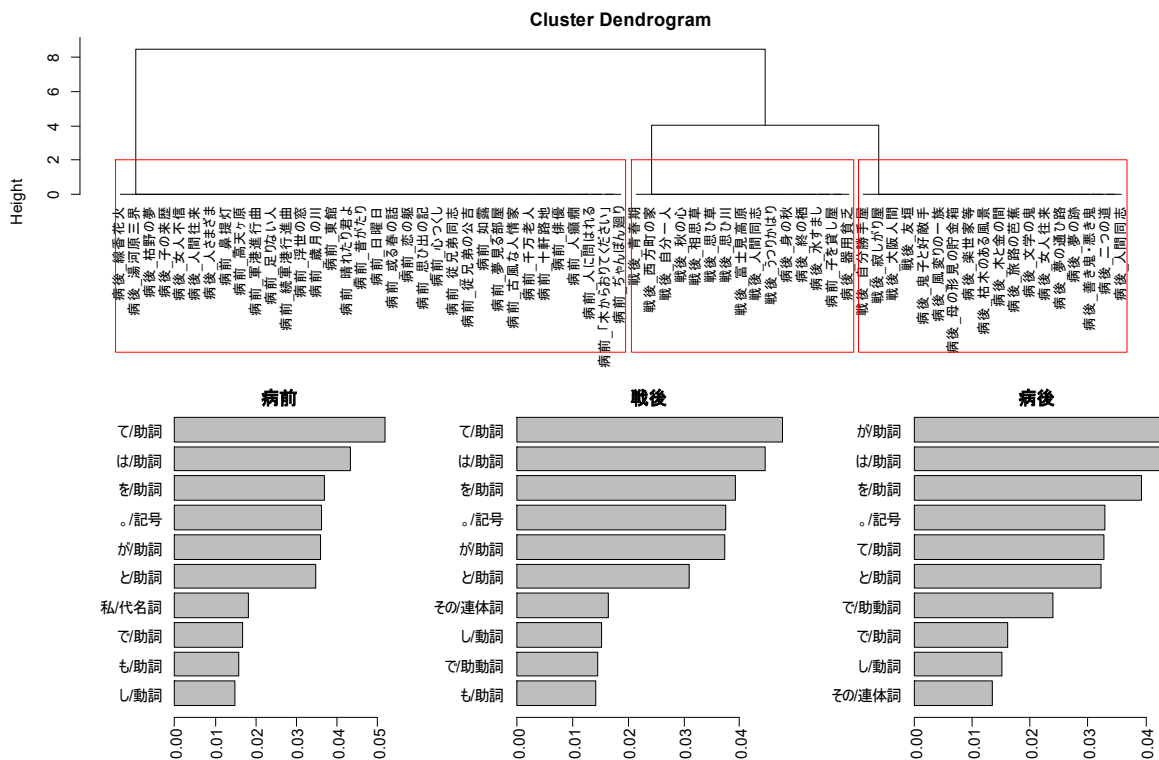


図 6.31 タグ付き形態素の使用率に基づいた作品のグルーピングと各グループの特徴的変数

棒グラフでは、3つの時期の重要な項目としてリストアップされている変数がほとんど助詞である。それ以外に、病前の独特の特徴として、代名詞の「私」が挙げられる。3つのトピックでオーバーラップした読点、助詞「の」、「に」と助動詞「た」を除き、助詞「て」、「が」、「は」、「を」が特徴的項目として挙げられる。

そこで、作品における「て」、「が」、「は」、「を」の使用率の経年変化を図6.32の散布図によって考察を行う。病前では、各項目の使用率が比較的安定しているが、病後ではすべて減少する傾向を示し、戦後になると、安定するようになった。「が」と「を」の変化は、やや先に現れている。

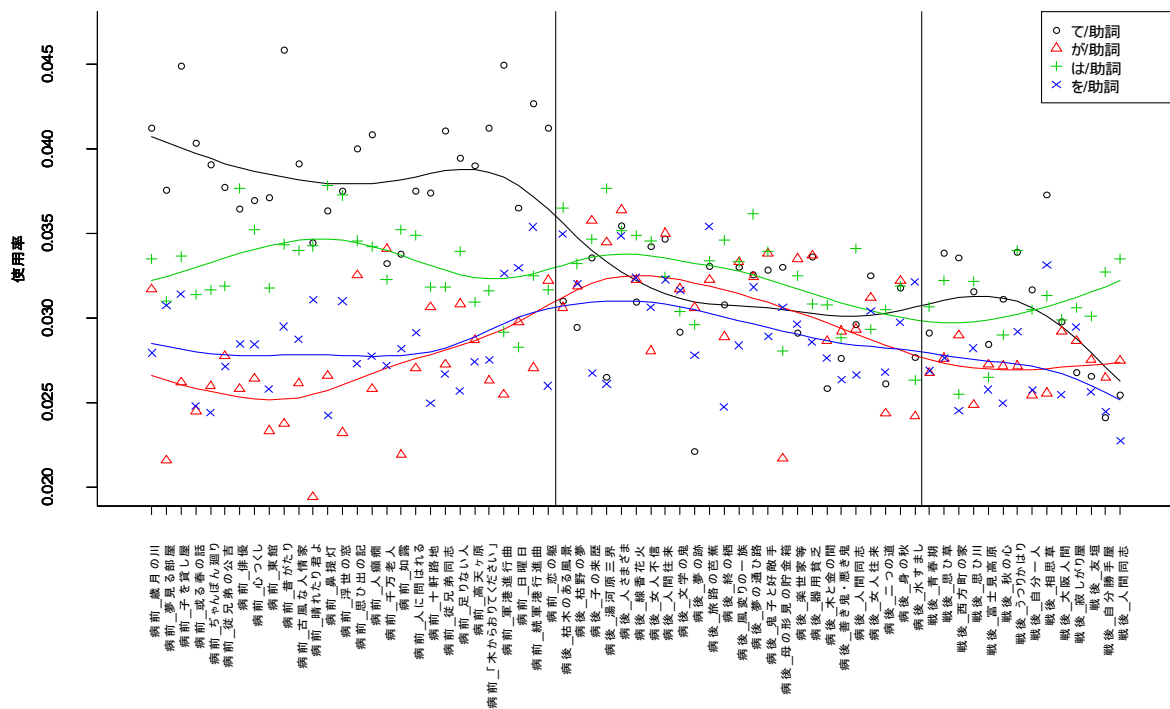


図 6.32 各トピックの重要項目の使用率の経年変化

また、名詞、動詞と形容詞を除いて分析した結果をそれぞれ表6.24、表6.25と図6.33に示す。図6.33からわかるように、病前、病後と戦後の作品はある程度グルーピングされているが、病後の8編の作品は戦後、「日曜日」を含む病前の5編の作品は病後に分類された。病前の「子を貸し屋」という作品は戦後のグループに入っている。

表 6.24 作品が各トピックに属する確率（名詞、動詞、形容詞を除く）

作品	病前	病後	戦後	作品	病前	病後	戦後
病前_歳月の川	0.70	0.21	0.09	病後_女人不信	0.23	0.57	0.19
病前_夢見る部屋	0.51	0.19	0.30	病後_人間往来	0.07	0.82	0.11
病前_子を貸し屋	0.21	0.15	0.64	病後_文学の鬼	0.06	0.61	0.33
病前_或る春の話	0.50	0.31	0.18	病後_夢の跡	0.08	0.69	0.23
病前_ちゃんぽん廻り	0.40	0.50	0.10	病後_旅路の芭蕉	0.03	0.47	0.51
病前_従兄弟の公吉	0.38	0.41	0.21	病後_終の栖	0.10	0.40	0.49
病前_俳優	0.61	0.32	0.07	病後_風変りの一族	0.08	0.71	0.21
病前_心つくし	0.35	0.41	0.24	病後_夢の通ひ路	0.05	0.78	0.17
病前_東館	0.57	0.33	0.09	病後_鬼子と好敵手	0.04	0.54	0.41
病前_昔がたり	0.61	0.26	0.13	病後_母の形見の貯金箱	0.21	0.42	0.37
病前_古風な人情家	0.68	0.23	0.10	病後_楽世家等	0.03	0.66	0.31
病前_晴れたり君よ	0.49	0.16	0.35	病後_器用貧乏	0.03	0.30	0.67
病前_鼻提灯	0.47	0.41	0.12	病後_木と金の間	0.03	0.52	0.45
病前_浮世の窓	0.71	0.24	0.05	病後_善き鬼・悪き鬼	0.07	0.52	0.41
病前_思ひ出の記	0.68	0.25	0.06	病後_人間同志	0.02	0.24	0.74
病前_人癪癪	0.43	0.31	0.26	病後_女人往来	0.04	0.56	0.41
病前_千万老人	0.44	0.27	0.30	病後_二つの道	0.04	0.43	0.53
病前_如露	0.72	0.19	0.09	病後_身の秋	0.03	0.09	0.89
病前_人に問はれる	0.62	0.34	0.04	病後_水すまし	0.03	0.06	0.91
病前_十軒路地	0.64	0.29	0.07	戦後_青春期	0.02	0.06	0.92
病前_従兄弟同志	0.66	0.27	0.07	戦後_思ひ草	0.01	0.07	0.93
病前_足りない人	0.36	0.42	0.22	戦後_西方町の家	0.03	0.07	0.89
病前_高天ヶ原	0.64	0.26	0.09	戦後_思ひ川	0.01	0.04	0.95
病前_「木からおいでください」	0.52	0.39	0.08	戦後_富士見高原	0.02	0.05	0.93
病前_軍港進行曲	0.62	0.28	0.10	戦後_秋の心	0.03	0.08	0.90
病前_日曜日	0.24	0.50	0.27	戦後_うつりかはり	0.01	0.06	0.93
病前_続軍港行進曲	0.67	0.26	0.07	戦後_自分一人	0.01	0.01	0.98
病前_恋の軀	0.82	0.10	0.08	戦後_相思草	0.02	0.08	0.90
病後_枯木のある風景	0.07	0.42	0.52	戦後_大阪人間	0.02	0.06	0.93
病後_枯野の夢	0.04	0.53	0.43	戦後_寂しがり屋	0.14	0.07	0.79
病後_子の来歴	0.20	0.72	0.08	戦後_友垣	0.16	0.09	0.75
病後_湯河原三界	0.17	0.68	0.15	戦後_自分勝手屋	0.03	0.16	0.81
病後_人さまざま	0.20	0.63	0.17	戦後_人間同志	0.12	0.20	0.69
病後_線香花火	0.18	0.66	0.16				

表 6.25 各トピックにおける各変数の確率（名詞、動詞、形容詞を除いた上位 20 項目）

タグ付き形態素	病前	病後	戦後	タグ付き形態素	病前	病後	戦後
て/助詞	0.105	0.079	0.090	から/助詞	0.019	0.024	0.028
は/助詞	0.074	0.091	0.089	な/助動詞	0.020	0.015	0.017
を/助詞	0.061	0.084	0.079	私/代名詞	0.067	0.000	0.000
が/助詞	0.052	0.095	0.076	ある/助動詞	0.013	0.011	0.012
。/記号	0.064	0.074	0.073	あつ/助動詞	0.000	0.018	0.013
と/助詞	0.057	0.079	0.061	それ/代名詞	0.013	0.012	0.009
で/助動詞	0.022	0.039	0.036	ない/助動詞	0.015	0.011	0.009
で/助詞	0.031	0.036	0.029	か/助詞	0.015	0.011	0.007
も/助詞	0.031	0.027	0.029	『』/記号	0.000	0.002	0.019
その/連体詞	0.016	0.023	0.032	という/助詞	0.008	0.012	0.010

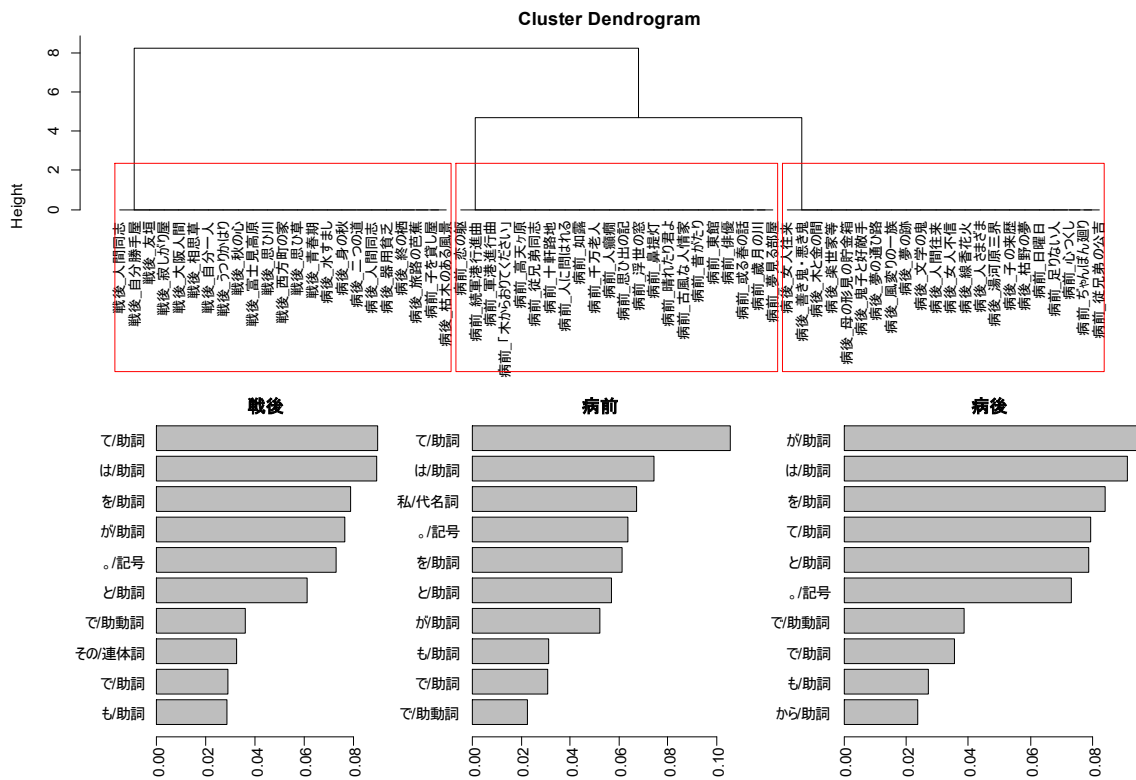


図 6.33 名詞、動詞、形容詞を除いた作品のグルーピングと各グループの特徴的変数

さらに、棒グラフからわかるように、名詞、動詞と形容詞を除いても、各トピックで重要とされる変数が大きく変わっていない。助詞の「て」、「が」、「は」、「を」と代名詞の「私」の使用率の経年変化を図 6.34 に示す。

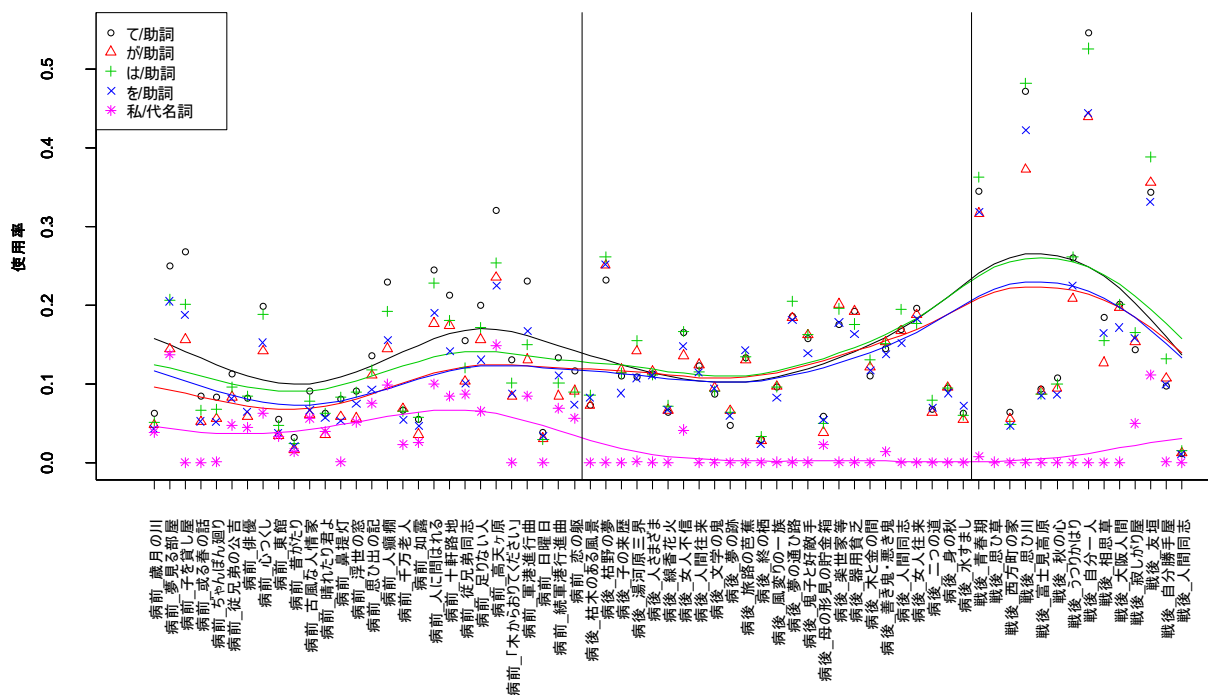


図 6.34 各トピックの重要項目の使用率の経年変化（名詞、動詞、形容詞を除く）

図 6.34 からわかるように、名詞、動詞、形容詞を除いた場合、「て/助詞」、「が/助詞」、「は/助詞」、「を/助詞」の使用率はすべて同様の傾向を示す。病前の後半の作品でやや増加する傾向があったが、戦後の「青春期」、「思ひ川」、「自分一人」、「友垣」といった作品で各項目の使用率は他の作品より明らかに高いことがわかる。また、病後から戦後にかけての作品では、代名詞の「私」がほとんど使われていない。

6.6.3 形態素タグの n-gram (n=1, 2)

6.6.3.1 形態素タグの unigram

本節では、形態素タグの unigram のデータに基づき、作品のグルーピングと各グループの特徴を分析した結果を説明する。作品が各トピックに属する確率、各トピックにおける変数（形態素タグの unigram）の確率をそれぞれ表 6.26、表 6.27 に示す。分析結果を視覚化したものを図 6.35 に示す。

表 6.26 作品が各トピックに属する確率

作品	病前	病後	戦後	作品	病前	病後	戦後
病前_歳月の川	0.60	0.19	0.21	病後_女人不信	0.41	0.30	0.29
病前_夢見る部屋	0.49	0.23	0.28	病後_人間往来	0.24	0.52	0.24
病前_子を貸し屋	0.32	0.25	0.42	病後_文学の鬼	0.20	0.46	0.34
病前_或る春の話	0.39	0.29	0.32	病後_夢の跡	0.18	0.51	0.32
病前_ちゃんぽん廻り	0.28	0.49	0.23	病後_旅路の芭蕉	0.11	0.50	0.39
病前_従兄弟の公吉	0.46	0.26	0.28	病後_終の栖	0.20	0.42	0.38
病前_俳優	0.53	0.25	0.22	病後_風変りの一族	0.26	0.46	0.29
病前_心つくし	0.44	0.28	0.28	病後_夢の通ひ路	0.31	0.45	0.24
病前_東館	0.49	0.27	0.24	病後_鬼子と好敵手	0.18	0.49	0.33
病前_昔がたり	0.49	0.29	0.22	病後_母の形見の貯金箱	0.19	0.51	0.30
病前_古風な人情家	0.57	0.22	0.21	病後_楽世家等	0.16	0.52	0.32
病前_晴れたり君よ	0.51	0.10	0.39	病後_器用貧乏	0.13	0.51	0.36
病前_鼻提灯	0.49	0.18	0.33	病後_木と金の間	0.13	0.55	0.32
病前_浮世の窓	0.61	0.16	0.23	病後_善き鬼・悪き鬼	0.14	0.51	0.35
病前_思ひ出の記	0.52	0.28	0.20	病後_人間同志	0.12	0.46	0.42
病前_人癪癪	0.51	0.19	0.30	病後_女人往来	0.22	0.44	0.34
病前_千万老人	0.45	0.25	0.30	病後_二つの道	0.16	0.44	0.40
病前_如露	0.53	0.25	0.21	病後_身の秋	0.10	0.38	0.52
病前_人に問はれる	0.47	0.31	0.23	病後_水すまし	0.08	0.38	0.53
病前_十軒路地	0.42	0.39	0.20	戦後_青春期	0.12	0.39	0.49
病前_従兄弟同志	0.52	0.30	0.18	戦後_思ひ草	0.13	0.38	0.49
病前_足りない人	0.46	0.27	0.27	戦後_西方町の家	0.11	0.40	0.49
病前_高天ヶ原	0.44	0.35	0.20	戦後_思ひ川	0.12	0.40	0.49
病前_「木からおいでください」	0.41	0.34	0.25	戦後_富士見高原	0.09	0.28	0.63
病前_軍港進行曲	0.41	0.33	0.27	戦後_秋の心	0.09	0.27	0.63
病前_日曜日	0.36	0.35	0.29	戦後_うつりかはり	0.14	0.34	0.52
病前_続軍港行進曲	0.51	0.27	0.22	戦後_自分一人	0.10	0.25	0.65
病前_恋の軀	0.41	0.31	0.28	戦後_相思草	0.13	0.41	0.47
病後_枯木のある風景	0.19	0.49	0.32	戦後_大阪人間	0.11	0.43	0.47
病後_枯野の夢	0.22	0.46	0.31	戦後_寂しがり屋	0.20	0.36	0.45
病後_子の来歴	0.40	0.37	0.23	戦後_友垣	0.19	0.36	0.44
病後_湯河原三界	0.34	0.43	0.23	戦後_自分勝手屋	0.09	0.51	0.41
病後_人さまざま	0.34	0.41	0.26	戦後_人間同志	0.19	0.38	0.42
病後_線香花火	0.35	0.38	0.27				

表 6.27 各トピックにおける各変数の確率

形態素タグの unigram	病前	病後	戦後
助詞	0.344	0.326	0.220
名詞	0.202	0.421	0.166
記号	0.038	0.016	0.344
動詞	0.147	0.114	0.114
助動詞	0.123	0.087	0.060
副詞	0.029	0.008	0.031
代名詞	0.078	0.000	0.000
連体詞	0.016	0.018	0.017
形容詞	0.012	0.009	0.017
接続詞	0.010	0.000	0.023
接頭辞	0.000	0.001	0.008
感動詞	0.000	0.000	0.001

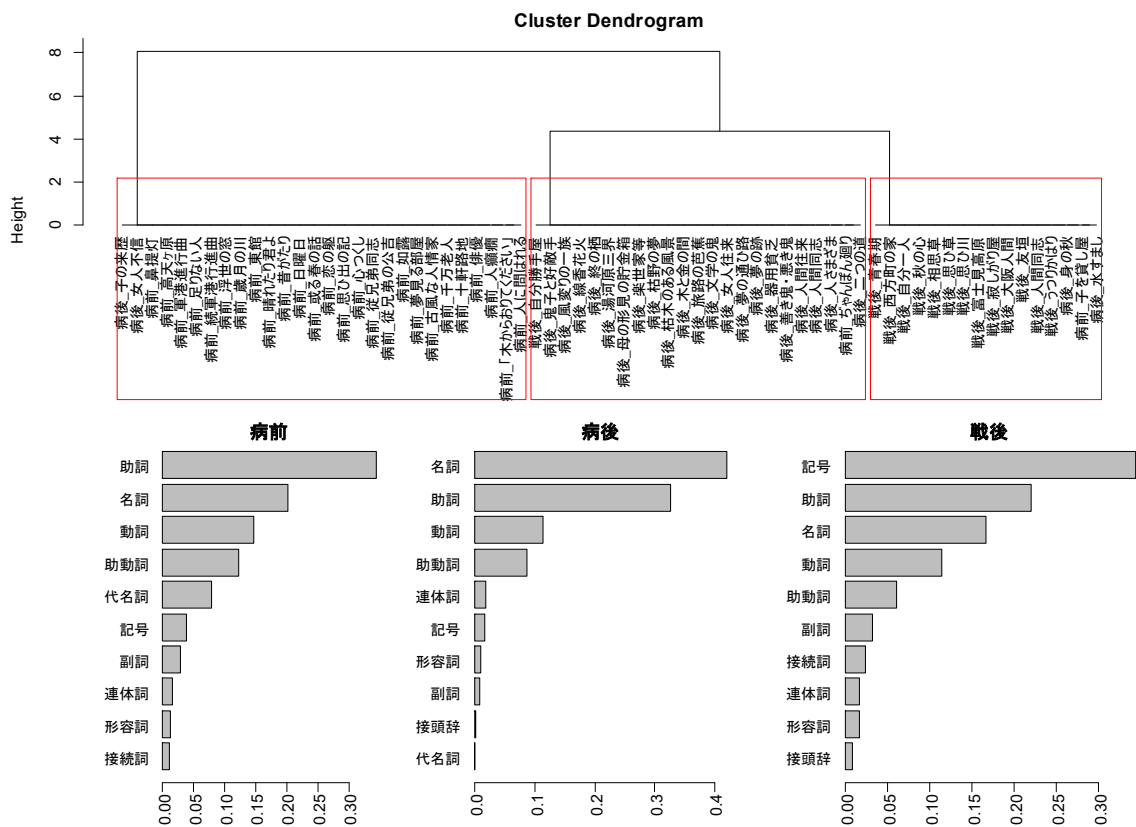


図 6.35 形態素タグの unigram に基づいた作品のグルーピングと各グループの特徴的変数

図 6.35 を見ると、作品はおおよそ病前、病後、戦後の通りにグルーピングされている。例外として、病前の「ちゃんぽん廻り」(1927 年) が病後、「子を貸し屋」(1923 年) が戦後のグループに入っている。病後の「子の来歴」(1933 年)、「女人不信」(1934 年) は病前、「身

の秋」(1941年)、「水すまし」(1943年)は戦後のグループに入っている。戦後の「自分勝手屋」(1957年)は病前に分類された。

棒グラフでは、3つの時期の重要な項目としてリストアップされている変数が類似しているが、助詞、名詞、記号の使用が病前、病後と戦後の特徴として挙げられる。さらに、作品における助詞、名詞、記号、助動詞と動詞の使用率の経年変化を図6.36の散布図から考察を行う。名詞の使用率は全体的に上昇する傾向にあるが、戦後では減少に転じた。一方、記号の使用率は、病後の「人間同志」という作品の辺りから増え続け、戦後の「秋の心」の辺りでピークに達し、その後減少する傾向を示した。助詞の使用は、全体的に減少する傾向にあることがわかる。

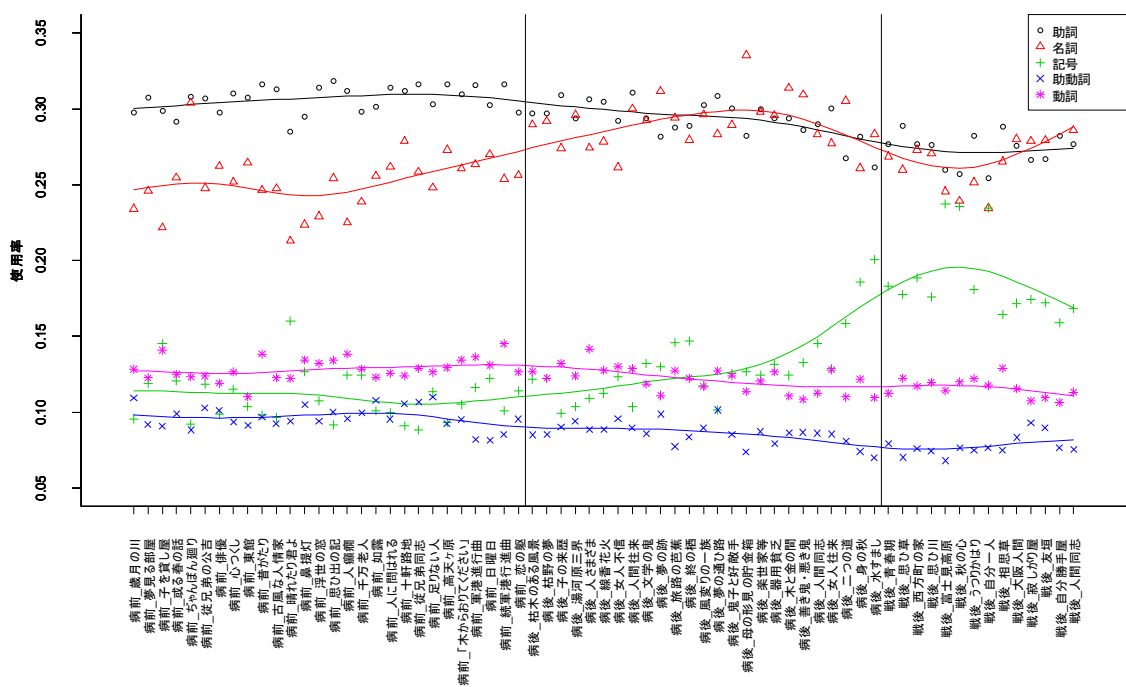


図 6.36 各トピックの重要項目の使用率の経年変化

6.6.3.2 形態素タグの bigram

本節では、形態素タグの bigram のデータに基づき、作品のグルーピングと各グループの特徴分析を行う。なお、「名詞_助詞」は3つのトピックでオーバーラップしたため、分析から省いた。「名詞_助詞」を除いて分析した結果を以下に示す。作品が各トピックに属する確率、各トピックにおける各変数(形態素タグの bigram)の確率をそれぞれ表6.28、表6.29に示す。変数が多いため、表6.29では出現頻度の高い上位20項目の変数の各トピックにおける確率を示している。分析結果を視覚化したものを図6.37に示す。

表 6.28 作品が各トピックに属する確率

作品	病前	病後	戦後	作品	病前	病後	戦後
病前_歳月の川	0.73	0.17	0.10	病後_女人不信	0.47	0.35	0.18
病前_夢見る部屋	0.62	0.16	0.23	病後_人間往来	0.30	0.61	0.09
病前_子を貸し屋	0.41	0.14	0.45	病後_文学の鬼	0.22	0.56	0.22
病前_或る春の話	0.50	0.27	0.22	病後_夢の跡	0.19	0.62	0.19
病前_ちゃんぽん廻り	0.40	0.52	0.08	病後_旅路の芭蕉	0.09	0.60	0.30
病前_従兄弟の公吉	0.55	0.26	0.19	病後_終の栖	0.20	0.45	0.35
病前_俳優	0.63	0.28	0.08	病後_風変りの一族	0.31	0.54	0.15
病前_心つくし	0.56	0.24	0.20	病後_夢の通ひ路	0.39	0.52	0.10
病前_東館	0.63	0.25	0.13	病後_鬼子と好敵手	0.21	0.57	0.22
病前_昔がたり	0.63	0.25	0.13	病後_母の形見の貯金箱	0.19	0.66	0.15
病前_古風な人情家	0.72	0.18	0.09	病後_楽世家等	0.18	0.63	0.19
病前_晴れたり君よ	0.57	0.06	0.37	病後_器用貧乏	0.13	0.60	0.28
病前_鼻提灯	0.60	0.15	0.25	病後_木と金の間	0.14	0.66	0.20
病前_浮世の窓	0.72	0.15	0.13	病後_善き鬼・悪き鬼	0.16	0.60	0.24
病前_思ひ出の記	0.66	0.27	0.07	病後_人間同志	0.12	0.49	0.40
病前_人癪癪	0.61	0.14	0.26	病後_女人往来	0.24	0.51	0.24
病前_千万老人	0.56	0.20	0.25	病後_二つの道	0.14	0.50	0.36
病前_如露	0.67	0.22	0.11	病後_身の秋	0.05	0.37	0.58
病前_人に問はれる	0.61	0.29	0.10	病後_水すまし	0.04	0.39	0.57
病前_十軒路地	0.55	0.40	0.06	戦後_青春期	0.09	0.37	0.54
病前_従兄弟同志	0.65	0.30	0.06	戦後_思ひ草	0.09	0.34	0.57
病前_足りない人	0.55	0.28	0.17	戦後_西方町の家	0.07	0.37	0.57
病前_高天ヶ原	0.58	0.35	0.07	戦後_思ひ川	0.08	0.43	0.49
病前_「木からおりてください」	0.53	0.34	0.13	戦後_富士見高原	0.03	0.14	0.83
病前_軍港進行曲	0.49	0.35	0.16	戦後_秋の心	0.02	0.12	0.86
病前_日曜日	0.42	0.38	0.20	戦後_うつりかはり	0.11	0.30	0.59
病前_続軍港行進曲	0.61	0.31	0.09	戦後_自分一人	0.03	0.13	0.85
病前_恋の軀	0.53	0.32	0.15	戦後_相思草	0.10	0.44	0.46
病後_枯木のある風景	0.22	0.62	0.17	戦後_大阪人間	0.07	0.44	0.49
病後_枯野の夢	0.25	0.55	0.19	戦後_寂しがり屋	0.17	0.40	0.43
病後_子の来歴	0.48	0.44	0.08	戦後_友垣	0.16	0.38	0.46
病後_湯河原三界	0.40	0.55	0.06	戦後_自分勝手屋	0.06	0.60	0.35
病後_人さまざま	0.37	0.53	0.10	戦後_人間同志	0.18	0.38	0.44
病後_線香花火	0.41	0.47	0.12				

表 6.29 各トピックにおける各変数の確率（上位 20 項目）

形態素タグの bigram	病前	病後	戦後	形態素タグの bigram	病前	病後	戦後
助詞_動詞	0.130	0.124	0.064	代名詞_助詞	0.070	0.000	0.007
助詞_名詞	0.122	0.159	0.028	助動詞_助動詞	0.030	0.023	0.014
助詞_記号	0.047	0.053	0.153	動詞_名詞	0.025	0.019	0.015
記号_名詞	0.003	0.087	0.113	助詞_助詞	0.029	0.015	0.015
名詞_名詞	0.020	0.109	0.031	連体詞_名詞	0.018	0.021	0.015
動詞_助詞	0.072	0.049	0.050	助動詞_助詞	0.024	0.019	0.011
動詞_助動詞	0.059	0.057	0.040	記号_代名詞	0.042	0.003	0.008
助動詞_記号	0.037	0.032	0.034	名詞_記号	0.000	0.020	0.023
助動詞_名詞	0.036	0.030	0.014	記号_副詞	0.014	0.005	0.027
名詞_助動詞	0.037	0.020	0.014	記号_連体詞	0.007	0.018	0.019

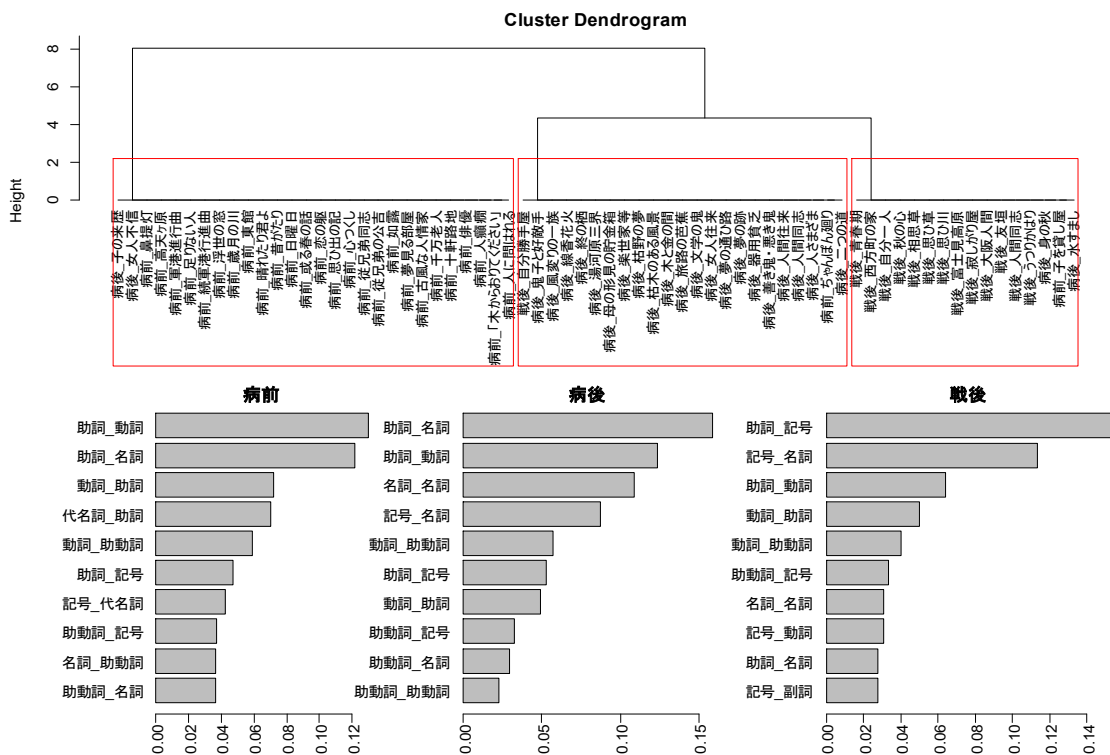


図 6.37 形態素タグの bigram に基づいた作品のグルーピングと各グループの特徴的変数

図 6.37 を見ると、形態素タグの bigram の使用においても、作品はおおよそ病前、病後、戦後の通りに分かれている。実際の発表時間と照合し、誤分類された 7 編の作品は形態素タグの unigram と同様である。棒グラフによると、病前、病後と戦後の最も重要な項目として、それぞれ「助詞_動詞」、「助詞_名詞」、「助詞_記号」が挙げられる。また、3 つの時期の作品では、リストアップされた重要な項目の順位が類似する部分も見られるが、病前の作品では「代名詞_助詞」、「記号_代名詞」は独特の特徴として現れている。戦後の作品では、記号を

含む bigram が上位に挙がっている。

また、各グループの上位 2 個の項目の使用率の経年変化を図 6.38 の散布図によって考察を行う。形態素タグの bigram では、「助詞_動詞」、「助詞_名詞」、「助詞_記号」と「記号_名詞」が重要な項目として挙げられる。「助詞_記号」と「記号_名詞」の使用率の変化は、類似した傾向を示す。病前では比較的安定し、病後に入ると使用率が増え、戦後ではピークに達してから減少する傾向を示した。「助詞_動詞」の使用率は、病後から戦後にかけて減少し続けた。一方、「助詞_名詞」の使用率は病後の後半から急激に減少し、さらに、戦後の後半からまた増加に転じた。

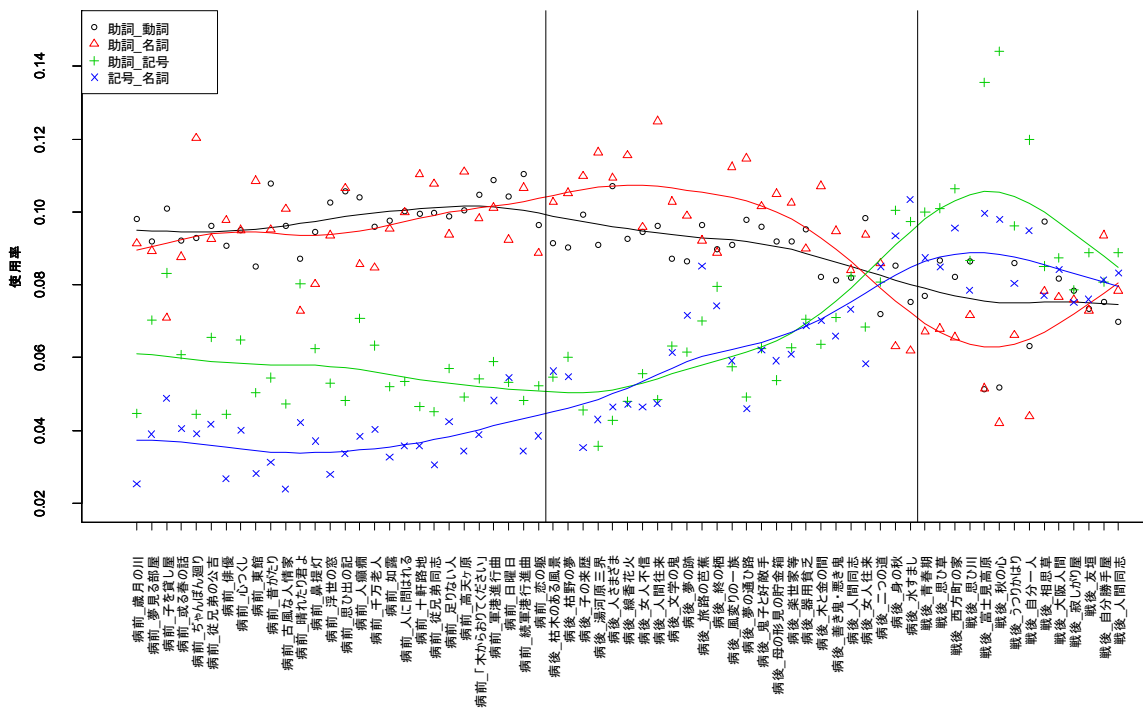


図 6.38 各トピックの重要項目の使用率の経年変化

6.6.4 文節パターン

本節では、文節パターンのデータをトピックモデルで分析した結果を説明する。3 つのトピックでオーバーラップした「名詞_の」という項目を除いて分析した結果を以下に示す。作品が各トピックに属する確率、各トピックにおける各変数（文節パターン）の確率をそれぞれ表 6.30、表 6.31 に示す。表 6.27 では、出現頻度の高い上位 20 項目の変数の各トピックにおける確率を示している。分析結果を視覚化したものを図 6.39 に示す。

表 6.30 作品が各トピックに属する確率

作品	病前	病後	戦後	作品	病前	病後	戦後
病前_歳月の川	0.71	0.22	0.07	病後_女人不信	0.39	0.43	0.18
病前_夢見る部屋	0.59	0.21	0.19	病後_人間往来	0.26	0.63	0.11
病前_子を貸し屋	0.35	0.27	0.38	病後_文学の鬼	0.18	0.59	0.23
病前_或る春の話	0.54	0.31	0.15	病後_夢の跡	0.16	0.58	0.26
病前_ちゃんぼん廻り	0.52	0.41	0.07	病後_旅路の芭蕉	0.10	0.56	0.35
病前_従兄弟の公吉	0.46	0.33	0.21	病後_終の栖	0.17	0.43	0.39
病前_俳優	0.63	0.29	0.09	病後_風変りの一族	0.26	0.56	0.18
病前_心つくし	0.48	0.34	0.18	病後_夢の通ひ路	0.26	0.62	0.11
病前_東館	0.63	0.27	0.11	病後_鬼子と好敵手	0.16	0.59	0.25
病前_昔がたり	0.61	0.27	0.12	病後_母の形見の貯金箱	0.22	0.58	0.20
病前_古風な人情家	0.70	0.22	0.08	病後_楽世家等	0.15	0.64	0.21
病前_晴れたり君よ	0.51	0.18	0.31	病後_器用貧乏	0.09	0.59	0.32
病前_鼻提灯	0.55	0.29	0.16	病後_木と金の間	0.10	0.61	0.29
病前_浮世の窓	0.74	0.17	0.09	病後_善き鬼・悪き鬼	0.12	0.57	0.31
病前_思ひ出の記	0.64	0.31	0.06	病後_人間同志	0.07	0.48	0.45
病前_人癪癪	0.55	0.26	0.19	病後_女人往来	0.18	0.56	0.26
病前_千万老人	0.52	0.28	0.20	病後_二つの道	0.12	0.42	0.45
病前_如露	0.69	0.21	0.10	病後_身の秋	0.05	0.37	0.58
病前_人に問はれる	0.65	0.28	0.07	病後_水すまし	0.05	0.33	0.63
病前_十軒路地	0.60	0.36	0.04	戦後_青春期	0.06	0.32	0.62
病前_従兄弟同志	0.65	0.32	0.03	戦後_思ひ草	0.05	0.32	0.63
病前_足りない人	0.48	0.38	0.14	戦後_西方町の家	0.07	0.23	0.70
病前_高天ヶ原	0.62	0.33	0.05	戦後_思ひ川	0.05	0.37	0.58
病前_「木からおりてください」	0.62	0.29	0.09	戦後_富士見高原	0.03	0.07	0.89
病前_軍港進行曲	0.61	0.29	0.10	戦後_秋の心	0.02	0.09	0.89
病前_日曜日	0.38	0.41	0.21	戦後_うつりかはり	0.07	0.31	0.62
病前_続軍港行進曲	0.64	0.30	0.06	戦後_自分一人	0.02	0.14	0.84
病前_恋の軀	0.56	0.36	0.09	戦後_相思草	0.07	0.39	0.54
病後_枯木のある風景	0.17	0.62	0.21	戦後_大阪人間	0.04	0.37	0.58
病後_枯野の夢	0.18	0.59	0.23	戦後_寂しがり屋	0.14	0.38	0.48
病後_子の来歴	0.41	0.53	0.05	戦後_友垣	0.10	0.35	0.55
病後_湯河原三界	0.33	0.61	0.06	戦後_自分勝手屋	0.05	0.48	0.47
病後_人さまざま	0.30	0.62	0.09	戦後_人間同志	0.14	0.34	0.52
病後_線香花火	0.36	0.54	0.10				

表 6.31 各トピックにおける各変数の確率（上位 20 項目）

文節パターン	病前	病後	戦後	文節パターン	病前	病後	戦後
名詞_に	0.063	0.080	0.032	動詞_て、	0.027	0.001	0.035
名詞_を	0.054	0.078	0.038	名詞_名詞_の	0.012	0.028	0.015
連体詞	0.046	0.044	0.052	名詞_、	0.003	0.022	0.026
副詞	0.062	0.049	0.024	名詞_は	0.020	0.035	0.000
名詞_が	0.026	0.064	0.019	名詞	0.016	0.022	0.010
動詞_助動詞_。	0.020	0.032	0.035	形容詞	0.015	0.017	0.016
接続詞_、	0.018	0.005	0.052	名詞_に_、	0.007	0.002	0.033
動詞_助動詞	0.027	0.028	0.016	副詞_、	0.000	0.000	0.035
名詞_は_、	0.000	0.004	0.060	代名詞_は	0.041	0.000	0.000
動詞	0.023	0.024	0.020	名詞_と	0.004	0.020	0.005

図 6.39 からわかるように、作品はおおよそ病前、病後、戦後の通りに分かれている。実際の発表時間と照合し、6 編の作品が誤分類された。それぞれ病前の「子を貸し屋」（1923 年）、「日曜日」（1927 年）、病後の「二つの道」（1941 年）、「身の秋」（1941 年）、「水すまし」（1943 年）と戦後の「自分勝手屋」（1957 年）である。

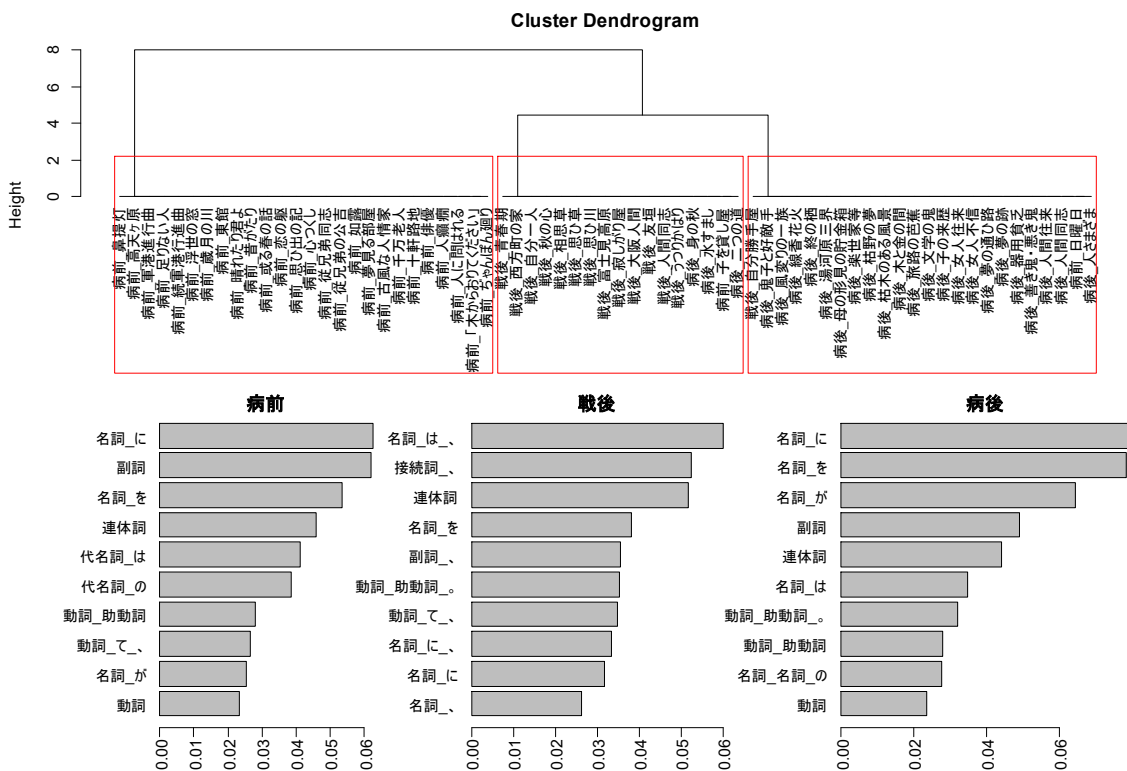


図 6.39 文節パターンに基づいた作品のグルーピングと各グループの特徴的変数

棒グラフによると、病前と病後、戦後の最も重要な項目として、それぞれ「名詞_に」、「名詞_は_」が挙げられる。病前の作品では、「代名詞_は」、「代名詞_の」が重要な項目として現れている。これは形態素タグの bigram における「代名詞_助詞」に対応していると考えられる。病後の作品では、「名詞_に」、「名詞_を」、「名詞_が」などの「名詞_助詞」のパターンが上位に現れている。一方、戦後の作品では、記号を含むパターンがほとんどである。

さらに、各グループの上位2個の項目の使用率の経年変化を図 6.40 の散布図によって考察を行う。文節パターンのデータでは、「名詞_に」、「名詞_は_」、「副詞」と「接続詞_」と「名詞_を」が重要な項目として挙げられる。「名詞_は_」と「接続詞_」の使用率は、病後の作品から増加する傾向を示した。「助詞_動詞」の使用率は、病後から戦後にかけて減少し続けた。「名詞_は_」の使用は、戦後の後半の作品で減少に転じた。「名詞_に」と「名詞_を」は、病後の後半から減少する傾向が見られる。一方、「副詞」の使用率は、病前から戦後にかけて減少し続けている。ほとんどの項目は、病後の作品において変化が生じ、戦後になると使用率が安定するようになる傾向が示される。

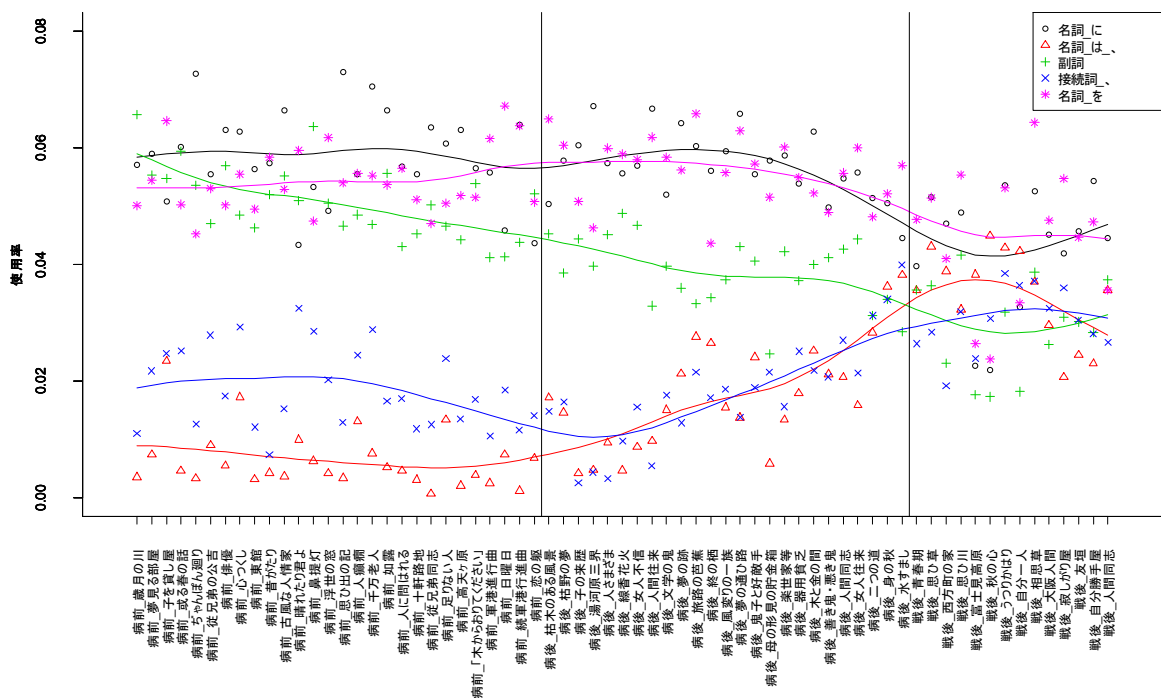


図 6.40 各トピックの重要項目の使用率の経年変化

6.7 まとめ

本章では、読点の打ち方（読点と読点前の一文字、読点と読点前の品詞）、タグ付き形態素の使用率、形態素タグ **n-gram** ($n=1, 2$) および文節パターンを特徴データとして、対応分析とトピックモデル (LDA) を用いて、宇野浩二の病前、病後と戦後の 3 つの時期の作品に対して分析を行った。その結果、本研究で扱っている宇野浩二の 67 編の小説は、おおよそ病前、病後と戦後の 3 つのグループに分かれたが、時期の境目より文体特徴の変化が先に現れる傾向が見られた。詳細な特徴を以下に示す。

- (1) 6.1 節から 6.4 節にかけて、宇野浩二の作品における仮名の使用率、語彙の豊富さ、文の長さ、読点の使用率について分析を行った。その結果、病後の作品で仮名の使用率が最も低い。戦後の作品は、仮名と読点の使用率が最も高く、語彙が豊富ではない特徴を持っている。3 つの時期の作品における文の長さには、大きな差が見られなかった。
- (2) 6.5.1 項と 6.6.1 項では読点の打ち方について、対応分析とトピックモデルを用いて分析を行った。その結果、病前から病後にかけて助詞の「て」、「は」、漢字が多く含まれる「その他」、接続詞、名詞、動詞などの後に読点を打つ確率に大きな変化が見られた。また、タグ付き形態素の使用について、病前、病後と戦後の特徴的な項目として、助詞の「て」、「が」、「は」、「を」が挙げられた。
- (3) 6.5.3 項と 6.5.4 項で形態素タグの **n-gram** ($n=1, 2$) および文節パターンについて分析した結果によると、病前、病後、戦後の作品では、代名詞、名詞、記号を含むパターンがそれぞれ特徴的項目として挙げられる。また、6.6.3 項と 6.6.4 項のトピックモデルの分析結果から、上述した特徴項目の使用率は、病後の作品から変化が徐々に現れ、戦後では比較的収束するような傾向があることがわかった。

第7章 宇野浩二と同時代の作家との比較分析

宇野浩二は、大正文壇に登場し、昭和後期まで文学一途に精進しながら創作活動を続けた。彼が活躍していた時代は、異なる思想や流派が対立し、多様な文学作品が創出され、個性のある作家が輩出された時代である。そのうち、数多くの作家の作品が、現代においても読み継がれているが、当時の文壇を担っていた文豪の1人として、宇野浩二は現代の読者の間ではあまり知られていない。従来の文体分析では、第4章～第6章の分析のような宇野浩二の個人文体変化に焦点を当てて論じる研究がほとんどである。同時代の作家と比べ、宇野浩二の作品はどのような独特な特徴を持っているのかが研究されていないため、同時代の作家の作品と比較対照することが有益であると考えられる。

そこで、当時の文壇において宇野浩二はどのように位置づけられるかを検証するため、宇野浩二の活躍時期と大きく重なる大正・昭和文壇を代表する文学者19人を取り上げ、計量文体学の視点から比較分析を行う。比較の対象作家は、岡本綺堂、島崎藤村、徳田秋声、泉鏡花、永井荷風、正宗白鳥、菊池寛、室生犀星、江戸川乱歩、海野十三、横光利一、井伏鱒二、川端康成、堀辰雄、坂口安吾、中島敦、太宰治、織田作之助、三島由紀夫である。

本章の内容は6節によって構成される。第1節から第4節にかけて、宇野浩二の作品における仮名の使用率、語彙の豊富さ、文の長さ、読点の使用率について分析した結果を説明する。第5節から第8節にかけて、それぞれ読点の打ち方、タグ付き形態素の使用率、形態素タグのn-gramと文節パターンの使用について対応分析法と階層的クラスター分析を用いて分析した結果を説明する。第9節では、本章における分析結果について考察し、結論を導く。

7.1 仮名の使用率

本節では、他の作家と比べた場合、宇野浩二の3つの時期の作品での仮名の使用率はどのようなレベルにあるかを分析する。作品ごとに仮名の割合を求め、その結果を作家ごとに示す。なお、宇野浩二の3つの時期の作品をそれぞれ別のグループとして扱う。図7.1は各作家の仮名の使用率をボックスプロットで示したものである。

全体を考察した場合、宇野浩二の戦後の作品と堀辰雄、太宰治、室生犀星の作品では、仮名の使用率がより高いことがわかる。20人の作家のうち、永井荷風の作品では、仮名の使用率が最も低い。宇野浩二の病後の作品のばらつきは大きいですが、中島敦、島崎藤村、横光利一、江戸川乱歩、泉鏡花、菊池寛といった作家の作品と同様に、仮名の使用率が低いことが読み取れる。一方、病前の作品における仮名の使用率は、これらの作家の間では中程度である。

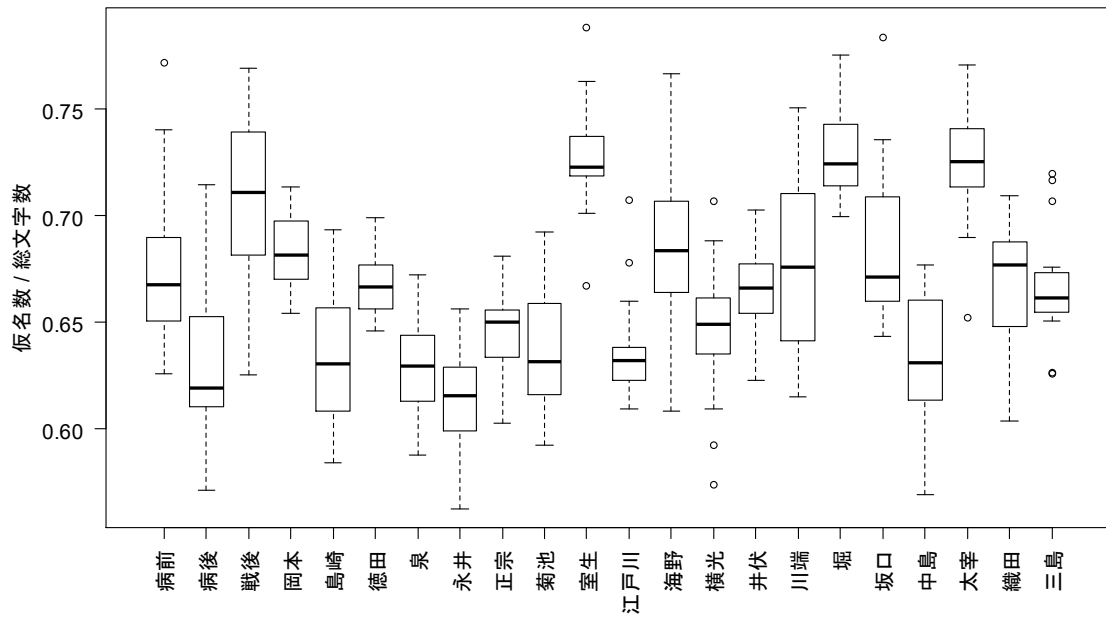


図 7.1 仮名の使用率のボックスプロット

表 7.1 仮名の使用率の多重比較検定 (p 値の大きい順)

病前と他の作家	p 値	病後と他の作家	p 値	戦後と他の作家	p 値
病前－三島	1.00e+00	病後－中島	1.00e+00	戦後－太宰	1.00e+00
病前－井伏	1.00e+00	病後－島崎	1.00e+00	戦後－堀	9.99e-01
病前－川端	1.00e+00	病後－泉	1.00e+00	戦後－室生	9.99e-01
病前－徳田	1.00e+00	病後－菊池	1.00e+00	戦後－坂口	9.98e-01
病前－織田	1.00e+00	病後－江戸川	1.00e+00	戦後－海野	9.98e-01
病前－坂口	1.00e+00	病後－横光	1.00e+00	戦後－川端	9.62e-01
病前－海野	9.98e-01	病後－永井	9.94e-01	戦後－岡本	9.10e-01
病前－岡本	9.40e-01	病後－正宗	9.90e-01	戦後－三島	6.76e-01
病前－横光	9.05e-01	病後－織田	3.51e-01	戦後－織田	4.69e-01
病前－菊池	5.94e-01	病後－井伏	2.29e-01	戦後－徳田	3.70e-01
病前－正宗	4.93e-01	病後－三島	1.74e-01	戦後－井伏	3.10e-01
病前－島崎	3.76e-01	病後－川端	1.50e-01	戦後－横光	9.06e-02
病前－中島	1.10e-01	病後－徳田	1.50e-01	戦後－菊池	4.53e-02
病前－江戸川	9.47e-02	病後－海野	1.01e-01	戦後－正宗	3.91e-02
病前－太宰	9.43e-03	病後－坂口	2.85e-02	戦後－島崎	2.89e-02
病前－泉	9.43e-03	病後－岡本	1.38e-02	戦後－江戸川	2.89e-02
病前－室生	2.95e-03	病後－太宰	2.36e-04	戦後－中島	2.11e-02
病前－堀	1.06e-03	病後－室生	8.77e-05	戦後－泉	9.16e-03
病前－永井	6.59e-04	病後－堀	6.55e-05	戦後－永井	3.73e-03

仮名の使用率は正規分布に従わないため ($p=5.30e-03$)、順位データに変換してノンパラメトリック検定のクラスカル・ウォリス検定 (Kruskal-Wallis) を行った。 p 値は $2.2e-16$ であり、有意な差が検出された。さらに、宇野浩二の各時期における仮名の使用率がどの作家との間に差があるかを明らかにするために、スティール・ドゥワス法による多重比較検定を行い、その結果を表 7.1 に示す。表 7.1 では、宇野浩二の 3 つの時期の作品と他の作家との検定結果のみを、 p 値の大きい順に並べて示している。そのうち、統計的有意な差があるグループを太字で示す。仮名の使用率に関して、ほとんどの作家との間に有意な差が見られなかったが、病前の作品は泉、太宰、室生、堀、永井、病後の作品は坂口、岡本、太宰、室生、堀、戦後の作品は菊池、島崎、江戸川、中島、泉、永井との間で有意な差が確認された。

7.2 語彙の豊富さ

第 4 章と第 5 章の分析結果により、宇野浩二の病後の後期から戦後にかけての作品では語彙が乏しくなったことがわかった。本節では、他の作家の作品と比較した場合、宇野浩二の作品で用いられた語彙量はどのような状況であるかについて分析を行う。 K 特性値に基づき、作家ごとの各作品の語彙の豊富さを計算し、その結果を図 7.2 のボックスプロットで示す。

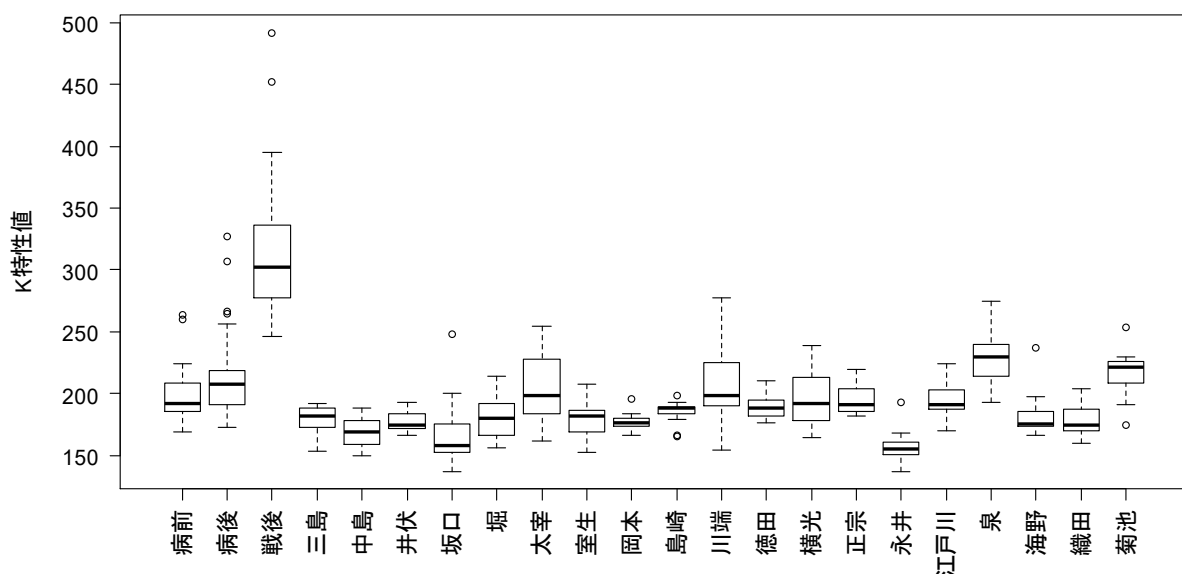


図 7.2 K 特性値のボックスプロット

全体的に見た場合、宇野浩二の病前と病後の作品は他の作家の作品との間に大きな差が見られないが、戦後の作品の K 特性値の値は他の作家より明らかに高いことが読み取れる。 K 特性値の値が小さければ小さいほど、語彙が豊富であることを意味するため、宇野浩二の戦後の作品は、語彙が豊富ではないと言える。他の作家に比べ、少量の語彙を繰り返して使っていることが考えられる。なお、病後の「身の秋」、「水すまし」と戦後の「秋の心」、「富士見高原」などの作品は外れ値になり、他の作品に比べ、これらの作品での語彙が一層乏しいと言える。

スティール・ドゥワス法による多重比較検定の結果を表 7.2 に示している。表 7.2 によると、宇野浩二の戦後の作品は他のすべての作家の間に統計的有意な差が見られた。山本（1967：418）は、宇野浩二の病後の後半の文章について、次のように述べている。「氏の文章は、荷風、潤一郎、瑛、龍之介等に見るやうな豊かな色彩や凝った修辞に欠けている。氏は失語症にかかったかと思はれるほど殊更平凡幼稚な語彙を用いる」。「平凡幼稚な語彙」は、本研究での語彙が豊富ではないという分析結果と直接関連していると言えないが、語彙の豊富さの面では宇野浩二は永井荷風などの作品より語彙が乏しいことがわかる。

表 7.2 語彙の豊富さの多重比較検定 (p値の大きい順)

病前と他の作家	p値	病後と他の作家	p値	戦後と他の作家	p値
病前－太宰	1.00e+00	病後－川端	1.00e+00	戦後－泉	2.56e-03
病前－横光	1.00e+00	病後－太宰	1.00e+00	戦後－川端	1.74e-03
病前－正宗	1.00e+00	病後－菊池	9.99e-01	戦後－坂口	1.43e-03
病前－江戸川	1.00e+00	病後－横光	9.92e-01	戦後－太宰	1.43e-03
病前－川端	1.00e+00	病後－江戸川	9.79e-01	戦後－菊池	1.43e-03
病前－徳田	1.00e+00	病後－正宗	9.75e-01	戦後－三島	9.61e-04
病前－島崎	9.15e-01	病後－泉	9.60e-01	戦後－中島	9.61e-04
病前－堀	4.93e-01	病後－徳田	4.55e-01	戦後－井伏	9.61e-04
病前－菊池	2.59e-01	病後－島崎	2.14e-01	戦後－堀	9.61e-04
病前－海野	2.44e-01	病後－堀	7.88e-02	戦後－室生	9.61e-04
病前－室生	2.03e-01	病後－海野	2.85e-02	戦後－岡本	9.61e-04
病前－三島	1.91e-01	病後－室生	2.10e-02	戦後－島崎	9.61e-04
病前－織田	1.18e-01	病後－三島	1.90e-02	戦後－徳田	9.61e-04
病前－泉	3.24e-02	病後－織田	1.24e-02	戦後－横光	9.61e-04
病前－坂口	2.97e-02	病後－坂口	8.95e-03	戦後－正宗	9.61e-04
病前－岡本	2.25e-02	病後－岡本	3.16e-03	戦後－永井	9.61e-04
病前－井伏	1.40e-02	病後－井伏	1.71e-03	戦後－江戸川	9.61e-04
病前－中島	1.19e-03	病後－中島	4.67e-04	戦後－海野	9.61e-04
病前－永井	1.47e-04	病後－永井	1.17e-04	戦後－織田	9.61e-04

7.3 文の長さ

本節では、病前、病後および戦後の 3 つの時期の作品における読点の使用率と打つ場所について分析を行う。読点の使用率を分析する前に、読点の使用率に影響しやすい文の長さを考察する。文の長さを文字単位で計算し、ボックスプロットと平均の差の検定を用いて分析を行う。図 7.3 は作家ごとの文の長さを示したボックスプロットである。他の作家に比べ、宇野浩二の 3 つの時期の作品においては文が明らかに長いことがわかる。一方、三島由紀夫や太宰治、中島敦、井伏鱒二、川端康成、海野十三などは文の短い作家として挙げる事ができる。

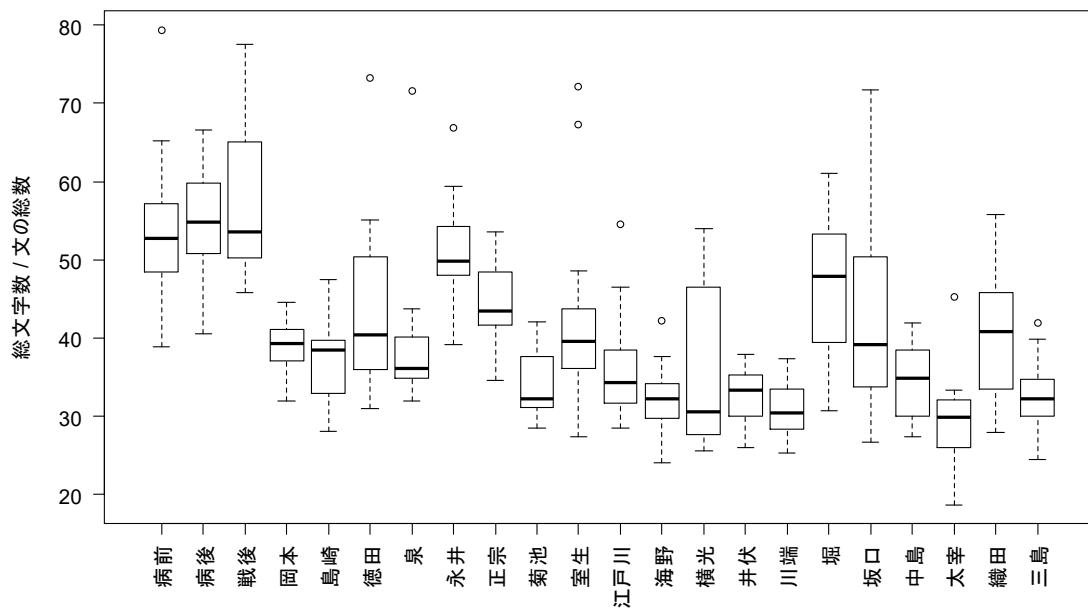


図 7.3 文の長さのボックスプロット

表 7.3 文の長さの多重比較検定 (p 値の大きい順)

病前と他の作家	p 値	病後と他の作家	p 値	戦後と他の作家	p 値
病前－永井	1.00e+00	病後－永井	9.94e-01	戦後－永井	9.98e-01
病前－堀	8.94e-01	病後－堀	6.10e-01	戦後－堀	7.98e-01
病前－坂口	2.90e-01	病後－坂口	2.14e-01	戦後－坂口	3.70e-01
病前－徳田	2.44e-01	病後－徳田	9.32e-02	戦後－徳田	2.82e-01
病前－室生	7.51e-02	病後－室生	5.05e-02	戦後－室生	7.93e-02
病前－正宗	6.94e-02	病後－正宗	8.00e-03	戦後－正宗	2.89e-02
病前－織田	1.40e-02	病後－織田	2.48e-03	戦後－織田	1.79e-02
病前－泉	1.50e-03	病後－泉	1.71e-03	戦後－横光	1.52e-02
病前－横光	1.06e-03	病後－横光	4.67e-04	戦後－泉	9.16e-03
病前－江戸川	4.05e-04	病後－江戸川	3.11e-04	戦後－江戸川	6.45e-03
病前－岡本	1.30e-04	病後－島崎	7.58e-05	戦後－島崎	1.43e-03
病前－島崎	8.75e-05	病後－岡本	6.55e-05	戦後－三島	9.61e-04
病前－太宰	3.41e-05	病後－中島	4.88e-05	戦後－中島	9.61e-04
病前－菊池	3.41e-05	病後－菊池	4.88e-05	戦後－井伏	9.61e-04
病前－三島	2.98e-05	病後－三島	4.21e-05	戦後－太宰	9.61e-04
病前－中島	2.98e-05	病後－太宰	4.21e-05	戦後－岡本	9.61e-04
病前－海野	2.26e-05	病後－海野	4.21e-05	戦後－川端	9.61e-04
病前－井伏	1.96e-05	病後－井伏	3.62e-05	戦後－海野	9.61e-04
病前－川端	1.96e-05	病後－川端	3.62e-05	戦後－菊池	9.61e-04

文の長さのデータは正規分布に従わないため ($p=1.66e-09$)、順位データに変換してノンパラメトリック検定のクラスカル・ウォリス検定 (Kruskal-Wallis) を行った。 p 値は $2.2e-16$ であり、有意な差が検出された。スティール・ドゥワス法による多重比較検定を行った結果を表 7.3 に示す。宇野浩二の 3 つの時期の作品における文の長さは、多くの作家の作品との間に統計的有意な差が見られた。病前の作品と統計的有意な差がない作家として永井、堀、坂口、徳田、室生、正宗が挙げられる。病後と戦後の作品と差がない作家は永井、堀、坂口、徳田、室生である。

7.4 読点の使用率

文の長さの分析結果により、各作家の作品では文の長さが異なるため、本節では、読点の使用率について文字数を読点の総数で割って計算することにした。図 7.4 は、作家ごとの読点の使用率をボックスプロットで示したものである。

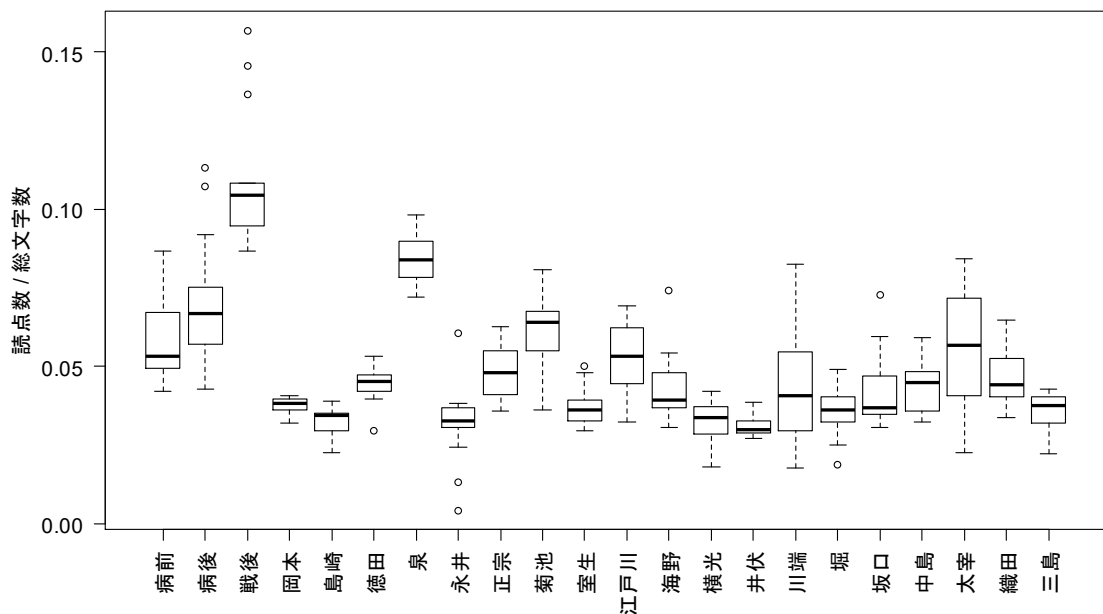


図 7.4 読点の使用率のボックスプロット

図 7.4 からわかるように、他の作家と比べると、宇野浩二の作品では読点を打つ頻度が明らかに高いことが読み取れる。つまり、読点と読点の間の平均文字数が少ない。20 人の作家のうち、宇野浩二の戦後の作品と泉鏡花の作品では読点の打つ頻度が最も高い。病前と病後の作品は、江戸川乱歩と菊池寛の作品と読点の使用においては類似した傾向を示している。

読点の使用率のデータは正規分布に従わないため ($p=8.84e-16$)、順位データに変換してノンパラメトリック検定のクラスカル・ウォリス検定 (Kruskal-Wallis) を行った。 p 値は $2.2e-16$ であり、有意な差が検出された。スティール・ドゥワス法による多重比較検定を行い、その結果を表 7.4 に示す。読点の打つ頻度に関しては、多くの作家との間に有意な差が見られた。病前の作品は太宰、江戸川、菊池、正宗、川端、織田、病後の作品は菊池、太宰、江戸川、

泉との間に有意の差が見られなかったが、戦後の作品は他のすべての作家との間に有意な差が確認された。

表 7.4 読点の使用率の多重比較検定 (p 値の大きい順)

病前と他の作家	p 値	病後と他の作家	p 値	戦後と他の作家	p 値
病前－太宰	1.00e+00	病後－菊池	1.00e+00	戦後－泉	1.52e-02
病前－江戸川	1.00e+00	病後－太宰	9.90e-01	戦後－三島	9.61e-04
病前－菊池	9.99e-01	病後－江戸川	3.32e-01	戦後－中島	9.61e-04
病前－正宗	8.94e-01	病後－泉	1.50e-01	戦後－井伏	9.61e-04
病前－川端	6.74e-01	病後－川端	3.14e-02	戦後－坂口	9.61e-04
病前－織田	2.90e-01	病後－正宗	2.10e-02	戦後－堀	9.61e-04
病前－坂口	3.54e-02	病後－織田	7.15e-03	戦後－太宰	9.61e-04
病前－中島	2.97e-02	病後－坂口	3.56e-03	戦後－室生	9.61e-04
病前－海野	2.71e-02	病後－海野	2.80e-03	戦後－岡本	9.61e-04
病前－徳田	1.15e-02	病後－中島	1.03e-03	戦後－島崎	9.61e-04
病前－永井	2.46e-04	病後－徳田	6.10e-04	戦後－川端	9.61e-04
病前－室生	1.47e-04	病後－永井	1.17e-04	戦後－徳田	9.61e-04
病前－泉	1.30e-04	病後－室生	8.77e-05	戦後－横光	9.61e-04
病前－堀	9.98e-05	病後－堀	6.55e-05	戦後－正宗	9.61e-04
病前－三島	2.98e-05	病後－三島	4.21e-05	戦後－永井	9.61e-04
病前－井伏	1.96e-05	病後－井伏	3.62e-05	戦後－江戸川	9.61e-04
病前－岡本	1.96e-05	病後－岡本	3.62e-05	戦後－海野	9.61e-04
病前－島崎	1.96e-05	病後－島崎	3.62e-05	戦後－織田	9.61e-04
病前－横光	1.96e-05	病後－横光	3.62e-05	戦後－菊池	9.61e-04

7.5 読点が打たれる場所

7.5.1 読点と読点前の一文字

読点が打たれる場所を分析するために、本節では宇野浩二の病前、病後、戦後の合計 67 編の作品と他の作家の 285 編の作品から読点と読点前の一文字を特徴データとして抽出し、対応分析と階層的クラスター分析を行う。出現頻度の高い 30 項目をそのままに第 31 位からの変数を「その他」にまとめるようにデータを集計した。作家ごとの各項目の総度数を表 7.5 に示し、詳細なデータを付録 7.1 に示す。

表 7.5 作家ごとの各変数の総度数（上位 10 項目）

作家	て、	は、	が、	と、	に、	で、	ら、	も、	り、	し、
病前	4,375	2,740	2,847	2,036	1,916	2,678	1,736	1,240	627	497
病後	3,221	4,382	3,177	2,322	2,524	3,318	1,661	1,202	1,192	728
戦後	6,017	9,027	4,954	3,922	5,776	5,105	3,466	2,411	2,399	944
三島	1,641	1,657	1,192	529	1,066	770	501	383	471	289
中島	962	1,156	818	585	711	474	404	429	291	308
井伏	599	567	340	345	183	297	123	103	48	50
坂口	1,517	572	1,127	677	467	886	609	456	563	270
堀	1,412	1,127	1,040	895	1,144	850	1,216	362	244	232
太宰	1,258	1,711	564	348	520	376	452	601	272	278
室生	923	818	720	743	619	407	300	348	160	77
岡本	1,039	226	536	883	238	717	165	139	37	22
島崎	8,032	4,137	1,900	2,105	2,272	3,132	1,964	2,230	1,160	920
川端	3,728	1,895	2,035	3,108	1,705	1,741	1,210	1,276	338	731
徳田	4,744	2,709	4,525	2,304	2,134	2,616	1,596	1,211	1,183	387
横光	1,796	2,257	2,101	2,410	1,245	1,098	1,195	1,075	510	992
正宗	623	317	392	384	149	253	113	123	37	48
永井	1,119	356	572	559	380	752	461	210	241	133
江戸川	3,586	2,665	2,310	1,587	1,755	1,247	963	853	373	317
泉	1,956	907	1,012	898	1,244	819	437	407	211	115
海野	3,705	4,987	2,497	2,389	1,679	1,218	1,026	773	601	384
織田	2,996	1,829	2,551	3,238	1,041	1,240	1,108	683	767	902
菊池	2,816	5,401	3,760	3,037	3,190	1,286	1,676	1,399	295	255

7.5.1.1 対応分析

読点と読点前の一文字のデータを用いて対応分析を行った。その第 1 と第 2 個体スコアの散布図とバイプロットをそれぞれ図 7.5、図 7.6 に示す。図 7.5 では、宇野浩二の病前、病後と戦後の作品はそれぞれ緑色の三角、青のプラス記号と赤色のバツ記号で示している。第 1 スコアと第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 18.86%、15.12%である。宇野浩二の 3 つの時期の作品は、ある程度集まっているが、江戸川乱歩、堀辰雄、室生犀星、徳田秋声などの複数の作家と重なっていることがわかる。

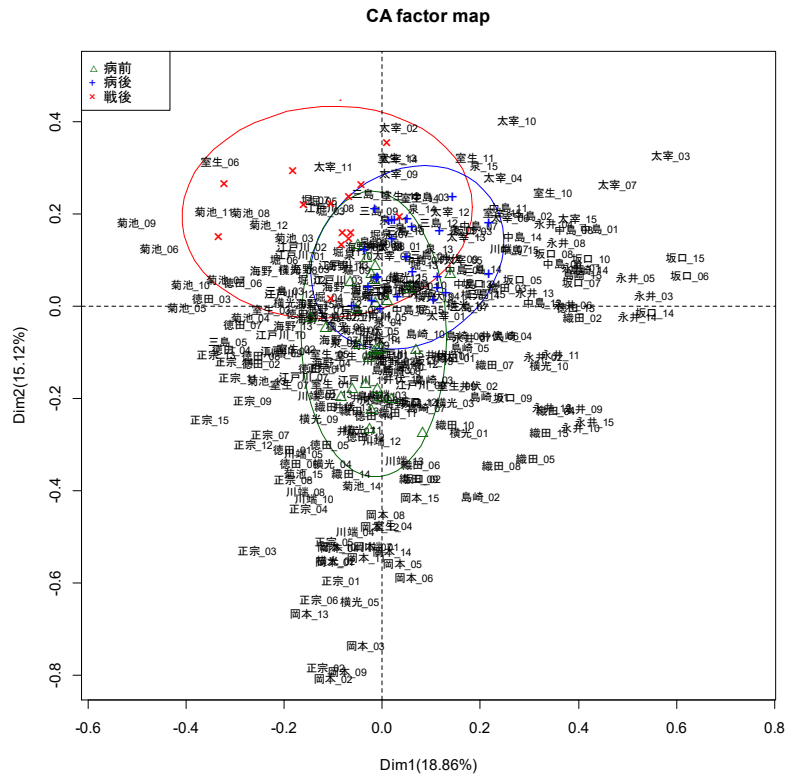


図 7.5 読点と読点前の一文字に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

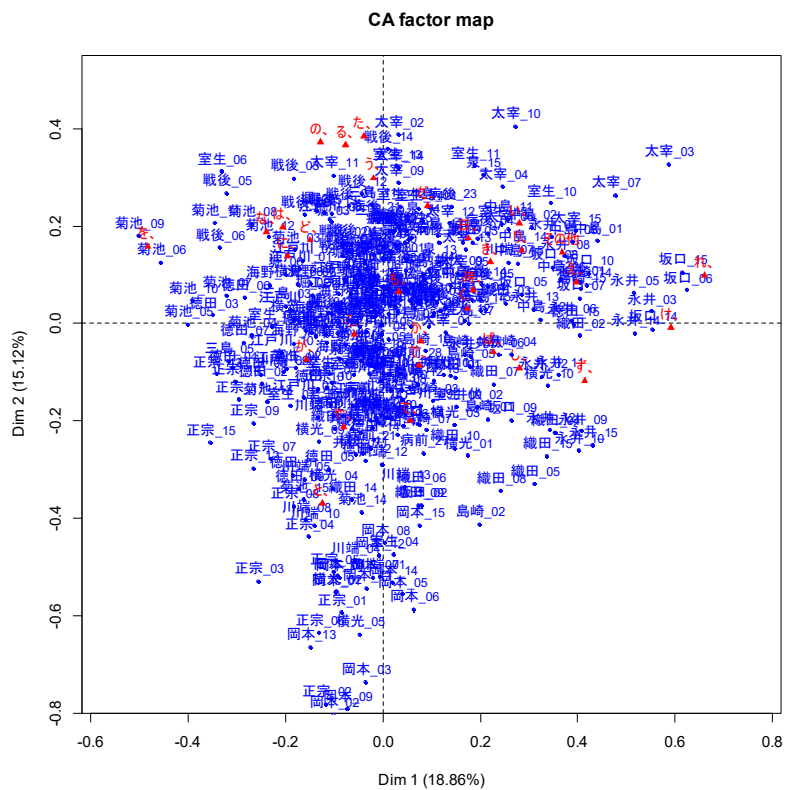


図 7.6 読点と読点前の一文字に基づいた対応分析のバイプロット

7.5.1.2 階層的クラスタ分析

前節の対応分析では高次元のデータを2次元または3次元に圧縮して考察している。また、作家の数が多いため、宇野浩二の作品に類似する作家を明確に特定することが難しい。そこで、本節では階層的クラスタ分析法を用いて、宇野浩二の各時期の作品に類似する作家を明らかにする。階層的クラスタ分析では、Ward法とSKLD距離を使用する。

読点と読点前の一文字のデータを用いた階層的クラスタ分析の結果を図7.7に示す。作品数が多いため、宇野浩二の作品が集まっているサブクラスター1と2を拡大し、それぞれ図7.8と図7.9に示す。

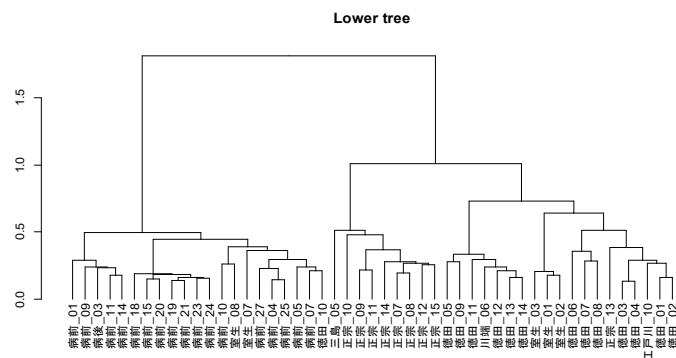


図 7.8 階層的クラスタ分析の結果 (クラスター1)

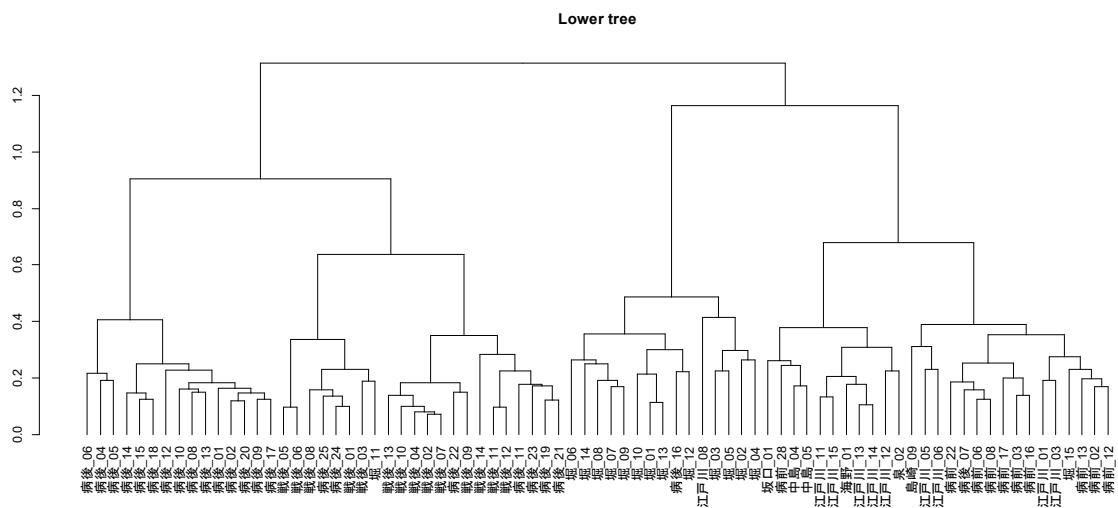


図 7.9 階層的クラスタ分析の結果 (クラスター2)

図7.8からわかるように、宇野浩二の病前のほとんどの作品が1つのクラスターを形成し、さらに、正宗白鳥、徳田秋声と室生犀星の作品からなるクラスターと融合した。一方、図7.9のクラスター2では、病前の10編の作品、堀辰雄、江戸川乱歩の作品が1つのクラスターを形成している。さらに、病後と戦後の作品のクラスターと融合した。

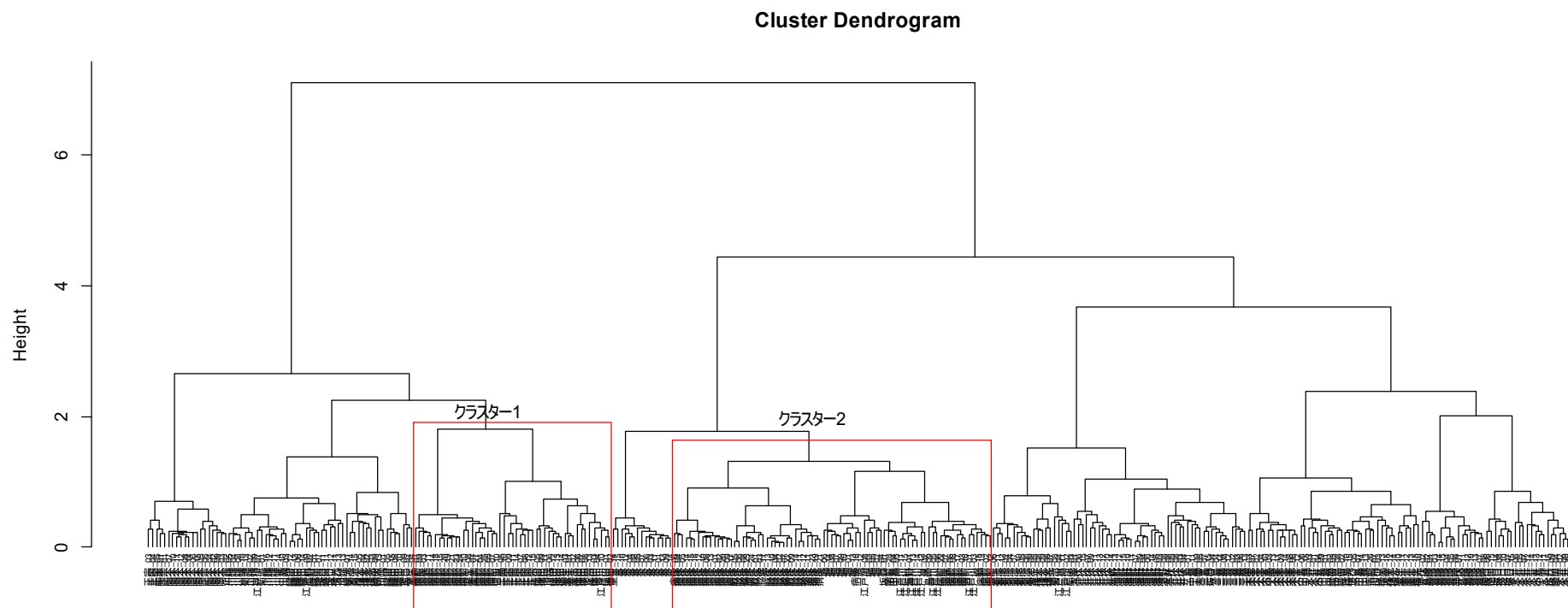


図 7.7 読点と読点前の一文字の階層的クラスター分析の結果

7.5.2 読点と読点前の品詞

各作家は、読点をどの品詞の後ろに打つかを考察するために、作品から12種類の品詞の後ろに読点が付く頻度のデータを抽出し、対応分析と階層的クラスター分析を行う。作家ごとの各項目の総度数を表7.6に示し、詳細なデータを付録7.2に示す。

表 7.6 作家ごとの各変数の総度数（上位10項目）

作家	助詞、	接続 詞、	名詞、	動詞、	助動 詞、	副詞、	形容 詞、	感動 詞、	連体 詞、	記号、	接頭 辞、	代名 詞、
病前	19,377	2,484	1,608	622	1,950	638	339	80	13	20	1	14
病後	21,388	2,476	3,292	1,753	1,823	874	362	24	27	40	3	54
戦後	39,975	5,135	4,332	2,313	3,160	3,417	887	36	141	78	2	105
三島	8,276	167	988	1,464	605	115	191	3	0	16	0	8
中島	5,620	657	1,221	832	424	466	121	13	8	6	11	10
井伏	2,610	65	307	251	82	46	18	2	1	0	8	0
坂口	6,472	450	1,022	1,026	723	223	163	35	4	8	1	14
堀	8,548	568	1,169	603	655	305	111	29	8	13	1	3
太宰	6,145	450	836	790	502	438	184	81	18	1	2	26
室生	5,233	197	534	411	476	194	142	4	7	0	0	1
岡本	4,000	77	271	91	185	49	58	0	0	0	0	0
島崎	25,840	778	4,871	4,022	2,180	480	571	5	4	25	1	50
川端	17,611	939	1,168	1,014	945	211	221	8	1	11	0	8
徳田	23,841	94	1,323	1,747	1,310	143	244	0	1	2	0	5
横光	12,969	1,916	1,347	1,913	961	466	214	40	2	3	0	1
正宗	2,349	140	72	29	80	31	18	0	2	0	0	0
永井	4,692	44	1,024	808	434	90	135	11	0	8	2	1
江戸川	15,450	1,118	1,682	1,007	965	550	305	54	11	4	7	3
泉	8,519	343	1,332	679	1,000	287	295	62	43	6	4	27
海野	18,980	612	1,607	1,510	745	429	212	114	3	7	1	19
織田	14,896	1,951	1,749	1,489	1,085	520	255	62	1	13	18	12
菊池	23,173	1,358	1,351	718	952	629	271	2	5	7	0	4

7.5.2.1 対応分析

対応分析の第1と第2個体スコアの散布図とバイプロットをそれぞれ図7.10と7.11に示す。図7.10で示しているように、第1と第2スコアの寄与率はそれぞれ37.02%、26.13%である。宇野浩二の3つの時期の作品は重なり、散布図の左上にプロットされ、主に、横光利一、菊池寛と江戸川乱歩の一部の作品に近い。図7.11からわかるように、これらの作品では、連体詞、接続詞と副詞の後に読点を打つ頻度が似ていることが特徴として挙げられる。また、横軸の正の方向にプロットされている病後の一部の作品は、中島敦、太宰治などの作品の近くに位置していることがわかる。

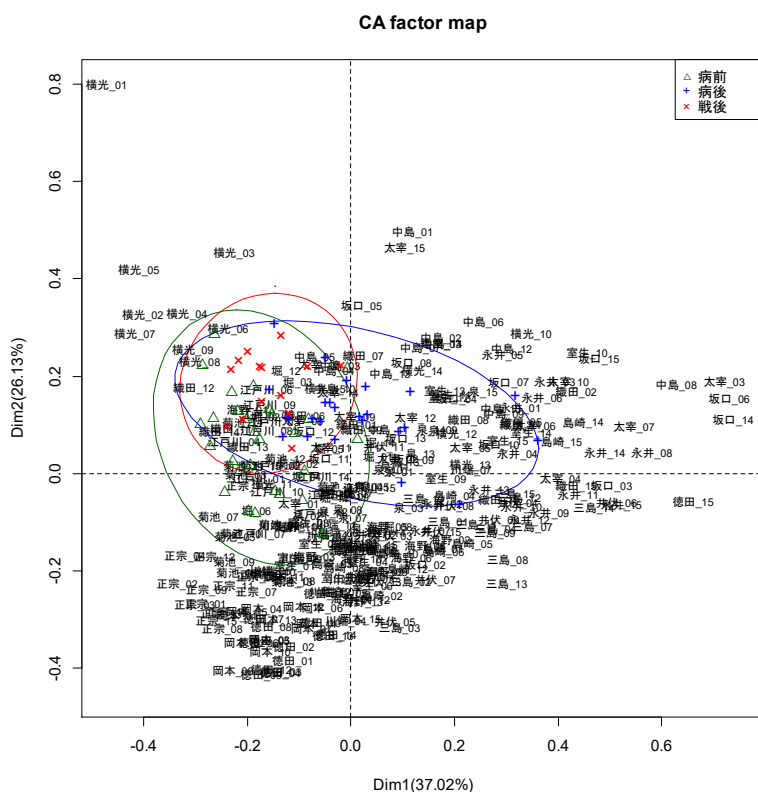


図 7.10 読点と読点前の品詞に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

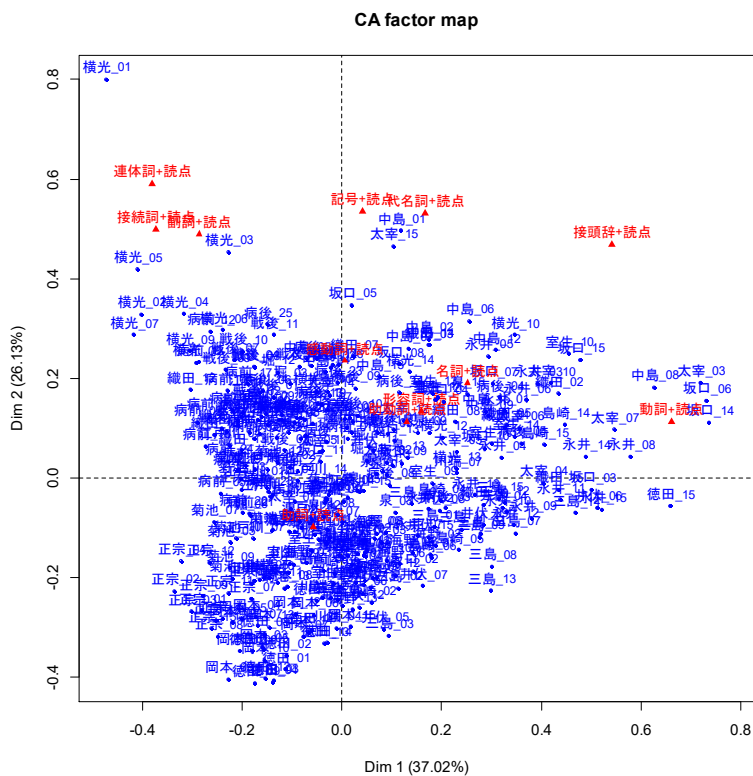


図 7.11 読点と読点前の品詞に基づいた対応分析のバイプロット

7.5.2.2 階層的クラスター分析

読点と読点前の品詞のデータを用いた階層的クラスター分析の結果を図 7.12 に示す。宇野浩二の作品が多く含まれるクラスター1 とクラスター2 をそれぞれ図 7.13 と図 7.14 に示す。

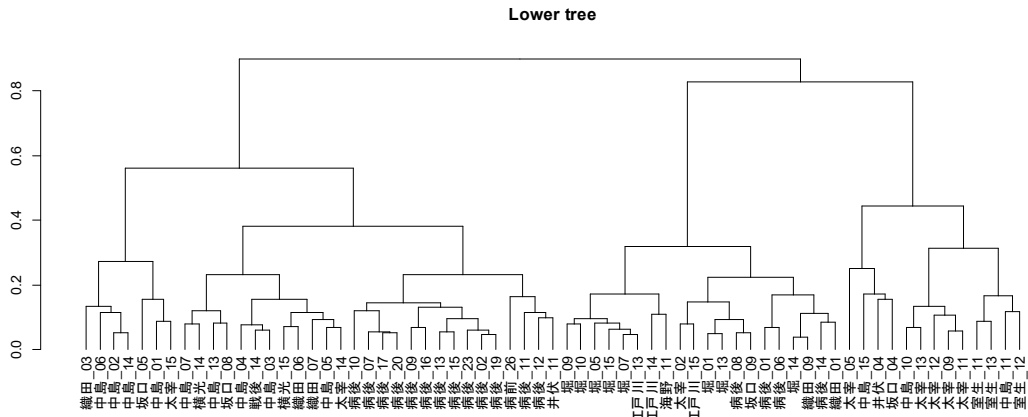


図 7.13 階層的クラスター分析の結果 (クラスター1)

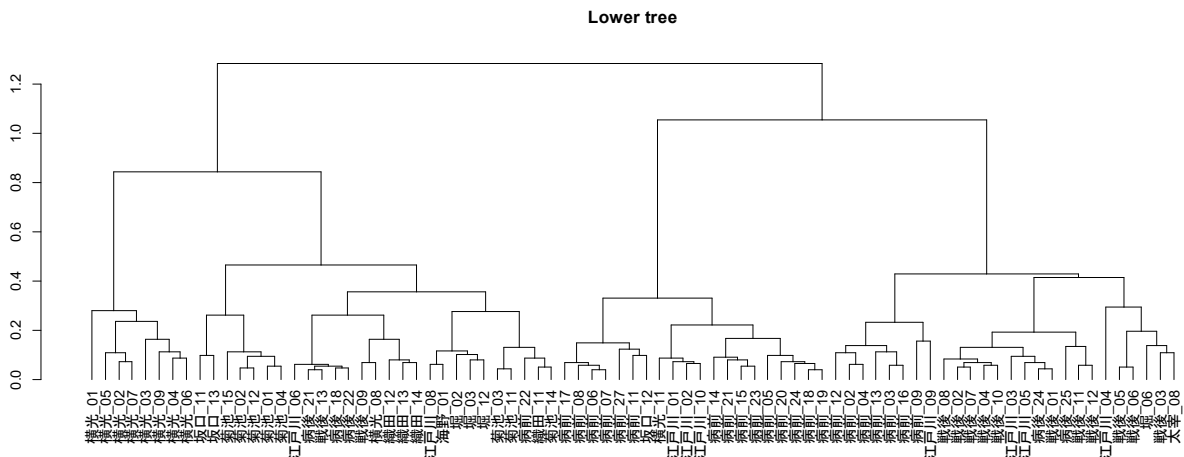


図 7.14 階層的クラスター分析の結果 (クラスター2)

図 7.13 からわかるように、宇野浩二の戦後の一部の作品は、中島敦、織田作之助などの作品とクラスターを形成し、さらに、堀辰雄、太宰治などの作品で形成したクラスターと融合している。図 7.14 では、宇野浩二の病前と戦後の作品がそれぞれクラスターを形成し、横光利一、菊池寛などの作品のクラスターと融合している。そのうち、江戸川乱歩の作品が宇野浩二のグループに入ることが読み取れる。

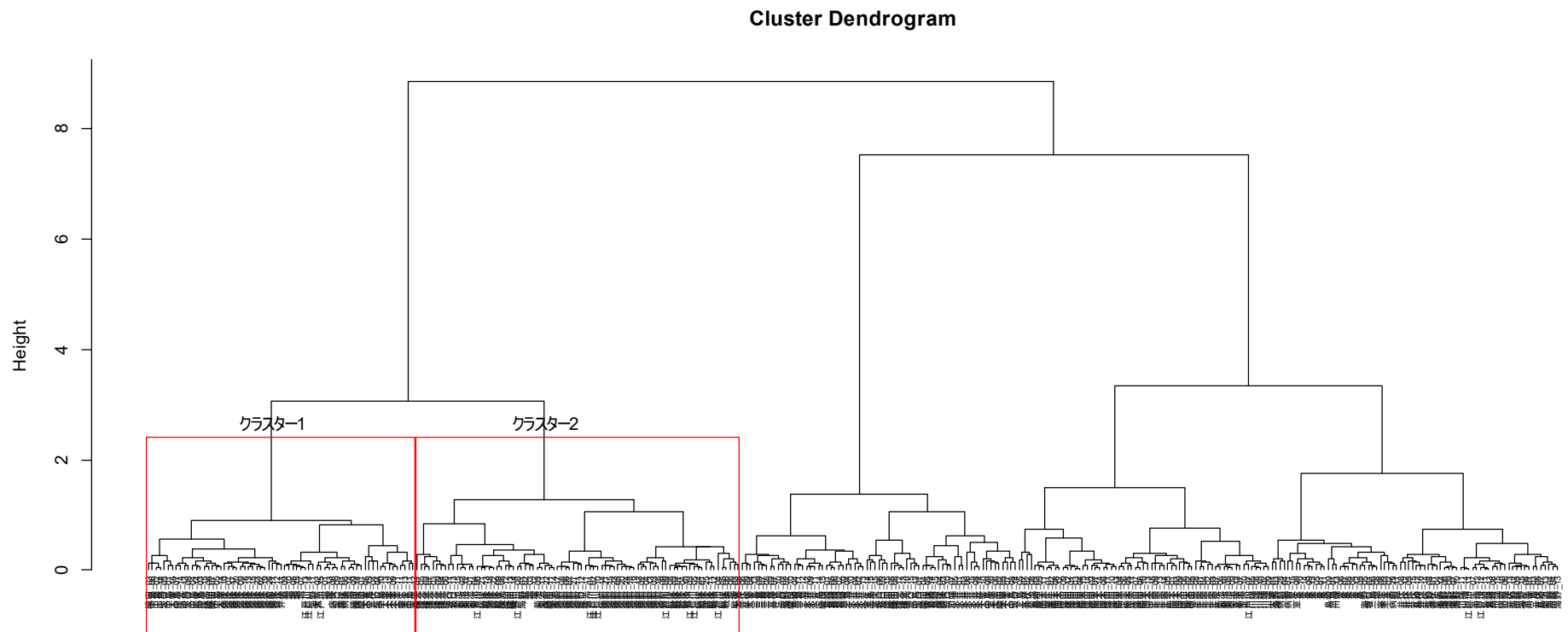


図 7.12 読点と読点前の品詞の階層的クラスター分析の結果

7.6 タグ付き形態素の使用率

各作家の作品で使用されている形態素を考察するために、形態素解析済みの作品からタグ付き形態素の使用率のデータを抽出し、対応分析と階層的クラスター分析を行う。なお、作家によって扱う内容が異なるため、本章では名詞、動詞、形容詞を除いたタグ付き形態素の279項目のデータを用いる。作家ごとの出現頻度の高い上位10項目の総度数を表7.7に示し、作品ごとの詳細なデータを付録7.3に示す。

表 7.7 作家ごとの各変数の総度数（上位10項目）

作家	、/記 号	の/助 詞	た/助 動詞	に/助 詞	て/助 詞	。/記 号	は/助 詞	を/助 詞	が/助 詞	と/助 詞
病前	27,146	18,653	14,992	14,442	12,648	8,758	10,608	9,133	8,697	8,365
病後	32,116	18,565	15,333	14,265	9,913	8,609	10,516	9,632	10,136	8,168
戦後	59,581	19,868	16,518	15,937	11,857	9,750	11,931	10,409	10,296	8,409
三島	11,834	12,653	10,003	8,601	7,037	9,160	8,167	7,543	5,534	3,111
中島	9,389	8,651	5,533	6,088	4,783	6,134	4,849	5,020	3,467	3,014
井伏	3,391	3,678	3,259	2,978	2,942	3,199	2,527	2,669	1,755	1,453
坂口	10,142	7,160	5,945	5,553	5,927	5,555	5,569	4,968	4,563	3,042
堀	12,013	11,880	10,535	10,724	9,113	6,827	7,202	7,215	4,815	3,998
太宰	9,474	4,744	3,392	3,706	4,223	5,555	3,652	3,279	2,038	1,702
室生	7,200	6,738	7,597	5,739	5,046	5,337	5,090	4,935	3,140	2,926
岡本	4,733	4,213	3,864	3,546	3,545	3,180	3,593	2,669	1,934	1,923
島崎	38,828	60,026	38,937	36,190	30,662	31,161	28,075	31,106	14,996	16,354
川端	22,137	18,039	17,164	12,411	11,995	15,134	13,264	10,333	8,715	7,750
徳田	28,711	24,153	25,159	18,025	20,605	13,923	13,242	14,566	11,808	7,096
横光	19,832	27,335	22,745	15,549	15,804	15,040	15,444	15,088	8,152	10,977
正宗	2,721	2,214	2,162	1,814	2,061	1,354	1,458	1,653	1,104	816
永井	7,249	9,106	5,043	6,237	5,353	4,015	4,877	5,776	3,078	3,389
江戸川	21,156	13,995	12,294	9,699	9,425	10,777	8,724	8,717	6,514	5,207
泉	12,597	6,465	4,187	4,576	3,249	3,805	2,597	4,132	2,746	3,129
海野	24,243	17,285	19,153	13,671	13,379	16,270	13,820	12,865	8,483	8,688
織田	22,053	14,454	16,789	10,932	11,819	12,578	10,922	10,498	8,205	8,184
菊池	28,470	14,846	15,125	12,266	10,203	11,648	10,322	10,067	6,472	7,707

7.6.1 対応分析

対応分析を行い、第1と第2個体スコアの散布図を図7.15に示す。図7.15では、「坂口_11」という作品は他の作品のから遠く離れているため、「坂口_11」を除いて分析した結果を図7.16に示す。第1スコアと第2スコアの寄与率はそれぞれ12.21%、9.17%である。宇野浩二の病前の作品は、堀辰雄、太宰治といった作家の作品と大きく重なっているが、病後と戦後の作品は、他の作家から徐々に遠く離れていく傾向がある。なお、病後の一部の作品は泉鏡花の作品と重なっている。

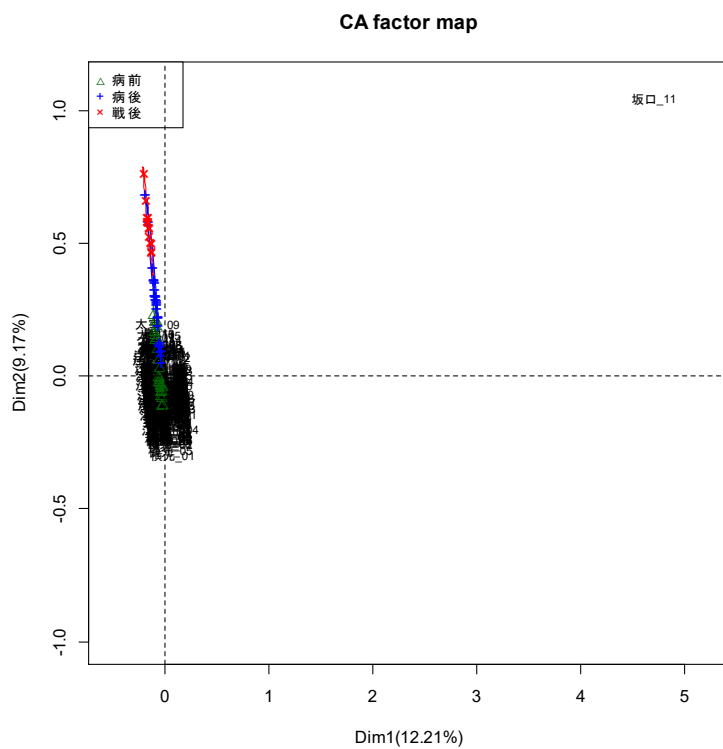


図 7.15 タグ付き形態素の使用率に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

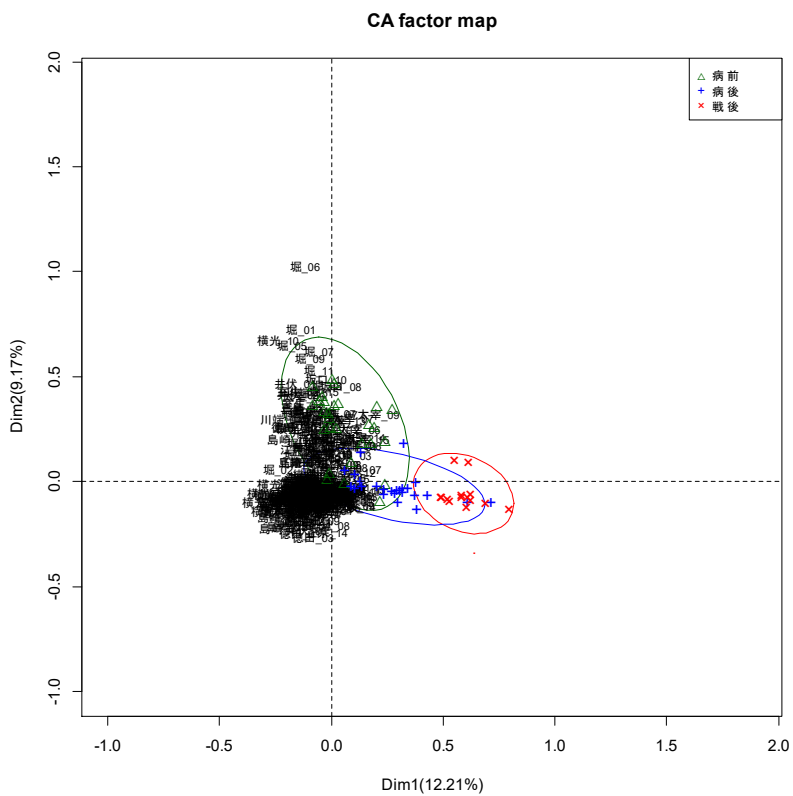


図 7.16 「坂口_11」を除いた個体スコアのプロット

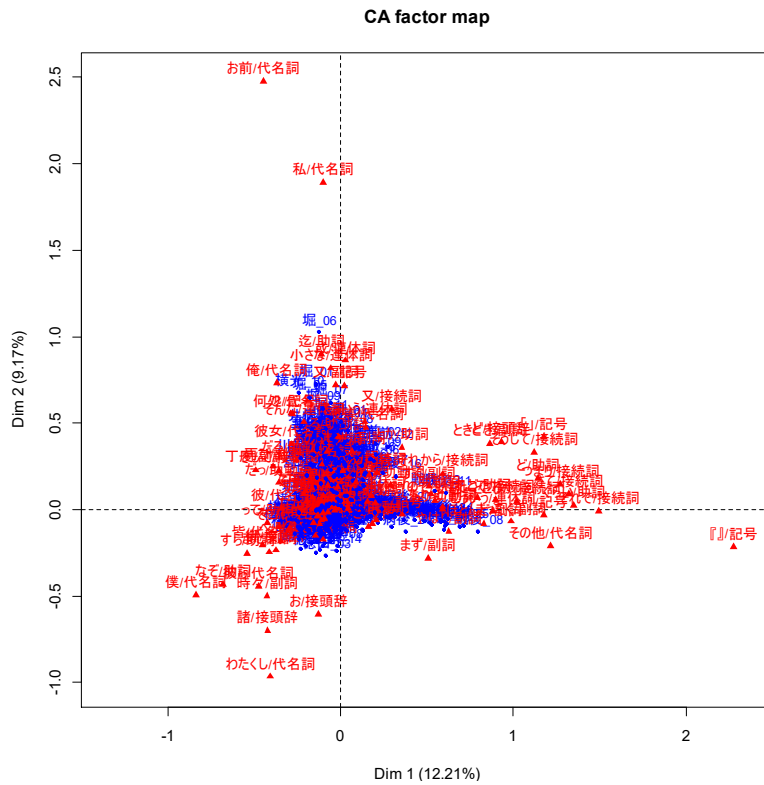


図 7.17 タグ付き形態素の使用率に基づいた対応分析のバイプロット

図 7.17 のバイプロットでは、次元ごとに寄与度の高い上位 100 個の変数のみをプロットした。横軸の正の方向に位置している宇野浩二の病後と戦後の作品、泉鏡花の作品、太宰治の一部の作品では、読点、丸括弧、二重鍵括弧、「それで」、「つまり」、「さて」、「そうして」、「ところが」などの記号と接続詞の使用率が似ている。一方、横軸の負の方向にプロットされている作品では、「俺」、「彼女」、「彼」「彼ら」、「僕」、「皆」、「わたくし」などの代名詞の使用頻度が類似し、特徴的な項目として挙げられる。

7.6.2 階層的クラスタ分析

タグ付き形態素のデータを用いた階層的クラスタ分析の結果を図 7.18 に示す。宇野浩二の戦後と病後の一部の作品は独自のクラスターを形成している。作品数が多いため、クラスター1 とクラスター2 を拡大し、それぞれ図 7.19 と図 7.20 に示す。

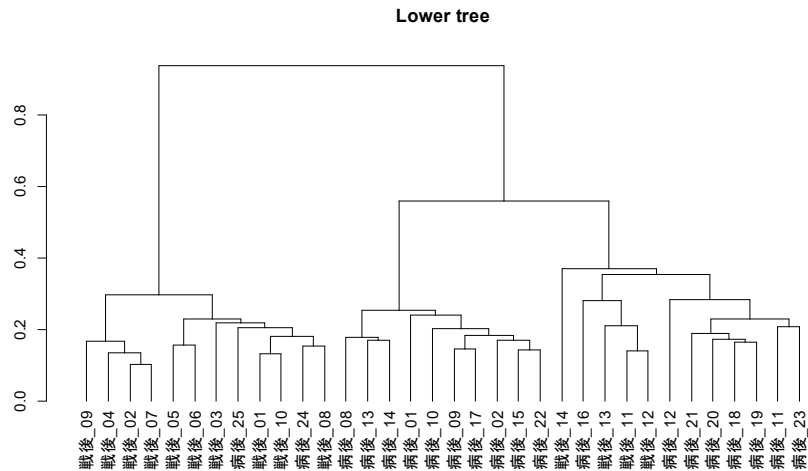


図 7.19 タグ付き形態素の使用率の階層的クラスタ分析の結果（クラスター1）

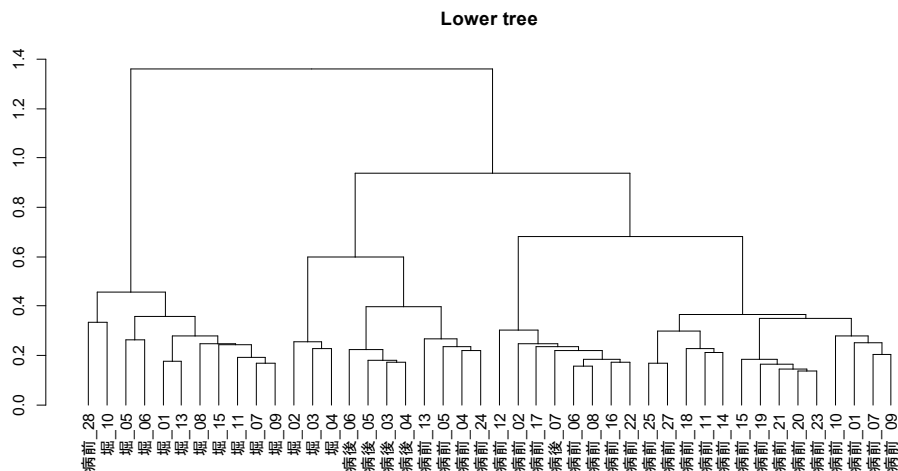


図 7.20 タグ付き形態素の使用率の階層的クラスタ分析の結果（クラスター2）

図 7.19 からわかるように、病後と戦後の作品が若干混ざっているが、1つの大きなクラスターを形成している。一方、図 7.20 で示しているクラスターでは、宇野浩二の病前の作品と4編の病後の作品は、堀辰雄のクラスターと融合したため、これらの作品での形態素の使用は、堀辰雄の作品と類似していることがわかる。

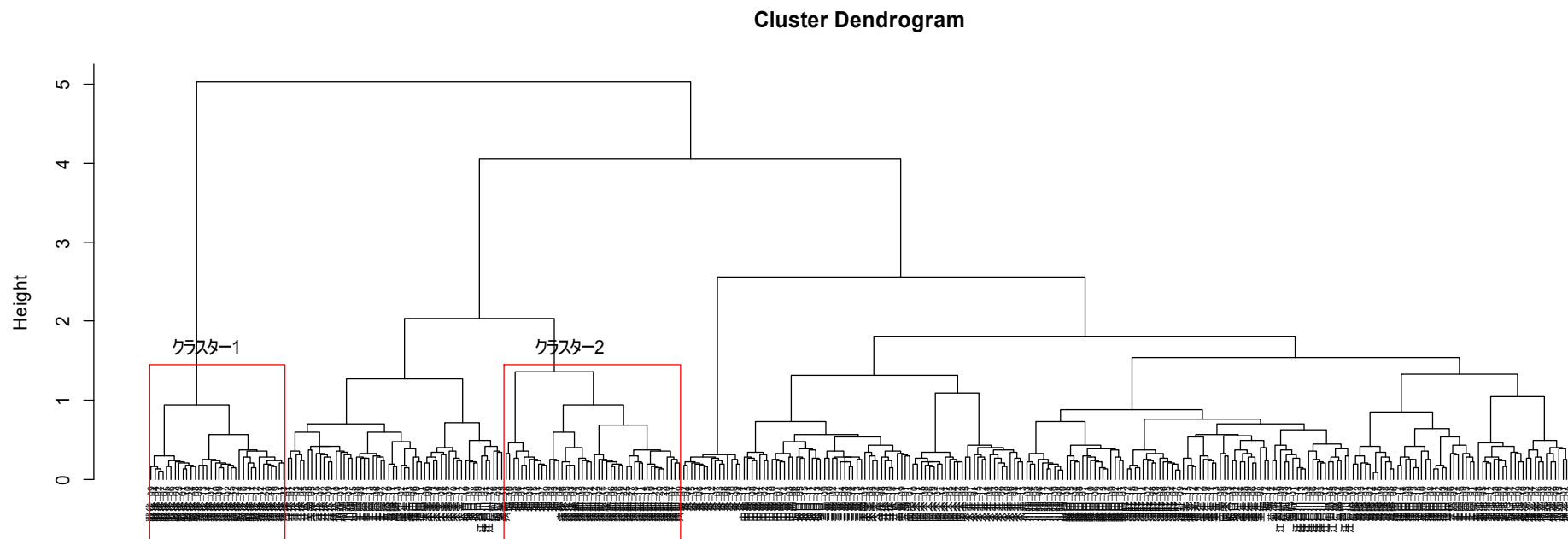


図 7.18 タグ付き形態素の使用率の階層的クラスター分析の結果

7.7 形態素タグの n-gram (n=1, 2)

7.7.1 形態素タグの unigram

各作家の作品で使用されている品詞及び記号の構成率を考察するために、形態素解析済みの作品から形態素タグの unigram のデータを抽出し、対応分析と階層的クラスター分析を行う。形態素タグの unigram のデータには、合計 12 個の変数がある。作家ごとの各変数の総度数を表 7.8 に示し、詳細なデータを付録 7.4 に示す。

表 7.8 作家ごとの各変数の総度数（上位 10 項目）

作家	助詞	名詞	動詞	記号	助動詞	副詞	代名詞	形容詞	連体詞	接続詞	接頭辞	感動詞
病前	105,676	86,539	44,318	37,687	32,947	8,269	12,535	4,262	5,680	3,835	889	117
病後	102,913	101,416	42,647	44,678	30,269	6,980	5,666	4,249	5,895	3,130	1,333	103
戦後	113,232	108,975	48,395	77,720	32,118	9,246	4,123	5,351	7,211	5,443	1,675	125
三島	63,149	58,712	30,585	21,875	20,219	4,438	4,828	4,026	2,762	1,252	645	22
中島	44,715	44,871	20,325	17,200	13,911	4,029	3,304	2,581	1,873	1,189	681	29
井伏	21,932	21,326	10,458	6,687	6,727	1,272	1,223	881	866	392	475	7
坂口	47,298	43,987	22,357	15,974	15,529	4,028	3,718	2,666	1,760	1,305	456	114
堀	70,307	53,000	34,236	20,554	20,275	8,237	9,711	3,516	5,247	2,335	1,043	61
太宰	30,291	27,025	15,436	15,200	11,048	3,426	2,833	2,452	1,357	891	599	144
室生	41,751	34,812	22,128	12,969	14,395	3,970	3,223	3,391	1,808	901	481	50
岡本	27,263	22,770	12,720	8,048	7,851	2,203	1,584	1,502	1,195	405	667	7
島崎	276,472	260,888	122,052	71,678	70,347	15,932	13,166	14,221	12,398	3,328	6,602	77
川端	101,633	93,287	46,319	38,069	32,661	5,517	3,080	5,917	2,763	2,265	982	55
徳田	143,366	122,605	70,662	43,522	41,962	10,612	6,130	8,310	4,428	1,685	5,145	31
横光	134,826	117,791	66,319	35,251	39,267	10,326	8,260	6,115	3,926	3,695	1,603	108
正宗	14,029	11,603	6,668	4,260	3,991	720	617	772	373	199	200	5
永井	47,959	46,891	22,152	11,608	11,942	3,682	1,584	2,637	1,497	625	1,002	38
江戸川	77,288	74,153	36,094	32,471	25,665	7,225	4,651	4,595	3,210	1,789	1,006	116
泉	33,715	35,204	14,366	18,332	9,164	2,636	865	2,140	1,245	721	1,173	113
海野	107,314	106,780	52,094	42,407	37,574	10,561	6,260	5,481	5,024	3,294	1,598	326
織田	94,602	89,226	47,129	36,680	33,257	9,560	4,297	5,304	3,385	3,152	1,411	173
菊池	88,611	79,132	42,605	41,046	28,427	6,835	4,099	5,824	2,613	2,083	884	59

7.7.1.1 対応分析

形態素タグの unigram のデータを用いて対応分析を行い、第 1 と第 2 個体スコアの散布図とバイプロットをそれぞれ図 7.21 と図 7.22 に示す。第 1 スコアと第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 37.08%、28.47%である。宇野浩二の病前と病後の作品は他の作家の作品と重なっているが、戦後の作品はやや離れていることが読み取れる。病前の作品は、主に堀辰雄の作品と重なり、病後の作品は、泉鏡花、菊池寛の作品と重なっている。

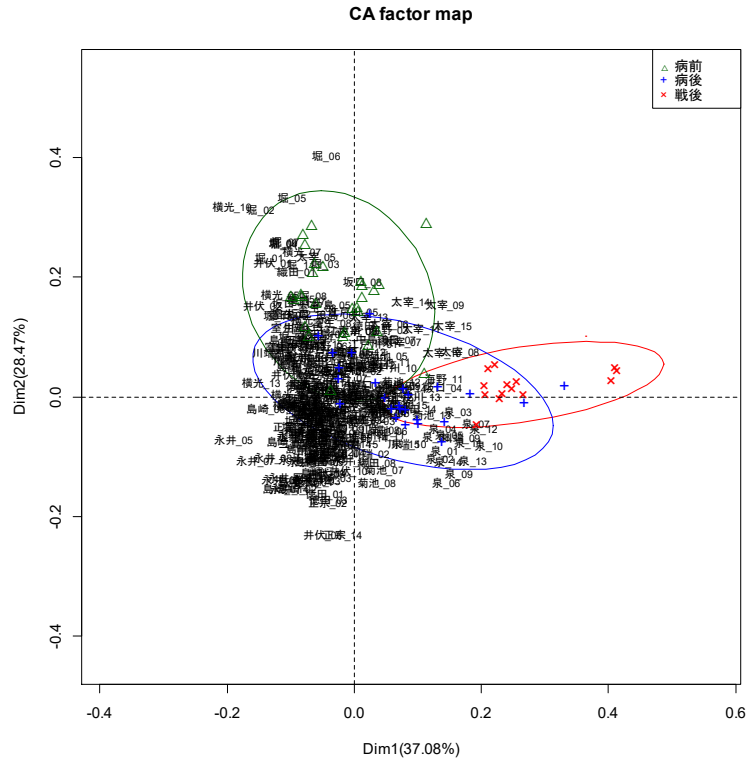


図 7.21 形態素タグの unigram に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

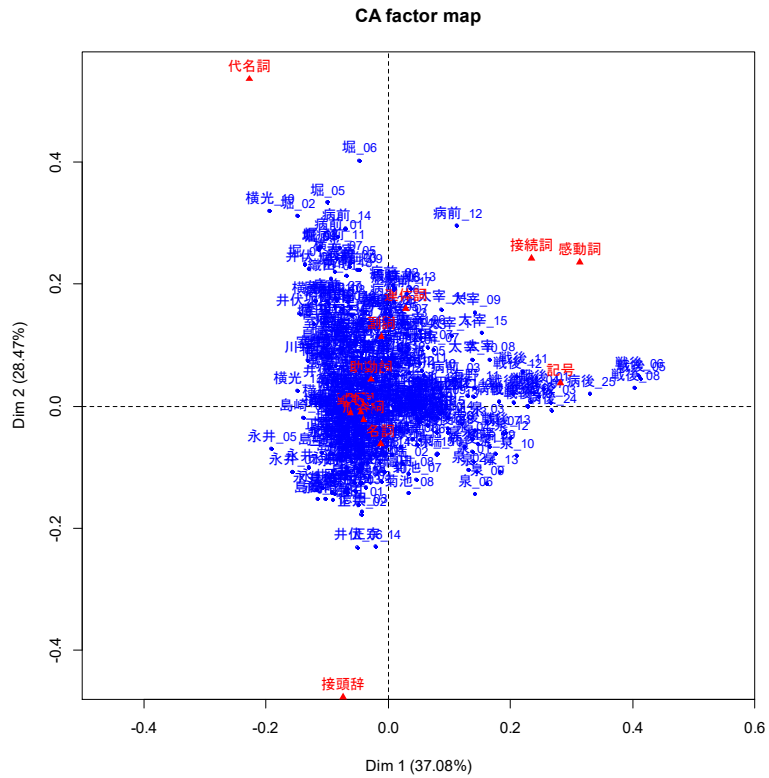


図 7.22 形態素タグの unigram に基づいた対応分析のバイプロット

図 7.22 のパイプロットに基づいて、変数と作品の対応関係を考察する。散布図の上側に位置している病前の作品、堀辰雄などの作品では、代名詞の使用が類似している。横軸の正の方向にプロットされている病後の作品、菊池寛、泉鏡花、太宰治などの作品では、記号の多用が特徴である。

7.7.1.2 階層的クラスタ分析

形態素タグの unigram のデータを用いてクラスタ分析した結果を図 7.23 に示す。宇野浩二の作品が含まれているクラスタ 1 と 2 を拡大し、それぞれ図 7.24 と図 7.25 に示す。

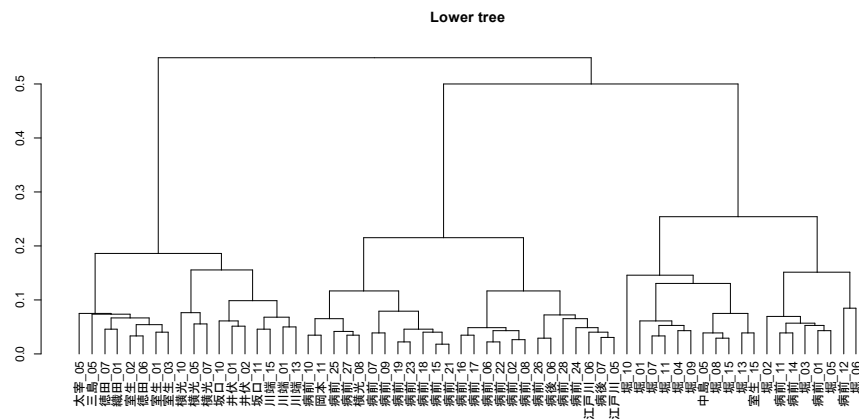


図 7.24 形態素タグの unigram のクラスタ分析の結果 (クラスタ 1)

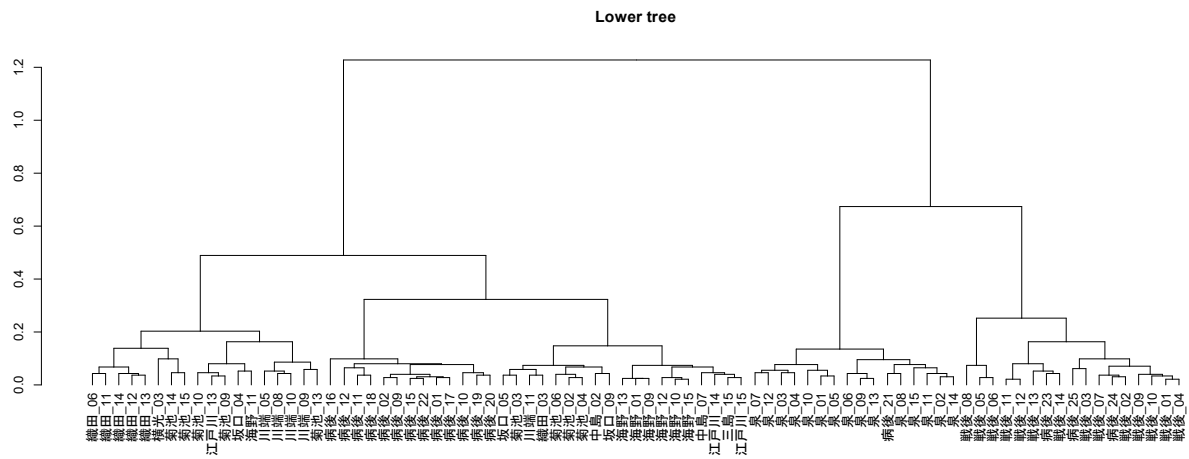


図 7.25 形態素タグの unigram のクラスタ分析の結果 (クラスタ 2)

図 7.24 からわかるように、宇野浩二の病前の作品からなるクラスタは、堀辰雄のクラスタと融合している。図 7.25 では、宇野浩二の病後の一部の作品は菊池寛、海野十三、川端康成と織田作之助の作品と類似し、1 つの大きなクラスタを形成している。戦後の作品のクラスタは、泉鏡花の作品のクラスタと融合している。

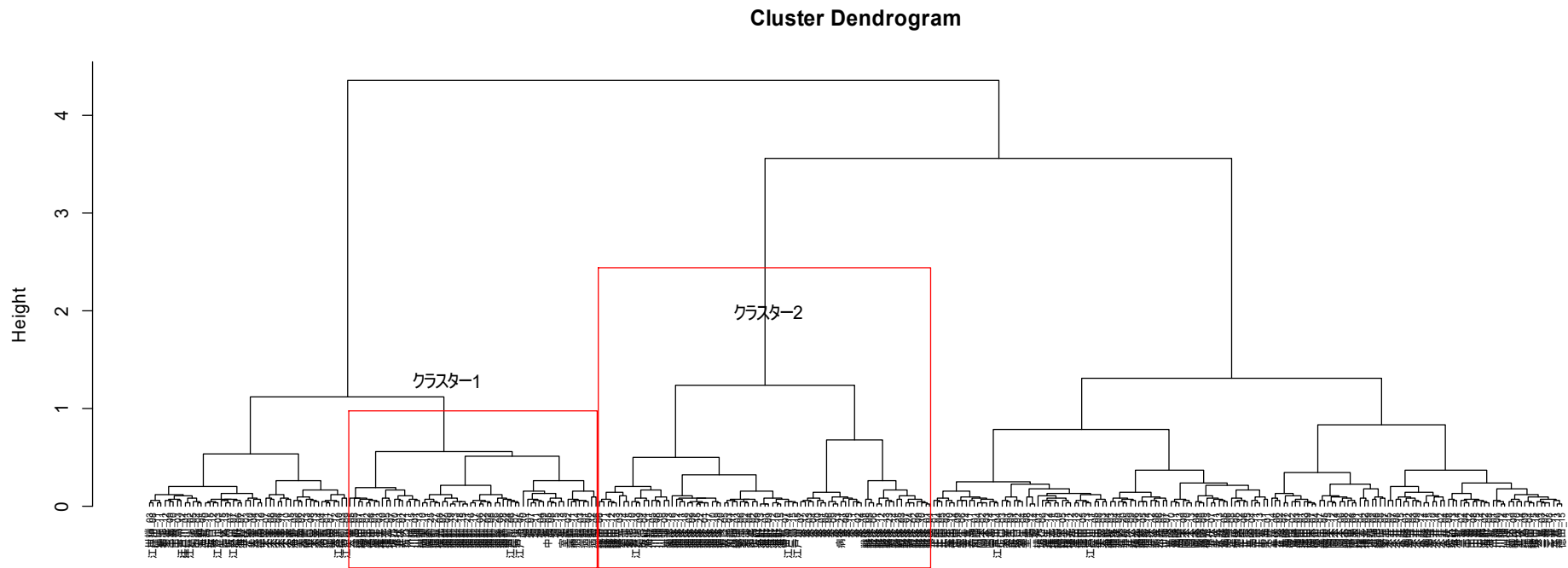


図 7.23 形態素タグの unigram のクラスター分析の結果

7.7.2 形態素タグの bigram

品詞および記号のつながり関係を考察するために、形態素タグの bigram のデータを抽出して対応分析と階層的クラスター分析を行う。形態素解析済みの作品から 103 個の変数を抽出し、作家ごとの各変数の総度数を表 7.9 に示し、詳細なデータを付録 7.5 に示す。

表 7.9 作家ごとの各変数の総度数（上位 10 項目）

作家	名詞_ 助詞	助詞_ 動詞	助詞_ 名詞	記号_ 名詞	助詞_ 記号	動詞_ 助詞	動詞_ 助動詞	名詞_ 名詞	助動詞 _記号	助動詞 _名詞
病前	58,394	33,973	33,006	12,914	19,788	18,298	15,721	13,129	10,153	8,798
病後	66,308	31,787	34,816	21,524	22,022	15,705	15,873	19,640	9,766	7,932
戦後	71,168	32,174	27,365	34,974	41,046	18,599	16,950	20,114	12,223	7,581
三島	41,813	22,012	22,036	11,574	8,473	9,647	11,336	7,957	8,414	5,541
中島	28,443	14,270	15,728	8,710	6,403	6,577	7,090	7,925	4,779	4,291
井伏	14,126	8,053	8,206	3,636	2,632	4,133	3,597	4,257	2,817	1,423
坂口	28,249	15,707	16,422	7,597	6,749	8,447	6,887	7,311	5,147	3,822
堀	37,901	24,975	18,947	5,782	8,914	13,349	11,933	6,245	6,943	6,490
太宰	17,014	9,996	8,436	6,380	6,471	5,750	4,783	3,708	4,435	2,314
室生	24,976	15,527	12,563	5,381	5,348	8,127	8,081	4,023	5,734	3,939
岡本	16,199	9,103	8,945	3,938	4,048	5,253	4,399	3,620	3,085	1,350
島崎	184,702	95,497	105,573	36,952	26,812	42,038	43,896	44,444	27,980	20,908
川端	66,836	35,389	33,151	23,853	18,189	17,566	17,597	14,902	14,420	6,583
徳田	90,284	52,389	42,951	24,221	23,992	28,832	24,709	15,796	15,183	11,591
横光	88,203	48,274	51,355	17,365	13,286	22,564	24,529	14,101	15,294	11,448
正宗	8,547	4,897	4,533	2,383	2,372	2,769	2,343	1,472	1,355	1,083
永井	31,803	15,691	18,561	6,756	4,825	7,953	6,952	8,094	3,222	4,241
江戸川	49,314	25,441	23,661	17,218	16,003	13,121	13,449	12,036	10,217	7,255
泉	23,216	9,401	10,954	9,964	8,971	5,144	5,211	5,820	3,509	2,664
海野	68,417	37,482	34,175	20,401	19,875	18,489	20,065	22,398	15,045	9,125
織田	57,813	33,263	29,864	18,345	15,558	17,600	17,905	16,234	12,762	7,954
菊池	57,039	28,940	23,871	22,875	23,540	15,288	16,196	10,271	11,824	7,365

7.7.2.1 対応分析

形態素タグの bigram のデータを用いて対応分析を行った。第 1 と第 2 個体スコアの散布図とバイプロットをそれぞれ図 7.26 と図 7.27 に示す。第 1 スコア、第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 30.84%、16.64%である。作品の分布は、形態素タグの unigram に基づいて分析した結果に類似する。宇野浩二の病前の作品は主に堀辰雄、病後は泉鏡花、菊池寛、太宰治などの作品と重なっている。戦後の作品はやや離れていることがわかる。

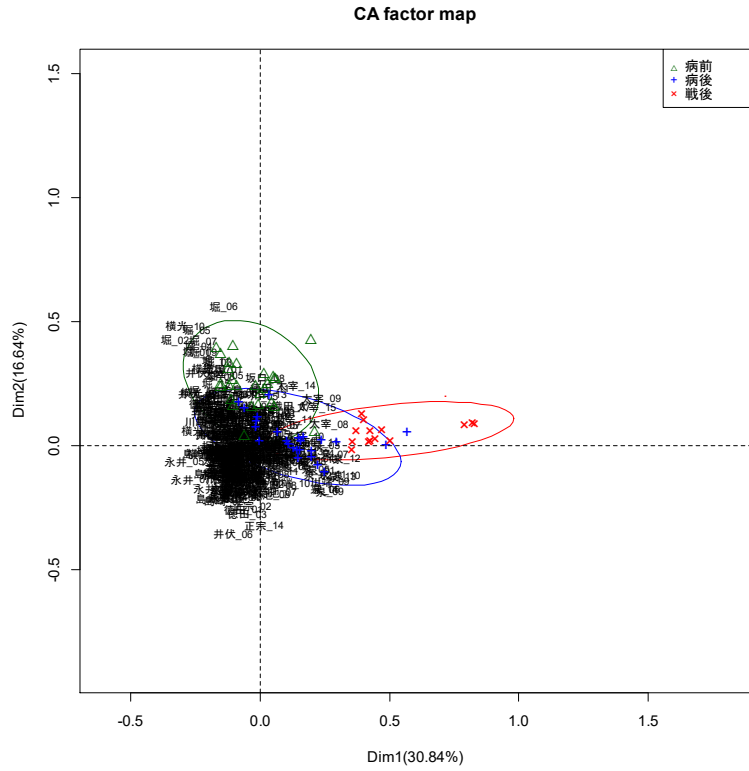


図 7.26 形態素タグの bigram に基づいた対応分析の個体スコアのプロット

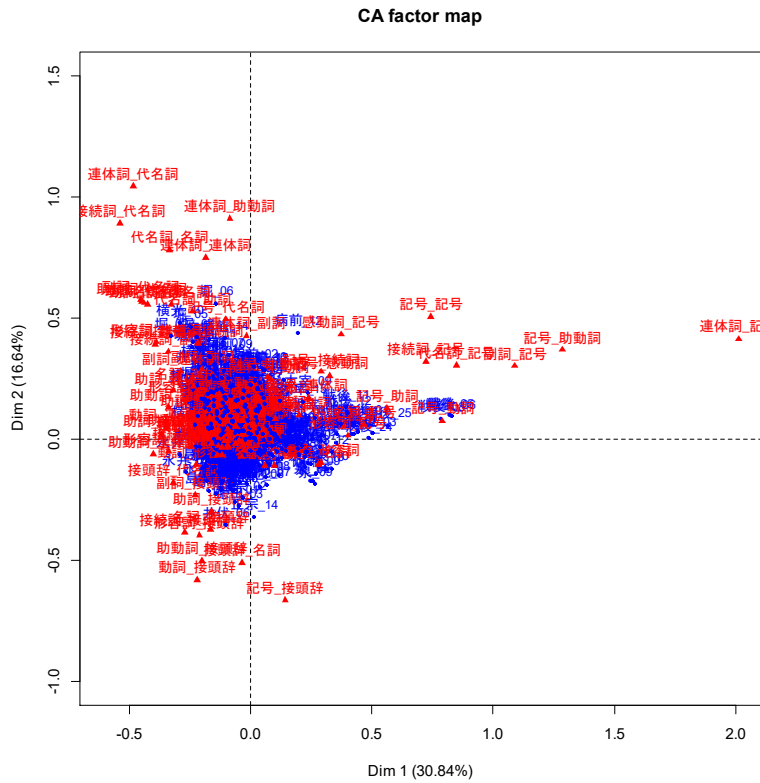


図 7.27 形態素タグの bigram に基づいた対応分析のバイプロット

図 7.27 に示すパイプロットから、散布図の上側に位置している宇野浩二の病前の作品や堀辰雄の作品では、「連体詞_代名詞」、「接続詞_代名詞」、「代名詞_名詞」、「連体詞_連体詞」、「連体詞_助動詞」「代名詞_助詞」といった代名詞と連体詞を含む **bigram** の使用率が類似している。一方、横軸の正の方向に位置している宇野浩二の戦後の作品と泉鏡花、菊池寛、太宰治の作品では、「連体詞_記号」、「記号_助動詞」、「副詞_記号」、「名詞_記号」、「接続詞_記号」、「記号_記号」、「記号_動詞」など記号を含む **bigram** の使用が似ている。

7.7.2.2 階層的クラスタ分析

形態素タグの **bigram** のデータを用いてクラスタ分析した結果を図 7.28 に示す。宇野浩二の作品が含まれているクラスタ1 と 2 を拡大し、それぞれ図 7.29 と図 7.30 に示す。

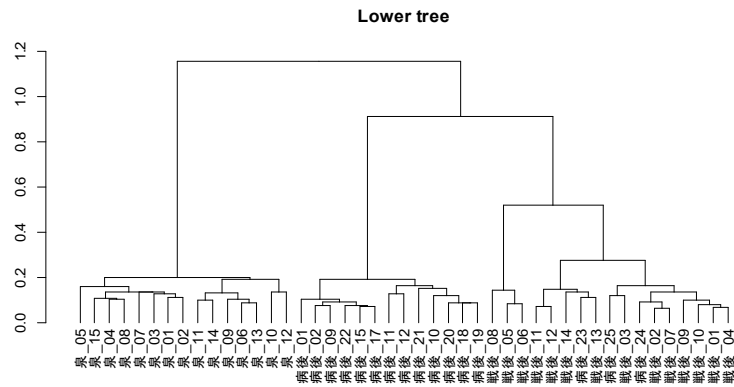


図 7.29 形態素タグの **bigram** の階層的クラスタ分析の結果 (クラスタ1)

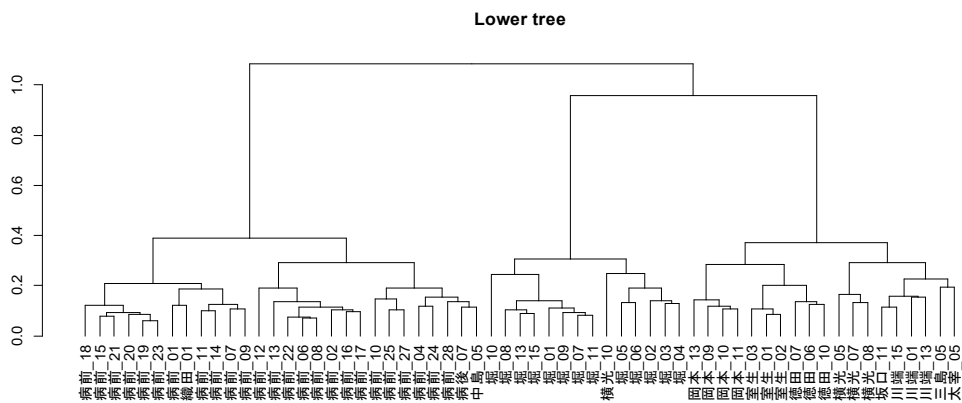


図 7.30 形態素タグの **bigram** の階層的クラスタ分析の結果 (クラスタ2)

図 7.29 では、戦後と病後の一部の作品のクラスタは、泉鏡花のクラスタと融合した。図 7.30 では、岡本綺堂、徳田秋声、横光利一、川端康成などの一部の作品からなるクラスタが堀辰雄の作品のクラスタと融合し、さらに、病前の作品のクラスタと融合している。

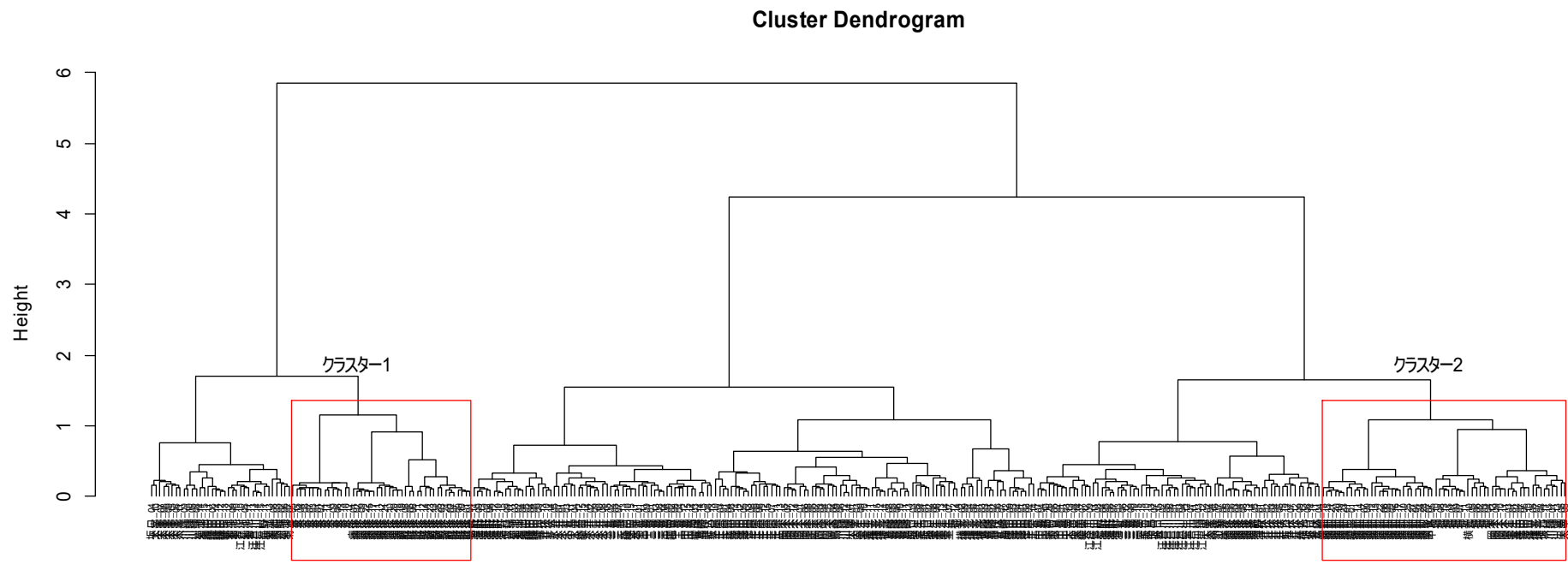


図 7.28 形態素タグの bigram の階層的クラスター分析の結果

7.8 文節パターン

構文要素に潜まれる特徴を考察するために、構文解析済みの各作家の作品から文節をパターン化したデータを抽出して、対応分析と階層的クラスター分析を行う。出現頻度が 352 回以上の合計 356 個の変数を抽出し、作家ごとの各変数の総度数を表 7.10 に示し、詳細なデータを付録 7.6 に示す。

表 7.10 作家ごとの各変数の総度数（上位 10 項目）

作家	名詞_ の	名詞_ を	名詞_ に	副詞	名詞_ が	動詞_助 動詞_。	連体詞	名詞_ は	形容詞	動詞_ 助動詞
病前	10,687	6,740	7,258	6,105	4,146	2,793	5,218	2,382	1,788	2,963
病後	11,700	7,172	7,249	5,018	5,162	3,591	5,229	2,873	1,835	2,927
戦後	12,140	6,620	6,245	4,386	4,271	4,266	6,396	1,335	2,080	2,603
三島	8,295	5,621	4,504	3,448	3,211	3,160	2,598	3,185	2,376	1,902
中島	5,187	3,520	3,267	2,876	1,753	1,396	1,691	1,450	1,252	1,389
井伏	2,257	2,041	1,637	1,001	939	1,043	786	782	419	453
坂口	4,494	3,825	3,014	3,018	2,311	1,323	1,619	1,930	1,119	1,130
堀	7,099	4,927	4,708	6,524	2,404	2,000	4,709	1,647	1,763	1,812
太宰	2,977	2,403	1,752	2,375	1,083	1,073	1,166	676	1,128	660
室生	4,307	3,589	2,818	2,833	1,704	2,146	1,646	1,741	2,102	1,298
岡本	2,697	1,993	1,718	1,710	964	1,187	1,109	1,433	827	387
島崎	39,169	23,520	19,257	13,189	8,835	11,934	11,622	11,057	8,536	9,020
川端	12,553	7,815	6,564	4,392	5,030	5,478	2,526	6,637	3,094	2,027
徳田	16,235	10,797	9,055	8,520	5,545	4,430	4,102	4,862	4,763	3,929
横光	19,074	12,047	8,809	8,213	4,519	5,641	3,503	6,599	3,217	4,858
正宗	1,569	1,289	968	550	552	506	350	588	391	353
永井	6,016	4,196	3,263	3,016	1,788	990	1,325	2,311	1,452	1,821
江戸川	8,828	6,347	4,691	5,037	3,200	2,982	2,950	2,476	2,531	2,051
泉	4,211	2,958	2,100	1,568	1,241	1,151	1,121	779	994	1,113
海野	9,758	9,436	6,928	7,723	4,089	5,183	4,556	3,277	3,217	2,761
織田	8,910	8,056	5,795	7,142	4,359	3,736	3,129	4,351	2,348	2,574
菊池	10,181	7,124	5,191	4,724	2,809	3,887	2,404	2,509	3,315	2,244

7.8.1 対応分析

文節パターンのデータを用いて対応分析を行った。第 1 と第 2 個体スコアの散布図とバイプロットをそれぞれ図 7.31 と図 7.32 に示す。第 1 スコア、第 2 スコアの寄与率はそれぞれ 16.68%、9.03%である。宇野浩二の病後の作品は、他の作家の作品と大きく重なっている。病前の作品は主に堀辰雄の作品と重なり、戦後の作品はやや離れていることがわかる。

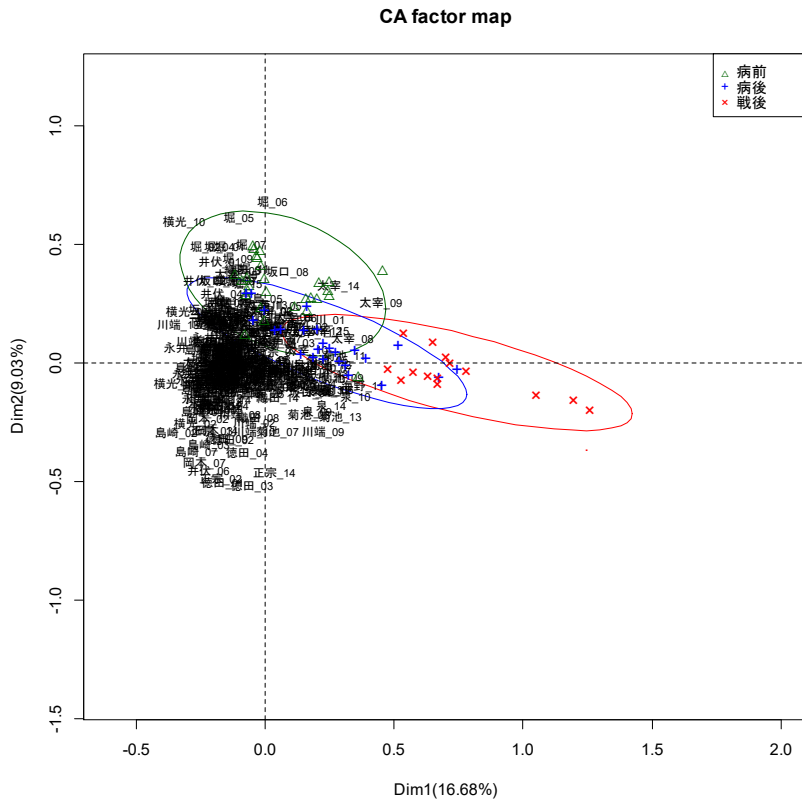


図 7.31 文節パターンに基づいた対応分析の個体スコアのプロット

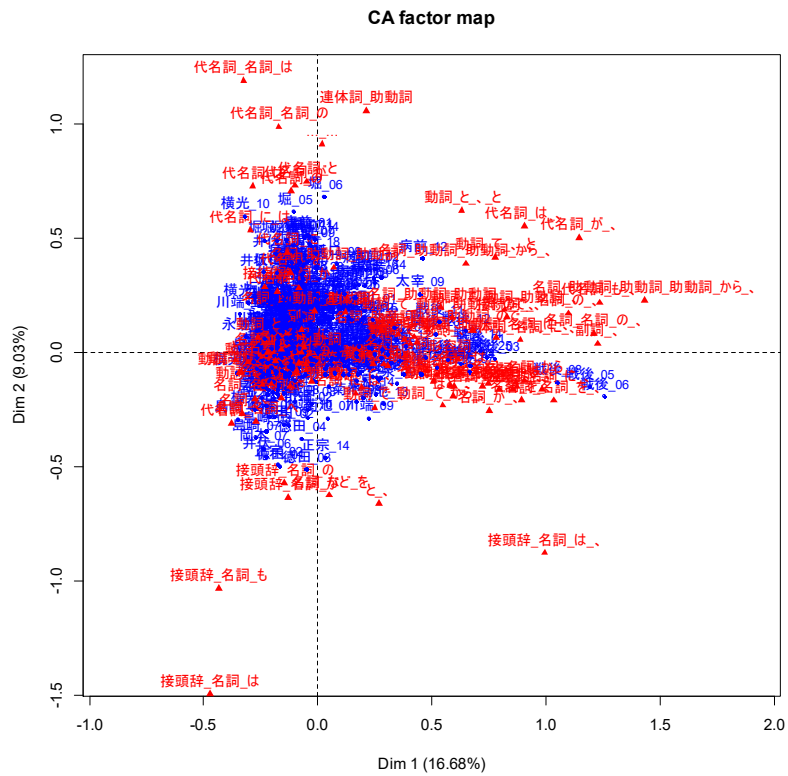


図 7.32 文節パターンに基づいた対応分析のバイプロット

図 7.32 に示しているバイプロットによると、縦軸の正の方向に位置している宇野浩二の病前の作品と堀辰雄の作品では「代名詞_名詞_は」、「代名詞_名詞_の」、「代名詞_は」、「代名詞_が」、「代名詞_の」、「代名詞_と」、「代名詞_に_は」といった「代名詞+助詞」のようなパターンの使用が似ている。また、横軸の正の方向にプロットされている作品では、読点が含まれるパターンの使用が特徴として見られ、「代名詞_は_」、「代名詞_が_」、「名詞_名詞_の_」、「副詞_」、「名詞_の_」、「名詞_に_」、「代名詞_の_」などが挙げられる。

7.8.2 階層的クラスタ分析

文節パターンのデータを用いてクラスタ分析した結果を図 7.33 に示す。宇野浩二の作品が含まれているクラスター1 と 2 を拡大し、それぞれ図 7.34 と図 7.35 に示す。図 7.34 では、宇野浩二の戦後と病後の一部の作品が 1 つのクラスターを形成し、さらに、泉鏡花のクラスターと融合している。一方、図 7.35 からわかるように、宇野浩二の病前作品のクラスターは、まず堀辰雄のクラスターと融合している。

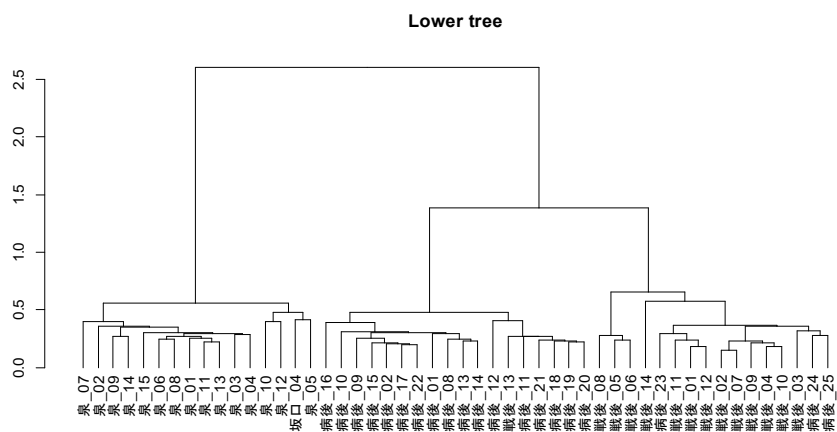


図 7.34 文節パターンの階層的クラスタ分析の結果 (クラスター1)

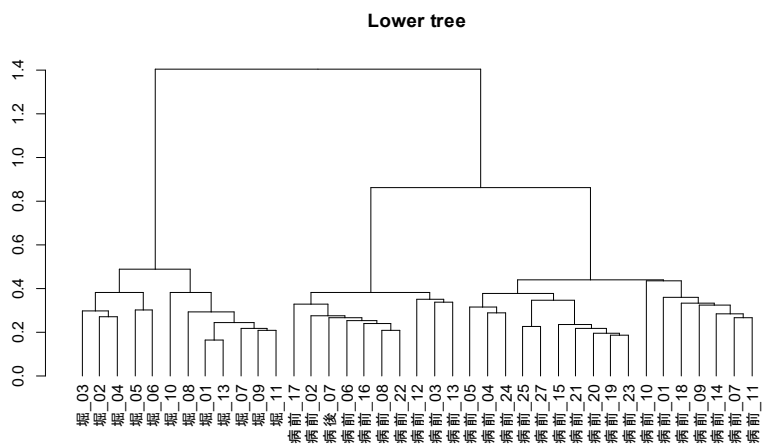


図 7.35 文節パターンの階層的クラスタ分析の結果 (クラスター2)

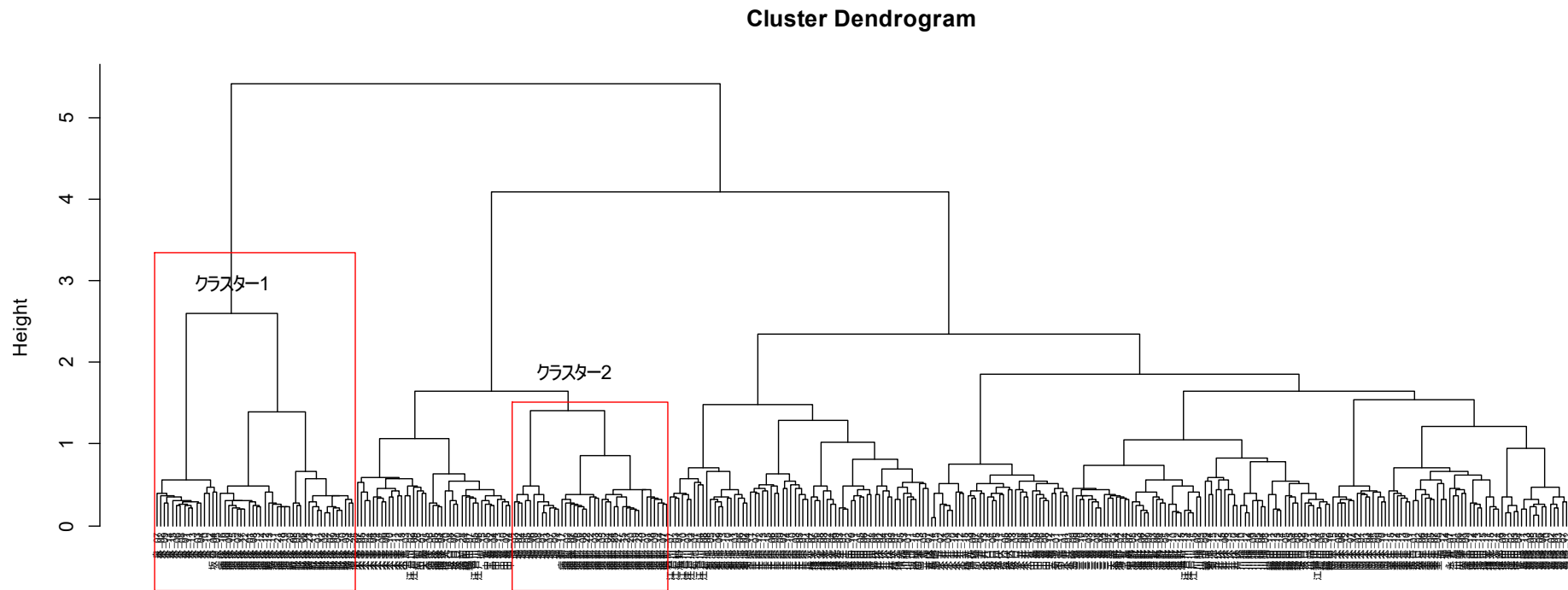


図 7.33 文節パターンの階層的クラスター分析の結果

7.9 まとめ

本章では、宇野浩二の文体的特徴を同時代の作家との比較分析を通し、彼の文壇における位置づけを計量的に分析した。分析に用いた特徴量は、仮名の使用率、語彙の豊富さ、文の長さ、読点の打ち方、タグ付き形態素の使用率、形態素タグの **n-gram** および文節パターンである。分析方法として平均の差の検定、対応分析と階層的クラスター分析を用いた。その結果、同時代の作家と比べ、宇野浩二の作品は異質な存在であり、特に、病後の作品では宇野浩二の独自の文体特徴が色濃く現れている。

- (1) 7.5 節から 7.8 節にかけての分析結果によると、宇野浩二の病前と病後の作品は、他の作家の作品と類似する部分があったが、戦後の作品は独特の特徴を持ち、他の作品から遠く離れる傾向が見られた。特に、7.2 節と 7.6 節では語彙の豊富さとタグ付き形態素の使用率についてそれぞれ分析し、戦後の作品は語彙が豊富ではなく、丸括弧、二重鍵括弧、読点といった記号の多用が、他の作家に比べて顕著であることがわかった。また、戦後と病後の一部の作品が泉鏡花の作品に類似している。
- (2) 7.5 節から 7.8 節までのクラスター分析の結果によると、宇野浩二の病前の作品は、タグ付き形態素の使用率、形態素タグの **n-gram**、文節パターンの使用で堀辰雄の作品と類似することがわかった。

第 8 章 結論と課題

本論文は、従来の文芸批評や文学研究を踏まえ、計量文体学の視点から宇野浩二という作家の文体変化を中心として分析したものである。宇野浩二の文学作品に関して、病気後と戦後の文体変化が注目されているが、本論文では、病気後の文体変化、その変化の発生時期、戦後の作品の特徴と宇野浩二の文壇における位置づけの 4 つの問題を取り上げ、コーパスを作成して分析を行った。特徴量として用いたのは、仮名の使用率、語彙の豊富さ、文の長さ、読点の打ち方、タグ付き形態素の使用率、形態素タグの n-gram (n=1, 2)、文節パターンである。これらの特徴データに対して、平均の差の検定、対応分析、階層的クラスター分析、トピックモデルと判別分析などの方法を適宜用いて分析を行った。

その結果、宇野浩二の文体特徴が精神病、戦中の不安定な生活と妻の死去による 2 回の執筆の中断を境界として、変貌を遂げたことがわかった。宇野浩二の作品をおおよそ病前、病後と戦後の 3 つの時期に分けることができたが、本論文の分析により、宇野浩二の文学作品について以下の新たな 3 点を指摘する。

- (1) 宇野浩二の文体変化は、病気後の第一作の「枯木のある風景」から一変したとされる文壇の通説とは異なり、時間的に精神病の発病と並行し、1927 年に入院する直前に発表された作品から現れ始めていた。
- (2) 2 回の執筆の中断が宇野浩二の文体変化の契機となっているが、病前から病後、病後から戦後という時期の変化より文体特徴の変化が先に現れている。
- (3) 宇野浩二の文体特徴は、病前、病後と戦後といった流れと共に変化し、戦後の作品で色濃く現れている。同時代の作家と比較した場合、病前と病後の作品は他の作家と類似しているが、戦後の作品は他の作家から遠く離れ、独特の特徴を持っている。

伝統的な文体分析と異なり、本論文では計量文体学の視点から作品の特徴データを抽出し、統計学および機械学習の分析方法を通して、精神病と挫折を重ね、空白期間を経るたびに異なる文体を編み出していく宇野浩二の全体像を明らかにした。これまでの先行研究で指摘されてきた 2 回の執筆中断による文体変化の詳細を明らかにしただけではなく、文体変化の始まる時期の特定および戦後の作品の独特性についても論及した。

しかし、伝統的な文体分析や計量文体学に関する研究は現在蓄積されつつあるが、文体変化の内在的要因の解析、病気や心境などと文体変化との関係の解析は、いまだ基礎研究が固められていない分野である。本論文の宇野浩二の文体分析の結果に基づき、以下の 3 点を研究の課題として挙げる。

- (1) 文体分析と病理学・心理学の関連性
- (2) 文体変化の内在的メカニズムの解明
- (3) 小説以外の作品・自筆原稿の研究

宇野浩二の文体変化は、精神病の発症、戦争による不安定な生活、妻の死去など大きな出来事の発生に起因している。病気が脳や思考に与える影響、大きな出来事による心境の変化は、作品の創作にどのような影響を与えるか明らかになっていない。今後の宇野浩二に関する研究では、病理学・心理学の知識に基づいてこれらの問題を解明することが重要な課題になる。

また、本論文では、宇野浩二の作品から文体を形成する様々な要素を抽出して計量的分析を行い、各文体要素における変化を明確にしたが、文体が変化する内在的メカニズムが明らかにされていない。これは、宇野浩二の文体分析だけではなく、今後の文体・文学の分析において重要な課題の1つとして挙げられる。

さらに、本論文では宇野浩二の小説に限って文体分析を行った。宇野浩二の執筆の分野が広く、童話や少年少女小説、文芸評論、翻訳の分野においてもたくさんの名作が残されている。小説以外の文学作品は、どのような文体特徴を持っているのかを計量文体学の視点から分析することが必要である。特に、1927年から1933年にかけてのおおよそ6年間は宇野浩二の小説家としての休養期間ではあったが、この間に童話やエッセイの執筆はずっと続いていたようである。よって、宇野浩二の文学的な空白期間と思われるこの時期に書かれた童話作品を綿密に調べ、論じることが必要である。また、本研究で作品が出版された年代に基づいて分析を行ったが、実際の執筆の時期と出版の年代はすべて一致するとは限らない。特に、精神病が発病する前後の自筆原稿が入手可能なのであれば、実際に執筆された時期を確認し、それに基づいて再分析することも重要な課題である。

最後に、本論文は計量的な視点から文体・文章の特徴を通して詳細に作家を研究したものである。文体分析と病理学・心理学などの分野と連携し、文体変化の内在的要因を解析することによって、新たな研究分野を拓く可能性を提示する。

謝辞

本論文は筆者が同志社大学大学院文化情報学研究科文化情報学専攻博士後期課程に在籍中の研究成果をまとめたものです。

本研究の遂行にあたって終始、ご指導を賜りました、指導教員である金明哲教授に心より厚くお礼申し上げます。

審査委員としてご助言を頂くとともに本論文の細部にわたりご指導を頂きました、同専攻川崎廣吉先生、矢野環先生、山内信幸先生、並びに、大阪大学言語文化研究科の田畑智司先生に深く感謝申し上げます。

筆者の同志社大学在学中には文化情報学研究科の皆様、データサイエンス研究室の皆様には研究遂行にあたり日頃より有益なご助言、コーパス作成へのご協力を頂きました。ここに感謝の意を表します。

参考文献

- [1] Argamon, S., Saric, M., and Stein, S. (2003). Style Mining of Electronic Messages for Multiple Authorship Discrimination: First Results. *Proceedings of the Ninth ACM SIGKDD International Conference on Knowledge Discovery and Data Mining*, 475–480.
- [2] Blei, D. M., Ng, A. Y., and Jordan, M. I. (2003). Latent Dirichlet Allocation. *Journal of Machine Learning Research*, 3, 993–1022.
- [3] Blei, D. M. (2012). Probabilistic Topic Models. *Communications of the ACM*, 55 (4): 77-84.
- [4] Bouveyron, C., Girard, S., and Schmid, C. (2007). High Dimensional Discriminant Analysis. *Communications in Statistics: Theory and Methods*, 36(14), 2607–2623.
- [5] Breiman, L. (2001). Random Forests. *Machine Learning*, 45, 5–32.
- [6] Caropreso, M. F., Matwin, S., and Sebastiani, F. (2001). A Learner-Independent Evaluation of the Usefulness of Statistical Phrases for Automated Text Categorization. *Text Databases and Document Management: Theory and Practice*. Hershey: Idea Group Publishing, 78–102.
- [7] Carroll, J. B. (1967). *On Sampling from a Lognormal Model of Word-frequency Distribution. Computational Analysis of Present-Day American English*. Providence: Brown University Press, 406–424.
- [8] Chaski, C. E. (2001). Empirical Evaluation of Language-Based Author Identification Techniques. *Forensic Linguistics*, 8, 1–65.
- [9] Clement, R. and Sharp, D. (2003). Ngram and Bayesian Classification of Documents. *Literary and Linguistic Computing*, 18, 423–447.
- [10] Cohen, J. (1988). *Statistical Power Analysis for the Behavioral Sciences (2nd ed.)*. Hillsdale, NJ: Lawrence Erlbaum Associates.
- [11] Fernández-Delgado, M., Cernadas, E., Barro, S., and Amorim, D. (2014). Do We Need Hundreds of Classifiers to Solve Real World Classification Problems? *Journal of Machine Learning Research*, 15, 3133–3181.
- [12] Freund, Y. and Schapire, R. E. (1996). Experiments with a New Boosting Algorithm. *ICML '96 Proceedings of the Thirteenth International Conference on International Conference on Machine Learning*, 148–156.
- [13] Grieve, J. (2007). Quantitative Authorship Attribution: An Evaluation of Techniques. *Literary and Linguistic Computing*, 22(3), 251–270.
- [14] Guiraud, H. (1954). *Les Caractères Statistiques du Vocabulaire*. Paris : Presses Universitaires de France.
- [15] Hofmann, T. (2001). Unsupervised Learning by Probabilistic Latent Semantic Analysis. *Machine Learning*, 42(1), 177–196.
- [16] Jin, M. and Murakami, M. (1993). Author's Features Writing Styles as Seen through Their Features Use of Commas. *Behaviormetrica*, 20(1), 63–76.

- [17] Keselj, V., Peng, F., Cercone, N., and Thomas, C. (2003). N-gram Based Author Profiles for Authorship Attribution. *Pacific Association for Computational Linguistics*, 255–264.
- [18] Kimura, D. and Tanaka, K. (2011). A Study on Constants of Natural Language Texts. *Journal of Natural Language Processing*, 18(2), 119–137.
- [19] Lancashire, I. and Hirst, G. (2009). Vocabulary Changes in Agatha Christie’s Mysteries as an Indication of Dementia: A Case Study. *In 19th Annual Rotman Research Institute Conference, Cognitive Aging: Research and Practice*, 8–10.
- [20] Landwehr, N., Hall, M., and Frank, E. (2005). Logistic Model Trees. *Machine Learning*, 59(1-2), 161–205.
- [21] Lee, J. C., Choe, J. W., and Jin, M. (2017). Authorship Attribution of Korean Texts by Using Phrase Patterns. *INFORMATION*, 20(1B), 417–428.
- [22] Le, X., Lancashire, I., Hirst, G., and Jokel, R. (2011). Longitudinal Detection of Dementia through Lexical and Syntactic Changes in Writing: A Case Study of Three British Novelists. *Literary and Linguistic Computing*, 26(4), 435–461.
- [23] O’Donnell, B. (1966). Stephen Crane’s *The O’Ruddy*: A Problem in Authorship Discrimination. *The Computer and Literary Style*, 107–115.
- [24] Sanderson, C. and Guenter, S. (2006). Short Text Authorship Attribution via Sequence Kernels, Markov Chains and Author Unmasking: An Investigation. *Proceedings of the 2006 Conference on Empirical Methods in Natural Language Processing*, 482–491.
- [25] Sichel, H. S. (1975). On a Distribution Law for Word Frequencies. *Journal of the American Statistical Association*, 70, 542–547.
- [26] Templin, M. C. (1957). *Certain Language Skills in Children: Their Development and Interrelationships*. Minneapolis, MN: University of Minnesota Press.
- [27] Tweedie, F. J. and Baayen, R. H. (1998). How Variable May a Constant be? Measures of Lexical Richness in Perspective. *Computers and the Humanities*, 32, 323–352.
- [28] Uesaka, A. and Murakami, M. (2015). Verifying the Authorship of Saikaku Ihara’s Work in Early Modern Japanese Literature: A Quantitative Approach. *Digital Scholarship in the Humanities*, 30(4), 599–607.
- [29] Vapnik, N. V. (1998). *Statistical Learning Theory*. New York: John Wiley & Sons.
- [30] Yang, Y. and Pedersen, J. O. (1997). A Comparative Study on Feature Selection in Text Categorization. *Processing of the 14th International Conference on Machine Learning*, 412–420.
- [31] Yule, G. U. (1944). *The Statistical Study of Literary Vocabulary*. Cambridge: Cambridge University Press.
- [32] Zheng, W. and Jin, M. (2017). Evaluate Lexical Richness Measures Using Coefficient of Variation. *The Harris Science Review of Doshisha University*, 58(4), 74–85.
- [33] 宇野浩二 (1928). 『僕の作品に就いて文学に志す若き人々へ』, 文章倶楽部.
- [34] 宇野浩二 (1953). 『芥川龍之介』, 文藝春秋社.

- [35] 梅咲敦子 (2005). コーパスとは何か. 『英語コーパス言語学：基礎と実践』, 斎藤俊雄, 中村純作, 赤野一郎(編), 研究社.
- [36] 梅原猛 (1985). 『神々の流竄』, 集英社.
- [37] 大野晋 (1956). 基礎語彙に関する二三の研究—日本の古典文学作品に於ける—. 『国語学』, 24, 296–329.
- [38] 尾城奈緒子 (2016). 太宰治の文体の計量分析—助詞を中心として—. 『行動計量学会第44回大会抄録集』, 164–165.
- [39] 尾城奈緒子, 金明哲 (2017). 太宰治の前期作品における1文中の読点の使用頻度の検討. 『計量国語学会第61回大会抄録集』, 37–42.
- [40] 梶谷哲男 (1971). 宇野浩二. 『現代文学者の病蹟—創作と狂気の謎』, 春原千秋, 梶谷哲男(編), 新宿書房.
- [41] 金川江利子, 岡留剛 (2017). カーネル法による構文に着目した作家の文体の特徴づけと類似性分析. 『人工知能学会論文誌』, 32(3), 1–14.
- [42] 樺島忠夫 (1954). 現代文における品詞の比率とその増減の要因について. 『国語学』, 18, 15–20.
- [43] 樺島忠夫 (1955). 分類した品詞の比率に見られる規則性. 『国語国文』, 24(6), 385–387.
- [44] 樺島忠夫, 寿岳章子 (1965). 『文体の科学』, 綜芸社.
- [45] 川崎長太郎 (1963). 宇野浩二さん. 『宇野浩二回想』, 川崎長太郎, 上林驍, 渋川驍(編), 中央公論社.
- [46] 上林驍 (1963). 『枯木のある風景』まで. 『宇野浩二回想』, 川崎長太郎, 上林驍, 渋川驍(編), 中央公論社.
- [47] 木村美紀 (2017). 計量文体論の手法を用いた文芸テキスト分類—James Tiptree, Jr. と Ernest Hemingway—. 『文学研究論集』, 47, 13–31.
- [48] 金明哲, 樺島忠夫, 村上征勝 (1993). 読点と書き手の個性. 『計量国語学』, 18(8), 382–391.
- [49] 金明哲 (1994). 読点の打ち方と文章の分類. 『計量国語学』, 19(7), 317–329.
- [50] 金明哲 (1996). 読点から現代作家のクセを検証する. 統計数理公開講演会, 44(1), 121–125.
- [51] 金明哲 (1997). 助詞の分布に基づいた日記の書き手の識別. 『計量国語学』, 20(8), 357–367.
- [52] 金明哲 (2002). 助詞の n-gram モデルに基づいた書き手の識別. 『計量国語学』, 33(5), 225–240.
- [53] 金明哲 (2004). 品詞のマルコフ遷移の情報を用いた書き手の同定. 『日本行動計量学会第32回大会抄録集』, 384–385.
- [54] 金明哲 (2009). 文章の執筆時期の推定—芥川龍之介の作品を例として—. 『行動計量学』, 36(2), 89–103.
- [55] 金明哲 (2013). 文節パターンに基づいた文章の書き手の識別. 『行動計量学』, 40(1), 17–28.
- [56] 金明哲 (2014). 統合的分類アルゴリズムを用いた文章の書き手の識別. 『行動計量学』,

- 41(1), 35–46.
- [57] 金明哲, 村上征勝 (2007). ランダムフォレスト法による文章の書き手の同定. 『数理統計』, 55(2), 133–268.
- [58] 孫昊, 金明哲 (2018). 川端康成の小説『花日記』の代筆疑惑検証. 『情報知識学会誌』, 28(1), 3–14.
- [59] 瀧井孝作 (1963). 芥川賞と宇野浩二. 『宇野浩二回想』, 川崎長太郎, 上林驍, 渋川驍(編), 中央公論社.
- [60] 田澤基久 (1995). 『宇野浩二』編 解説. 『宇野浩二 作家の自伝 30』, 日本図書センター.
- [61] 谷崎精二 (1963). 宇野浩二と私. 『宇野浩二回想』, 川崎長太郎, 上林驍, 渋川驍(編), 中央公論社.
- [62] 田畑智司 (2017). FLOB コーパスの意味構造: 確率論的トピックモデルによる言語使用域の特徴付け. 言語文化共同研究プロジェクト, 5–21.
- [63] 辻野久憲 (1983). 宇野浩二氏の近業に就いて. 『片岡良一著作集 第11巻』, 中央公論社.
- [64] 土山玄, 村上征勝 (2012). 語の使用頻度の計量分析による宇治十帖他作者説の検討. 『情報処理学会研究報告』, 1–8.
- [65] 永瀬義郎 (1963). 文学の鬼にも女難があった. 『宇野浩二回想』, 川崎長太郎, 上林驍, 渋川驍(編), 中央公論社.
- [66] 中村明 (2007). 『日本語の文体・レトリック辞典』, 東京堂.
- [67] 波多野完治 (1935). 『文章心理学』, 三省堂.
- [68] 波多野完治 (1950). 『現代文章心理学—小説・新聞・論文のスタイル』, 新潮社.
- [69] 平野謙 (1967). 解説. 『廣津和郎 宇野浩二集 現代日本文学全集 60』, 筑摩書店.
- [70] 広津和郎 (1963). 宇野浩二の思い出. 『宇野浩二回想』, 川崎長太郎, 上林驍, 渋川驍(編), 中央公論社.
- [71] 広津和郎 (1998). 芥川龍之介の自殺. 『廣津和郎 作家の自伝 65』, 日本図書センター.
- [72] 福島章 (1978). 『天才の精神分析』, 新曜社.
- [73] 増田周子 (1998). 宇野浩二『枯木のある風景』論—その素材・その他—. 『国文学』, 77, 77–86.
- [74] 松浦司, 金田康正 (2000). n-gram の分布を利用した近代日本文の著者推定. 『計量国語学会』, 22(6), 225–238.
- [75] 松村明(編) (2006). 『大辞林 第三版』, 三省堂.
- [76] 水谷静夫 (1965). 大野の語彙法則について. 『計量国語学』, 35, 1–13.
- [77] 水谷静夫 (1981). 構成比の線型回帰調整, 併せて再び大野の語彙法則. 『計量国語学』, 13(2), 92–97.
- [78] 村上征勝, 今西祐一郎 (1999). 源氏物語の助動詞の計量分析. 『情報処理学会論文誌』, 40(3), 774–782.
- [79] 安本美典 (1958). 宇治十帖の作者—文章心理学による作者推定—. 『心理学評論』, 2(1), 147–156.

- [80] 安本美典 (1959). 文章の性格学への基礎研究—因子分析による現代作家の分類—. 『国語国文』, 6, 19–41.
- [81] 安本美典, 本多正久 (1981). 『因子分析法』, 培風館.
- [82] 山本健吉 (1963). ある大正作家の生涯. 『宇野浩二回想』, 川崎長太郎, 上林驍, 渋川驍(編), 中央公論社.
- [83] 山本健吉 (1967). 宇野浩二. 『広津和郎 宇野浩二集 現代日本文学全集 60』, 筑摩書店.
- [84] 劉雪琴, 金明哲 (2017). 宇野浩二の病気前後の文体変化に関する計量的分析. 『計量国語学』, 31(2), 128–143.
- [85] 劉雪琴, 金明哲 (2017). 入院する前に宇野浩二の文体は既に変わっていたのか. 『情報知識学会誌』, 27(3), 245–260.

参考 URL

- U1. “小説の鬼・宇野浩二（1）病、女に溺れ「夢見る子」…織田作や芥川ら交流、「蔵の中」出世”. 産経 WEST.
<https://www.sankei.com/west/news/160205/wst1602050007-n2.html>, (参照 2019-02-14)
- U2. “宇野浩二”. 百科事典マイペディア.
<https://kotobank.jp/word/%E5%AE%87%E9%87%8E%E6%B5%A9%E4%BA%8C-35026>, (参照 2019-02-14)
- U3. “作家 宇野浩二”. 鈴木三重吉と「赤い鳥」の世界.
<https://www.library.city.hiroshima.jp/akaitori/akaitori/sakka3.html>, (参照 2019-02-14)
- U4. “宇野浩二”. フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』.
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%AE%87%E9%87%8E%E6%B5%A9%E4%BA%8C>, (参照 2019-02-14)

付録

第3章

付録 3.1 宇野浩二の作品の詳細情報 (病前)

番号	病前作品	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	歳月の川	2,391	5,026	5,405	1,004
02	夢見る部屋	10,085	22,448	23,581	2,863
03	子を貸し屋	6,572	22,197	20,887	2,310
04	或る春の話	3,320	6,678	7,407	1,261
05	ちゃんぽん廻り	3,674	6,870	7,697	1,385
06	従兄弟の公吉	4,614	9,540	10,481	1,555
07	俳優	4,000	6,763	8,010	1,368
08	心つくし	8,058	17,280	18,798	2,343
09	東館	2,543	4,413	5,242	1,101
10	昔がたり	1,170	2,150	2,459	668
11	古風な人情家	3,687	7,307	8,090	1,333
12	晴れたり君よ	2,315	6,601	6,442	1,217
13	鼻提灯	3,140	7,470	7,772	1,312
14	浮世の窓	3,846	7,737	8,500	1,391
15	思ひ出の記	5,775	10,782	12,096	1,931
16	人癪癪	7,833	18,831	19,690	2,434
17	千万老人	2,812	6,897	7,062	1,215
18	如露	2,678	5,213	5,730	1,047
19	人に問はれる	10,791	20,423	22,979	2,642
20	十軒路地	9,489	17,797	20,051	2,365
21	従兄弟同志	6,270	11,671	13,235	1,872
22	足りない人	7,404	16,604	17,735	2,130
23	高天ヶ原	13,680	25,451	28,931	3,266
24	「木から下りて来い」	5,023	10,067	11,129	1,576
25	軍港行進曲	9,185	15,531	18,425	2,639
26	日曜日	1,716	3,496	3,701	836
27	続軍港行進曲	5,676	9,490	11,181	1,916
28	恋の軀	4,276	9,508	10,051	1,545

付録 3.2 宇野浩二の作品の詳細情報（病後）

番号	病後作品	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	枯木のある風景	4,210	7,906	8,581	1,558
02	枯野の夢	13,324	24,524	8,581	1,558
03	子の来歴	6,060	9,716	11,688	1,743
04	湯河原三界	7,636	11,909	14,714	2,129
05	人さまざま	5,983	9,373	11,427	1,869
06	線香花火	3,922	6,350	7,565	1,471
07	女人不信	7,813	15,973	17,362	2,377
08	人間往来	7,018	10,039	12,764	1,997
09	文学の鬼	5,599	8,723	10,742	1,709
10	夢の跡	4,074	6,044	7,629	1,344
11	旅路の芭蕉	7,484	12,171	15,064	2,505
12	終の栖	1,432	3,314	3,413	847
13	風変りの一族	5,269	8,759	10,380	1,755
14	夢の通ひ路	10,054	17,758	20,270	2,682
15	鬼子と好敵手	8,268	14,737	17,023	2,292
16	母の形見の貯金箱	3,561	4,753	6,377	1,172
17	楽世家等	10,718	17,412	21,176	2,623
18	器用貧乏	9,007	18,726	20,365	2,676
19	木と金の間	8,098	13,046	15,390	2,332
20	善き鬼・悪き鬼	10,111	15,620	18,966	2,704
21	人間同志	9,344	18,207	20,456	2,660
22	女人往来	10,516	18,383	21,168	2,475
23	二つの道	4,957	7,989	9,645	1,727
24	身の秋	4,076	10,196	10,749	1,878
25	水すまし	3,397	7,609	8,320	1,502

付録 3.3 宇野浩二の作品の詳細情報（戦後）

番号	病後作品	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	青春期	15,589	43,688	43,030	4,345
02	思ひ草	28,878	69,401	73,768	5,200
03	西片町の家	2,421	6,867	6,924	1,219
04	思ひ川	20,283	50,748	53,174	4,450
05	富士見高原	3,726	11,552	11,908	1,670
06	秋の心	3,605	11,629	12,122	1,526
07	うつりかはり	10330	25,055	26,828	2,700
08	自分一人	18,080	60,276	61,871	4,429
09	相思草	6,677	16,657	17,533	2,151
10	大阪人間	9,720	22,292	24,046	2,862
11	寂しがり屋	8,739	17,235	19,675	2,577
12	友垣	21,140	39,470	46,781	4,540
13	自分勝手屋	7,086	11,837	14,572	2,084
14	人間同志	716	1,531	1,634	484

付録 3.4 岡本綺堂の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	慈悲心鳥	1920	5,058	1,566	3,210	3,325	834
02	麻畑の一夜	1920	5,566	1,591	3,614	3,629	876
03	雪女	1921	8,072	2,428	5,158	5,270	1,160
04	火薬庫	1921	6,141	1,985	3,798	3,938	950
05	放し鰻	1923	4,502	1,247	2,995	2,959	756
06	くろん坊	1925	12,651	3,551	8,303	8,215	1,709
07	影を踏まれた女	1925	9,497	2,610	6,279	6,358	1,225
08	馬妖記	1927	13,036	3,870	8,384	8,528	1,662
09	山椒魚	1928	4,914	1,410	3,217	3,171	821
10	鴛鴦鏡	1928	7,199	1,934	4,824	4,760	1,081
11	深見夫人の死	1930	17,072	5,065	10,887	11,046	1,879
12	鷺	1932	16,341	5,062	10,195	10,716	1,950
13	海亀	1934	3,243	957	2,055	2,154	623
14	恨みの蝶螺	1934	10,287	3,326	6,289	6,833	1,414
15	廿九日の牡丹餅	1936	7,868	2,500	4,885	5,313	1,199

付録 3.5 島崎藤村の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	岩石の間	1912	20,983	8,173	11,472	14,644	2,331
02	出発	1912	11,705	4,267	6,774	8,010	1,421
03	家 01	1910	83,994	30,698	47,141	59,735	5,046
04	千曲川のスケッチ	1911	66,265	24,513	36,912	46,322	5,299
05	桜の実の熟する時	1919	93,976	34,678	54,462	63,077	5,742
06	新生	1919	260,756	94,146	154,067	175,595	8,927
07	ある女の生涯	1921	24,258	7,787	15,170	16,462	2,210
08	三人	1924	20,279	6,843	12,289	13,483	2,083
09	伸び支度	1925	5,214	1,503	3,397	3,391	735
10	熱海土産	1925	20,404	6,584	12,568	13,766	2,037
11	嵐	1926	28,861	8,341	18,810	18,882	2,544
12	食堂	1926	11,962	4,027	7,231	8,157	1,440
13	分配	1927	14,812	4,341	9,610	9,709	1,670
14	夜明け前(上)	1929-1935	334,024	116,803	199,162	199,541	13,007
15	夜明け前(下)	1929-1936	304,748	113,980	173,306	216,387	14,122

付録 3.6 徳田秋声の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	足跡	1910	95,019	30,512	58,018	65,246	5,719
02	徽	1911	85,753	26,624	53,366	58,065	5,801
03	爛	1913	55,348	16,581	34,811	37,814	4,177
04	あらくれ	1915	97,285	30,862	59,819	68,215	6,451
05	或売笑婦の話	1920	8,111	2,597	5,000	5,605	1,359
06	蒼白い月	1920	7,205	2,100	4,666	4,824	1,123
07	花が咲く	1924	4,505	1,371	2,827	3,026	765
08	風呂桶	1924	4,062	1,199	2,592	2,738	722
09	挿話	1925	17,495	4,913	11,423	11,939	2,088
10	町の踊り場	1933	7,776	2,470	4,728	5,347	1,324
11	和解	1933	8,900	2,785	5,287	6,163	1,385
12	チビの魂	1935	11,252	3,396	7,109	7,526	1,555
13	仮装人物	1938	160,250	49,596	101,114	103,947	9,265
14	のらもの	1937	13,449	4,335	8,287	9,021	1,901
15	縮図	1941	104,298	34,492	63,023	68,982	8,094

付録 3.7 泉鏡花の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	伯爵の叙	1920	15,056	5,284	8,102	10,857	2,576
02	鷓狩	1923	6,008	1,889	3,453	4,253	1,224
03	小春の狐	1924	8,939	2,722	5,133	6,331	1,690
04	眉かくしの霊	1924	11,486	3,367	6,902	7,851	1,854
05	柝の実	1924	3,099	1,092	1,656	2,238	803
06	怨霊借用	1925	11,768	4,024	6,432	8,372	2,095
07	絵本の春	1926	4,488	1,426	2,514	3,168	960
08	卵塔場の天女	1927	20,514	6,921	11,339	14,469	3,023
09	南地心中	1929	14,960	5,440	7,749	10,985	2,356
10	菊あわせ	1932	3,047	988	1,677	2,160	782
11	神鷺之巻	1933	14,789	4,615	8,440	10,415	2,507
12	若菜のうち	1933	2,564	801	1,433	1,829	647
13	薄紅梅	1937	31,070	10,633	16,716	21,839	4,447
14	縷紅新草	1939	7,549	2,434	4,265	5,376	1,510
15	遺稿	1939	13,735	4,645	7,820	9,531	2,399

付録 3.8 永井荷風の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	狐	1909	9,017	3,638	4,679	6,338	1,619
02	すみだ川	1909	28,037	10,273	16,454	18,598	3,502
03	深川の唄	1909	8,581	3,407	4,661	5,718	1,667
04	妾宅	1912	16,110	6,156	9,036	10,322	2,748
05	雨瀟瀟	1921.101	11,000	4,046	6,606	7,170	2,073
06	梅雨晴	1923	4,036	1,494	2,284	2,781	876
07	寐顔	1923.06	4,126	1,555	2,433	2,747	817
08	巷の声	1927	3,035	1,147	1,735	2,095	716
09	つゆのあとさき	1931.101	52,160	18,457	30,912	34,402	4,884
10	ひかげの花	1934.08	29,905	10,487	17,825	20,028	3,258
11	濃東綺譚	1937.04	44,923	15,743	26,665	29,942	4,800
12	にぎり飯	1949	3,959	1,351	2,385	2,600	842
13	草紅葉	1946	5,684	1,898	3,487	3,801	1,054
14	買出し	1950	3,582	1,167	2,231	2,328	735
15	男ごころ	1956	4,088	1,567	2,310	2,747	817

付録 3.9 正宗白鳥の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	入江のほとり	1915	16,486	5,362	10,015	11,248	2,247
02	孫だち	1916	3,035	1,042	1,790	2,106	613
03	母と子	1916	2,548	807	1,585	1,738	548
04	仮面	1916	5,992	1,954	3,669	4,099	1,047
05	避病院	1916	4,691	1,631	2,782	3,259	904
06	素材	1925	1,718	557	1,041	1,167	393
07	昔の西片町の人	1925	3,756	1,371	2,095	2,642	713
08	水不足	1925	3,451	1,157	2,006	2,365	644
09	新婚旅行	1926	3,666	1,182	2,178	2,545	740
10	見て過ぎた女	1926	1,740	557	1,075	1,192	400
11	鳶の声	1926	3,857	1,316	2,274	2,704	789
12	新築工事	1927	3,784	1,226	2,285	2,560	747
13	雨	1927	2,948	975	1,760	1,996	642
14	玉の輿	1927	2,577	807	1,578	1,747	543
15	吉日	1928	3,035	894	1,909	2,069	616

付録 3.10 菊池寛の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	身投げ救助業	1916	5,735	1,813	3,548	3,744	919
02	忠直卿行状記	1818	20,314	7,308	11,439	13,609	2,479
03	恩を返す話	1918	8,172	2,945	4,565	5,543	1,286
04	恩讐の彼方に	1918	18,958	6,442	10,820	13,221	2,324
05	青木の出京	1918	17,663	5,545	10,602	11,498	1,844
06	藤十郎の恋	1919	10,891	4,042	5,877	7,584	1,584
07	極楽	1920	6,137	2,099	3,514	4,259	914
08	形	1920	1,410	477	818	926	316
09	真珠夫人	1920	201,292	69,364	113,136	135,065	8,956
10	入れ札	1921	7,120	2,494	3,939	4,986	1,076
11	蘭学事始	1921	11,000	3,434	6,557	7,307	1,405
12	俊寛	1921	17,045	5,326	10,183	11,440	2,087
13	貞操問答	1934-1935	117,302	34,429	71,192	75,861	7,511
14	女強盗	1947	4,947	1,385	3,121	3,355	776
15	大力物語	1947	5,632	1,614	3,513	3,821	908

付録 3.11 室生犀星の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	性に眼覚める頃	1919	33,318	8,689	22,662	21,961	3,198
02	幼年時代	1919	24,995	6,576	16,823	17,022	2,680
03	或る少女の死まで	1919	31,324	8,065	21,046	20,651	3,038
04	香爐を盗む	1920	16,162	3,620	11,668	10,526	1,936
05	幻影の都市	1921	22,259	5,285	15,736	14,246	2,469
06	後の日の童子	1923	9,841	2,469	6,595	6,569	1,281
07	みずうみ	1923	11,282	2,896	7,676	7,543	1,426
08	しゃりこうべ	1923	3,025	598	2,228	1,791	527
09	三階の家	1926	7,478	2,333	4,678	5,001	1,113
10	荻吹く歌	1940	8,126	2,056	5,619	5,384	1,256
11	姫たちばな	1941	14,632	3,912	9,856	9,890	1,817
12	花桐	1947	5,571	1,353	3,889	3,613	878
13	野に臥す者	1951	9,099	2,359	6,111	6,098	1,366
14	舌を噛み切った女	1956	8,834	2,326	5,944	5,955	1,329
15	蜜のあわれ	1959	5,702	1,617	3,790	3,632	1,014

付録 3.12 江戸川乱歩の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	二銭銅貨	1923	10,402	3,607	5,905	7,039	1,467
02	一枚の切符	1923	7,261	2,609	4,084	4,867	1,076
03	恐ろしき錯誤	1923	11,383	3,863	6,583	7,679	1,609
04	二癡人	1924	1,942	693	1,122	1,307	426
05	D坂の殺人事件	1925	10,305	3,419	6,036	7,023	1,371
06	心理実験	1925	15,530	5,413	8,894	10,299	1,779
07	幽霊	1925	8,569	2,724	5,281	5,688	1,236
08	白昼夢	1925	2,232	766	1,285	1,512	546
09	接吻	1925	4,970	1,464	3,080	3,283	879
10	踊る一寸法師	1926	6,432	2,145	3,688	4,350	1,022
11	一寸法師	1926-1927	51,926	18,006	30,348	34,781	4,368
12	押絵と旅する男	1929	8,089	2,699	4,714	5,547	1,181
13	吸血鬼	1930-1931	122,170	39,874	70,606	80,824	7,187
14	黒蜥蜴	1934	64,569	17,403	42,113	40,482	5,154
15	悪魔の紋章	1937-1938	81,678	27,391	47,800	53,582	5,794

付録 3.13 海野十三の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	電気風呂の怪死事件	1928	13,492	4,873	7,573	9,146	1,853
02	爬虫館事件	1932	8,946	3,039	5,339	6,031	1,432
03	俘囚	1934	9,838	2,583	6,352	6,509	1,429
04	三人の双生児	1934	27,444	7,352	18,503	17,829	2,701
05	火葬国風景	1935	12,913	3,687	8,260	8,459	1,772
06	深夜の市長	1936	73,362	21,544	46,579	48,206	5,930
07	地球盗難	1936	56,743	16,507	36,114	36,733	4,607
08	十八時の音楽浴	1937	16,048	4,752	10,272	10,237	2,123
09	蠅男	1937	77,007	23,508	48,185	50,822	5,875
10	浮かぶ飛行島	1938	79,213	23,475	49,510	50,120	5,776
11	爆薬の花籠	1940-1941	59,721	13,384	40,263	38,177	4,360
12	宇宙戦隊	1944-1945	47,546	13,003	30,744	30,572	3,674
13	地獄の使者	1947-1948	31,399	10,598	18,579	21,069	2,989
14	断層顔	1947	6,588	2,083	3,976	4,388	1,142
15	怪星ガン	1948-1949	65,419	14,109	46,340	40,416	4,348

付録 3.14 横光利一の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	火	1919	6,260	1,975	3,954	4,420	912
02	南北	1921	9,715	3,554	5,544	6,945	1,315
03	蠅	1923	2,607	981	1,427	1,825	526
04	日輪	1923	37,227	14,813	19,952	26,827	2,910
05	御身	1924	9,103	2,733	5,828	6,286	1,178
06	ナポレオンと田虫	1926	7,939	2,603	4,813	5,050	1,187
07	春は馬車に乗って	1926	4,854	1,562	2,935	3,315	816
08	花園の思想	1927	9,638	3,278	5,659	6,689	1,340
09	上海	1928-1931	93,155	31,444	55,266	63,518	5,945
10	鳥	1930	14,810	3,959	10,038	9,818	1,543
11	比叡	1935	8,258	2,720	5,095	5,476	1,233
12	旅愁	1937-1946	401,671	131,033	249,589	262,062	14,359
13	睡蓮	1940	7,630	2,618	4,673	5,139	1,162
14	罌粟の中	1946	12,891	3,773	8,337	8,422	1,776
15	微笑	1948	17,499	5,769	10,603	11,695	2,244

付録 3.15 井伏鱒二の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	夜ふけと梅の花	1925	5,114	1,565	3,228	3,425	870
02	鯉	1928	2,980	967	1,835	2,049	580
03	山椒魚	1929	4,114	1,252	2,632	2,651	678
04	休憩時間	1930	4,664	1,511	2,872	3,029	795
05	丹下氏邸	1931	7,764	2,536	4,769	5,165	1,164
06	湯島風俗	1938	6,370	2,022	3,945	4,363	986
07	へんろう宿	1940	2,397	733	1,523	1,600	457
08	虎松日誌	1949	4,896	1,728	2,877	3,243	766
09	隣人	1949	3,348	984	2,136	2,207	549
10	白毛	1949	7,864	2,322	5,110	5,142	1,125
11	本日休診	1949-1950	34,067	10,966	20,718	22,441	3,261
12	鳥の巢	1950	5,259	1,472	3,478	3,462	861
13	仲人	1950	3,975	1,407	2,327	2,664	594
14	柿の芽	1950	3,871	1,217	2,426	2,538	650
15	丑寅爺さん	1951	12,369	3,747	7,850	8,267	1,496

付録 3.16 川端康成の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	伊豆の踊子	1926	13,264	4,452	7,979	8,979	1,653
02	温泉宿	1929	18,646	6,143	10,874	12,747	2,253
03	禽獣	1933	11,834	3,536	7,374	7,952	1,649
04	雪国	1935-1947	48,852	14,725	30,973	32,135	4,245
05	母の初恋	1937-1938	11,398	3,405	7,037	7,467	1,428
06	再会	1946	9,294	3,158	5,628	6,023	1,374
07	少年	1948-1949	16,425	5,895	9,417	11,078	1,826
08	千羽鶴	1949-1951	37,448	10,731	23,809	24,584	2,662
09	舞姫	1950-1951	59,050	15,718	36,929	38,751	4,165
10	虹いくたび	1950-1951	53,709	15,847	32,979	36,990	3,963
11	名人	1951-1952	66,470	23,044	38,089	44,922	4,767
12	みづうみ	1954	54,152	14,240	36,489	35,562	4,021
13	故郷	1955	4,148	1,039	2,876	2,689	642
14	美しさと哀しみと	1961-1963	81,722	21,228	54,954	53,392	4,798
15	片腕	1963-1964	13,835	3,222	9,706	9,278	1,395

付録 3.17 堀辰雄の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	楡の家	1924	28,009	6,611	19,825	17,900	2,374
02	ルウベンスの偽画	1927-1929	9,588	2,389	6,720	6,116	1,105
03	聖家族	1930	14,629	4,016	9,662	9,262	1,373
04	恢復期	1931	14,441	3,725	9,870	9,121	1,701
05	燃ゆる頬	1932	7,749	2,133	5,109	5,104	1,038
06	麦藁帽子	1932	14,825	3,787	9,832	9,663	1,596
07	美しい村	1933	37,274	9,666	25,447	23,606	2,838
08	旅の絵	1933	12,969	3,162	8,985	7,892	1,624
09	風立ちぬ	1936-1937	44,410	11,593	30,132	28,347	3,101
10	かげろうの日記	1937	24,225	5,126	17,719	15,546	1,970
11	幼年時代	1938-1939	34,883	8,399	24,241	22,368	2,761
12	姨捨	1940	8,803	2,403	5,788	5,849	1,141
13	菜穂子	1941	78,892	22,343	52,227	51,314	4,642
14	曠野	1941	8,579	1,963	6,067	5,565	1,102
15	花を持てる女	1942	16,705	4,031	11,647	10,870	1,784

付録 3.18 坂口安吾の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	黒谷村	1931	22,641	7,230	14,102	14,590	2,881
02	小さな部屋	1933	12,562	4,110	7,766	8,135	1,844
03	枯淡の風格を排す	1935	6,407	2,039	4,029	4,020	1,012
04	紫大納言	1939	8,480	2,016	5,617	5,446	1,318
05	真珠	1942	10,433	3,320	6,271	6,805	1,564
06	白痴	1946	22,398	7,204	13,950	14,477	2,646
07	魔の退屈	1946	11,058	3,316	7,085	7,094	1,436
08	二十七歳	1947	18,009	4,899	11,572	11,756	2,010
09	不連続殺人事件	1947-1948	55,722	16,254	35,286	35,521	4,877
10	青鬼の禪を洗う女	1947	31,894	8,150	21,776	20,000	3,124
11	夜長姫と耳男	1952	19,249	3,908	14,156	12,374	2,011
12	選挙殺人事件	1953	6,866	1,820	4,597	4,346	1,098
13	影のない犯人	1953	4,682	1,469	2,917	3,015	830
14	花咲ける石	1954	8,617	2,892	5,216	5,633	1,410
15	青い絨毯	1955	9,395	2,887	5,902	5,980	1,497

付録 3.19 中島敦の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	山月記	1942	5,655	1,894	3,257	3,957	1,040
02	光と風と夢	1942	70,634	25,026	38,794	46,464	6,696
03	文字禍	1942	6,300	1,922	3,838	4,031	1,006
04	斗南先生	1942	20,382	6,489	12,306	13,461	2,398
05	虎狩	1942	23,629	7,283	14,569	16,026	2,597
06	名人伝	1942	5,581	1,965	3,244	3,899	1,157
07	悟浄出世	1942	11,210	3,349	7,014	7,492	1,721
08	盈虚	1942	6,975	2,797	3,698	5,001	1,414
09	牛人	1942	4,700	1,657	2,714	3,210	907
10	狼疾記	1942	18,106	5,522	11,136	11,756	2,427
11	南島譚 01 幸福	1942	5,391	2,015	3,014	3,671	1,046
12	南島譚 02 夫婦	1942	7,192	2,513	4,185	4,718	1,339
13	南島譚 03 鶏	1942	8,223	2,836	4,850	5,483	1,337
14	李陵	1943	33,381	11,014	20,303	22,458	4,001
15	妖氛録	1959	4,235	1,536	2,366	3,082	866

付録 3.20 太宰治の作品のリスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	魚服記	1933	4,966	1,139	3,538	3,180	942
02	猿面冠者	1934	12,345	2,855	8,248	7,544	1,671
03	ロマネスク	1934	18,597	5,025	12,572	11,618	2,497
04	逆行	1935	10,706	2,634	7,262	6,886	1,659
05	猿ヶ島	1935	4,293	1,042	2,932	2,803	832
06	畜犬談	1939	10,957	2,558	7,467	6,886	1,632
07	黄金風景	1939	2,250	563	1,475	1,477	525
08	女生徒	1939	30,218	6,213	20,908	18,365	2,781
09	春の盗賊	1940	22,981	5,248	15,260	14,554	2,728
10	走れメロス	1940	6,957	1,893	4,335	4,491	1,188
11	佐渡	1941	9,555	2,669	5,932	6,292	1,270
12	佳日	1944	10,339	3,307	6,199	6,667	1,509
13	チャンス	1946	6,816	1,716	4,552	4,350	1,037
14	如是我聞	1948	20,710	5,061	13,750	13,048	2,229
15	桜桃	1948	4,017	1,040	2,573	2,541	705

付録 3.21 織田作之助の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	ひとりすまう	1938	19,392	5,415	12,727	12,971	1,888
02	雨	1938	29,901	9,748	18,371	19,866	3,525
03	俗臭	1939	31,324	11,475	17,465	21,094	3,380
04	夫婦善哉	1940	27,517	8,864	16,751	18,202	3,164
05	婚期はずれ	1940	8,020	2,171	5,303	5,174	1,259
06	青春の逆説	1941	135,165	40,443	84,810	88,126	7,497
07	勸善懲悪	1942	26,178	7,524	16,327	16,985	3,065
08	わが町	1942	19,289	6,279	11,526	12,800	2,592
09	電報	1944	2,214	743	1,342	1,452	413
10	世相	1946	25,619	8,446	15,586	16,951	3,180
11	郷愁	1946	6,512	1,894	4,184	4,202	951
12	夜の構図	1946	39,412	11,495	24,505	25,375	3,115
13	土曜夫人	1946-1947	80,764	22,185	51,797	52,225	5,444
14	夜光虫	1947	43,558	12,351	27,158	28,964	3,269
15	妖婦	1947	5,737	1,952	3,438	3,791	1,025

付録 3.22 三島由紀夫の作品リスト

番号	作品	発表時期	文字数	漢字数	仮名数	述べ語数	異なり語数
01	果実	1950	5,571	1,960	3,277	3,666	1,079
02	鴛鴦	1950	5,478	1,812	3,379	3,517	1,083
03	日曜日	1950	8,866	2,807	5,491	5,709	1,596
04	遠乗会	1950	9,549	3,341	5,616	6,143	1,670
05	朝顔	1951	2,802	733	1,880	1,858	548
06	雛の宿	1953	10,769	2,925	7,056	7,040	1,608
07	卵	1953	7,546	2,428	4,633	4,951	1,365
08	潮騒	1954	72,520	22,918	44,689	47,792	6,497
09	博覧会	1954	7,422	2,248	4,585	4,750	1,304
10	詩を書く少年	1954	8,387	2,475	5,272	5,423	1,339
11	海と夕焼	1955	3,641	1,169	2,208	2,419	734
12	金閣寺	1956	145,283	44,953	89,732	96,966	9,498
13	百万円煎餅	1960	8,317	2,560	5,230	5,301	1,409
14	憂国	1961	16,206	5,166	9,961	10,606	2,235
15	月	1962	10,269	2,644	6,722	6,373	1,593

第4章 付録

分析に用いたデータを示す際、作品名を略称したため、略称と元の作品名の対応関係を以下の表で示す。

作品名	略称	作品名	略称
歳月の川	病前_01	枯木のある風景	病後_01
夢見る部屋	病前_02	枯野の夢	病後_02
子を貸し屋	病前_03	子の来歴	病後_03
或る春の話	病前_04	湯河原三界	病後_04
ちゃんぽん廻り	病前_05	人さまざま	病後_05
従兄弟の公吉	病前_06	線香花火	病後_06
俳優	病前_07	女人不信	病後_07
心つくし	病前_08	人間往来	病後_08
東館	病前_09	文学の鬼	病後_09
昔がたり	病前_10	夢の跡	病後_10
古風な人情家	病前_11	旅路の芭蕉	病後_11
晴れたり君よ	病前_12	終の栖	病後_12
鼻提灯	病前_13	風変りの一族	病後_13
浮世の窓	病前_14	夢の通ひ路	病後_14
思ひ出の記	病前_15	鬼子と好敵手	病後_15
人癪痛	病前_16	母の形見の貯金箱	病後_16
千万老人	病前_17	楽世家等	病後_17
如露	病前_18	器用貧乏	病後_18
人に問はれる	病前_19	木と金の間	病後_19
十軒路地	病前_20	善き鬼・悪き鬼	病後_20
従兄弟同志	病前_21	人間同志	病後_21
足りない人	病前_22	女人往来	病後_22
高天ヶ原	病前_23	二つの道	病後_23
「木から下りて来い」	病前_24	身の秋	病後_24
軍港行進曲	病前_25	水すまし	病後_25
日曜日	病前_26		
続軍港行進曲	病前_27		
恋の軀	病前_28		

付録 4.1 読点と読点前の一文字のデータ（出現頻度の高い上位 20 項目）

作品	て、	は、	が、	で、	に、	と、	ら、	も、	り、	か、	し、	た、	く、	時、	い、	を、	の、	る、	う、	日、	な、	や、	ど、	き、	頃、	だ、	ず、	ば、	間、	れ、	その 他
病前_01	56	16	42	23	24	26	27	20	2	13	2	26	6	10	16	4	4	18	4	2	3	6	1	0	1	1	1	2	0	0	18
病前_02	351	310	163	163	176	121	113	127	77	83	46	41	38	24	32	49	73	41	22	8	19	21	12	4	3	8	10	26	9	3	139
病前_03	400	361	233	195	166	218	151	96	52	39	30	85	44	26	30	26	24	14	19	11	16	5	13	8	2	10	16	9	4	4	78
病前_04	127	41	61	71	55	53	31	30	12	17	7	9	5	7	16	6	13	7	8	1	16	4	2	1	1	3	4	1	4	0	38
病前_05	91	37	52	61	18	30	25	20	4	20	4	6	6	3	3	4	12	4	3	0	8	5	1	0	0	6	3	4	2	2	11
病前_06	142	152	83	89	72	46	67	45	27	17	23	16	19	15	17	16	3	10	10	4	2	6	5	1	15	3	3	8	3	1	61
病前_07	90	33	73	51	40	36	16	24	3	14	3	10	8	13	7	8	11	8	3	2	2	8	1	0	2	5	1	5	2	0	33
病前_08	240	272	161	158	117	92	89	84	56	49	61	34	23	45	15	20	12	12	12	11	8	17	6	3	8	9	5	9	5	8	93
病前_09	64	25	31	24	26	26	23	9	11	18	5	19	11	4	4	5	8	8	1	1	1	3	0	0	1	4	4	0	2	0	29
病前_10	39	9	17	26	9	13	11	4	2	11	1	1	3	1	6	3	2	5	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	7
病前_11	88	31	57	47	41	36	40	20	13	32	4	18	6	17	11	9	12	12	4	4	3	5	0	1	2	2	1	1	2	0	36
病前_12	114	115	53	71	61	54	51	29	16	23	8	10	15	8	15	9	12	7	8	6	4	3	1	0	0	10	2	2	4	3	59
病前_13	95	71	89	63	45	49	34	47	12	32	13	11	12	2	12	6	17	4	15	4	9	7	1	1	1	3	6	2	5	1	49
病前_14	105	37	67	61	50	64	46	25	17	34	8	11	9	11	16	3	5	4	4	2	8	2	0	0	2	1	0	2	3	0	28
病前_15	125	52	112	100	58	53	62	25	24	20	13	13	8	12	15	4	7	12	8	0	7	1	1	0	1	4	4	3	4	1	31
病前_16	285	277	180	192	160	147	112	82	31	53	38	24	51	34	18	22	13	10	13	5	10	10	7	1	1	8	8	3	5	0	83
病前_17	82	85	80	57	40	49	31	31	16	20	11	19	8	15	18	5	5	10	5	0	8	2	0	2	2	8	1	2	2	1	31
病前_18	61	30	45	48	33	27	29	20	12	12	14	4	6	8	6	7	5	2	3	1	5	0	0	0	1	4	4	3	2	2	13
病前_19	269	113	187	165	122	107	117	101	54	63	39	24	34	23	12	17	27	21	5	3	17	13	2	0	5	8	11	8	4	0	72
病前_20	176	83	182	131	75	106	111	43	27	57	20	10	20	17	12	11	14	10	16	0	2	12	1	0	4	9	5	2	3	0	40
病前_21	147	31	106	88	45	59	69	39	20	32	14	8	14	7	7	10	5	5	2	2	10	8	1	2	7	1	5	3	2	0	21
病前_22	196	219	162	153	79	79	83	66	37	24	24	19	21	32	12	15	13	4	1	11	0	13	4	4	8	0	4	5	5	1	81
病前_23	282	116	221	254	125	197	138	73	36	54	36	20	34	27	35	21	21	16	5	8	11	24	5	2	2	5	8	5	3	7	88
病前_24	146	54	85	107	64	62	52	23	22	33	13	10	18	19	7	16	7	6	5	2	8	2	1	0	5	2	3	1	2	0	31
病前_25	276	70	127	142	110	151	83	65	23	36	15	17	23	18	19	28	26	11	11	5	17	21	2	0	1	4	6	1	7	6	103
病前_26	31	36	27	19	26	20	13	27	6	6	9	2	3	5	7	2	0	2	1	5	0	1	0	3	0	0	6	2	1	0	35
病前_27	170	26	71	85	47	69	51	31	9	7	12	9	14	19	7	17	7	1	3	4	1	3	0	0	3	3	6	0	3	3	58
病前_28	127	38	80	34	32	46	61	34	6	15	24	7	7	18	9	12	12	2	9	1	9	10	6	1	1	13	3	6	1	2	66
病後_01	61	97	62	62	42	62	32	22	16	17	22	21	12	12	17	7	5	11	1	4	3	5	8	4	4	4	3	3	5	1	67
病後_02	256	378	247	239	162	198	107	97	105	46	70	39	42	46	32	25	22	10	10	19	3	9	20	11	10	2	6	14	3	11	258
病後_03	76	39	72	73	61	75	31	21	38	41	6	28	13	14	19	5	7	14	6	9	3	0	3	3	1	3	3	1	2	2	64
病後_04	52	53	102	92	53	71	30	14	36	16	18	61	10	26	12	9	3	8	1	10	2	0	2	9	8	8	0	1	1	3	128

病後_05	65	68	61	93	50	76	28	13	18	21	17	23	12	21	15	9	6	15	3	4	0	2	1	6	5	4	3	2	3	6	113
病後_06	47	38	64	54	42	50	25	26	15	7	16	19	8	9	13	6	1	4	1	0	1	3	1	6	0	3	3	1	0	2	60
病後_07	148	219	125	97	120	74	70	76	43	33	52	28	28	27	25	24	14	13	9	8	3	4	3	6	7	8	2	0	10	7	125
病後_08	78	95	99	98	65	93	43	22	29	17	11	22	17	22	10	16	8	8	2	7	2	0	2	6	5	2	2	1	5	7	84
病後_09	103	119	99	96	70	88	52	38	30	11	29	15	14	24	14	15	6	9	9	7	1	2	6	3	4	2	2	1	2	7	135
病後_10	44	106	75	56	55	59	40	27	18	18	15	17	10	12	5	12	5	14	2	6	6	1	1	3	2	3	2	2	2	3	96
病後_11	210	243	155	165	114	79	74	38	79	16	31	32	22	16	22	16	19	16	6	23	6	5	12	19	16	4	8	3	5	7	190
病後_12	35	62	32	28	33	33	12	15	15	13	10	8	8	5	4	10	6	5	0	3	3	1	2	9	2	1	1	0	1	2	45
病後_13	82	116	118	94	64	78	36	39	25	10	13	19	21	11	9	9	7	11	2	3	9	4	3	9	3	1	3	1	4	1	93
病後_14	150	198	169	180	91	131	74	26	46	17	29	26	35	13	21	6	3	17	12	12	3	0	5	7	13	6	4	1	3	4	101
病後_15	155	237	195	177	112	121	79	43	42	18	19	14	31	12	27	10	17	15	2	15	2	1	6	17	14	10	4	2	7	10	128
病後_16	68	64	44	56	38	32	39	15	17	9	13	7	5	8	5	7	1	0	4	2	1	2	0	3	3	0	2	1	0	4	66
病後_17	178	255	195	172	138	187	105	63	46	32	37	18	38	30	29	14	8	26	8	9	6	2	6	7	11	6	4	2	7	4	160
病後_18	183	289	220	262	163	150	135	86	76	34	42	19	45	19	21	15	14	21	8	13	3	11	12	18	13	4	4	6	2	8	133
病後_19	150	232	117	155	125	68	88	69	60	22	32	20	31	18	18	13	9	20	6	10	0	2	8	10	7	5	6	10	7	11	129
病後_20	175	279	178	200	161	130	106	67	67	43	34	38	40	25	24	26	12	20	9	12	9	2	28	8	10	5	5	19	4	7	199
病後_21	250	373	226	253	228	87	148	135	103	17	51	47	53	20	53	32	26	26	11	19	8	3	34	12	6	1	12	14	9	10	168
病後_22	231	271	203	227	188	175	109	72	69	32	44	29	36	38	32	24	3	8	9	12	14	3	14	14	11	5	4	7	11	5	103
病後_23	120	180	92	97	118	37	59	54	70	10	46	21	22	10	14	13	11	7	2	2	5	8	7	9	7	0	3	9	4	13	141
病後_24	171	212	137	162	122	102	71	66	71	23	38	24	28	3	22	27	31	19	10	10	12	6	14	20	1	13	12	6	1	6	89
病後_25	133	159	90	130	109	66	68	58	58	14	33	22	17	6	18	24	31	9	7	14	11	4	6	13	2	2	7	3	0	1	132

付録 4.2 「や+読点」を用いた並列文の検索結果

作品	文脈	キーワード	文脈
病前_「木からおりてください」	で、そして言いたいこと	や、	言っておかねばならぬ
病前_「木からおりてください」	子供に禁物な恐いおじさん	や、	口喧ましい年寄などが
病前_ちゃんぽん廻り	も、これ等の笹藪	や、	石地藏や、松の木の
病前_ちゃんぽん廻り	の笹藪や、石地藏	や、	松の木の姿や、さては
病前_ちゃんぽん廻り	石地藏や、松の木の姿	や、	さては彼の目当りのいい
病前_ちゃんぽん廻り	程、その周囲に太いの	や、	細いのや、雄竹や
病前_ちゃんぽん廻り	太いのや、細いの	や、	雄竹や雌竹や種々雑多
病前_人に問はれる	に私の友人の文学書生	や、	画学生と交際するように
病前_人に問はれる	なって、芸術めいた話	や、	東京の愉快そうな学生
病前_人に問はれる	と家から持出した道具類	や、	家の者に内所で買い
病前_人に問はれる	をした。そして西洋人	や、	西洋人の生活がどんなに
病前_人に問はれる	と見えて、無数の女中	や、	番頭や、下足番や
病前_人に問はれる	、無数の女中や、番頭	や、	下足番や、風呂番な
病前_人に問はれる	、番頭や、下足番	や、	風呂番などが新しく来
病前_人に問はれる	で、彼ほど周囲の者	や、	知人や、その他ありとあらゆる
病前_人に問はれる	ほど周囲の者や、知人	や、	その他ありとあらゆる世話好き
病前_人に問はれる	家の財産を守ること	や、	増やすことやに何の
病前_人に問はれる	して、騒がしい子供の声	や、	煤煙を吐く煙突に悩ま
病前_人に問はれる	だん彼等の騒がしいこと	や、	異人の旅芸人独得の、傍
病前_人癡癡	の持っている、冷淡さ	や、	固苦しさの感じから
病前_人癡癡	押入の中の片づけ物	や、	本箱や机の始末など
病前_人癡癡	職業が関連していること	や、	如何にもざつぱらんらしい彼
病前_人癡癡	で物を打つような響き	や、	さては大きな物を家の
病前_人癡癡	は、女学校にはいる姪	や、	専門学校の試験を受けよ
病前_人癡癡	しようとしている態度	や、	あの山吹の花の事件や
病前_人癡癡	あの山吹の花の事件	や、	その他いろんな場合の彼女の
病前_人癡癡	対象の人々の、顔形	や、	歩きつきまで知っている
病前_俳優	それ等の大理石の柱	や、	壁やに罅が入りは
病前_俳優	、そんな団体的な催し	や、	快活か会合に加わること
病前_俳優	、級友たちの幼稚な手品	や、	詩吟や、落語などの
病前_俳優	幼稚な手品や、詩吟	や、	落語などの余興があった
病前_俳優	は相変わらず私に音楽の話	や、	劇場の話や、さては
病前_俳優	の話や、劇場の話	や、	さては彼のどんなに不養生を
病前_俳優	ようにもう劇場や音楽	や、	そして彼自身に就いて
病前_十軒路地	が、少しずつ思い出せる顔	や、	或はその名前の少年と
病前_十軒路地	た。舟からの上り下り	や、	洗濯の便利のためであ
病前_十軒路地	すぐ川向うの道頓堀の雑踏	や、	背中の往来を隔てたお
病前_十軒路地	と、これで人の噂	や、	その日の見聞ぐらい話し合え
病前_十軒路地	それにしても、軍艦の話	や、	狐の話を詳しくして
病前_十軒路地	そういう訳で路地の塀	や、	家々の壁に私はいつも
病前_十軒路地	彼のしっかり者の姉	や、	両親やが相談して、
病前_十軒路地	が、あの二人の姉たち	や、	両親や、片手の兄や
病前_十軒路地	二人の姉たちや、両親	や、	片手の兄やを全部引
病前_千万老人	別の千万老人の身の上	や、	周囲の人びとやの話
病前_古風な人情家	あると、物を買うこと	や、	あるいは買いに行くことや
病前_古風な人情家	の先に出発した友達	や、	彼の又友達に当る画家
病前_古風な人情家	ついて来た妻のこと	や、	動物園の動物を見ること
病前_古風な人情家	ている年取った母のこと	や、	さては人々に疎まれながら
病前_夢見る部屋	、額には切りぬもの	や、	あるいは余分の額のない
病前_夢見る部屋	な風に安閑として、本棚	や、	本箱や、そして山の
病前_夢見る部屋	として、本棚や、本箱	や、	そして山の写真の中に
病前_夢見る部屋	私自身の名の、小説	や、	翻訳や、お伽話は駄
病前_夢見る部屋	名の、小説や、翻訳	や、	お伽話は駄目である
病前_夢見る部屋	瓢箪ばかりが浮き物か』	や、	さては『春雨』とか、

病前_夢見る部屋	今の私には、母	や、	妻や、女中や従弟
病前_夢見る部屋	には、母や、妻	や、	女中や従弟の中学生や
病前_夢見る部屋	女中や従弟の中学生	や、	すべて私の家の中に
病前_夢見る部屋	ている彼女らも亦、門	や、	植こみや、飛び石と
病前_夢見る部屋	亦、門や、植こみ	や、	飛び石と大した変りがない
病前_夢見る部屋	の外に余りに初心なこと	や、	彼女が余りに私の思うま
病前_夢見る部屋	なつて、恋する女の写真	や、	愛する町の写真や、
病前_夢見る部屋	真や、愛する町の写真	や、	好きな山山の写真など
病前_夢見る部屋	つけることが出来る、山	や、	女々の写真を何十
病前_夢見る部屋	やはり月末の払いの事	や、	それが足りないである
病前_夢見る部屋	ないであろうという事	や、	さては、もう月末に近い
病前_夢見る部屋	部屋の中の、私自身	や、	本棚や、蒲団や、
病前_夢見る部屋	の、私自身や、本棚	や、	蒲団や、壁の数多の
病前_夢見る部屋	や、本棚や、蒲団	や、	壁の数多の写真やが
病前_子を貸し屋	汁粉をわかすための七厘	や、	あるいは、団子や、それら
病前_子を貸し屋	厘や、あるいは、団子	や、	それらのものを盛る器な
病前_子を貸し屋	その時分から、順三	や、	お俊や、その他の
病前_子を貸し屋	から、順三や、お俊	や、	その他の商売の子供たち
病前_従兄弟の公吉	——まで、渋谷自身の稽古	や、	その内弟子や、或いは外
病前_従兄弟の公吉	の稽古や、その内弟子	や、	或いは外から帰って来る
病前_従兄弟の公吉	ために、縞の着物	や、	紺の前掛けなどの品々を
病前_従兄弟の公吉	時に、公吉の母	や、	彼には伯父にあたる井石
病前_従兄弟の公吉	ない火鉢や建具の類	や、	色々のものを入れた箱
病前_従兄弟の公吉	から止めたい、という事	や、	家計道具なども悉く売つ
病前_従兄弟同志	に立っている停車場の建物	や、	その傍に立っている信
病前_従兄弟同志	向うに広がっている田圃	や、	小山や、林やが、
病前_従兄弟同志	っている田圃や、小山	や、	林やが、遙か彼方に
病前_従兄弟同志	いた頃、兄の太一	や、	相良満治等と一所に
病前_従兄弟同志	か、私の父のこと	や、	その時一所にいた
病前_従兄弟同志	いた彼の兄のこと	や、	外の高木（この人の
病前_従兄弟同志	たい）という書生のこと	や、	又私の愚な兄の
病前_従兄弟同志	写真の中に、この満治	や、	本庄の雄三兄弟やが
病前_心つくし	同情を引いている抱え車夫	や、	陰では主人の不平ばかり
病前_心つくし	出るとお世辞を弄する書生	や、	飼いだや小鳥やに不
病前_心つくし	入らないもう一人の書生	や、	しかし大体から云って、
病前_心つくし	一々主婦に告げ口する女中	や、	人に依ってお数の
病前_心つくし	数の盛り方を変える女中	や、	下女中や書生たちに傲慢
病前_心つくし	片言の東京弁を使う上女中	や、	唯一人、家庭教師の
病前_心つくし	替り立ち替りする、書生	や、	女中や、抱え車夫や
病前_心つくし	を、顔を拭く用の	や、	ほかの体の部分のや
病前_心つくし	らしく来た女中のこと	や、	雇人一同のストライキのこと
病前_心つくし	一同のストライキのこと	や、	飼犬の病気のことや
病前_心つくし	や、飼犬の病気のこと	や、	庭に蛇が出たこと
病前_心つくし	庭に蛇が出たこと	や、	その他さまざまの彼の心
病前_心つくし	その時から、羅紗の間屋	や、	呉服類の間屋などを廻つ
病前_心つくし	の、無類に正直なこと	や、	犬や猿にも親生まれ
病前_心つくし	たように著物の類	や、	手廻りの品々を、鉄道便
病前_思ひ出の記	を上るのに、連れ私	や、	その他大勢の汽車の乗客
病前_恋の軀	屋の息子だけに、指輪	や、	帯止や頭のもの
病前_或る春の話	か、当の下宿人の本沢	や、	その外の人たちが、
病前_或る春の話	どうかすると、兄の細君	や、	姪のけい子をつかまえて
病前_晴れたり君よ	がとんと進行しない煩悶	や、	私も、一家の主人で
病前_晴れたり君よ	胸にこころよからぬこと	や、	腑におちぬことや
病前_東館	と物の倒れる音	や、	わーっわーっ何事
病前_東館	現した。彼の大きな声	や、	大きな物音や、さては大き
病前_東館	大きな声や、大きな物音	や、	さては大きな身体に似合わず

病前_歲月の川	というと、石鹸の箱	や、	香水の箱や、種々様
病前_歲月の川	の箱や、香水の箱	や、	種々様々の貰いためた
病前_歲月の川	でいる赤い煉瓦塀の光景	や、	四人も五人もの
病前_歲月の川	でいる大きな台所の光景	や、	まして私自身がそんな小さな
病前_歲月の川	或時寝小便をした時	や、	或時私を車で彼女
病前_歲月の川	連れていってくれた時	や、	色々と私を孫のよう
病前_浮世の窓	であったかということ	や、	どんなに激しいヒステリイであ
病前_浮世の窓	京より外にない、片田舎	や、	山の中に逃げるというこ
病前_統軍港進行曲	所から盆を投げ合うもの	や、	はやり唄などをどなり出す
病前_統軍港進行曲	り唄などをどなり出すもの	や、	芸者を相手に拳を打つ
病前_統軍港進行曲	を相手に拳を打つもの	や、	次第に騒がしくなり始めた。
病前_足りない人	の家に帰り、その伯父	や、	その頃よそにいた母
病前_足りない人	もって相談するということ	や、	それで彼がなだめて思い止まら
病前_足りない人	は、庭園の芝生の手入れ	や、	温室の掃除や、花壇
病前_足りない人	手入れや、温室の掃除	や、	花壇の手入れをした経
病前_足りない人	何人分かの、シャツ	や、	マントや、手拭などが
病前_足りない人	の、シャツや、マント	や、	手拭などが乱雑にかけら
病前_足りない人	東京にいた私のとこ	や、	大和にいた母のとこ
病前_足りない人	生涯については、舅の小阪	や、	その小阪と共に最も心
病前_足りない人	夫と同年であること	や、	子の生まれないことや
病前_足りない人	子の生まれないこと	や、	何かにつけて彼女は
病前_足りない人	の西洋館の前の掃除	や、	毎日きまりの掃除をしに
病前_足りない人	も私などにつり合わぬ者	や、	ととても向きそうにない者
病前_足りない人	た。たのとのごたごた	や、	その外家の話をし
病前_足りない人	彼女はよく彼女の家庭	や、	両親や、伯父たちや
病前_軍港進行曲	く彼女の家庭や、両親	や、	伯父たちや、従兄弟たち
病前_軍港進行曲	両親や、伯父たち	や、	従兄弟たちの話を、実に
病前_軍港進行曲	て、浅草の十二階	や、	観音堂の方を眺めたり
病前_軍港進行曲	た海の水が、柵	や、	倉庫の間に輝いて見え
病前_軍港進行曲	に輝いて見えた。柵	や、	倉庫の上に、無限に
病前_軍港進行曲	並んでいる下を、水兵	や、	士官や、職工やが
病前_軍港進行曲	下を、水兵や、士官	や、	職工やがその往来する
病前_軍港進行曲	郭をとって、黒いところ	や、	ぼかす所を、なめし革を
病前_軍港進行曲	いえば兵營のようなの	や、	工場のようなのや
病前_軍港進行曲	や、工場のようなの	や、	煙突や、タンクや、
病前_軍港進行曲	のようなのや、煙突	や、	タンクや、例の軍艦
病前_軍港進行曲	や、煙突や、タンク	や、	例の軍艦を造る鉄籠
病前_軍港進行曲	例の軍艦を造る鉄籠	や、	ドックや、起重機や、
病前_軍港進行曲	を造る鉄籠や、ドック	や、	起重機や、その他、海
病前_軍港進行曲	や、ドックや、起重機	や、	その他、海の上には
病前_軍港進行曲	しても、活動写真館	や、	銘酒屋のある所を見る
病前_軍港進行曲	向うに宴会用の広間	や、	それに準じた広間があ
病前_軍港進行曲	彼女のいる家への曲り角	や、	向うの屋根越しに見える
病前_軍港進行曲	例の私の女のこと	や、	法界屋の勝栗のことを
病前_高天ヶ原	つまり教科書のような人	や、	冒険譚のような人や
病前_高天ヶ原	冒険譚のような人	や、	恋愛小説のような人や
病前_高天ヶ原	恋愛小説のような人	や、	いろいろな人がある。
病前_高天ヶ原	の本箱にしまってある本	や、	不断机の上にひろげて
病前_高天ヶ原	太郎とか、東京の話	や、	戦争の話や、外国の
病前_高天ヶ原	の話や、戦争の話	や、	外国の話や、歴史の
病前_高天ヶ原	の話や、外国の話	や、	歴史の話などをして
病前_高天ヶ原	か用談をして行くもの	や、	上って来て、私たち
病前_高天ヶ原	竹蔵と話し込んで行くもの	や、	かと思うと、奥の
病前_高天ヶ原	時々車屋が林の蔭	や、	軒の下に避難して
病前_高天ヶ原	は全く他人である竹蔵	や、	丈助や、丈太郎や
病前_高天ヶ原	ある竹蔵や、丈助	や、	丈太郎や、竹蔵の妻

病前_高天ヶ原	丈助や、丈太郎	や、	竹蔵の妻や、丈助
病前_高天ヶ原	丈太郎や、竹蔵の妻	や、	丈助の妻などがお
病前_高天ヶ原	帰ってしまったこと	や、	又私に合わない前か
病前_高天ヶ原	いっていたということ	や、	それから彼女が育った雰囲気
病前_高天ヶ原	その一軒に私の母	や、	きさ子や、きさ子の中
病前_高天ヶ原	に私の母や、きさ子	や、	きさ子の中の姉やが
病前_高天ヶ原	話になっているきさ子さん	や、	きさ子さんの家にこの
病前_高天ヶ原	氷水の旗を立てた店	や、	岸につながれたポート
病前_高天ヶ原	で、突然彼に楠正成	や、	葛城山の話をしかけた
病前_高天ヶ原	の話で困らしたこと	や、	彼の兄の竹蔵の無学
病前_鼻提灯	う。実際、二三度	や、	三四度会った人に
病前_鼻提灯	は、彼女の大人しいこと	や、	しとやかなことさえ、今
病前_鼻提灯	を決して呼ばなかったこと	や、	それでいて二人切りでは
病前_鼻提灯	毎日ほど会っていたこと	や、	さては彼女自身が大人しいこと
病前_鼻提灯	彼女自身が大人しいこと	や、	はアさんが大人しいこと
病前_鼻提灯	はアさんが大人しいこと	や、	何も彼もが、余り
病前_鼻提灯	を下りて、帳場のお上	や、	女中にさえ挨拶をした
病後_二つの道	は、これらの、古雑誌	や、	油画の道具や、自炊
病後_二つの道	雑誌や、油画の道具	や、	自炊に使う、土鍋、七
病後_二つの道	についても、細かい描写	や、	感傷的な見方を一切避
病後_二つの道	頃から、畑中は、エマソン	や、	老子や、禪の本など
病後_二つの道	は、エマソンや、老子	や、	禪の本などを読むよう
病後_二つの道	ような、粗野なところ	や、	生硬なところや、独り合点
病後_二つの道	ところや、生硬なところ	や、	独り合点のところがなくなって
病後_二つの道	畑中は、女の胸部	や、	男の足などの研究に
病後_人さまさま	人で手塩に掛けた話	や、	老婆自身の身の上話をい
病後_人さまさま	引かれる、工事場の堀	や、	川に填まる位は珍しく
病後_人間同志	成るべく交際のせまい家	や、	昔から他の村とあまり
病後_人間同志	はもとより、池田辺の山山	や、	春は筍の取れる竹藪、
病後_善き鬼・悪き鬼	あった。それは、波川	や、	適に朝木などと、四方山
病後_器用貧乏	の、あちこちの木の陰	や、	瓢箪池のまわりや、
病後_器用貧乏	陰や、瓢箪池のまわり	や、	その他いたる処に、いつ
病後_器用貧乏	れで登れない、という者	や、	この場合、崖づれぐらい気
病後_器用貧乏	その色も、真白なの	や、	黒っぱいのや、茶っぱい
病後_器用貧乏	っぱいのや、茶っぱいの	や、	渦巻いているのや、
病後_器用貧乏	のや、渦巻いているの	や、	幕を張ったようなの
病後_器用貧乏	幕を張ったようなの	や、	高いのや、低いの
病後_器用貧乏	うなのや、高いの	や、	低いのや、で、
病後_器用貧乏	高いのや、低いの	や、	で、晴れているのか
病後_器用貧乏	と共に、これから先きの事	や、	必死の顔をして二
病後_女人不信	そろ延ばして、ぼろ箆箭	や、	本箱や、押入やを
病後_女人不信	て、ぼろ箆箭や、本箱	や、	押入やを見まわした
病後_女人不信	を傾けたところの、主義	や、	思想や、学説にさえ
病後_女人不信	ころの、主義や、思想	や、	学説にさえも、彼は
病後_女人往来	から青島までの船中から	や、	青島に着いてからや
病後_女人往来	、青島に着いてから	や、	間もなく病気になって入院
病後_女人往来	入院したという病院から	や、	青島に行ってから二三
病後_文学の鬼	の同人の赤川の小説	や、	バルザックや、フロオベルの
病後_文学の鬼	赤川の小説や、バルザック	や、	フロオベルの翻訳小説が載せ
病後_旅路の芭蕉	から、厨子の中の仏像	や、	父や母の位牌などを
病後_旅路の芭蕉	歌枕の小黒崎という名所	や、	みつの小島などを過ぎて
病後_旅路の芭蕉	、偶然、名古屋の門人たち	や、	近江の門人たちや、
病後_旅路の芭蕉	近江の門人たち	や、	京都の間人たちや、
病後_旅路の芭蕉	京都の間人たち	や、	その他方々の門人たちから
病後_木と金の間	の多い家を手放す辛さ	や、	訪ねたり訪ねられたりす
病後_枯野の夢	ま用談だけすまして帰る者	や、	小型の火鉢を抱えて物

病後_枯野の夢	抱えて物まち顔の人	や、	つかつかと上がって来て
病後_枯野の夢	をして帰って行く者	や、	大火鉢の側にすわりこむ
病後_枯野の夢	火鉢の側にすわりこむ者	や、	その他であるが、――
病後_枯野の夢	嬉しいことやろ、そのお里	や、	その健三や、まだ知ら
病後_枯野の夢	そのお里や、その健三	や、	まだ知らぬ健三の嫁に
病後_枯野の夢	の、そんな上機嫌な言葉	や、	そんな上機嫌な顔つきは何
病後_楽世家等	深見を案内して、押入	や、	硝子戸や、寝台や
病後_楽世家等	て、押入や、硝子戸	や、	寝台やを見せながら、
病後_母の形見の貯金箱	描いた、永徳の杉戸	や、	常信が山水を書いている
病後_母の形見の貯金箱	を書いている数寄屋の襖	や、	出楽筆の八島軍の
病後_水すまし	につれて、また、スウチン	や、	殊にルオウ流の野獣派風
病後_水すまし	かとおもうと、ブラマンク	や、	殊にユトリロを思わせるよう
病後_水すまし	、その中で、この田原	や、	その肖像をかいた劇
病後_水すまし	『あきすねらひ』	や、	『こそ泥坊』などに、
病後_線香花火	葦簾張の昔風の茶店	や、	一寸した昼食の出来る
病後_線香花火	た昼食の出来る小料理屋	や、	簡単なカフェや、洋食
病後_線香花火	屋や、簡単なカフェ	や、	洋食の一品料理屋のよう
病後_身の秋	石造は、心あたりの工場	や、	そのほか、人にたのん
病後_身の秋	、遠い記憶にある古歌	や、	新聞の投書欄に出て
病後_身の秋	は、客うけより、主人	や、	帳場や、料理場など
病後_身の秋	けより、主人や、帳場	や、	料理場などに、評判が
病後_風変りの一族	と露地越しの質問回答	や、	口笛問答が容易に行われ
病後_風変りの一族	気なアサは無論、伊三郎	や、	深見などが、いくら二の足
病後_風変りの一族	に行った美術学生の島本	や、	そのカフェでよく出会う慶応
病後_風変りの一族	納税者になると辛いもん	や、	という意味を含めて、岩

付録 4.3 「とか+読点」を用いた並列文の検索結果

作品	文脈	キーワード	文脈
病前_「木からおりてください」	してからも交際しよう	とか、	結婚したら交際を遠慮
病前_「木からおりてください」	会社というのは、塩	とか、	煙草とかを扱うものらしくっ
病前_「木からおりてください」	とは違って、煙草屋	とか、	小間物屋とか、湯屋とか
病前_「木からおりてください」	煙草屋とか、小間物屋	とか、	湯屋とか、宿屋という商売
病前_「木からおりてください」	小間物屋とか、湯屋	とか、	宿屋という商売屋が軒並
病前_「木からおりてください」	の家を除くと、役者	とか、	幫間とか、芸者とか、
病前_「木からおりてください」	くと、役者とか、幫間	とか、	芸者とか、博奕打とか
病前_「木からおりてください」	とか、幫間とか、芸者	とか、	博奕打とか、旦那特
病前_「木からおりてください」	、芸者とか、博奕打	とか、	旦那特とか、ことごとくそん
病前_「木からおりてください」	、博奕打とか、旦那特	とか、	ことごとくそんな風な変り種
病前_ちゃんぽん廻り	の人たちは着物の反物	とか、	帽子とか、嫁入道具
病前_ちゃんぽん廻り	着物の反物とか、帽子	とか、	嫁入道具とか、そういう
病前_ちゃんぽん廻り	、帽子とか、嫁入道具	とか、	そういう何年に一度と
病前_ちゃんぽん廻り	ていた、中——村	とか、	元——村とか、成
病前_ちゃんぽん廻り	——村とか、元——村	とか、	成——村とか。そして
病前_ちゃんぽん廻り	等の山中の中——村	とか、	元——村とか、その他
病前_ちゃんぽん廻り	——村とか、元——村	とか、	その他の村々の人たち
病前_人に問はれる	面白くないことを感じた	とか、	これという不便を感じた
病前_人に問はれる	これという不便を感じた	とか、	そういう改まった理由なし
病前_人に問はれる	も自分の坐っているところ	とか、	寝ているところとか、
病前_人に問はれる	とか、寝ているところ	とか、	或は仕事をしていると
病前_人に問はれる	の部屋は六畳と四畳半	とか、	八畳と三畳とか
病前_人に問はれる	よく彼と往来して画	とか、	文学とかについて語り合った
病前_人に問はれる	で来て、手足のこと	とか、	身性のこととか、ハイカラ
病前_人に問はれる	こととか、身性のこと	とか、	ハイカラとか、野菜食とかい
病前_人に問はれる	身性のこととか、ハイカラ	とか、	野菜食とかいう言葉を、
病前_人に問はれる	ても、土地の貸代	とか、	家賃とかで十分一家を
病前_人に問はれる	借りたものなので、机	とか、	茶道具とか、蒲団とか、
病前_人に問はれる	ので、机とか、茶道具	とか、	蒲団とか、そういう必要な
病前_人に問はれる	とか、茶道具とか、蒲団	とか、	そういう必要な、手廻りの
病前_人に問はれる	ながら、案外遠くの高台	とか、	阪通の或部分とか
病前_人に問はれる	と以前の知合いの下宿屋	とか、	少し長い時にはいつか
病前_人に問はれる	んで、三日に一度	とか、	五日に一度とか、
病前_人に問はれる	とか、五日に一度	とか、	下宿の方から家へ
病前_人に問はれる	いったような、コロッケ	とか、	刺身とかだけは、必ず
病前_人に問はれる	彼のところへ来る新聞	とか、	郵便とかは、彼の部
病前_人に問はれる	晩まで仕事をしている	とか、	本を読んでいるとか
病前_人に問はれる	とか、本を読んでいる	とか、	友達と無駄話をして
病前_人に問はれる	用事があるといつて断る	とか、	すぐに外に出るとかし
病前_人に問はれる	ように近所に小学校がある	とか、	飴製造の大きな工場が
病前_人に問はれる	て、別に喧嘩をした	とか、	交際が気まづくなったという
病前_人に問はれる	の人間の大きさがある	とか、	或は胴体が大きくて、
病前_人に問はれる	済んでからも浅草に出る	とか、	横浜へ出るとかして、
病前_人に問はれる	しく、今迄は大抵ダンス	とか、	音曲とか、自転車の曲乗り
病前_人に問はれる	は大抵ダンスとか、音曲	とか、	自転車の曲乗り位の芸で
病前_人に問はれる	加山の故郷である大阪	とか、	大阪育ちの人間とかについて
病前_人癡癡	別に立派な建て物がある	とか、	有名な人が住んでいる
病前_人癡癡	有名な人が住んでいる	とか、	いのでなく、交通
病前_人癡癡	なんだよ、第二	とか、	芸人とか、あるいは株屋
病前_人癡癡	よ、第二とか、芸人	とか、	あるいは株屋の別宅とか
病前_人癡癡	あるいは株屋の別宅	とか、	そういう種類の人間が主
病前_人癡癡	出したからちょっと待つて	とか、	台所に御用聞きが来た
病前_人癡癡	来たようだからちょっと	とか、	というようなことで手間取っ
病前_人癡癡	五六木立っている所	とか、	さては工場の煙突のよう

付録 4.4 名詞を読点で区切って羅列する用例

作品	例文
病前_如露	だが、私たちは名方屋で会々と、それから、京都、大阪、奈良等を、一週間ばかり夫婦のように見物して廻った。
病前_従兄弟の公吉	それは、網寺、吉野、嵐山などと、ちらほらと、花のたよりの伝わって来る頃であった。
病前_恋の軀	何人の、今の一流の音楽家、画家、小説家、詩人が、この私の胸に抱かれて、彼等の余所行でない顔を見せ、彼等の余所行でない声を聞かして行ったことだろう。
病前_日曜日	また、四方八方にまがって通じている道は、子供づれの夫婦、学生、若い男女、兵隊、女学生などが、撒き散らされたように三三五五とあるいている。
病前_晴れたり君よ	それから、一週間のあいだ、二人で、名古屋、奈良、京都、大阪、と遊んでまわった。
病前_軍港進行曲	(前略) 建物といえば兵営のようなのや、工場のようなのや、煙突や、タンクや、例の軍艦を造る鉄籠や、ドックや、起重機や、その他、海の上には戦闘艦、巡洋艦、砲艦、水雷艇、ランチ。
病前_続軍港進行曲	誰かその雲を軍港の頭の上に想像したら陸には兵器廠、軍艦製造機、ドック、起重機、煙突、道、停車場、無数の音と響、(後略)。
病後_二つの道	そこで、彼の薄暗い三畳の部屋は、これらの、古雑誌や、油画の道具や、自炊に使う、土鍋、七厘、米櫃、炭箱、その他が、足の踏み所もないほど、取り散らされてあった。
病後_二つの道	しかし又、壁には、ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、ドナテロ、その他、また、雪舟、牧溪、その他 (後略)。
病後_二つの道	その頃、太平洋画会の彫刻部には、新海竹太郎の指導の下に、堀進二、北村正信、国方天海、戸張孤雁、その他の秀才が勉強をしていた。
病後_二つの道	(前略) その頃の画学生の望みの的であった、和田三造、橋本邦助、青山熊治にも、飽き足りなかった。
病後_二つの道	——その頃から少し前 (明治三十七八年) に、太平洋画会系の、鹿子木孟郎、河合新藏、中村不折、その他が帰朝した。
病後_二つの道	そうして、白馬会系の黒田清輝、和田英作その他が帰朝した時、(中略) 展覧会を開いたように、鹿子木、中村、その他が帰朝した時、(後略)。
病後_二つの道	それから、雨の日は、三畳の部屋に閉じこもって、その頃さかんに翻訳せられた、トルストイ、ツルゲエネフ、ゴオリキイ、アンドレエフ、イブセン、モウバンサン、その他の歐洲 (後略)。
病後_二つの道	(前略) 特に愛読したのは、トルストイ、ツルゲネフ、独歩、樗牛、その他であったから、トルストイを除けば、専門の絵画の観照と反対に、至って感傷的な作品を好んだ。
病後_二つの道	これは、後年、彼が、彫刻を専門にするようになってから、といった言葉の前触れと見れば、面白い、というより、ミレエ、コロオ、ドラクロアなどを熱愛した畑中は、(後略)。
病後_二つの道	しかし、畑中は、そういうものを待ち切れなかったもので、丸善に行つて、その書棚から、ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、ミレエ、その他の勝れた素描を取り出して立ち見をしたり、(後略)。
病後_二つの道	これは、市原が、レンブラント、セブヌヌ、ゴソホ、ルノアル、その他に感心したり傾倒したりすると、(後略)。
病後_人間同志	その頃、岡見の家にあったのは、竹田その他を除くと、周文、光悦、光琳、宗達、大雅堂、その他の京都に在住していた画家のものが多かった。
病後_人間同志	そうして、清一郎が、行方を暗ましたのは、あの忌避が原因であったかも知れないけれど、義母のおせきから、小間物、玩具、糸、と三度も行商の資本を出してもらいながら、(後略)。
病後_人間同志	(前略) 二人が、奈良、京都、箕面、有馬、その他に、深夜をえらんで、清元を楽しみに出かけた事、それを人に気づかれた事が、二人が身の破滅の元になり、(後略)。
病後_人間同志	それは、桜の紅葉ばかりでなく、秋の澄みきつた空の下に眺められる、博多湾、海中道、志賀島、残島、それから一と目に見わたせる玄海灘の眺望などが雄大でしかも美麗であったからである。
病後_人間往来	それは日露戦争直後健作も見た覚えのある山県を中央に、大山、黒木、奥、野津、乃木、児玉その他の諸将が並んでいる写真の額が掛っていたので、(後略)。
病後_善き鬼・悪き鬼	しかし、この時は、ふと考えついて、近藤信竹中将、脇坂次郎少将、東龍太郎医学博士、武田祐吉、折口信夫、西田直二郎、の三文学博士、鍋井克之、寺内万治郎、その他、こういう風に思い出すと、医学博士では、緒方知三郎、緒方章、(これは薬学博士) その他、七八人もあるし、軍人では、豊田貞二郎中将、松崎伊織少将、藤田利三郎大佐、(後略)。

- 病後_善き鬼・悪き鬼 東龍太郎も、草鹿と同級で、芥川龍之介、草鹿龍之介、東龍太郎、——と、この二人の『龍』は、みな辰の年で、明治二十五年生れである。
- 病後_善き鬼・悪き鬼 さて、近藤信竹中将、松崎伊織少将、脇坂（旧姓、千々岩）次郎少将、西田直二郎、武田祐吉、折口信人、の三文学博士、高木友三郎経済学博士、（後略）。
- 病後_善き鬼・悪き鬼 例えば、人道主義、唯美主義、異国趣味、低回趣味、新詩の運動、諸流派の短歌の運動、外国文学の翻訳の隆盛、新劇の運動、その他が含まれていたもので、（後略）。
- 病後_善き鬼・悪き鬼 然も、その戯曲は、自由劇場のために、わざわざ森鷗外が翻訳し、その舞台装置は、岡田三郎助、和田英作、中沢弘光、正宗得三郎、その他、というような当時の花形画家が受け持った。
- 病後_善き鬼・悪き鬼 例えば、ボルクマン、エルラ、というような翻訳口調であることにまで魅力を感じる事、（後略）。
- 病後_善き鬼・悪き鬼 （前略）その他、グイイド、マルコ、プエデイヨ、など、それぞれ、相当の役を振られたので、これと云う不平は出なかった。
- 病後_器用貧乏 つまり、父の八右衛門、兄の参平、妹のお倉とお里、それに、丈三郎とお仙、——みなで六人のほかに、二人の小僧がいた。
- 病後_器用貧乏 これは、小さな料理屋、天ぷら屋、十銭の玉子焼き屋、安カステラを製造する菓子屋などが争って買う。
- 病後_器用貧乏 そのほかに、程合いのところに、俎板、庖丁、錐、箆、秤などが置いてある。
- 病後_器用貧乏 それで、半纏に股引、跣足袋、という出で立ちで魚河岸へ出かける時の恰好は、誰れが見ても近江商人などとは思えない、ちゃきちゃきの江戸っ児であった。
- 病後_器用貧乏 その四月目の昼すぎ、水原の家の六畳の書生部屋で、八右衛門、丈三郎、お仙、松谷、お倉、の五人が玄米飯の中食をはじめっていると、玄関の方で、と呼ぶ声が聞こえる。
- 病後_器用貧乏 そうして、商売は、玉子の卸し小売り、塩物、乾物、玉子焼、ということにした。
- 病後_夢の跡 ところが、あいにく、秋にしては珍しく冴えない日和で、さすが山国だけに、甲武信岳も、国師岳も、金峰山も、それと指さすことが出来、又、北岳、間ノ岳、農鳥岳、鹽見岳、上山内岳、悪沢岳、赤石岳、聖岳などの、所謂南アズブスの主峰が、（後略）。
- 病後_夢の跡 駅長、助役、中学校長、教員、小学校長、画家、歯医者、その他、十枚近くあった。
- 病後_夢の跡 汽車が、葦崎、穴山、日野春、と西北北に爪先上りに登って行くと、左手に可なり大きな深い溪谷が展開する、その溪谷の裾を釜無川が流れているのが遠く見える（後略）
- 病後_夢の跡 その講演会に出たのは、当時中堅新進作家たちの中の花形と称された、石村、金山、余田、有川、深見等であった。
- 病後_夢の跡 第二日の講演会は午後五時から始まるのであるが、午後一時に起きていたのは、深見、有川、金山の三人だけで、他の連中（市木もその一人）はみな寝ていた。
- 病後_夢の通ひ路 （前略）それは、彼の、病的か変態的かとも思われるような、内気、人懐こい質、高慢、孤独癖、潔癖などという、（後略）。
- 病後_子の来歴 上った所は三畳数で、長持、箆筒、小箆筒、柳行李、支那鞆、その他（後略）。
- 病後_子の来歴 そのうちに、経師屋さんも来、お蕎麦も来たので、君子を正座に据え、老母、子、経師屋、光子の順で卓袱台を囲んだ。
- 病後_女人不信 （前略）五月の夜の月光に照らされた、林、森、丘、牧場、麥畑、道、その他の景色は、絵に書いたり詩に作ったりすれば通俗的であるが、（後略）。
- 病後_文学の鬼 （前略）印刷代、紙代、製本代、広告代、その他の豫算表を見せたり、また同じ折鞆の中から別に一枚の洋紙を取り出して、（後略）。
- 病後_文学の鬼 大ざっぱな見方ではあるが、相場、競馬、麻雀、玉突、囲碁、将棋、花合、ゴルフ、ベビー・ゴルフ、コリントゲーム、その他、（後略）。
- 病後_文学の鬼 その晩、山添の家に集まったのは、山添の外に、森、小森、赤川、加川、田坂、牧、それに、俵藤の、八人であった。
- 病後_旅路の芭蕉 しかし、芭蕉、杜国、越人、と三人は、越人が集めて来た枯れ葉を燃しながら、昔語りをする間、そこが深川の芭蕉庵にいるような気になった。
- 病後_旅路の芭蕉 杉風、桃隣、野坡、利牛、岱水などのほかに、名古屋から上府中であつた荷分などが送った。
- 病後_旅路の芭蕉 ここには、土芳、猿雖、苔蘇、半残、雪芝などという、俳人たちが二三十人いたので、（後略）。
- 病後_旅路の芭蕉 芭蕉が園女の家に行ったとき、その家に集まったのは、之道、渭川（園女の夫）、支考、惟然、洒堂、舎羅、何中、園女、芭蕉の九人であつた。

病後_旅路の芭蕉 夕方、大津の、乙州、木節、粟津の丈草、半田の李由、などが着いた。病後_

旅路の芭蕉 そういう間にも、車庸、畦止、舎羅、何中、渭川などが見まいに来、また、伊丹の鬼貫まで見まいに来たが、それらの人人には、看病に来ている門人たちが交る交る挨拶した。

病後_旅路の芭蕉 (前略) 自分のなき後は、杉風、子珊、八桑などに、便るがよい、という事を書かせた。

病後_旅路の芭蕉 二人は、やがて、駿河の国にはいり、三島、原、吉原、と旅をつづけた。

病後_旅路の芭蕉 (前略) 大津の町より手前に、石山、粟津、矢走などが、指呼のうちに眺められた。

病後_旅路の芭蕉 そこからは、赤石山脈が、西南に走り、弓張山脈、渥美半島、伊勢湾口、と次第に低くなって、(後略)。

病後_旅路の芭蕉 貞享元年の、東海道を経て、伊勢、伊賀、吉野、美濃、尾張を経、また伊賀に寄った旅、その翌年の、やはり東海道を経て、京都、奈良、大津、熱田を経て、木曾をまわって江戸へ帰った旅。

病後_旅路の芭蕉 そうして、和歌の浦から、須磨、明石、鳴海にまわって、江戸に帰ったのは貞享五年の九月であった。

病後_旅路の芭蕉 その上、須賀川、福島、二本松、仙台、と、北へ北へと進むうちに、芭蕉が困ったのは、氣候、人情、風俗、食物だけでなく、奥州方面には門人弟子という者が殆どいないことであった。

病後_旅路の芭蕉 それから、伊勢湾にそい、佐屋、長島、桑名、久居などを経て、(後略)。

病後_旅路の芭蕉 そこで、之道、去来、芭蕉、惟然、丈草、支考、野明などの歌仙が出来た。

病後_旅路の芭蕉 (前略) それから、彦山、霧島、不知火、薩摩瀧などを巡遊するつもりで、長崎まで行って待っているから、長崎まで来ないか、(後略)。

病後_木と金の間 (前略) それから、下男、下女、木挽職人、船頭、その他、合わせて二十人ぐらいの大家内であった。

病後_木と金の間 (前略) ほとんど毎年、難破、流失、火災、山師の詐欺、持ち逃げ、貸し倒れ、金主から返金の催促、(後略)。

病後_木と金の間 そうして、目に余る濫伐をして、同系の代議士、山林仲買、同系の財閥、その他の便宜を計って、私腹を肥やす。

病後_木と金の間 したがって、どんな種類の家に行っても、柱、天井板、長押、板の間、障子の腰板、障子の棧、その他、(後略)。

病後_枯野の夢 (前略) 右側に、二上山、葛城山、金鋼山、左側に、信貴山、百足山、生駒山などが墨絵の景色のように眺められ、目の下の野には、ときどき村落、ときどき森林、(後略)。

病後_枯野の夢 (前略) 右手は、金剛山、葛城山、二上山の順に、左手は、生駒山、百足山、信貴山の順に、これも、おのおの頭の方から雲の中に姿をかくしはじめた。

病後_枯野の夢 (前略) おなじ仕掛けの、猿、鳶、蝙蝠、蜻蛉などの玩具を一つずつ取り出し、(後略)。

病後_枯野の夢 (前略) 殊に水入らずの祖母、娘、孫が久しぶりで火燵をかこんで話をするなど心から楽しんでいるように見えた。

病後_枯野の夢 そうして、それらの小山や丘を保護するかのよう、三輪山、高見山、三峰山、龍門岳、吉野の山山、金鋼山、葛城山などの大きい高い山山が、遠く近く取り巻いている。

病後_枯野の夢 銀行預金商品貨金、という風に分けられ、その後、秀夫、お万、雪江、丈太郎、天(天理教の略)、その他の名が記されている。

病後_枯野の夢 もっとも、この高天原説は、竹蔵ばかりでなく、博学な歴史家たちの考証にも、大和国説、日向国説、常陸国説、伊勢国説、はなはだしいのは朝鮮説、南洋説、その他があるから、竹蔵が向きになるのも無理がないであろう。

病後_枯野の夢 それは、彼自身は、酒を除いた殆んど一切の贅沢品(例えば、歯磨、石鹸、電車賃の類まで)を儉約しながら、(後略)。

病後_枯野の夢 その中で、もっとも大きくもっとも名高いのが、畝傍山、天香久山、耳成山で、その間を萬里の長城の模型のように見える葛城川の堤が縫っている。

病後_楽世家等 (前略) 中池は今あるいている三人——竹木、深見、中池——の中で最も(三歳ぐらい)若かった。

病後_楽世家等 そういううちに、七厘、俎、醤油を入れた片口、大きな鉄の鍋、その他の物が、次ぎ次ぎと、座敷にはこぼれた。

病後_楽世家等 小形の卓子、椅子、本箱、その他、額、置物等は悉く女の好みらしいが、みな何このか野暮くさい感じがあった。

病後_楽世家等	その広い部屋の中に、竹木、中池、青田の三人が、離れ離れのところに腰かけ、(後略)。
病後_水すまし	ここで、これらの八木の絵を見ると、その題名だけでもおよその想像つくように、工場町、工場、場末、貧民街、麥酒店、酒場、見世物小屋、酒場の女、肖像、その他にかざられている。
病後_水すまし	(前略) さきにあげなかった絵では、尾久の小台の渡、根岸界限、日暮里駅附近、地下鉄ストア附近、品川台場附近、壺岸島、佃島、その他で、人物は、浅草と新宿の酒場の女、浅草と新宿の、踊り子、軽業の女、女工、町の女、その他、この種の、下層の女たちである。
病後_水すまし	もともと、町といっても、ほとんど電車に乗らなかった上に、下谷、浅草、本所へんが好きであったから、あるく範囲はおおかた限られている。
病後_水すまし	そうして、立ちよるところも、上野、入谷、浅草などの、酒店か、カフェエか、ピヤホオルか、であった。
病後_水すまし	そうして、それは、たいてい、浅草、本所、三河島、日暮里、あたりの、殊に、陋巷を、好んで、あるきまわった。
病後_水すまし	龍泉寺町の市営合宿所にいたころ、八木は、浅草、千住、三河島、荒川放水路、の界限を放浪して、毎日、毎日、泥酔した。
病後_水すまし	(前略) のこった洋画をもって、京都、大阪、神戸、その他をまわり、東京にかえってから、本郷、日本橋、麴町、と転々として、(後略)。
病後_水すまし	(前略) 雑用と商用をかねて、京都、大阪、神戸、さらに、岡山、広島、福岡、と旅に出て、その翌年の一月に、東京にかえった。
病後_湯河原三界	この箱根、熱海、鶴沼、横須賀、目黒の競馬に行ったのは大正十五年十一月月中旬で、(後略)。
病後_終の栖	秀松、菊、勉吉、みちよ、そのほかに、ちょうど彼等が家出しようとするとき、(後略)。
病後_終の栖	その時以来、哲太の毎月の命日には、この、秀松、菊、勉吉、みちよ、——の四人が哲太の墓参をするのが習慣になった。
病後_身の秋	(前略) 田はもう稲が黄いろくなっているけれど、畑には、大根、豆、芋、菜、その他が、生えているが、なんの風情もない。
病後_身の秋	(前略) 以来、台湾、西南、日清、日露、の諸戦役に、御用商人として、活動し、(後略)。
病後_身の秋	もうけになるのは、やはり、『ぼろ』、鉄屑、古着、古道具、その他である。
病後_身の秋	そのころ、新潟の新聞で、和歌、俳句、川柳、狂歌、短文、などを募集していたので、石造は、「意志造」という筆名で、川柳と短文を投書した。
病後_風変りの一族	右から、岩木の、父、直左衛門、母、なみ、兄、新左衛門、姉、しげ、最後に、長姉、みな等の写真である。
病後_風変りの一族	(前略) それ等が、東郷平八郎、高橋是清、野口大塊、中橋徳五郎、後藤新平、伊東碧海、池上秀敏、西園寺陶庵などという広ものであった。
病後_鬼子と好敵手	柳一郎は、花瓶、水差、湯呑、皿、その他、いろいろある中で、皿がもっとも好きであった。
病後_文学の鬼	(前略) ボオドレエル、ヴェルレエヌ、その他、仏蘭西象徴派の詩人の詩を愛読したもので、竹内も亦たその一人であった。

付録 4.5 読点と読点前の品詞のデータ

	助詞、	接続詞、	名詞、	動詞、	助動詞、	副詞、	形容詞、	感動詞、	連体詞、	記号、	接頭辞、
病前_01	236	23	26	13	62	4	8	2	0	0	0
病前_02	1634	204	119	72	163	67	36	17	0	0	0
病前_03	1718	223	98	33	156	121	32	3	0	1	0
病前_04	443	72	42	15	41	23	12	3	0	0	0
病前_05	337	37	17	4	37	6	6	0	1	0	0
病前_06	683	107	71	24	64	20	11	1	0	0	0
病前_07	345	53	43	13	41	10	6	1	0	0	0
病前_08	1208	205	129	40	103	27	17	4	1	0	0
病前_09	245	28	25	5	39	11	11	0	1	2	0
病前_10	133	8	10	7	14	2	2	0	0	0	0
病前_11	376	47	49	14	49	8	7	5	0	0	0
病前_12	497	86	46	20	50	54	14	6	0	0	0
病前_13	477	91	29	14	65	30	12	0	0	0	0
病前_14	438	66	33	18	51	8	9	0	1	1	0
病前_15	578	60	37	24	63	7	10	0	0	0	1
病前_16	1381	178	92	20	120	60	25	6	0	1	0
病前_17	428	76	43	20	55	15	7	1	1	0	0
病前_18	294	35	22	7	39	7	2	1	0	0	0
病前_19	1211	147	84	31	129	28	10	3	0	0	0
病前_20	920	88	50	22	93	15	9	1	0	1	0
病前_21	593	61	36	18	52	3	6	0	1	0	0
病前_22	982	158	110	16	61	32	14	2	0	0	0
病前_23	1393	149	98	55	134	15	31	2	1	1	0
病前_24	589	71	45	10	65	19	7	0	0	0	0
病前_25	1061	77	92	47	92	21	20	1	3	10	0
病前_26	185	26	43	14	11	7	4	3	0	2	0
病前_27	531	56	72	24	42	7	6	0	1	0	0
病前_28	461	52	61	22	59	11	5	18	2	1	0
病後_01	446	49	70	55	60	9	3	0	0	0	0
病後_02	1653	186	272	160	133	69	22	0	1	1	0
病後_03	499	14	73	61	67	7	9	3	0	0	0
病後_04	473	29	155	66	98	7	4	0	0	6	1
病後_05	467	15	121	87	51	14	6	1	1	0	0
病後_06	344	29	61	36	40	12	3	0	0	0	0
病後_07	932	105	142	72	93	43	14	2	1	4	0
病後_08	606	28	101	51	63	17	9	1	0	2	0
病後_09	646	76	139	59	53	33	6	1	0	0	0

病後_10	464	38	102	31	48	24	6	3	1	0	0
病後_11	1043	136	215	149	50	33	20	2	2	1	0
病後_12	271	24	53	24	13	14	3	0	2	0	0
病後_13	589	78	106	36	56	19	12	1	0	1	0
病後_14	961	110	98	82	102	27	17	2	0	3	1
病後_15	1048	130	163	71	69	35	24	2	0	0	0
病後_16	326	53	60	30	28	18	1	0	0	0	0
病後_17	1260	125	168	75	91	60	18	1	2	3	0
病後_18	1406	195	172	87	84	51	31	0	3	0	0
病後_19	966	125	145	82	81	42	15	0	2	0	0
病後_20	1311	149	210	69	123	53	22	2	2	1	0
病後_21	1674	218	194	99	136	72	39	0	2	0	1
病後_22	1415	176	152	80	100	49	25	3	3	0	0
病後_23	762	113	141	72	56	28	18	0	1	0	0
病後_24	1035	144	109	64	79	69	24	0	3	2	0
病後_25	791	131	124	55	49	69	11	0	1	16	0

付録 4.6 形態素の使用率のデータ（上位 20 項目）

作品	、/記 号	の/助 詞	た/助 動詞	に/助 詞	て/助 詞	は/助 詞	が/助 詞	を/助 詞	。/記 号	と/助 詞	で/助 動詞	で/助 詞	し/動 詞	も/助 詞	から/ 助詞	その/連 体詞	私/ 名詞	の/ 名詞	い/動 詞	な/助 動詞
病前_01	374	266	214	212	208	169	160	141	119	119	92	55	44	63	44	65	127	65	35	53
病前_02	2312	1485	640	1045	829	685	477	679	410	467	433	241	231	295	128	208	455	262	99	195
病前_03	2385	867	1005	877	887	665	518	621	557	593	196	239	255	219	133	153	0	154	143	127
病前_04	651	363	338	312	281	219	171	173	200	197	91	74	98	73	44	56	0	83	58	58
病前_05	445	485	316	330	275	223	183	172	195	170	86	100	67	94	44	63	3	66	47	52
病前_06	981	593	408	436	375	317	276	270	217	173	200	125	110	132	106	99	158	93	87	63
病前_07	512	402	345	338	271	280	192	212	217	210	133	106	100	93	41	69	146	71	49	38
病前_08	1734	992	766	845	656	625	469	505	390	441	282	186	219	199	154	184	209	120	121	124
病前_09	367	347	210	222	181	155	114	126	115	124	79	53	48	64	62	44	110	54	39	22
病前_10	176	134	117	110	104	78	54	67	53	68	25	32	33	22	16	21	45	13	22	21
病前_11	555	473	327	353	299	260	200	220	182	186	117	87	84	103	65	63	186	74	53	50
病前_12	773	294	231	241	207	206	117	187	182	166	97	95	64	66	48	34	131	63	32	53
病前_13	718	322	370	324	265	276	194	177	202	178	80	108	86	120	48	50	2	66	50	64
病前_14	625	451	383	356	300	298	186	248	237	257	85	105	104	97	65	80	171	48	54	62
病前_15	780	694	594	580	451	390	367	308	297	253	109	155	114	119	116	97	249	106	98	81
病前_16	1883	1014	832	776	758	636	480	516	475	580	295	256	207	200	170	173	328	122	157	138
病前_17	646	318	300	337	221	215	227	181	160	149	89	61	74	66	59	77	77	83	43	52
病前_18	407	307	268	260	183	191	119	153	164	115	73	79	51	70	60	42	85	64	29	40
病前_19	1643	1267	978	988	811	755	585	630	562	507	244	292	250	323	187	163	332	233	153	192
病前_20	1199	1182	987	779	704	599	577	470	562	480	211	257	168	211	208	129	279	237	206	111
病前_21	770	781	706	546	513	398	341	334	354	319	128	167	148	167	113	86	288	114	118	74
病前_22	1375	884	933	730	662	570	518	432	544	396	305	178	184	191	175	148	216	156	142	101
病前_23	1879	1760	1297	1277	1060	841	780	746	690	737	236	372	332	312	241	223	494	305	198	213
病前_24	806	559	562	448	434	333	277	290	311	298	78	165	129	117	75	93	0	122	87	74
病前_25	1424	1086	823	728	762	495	432	553	560	566	80	262	178	188	124	125	281	136	109	138
病前_26	295	210	84	157	125	97	102	113	95	76	53	40	27	48	24	23	0	37	11	20
病前_27	739	656	590	506	441	336	280	366	355	338	34	143	124	98	65	83	227	65	90	61
病前_28	692	461	368	329	385	296	301	243	353	202	27	97	98	132	112	36	187	83	64	80
病後_01	692	458	374	308	242	285	239	273	184	239	109	83	86	78	60	93	0	66	47	46
病後_02	2497	1546	1257	1160	767	864	830	833	661	680	318	271	307	268	251	265	1	160	174	136
病後_03	733	614	525	510	366	378	390	292	283	341	114	120	143	104	120	121	0	54	63	47
病後_04	839	780	766	663	361	513	470	356	405	341	124	161	200	133	124	169	5	87	81	77
病後_05	763	538	576	427	373	370	383	367	285	331	60	133	139	88	105	80	1	76	64	50

病後_06	525	420	382	321	212	239	221	222	213	207	62	75	79	89	64	59	0	38	30	38
病後_07	1408	969	856	720	548	553	449	490	502	325	206	198	202	184	142	141	137	90	137	114
病後_08	878	793	631	550	408	382	412	380	333	375	147	141	156	95	98	112	0	70	93	70
病後_09	1013	572	462	396	289	301	314	313	235	304	139	133	116	103	94	89	0	62	41	48
病後_10	717	391	361	311	157	210	217	197	219	205	122	75	73	83	71	56	0	71	39	43
病後_11	1651	774	696	629	441	445	430	472	483	310	131	165	136	117	115	131	0	55	88	52
病後_12	404	208	143	138	97	109	91	78	84	67	39	40	31	26	28	30	0	16	15	23
病後_13	898	611	439	434	316	319	319	272	259	255	160	116	107	109	72	69	1	66	74	61
病後_14	1403	1110	1003	888	613	680	610	599	476	485	284	244	203	198	159	161	1	138	136	163
病後_15	1542	956	714	658	522	540	538	460	465	400	206	170	169	160	139	138	1	87	98	94
病後_16	516	359	228	265	193	164	127	179	162	117	77	78	74	45	67	53	74	38	32	24
病後_17	1803	1053	895	867	580	647	667	590	542	636	254	261	210	201	170	156	1	117	94	146
病後_18	2029	959	772	805	635	583	637	541	463	441	253	217	239	212	197	172	1	116	89	96
病後_19	1458	880	585	633	363	432	402	388	352	248	258	193	155	196	153	125	0	76	65	64
病後_20	1942	1049	702	688	478	499	506	457	387	434	310	254	192	178	184	157	46	120	94	104
病後_21	2435	1072	824	845	559	644	554	503	425	361	301	232	190	225	223	150	0	115	94	102
病後_22	2003	1036	1032	880	648	585	622	606	537	591	222	258	184	187	169	202	0	115	114	94
病後_23	1191	529	391	437	226	264	211	232	223	140	124	88	154	89	78	105	0	35	50	66
病後_24	1529	496	376	424	312	313	316	292	238	192	134	103	119	113	86	88	0	62	61	43
病後_25	1247	392	343	308	207	197	181	240	193	143	75	91	91	71	71	111	0	23	54	43

付録 4.7 形態素の使用率のデータ（名詞、動詞、形容詞を除くを除いた上位 20 項目）

作品	、/記 号	の/ 助詞	た/助 動詞	に/ 助詞	て/ 助詞	は/ 助詞	が/ 助詞	を/ 助詞	。/記 号	と/ 助詞	で/助 動詞	で/ 助詞	も/ 助詞	から/ 助詞	その/ 連体詞	私/代 名詞	な/助 動詞	彼/代 名詞	ない/ 助動詞	ある/ 助動詞
病前_01	374	266	214	212	208	169	160	141	119	119	92	55	63	44	65	127	53	24	38	52
病前_02	2312	1485	640	1045	829	685	477	679	410	467	433	241	295	128	208	455	195	4	158	207
病前_03	2385	867	1005	877	887	665	518	621	557	593	196	239	219	133	153	0	127	83	104	39
病前_04	651	363	338	312	281	219	171	173	200	197	91	74	73	44	56	0	58	85	38	39
病前_05	445	485	316	330	275	223	183	172	195	170	86	100	94	44	63	3	52	48	23	26
病前_06	981	593	408	436	375	317	276	270	217	173	200	125	132	106	99	158	63	70	69	69
病前_07	512	402	345	338	271	280	192	212	217	210	133	106	93	41	69	146	38	98	34	70
病前_08	1734	992	766	845	656	625	469	505	390	441	282	186	199	154	184	209	124	199	93	90
病前_09	367	347	210	222	181	155	114	126	115	124	79	53	64	62	44	110	22	68	16	35
病前_10	176	134	117	110	104	78	54	67	53	68	25	32	22	16	21	45	21	17	16	9
病前_11	555	473	327	353	299	260	200	220	182	186	117	87	103	65	63	186	50	13	47	59
病前_12	773	294	231	241	207	206	117	187	182	166	97	95	66	48	34	131	53	19	34	46
病前_13	718	322	370	324	265	276	194	177	202	178	80	108	120	48	50	2	64	60	42	19
病前_14	625	451	383	356	300	298	186	248	237	257	85	105	97	65	80	171	62	52	44	32
病前_15	780	694	594	580	451	390	367	308	297	253	109	155	119	116	97	249	81	34	45	54
病前_16	1883	1014	832	776	758	636	480	516	475	580	295	256	200	170	173	328	138	106	97	87
病前_17	646	318	300	337	221	215	227	181	160	149	89	61	66	59	77	77	52	45	45	48
病前_18	407	307	268	260	183	191	119	153	164	115	73	79	70	60	42	85	40	6	30	34
病前_19	1643	1267	978	988	811	755	585	630	562	507	244	292	323	187	163	332	192	302	116	116
病前_20	1199	1182	987	779	704	599	577	470	562	480	211	257	211	208	129	279	111	155	93	110
病前_21	770	781	706	546	513	398	341	334	354	319	128	167	167	113	86	288	74	93	45	47
病前_22	1375	884	933	730	662	570	518	432	544	396	305	178	191	175	148	216	101	113	79	95
病前_23	1879	1760	1297	1277	1060	841	780	746	690	737	236	372	312	241	223	494	213	179	121	123
病前_24	806	559	562	448	434	333	277	290	311	298	78	165	117	75	93	0	74	103	42	24
病前_25	1424	1086	823	728	762	495	432	553	560	566	80	262	188	124	125	281	138	40	68	27
病前_26	295	210	84	157	125	97	102	113	95	76	53	40	48	24	23	0	20	1	36	34
病前_27	739	656	590	506	441	336	280	366	355	338	34	143	98	65	83	227	61	24	45	8
病前_28	692	461	368	329	385	296	301	243	353	202	27	97	132	112	36	187	80	3	109	1
病後_01	692	458	374	308	242	285	239	273	184	239	109	83	78	60	93	0	46	8	26	41
病後_02	2497	1546	1257	1160	767	864	830	833	661	680	318	271	268	251	265	1	136	195	81	92
病後_03	733	614	525	510	366	378	390	292	283	341	114	120	104	120	121	0	47	146	57	38
病後_04	839	780	766	663	361	513	470	356	405	341	124	161	133	124	169	5	77	159	50	39
病後_05	763	538	576	427	373	370	383	367	285	331	60	133	88	105	80	1	50	76	45	12

病後_06	525	420	382	321	212	239	221	222	213	207	62	75	89	64	59	0	38	76	21	12
病後_07	1408	969	856	720	548	553	449	490	502	325	206	198	184	142	141	137	114	182	80	66
病後_08	878	793	631	550	408	382	412	380	333	375	147	141	95	98	112	0	70	120	36	52
病後_09	1013	572	462	396	289	301	314	313	235	304	139	133	103	94	89	0	48	54	32	43
病後_10	717	391	361	311	157	210	217	197	219	205	122	75	83	71	56	0	43	21	37	54
病後_11	1651	774	696	629	441	445	430	472	483	310	131	165	117	115	131	0	52	15	32	46
病後_12	404	208	143	138	97	109	91	78	84	67	39	40	26	28	30	0	23	0	15	10
病後_13	898	611	439	434	316	319	319	272	259	255	160	116	109	72	69	1	61	77	36	54
病後_14	1403	1110	1003	888	613	680	610	599	476	485	284	244	198	159	161	1	163	172	73	50
病後_15	1542	956	714	658	522	540	538	460	465	400	206	170	160	139	138	1	94	30	78	77
病後_16	516	359	228	265	193	164	127	179	162	117	77	78	45	67	53	74	24	9	24	42
病後_17	1803	1053	895	867	580	647	667	590	542	636	254	261	201	170	156	1	146	57	94	99
病後_18	2029	959	772	805	635	583	637	541	463	441	253	217	212	197	172	1	96	6	92	81
病後_19	1458	880	585	633	363	432	402	388	352	248	258	193	196	153	125	0	64	8	55	92
病後_20	1942	1049	702	688	478	499	506	457	387	434	310	254	178	184	157	46	104	10	92	107
病後_21	2435	1072	824	845	559	644	554	503	425	361	301	232	225	223	150	0	102	5	77	94
病後_22	2003	1036	1032	880	648	585	622	606	537	591	222	258	187	169	202	0	94	45	82	66
病後_23	1191	529	391	437	226	264	211	232	223	140	124	88	89	78	105	0	66	57	26	37
病後_24	1529	496	376	424	312	313	316	292	238	192	134	103	113	86	88	0	43	2	47	51
病後_25	1247	392	343	308	207	197	181	240	193	143	75	91	71	71	111	0	43	0	11	10

付録 4.8 形態素タグの unigram

作品	助詞	名詞	動詞	記号	助動詞	副詞	連体詞	形容詞	接続詞	接頭辞	感動詞
病前_01	1609	1538	693	517	590	174	112	82	75	11	2
病前_02	7253	6725	2895	2810	2164	645	427	270	321	48	23
病前_03	6242	4976	2942	3031	1900	650	293	364	273	210	3
病前_04	2159	2100	926	894	734	220	111	104	103	46	9
病前_05	2370	2495	949	709	680	189	115	88	80	21	1
病前_06	3215	2963	1299	1240	1077	236	180	117	141	12	1
病前_07	2385	2488	954	790	810	219	139	78	116	28	3
病前_08	5825	5379	2377	2165	1760	431	319	235	261	38	6
病前_09	1612	1642	578	543	478	122	97	82	72	15	1
病前_10	778	706	340	241	238	60	45	32	15	4	0
病前_11	2533	2418	992	782	748	220	142	120	117	11	7
病前_12	1836	1686	788	1032	605	215	85	70	102	17	6
病前_13	2291	1999	1045	984	818	252	115	135	120	11	2
病前_14	2669	2419	1124	914	801	226	137	98	101	7	3
病前_15	3851	3579	1624	1106	1210	261	173	154	112	26	0
病前_16	6134	5176	2722	2448	1882	475	353	217	230	47	6
病前_17	2107	1940	907	880	704	154	164	82	100	23	1
病前_18	1728	1731	705	578	617	134	84	81	62	9	1
病前_19	7220	6937	2889	2290	2193	493	388	274	231	59	5
病前_20	6252	6241	2487	1829	2113	396	301	227	179	24	2
病前_21	4181	3966	1707	1167	1409	296	209	149	129	22	0
病前_22	5374	4981	2242	2009	1953	392	327	211	206	36	2
病前_23	9142	8961	3744	2693	2677	598	448	338	247	77	4
病前_24	3447	3200	1496	1169	1060	288	218	122	116	10	3
病前_25	5819	5478	2514	2140	1510	373	231	207	128	24	1
病前_26	1119	1112	485	452	302	76	52	50	36	14	3
病前_27	3533	3346	1623	1128	955	235	131	126	81	21	2
病前_28	2992	2892	1271	1146	959	239	284	149	81	18	20
病後_01	2547	2587	1089	1044	730	187	181	111	71	33	0
病後_02	8332	8686	3436	3435	2399	553	484	358	237	145	2
病後_03	3614	3591	1544	1163	1053	244	240	134	64	33	8
病後_04	4324	4806	1823	1526	1387	262	301	154	79	47	1
病後_05	3498	3424	1619	1249	1014	246	163	137	49	25	3
病後_06	2305	2322	965	852	669	180	91	85	68	25	3
病後_07	5072	5105	2259	2139	1665	395	308	213	163	24	15
病後_08	3967	4074	1644	1320	1143	206	216	110	46	35	3
病後_09	3157	3308	1274	1419	923	214	185	129	97	32	2
病後_10	2148	2480	847	990	753	150	119	77	43	19	3
病後_11	4335	4547	1919	2197	1165	254	267	151	165	58	3
病後_12	986	998	418	501	285	69	69	55	28	3	1
病後_13	3139	3289	1215	1219	932	190	143	131	97	19	6
病後_14	6252	6172	2579	2058	2056	406	305	256	145	39	2
病後_15	5109	5120	2111	2134	1450	338	303	243	160	51	4
病後_16	1800	2266	725	807	471	81	89	59	63	15	0
病後_17	6343	6541	2552	2633	1848	452	345	234	153	71	4
病後_18	5981	6197	2578	2675	1618	397	314	282	216	81	24
病後_19	4523	4973	1704	1912	1333	307	255	197	142	40	4
病後_20	5425	6101	2056	2513	1643	382	328	216	179	119	2
病後_21	5924	5969	2301	2971	1762	429	297	279	238	283	0
病後_22	6352	6173	2709	2726	1812	482	365	277	216	51	5
病後_23	2580	3082	1061	1530	780	159	175	122	124	32	0
病後_24	3025	2867	1308	1995	796	225	173	154	150	49	7
病後_25	2175	2404	911	1670	582	172	179	85	137	4	1

付録 4.9 形態素タグの bigram (上位 20 項目)

作品	名詞_助詞	助詞_名詞	助詞_動詞	記号_名詞	助詞_記号	名詞_名詞	動詞_助詞	動詞_助動詞	助動詞_記号	助動詞_名詞	名詞_助動詞	助動詞_助動詞	助詞_助詞	動詞_名詞	助動詞_助詞	連体詞_名詞	記号_副詞	記号_連体詞	名詞_動詞	名詞_記号
病前_01	1075	571	529	265	241	184	279	245	164	184	193	128	93	94	102	103	77	50	41	32
病前_02	4850	2320	2169	1494	1656	795	1239	829	533	636	639	601	556	538	364	399	374	281	254	137
病前_03	3848	1537	2109	1285	1738	471	1222	1073	709	440	347	379	374	369	328	272	417	208	137	119
病前_04	1410	705	682	436	450	310	383	342	241	221	209	145	113	119	114	102	109	65	85	53
病前_05	1638	966	714	386	342	519	382	340	230	185	161	152	144	146	101	111	72	55	89	66
病前_06	2089	1032	1007	702	688	413	555	453	273	265	247	305	245	196	208	159	130	130	103	90
病前_07	1639	903	727	399	356	455	353	364	249	219	200	209	157	144	120	128	88	72	106	72
病前_08	3848	1946	1784	1161	1219	751	971	806	476	461	403	445	421	368	330	288	231	217	198	147
病前_09	1128	646	445	280	264	275	260	206	152	139	124	126	91	73	56	89	56	43	51	47
病前_10	499	269	265	131	134	81	144	129	64	82	61	37	45	43	46	43	20	23	37	16
病前_11	1726	951	778	403	382	331	399	352	224	216	188	176	167	155	115	136	96	63	84	66
病前_12	1194	524	561	501	517	175	309	281	205	167	166	127	116	121	95	79	156	66	68	74
病前_13	1451	664	735	473	485	226	391	393	261	208	167	192	185	156	135	95	144	75	100	39
病前_14	1759	957	872	483	450	324	455	425	282	207	184	159	161	145	133	123	100	64	83	51
病前_15	2637	1449	1277	656	582	428	627	601	353	337	302	263	234	261	232	164	123	95	140	48
病前_16	3774	1856	2047	1236	1395	587	1222	892	572	443	451	429	390	379	390	325	265	245	191	138
病前_17	1385	668	677	441	447	215	340	316	203	183	189	159	140	155	143	141	87	104	71	70
病前_18	1208	612	559	339	298	255	271	270	196	189	185	137	106	113	89	75	63	48	52	26
病前_19	4842	2569	2302	1338	1230	1121	1207	965	651	596	604	510	497	474	401	369	244	185	230	102
病前_20	4174	2407	1996	1097	935	1196	1023	922	609	509	578	505	423	346	451	293	188	175	172	81
病前_21	2748	1612	1319	673	598	622	708	676	383	394	348	325	299	193	270	196	115	105	163	55
病前_22	3566	1796	1751	1149	1010	664	905	892	567	500	417	518	369	258	336	306	197	238	152	153
病前_23	6229	3552	2909	1557	1422	1438	1585	1313	809	827	749	513	500	541	465	431	272	250	345	153
病前_24	2250	1178	1165	614	602	472	620	571	369	293	263	165	187	205	215	209	132	111	118	68
病前_25	3875	2067	2005	1254	1086	862	1090	865	611	438	383	208	295	332	232	199	195	129	172	152
病前_26	760	365	386	277	197	154	181	130	79	84	84	63	72	106	64	41	42	34	37	68
病前_27	2424	1351	1235	671	539	489	643	625	390	313	183	106	137	199	123	110	86	66	135	90
病前_28	1950	987	968	574	525	400	534	445	298	314	328	110	204	149	215	268	120	179	107	80
病後_01	1728	900	784	560	469	449	374	388	225	199	143	149	163	147	141	161	81	123	101	146
病後_02	5865	3052	2533	1907	1690	1623	1213	1307	758	632	433	506	416	446	452	441	308	351	306	388
病後_03	2487	1394	1161	629	532	605	566	574	347	299	205	209	198	207	184	212	82	134	146	116
病後_04	3132	1856	1336	864	526	869	576	763	489	407	288	244	228	271	214	255	87	178	232	240
病後_05	2328	1319	1224	717	489	546	588	606	342	261	181	168	174	221	218	140	91	104	149	199

病後_06	1605	922	700	499	362	334	345	375	244	174	149	117	108	128	120	82	65	59	103	114
病後_07	3613	1788	1642	1200	966	709	775	916	557	473	325	351	274	275	255	293	211	209	206	217
病後_08	2746	1653	1227	768	619	748	640	616	388	322	233	231	192	217	184	186	86	152	181	150
病後_09	2161	1148	935	769	678	622	457	500	281	252	180	195	165	152	166	166	116	140	117	208
病後_10	1570	777	660	620	470	538	268	370	256	197	157	193	88	110	103	110	90	85	72	126
病後_11	3135	1403	1451	1372	1054	808	661	721	468	272	187	208	185	196	196	254	160	225	135	249
病後_12	705	306	306	291	271	144	150	155	90	86	60	56	45	57	40	64	44	57	26	56
病後_13	2229	1217	945	764	596	598	473	429	288	241	214	234	150	170	157	126	94	102	100	123
病後_14	4362	2432	1985	1218	997	929	954	1015	557	605	428	494	317	344	348	281	147	210	213	177
病後_15	3539	1755	1633	1212	1065	875	794	765	479	386	304	306	250	294	264	286	169	211	157	201
病後_16	1264	697	586	466	343	723	287	260	166	118	98	92	82	95	88	83	47	73	58	116
病後_17	4298	2215	1946	1463	1328	1297	970	962	580	546	406	359	335	342	311	306	211	245	211	288
病後_18	4008	1872	1939	1528	1437	1370	1085	820	460	419	343	369	285	336	339	290	215	253	206	228
病後_19	3242	1669	1263	1190	979	1049	637	577	382	326	305	373	268	225	238	236	173	208	148	206
病後_20	3763	1831	1538	1436	1346	1434	787	719	471	406	381	431	282	315	309	286	209	259	190	287
病後_21	4138	1731	1677	1647	1686	1016	844	852	526	411	350	442	359	304	348	274	278	252	174	257
病後_22	4282	2047	2080	1437	1450	1154	1025	1062	631	463	310	345	296	352	335	339	255	289	163	224
病後_23	1880	838	694	936	779	642	358	387	273	215	183	170	131	129	110	167	107	153	152	199
病後_24	1948	684	915	1058	1080	464	526	410	276	186	165	163	157	152	154	157	168	159	87	191
病後_25	1475	515	627	906	810	502	352	324	232	130	105	109	108	96	97	164	123	164	78	233

付録 4.10 文節パターンデータのデータ (上位 20 項目)

作品	名詞 _の	名詞 _に	名詞 _を	名詞 _が	副詞	連体 詞	名詞 _は	動詞_助 動詞_。	動詞_ 助動詞	動詞	名詞_名 詞_の	接続 詞_、	名詞_ は_、	名詞	動詞_ て_、	名詞 _、	形容 詞	動詞 _て	名詞 _と	名詞 _で
病前_01	190	127	117	115	131	107	119	21	57	41	27	22	8	46	32	24	23	47	18	16
病前_02	1037	541	529	302	466	399	213	81	197	224	157	183	194	105	155	97	94	97	92	64
病前_03	598	394	507	260	400	265	171	242	152	125	85	181	231	55	206	70	160	55	51	79
病前_04	267	172	140	106	156	101	121	70	65	41	34	66	14	44	67	39	39	34	16	24
病前_05	307	210	131	108	148	109	83	76	70	58	62	35	9	48	59	11	42	48	21	40
病前_06	424	229	217	171	172	152	81	60	79	75	79	102	85	56	84	58	55	40	31	29
病前_07	260	212	170	117	167	135	166	71	72	57	64	51	17	61	45	35	33	38	48	39
病前_08	681	459	407	278	326	284	232	139	145	139	127	197	206	89	116	106	104	81	86	72
病前_09	242	122	102	79	88	87	89	39	38	32	51	23	8	36	37	21	36	37	24	21
病前_10	96	66	56	34	49	38	52	29	31	18	13	7	4	21	21	8	15	16	8	9
病前_11	326	217	186	144	167	138	168	56	75	66	54	46	14	50	46	39	48	47	34	26
病前_12	204	115	147	70	113	78	60	64	48	51	24	72	88	14	44	32	29	21	26	31
病前_13	233	163	146	109	172	96	110	47	67	61	21	77	42	40	44	22	55	33	28	39
病前_14	324	184	221	127	157	121	200	98	64	57	59	63	15	38	55	28	50	44	37	33
病前_15	530	350	268	235	209	164	244	97	111	123	69	58	16	98	86	32	66	58	44	56
病前_16	692	401	417	278	331	326	214	172	138	131	99	167	200	67	135	77	85	74	75	81
病前_17	234	194	157	135	117	152	94	41	54	69	16	72	55	22	45	32	36	19	25	18
病前_18	218	153	126	74	117	81	118	46	58	59	24	35	12	31	39	19	35	31	34	22
病前_19	872	528	510	368	358	363	441	142	207	207	179	141	42	162	164	73	110	120	85	88
病前_20	816	414	388	356	321	281	333	133	168	128	173	84	23	207	103	45	81	107	92	87
病前_21	584	328	261	231	240	194	252	105	135	83	93	60	5	112	83	30	58	73	59	59
病前_22	640	422	352	332	296	303	237	165	159	123	88	152	160	105	109	90	69	97	79	56
病前_23	1252	742	602	514	471	414	475	216	256	222	243	143	27	174	157	84	149	178	106	122
病前_24	416	254	233	191	223	213	204	116	97	78	56	70	17	72	92	35	49	62	51	56
病前_25	753	408	448	274	280	190	329	243	162	135	140	72	22	105	176	69	122	120	78	85
病前_26	141	69	97	63	56	41	33	19	43	34	31	25	24	26	17	30	23	17	14	8
病前_27	492	308	295	181	189	113	244	160	108	81	82	50	9	85	103	57	65	70	45	57
病前_28	338	165	202	187	185	273	174	45	107	57	48	50	26	55	68	42	57	50	30	36
病後_01	327	159	211	147	140	168	105	65	76	68	49	46	60	56	36	49	49	30	53	29
病後_02	1036	606	650	453	390	428	250	273	223	221	235	166	221	136	112	186	166	92	123	86
病後_03	430	282	244	262	192	199	248	129	112	101	77	11	21	72	35	53	50	69	71	57
病後_04	547	391	286	302	218	236	315	168	151	136	86	24	29	188	27	110	62	69	89	74
病後_05	387	253	277	259	191	137	223	135	98	113	51	14	46	109	35	76	54	81	54	63

病後_06	293	168	179	129	135	85	148	92	72	46	47	27	21	53	27	44	39	46	38	28
病後_07	682	381	408	261	295	279	217	187	159	129	109	98	139	84	76	113	109	97	84	76
病後_08	544	323	304	266	156	191	203	151	116	91	111	26	59	85	42	81	45	59	58	52
病後_09	374	211	239	182	156	162	121	105	104	69	80	69	77	87	56	105	56	37	44	55
病後_10	260	177	159	121	98	111	67	91	79	59	59	35	72	65	25	67	36	17	60	25
病後_11	543	352	390	233	188	253	126	236	116	95	105	122	163	67	122	148	63	37	71	56
病後_12	153	72	59	54	44	64	32	38	41	31	26	22	46	8	23	42	25	9	13	9
病後_13	441	234	219	195	142	125	137	88	81	67	90	71	75	56	37	85	57	45	64	40
病後_14	825	510	499	394	320	273	302	198	184	162	95	102	148	113	78	77	118	115	113	95
病後_15	668	357	378	313	256	267	189	211	139	124	139	119	177	91	89	118	101	77	74	49
病後_16	234	134	128	69	55	81	54	62	53	46	52	48	39	93	35	35	23	29	28	28
病後_17	693	461	477	346	322	299	205	255	185	134	160	119	128	104	100	111	95	90	98	96
病後_18	644	397	418	320	268	265	162	179	141	160	134	181	151	182	109	123	128	61	83	63
病後_19	582	354	305	257	222	228	115	98	119	115	139	121	153	110	89	107	85	46	71	63
病後_20	642	339	333	247	270	290	113	132	136	147	181	136	165	105	84	122	91	59	101	61
病後_21	713	394	411	270	305	266	129	158	149	130	136	193	177	107	125	123	115	50	71	65
病後_22	718	443	488	334	342	341	162	283	190	166	147	165	157	79	121	129	124	84	88	91
病後_23	328	179	173	110	107	159	44	78	71	49	80	107	128	61	64	103	51	11	48	21
病後_24	300	185	198	147	124	154	45	88	80	67	61	124	139	40	90	80	51	16	26	15
病後_25	240	129	170	83	82	168	18	91	52	47	45	115	115	37	68	86	42	14	30	19

第5章 付録

作品の略称と元の作品名の対応関係および分割した後の文字数を以下の表で示す。

作品名	略称	文字数	作品名	略称	文字数
病前_歳月の川	病前_1	7,952	病後_湯河原三界 3	病後_4.3	5,325
病前_夢見る部屋 1	病前_2.1	5,292	病後_湯河原三界 4	病後_4.4	5,518
病前_夢見る部屋 2	病前_2.2	5,345	病後_人さまざま 1	病後_5.1	5,594
病前_夢見る部屋 3	病前_2.3	5,243	病後_人さまざま 2	病後_5.2	5,650
病前_夢見る部屋 4	病前_2.4	5,198	病後_人さまざま 3	病後_5.3	5,389
病前_夢見る部屋 5	病前_2.5	4,589	病後_線香花火 1	病後_6.1	5,489
病前_夢見る部屋 6	病前_2.6	4,854	病後_線香花火 2	病後_6.2	5,714
病前_夢見る部屋 7	病前_2.7	4,847	病後_女人不信 1	病後_7.1	5,213
病前_子を貸し屋 1	病前_3.1	5,412	病後_女人不信 2	病後_7.2	5,241
病前_子を貸し屋 2	病前_3.2	5,116	病後_女人不信 3	病後_7.3	5,191
病前_子を貸し屋 3	病前_3.3	5,238	病後_女人不信 4	病後_7.4	5,297
病前_子を貸し屋 4	病前_3.4	5,465	病後_女人不信 5	病後_7.5	5,116
病前_子を貸し屋 5	病前_3.5	5,415	病後_人間往来 1	病後_8.1	6,256
病前_子を貸し屋 6	病前_3.6	5,166	病後_人間往来 2	病後_8.2	6,068
病前_或る春の話 1	病前_4.1	5,347	病後_人間往来 3	病後_8.3	6,099
病前_或る春の話 2	病前_4.2	5,571	病後_文学の鬼 1	病後_9.1	5,147
病前_ちゃんぼん廻り 1	病前_5.1	5,611	病後_文学の鬼 2	病後_9.2	5,172
病前_ちゃんぼん廻り 2	病前_5.2	5,713	病後_文学の鬼 3	病後_9.3	5,447
病前_従兄弟の公吉 1	病前_6.1	5,157	病後_夢の跡 1	病後_10.1	5,457
病前_従兄弟の公吉 2	病前_6.2	5,315	病後_夢の跡 2	病後_10.2	5,672
病前_従兄弟の公吉 3	病前_6.3	4,939	病後_旅路の芭蕉 1	病後_11.1	4,920
病前_俳優 1	病前_7.1	5,837	病後_旅路の芭蕉 2	病後_11.2	4,254
病前_俳優 2	病前_7.2	5,756	病後_旅路の芭蕉 3	病後_11.3	6,315
病前_心つくし 1	病前_8.1	5,249	病後_旅路の芭蕉 4	病後_11.4	6,369
病前_心つくし 2	病前_8.2	5,275	病後_終の栖	病後_12	5,247
病前_心つくし 3	病前_8.3	5,522	病後_風変りの一族 1	病後_13.1	5,276
病前_心つくし 4	病前_8.4	5,728	病後_風変りの一族 2	病後_13.2	5,119
病前_心つくし 5	病前_8.5	5,748	病後_風変りの一族 3	病後_13.3	4,926
病前_東館	病前_9	7,541	病後_夢の通ひ路 1	病後_14.1	4,883
病前_昔がたり	病前_10	3,573	病後_夢の通ひ路 2	病後_14.2	4,978

病前_古風な人情家 1	病前_11.1	6,230	病後_夢の通ひ路 3	病後_14.3	5,122
病前_古風な人情家 2	病前_11.2	5,578	病後_夢の通ひ路 4	病後_14.4	5,030
病前_晴れたり君よ 1	病前_12.1	4,866	病後_夢の通ひ路 5	病後_14.5	5,213
病前_晴れたり君よ 2	病前_12.2	5,106	病後_夢の通ひ路 6	病後_14.6	4,715
病前_鼻提灯 1	病前_13.1	5,816	病後_鬼子と好敵手 1	病後_15.1	5,072
病前_鼻提灯 2	病前_13.2	5,819	病後_鬼子と好敵手 2	病後_15.2	5,220
病前_浮世の窓 1	病前_14.1	6,138	病後_鬼子と好敵手 3	病後_15.3	5,076
病前_浮世の窓 2	病前_14.2	6,383	病後_鬼子と好敵手 4	病後_15.4	4,832
病前_思ひ出の記 1	病前_15.1	5,884	病後_鬼子と好敵手 5	病後_15.5	4,990
病前_思ひ出の記 2	病前_15.2	5,972	病後_母の形見の貯金箱 1	病後_16.1	4,488
病前_思ひ出の記 3	病前_15.3	5,843	病後_母の形見の貯金箱 2	病後_16.2	4,667
病前_人癪癪 1	病前_16.1	4,855	病後_楽世家等 1	病後_17.1	5,215
病前_人癪癪 2	病前_16.2	4,592	病後_楽世家等 2	病後_17.2	5,272
病前_人癪癪 3	病前_16.3	4,818	病後_楽世家等 3	病後_17.3	5,425
病前_人癪癪 4	病前_16.4	4,553	病後_楽世家等 4	病後_17.4	4,969
病前_人癪癪 5	病前_16.5	5,270	病後_楽世家等 5	病後_17.5	4,828
病前_人癪癪 6	病前_16.6	5,092	病後_楽世家等 6	病後_17.6	5,178
病前_千万老人 1	病前_17.1	5,433	病後_器用貧乏 1	病後_18.1	4,927
病前_千万老人 2	病前_17.2	5,162	病後_器用貧乏 2	病後_18.2	5,194
病前_如露 1	病前_18.1	4,357	病後_器用貧乏 3	病後_18.3	5,019
病前_如露 2	病前_18.2	4,118	病後_器用貧乏 4	病後_18.4	4,924
病前_人に問はれる 1	病前_19.1	5,481	病後_器用貧乏 5	病後_18.5	4,993
病前_人に問はれる 2	病前_19.2	5,557	病後_器用貧乏 6	病後_18.6	5,371
病前_人に問はれる 3	病前_19.3	5,662	病後_木と金の間 1	病後_19.1	5,649
病前_人に問はれる 4	病前_19.4	5,446	病後_木と金の間 2	病後_19.2	5,696
病前_人に問はれる 5	病前_19.5	6,152	病後_木と金の間 3	病後_19.3	5,807
病前_人に問はれる 6	病前_19.6	5,288	病後_木と金の間 4	病後_19.4	5,918
病前_十軒路地 1	病前_20.1	5,328	病後_善き鬼・悪き鬼 1	病後_20.1	5,689
病前_十軒路地 2	病前_20.2	6,185	病後_善き鬼・悪き鬼 2	病後_20.2	5,636
病前_十軒路地 3	病前_20.3	6,169	病後_善き鬼・悪き鬼 3	病後_20.3	5,571
病前_十軒路地 4	病前_20.4	6,004	病後_善き鬼・悪き鬼 4	病後_20.4	5,788
病前_十軒路地 5	病前_20.5	5,493	病後_善き鬼・悪き鬼 5	病後_20.5	5,641
病前_従兄弟同志 1	病前_21.1	5,041	病後_人間同志 1	病後_21.1	4,178
病前_従兄弟同志 2	病前_21.2	4,869	病後_人間同志 2	病後_21.2	4,613
病前_従兄弟同志 3	病前_21.3	4,864	病後_人間同志 3	病後_21.3	5,685
病前_従兄弟同志 4	病前_21.4	4,362	病後_人間同志 4	病後_21.4	5,405
病前_足りない人 1	病前_22.1	5,114	病後_人間同志 5	病後_21.5	5,237

病前_足りない人 2	病前_22.2	5,623	病後_人間同志 6	病後_21.6	5,419
病前_足りない人 3	病前_22.3	5,298	病後_女人往来 1	病後_22.1	5,227
病前_足りない人 4	病前_22.4	5,134	病後_女人往来 2	病後_22.2	5,178
病前_足りない人 5	病前_22.5	4,867	病後_女人往来 3	病後_22.3	5,348
病前_高天ヶ原 1	病前_23.1	5,291	病後_女人往来 4	病後_22.4	5,425
病前_高天ヶ原 2	病前_23.2	5,830	病後_女人往来 5	病後_22.5	5,379
病前_高天ヶ原 3	病前_23.3	5,727	病後_女人往来 6	病後_22.6	5,098
病前_高天ヶ原 4	病前_23.4	5,667	病後_二つの道 1	病後_23.1	4,808
病前_高天ヶ原 5	病前_23.5	5,826	病後_二つの道 2	病後_23.2	4,833
病前_高天ヶ原 6	病前_23.6	6,446	病後_二つの道 3	病後_23.3	4,850
病前_高天ヶ原 7	病前_23.7	7,104	病後_身の秋 1	病後_24.1	5,506
病前_「木からおりてください」 1	病前_24.1	5,522	病後_身の秋 2	病後_24.2	5,343
病前_「木からおりてください」 2	病前_24.2	5,543	病後_身の秋 3	病後_24.3	5,427
病前_「木からおりてください」 3	病前_24.3	5,218	病後_水すまし 1	病後_25.1	6,169
病後_枯木のある風景 1	病後_1.1	6,639	病後_水すまし 2	病後_25.2	6,528
病後_枯木のある風景 2	病後_1.2	6,529	予測_軍港行進曲 1	予測_1.1	5,425
病後_枯野の夢 1	病後_2.1	5,337	予測_軍港行進曲 2	予測_1.2	5,191
病後_枯野の夢 2	病後_2.2	6,578	予測_軍港行進曲 3	予測_1.3	5,493
病後_枯野の夢 3	病後_2.3	8,867	予測_軍港行進曲 4	予測_1.4	5,418
病後_枯野の夢 4	病後_2.4	5,198	予測_軍港行進曲 5	予測_1.5	5,352
病後_枯野の夢 5	病後_2.5	6,802	予測_日曜日	予測_2	5,666
病後_枯野の夢 6	病後_2.6	8,563	予測_統軍港行進曲 1	予測_3.1	5,654
病後_子の来歴 1	病後_3.1	5,555	予測_統軍港行進曲 2	予測_3.2	5,434
病後_子の来歴 2	病後_3.2	5,961	予測_統軍港行進曲 3	予測_3.3	5,217
病後_子の来歴 3	病後_3.3	5,476	予測_恋の軀 1	予測_4.1	5,079
病後_湯河原三界 1	病後_4.1	5,091	予測_恋の軀 2	予測_4.2	4,960
病後_湯河原三界 2	病後_4.2	5,194	予測_恋の軀 3	予測_4.3	4,906

付録 5.1 読点と読点前の一文字のデータ

作品	て、	は、	が、	に、	その他、	ら、	も、	り、	か、	し、	の、	う、	日、	な、	や、	ど、	き、	頃、	だ、	ず、	れ、
病前_1	56	16	42	24	18	27	20	2	13	2	4	4	2	3	6	1	0	1	1	1	0
病前_2.1	60	42	27	21	11	23	12	15	19	3	8	3	1	2	0	2	0	2	1	1	0
病前_2.2	48	44	21	32	33	23	24	15	13	8	14	4	0	3	10	2	2	1	1	1	1
病前_2.3	56	53	20	28	27	19	17	13	9	11	10	2	1	3	2	0	2	0	3	2	1
病前_2.4	52	44	36	18	13	17	12	3	10	9	10	4	1	2	1	0	0	0	0	0	0
病前_2.5	34	42	15	27	14	14	21	15	13	4	8	4	1	3	0	3	0	0	2	4	0
病前_2.6	49	46	23	25	27	9	16	10	12	8	11	2	1	0	3	2	0	0	0	1	0
病前_2.7	52	39	21	25	14	8	25	6	7	3	12	3	3	6	5	3	0	0	1	1	1
病前_3.1	54	57	42	33	12	23	13	15	5	3	2	2	2	1	0	4	0	0	1	2	0
病前_3.2	86	58	28	28	8	29	8	8	6	5	5	1	3	2	0	0	1	0	2	1	1
病前_3.3	69	71	34	27	13	19	13	6	2	8	4	0	0	1	3	1	2	0	1	5	0
病前_3.4	58	52	40	27	14	26	21	6	6	7	3	3	2	5	0	4	3	1	1	1	1
病前_3.5	72	61	48	30	12	25	21	6	9	3	7	8	2	6	0	2	0	0	2	5	1
病前_3.6	61	62	41	21	19	29	20	11	11	4	3	5	2	1	2	2	2	1	3	2	1
病前_4.1	55	26	39	28	15	13	17	8	8	2	7	1	0	7	1	1	0	0	2	4	0
病前_4.2	72	15	22	27	23	18	13	4	9	5	6	7	1	9	3	1	1	1	1	0	0
病前_5.1	36	21	26	9	6	7	14	1	12	2	11	1	0	4	3	1	0	0	2	2	2
病前_5.2	55	16	26	9	5	18	6	3	8	2	1	2	0	4	2	0	0	0	4	1	0
病前_6.1	55	45	25	17	25	19	17	6	8	12	2	2	2	1	2	1	0	6	0	0	1
病前_6.2	40	61	33	29	14	22	17	17	2	9	1	2	1	0	2	2	1	5	1	3	0
病前_6.3	47	46	25	26	22	26	11	4	7	2	0	6	1	1	2	2	0	4	2	0	0
病前_7.1	44	15	30	18	22	9	11	1	12	2	4	2	1	0	5	1	0	1	2	1	0
病前_7.2	46	18	43	22	11	7	13	2	2	1	7	1	1	2	3	0	0	1	3	0	0
病前_8.1	35	55	26	22	14	20	20	12	6	9	1	2	0	0	0	0	1	3	0	2	1
病前_8.2	39	35	26	28	25	10	16	17	13	9	5	1	0	2	9	2	1	2	4	1	1
病前_8.3	50	55	23	17	23	14	17	9	6	16	1	1	3	2	4	2	0	1	0	1	5
病前_8.4	52	64	40	18	19	24	14	5	17	19	3	2	2	2	3	0	1	1	3	1	1
病前_8.5	64	63	46	32	12	21	17	13	7	8	2	6	6	2	1	2	0	1	2	0	0
病前_9	64	25	31	26	29	23	9	11	18	5	8	1	1	1	3	0	0	1	4	4	0
病前_10	39	9	17	9	7	11	4	2	11	1	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
病前_11.1	41	21	29	22	22	22	10	10	26	1	2	2	1	3	2	0	1	2	2	1	0
病前_11.2	47	10	28	19	14	18	10	3	6	3	10	2	3	0	3	0	0	0	0	0	0
病前_12.1	53	54	21	31	24	21	13	13	7	4	6	4	3	1	3	1	0	0	3	1	1
病前_12.2	61	61	32	30	35	30	16	3	16	4	6	4	3	3	0	0	0	0	7	1	2

病前_13.1	36	34	46	25	21	23	25	6	13	6	4	7	3	1	2	1	0	1	1	6	1
病前_13.2	59	37	43	20	28	11	22	6	19	7	13	8	1	8	5	0	1	0	2	0	0
病前_14.1	49	18	29	21	13	17	18	14	20	6	3	3	1	4	2	0	0	1	1	0	0
病前_14.2	56	19	38	29	15	29	7	3	14	2	2	1	1	4	0	0	0	1	0	0	0
病前_15.1	27	24	35	16	14	21	9	11	2	7	6	1	0	4	0	0	0	0	2	2	1
病前_15.2	55	13	38	16	10	27	10	11	10	5	0	5	0	0	0	1	0	0	2	0	0
病前_15.3	43	15	39	26	7	14	6	2	8	1	1	2	0	3	1	0	0	1	0	2	0
病前_16.1	42	30	29	29	24	8	26	9	7	6	6	7	1	6	4	1	0	0	2	2	0
病前_16.2	45	42	29	30	14	14	7	6	9	9	0	0	0	1	0	0	1	0	3	1	0
病前_16.3	46	44	37	18	14	20	9	5	8	4	1	1	1	0	1	0	0	0	1	2	0
病前_16.4	52	49	19	27	13	26	11	4	7	7	2	0	2	1	4	2	0	1	1	1	0
病前_16.5	39	55	39	33	11	20	18	4	12	7	3	5	1	2	1	3	0	0	1	1	0
病前_16.6	61	57	27	23	7	24	11	3	10	5	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
病前_17.1	39	38	38	23	16	12	18	8	14	7	3	4	0	6	1	0	0	1	6	1	0
病前_17.2	43	47	42	17	15	19	13	8	6	4	2	1	0	2	1	0	2	1	2	0	1
病前_18.1	25	17	21	9	8	17	14	7	9	9	4	2	0	1	0	0	0	0	1	3	1
病前_18.2	36	13	24	24	5	12	6	5	3	5	1	1	1	4	0	0	0	1	3	1	1
病前_19.1	38	14	30	18	12	13	14	15	13	8	14	2	0	6	2	0	0	2	1	3	0
病前_19.2	40	21	32	22	11	19	19	14	15	6	3	0	0	5	2	0	0	0	4	0	0
病前_19.3	45	18	32	21	9	27	20	5	8	12	1	0	0	2	4	0	0	0	2	2	0
病前_19.4	41	21	27	21	22	17	13	2	8	6	6	1	2	0	3	2	0	1	0	3	0
病前_19.5	52	23	35	20	9	23	19	10	11	6	2	1	1	2	1	0	0	0	0	2	0
病前_19.6	53	16	31	20	9	18	16	8	8	1	1	1	0	2	1	0	0	2	1	1	0
病前_20.1	27	21	26	14	8	13	7	8	7	3	1	4	0	0	2	0	0	3	3	1	0
病前_20.2	42	17	34	15	9	22	13	3	24	3	4	4	0	0	3	0	0	0	4	3	0
病前_20.3	35	22	46	10	9	27	6	4	10	8	5	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0
病前_20.4	32	15	41	19	7	24	10	6	7	6	3	1	0	1	4	0	0	0	0	1	0
病前_20.5	40	8	35	17	7	25	7	6	9	0	1	4	0	1	3	1	0	1	1	0	0
病前_21.1	48	4	25	10	4	14	5	12	12	1	0	1	0	0	1	0	1	2	0	1	0
病前_21.2	37	11	33	16	7	20	6	3	6	7	2	0	0	2	2	0	1	2	0	1	0
病前_21.3	29	9	21	10	3	18	21	2	8	5	2	1	0	4	4	1	0	3	1	2	0
病前_21.4	33	7	27	9	7	17	7	3	6	1	1	0	2	4	1	0	0	0	0	1	0
病前_22.1	41	48	33	15	18	15	9	8	13	6	4	0	3	0	1	0	0	2	0	0	0
病前_22.2	43	62	30	25	22	21	13	13	4	9	1	1	5	0	1	1	0	2	0	2	0
病前_22.3	44	67	36	17	15	26	20	5	3	4	7	0	1	0	5	1	1	4	0	0	1
病前_22.4	44	37	24	12	14	19	16	5	3	4	1	0	1	0	3	2	2	0	0	2	0
病前_22.5	24	5	39	10	12	2	8	6	1	1	0	0	1	0	3	0	1	0	0	0	0

病前_23.1	32	18	24	20	12	9	16	2	1	7	1	0	0	3	4	1	0	0	1	2	0
病前_23.2	39	21	21	14	10	20	8	6	14	1	5	0	0	2	5	0	1	1	1	0	0
病前_23.3	29	14	36	13	9	26	6	5	12	5	2	2	2	2	6	0	0	0	1	2	0
病前_23.4	47	14	28	26	15	14	14	5	10	1	3	2	0	1	0	1	0	0	1	1	3
病前_23.5	42	21	27	13	11	19	6	5	12	6	5	1	2	2	4	1	1	0	0	0	0
病前_23.6	47	14	29	18	16	17	10	4	2	8	4	0	3	1	2	1	0	0	0	1	4
病前_23.7	46	14	56	21	15	33	13	9	3	8	1	0	1	0	3	1	0	1	1	2	0
病前_24.1	51	21	27	25	12	17	9	9	6	2	3	1	1	4	1	0	0	2	0	0	0
病前_24.2	45	21	29	25	11	22	8	9	17	5	4	0	1	3	1	1	0	2	2	1	0
病前_24.3	50	12	29	14	8	13	6	4	10	6	0	4	0	1	0	0	0	1	0	2	0
病後_1.1	26	43	30	20	38	19	7	9	8	13	0	1	1	0	3	7	1	2	0	1	0
病後_1.2	35	54	32	22	29	13	15	7	9	9	5	0	3	3	2	1	3	2	4	2	1
病後_2.1	23	37	35	20	45	12	13	8	9	3	4	2	0	0	0	1	0	2	0	0	2
病後_2.2	34	56	39	17	39	16	13	23	6	10	9	0	4	0	4	1	1	1	0	2	2
病後_2.3	77	78	48	32	39	32	23	17	10	12	2	7	6	0	1	1	1	2	0	1	2
病後_2.4	32	57	29	15	28	15	13	9	5	12	2	0	2	2	2	3	3	2	1	2	1
病後_2.5	32	62	47	34	56	10	8	20	5	10	3	1	1	0	1	2	0	2	0	0	1
病後_2.6	58	88	49	44	51	22	27	28	11	23	2	0	6	1	1	12	6	1	1	1	3
病後_3.1	21	15	28	19	25	9	9	6	20	2	5	3	5	3	0	0	0	1	2	1	1
病後_3.2	15	13	28	22	16	14	9	15	15	1	0	2	2	0	0	3	1	0	1	1	0
病後_3.3	40	11	16	20	23	8	3	17	6	3	2	1	2	0	0	0	2	0	0	1	1
病後_4.1	13	10	19	21	31	15	3	6	3	8	0	0	1	1	0	0	5	3	1	0	1
病後_4.2	19	22	19	8	40	6	4	13	2	7	3	0	0	0	0	2	2	2	1	0	0
病後_4.3	8	12	35	8	27	4	2	7	5	0	0	1	0	0	0	0	0	2	5	0	2
病後_4.4	12	9	29	16	30	5	5	10	6	3	0	0	9	1	0	0	2	1	1	0	0
病後_5.1	21	22	20	10	56	12	4	8	1	5	2	1	2	0	0	0	3	1	1	1	4
病後_5.2	22	12	21	25	31	9	7	3	14	4	2	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1
病後_5.3	22	34	20	15	26	7	2	7	6	8	2	2	2	0	1	1	2	2	2	1	1
病後_6.1	19	20	32	12	29	14	14	10	5	10	1	0	0	0	3	1	1	0	1	1	1
病後_6.2	28	18	32	30	31	11	12	5	2	6	0	1	0	1	0	0	5	0	2	2	1
病後_7.1	43	49	32	27	17	9	8	6	4	8	5	4	1	1	0	0	0	1	0	0	4
病後_7.2	23	48	25	30	30	18	22	12	4	8	2	0	2	0	0	1	2	1	2	0	0
病後_7.3	29	34	27	25	23	23	12	6	4	4	3	2	1	2	2	1	1	1	1	1	1
病後_7.4	23	48	22	16	26	10	13	6	16	21	2	3	1	0	2	1	0	1	4	0	2
病後_7.5	30	40	19	22	29	10	21	13	5	11	2	0	3	0	0	0	3	3	1	1	0
病後_8.1	19	37	34	22	33	13	8	11	7	4	3	1	5	0	0	1	3	0	1	1	6
病後_8.2	30	23	28	22	25	12	10	7	7	4	3	0	1	1	0	0	0	3	0	0	1

病後_8.3	29	35	37	21	26	18	4	11	3	3	2	1	1	1	0	1	3	2	1	1	0
病後_9.1	27	29	33	20	35	13	13	5	1	7	0	3	2	0	0	1	2	2	1	1	5
病後_9.2	42	37	31	27	32	21	13	8	8	14	4	5	3	1	0	1	1	1	1	1	1
病後_9.3	34	53	35	23	68	18	12	17	2	8	2	1	2	0	2	4	0	1	0	0	1
病後_10.1	21	54	37	30	52	15	17	11	8	7	3	2	5	3	1	1	1	1	3	2	0
病後_10.2	23	52	38	25	44	25	10	7	10	8	2	0	1	3	0	0	2	1	0	0	3
病後_11.1	35	64	47	27	38	15	5	20	4	9	5	1	1	3	0	6	2	3	1	1	1
病後_11.2	37	48	29	22	37	11	6	14	3	2	7	1	6	1	1	2	3	0	0	2	3
病後_11.3	68	57	41	27	50	20	9	27	1	11	4	1	4	0	4	2	6	4	2	1	2
病後_11.4	70	74	38	38	65	28	18	18	8	9	3	3	12	2	0	2	8	9	1	4	1
病後_12	35	62	32	33	45	12	15	15	13	10	6	0	3	3	1	2	9	2	1	1	2
病後_13.1	24	41	35	21	30	10	16	7	0	2	1	1	1	3	1	1	5	1	1	1	1
病後_13.2	29	39	36	21	34	15	11	10	6	8	3	0	2	3	2	1	2	1	0	1	0
病後_13.3	29	36	47	22	29	11	12	8	4	3	3	1	0	3	1	1	2	1	0	1	0
病後_14.1	36	38	28	17	12	15	4	14	6	8	1	0	2	1	0	0	0	0	1	0	1
病後_14.2	25	27	32	15	20	10	3	2	0	3	1	3	1	1	0	0	1	2	1	1	1
病後_14.3	24	27	17	14	14	11	6	2	5	5	0	0	2	0	0	0	2	4	0	0	0
病後_14.4	14	35	31	11	19	12	1	17	2	3	1	2	4	0	0	0	2	3	2	0	1
病後_14.5	19	38	32	12	23	16	9	6	0	6	0	6	1	1	0	2	1	0	2	2	0
病後_14.6	32	33	29	22	13	10	3	5	4	4	0	1	2	0	0	3	1	4	0	1	1
病後_15.1	18	49	38	18	24	10	16	7	6	3	4	1	1	1	0	0	7	3	1	1	1
病後_15.2	33	56	34	22	23	23	7	11	4	8	6	0	6	1	1	0	4	2	0	0	1
病後_15.3	37	35	40	23	26	15	3	9	3	1	7	0	1	0	0	1	2	4	4	2	4
病後_15.4	27	46	36	19	20	14	12	10	3	6	0	1	5	0	0	4	3	3	2	0	0
病後_15.5	40	51	47	30	35	17	5	5	2	1	0	0	2	0	0	1	1	2	3	1	4
病後_16.1	36	35	29	12	30	21	5	2	1	5	0	1	1	1	0	0	0	3	0	1	2
病後_16.2	32	29	15	26	36	18	10	15	8	8	1	3	1	0	2	0	3	0	0	1	2
病後_17.1	21	40	28	26	35	25	11	15	1	3	1	2	0	2	0	2	2	4	0	2	0
病後_17.2	40	45	39	22	18	19	9	10	9	2	2	0	6	0	0	2	1	1	1	1	1
病後_17.3	19	53	42	17	20	17	8	5	4	6	2	1	0	0	0	0	1	2	2	1	0
病後_17.4	22	28	36	16	27	17	9	9	2	5	1	0	0	2	0	0	1	1	2	0	0
病後_17.5	23	38	27	25	29	11	10	3	5	9	2	3	2	0	0	0	0	0	0	0	2
病後_17.6	53	51	23	32	31	16	16	4	11	12	0	2	1	2	2	2	2	3	1	0	1
病後_18.1	23	54	42	19	19	21	17	15	2	5	0	0	1	1	0	2	7	4	0	1	0
病後_18.2	35	52	27	29	21	20	13	13	2	5	3	2	4	0	0	2	2	1	2	0	1
病後_18.3	27	54	38	39	8	20	14	11	4	3	5	3	3	0	0	5	2	1	0	1	1
病後_18.4	24	46	38	33	30	26	11	18	8	8	4	3	2	1	2	0	1	5	0	1	1

病後_18.5	29	36	39	24	23	22	15	7	12	12	2	0	1	0	9	2	2	0	2	0	2
病後_18.6	45	47	36	19	32	26	16	12	6	9	0	0	2	1	0	1	4	2	0	1	3
病後_19.1	29	57	28	34	38	19	12	19	5	8	3	2	1	0	1	1	6	4	2	1	4
病後_19.2	34	61	21	21	36	24	23	15	7	8	6	1	1	0	1	1	1	3	2	2	1
病後_19.3	42	63	32	32	16	28	10	17	6	10	0	2	5	0	0	4	3	0	0	3	1
病後_19.4	45	51	36	38	39	17	24	9	4	6	0	1	3	0	0	2	0	0	1	0	5
病後_20.1	29	39	26	30	63	16	10	11	7	9	0	1	1	0	0	3	2	3	0	1	1
病後_20.2	29	47	26	24	37	15	15	16	13	3	0	1	1	0	0	4	3	2	3	2	1
病後_20.3	36	59	34	39	36	27	17	9	2	9	7	2	0	4	0	7	0	1	1	1	2
病後_20.4	24	59	43	36	37	26	15	16	12	6	3	3	5	2	2	8	0	1	0	0	3
病後_20.5	57	75	49	32	26	22	10	15	9	7	2	2	5	3	0	6	3	3	1	1	0
病後_21.1	31	57	16	35	36	15	13	16	0	3	1	2	2	0	1	0	3	1	0	0	3
病後_21.2	22	52	31	31	25	32	25	26	2	8	2	3	3	3	1	8	2	0	0	0	1
病後_21.3	51	58	49	37	28	30	22	22	4	5	5	1	3	1	1	5	3	2	0	1	2
病後_21.4	45	65	37	41	24	25	19	14	4	16	2	1	3	3	0	9	2	0	1	5	2
病後_21.5	51	73	47	37	25	19	24	5	4	9	5	0	5	0	0	6	1	1	0	0	2
病後_21.6	50	68	46	47	30	27	32	20	3	10	11	4	3	1	0	6	1	2	0	6	0
病後_22.1	22	38	39	37	19	14	8	7	7	8	0	2	2	2	0	7	2	4	1	0	3
病後_22.2	37	45	30	36	21	21	16	11	14	6	2	0	4	5	3	2	1	0	2	2	0
病後_22.3	36	44	25	29	13	10	5	12	4	8	0	0	2	2	0	0	2	6	0	1	0
病後_22.4	42	52	34	21	23	17	13	12	1	11	0	1	3	1	0	2	3	1	2	0	0
病後_22.5	53	50	40	30	14	24	12	20	3	7	0	1	1	3	0	2	1	0	0	0	0
病後_22.6	41	42	35	35	13	23	18	7	3	4	1	5	0	1	0	1	5	0	0	1	2
病後_23.1	31	52	34	38	40	17	24	14	7	12	2	0	0	3	0	2	3	2	0	1	5
病後_23.2	41	67	24	35	70	26	17	21	0	14	4	1	0	0	5	3	3	1	0	2	4
病後_23.3	48	61	34	45	31	16	13	35	3	20	5	1	2	2	3	2	3	4	0	0	4
病後_24.1	49	73	43	44	32	24	29	25	6	17	7	3	4	6	1	6	4	0	5	5	1
病後_24.2	56	63	47	34	26	22	21	27	4	10	7	2	1	1	3	4	9	0	3	3	0
病後_24.3	66	76	47	44	31	25	16	19	13	11	17	5	5	5	2	4	7	1	5	4	5
病後_25.1	53	75	39	59	72	28	28	27	9	22	16	2	3	2	2	4	5	1	2	3	1
病後_25.2	80	84	51	50	60	40	30	31	5	11	15	5	11	9	2	2	8	1	0	4	0
予測_1.1	40	22	32	29	21	18	3	3	5	3	3	4	1	4	3	0	0	0	1	1	0
予測_1.2	59	15	27	26	24	21	7	9	2	0	6	1	3	2	3	0	0	0	0	0	0
予測_1.3	41	16	29	16	34	15	26	4	20	5	7	4	1	2	3	1	0	1	1	3	2
予測_1.4	74	8	21	14	17	16	7	2	1	2	7	0	0	7	11	1	0	0	0	1	3
予測_1.5	62	9	18	25	7	13	22	5	8	5	3	2	0	2	1	0	0	0	2	1	1
予測_2	31	36	27	26	35	13	27	6	6	9	0	1	5	0	1	0	3	0	0	6	0

予測_3.1	64	8	26	21	23	16	11	3	3	4	2	0	3	1	0	0	0	0	1	3	0
予測_3.2	59	9	18	10	20	20	3	2	1	5	4	2	1	0	0	0	0	0	2	2	3
予測_3.3	47	9	27	16	15	15	17	4	3	3	1	1	0	0	3	0	0	3	0	1	0
予測_4.1	42	9	34	7	16	21	9	2	4	9	4	3	1	5	2	2	1	0	6	2	2
予測_4.2	37	18	26	14	32	18	11	1	5	4	2	3	0	1	5	1	0	0	3	0	0
予測_4.3	48	11	20	11	18	22	14	3	6	11	6	3	0	3	3	3	0	1	4	1	0

付録 5.2 読点と読点前の品詞のデータ

作品	助詞、	名詞、	接続詞、	助動詞、	動詞、	感動詞、	記号、	連体詞、
病前_1	236	26	23	62	13	2	0	0
病前_2.1	248	10	34	27	3	1	0	0
病前_2.2	255	31	29	28	14	5	0	0
病前_2.3	254	14	25	25	17	4	0	0
病前_2.4	219	14	27	22	7	1	0	0
病前_2.5	209	10	30	22	6	2	0	0
病前_2.6	231	23	32	17	14	2	0	0
病前_2.7	218	17	27	21	11	2	0	0
病前_3.1	251	21	28	16	4	1	0	0
病前_3.2	280	14	40	32	6	0	0	0
病前_3.3	292	12	36	25	6	1	0	0
病前_3.4	289	20	36	29	4	0	1	0
病前_3.5	320	16	38	30	8	0	0	0
病前_3.6	286	15	45	24	5	1	0	0
病前_4.1	223	18	33	25	8	1	0	0
病前_4.2	220	24	39	16	7	2	0	0
病前_5.1	164	9	21	21	3	0	0	1
病前_5.2	173	8	16	16	1	0	0	0
病前_6.1	220	32	37	19	13	0	0	0
病前_6.2	244	21	38	18	6	0	0	0
病前_6.3	219	18	32	27	5	1	0	0
病前_7.1	175	27	24	26	7	1	0	0
病前_7.2	170	16	29	14	6	0	0	0
病前_8.1	208	23	36	17	6	1	0	0
病前_8.2	217	28	31	24	9	1	0	0
病前_8.3	220	22	48	10	10	0	0	0
病前_8.4	276	22	47	28	10	0	0	1
病前_8.5	287	34	43	24	5	2	0	0
病前_9	245	25	28	39	5	0	2	1
病前_10	133	10	8	14	7	0	0	0
病前_11.1	196	32	24	34	10	1	0	0
病前_11.2	180	17	23	15	4	4	0	0
病前_12.1	233	19	44	21	14	1	0	0
病前_12.2	264	27	42	30	6	5	0	0
病前_13.1	226	13	44	32	7	0	0	0
病前_13.2	251	16	47	33	7	0	0	0
病前_14.1	214	16	30	27	14	0	0	0
病前_14.2	224	17	36	24	4	0	1	1
病前_15.1	190	14	21	28	13	0	0	0
病前_15.2	199	13	21	19	10	0	0	0
病前_15.3	189	10	18	16	1	0	0	0
病前_16.1	197	20	28	40	6	2	0	0
病前_16.2	210	13	30	11	2	1	0	0
病前_16.3	232	17	22	12	5	0	0	0
病前_16.4	245	16	36	13	0	0	0	0
病前_16.5	234	17	34	26	6	2	0	0
病前_16.6	263	9	28	18	1	1	1	0
病前_17.1	207	21	33	43	14	1	0	1
病前_17.2	221	22	43	13	6	0	0	0
病前_18.1	139	14	20	22	5	0	0	0
病前_18.2	155	8	15	17	2	1	0	0
病前_19.1	192	19	18	21	7	0	0	0
病前_19.2	205	16	30	23	8	2	0	0
病前_19.3	212	6	21	19	5	0	0	0

病前_19.4	193	22	27	21	4	0	0	0
病前_19.5	227	10	27	21	3	0	0	0
病前_19.6	182	11	24	24	4	1	0	0
病前_20.1	161	13	5	18	6	0	0	0
病前_20.2	192	10	24	18	3	1	0	0
病前_20.3	208	8	15	16	6	0	0	0
病前_20.4	171	7	30	25	6	0	1	0
病前_20.5	188	12	14	16	1	0	0	0
病前_21.1	163	7	10	9	9	0	0	0
病前_21.2	159	10	16	13	2	0	0	0
病前_21.3	144	8	17	21	5	0	0	1
病前_21.4	127	11	18	9	2	0	0	0
病前_22.1	206	25	29	15	5	0	0	0
病前_22.2	239	33	41	17	4	0	0	0
病前_22.3	252	23	30	13	4	0	0	0
病前_22.4	189	12	33	16	1	2	0	0
病前_22.5	96	17	25	0	2	0	0	0
病前_23.1	175	13	15	18	7	1	0	0
病前_23.2	190	9	15	15	4	0	0	0
病前_23.3	203	13	23	22	12	0	1	0
病前_23.4	198	12	19	13	9	0	0	1
病前_23.5	196	16	28	15	4	0	0	0
病前_23.6	199	18	21	20	13	0	0	0
病前_23.7	232	17	28	31	6	1	0	0
病前_24.1	199	13	27	22	1	0	0	0
病前_24.2	213	17	24	22	6	0	0	0
病前_24.3	177	15	20	21	3	0	0	0
病後_1.1	210	38	22	22	31	0	0	0
病後_1.2	236	32	27	38	24	0	0	0
病後_2.1	204	45	13	12	17	0	0	0
病後_2.2	232	43	28	15	30	0	0	0
病後_2.3	353	43	41	35	26	0	0	0
病後_2.4	211	31	23	21	24	0	0	0
病後_2.5	257	60	37	21	22	0	1	0
病後_2.6	396	50	44	29	41	0	0	1
病後_3.1	179	28	6	24	19	2	0	0
病後_3.2	169	25	5	22	13	0	0	0
病後_3.3	151	20	3	21	29	1	0	0
病後_4.1	119	41	5	24	30	0	0	0
病後_4.2	129	43	7	25	16	0	1	0
病後_4.3	106	25	6	26	11	0	5	0
病後_4.4	119	46	11	23	9	0	0	0
病後_5.1	150	63	3	19	22	0	0	0
病後_5.2	160	29	6	15	26	1	0	1
病後_5.3	157	29	6	17	39	0	0	0
病後_6.1	163	33	15	22	22	0	0	0
病後_6.2	181	28	14	18	14	0	0	0
病後_7.1	217	23	12	17	25	0	0	1
病後_7.2	204	26	21	20	15	0	3	0
病後_7.3	171	30	18	19	7	1	0	0
病後_7.4	169	35	30	21	17	1	0	0
病後_7.5	171	28	24	16	8	0	1	0
病後_8.1	199	47	8	16	12	0	1	0
病後_8.2	204	31	7	20	18	0	0	0
病後_8.3	203	23	13	27	21	1	1	0
病後_9.1	171	38	13	19	34	0	0	0

病後_9.2	248	34	26	20	6	1	0	0
病後_9.3	227	67	37	14	19	0	0	0
病後_10.1	224	55	19	27	17	1	0	0
病後_10.2	240	47	19	21	14	2	0	1
病後_11.1	248	39	34	13	29	1	0	1
病後_11.2	187	43	18	10	37	0	0	0
病後_11.3	280	51	40	11	44	1	0	1
病後_11.4	328	82	44	16	39	0	1	0
病後_12	271	53	24	13	24	0	0	2
病後_13.1	177	37	29	25	12	0	0	0
病後_13.2	189	34	27	18	16	0	0	0
病後_13.3	223	35	22	13	8	1	1	0
病後_14.1	184	18	19	14	15	0	0	0
病後_14.2	159	16	16	13	11	0	2	0
病後_14.3	144	9	17	11	19	1	0	0
病後_14.4	132	23	16	26	20	0	0	0
病後_14.5	176	17	13	29	9	1	1	0
病後_14.6	166	15	29	9	8	0	0	0
病後_15.1	188	35	25	20	10	0	0	0
病後_15.2	227	31	27	12	15	0	0	0
病後_15.3	207	24	21	17	21	1	0	0
病後_15.4	191	32	28	11	8	0	0	0
病後_15.5	235	41	29	9	17	1	0	0
病後_16.1	157	24	29	12	12	0	0	0
病後_16.2	169	36	24	16	18	0	0	0
病後_17.1	217	30	19	22	20	1	3	0
病後_17.2	226	29	25	12	7	0	0	0
病後_17.3	199	24	24	13	12	0	0	0
病後_17.4	174	27	10	17	16	0	0	0
病後_17.5	181	32	23	13	11	0	0	1
病後_17.6	263	26	24	14	9	0	0	1
病後_18.1	212	29	32	15	17	0	0	0
病後_18.2	228	27	31	15	11	0	0	1
病後_18.3	257	16	27	9	9	0	0	1
病後_18.4	233	40	30	14	17	0	0	0
病後_18.5	235	27	41	18	8	0	0	1
病後_18.6	241	33	34	13	25	0	0	0
病後_19.1	222	40	32	16	28	0	0	0
病後_19.2	220	42	31	32	20	0	0	2
病後_19.3	254	26	34	17	18	0	0	0
病後_19.4	270	37	28	16	16	0	0	0
病後_20.1	215	64	26	15	10	0	0	0
病後_20.2	214	42	26	24	15	2	0	0
病後_20.3	264	32	36	33	9	0	1	1
病後_20.4	279	37	31	19	26	0	0	1
病後_20.5	339	35	30	32	9	0	0	0
病後_21.1	212	30	25	8	26	0	0	0
病後_21.2	249	29	34	21	17	0	0	0
病後_21.3	309	35	43	34	15	0	0	1
病後_21.4	286	32	28	22	19	0	0	0
病後_21.5	298	35	40	21	9	0	0	1
病後_21.6	320	33	48	30	13	0	0	0
病後_22.1	215	31	43	10	12	1	0	0
病後_22.2	244	25	29	16	15	1	0	1
病後_22.3	200	35	22	20	8	1	0	0
病後_22.4	230	34	27	22	11	0	0	1

病後_22.5	275	14	29	18	17	0	0	1
病後_22.6	251	13	26	14	17	0	0	0
病後_23.1	244	43	34	23	17	0	0	0
病後_23.2	250	65	39	12	26	0	0	1
病後_23.3	268	33	40	21	29	0	0	0
病後_24.1	344	39	44	33	14	0	2	2
病後_24.2	323	27	51	26	26	0	0	0
病後_24.3	368	43	49	20	24	0	0	1
病後_25.1	359	65	69	23	24	0	9	0
病後_25.2	432	59	62	26	31	0	7	1
予測_1.1	187	16	19	23	11	0	0	2
予測_1.2	219	21	13	14	12	0	2	0
予測_1.3	209	26	16	19	10	1	8	0
予測_1.4	230	18	11	23	3	0	0	1
予測_1.5	216	11	18	13	11	0	0	0
予測_2	185	43	26	11	14	3	2	0
予測_3.1	189	29	20	14	6	0	0	0
予測_3.2	165	19	19	13	11	0	0	1
予測_3.3	177	24	17	15	7	0	0	0
予測_4.1	149	18	14	29	11	1	1	1
予測_4.2	142	26	23	18	4	6	0	0
予測_4.3	170	17	15	12	7	11	0	1

付録 5.3 タグ付き形態素の使用率のデータ

作品	、/記 号	た/助 動詞	て/ 助詞	が/ 助詞	を/ 助詞	も/ 助詞	から/ 助詞	その/ 連体詞	私/ 名詞	の/ 名詞	い/ 動詞	な/助 動詞	いる/ 動詞	よう/ 名詞	彼/ 名詞	こと/ 名詞	ない/ 助動詞	ある/ 助動詞	それ/ 名詞	か/助 詞
病前_1	374	214	208	160	141	63	44	65	127	65	35	53	32	32	24	43	38	52	40	35
病前_2.1	335	96	118	78	107	33	22	32	66	51	23	31	23	16	0	24	26	41	31	30
病前_2.2	388	68	115	78	87	47	23	20	62	31	8	26	20	19	0	25	28	36	22	19
病前_2.3	355	86	124	70	101	44	25	34	69	47	12	29	18	30	0	15	10	27	21	17
病前_2.4	303	125	135	84	89	41	16	31	64	35	19	22	29	21	1	25	28	23	24	15
病前_2.5	287	74	82	54	72	28	14	28	58	21	12	31	20	22	3	19	20	23	22	10
病前_2.6	331	102	126	54	115	49	11	34	55	37	16	21	23	16	0	26	24	23	28	14
病前_2.7	313	89	129	59	108	53	17	29	79	40	9	35	16	23	0	22	22	34	27	21
病前_3.1	339	180	142	101	93	35	18	30	0	28	25	16	16	24	19	20	13	10	20	13
病前_3.2	391	166	153	67	88	26	28	29	0	17	25	20	12	25	10	8	12	4	13	6
病前_3.3	393	183	153	76	101	31	25	17	0	26	24	25	22	30	10	13	21	6	13	12
病前_3.4	405	149	147	95	118	44	21	21	0	22	18	23	26	26	13	21	26	8	18	24
病前_3.5	444	168	148	79	106	48	22	30	0	33	26	27	19	22	12	19	16	9	12	7
病前_3.6	413	159	144	100	115	35	19	26	0	28	25	16	20	22	19	14	16	2	21	7
病前_4.1	322	167	123	89	76	50	21	29	0	39	34	34	8	19	40	24	18	22	15	16
病前_4.2	329	171	158	82	97	23	23	27	0	44	24	24	18	22	45	20	20	17	18	21
病前_5.1	226	134	110	84	82	59	19	39	2	40	16	30	27	16	25	27	14	18	20	21
病前_5.2	219	182	165	99	90	35	25	24	1	26	31	22	21	28	23	13	9	8	18	24
病前_6.1	334	143	142	78	98	44	32	39	65	28	40	13	14	9	11	13	18	22	15	15
病前_6.2	334	153	102	103	80	52	35	37	34	28	34	28	12	19	33	27	24	16	30	15
病前_6.3	313	112	131	95	92	36	39	23	57	37	13	22	23	19	26	22	27	31	25	23
病前_7.1	268	160	127	97	112	48	21	35	80	39	21	19	24	8	27	24	23	38	21	21
病前_7.2	244	185	144	95	100	45	20	34	66	32	28	19	27	10	71	23	11	32	29	16
病前_8.1	299	123	102	73	86	33	27	30	33	30	23	21	17	29	28	21	18	27	10	9
病前_8.2	320	123	113	103	106	47	27	33	45	28	22	31	27	27	56	20	28	18	33	17
病前_8.3	320	161	120	99	105	39	37	43	67	13	21	26	8	21	57	36	14	22	18	15
病前_8.4	391	159	164	91	108	42	31	31	21	26	23	24	25	37	34	23	19	13	18	20
病前_8.5	404	200	157	103	100	38	32	47	41	23	32	22	25	26	24	18	14	10	25	19
病前_9	367	210	181	114	126	64	62	44	110	54	39	22	27	18	68	32	16	35	27	24
病前_10	176	117	104	54	67	22	16	21	45	13	22	21	17	15	17	9	16	9	16	20
病前_11.1	306	152	142	124	107	51	39	25	100	43	35	27	28	23	12	53	26	43	35	40
病前_11.2	249	175	157	76	113	52	26	38	86	31	18	23	30	18	1	33	21	16	21	17
病前_12.1	367	105	90	49	98	36	17	15	62	28	18	35	15	24	3	27	21	21	11	23

病前_12.2	407	126	117	68	89	30	31	19	69	35	14	18	17	17	16	19	13	25	12	16
病前_13.1	350	157	132	99	86	67	27	27	0	34	27	29	21	28	28	43	27	10	27	27
病前_13.2	368	213	133	95	91	53	21	23	2	32	23	35	20	42	32	25	15	9	21	16
病前_14.1	309	179	138	87	116	55	31	36	93	23	28	30	21	25	26	61	23	15	16	18
病前_14.2	316	204	162	99	132	42	34	44	78	25	26	32	26	34	26	27	21	17	16	36
病前_15.1	274	188	128	122	85	42	44	29	77	41	22	33	34	22	9	35	18	27	16	12
病前_15.2	265	205	163	123	94	51	32	25	94	35	40	21	21	23	16	26	15	15	29	16
病前_15.3	241	201	160	122	129	26	40	43	76	30	36	27	35	36	9	24	12	12	24	16
病前_16.1	310	130	110	80	64	48	20	34	39	28	40	33	30	32	0	19	13	23	16	21
病前_16.2	275	149	126	76	78	30	24	25	51	17	24	23	21	32	1	24	25	10	15	25
病前_16.3	304	139	126	84	79	29	37	36	42	25	26	23	34	17	23	20	12	21	14	16
病前_16.4	322	123	116	66	103	21	24	22	63	11	17	22	29	20	20	10	13	3	16	18
病前_16.5	340	134	117	96	96	31	29	28	65	27	21	23	45	15	34	32	21	19	15	14
病前_16.6	331	157	163	78	96	41	36	28	68	14	29	14	22	25	28	19	13	11	13	14
病前_17.1	334	144	104	111	93	43	22	30	37	50	20	32	19	34	22	24	30	28	15	28
病前_17.2	313	156	117	116	88	23	37	47	40	33	23	20	18	26	23	23	16	20	23	24
病前_18.1	206	137	85	70	63	35	31	24	46	30	16	16	10	16	2	28	18	20	11	11
病前_18.2	201	131	98	49	90	35	29	18	39	34	13	24	14	26	4	24	12	14	14	8
病前_19.1	262	134	126	95	118	51	27	27	59	37	34	35	26	26	49	30	21	21	15	21
病前_19.2	290	182	111	98	116	58	28	47	62	34	25	46	21	30	45	33	17	15	18	16
病前_19.3	268	161	133	90	97	46	36	28	62	39	21	40	26	29	46	30	21	25	16	16
病前_19.4	279	162	132	98	82	54	36	14	46	28	17	28	26	23	91	28	22	14	10	17
病前_19.5	294	181	167	115	106	72	33	25	55	48	36	23	37	27	49	34	22	20	18	16
病前_19.6	250	158	142	89	111	42	28	22	58	47	20	20	30	17	22	21	12	21	17	11
病前_20.1	205	177	117	102	71	39	39	30	57	58	45	19	22	12	18	29	20	30	17	13
病前_20.2	253	189	164	125	105	51	45	24	60	41	30	16	33	10	10	24	28	21	21	29
病前_20.3	259	223	144	150	92	33	40	34	54	54	41	24	28	27	36	25	12	17	10	22
病前_20.4	247	198	147	108	95	54	41	24	51	42	63	26	20	39	49	27	18	29	11	21
病前_20.5	234	200	132	92	107	34	43	17	55	42	27	26	22	23	42	18	15	13	20	24
病前_21.1	200	178	157	104	75	34	30	20	77	19	47	13	19	14	18	14	9	17	16	16
病前_21.2	203	186	125	89	83	33	33	24	81	36	35	19	18	15	16	26	13	11	10	11
病前_21.3	200	164	114	67	103	58	30	25	64	36	24	23	15	23	19	21	14	11	21	21
病前_21.4	167	178	117	81	73	42	20	17	66	23	12	19	15	15	40	27	9	8	12	12
病前_22.1	288	161	140	110	78	24	34	39	25	34	36	16	33	18	36	30	12	18	22	8
病前_22.2	345	173	137	105	85	46	29	32	50	30	31	16	21	16	36	39	15	21	20	8
病前_22.3	334	167	138	106	95	39	39	26	40	30	31	30	17	32	30	39	23	22	20	16
病前_22.4	264	194	126	98	81	39	43	20	60	19	21	29	16	29	11	42	21	18	12	19

病前_22.5	144	238	121	99	93	43	30	31	41	43	23	10	12	9	0	32	8	16	17	19
病前_23.1	234	147	128	93	93	44	21	22	66	47	19	35	32	24	50	31	23	11	18	9
病前_23.2	240	188	122	116	94	34	37	36	71	43	38	30	22	33	26	33	11	17	15	13
病前_23.3	284	180	118	109	98	43	32	22	68	33	29	38	18	24	27	36	5	21	12	14
病前_23.4	256	184	174	117	104	40	40	36	67	44	25	27	33	18	21	35	13	22	19	15
病前_23.5	264	178	156	106	97	42	34	44	70	38	24	33	23	27	1	23	17	15	15	29
病前_23.6	277	197	184	105	117	51	36	28	84	37	25	20	30	25	13	29	26	10	18	15
病前_23.7	324	223	178	134	143	58	41	35	68	63	38	30	30	28	41	36	26	27	19	19
病前_24.1	271	190	159	103	98	41	24	23	0	49	30	37	27	26	27	29	20	5	16	24
病前_24.2	290	198	131	97	92	43	32	34	0	43	35	21	29	22	25	29	13	11	19	24
病前_24.3	245	174	144	77	100	33	18	36	0	30	22	16	37	16	51	37	9	8	14	18
病後_1.1	327	167	129	126	141	44	34	34	0	35	23	23	30	17	6	34	11	20	17	16
病後_1.2	365	207	113	113	132	34	26	59	0	31	24	23	22	16	2	19	15	21	19	14
病後_2.1	300	157	105	106	123	29	34	37	0	21	31	18	24	20	26	14	5	14	13	18
病後_2.2	362	193	110	141	108	41	41	54	1	31	25	27	15	30	36	18	2	14	13	13
病後_2.3	516	254	201	163	205	61	57	58	0	35	40	21	32	19	55	27	27	21	25	26
病後_2.4	325	160	98	81	112	35	37	31	0	17	19	21	17	22	12	12	7	13	19	9
病後_2.5	410	216	105	140	116	41	33	42	0	32	22	17	18	15	28	19	23	15	18	17
病後_2.6	584	277	148	199	169	61	49	43	0	24	37	32	21	29	38	17	17	15	36	24
病後_3.1	261	163	92	113	97	33	26	46	0	17	21	15	15	10	40	15	16	16	21	30
病後_3.2	240	178	128	148	98	39	53	41	0	19	17	22	18	24	88	15	18	14	26	20
病後_3.3	232	184	146	129	97	32	41	34	0	18	25	10	15	12	18	1	23	8	14	11
病後_4.1	225	187	76	123	93	30	31	47	3	23	28	24	14	18	35	18	12	9	23	9
病後_4.2	222	167	87	97	85	34	32	40	0	19	13	11	13	21	36	18	14	12	18	8
病後_4.3	179	189	93	125	83	25	23	35	2	21	18	21	17	21	61	26	11	10	15	17
病後_4.4	213	223	105	125	95	44	38	47	0	24	22	21	18	16	27	19	13	8	20	16
病後_5.1	264	206	133	128	120	35	28	30	0	24	24	25	13	14	26	5	10	4	16	6
病後_5.2	243	208	133	134	120	30	37	25	1	34	22	14	11	15	19	9	15	3	13	24
病後_5.3	256	162	107	121	127	23	40	25	0	18	18	11	14	14	31	12	20	5	14	13
病後_6.1	259	173	86	106	112	45	29	33	0	16	15	19	15	19	39	17	10	9	25	8
病後_6.2	266	209	126	115	110	43	35	26	0	22	15	19	18	37	37	16	11	3	16	16
病後_7.1	307	166	125	94	110	22	14	15	0	16	30	19	19	17	19	9	9	5	10	11
病後_7.2	295	185	89	89	80	40	30	33	0	17	26	29	17	34	57	9	24	16	9	15
病後_7.3	255	188	120	90	94	36	30	32	67	24	32	23	14	20	23	25	21	20	17	17
病後_7.4	285	145	102	82	107	44	37	30	70	19	19	25	17	23	19	19	18	15	24	25
病後_7.5	266	172	112	94	99	42	31	31	0	14	30	18	24	24	64	10	8	10	12	17
病後_8.1	291	229	134	132	119	38	47	32	0	20	32	15	19	13	51	11	15	11	10	11

病後_8.2	285	185	137	131	134	30	19	39	0	21	21	29	33	13	36	8	6	16	11	14
病後_8.3	302	217	137	149	127	28	32	41	0	29	40	26	21	20	33	12	15	25	14	15
病後_9.1	283	152	106	102	99	35	31	28	0	23	10	21	23	9	27	9	11	17	14	14
病後_9.2	354	151	104	99	100	46	26	32	0	18	14	14	18	13	12	2	12	10	15	12
病後_9.3	376	159	79	113	114	22	37	29	0	21	17	13	12	12	15	2	9	16	9	5
病後_10.1	364	167	71	100	93	42	31	30	0	29	20	21	21	13	11	16	12	22	9	15
病後_10.2	353	194	86	117	104	41	40	26	0	42	19	22	16	19	10	6	25	32	12	21
病後_11.1	374	157	83	105	102	24	28	29	0	10	23	18	18	23	11	5	8	12	9	5
病後_11.2	307	117	89	83	88	21	19	31	0	9	15	5	23	5	2	4	4	17	8	8
病後_11.3	445	200	143	115	125	36	38	43	0	17	29	14	27	18	1	12	10	11	5	8
病後_11.4	525	222	126	127	157	36	30	28	0	19	21	15	22	11	1	6	10	6	9	9
病後_12	404	143	97	91	78	26	28	30	0	16	15	23	11	19	0	18	15	10	13	10
病後_13.1	292	135	96	114	86	52	29	29	1	24	25	20	19	23	37	17	13	24	12	7
病後_13.2	298	149	102	85	87	26	24	19	0	25	22	23	19	14	15	5	13	20	12	11
病後_13.3	308	155	118	120	99	31	19	21	0	17	27	18	19	18	25	14	10	10	10	8
病後_14.1	257	168	101	98	110	31	24	15	0	28	11	34	18	30	20	16	16	8	13	21
病後_14.2	223	162	109	121	85	40	31	37	1	23	27	16	20	17	26	16	7	7	21	10
病後_14.3	205	162	114	81	117	26	30	36	0	21	33	27	20	37	36	12	8	9	14	9
病後_14.4	225	154	80	93	87	29	22	24	0	17	19	32	15	26	34	7	11	8	14	11
病後_14.5	261	154	108	115	85	52	28	27	0	19	20	28	26	25	28	5	24	10	30	15
病後_14.6	232	203	101	102	115	20	24	22	0	30	26	26	15	20	28	4	7	8	23	10
病後_15.1	285	136	99	117	83	39	28	29	0	24	23	21	30	19	7	13	20	17	8	19
病後_15.2	325	146	120	122	99	38	37	32	1	11	22	11	21	12	6	16	17	13	7	9
病後_15.3	309	160	99	115	99	28	22	25	0	20	18	32	17	25	3	10	8	13	8	8
病後_15.4	276	139	94	101	96	21	26	25	0	18	21	17	17	16	8	13	19	18	20	10
病後_15.5	347	133	110	83	83	34	26	27	0	14	14	13	26	17	6	11	14	16	8	8
病後_16.1	244	124	100	73	90	12	38	32	39	15	20	11	9	13	1	6	11	20	12	7
病後_16.2	272	104	93	54	89	33	29	21	35	23	12	13	15	14	8	3	13	22	13	6
病後_17.1	332	126	78	107	104	40	30	22	0	14	14	27	19	27	8	9	18	13	13	4
病後_17.2	312	163	102	103	91	29	34	30	0	11	11	24	16	14	4	13	13	18	7	18
病後_17.3	282	146	72	129	80	37	24	33	1	30	20	29	15	21	14	8	17	33	11	17
病後_17.4	249	158	103	114	104	37	39	28	0	19	16	23	12	24	20	13	19	11	8	10
病後_17.5	273	162	94	108	103	20	27	22	0	24	17	21	20	20	9	13	14	13	11	14
病後_17.6	355	140	131	106	108	38	16	21	0	19	16	22	33	22	2	4	13	11	17	20
病後_18.1	323	130	101	102	81	46	24	26	0	20	12	21	21	14	1	9	13	20	9	10
病後_18.2	326	134	95	102	96	25	37	29	0	17	15	14	19	25	3	8	14	18	14	9
病後_18.3	333	172	92	117	97	31	33	36	1	21	20	24	15	28	0	16	10	10	18	14

病後_18.4	345	82	92	99	80	33	32	25	0	17	11	13	28	7	0	8	17	12	5	15
病後_18.5	345	132	124	104	96	38	29	35	0	23	20	13	34	17	1	8	18	8	8	14
病後_18.6	357	122	131	113	91	39	42	21	0	18	11	11	23	6	1	13	20	13	7	5
病後_19.1	350	121	79	96	89	37	33	33	0	22	13	24	23	16	3	10	10	30	10	9
病後_19.2	360	154	88	99	98	48	40	27	0	21	19	12	20	14	3	13	22	16	11	14
病後_19.3	366	169	98	88	93	55	41	38	0	11	13	14	11	12	0	14	15	24	15	6
病後_19.4	382	141	98	119	108	56	39	27	0	22	20	14	19	16	2	14	8	22	23	7
病後_20.1	342	111	102	101	93	35	38	24	21	21	17	17	28	12	1	7	11	29	11	18
病後_20.2	336	120	98	99	81	47	34	33	23	25	17	25	26	16	4	5	20	25	12	25
病後_20.3	388	154	57	78	95	34	40	31	1	20	24	16	6	18	2	2	10	18	9	7
病後_20.4	410	164	98	115	90	39	38	38	1	28	19	23	19	17	0	1	29	20	12	20
病後_20.5	466	153	123	113	98	23	34	31	0	26	17	23	24	20	3	8	22	15	27	20
病後_21.1	314	107	71	60	67	23	24	19	0	10	20	10	9	19	2	4	7	7	12	3
病後_21.2	364	113	70	89	65	49	42	13	0	20	17	13	10	16	1	7	10	22	11	4
病後_21.3	444	142	121	111	105	42	42	24	0	33	18	28	16	19	0	10	20	18	13	6
病後_21.4	406	164	109	107	97	38	44	38	0	17	15	15	11	19	1	9	19	18	17	8
病後_21.5	435	149	91	92	92	38	35	21	0	20	12	23	19	13	1	12	12	21	12	12
病後_21.6	472	149	97	95	77	35	36	35	0	15	12	13	18	16	0	10	9	8	10	8
病後_22.1	324	170	88	112	93	27	26	38	0	18	20	24	18	24	1	13	20	11	15	24
病後_22.2	348	149	113	97	92	32	30	44	0	20	21	22	21	17	6	9	17	7	11	15
病後_22.3	294	198	110	98	105	21	14	29	0	21	22	14	16	18	14	14	13	12	14	13
病後_22.4	335	206	117	94	119	34	31	29	0	19	21	4	11	10	24	11	10	14	16	14
病後_22.5	365	163	124	108	105	29	33	26	0	19	21	17	13	6	0	8	18	12	10	9
病後_22.6	337	146	96	113	92	44	35	36	0	18	9	13	16	15	0	5	4	10	5	13
病後_23.1	378	118	75	83	69	37	30	33	0	15	23	26	21	18	21	7	17	10	10	10
病後_23.2	407	136	71	61	88	26	27	34	0	10	14	24	4	15	17	6	4	13	9	3
病後_23.3	406	137	80	67	75	26	21	38	0	10	13	16	9	17	19	8	5	14	9	5
病後_24.1	511	117	104	115	86	48	31	26	0	20	16	19	26	18	0	17	16	19	7	10
病後_24.2	472	138	98	112	114	34	30	20	0	22	21	15	14	18	2	18	11	15	10	3
病後_24.3	546	121	110	89	92	31	25	42	0	20	24	9	17	10	0	12	20	17	3	13
病後_25.1	585	168	88	81	112	37	28	59	0	15	25	24	15	14	0	3	7	8	7	12
病後_25.2	662	175	119	100	128	34	43	52	0	8	29	19	15	16	0	6	4	2	10	7
予測_1.1	268	182	127	82	120	26	31	24	60	24	21	30	34	33	7	18	12	12	10	12
予測_1.2	288	144	153	97	108	22	25	24	51	30	15	21	33	29	16	13	12	6	14	18
予測_1.3	296	166	124	85	99	58	26	33	56	43	18	21	35	22	7	14	13	5	6	17
予測_1.4	295	150	190	75	111	30	23	22	45	26	23	35	37	33	2	5	14	4	17	15
予測_1.5	277	181	168	93	115	52	19	22	69	13	32	31	25	34	8	15	17	0	4	22

予測_2	295	84	125	102	113	48	24	23	0	37	11	20	58	18	1	29	36	34	11	19
予測_3.1	264	209	160	95	139	30	23	21	70	24	35	20	18	25	2	16	13	3	13	7
予測_3.2	233	183	148	82	128	26	19	35	82	21	21	23	11	21	15	18	15	2	11	5
予測_3.3	242	198	133	103	99	42	23	27	75	20	34	18	17	22	7	18	17	3	17	9
予測_4.1	229	130	133	115	88	38	34	11	74	24	20	38	27	32	0	28	41	0	12	31
予測_4.2	226	137	120	104	67	39	37	13	56	41	18	27	17	24	3	11	29	1	11	24
予測_4.3	237	101	132	82	88	55	41	12	57	18	26	15	20	12	0	30	39	0	7	20

付録 5.4 タグ付き形態素の使用率のデータ (名詞、動詞、形容詞を除く)

作品	、/記 号	の/助 詞	た/助 動詞	て/助 詞	が/助 詞	を/助 詞	。/記 号	と/助 詞	も/助 詞	から/ 助詞	その/ 連体詞	私/代 名詞	な/助 動詞	彼/代 名詞	ない/ 助動詞	ある/ 助動詞	それ/ 代名詞	か/助 詞	あつ/ 助動詞	という /助詞
病前_1	374	266	214	208	160	141	119	119	63	44	65	127	53	24	38	52	40	35	17	16
病前_2.1	335	227	96	118	78	107	59	54	33	22	32	68	31	0	26	41	31	30	20	14
病前_2.2	388	219	68	115	78	87	55	49	47	23	20	62	26	0	28	36	22	19	11	7
病前_2.3	355	215	86	124	70	101	57	64	44	25	34	69	29	0	10	27	21	17	17	9
病前_2.4	303	198	125	135	84	89	62	86	41	16	31	64	22	1	28	23	24	15	23	15
病前_2.5	287	196	74	82	54	72	67	90	28	14	28	58	31	3	20	23	22	10	10	11
病前_2.6	331	217	102	126	54	115	55	48	49	11	34	55	21	0	24	23	28	14	14	4
病前_2.7	313	213	89	129	59	108	55	76	53	17	29	79	35	0	22	34	27	21	10	9
病前_3.1	339	158	180	142	101	93	92	86	35	18	30	0	16	19	13	10	20	13	27	9
病前_3.2	391	169	166	153	67	88	90	119	26	28	29	0	20	10	12	4	13	6	16	4
病前_3.3	393	126	183	153	76	101	105	106	31	25	17	0	25	10	21	6	13	12	17	9
病前_3.4	405	130	149	147	95	118	89	103	44	21	21	0	23	13	26	8	18	24	13	6
病前_3.5	444	159	168	148	79	106	91	98	48	22	30	0	27	12	16	9	12	7	13	13
病前_3.6	413	125	159	144	100	115	90	81	35	19	26	0	16	19	16	2	21	7	10	8
病前_4.1	322	186	167	123	89	76	89	78	50	21	29	0	34	40	18	22	15	16	19	14
病前_4.2	329	177	171	158	82	97	111	119	23	23	27	0	24	45	20	17	18	21	8	4
病前_5.1	226	278	134	110	84	82	90	74	59	19	39	2	30	25	14	18	20	21	22	12
病前_5.2	219	207	182	165	99	90	105	96	35	25	24	1	22	23	9	8	18	24	13	14
病前_6.1	334	220	143	142	78	98	74	56	44	32	39	65	13	11	18	22	15	15	25	9
病前_6.2	334	202	153	102	103	80	72	48	52	35	37	34	28	33	24	16	30	15	33	15
病前_6.3	313	171	112	131	95	92	71	69	36	39	23	59	22	26	27	31	25	23	14	18
病前_7.1	268	201	160	127	97	112	91	100	48	21	35	80	19	27	23	38	21	21	18	13
病前_7.2	244	201	185	144	95	100	126	110	45	20	34	66	19	71	11	32	29	16	13	8
病前_8.1	299	226	123	102	73	86	73	60	33	27	30	33	21	28	18	27	10	9	14	13
病前_8.2	320	196	123	113	103	106	64	75	47	27	33	45	31	56	28	18	33	17	20	12
病前_8.3	320	203	161	120	99	105	76	64	39	37	43	69	26	57	14	22	18	15	26	8
病前_8.4	391	176	159	164	91	108	78	113	42	31	31	21	24	34	19	13	18	20	11	15
病前_8.5	404	191	200	157	103	100	99	129	38	32	47	41	22	24	14	10	25	19	25	5
病前_9	367	347	210	181	114	126	115	124	64	62	44	110	22	68	16	35	27	24	27	13
病前_10	176	134	117	104	54	67	53	68	22	16	21	45	21	17	16	9	16	20	4	4
病前_11.1	306	248	152	142	124	107	87	92	51	39	25	100	27	12	26	43	35	40	15	10
病前_11.2	249	225	175	157	76	113	95	94	52	26	38	86	23	1	21	16	21	17	14	13
病前_12.1	367	145	105	90	49	98	89	80	36	17	15	62	35	3	21	21	11	23	12	6

病前_12.2	406	149	126	117	68	89	93	86	30	31	19	69	18	16	13	25	12	16	7	6
病前_13.1	350	157	157	132	99	86	97	88	67	27	27	0	29	28	27	10	27	27	14	27
病前_13.2	368	165	213	133	95	91	105	90	53	21	23	2	35	32	15	9	21	16	16	11
病前_14.1	309	221	179	138	87	116	109	113	55	31	36	93	30	26	23	15	16	18	23	19
病前_14.2	316	230	204	162	99	132	128	144	42	34	44	78	32	26	21	17	16	36	10	8
病前_15.1	274	230	188	128	122	85	94	63	42	44	29	77	33	9	18	27	16	12	13	19
病前_15.2	265	223	205	163	123	94	103	102	51	32	25	96	21	16	15	15	29	16	12	6
病前_15.3	241	241	201	160	122	129	100	88	26	40	43	76	27	9	12	12	24	16	7	7
病前_16.1	311	180	130	110	80	64	70	67	48	20	34	39	33	0	13	23	16	21	18	8
病前_16.2	275	141	149	126	76	78	80	65	30	24	25	51	23	1	25	10	15	25	17	19
病前_16.3	304	196	139	126	84	79	71	105	29	37	36	42	23	23	12	21	14	16	17	9
病前_16.4	322	156	125	118	67	103	78	139	21	24	22	63	22	20	13	3	16	17	11	6
病前_16.5	340	180	132	115	95	96	81	97	31	29	28	65	23	34	21	19	15	14	14	13
病前_16.6	331	161	157	163	78	96	95	107	41	36	28	68	14	28	13	11	13	14	14	6
病前_17.1	333	149	144	104	111	93	73	67	43	22	30	37	32	22	30	28	15	28	12	20
病前_17.2	313	169	156	117	116	88	87	82	23	37	47	40	20	23	15	20	23	24	15	6
病前_18.1	206	151	137	85	70	63	84	62	35	31	24	46	16	2	18	20	11	11	11	14
病前_18.2	201	156	131	98	49	90	80	53	35	29	18	39	24	4	12	14	14	8	4	9
病前_19.1	262	245	134	126	95	118	88	72	51	27	27	59	35	49	21	21	15	21	14	19
病前_19.2	290	197	182	111	98	116	74	73	58	28	47	62	46	45	17	15	18	16	15	17
病前_19.3	268	195	161	133	90	97	96	98	46	36	28	52	40	46	22	25	16	16	11	15
病前_19.4	279	199	162	132	98	82	94	97	54	36	14	46	28	91	22	14	10	17	11	21
病前_19.5	294	222	181	167	115	106	114	103	72	33	25	55	23	49	22	20	18	16	9	13
病前_19.6	250	209	158	142	89	111	96	64	42	27	22	58	20	22	12	21	17	12	4	6
病前_20.1	205	222	177	117	102	71	94	67	39	39	30	59	19	18	20	30	17	13	10	20
病前_20.2	253	258	189	164	125	105	123	104	51	45	24	60	16	10	28	21	21	29	6	9
病前_20.3	259	260	223	144	150	92	124	93	33	40	34	54	24	36	12	17	10	22	19	36
病前_20.4	248	231	198	147	108	95	114	110	54	41	24	51	26	49	18	29	11	21	6	18
病前_20.5	234	211	200	132	92	107	107	106	34	43	17	55	26	42	15	13	20	24	2	15
病前_21.1	200	234	178	157	104	75	91	73	34	30	20	77	13	18	9	17	16	16	16	9
病前_21.2	203	212	186	125	89	83	87	82	33	33	24	81	19	16	13	11	10	11	11	5
病前_21.3	200	189	164	114	67	103	76	72	58	30	25	64	23	19	14	11	21	21	11	17
病前_21.4	167	146	178	117	81	73	100	92	42	20	17	66	19	40	9	8	12	12	9	12
病前_22.1	288	191	161	140	110	78	88	71	24	34	39	25	16	36	12	18	22	8	22	12
病前_22.2	345	222	173	137	105	85	91	71	46	29	32	50	16	36	15	21	20	8	33	17
病前_22.3	334	180	167	138	106	95	97	66	39	39	26	40	30	30	23	22	20	16	29	18
病前_22.4	264	165	194	126	98	81	110	93	39	43	20	60	29	11	21	18	12	19	32	15

病前_22.5	144	126	238	121	99	93	158	95	43	30	31	41	10	0	8	16	17	19	19	16
病前_23.1	234	232	147	128	93	93	83	97	44	21	22	66	35	50	23	11	18	9	10	16
病前_23.2	240	297	188	122	116	94	110	87	34	37	36	71	30	26	11	17	15	13	7	19
病前_23.3	284	245	180	118	109	98	88	109	43	32	22	68	38	27	5	21	12	14	4	14
病前_23.4	256	213	184	174	117	104	88	83	40	40	36	67	27	21	13	22	19	15	4	13
病前_23.5	264	232	178	156	106	97	99	108	42	34	44	70	33	1	17	15	15	29	3	25
病前_23.6	277	255	197	184	105	117	102	122	51	36	28	84	20	13	26	10	18	15	5	7
病前_23.7	324	286	223	178	134	143	120	131	58	41	35	68	30	41	26	27	19	19	4	15
病前_24.1	271	162	190	159	103	98	108	98	41	24	23	0	37	27	20	5	16	24	4	19
病前_24.2	290	199	198	131	97	92	105	105	43	33	34	0	21	25	13	11	19	24	2	17
病前_24.3	245	198	174	144	77	100	98	95	33	18	36	0	16	51	9	8	14	18	0	24
病後_1.1	327	246	167	129	126	141	94	109	44	34	34	0	23	6	11	20	17	16	12	18
病後_1.2	365	212	207	113	113	132	90	130	34	26	59	0	23	2	15	21	19	14	17	14
病後_2.1	300	240	157	105	106	123	80	84	29	34	37	0	18	26	5	14	13	18	16	7
病後_2.2	362	283	193	110	141	108	111	106	41	41	54	1	27	36	2	14	13	13	27	11
病後_2.3	516	318	254	201	163	205	137	145	61	57	58	0	21	55	27	21	25	26	24	21
病後_2.4	325	210	160	98	81	112	77	91	35	37	31	0	21	12	7	13	19	9	16	15
病後_2.5	410	279	216	105	140	116	102	107	41	33	42	0	17	28	23	15	18	17	26	17
病後_2.6	584	216	277	148	199	169	154	147	61	49	43	0	32	38	17	15	36	24	26	9
病後_3.1	261	232	163	92	113	97	83	116	33	26	46	0	15	40	16	16	21	30	9	12
病後_3.2	240	195	178	128	148	98	82	99	39	53	41	0	22	88	18	14	26	20	18	16
病後_3.3	232	187	184	146	129	97	118	126	32	41	34	0	10	18	23	8	14	11	4	7
病後_4.1	225	171	187	76	123	93	88	79	30	31	47	3	24	35	12	9	23	9	7	12
病後_4.2	222	206	167	87	97	85	92	82	34	32	40	0	11	36	14	12	18	8	13	3
病後_4.3	179	216	189	93	125	83	96	76	25	23	35	2	21	61	11	10	15	17	14	11
病後_4.4	213	187	223	105	125	95	129	104	44	38	47	0	21	27	13	8	20	16	4	15
病後_5.1	264	176	206	133	128	120	83	115	35	28	30	0	25	26	10	4	16	6	3	7
病後_5.2	243	183	208	133	134	120	114	130	30	37	25	1	14	19	15	3	13	24	10	8
病後_5.3	256	179	162	107	121	127	88	86	23	40	25	0	11	31	20	5	14	13	11	21
病後_6.1	259	210	173	86	106	112	94	103	45	29	33	0	19	39	10	9	25	8	19	15
病後_6.2	266	210	209	126	115	110	119	104	44	35	26	0	19	37	11	3	16	16	5	8
病後_7.1	307	227	166	125	94	110	78	66	22	14	15	0	19	19	9	5	10	11	14	4
病後_7.2	295	184	185	89	89	80	101	64	40	30	33	0	29	57	24	16	9	15	16	2
病後_7.3	255	188	188	120	90	94	110	67	36	30	32	67	23	23	21	20	17	17	20	9
病後_7.4	285	200	145	102	82	107	105	56	44	37	30	70	25	19	18	15	24	25	16	16
病後_7.5	266	170	172	112	94	99	108	72	42	31	31	0	18	64	8	10	12	17	16	3
病後_8.1	291	279	229	134	132	119	114	105	37	47	32	0	15	51	15	11	10	11	28	8

病後_8.2	285	265	185	137	131	134	107	137	30	19	39	0	29	36	6	16	11	14	13	10
病後_8.3	302	249	217	137	149	127	112	133	28	32	41	0	26	33	15	25	14	15	16	11
病後_9.1	283	192	152	106	102	99	69	102	35	31	28	0	21	27	11	17	14	14	21	8
病後_9.2	354	197	151	104	99	100	69	95	46	26	32	0	14	12	12	10	15	12	12	19
病後_9.3	376	183	159	79	113	114	97	107	22	37	29	0	13	15	9	16	9	5	19	18
病後_10.1	364	190	167	71	100	93	95	102	42	31	30	0	21	11	12	22	9	15	19	16
病後_10.2	353	201	194	86	117	104	124	103	41	40	26	0	22	10	25	32	12	21	33	27
病後_11.1	374	185	157	83	105	102	108	72	24	28	29	0	18	11	8	12	9	5	20	14
病後_11.2	307	165	117	89	83	88	90	64	21	19	31	0	5	2	4	17	8	8	6	19
病後_11.3	445	212	200	143	115	125	144	76	36	38	43	0	14	1	10	11	5	8	18	15
病後_11.4	525	212	222	126	127	157	141	98	36	30	28	0	15	1	10	6	9	9	18	16
病後_12	404	208	143	97	91	78	84	67	26	28	30	0	23	0	15	10	13	10	19	15
病後_13.1	292	264	135	96	114	86	80	80	52	29	29	1	20	37	13	24	12	7	28	19
病後_13.2	298	187	149	102	85	87	98	87	26	24	19	0	23	15	13	20	12	11	23	18
病後_13.3	308	160	155	118	120	99	81	88	31	19	21	0	18	25	10	10	10	8	13	15
病後_14.1	257	161	168	101	98	110	74	82	31	24	15	0	34	20	16	8	13	21	18	13
病後_14.2	223	192	162	109	121	85	70	80	40	31	37	1	16	26	7	7	21	10	32	15
病後_14.3	205	208	162	114	81	117	76	93	26	30	36	0	27	36	8	9	14	9	27	16
病後_14.4	225	254	154	80	93	87	78	64	29	22	24	0	32	34	11	8	14	11	21	23
病後_14.5	261	164	154	108	115	85	74	95	52	28	27	0	28	28	24	10	30	15	26	15
病後_14.6	232	131	203	101	102	115	104	71	20	24	22	0	26	28	7	8	23	10	33	13
病後_15.1	285	231	136	99	117	83	82	65	39	28	29	0	21	7	20	17	8	19	15	12
病後_15.2	325	194	146	120	122	99	104	95	38	37	32	1	11	6	17	13	7	9	12	12
病後_15.3	309	207	160	99	115	99	83	89	28	22	25	0	32	3	8	13	8	8	28	11
病後_15.4	276	180	139	94	101	96	91	57	21	26	25	0	17	8	19	18	20	10	22	10
病後_15.5	347	144	133	110	83	83	105	94	34	26	27	0	13	6	14	16	8	8	14	20
病後_16.1	244	181	124	100	73	90	76	57	12	38	32	39	11	1	11	20	12	7	12	8
病後_16.2	272	178	104	93	54	89	86	60	33	29	21	35	13	8	13	22	13	6	8	11
病後_17.1	332	195	126	78	107	104	85	122	40	30	22	0	27	8	18	13	13	4	16	21
病後_17.2	312	142	163	102	103	91	84	115	29	34	30	0	24	4	13	18	7	18	13	16
病後_17.3	282	214	146	72	129	80	95	82	37	24	33	1	29	14	17	33	11	17	13	23
病後_17.4	249	159	158	103	114	104	73	98	37	39	28	0	23	20	19	11	8	10	19	15
病後_17.5	273	165	162	94	108	103	97	95	20	27	22	0	21	9	14	13	11	14	13	14
病後_17.6	355	178	140	131	106	108	108	124	38	16	21	0	22	2	13	11	17	20	7	10
病後_18.1	323	165	130	101	102	81	76	63	46	24	26	0	21	1	13	20	9	10	23	14
病後_18.2	326	167	134	95	102	96	91	88	25	37	29	0	14	3	14	18	14	9	22	13
病後_18.3	333	131	172	92	117	97	83	71	31	33	36	1	24	0	10	10	18	14	19	7

病後_18.4	345	150	82	92	99	80	79	65	33	32	25	0	13	0	17	12	5	15	9	7
病後_18.5	345	169	132	124	104	96	64	80	38	29	35	0	13	1	18	8	8	14	15	11
病後_18.6	357	177	122	131	113	91	70	74	39	42	21	0	11	1	20	13	7	5	15	13
病後_19.1	350	228	121	79	96	89	91	49	37	33	33	0	24	3	10	30	10	9	24	14
病後_19.2	360	224	154	88	99	98	90	71	48	40	27	0	12	3	22	16	11	14	26	13
病後_19.3	366	208	169	98	88	93	96	58	55	41	38	0	14	0	15	24	15	6	29	16
病後_19.4	382	220	141	98	119	108	75	70	56	39	27	0	14	2	8	22	23	7	20	9
病後_20.1	342	185	111	102	101	93	76	104	35	38	24	21	17	1	11	29	11	18	11	16
病後_20.2	336	223	120	98	99	81	70	83	47	34	33	23	25	4	20	25	12	25	17	23
病後_20.3	388	242	154	57	78	95	68	68	34	40	31	1	16	2	10	18	9	7	21	16
病後_20.4	410	202	164	98	115	90	75	74	39	38	38	1	23	0	29	20	12	20	33	17
病後_20.5	466	197	153	123	113	98	98	105	23	34	31	0	23	3	22	15	27	20	26	22
病後_21.1	314	183	107	71	60	67	58	41	23	24	19	0	10	2	7	7	12	3	12	11
病後_21.2	364	142	113	70	89	65	64	40	49	42	13	0	13	1	10	22	11	4	25	14
病後_21.3	444	196	142	121	111	105	72	69	42	42	24	0	28	0	20	18	13	6	23	16
病後_21.4	406	153	164	109	107	97	78	68	38	44	38	0	15	1	19	18	17	8	14	9
病後_21.5	435	191	149	91	92	92	74	55	38	35	21	0	23	1	12	21	12	12	23	6
病後_21.6	472	207	149	97	95	77	79	88	35	36	35	0	13	0	9	8	10	8	28	5
病後_22.1	324	159	170	88	112	93	80	99	27	26	38	0	24	1	20	11	15	24	16	18
病後_22.2	348	162	149	113	97	92	80	93	32	30	44	0	22	6	17	7	11	15	15	20
病後_22.3	294	190	198	110	98	105	107	105	21	14	29	0	14	14	13	12	14	13	18	16
病後_22.4	335	142	206	117	94	119	111	93	34	31	29	0	4	24	10	14	16	14	9	19
病後_22.5	365	168	163	124	108	105	81	107	29	33	26	0	17	0	18	12	10	9	14	19
病後_22.6	337	215	146	96	113	92	78	94	44	35	36	0	13	0	4	10	5	13	22	17
病後_23.1	378	174	118	75	83	69	65	55	37	30	33	0	26	21	17	10	10	10	19	4
病後_23.2	407	159	136	71	61	88	80	33	26	27	34	0	24	17	4	13	9	3	13	10
病後_23.3	406	196	137	80	67	75	78	52	26	21	38	0	16	19	5	14	9	5	9	8
病後_24.1	511	163	117	104	115	86	74	52	48	31	26	0	19	0	16	19	7	10	11	9
病後_24.2	472	158	138	98	112	114	76	65	34	30	20	0	15	2	11	15	10	3	16	21
病後_24.3	546	175	121	110	89	92	88	75	31	25	42	0	9	0	20	17	3	13	12	6
病後_25.1	585	189	168	88	81	112	92	66	37	28	59	0	24	0	7	8	7	12	21	16
病後_25.2	662	203	175	119	100	128	101	77	34	43	52	0	19	0	4	2	10	7	14	10
予測_1.1	268	198	182	127	82	120	102	92	26	31	24	60	30	7	12	12	10	12	4	15
予測_1.2	287	271	143	153	96	108	96	113	22	25	24	51	21	16	12	6	14	18	2	16
予測_1.3	297	215	167	124	86	99	112	71	58	26	33	56	21	7	13	5	6	17	5	23
予測_1.4	295	219	150	190	75	111	122	136	30	23	22	45	35	2	14	4	17	15	1	8
予測_1.5	277	183	181	168	93	115	128	154	52	19	22	69	31	8	17	0	4	22	0	11

予測_2	295	210	84	125	102	113	95	76	48	24	23	0	20	1	36	34	11	19	3	10
予測_3.1	264	225	209	160	95	139	111	103	30	23	21	70	20	2	13	3	13	7	1	3
予測_3.2	233	233	183	148	82	128	124	111	26	19	35	82	23	15	15	2	11	5	1	10
予測_3.3	242	198	198	133	103	99	120	124	42	23	27	75	18	7	17	3	17	9	1	17
予測_4.1	229	171	130	133	115	88	103	52	38	34	11	74	38	0	41	0	12	31	0	13
予測_4.2	226	154	137	120	104	67	122	70	39	37	13	56	27	3	29	1	11	24	0	12
予測_4.3	237	136	101	132	82	88	128	80	55	41	12	57	15	0	39	0	7	20	0	9

付録 5.5 形態素タグの unigram のデータ

作品	助詞	名詞	動詞	記号	助動詞	副詞	接続詞	接頭辞
病前_1	1609	1538	693	517	590	174	75	11
病前_2.1	1084	1023	408	409	359	87	58	5
病前_2.2	1074	1051	418	460	308	97	48	5
病前_2.3	1087	1021	426	425	277	106	48	14
病前_2.4	1039	935	444	375	371	119	43	3
病前_2.5	957	864	364	367	288	76	42	9
病前_2.6	996	916	416	397	270	85	44	5
病前_2.7	1016	915	418	377	291	75	38	7
病前_3.1	1051	910	470	438	347	102	42	18
病前_3.2	1046	830	482	488	281	87	49	12
病前_3.3	1033	812	503	505	326	91	45	35
病前_3.4	1079	858	500	509	319	126	43	56
病前_3.5	1037	803	504	560	340	117	43	35
病前_3.6	996	763	483	531	287	127	51	54
病前_4.1	1058	1086	422	428	373	90	49	14
病前_4.2	1101	1014	504	466	361	130	54	32
病前_5.1	1141	1292	419	360	334	85	49	10
病前_5.2	1229	1203	530	349	346	104	31	11
病前_6.1	1058	1049	433	418	354	71	47	4
病前_6.2	1112	1005	414	422	378	85	48	5
病前_6.3	1045	909	452	400	345	80	46	3
病前_7.1	1180	1265	453	390	417	95	58	15
病前_7.2	1205	1223	501	400	393	124	58	13
病前_8.1	1103	1071	437	380	338	70	44	5
病前_8.2	1107	1076	447	393	343	82	44	12
病前_8.3	1176	1144	450	404	358	86	61	8
病前_8.4	1224	1027	533	471	342	93	60	6
病前_8.5	1215	1061	510	517	379	100	52	7
病前_9	1612	1642	578	543	478	122	72	15
病前_10	778	706	340	241	238	60	15	4
病前_11.1	1336	1308	498	410	399	107	59	7
病前_11.2	1197	1110	494	372	349	113	58	4
病前_12.1	889	841	376	499	303	105	51	8
病前_12.2	947	845	412	533	302	110	51	9
病前_13.1	1162	1000	518	474	383	133	58	3
病前_13.2	1129	999	527	510	435	119	62	8
病前_14.1	1284	1208	519	453	394	113	53	4
病前_14.2	1385	1211	605	461	407	113	48	3
病前_15.1	1241	1242	509	377	418	77	46	8
病前_15.2	1321	1173	547	376	421	97	38	10
病前_15.3	1289	1164	568	353	371	87	28	8
病前_16.1	950	887	417	405	370	82	42	7
病前_16.2	957	745	450	363	318	76	42	12
病前_16.3	1035	841	470	382	313	72	32	7
病前_16.4	990	777	440	411	241	89	40	5
病前_16.5	1087	980	464	440	330	85	43	7
病前_16.6	1115	948	481	447	310	71	31	9
病前_17.1	1046	1001	452	448	379	86	47	9
病前_17.2	1062	939	456	432	324	68	53	14
病前_18.1	867	889	347	295	337	75	33	5
病前_18.2	861	842	358	283	280	59	29	4
病前_19.1	1194	1215	461	367	339	67	38	12
病前_19.2	1161	1142	466	385	401	66	42	11
病前_19.3	1203	1166	487	384	398	89	38	10
病前_19.4	1182	1086	482	382	346	102	37	7
病前_19.5	1358	1236	548	413	386	90	39	14
病前_19.6	1122	1091	445	358	323	79	37	5

病前_20.1	1103	1209	435	315	400	65	20	2
病前_20.2	1358	1261	531	389	421	72	46	5
病前_20.3	1310	1366	495	397	481	74	34	7
病前_20.4	1296	1270	537	371	445	80	43	5
病前_20.5	1185	1135	489	357	367	105	36	5
病前_21.1	1134	1104	463	307	341	67	23	3
病前_21.2	1060	984	422	298	390	77	38	7
病前_21.3	1043	1006	392	287	361	87	35	5
病前_21.4	944	872	430	275	317	65	33	7
病前_22.1	1084	996	432	396	342	78	40	10
病前_22.2	1157	1108	457	469	392	84	48	7
病前_22.3	1109	1054	450	443	378	74	34	4
病前_22.4	1059	975	438	383	415	79	39	10
病前_22.5	965	848	465	318	426	77	45	5
病前_23.1	1195	1202	449	334	336	80	21	12
病前_23.2	1263	1332	479	370	378	67	28	9
病前_23.3	1230	1220	483	396	386	85	36	8
病前_23.4	1248	1233	523	361	364	73	33	7
病前_23.5	1273	1177	516	387	370	74	44	5
病前_23.6	1404	1297	641	389	361	108	33	9
病前_23.7	1529	1500	653	456	482	111	52	27
病前_24.1	1174	1038	533	389	380	99	45	4
病前_24.2	1174	1108	492	409	370	93	39	2
病前_24.3	1098	1054	471	371	310	96	32	4
病後_1.1	1319	1344	559	477	328	96	29	8
病後_1.2	1228	1243	529	567	400	91	42	25
病後_2.1	1111	1093	467	416	282	71	20	12
病後_2.2	1287	1372	503	510	372	100	37	10
病後_2.3	1803	1845	760	700	512	120	58	25
病後_2.4	1063	1114	430	426	315	57	28	16
病後_2.5	1371	1557	504	577	413	88	43	20
病後_2.6	1697	1705	772	806	505	117	51	62
病後_3.1	1156	1250	454	404	352	78	25	13
病後_3.2	1272	1202	542	365	392	92	18	10
病後_3.3	1186	1139	548	394	309	74	21	10
病後_4.1	999	1182	430	365	331	67	15	14
病後_4.2	1073	1174	434	397	317	56	21	13
病後_4.3	1096	1204	458	380	361	65	22	12
病後_4.4	1156	1246	501	384	378	74	21	8
病後_5.1	1149	1148	556	421	361	85	22	16
病後_5.2	1210	1134	570	447	354	77	13	3
病後_5.3	1139	1142	493	381	299	84	14	6
病後_6.1	1124	1178	422	421	328	76	36	7
病後_6.2	1181	1144	543	431	341	104	32	18
病後_7.1	1041	1087	459	402	281	74	27	6
病後_7.2	1003	1033	453	438	363	81	29	2
病後_7.3	1017	1024	462	428	367	79	26	5
病後_7.4	1026	1023	441	454	343	73	47	9
病後_7.5	985	938	444	417	311	88	34	2
病後_8.1	1357	1383	566	435	411	61	15	15
病後_8.2	1314	1338	532	442	329	79	12	7
病後_8.3	1296	1353	545	443	406	66	19	13
病後_9.1	1052	1061	461	401	337	54	22	7
病後_9.2	1061	1050	418	449	283	87	30	11
病後_9.3	1044	1197	395	569	303	73	45	14
病後_10.1	1028	1246	417	494	336	81	21	10
病後_10.2	1120	1234	430	496	417	69	22	9
病後_11.1	970	1059	404	499	288	53	40	8
病後_11.2	849	883	388	406	206	61	24	16

病後_11.3	1253	1255	567	605	318	76	50	19
病後_11.4	1263	1350	560	687	353	64	51	15
病後_12	986	998	418	501	285	69	28	3
病後_13.1	1127	1272	374	394	320	47	36	5
病後_13.2	995	1053	399	417	336	89	34	5
病後_13.3	1017	964	442	408	276	54	27	9
病後_14.1	983	953	432	348	322	83	25	11
病後_14.2	1060	1047	416	320	324	67	24	6
病後_14.3	1098	1048	466	307	310	56	20	11
病後_14.4	1065	1147	400	342	340	53	22	5
病後_14.5	1106	1022	448	372	389	88	22	3
病後_14.6	940	955	417	369	371	59	32	3
病後_15.1	1058	1066	419	384	304	63	30	15
病後_15.2	1102	1037	458	441	263	78	33	6
病後_15.3	1017	1037	397	428	323	72	28	6
病後_15.4	975	1040	394	372	295	58	33	21
病後_15.5	957	940	443	509	265	67	36	3
病後_16.1	904	1102	365	375	243	42	33	5
病後_16.2	896	1164	360	432	228	39	30	10
病後_17.1	1082	1142	426	464	279	76	23	9
病後_17.2	1042	1071	437	470	327	67	35	13
病後_17.3	1088	1214	379	433	337	77	28	16
病後_17.4	1034	1016	437	351	330	96	16	7
病後_17.5	1010	1060	406	411	312	58	25	14
病後_17.6	1087	1038	467	504	261	78	26	12
病後_18.1	973	985	393	416	295	75	32	32
病後_18.2	1007	1093	434	475	312	51	35	12
病後_18.3	961	1039	425	456	288	68	31	12
病後_18.4	965	1015	401	474	207	76	33	11
病後_18.5	1009	933	458	409	253	70	46	11
病後_18.6	1066	1132	467	445	263	57	39	3
病後_19.1	1089	1219	397	467	305	66	36	14
病後_19.2	1134	1194	439	469	358	76	33	6
病後_19.3	1105	1250	438	500	362	85	40	9
病後_19.4	1195	1310	432	476	308	80	33	11
病後_20.1	1082	1337	410	471	283	65	31	30
病後_20.2	1107	1252	428	430	304	74	35	14
病後_20.3	1000	1263	341	527	328	73	40	37
病後_20.4	1110	1164	430	498	374	101	38	22
病後_20.5	1126	1085	447	587	354	69	35	16
病後_21.1	829	883	313	386	200	56	27	22
病後_21.2	862	876	321	443	280	79	37	91
病後_21.3	1118	1125	441	540	354	73	48	45
病後_21.4	1074	1007	445	494	312	69	32	46
病後_21.5	988	1085	359	538	304	71	44	29
病後_21.6	1053	993	422	570	312	81	50	50
病後_22.1	1006	982	438	434	312	87	51	8
病後_22.2	1067	991	428	452	283	94	41	5
病後_22.3	1068	1065	484	422	330	86	29	9
病後_22.4	1046	979	511	503	330	91	33	7
病後_22.5	1089	1060	452	468	293	75	32	14
病後_22.6	1076	1096	396	447	264	49	30	8
病後_23.1	901	1050	338	471	268	53	37	7
病後_23.2	796	1059	346	542	259	43	45	14
病後_23.3	883	973	377	517	253	63	42	11
病後_24.1	1019	992	446	662	267	70	48	12
病後_24.2	1018	919	444	635	286	73	53	23
病後_24.3	988	956	418	698	243	82	49	14
病後_25.1	1025	1243	404	826	294	84	72	1

病後_25.2	1150	1161	507	844	289	88	65	3
予測_1.1	1109	1094	501	389	343	84	29	2
予測_1.2	1186	1125	496	412	249	54	19	6
予測_1.3	1116	1201	436	474	330	71	32	8
予測_1.4	1195	1033	556	426	285	88	24	3
予測_1.5	1213	1024	525	440	303	76	24	5
予測_2	1119	1112	485	452	302	76	36	14
予測_3.1	1199	1136	589	379	340	82	32	11
予測_3.2	1204	1137	528	368	291	83	27	5
予測_3.3	1130	1073	506	381	324	70	22	5
予測_4.1	1023	1007	429	362	355	84	25	6
予測_4.2	974	997	395	380	331	79	32	8
予測_4.3	995	888	447	404	273	76	24	4

付録 5.6 形態素タグの bigram のデータ

作品	助詞 _名 詞	助詞 _動 詞	記号 _名 詞	助詞 _記 号	名詞 _名 詞	動詞 _助 詞	助動 詞_ 記号	助動 詞_ 名詞	名詞 _助 動詞	助動 詞_助 動詞	助詞 _助 詞	動詞 _名 詞	助動 詞_助 詞	記号 _副 詞	記号 _連 体詞	名詞 _記 号	記号 _助 詞	副詞 _名 詞	記号 _接 続詞	助詞 _副 詞
病前_1	571	529	265	241	184	279	164	184	193	128	93	94	102	77	50	32	20	66	67	68
病前_2.1	358	311	216	250	111	187	82	112	116	108	80	73	57	42	49	17	11	46	54	39
病前_2.2	349	296	261	258	156	179	77	85	93	86	90	87	58	58	32	33	14	42	43	28
病前_2.3	333	321	229	258	139	183	72	82	89	82	91	86	38	59	38	15	18	52	40	35
病前_2.4	328	324	180	220	107	193	83	105	94	112	74	74	61	62	34	16	17	54	39	39
病前_2.5	316	290	195	211	91	145	86	67	87	73	82	68	57	51	41	12	20	38	37	17
病前_2.6	316	305	213	234	86	168	65	96	67	69	67	76	37	52	46	26	12	34	38	27
病前_2.7	320	322	198	225	105	184	68	89	93	71	72	74	56	50	40	18	15	37	34	17
病前_3.1	281	346	210	251	115	198	108	82	69	95	78	64	51	55	33	22	25	23	39	33
病前_3.2	292	348	222	282	89	215	121	67	47	52	50	47	36	53	36	16	76	31	45	30
病前_3.3	243	354	215	295	77	191	129	80	55	53	55	68	57	53	27	13	72	29	42	34
病前_3.4	259	375	208	293	77	216	117	65	63	64	67	76	71	81	40	22	47	42	37	33
病前_3.5	244	336	219	325	53	196	121	79	69	68	64	60	62	89	42	21	63	35	40	20
病前_3.6	218	350	210	292	60	206	113	67	44	47	60	54	51	86	30	25	51	34	49	31
病前_4.1	355	313	228	226	195	170	114	108	109	84	69	51	63	48	40	22	36	41	45	37
病前_4.2	350	369	207	224	115	213	127	113	100	61	44	68	51	61	25	31	67	49	50	54
病前_5.1	475	321	194	166	278	160	110	95	86	88	80	87	34	36	38	43	22	41	46	39
病前_5.2	491	393	192	176	241	222	120	90	75	64	64	59	67	36	17	23	49	50	28	56
病前_6.1	358	331	250	223	175	187	91	85	74	103	70	58	66	40	49	37	12	33	43	25
病前_6.2	347	319	249	245	116	177	87	103	90	110	102	58	70	40	46	29	14	42	42	37
病前_6.3	327	357	203	220	122	191	95	77	83	92	73	80	72	50	35	24	44	37	36	23
病前_7.1	445	346	205	180	244	170	113	118	107	114	88	69	64	40	43	41	21	50	56	49
病前_7.2	458	381	193	176	211	183	136	101	93	95	69	75	56	48	29	31	54	69	51	61
病前_8.1	396	334	220	210	170	181	86	84	81	96	72	78	65	38	30	28	26	43	40	25
病前_8.2	381	318	233	222	154	177	81	106	95	83	95	77	62	39	40	32	16	36	38	36
病前_8.3	421	339	225	221	176	164	85	92	79	103	103	80	70	45	47	26	14	49	53	31
病前_8.4	368	392	231	277	132	227	103	86	72	69	87	73	72	48	43	24	57	34	55	37
病前_8.5	380	401	250	289	119	222	121	93	76	94	64	60	61	61	56	37	63	47	46	33
病前_9	646	445	280	264	275	260	152	139	124	126	91	73	56	56	43	47	56	50	62	55
病前_10	269	265	131	134	81	144	64	82	61	37	45	43	46	20	23	16	32	31	15	32
病前_11.1	534	376	220	200	189	198	113	111	106	105	89	78	63	50	33	38	29	43	53	45
病前_11.2	417	402	183	182	142	201	111	105	82	71	78	77	52	46	30	28	38	60	47	50

病前_12.1	260	269	242	247	92	143	93	91	97	67	62	57	51	81	35	29	31	34	49	20
病前_12.2	264	292	258	270	83	166	112	76	69	60	54	64	44	75	31	45	46	31	48	25
病前_13.1	344	376	226	231	119	211	126	90	77	91	96	81	67	76	41	19	35	49	55	46
病前_13.2	320	359	246	254	107	180	135	118	90	101	89	75	68	68	34	20	41	38	55	45
病前_14.1	460	409	243	224	193	208	129	90	94	94	84	73	73	56	27	31	47	53	51	43
病前_14.2	497	463	240	226	131	247	153	117	90	65	77	72	60	44	37	20	56	54	43	53
病前_15.1	492	386	232	191	164	184	120	121	117	96	64	89	74	36	30	18	16	41	43	33
病前_15.2	479	445	224	199	139	224	119	100	98	100	102	76	93	48	29	17	23	57	33	38
病前_15.3	478	446	198	192	125	219	114	116	87	67	68	96	65	39	36	13	29	44	28	40
病前_16.1	267	322	206	200	122	177	100	90	109	98	80	60	73	51	52	34	16	26	39	23
病前_16.2	261	329	171	215	72	205	87	80	72	68	74	57	77	43	38	14	30	25	40	26
病前_16.3	340	332	169	232	86	212	82	75	81	72	72	60	75	43	46	18	48	29	29	23
病前_16.4	292	342	196	245	70	215	90	59	47	43	44	58	45	42	33	22	71	39	37	38
病前_16.5	354	346	240	239	116	188	101	74	83	81	55	84	65	46	43	28	46	33	37	34
病前_16.6	342	376	253	264	121	225	112	65	59	67	65	60	55	40	32	22	55	37	30	25
病前_17.1	322	331	224	220	128	163	105	103	113	84	77	78	77	51	53	39	34	30	47	33
病前_17.2	346	346	216	227	87	177	98	80	76	75	63	77	66	36	51	31	40	30	48	29
病前_18.1	314	267	173	142	143	132	101	92	104	83	59	49	56	36	26	18	12	39	33	34
病前_18.2	298	292	166	156	112	139	95	97	81	54	47	64	33	27	21	8	22	35	28	30
病前_19.1	450	363	229	194	226	195	88	99	100	88	86	73	59	25	27	23	19	35	36	34
病前_19.2	399	370	222	209	172	175	97	131	110	94	87	81	71	35	38	19	18	28	40	25
病前_19.3	418	382	209	217	196	199	113	112	126	90	91	80	78	46	33	11	32	41	35	36
病前_19.4	423	368	219	195	151	203	111	84	86	81	94	80	68	54	28	25	27	53	33	40
病前_19.5	476	462	250	230	196	250	123	88	98	88	75	78	77	49	25	11	33	36	35	35
病前_19.6	403	357	206	185	180	185	119	82	84	69	64	82	48	35	34	13	24	37	37	38
病前_20.1	431	356	213	166	270	178	104	117	115	103	61	50	70	33	33	20	9	32	16	27
病前_20.2	514	426	228	196	207	220	130	90	102	102	117	80	87	40	34	14	23	37	42	25
病前_20.3	524	406	239	210	265	204	131	100	157	143	82	90	104	38	40	16	25	46	34	29
病前_20.4	494	423	221	172	248	223	126	109	116	98	92	63	100	28	40	11	18	42	43	46
病前_20.5	444	385	194	191	206	198	118	93	88	59	71	63	90	48	27	20	35	58	34	45
病前_21.1	470	364	194	165	179	214	91	102	77	86	61	47	52	31	30	15	12	23	22	32
病前_21.2	401	325	167	159	128	171	93	105	109	97	85	42	83	32	29	13	20	40	34	36
病前_21.3	397	302	163	146	171	156	92	104	94	79	89	45	76	31	27	12	17	43	32	43
病前_21.4	344	328	149	128	144	167	107	83	68	63	64	59	59	21	19	15	44	28	29	35
病前_22.1	367	348	224	213	147	185	89	89	72	98	75	48	63	33	47	35	24	30	38	38
病前_22.2	403	343	272	247	136	191	94	97	85	125	65	55	67	43	62	50	20	38	42	37
病前_22.3	343	349	274	255	151	187	107	107	98	100	77	68	60	39	43	29	24	32	34	28

病前_22.4	351	347	211	192	127	179	124	112	95	106	79	47	65	46	45	17	26	37	32	29
病前_22.5	332	364	166	103	103	163	153	95	67	89	73	40	81	36	40	22	14	31	43	32
病前_23.1	476	372	194	179	212	189	97	104	101	69	72	80	60	40	32	18	32	46	21	35
病前_23.2	512	385	221	196	237	186	123	115	113	74	61	82	56	31	40	20	27	43	25	30
病前_23.3	475	369	247	210	170	192	108	119	116	83	65	67	70	32	32	23	32	46	35	42
病前_23.4	467	421	204	202	224	234	97	129	100	64	65	67	65	34	40	19	31	41	31	33
病前_23.5	491	393	210	202	149	234	112	113	113	65	75	66	71	30	45	29	38	36	39	41
病前_23.6	538	465	227	199	195	275	122	112	71	57	87	83	60	52	28	23	28	46	30	48
病前_23.7	593	504	254	234	251	275	150	135	135	101	75	96	83	52	31	21	55	52	42	48
病前_24.1	383	415	200	201	106	222	126	121	104	52	64	75	76	44	41	20	33	45	41	46
病前_24.2	399	389	230	219	170	196	124	98	89	62	69	63	80	50	36	24	40	45	35	34
病前_24.3	396	361	184	182	196	202	119	74	70	51	54	67	59	38	34	24	57	45	29	44
病後_1.1	499	408	278	216	225	198	103	90	69	64	81	88	62	41	55	64	34	46	29	49
病後_1.2	401	376	282	253	224	176	122	109	74	85	82	59	79	40	68	82	68	26	39	40
病後_2.1	420	366	241	209	148	172	83	77	54	57	41	80	61	34	40	62	39	31	19	26
病後_2.2	524	355	263	233	230	170	113	97	81	91	51	73	60	48	70	59	46	44	32	44
病後_2.3	651	559	398	361	360	292	169	135	78	106	105	85	86	76	66	57	54	49	48	36
病後_2.4	404	319	245	213	215	146	95	85	54	66	56	51	65	38	40	40	40	22	27	18
病後_2.5	547	373	326	267	336	167	118	123	81	91	69	63	79	36	58	88	51	39	40	46
病後_2.6	506	561	429	407	334	266	180	115	85	95	94	94	101	76	77	82	75	49	51	37
病後_3.1	456	318	212	193	261	156	103	106	72	77	78	61	62	28	49	48	42	34	22	38
病後_3.2	479	410	204	180	164	203	105	113	81	89	74	85	78	27	42	30	32	43	16	51
病後_3.3	459	433	212	159	180	207	139	80	52	43	46	61	44	27	43	38	62	39	16	40
病後_4.1	428	302	213	131	219	121	110	119	77	56	39	63	40	19	45	50	31	34	13	41
病後_4.2	464	316	235	143	194	138	118	79	59	62	67	73	51	21	45	71	29	30	17	29
病後_4.3	470	350	183	126	220	143	116	97	79	81	59	86	62	26	50	58	35	39	20	33
病後_4.4	494	368	231	126	236	174	145	112	73	45	63	49	61	21	37	61	40	30	21	42
病後_5.1	425	421	234	156	186	194	103	103	70	54	59	75	88	38	31	93	46	37	21	39
病後_5.2	453	435	243	173	159	214	133	81	60	59	54	81	74	31	37	64	70	40	12	40
病後_5.3	441	368	238	160	201	180	106	77	51	55	61	65	56	22	36	42	36	28	11	54
病後_6.1	477	315	236	175	190	148	113	75	84	76	58	59	58	25	33	65	66	46	32	48
病後_6.2	445	385	263	187	144	197	131	99	65	41	50	69	62	39	26	49	33	36	27	52
病後_7.1	391	316	243	220	192	167	90	87	55	55	38	55	41	42	24	28	23	33	24	27
病後_7.2	343	334	246	209	139	142	120	111	73	71	51	53	54	47	48	38	12	37	28	27
病後_7.3	359	343	248	178	132	165	118	102	76	77	54	53	62	34	43	58	25	27	22	35
病後_7.4	365	330	241	176	124	143	112	91	67	83	68	58	54	35	53	51	18	42	40	31
病後_7.5	330	319	221	183	122	158	117	82	54	65	63	56	44	53	40	42	27	32	28	32

病後_8.1	573	425	281	201	232	213	130	106	75	88	69	71	75	22	43	59	32	30	15	33
病後_8.2	546	391	232	214	255	214	121	96	72	61	69	80	49	36	55	57	77	37	10	38
病後_8.3	534	411	254	204	261	213	137	120	86	82	54	66	60	28	54	34	56	23	18	33
病後_9.1	392	333	221	186	176	162	86	102	76	78	59	54	61	29	40	48	47	22	22	23
病後_9.2	365	308	238	249	195	160	88	72	46	50	54	51	65	55	41	42	41	40	28	29
病後_9.3	391	294	309	243	251	135	107	78	58	67	52	47	40	32	59	118	85	28	40	33
病後_10.1	361	322	304	229	314	130	117	96	63	82	42	56	39	52	46	69	42	32	20	21
病後_10.2	416	338	315	241	224	138	139	101	94	111	46	54	64	38	39	57	51	34	21	27
病後_11.1	322	317	298	250	212	132	111	61	56	58	27	47	53	38	54	44	32	24	40	14
病後_11.2	286	284	241	188	146	129	80	56	33	39	41	43	28	39	49	50	26	24	23	19
病後_11.3	393	438	389	285	193	199	131	73	49	52	60	61	56	47	65	59	23	31	47	26
病後_11.4	402	412	442	331	257	201	146	82	49	59	57	45	59	36	56	96	44	23	51	22
病後_12	306	306	291	271	144	150	90	86	60	56	45	57	40	44	57	56	25	22	27	21
病後_13.1	520	307	256	180	253	146	94	79	86	92	49	63	50	25	40	43	20	19	33	20
病後_13.2	363	299	254	192	199	154	104	87	78	93	51	45	49	46	28	39	27	38	30	39
病後_13.3	334	339	253	224	146	173	90	75	50	49	50	62	58	23	34	41	39	23	21	26
病後_14.1	340	319	198	185	137	155	88	105	75	57	49	61	59	28	33	27	35	32	23	43
病後_14.2	421	327	192	168	173	171	80	89	68	87	57	53	61	23	38	26	27	30	18	36
病後_14.3	452	360	186	150	127	186	86	93	70	76	56	79	45	15	42	21	25	29	15	34
病後_14.4	504	301	203	140	177	118	94	107	73	74	48	55	57	27	34	42	26	25	19	24
病後_14.5	386	358	229	180	140	173	99	97	76	104	67	48	79	36	26	31	32	42	18	44
病後_14.6	329	320	208	174	175	151	110	114	66	96	40	48	47	18	35	30	46	24	30	36
病後_15.1	405	303	209	191	167	147	91	87	64	63	71	61	62	30	55	42	21	23	29	28
病後_15.2	379	366	248	228	174	183	99	64	44	48	53	59	50	42	45	33	46	29	30	33
病後_15.3	333	323	250	213	183	147	89	104	84	72	51	51	57	33	33	38	48	32	24	29
病後_15.4	354	306	223	193	203	143	95	65	59	73	39	63	54	25	41	32	19	28	30	30
病後_15.5	284	335	281	240	148	174	105	66	53	50	36	60	41	38	36	56	53	28	34	24
病後_16.1	358	297	218	166	335	140	82	61	50	48	38	50	50	19	38	45	27	16	33	21
病後_16.2	339	289	247	177	388	147	84	57	48	44	44	45	38	28	35	71	35	19	28	9
病後_17.1	394	319	262	229	243	159	93	77	64	53	65	59	44	38	28	53	67	35	22	31
病後_17.2	340	337	233	242	225	174	90	104	72	60	44	52	61	31	46	60	75	29	34	29
病後_17.3	425	276	233	209	250	124	95	109	93	71	60	64	53	30	53	47	49	27	25	45
病後_17.4	367	318	193	183	189	160	86	87	60	75	62	56	74	39	31	36	43	45	16	48
病後_17.5	374	312	241	191	199	142	106	94	65	63	58	56	47	28	39	49	48	21	23	25
病後_17.6	315	384	299	274	191	211	110	75	52	37	46	55	32	45	48	43	55	26	23	28
病後_18.1	311	300	219	215	167	157	75	81	85	81	63	58	53	42	45	31	15	38	32	27
病後_18.2	330	318	266	236	244	166	88	81	71	79	47	56	53	26	47	46	41	20	35	21

病後_18.3	264	326	263	263	263	171	84	86	51	56	38	52	57	32	52	23	34	23	29	24
病後_18.4	300	306	264	244	240	172	66	50	48	41	48	58	47	45	39	60	31	32	31	28
病後_18.5	319	347	230	235	159	211	77	64	42	53	38	57	58	43	39	27	24	23	42	23
病後_18.6	348	342	284	244	297	208	70	57	46	59	51	55	71	27	29	41	24	23	37	26
病後_19.1	413	307	275	227	241	144	84	80	91	92	66	63	45	44	59	57	16	34	35	19
病後_19.2	418	332	289	221	228	156	113	87	70	96	82	50	58	48	49	49	23	35	30	27
病後_19.3	397	314	311	257	292	174	102	86	75	97	39	41	75	44	51	52	24	33	38	36
病後_19.4	441	310	314	274	288	163	83	73	69	88	81	71	60	36	49	48	18	33	30	35
病後_20.1	386	329	280	226	406	172	79	71	75	72	57	64	59	36	42	92	44	30	29	28
病後_20.2	407	326	256	218	311	172	81	89	83	74	75	69	53	33	50	47	29	27	31	30
病後_20.3	372	217	291	283	335	97	94	72	59	87	45	47	67	41	51	70	52	40	34	24
病後_20.4	347	323	267	279	220	150	89	102	87	101	59	67	75	56	60	37	23	43	38	36
病後_20.5	319	343	342	340	162	196	128	72	77	97	46	68	55	43	56	41	54	20	29	24
病後_21.1	285	224	242	213	168	111	62	51	34	45	44	42	39	33	29	42	23	28	25	20
病後_21.2	259	234	209	250	123	117	77	53	70	86	41	52	59	54	35	35	19	34	36	19
病後_21.3	337	330	301	314	197	174	98	93	77	83	56	53	69	42	39	42	35	36	47	23
病後_21.4	290	347	274	286	147	150	93	82	47	59	74	54	73	50	56	42	28	21	31	17
病後_21.5	284	250	319	302	229	128	92	72	65	80	69	49	56	49	41	52	22	35	42	21
病後_21.6	276	292	301	321	152	164	104	60	57	89	75	54	52	50	52	44	25	25	50	28
病後_22.1	313	336	193	220	167	140	88	88	58	56	45	67	66	48	58	44	52	37	48	31
病後_22.2	335	333	215	246	186	179	99	71	57	48	68	49	60	47	58	34	54	37	39	36
病後_22.3	365	380	240	202	183	178	126	90	54	62	32	62	45	36	37	44	54	36	28	43
病後_22.4	306	358	278	243	165	184	131	70	30	63	48	67	61	48	41	49	52	25	32	32
病後_22.5	341	353	266	279	214	186	99	79	59	54	46	51	57	41	36	27	57	37	30	31
病後_22.6	387	320	244	260	239	158	88	65	52	62	57	56	46	35	56	26	52	21	28	11
病後_23.1	303	232	302	245	230	121	89	70	65	66	57	48	40	32	41	54	19	18	35	17
病後_23.2	250	217	342	261	243	105	90	74	68	54	34	39	35	31	53	91	29	20	42	8
病後_23.3	285	245	292	273	169	132	94	71	50	50	40	42	35	44	58	54	25	22	40	15
病後_24.1	214	311	354	360	177	177	84	70	67	56	61	67	56	50	54	65	53	24	48	17
病後_24.2	244	317	341	340	121	171	97	65	52	57	53	47	54	52	44	59	70	26	51	19
病後_24.3	226	287	361	380	166	178	95	51	46	50	43	38	44	66	61	67	63	22	49	15
病後_25.1	252	285	434	372	302	144	112	76	56	61	59	47	43	58	89	131	61	24	72	23
病後_25.2	263	342	472	438	200	208	120	54	49	48	49	49	54	65	74	102	59	21	62	20
予測_1.1	389	374	237	195	179	186	118	108	86	54	60	72	58	36	29	18	29	33	26	36
予測_1.2	453	397	259	221	174	223	97	90	63	26	58	58	32	30	24	35	49	26	17	18
予測_1.3	404	360	272	215	250	175	121	82	94	66	68	70	57	44	31	55	35	30	29	24
予測_1.4	388	453	249	231	129	268	134	79	74	31	52	79	37	47	29	22	47	38	20	31

予測_1.5	433	421	237	224	130	238	141	79	66	31	57	53	48	38	16	22	90	28	23	32
予測_2	365	386	277	197	154	181	79	84	84	63	72	106	64	42	34	68	27	36	33	31
予測_3.1	438	447	228	189	160	223	125	123	60	42	39	82	44	36	18	31	39	39	31	37
予測_3.2	476	403	215	166	164	219	135	83	55	26	47	68	36	26	26	26	60	42	22	49
予測_3.3	437	385	227	184	165	201	130	107	68	38	51	49	43	24	22	33	70	29	21	37
予測_4.1	359	326	188	166	134	174	100	122	127	39	64	46	88	46	52	23	5	41	24	33
予測_4.2	332	298	199	163	146	154	105	113	116	42	73	45	64	39	56	33	10	39	31	32
予測_4.3	296	344	186	196	120	206	93	79	85	29	67	58	63	34	71	24	21	26	22	33

付録 5.7 文節パターンของデータ

作品	名詞 _の	名詞 _に	名詞 _が	副 詞	名詞 _は	動詞_ 助動詞 _。	名詞_ 名詞_ _の	接続 詞、	名詞_ は、	名 詞	動詞_ _て 、	名詞 _、	動詞 _て	名詞 _と	名詞 _に 、	名詞_ 助 動詞	名詞 _も	動詞_ と、	名詞_ 名詞_ _に	動詞_ て動 詞
病前_1	190	127	115	131	119	21	27	22	8	46	32	24	47	18	13	36	15	15	10	7
病前_2.1	160	78	49	68	37	10	25	31	22	19	23	9	10	11	14	17	9	6	5	10
病前_2.2	152	67	50	65	24	9	22	22	30	18	19	24	14	8	22	17	16	7	13	10
病前_2.3	139	80	42	72	31	6	23	21	32	16	29	9	19	11	11	17	15	6	4	8
病前_2.4	138	80	48	87	33	16	20	26	26	17	23	14	17	20	7	15	11	11	12	8
病前_2.5	133	72	39	59	39	20	22	28	25	13	7	7	12	13	15	20	7	9	9	10
病前_2.6	168	78	34	58	23	9	16	28	33	13	27	18	11	11	15	10	18	6	6	16
病前_2.7	147	86	40	57	26	11	29	27	26	9	27	16	14	18	14	16	13	8	3	11
病前_3.1	115	60	59	62	41	32	20	27	38	19	29	16	9	17	15	7	13	6	11	7
病前_3.2	120	81	36	56	41	45	14	31	48	4	41	12	17	9	18	6	7	6	7	6
病前_3.3	73	71	36	58	26	56	14	21	52	8	40	8	9	9	10	12	8	2	5	10
病前_3.4	88	66	51	79	29	36	16	34	25	8	35	14	9	4	13	9	12	14	2	14
病前_3.5	117	49	29	66	22	37	11	30	33	9	33	11	5	6	18	8	15	8	7	9
病前_3.6	85	67	49	79	12	36	10	38	35	7	28	9	6	6	7	7	9	13	5	9
病前_4.1	131	91	49	66	53	24	23	31	10	18	31	17	12	6	17	11	11	13	12	4
病前_4.2	136	81	57	90	68	46	11	35	4	26	36	22	22	10	16	13	9	12	3	6
病前_5.1	179	91	45	69	28	27	29	21	4	25	20	5	21	12	6	15	21	3	11	19
病前_5.2	128	119	63	79	55	49	33	14	5	23	39	6	27	9	4	12	13	7	13	13
病前_6.1	160	72	49	50	25	18	21	36	31	22	34	22	10	13	9	8	16	5	4	10
病前_6.2	148	91	67	63	26	18	26	36	29	20	21	21	8	12	16	16	8	11	3	9
病前_6.3	116	66	55	59	30	24	32	30	25	14	29	15	22	6	13	13	9	6	10	12
病前_7.1	122	96	59	69	66	18	38	24	6	24	21	22	17	25	9	13	7	6	10	14
病前_7.2	138	116	58	98	100	53	26	27	11	37	24	13	21	23	14	13	12	6	8	11
病前_8.1	152	87	39	56	52	20	32	36	44	24	14	19	17	10	8	13	8	6	5	9
病前_8.2	131	67	63	58	40	14	25	31	26	12	23	20	11	14	11	14	10	7	9	8
病前_8.3	139	114	74	70	49	24	29	47	41	20	27	19	8	20	7	13	8	7	13	9
病前_8.4	121	83	49	67	43	32	21	42	44	13	25	19	26	18	3	8	11	11	14	5
病前_8.5	138	108	53	75	48	49	20	41	51	20	27	29	19	24	19	11	10	7	10	10
病前_9	242	122	79	88	89	39	51	23	8	36	37	21	37	24	15	12	29	12	17	10
病前_10	96	66	34	49	52	29	13	7	4	21	21	8	16	8	7	16	7	5	9	10
病前_11.1	172	109	93	76	86	21	33	23	12	31	19	24	14	16	8	12	17	9	11	9
病前_11.2	154	108	51	91	82	35	21	23	2	19	27	15	33	18	12	16	23	5	10	15

病前_12.1	100	49	31	56	34	25	15	37	38	7	17	12	9	12	12	17	7	8	5	5
病前_12.2	104	66	39	57	26	38	9	35	50	7	27	20	12	14	20	13	7	7	3	10
病前_13.1	115	81	56	94	54	16	12	37	18	16	16	11	22	16	14	14	22	11	9	11
病前_13.2	118	82	53	78	57	31	9	40	24	24	28	11	11	12	10	8	11	11	3	4
病前_14.1	149	86	60	77	91	37	34	28	6	18	29	15	14	21	8	15	20	11	4	6
病前_14.2	175	98	67	80	109	61	25	35	9	20	26	13	30	16	18	13	12	17	12	11
病前_15.1	171	136	76	59	85	26	23	21	8	41	19	14	13	8	10	19	17	8	13	7
病前_15.2	174	100	75	79	88	30	22	20	3	25	39	12	21	20	10	11	18	3	6	12
病前_15.3	185	114	84	71	71	41	24	17	5	32	28	6	24	16	15	13	7	8	9	20
病前_16.1	111	51	46	53	32	11	19	27	18	11	15	17	6	10	13	9	4	10	6	8
病前_16.2	92	54	45	53	37	20	15	28	27	10	27	10	12	6	12	10	9	6	3	12
病前_16.3	129	69	45	47	26	26	20	20	29	8	27	12	10	20	4	18	10	9	4	9
病前_16.4	110	60	46	62	37	36	9	33	38	9	22	14	15	14	12	9	5	17	3	14
病前_16.5	142	82	56	63	48	35	16	32	43	15	16	16	15	11	13	13	8	12	9	14
病前_16.6	108	85	40	53	34	44	20	27	45	14	28	8	16	14	13	6	11	11	11	16
病前_17.1	100	89	67	61	47	11	9	32	21	16	23	16	10	14	13	13	9	12	7	7
病前_17.2	134	105	68	56	47	30	7	40	34	6	22	16	9	11	9	8	6	13	3	7
病前_18.1	108	78	49	62	56	12	12	20	7	17	13	12	12	24	4	6	13	8	6	5
病前_18.2	110	75	25	55	62	34	12	15	5	14	26	7	19	10	13	6	15	6	6	4
病前_19.1	159	77	58	51	70	15	29	18	4	33	24	17	14	14	8	15	17	3	6	7
病前_19.2	137	88	62	40	75	16	23	29	8	29	23	14	13	12	15	21	16	9	11	10
病前_19.3	131	81	47	72	81	24	34	19	5	19	26	4	24	17	8	24	13	11	14	6
病前_19.4	146	92	68	78	70	25	20	25	10	26	26	19	19	19	9	14	14	8	9	7
病前_19.5	149	105	82	58	71	29	34	26	8	27	29	8	27	15	8	8	22	11	11	9
病前_19.6	150	85	51	59	73	33	39	24	7	28	36	11	23	8	9	12	11	3	16	7
病前_20.1	159	84	64	50	57	20	26	5	5	25	13	12	19	13	5	10	14	8	11	13
病前_20.2	187	90	88	58	55	30	37	23	5	42	31	9	24	21	8	13	11	12	20	17
病前_20.3	174	84	93	59	66	25	45	15	3	47	18	7	13	19	5	14	12	9	9	4
病前_20.4	146	79	58	63	75	19	40	28	6	54	17	5	28	21	8	15	16	16	15	6
病前_20.5	150	77	53	91	80	39	25	13	4	39	24	12	23	18	8	8	12	15	17	11
病前_21.1	167	106	78	49	72	21	34	9	0	39	28	6	21	19	8	9	11	5	11	11
病前_21.2	170	85	55	62	53	22	18	16	2	23	23	9	16	14	7	17	6	5	9	6
病前_21.3	139	66	45	75	63	19	23	17	1	23	16	7	18	14	4	10	17	6	7	4
病前_21.4	108	71	53	54	64	43	18	18	2	27	16	8	18	12	6	6	11	6	3	7
病前_22.1	134	96	61	59	44	12	22	28	31	11	21	14	12	8	4	8	9	5	6	7
病前_22.2	172	96	69	67	32	18	21	38	48	20	26	29	24	20	12	11	11	6	17	7
病前_22.3	130	101	66	48	34	25	19	30	49	20	27	21	15	14	9	15	10	11	10	7

病前_22.4	119	67	72	58	46	47	9	32	29	22	21	11	22	16	6	14	11	9	9	7
病前_22.5	85	62	64	64	81	63	17	24	3	32	14	15	24	21	9	5	18	3	3	2
病前_23.1	171	90	59	67	59	26	36	13	6	17	15	10	22	12	13	15	10	8	21	17
病前_23.2	207	98	79	57	52	28	36	14	2	23	19	6	16	15	5	14	12	7	14	14
病前_23.3	184	102	75	65	73	22	21	22	3	22	14	11	18	17	9	20	22	14	15	3
病前_23.4	147	103	81	60	74	24	33	19	5	27	30	11	29	14	14	15	5	10	16	10
病前_23.5	165	105	76	60	71	31	24	28	4	23	22	16	28	19	5	16	19	21	10	6
病前_23.6	181	121	72	72	75	45	43	20	1	33	31	17	40	17	4	11	21	15	18	13
病前_23.7	197	123	72	90	71	40	50	27	6	29	26	13	25	12	10	14	29	11	19	13
病前_24.2	151	82	64	69	59	37	20	24	9	24	29	14	16	19	14	10	18	12	7	9
病前_24.3	136	74	48	75	84	45	26	20	3	28	31	11	24	6	8	8	12	15	6	10
病前_24.1	129	98	79	79	61	34	10	26	5	20	32	10	22	26	13	17	16	9	1	17
病後_1.1	191	81	86	72	64	33	26	20	25	25	15	28	19	20	12	17	16	17	15	10
病後_1.2	136	78	61	68	41	32	23	26	35	31	21	21	10	33	15	19	7	20	13	10
病後_2.1	186	73	60	56	45	33	18	13	28	22	15	34	14	22	10	3	11	9	13	15
病後_2.2	205	97	79	70	31	37	26	22	34	18	16	31	18	22	7	16	15	12	29	6
病後_2.3	219	136	89	77	45	51	46	38	51	27	31	31	22	28	14	13	15	21	24	15
病後_2.4	116	69	45	37	26	38	50	22	36	14	16	26	12	19	10	7	10	10	21	6
病後_2.5	182	100	69	66	55	51	53	33	35	20	10	33	13	15	20	13	9	11	15	8
病後_2.6	128	131	111	84	48	63	42	38	37	35	24	31	13	17	30	20	17	25	23	11
病後_3.1	152	85	70	64	84	24	32	5	9	26	10	15	9	15	11	13	13	17	9	8
病後_3.2	148	106	103	70	92	35	17	4	8	24	9	20	34	28	12	16	9	12	19	9
病後_3.3	130	92	89	58	72	70	28	2	4	22	16	18	26	28	12	10	16	11	12	10
病後_4.1	116	93	85	51	68	38	23	3	7	53	7	22	13	25	9	15	13	7	14	2
病後_4.2	140	106	66	49	68	34	22	6	13	35	11	33	14	22	5	5	14	11	8	5
病後_4.3	151	101	72	61	82	33	20	5	6	48	4	22	22	19	3	9	13	8	17	8
病後_4.4	140	91	79	57	97	63	21	10	3	52	5	33	20	23	7	10	24	16	6	12
病後_5.1	124	77	86	67	76	41	27	2	16	37	12	29	31	17	6	17	17	10	7	8
病後_5.2	134	95	90	61	76	51	12	6	8	39	12	25	30	22	10	11	9	15	6	4
病後_5.3	128	81	83	63	71	43	12	6	22	33	11	22	20	15	10	7	8	13	8	8
病後_6.1	149	83	59	58	74	39	27	14	9	28	12	22	16	18	6	13	15	15	17	6
病後_6.2	144	85	70	77	74	53	20	13	12	25	15	22	30	20	13	9	18	10	6	11
病後_7.1	162	83	51	55	39	29	36	12	26	12	23	18	20	15	12	16	8	7	11	9
病後_7.2	138	92	52	64	38	50	14	20	32	19	15	20	10	16	17	19	10	9	10	11
病後_7.3	136	68	52	58	51	44	21	15	23	16	15	24	24	15	14	13	14	6	7	8
病後_7.4	131	67	56	54	49	27	22	29	30	18	11	29	24	16	9	11	15	6	8	5
病後_7.5	115	71	50	64	40	37	16	22	28	19	12	22	19	22	11	13	12	5	10	9

病後_8.1	208	114	84	48	69	54	26	8	24	27	11	39	22	25	13	12	15	9	17	8
病後_8.2	169	113	84	60	75	48	48	5	13	29	17	24	17	15	13	24	4	18	12	13
病後_8.3	167	94	98	48	59	49	37	13	22	29	14	18	20	18	13	15	13	17	15	10
病後_9.1	129	74	59	41	41	28	31	12	20	35	14	27	17	12	11	17	8	11	8	9
病後_9.2	133	68	58	60	31	35	25	25	26	25	28	26	9	18	14	7	20	14	7	7
病後_9.3	112	69	65	55	49	42	24	32	31	27	14	52	11	14	12	9	5	14	9	3
病後_10.1	122	92	56	48	22	40	22	19	34	28	11	34	6	34	17	8	10	13	12	6
病後_10.2	138	86	65	50	45	51	37	16	38	37	14	33	11	26	13	7	17	17	7	2
病後_11.1	127	76	49	40	29	48	21	28	43	10	17	28	5	17	17	11	15	14	7	5
病後_11.2	117	69	45	50	24	35	23	18	34	16	22	31	8	13	13	3	11	6	13	6
病後_11.3	157	107	70	55	43	69	29	38	38	16	44	39	14	19	13	11	16	8	14	13
病後_11.4	142	100	69	43	30	84	32	38	48	25	39	50	10	22	18	12	11	12	7	5
病後_12	153	72	54	44	32	38	26	22	46	8	23	42	9	13	20	15	7	15	8	5
病後_13.1	198	87	69	33	45	22	37	28	23	19	10	31	18	29	8	14	18	13	13	9
病後_13.2	130	73	56	68	53	29	29	25	28	20	17	30	19	23	12	15	6	13	10	8
病後_13.3	114	74	70	41	39	37	24	18	24	17	10	24	8	12	14	9	8	14	13	11
病後_14.1	117	72	62	65	40	33	13	17	32	17	18	12	20	18	9	9	8	11	9	6
病後_14.2	150	85	76	61	57	24	16	13	19	18	15	12	22	18	9	11	16	11	18	7
病後_14.3	151	91	59	44	45	37	16	16	25	24	14	8	26	23	9	9	12	17	14	7
病後_14.4	183	106	53	39	51	32	22	16	22	16	9	22	18	21	7	15	14	12	16	7
病後_14.5	127	76	75	65	59	30	13	12	26	14	10	12	16	22	9	17	21	14	17	9
病後_14.6	97	80	69	46	50	42	15	28	24	24	12	11	14	11	14	10	6	12	5	6
病後_15.1	166	62	74	51	38	32	29	24	36	23	13	25	15	18	13	13	7	11	6	10
病後_15.2	138	74	78	57	38	50	31	25	43	18	16	20	14	16	14	6	16	12	7	7
病後_15.3	136	63	65	48	36	38	31	20	29	12	23	21	13	11	12	14	7	12	7	7
病後_15.4	127	86	58	48	39	32	27	25	28	20	15	27	16	15	8	8	1	9	13	9
病後_15.5	101	72	38	52	38	59	21	25	41	18	22	25	19	14	19	2	14	14	13	13
病後_16.1	109	76	40	29	35	34	31	27	21	53	20	13	18	16	6	7	5	5	13	8
病後_16.2	125	58	29	26	19	28	21	21	18	40	15	22	11	12	12	4	14	9	19	7
病後_17.1	122	77	57	50	32	38	37	18	21	17	7	20	11	21	9	8	9	17	13	7
病後_17.2	92	84	55	49	34	50	17	24	19	17	28	25	15	17	13	18	8	16	12	7
病後_17.3	128	80	67	61	43	36	42	22	31	20	10	10	10	23	5	18	12	9	16	5
病後_17.4	103	77	57	71	48	31	24	10	14	15	8	17	20	13	6	10	10	13	10	4
病後_17.5	116	76	54	42	29	48	24	22	19	22	14	22	17	10	12	10	7	11	13	11
病後_17.6	132	67	56	49	19	52	17	23	24	13	33	17	17	14	17	11	10	21	14	7
病後_18.1	106	61	51	49	32	24	21	31	36	22	14	22	10	20	8	24	14	13	8	13
病後_18.2	98	65	54	36	29	28	27	29	25	30	18	21	7	19	19	4	6	12	14	5

病後_18.3	85	53	59	41	23	40	18	27	25	38	16	15	9	4	16	6	6	16	9	5
病後_18.4	106	74	43	55	28	29	18	26	21	35	16	30	5	7	16	11	18	7	15	7
病後_18.5	131	82	55	45	17	30	20	36	21	21	17	18	17	14	10	5	14	12	5	15
病後_18.6	118	62	58	42	33	28	30	32	23	36	28	17	13	19	10	10	9	10	15	10
病後_19.1	167	92	54	45	26	22	24	31	38	26	18	28	11	17	21	19	7	9	5	7
病後_19.2	150	79	69	63	30	21	39	29	39	9	14	33	12	22	10	10	10	12	18	4
病後_19.3	129	97	61	63	32	33	35	34	50	45	30	20	13	13	18	9	31	17	7	6
病後_19.4	136	86	73	51	27	22	41	27	26	30	27	26	10	19	21	12	20	10	9	7
病後_20.1	101	74	44	47	22	27	38	22	12	21	16	22	11	23	16	12	10	14	13	14
病後_20.2	126	66	58	52	26	16	50	24	29	28	19	30	15	25	13	14	13	9	16	6
病後_20.3	129	47	34	51	17	17	45	31	28	27	9	19	4	22	18	11	6	5	15	4
病後_20.4	143	83	59	74	23	25	33	30	39	10	13	24	19	11	16	8	5	9	13	13
病後_20.5	143	69	52	46	25	47	14	29	57	19	27	27	10	20	20	11	3	22	11	13
病後_21.1	118	45	42	42	21	20	29	25	36	21	13	18	9	8	18	10	8	9	9	5
病後_21.2	82	58	40	65	26	21	15	29	20	11	6	19	10	12	13	13	18	7	3	6
病後_21.3	135	80	44	51	23	22	31	33	26	16	26	21	12	14	19	13	9	10	12	7
病後_21.4	105	79	62	46	19	36	15	28	26	19	26	21	8	14	24	6	10	5	3	5
病後_21.5	124	55	36	52	17	29	26	34	48	26	31	23	8	11	23	14	5	7	12	7
病後_21.6	149	77	46	49	23	30	20	44	21	14	23	21	3	12	26	11	1	7	11	7
病後_22.1	102	83	63	68	24	43	17	41	23	15	11	25	12	20	11	11	11	9	9	15
病後_22.2	116	66	54	60	22	44	19	27	23	10	18	23	10	12	13	12	6	10	11	12
病後_22.3	137	65	53	66	46	62	30	19	28	12	16	28	20	16	19	5	8	11	9	8
病後_22.4	102	81	52	58	30	48	20	24	35	16	24	31	19	10	9	7	11	16	11	9
病後_22.5	115	81	53	57	28	47	30	28	20	7	32	12	16	16	14	14	8	17	16	8
病後_22.6	146	67	59	33	12	39	31	26	28	19	20	10	7	14	15	9	13	21	19	6
病後_23.1	114	52	46	35	19	18	17	32	35	15	10	28	3	16	25	14	12	7	16	12
病後_23.2	94	47	32	33	11	32	31	36	44	23	27	45	5	13	20	24	9	3	12	3
病後_23.3	120	80	32	39	14	28	32	39	49	23	27	30	3	19	23	13	7	3	11	6
病後_24.1	95	57	55	40	18	20	20	36	49	18	27	28	5	9	23	13	15	17	7	6
病後_24.2	100	74	53	48	12	24	19	44	36	8	27	20	5	8	17	9	5	16	8	3
病後_24.3	105	54	39	36	15	44	22	44	54	14	36	32	6	9	26	5	10	21	17	8
病後_25.1	112	51	41	39	11	38	24	58	46	24	24	43	4	19	38	17	8	14	10	6
病後_25.2	128	78	42	43	7	53	21	57	69	13	44	43	10	11	26	12	9	27	17	4
予測_1.1	130	81	45	67	76	40	31	18	7	30	22	11	19	21	19	14	11	14	6	8
予測_1.2	197	82	66	41	47	46	34	12	2	22	36	13	15	15	17	12	4	11	10	10
予測_1.3	150	73	39	46	57	37	30	16	4	23	36	23	20	14	9	8	16	13	8	8
予測_1.4	150	93	54	68	61	53	23	10	5	14	52	14	32	18	11	15	9	13	10	13

予測_1.5	126	79	70	58	88	68	22	16	4	16	30	8	34	10	14	11	10	17	7	11
予測_2	141	69	63	56	33	19	31	25	24	26	17	30	17	14	11	15	8	8	15	28
予測_3.1	172	114	61	59	64	46	27	18	4	29	43	24	22	20	9	11	11	11	13	13
予測_3.2	172	102	54	72	103	71	30	16	2	26	34	14	34	11	9	14	12	6	11	9
予測_3.3	148	92	66	58	77	43	25	16	3	30	26	19	14	14	6	11	9	13	8	11
予測_4.1	125	54	72	65	63	13	24	13	6	22	17	13	22	9	5	16	9	5	5	14
予測_4.2	115	58	64	60	55	18	11	22	13	14	20	16	16	13	10	12	16	9	9	6
予測_4.3	98	53	51	60	56	14	13	15	7	19	31	13	12	8	4	9	8	14	10	6

第6章 付録

作品名の略称と元の作品名の対応関係を以下の表で示す。

作品名	略称	作品名	略称	作品名	略称
歳月の川	病前_01	枯木のある風景	病後_01	青春期	戦後_1
夢見る部屋	病前_02	枯野の夢	病後_02	思ひ草	戦後_2
子を貸し屋	病前_03	子の来歴	病後_03	西片町の家	戦後_3
或る春の話	病前_04	湯河原三界	病後_04	思ひ川	戦後_4
ちゃんぼん廻り	病前_05	人さまざま	病後_05	富士見高原	戦後_5
従兄弟の公吉	病前_06	線香花火	病後_06	秋の心	戦後_6
俳優	病前_07	女人不信	病後_07	うつりかはり	戦後_7
心つくし	病前_08	人間往来	病後_08	自分一人	戦後_8
東館	病前_09	文学の鬼	病後_09	相思草	戦後_9
昔がたり	病前_10	夢の跡	病後_10	大阪人間	戦後_10
古風な人情家	病前_11	旅路の芭蕉	病後_11	寂しがり屋	戦後_11
晴れたり君よ	病前_12	終の栖	病後_12	友垣	戦後_12
鼻提灯	病前_13	風変りの一族	病後_13	自分勝手屋	戦後_13
浮世の窓	病前_14	夢の通ひ路	病後_14	人間同志	戦後_14
思ひ出の記	病前_15	鬼子と好敵手	病後_15		
人癪癪	病前_16	母の形見の貯金箱	病後_16		
千万老人	病前_17	楽世家等	病後_17		
如露	病前_18	器用貧乏	病後_18		
人に問はれる	病前_19	木と金の間	病後_19		
十軒路地	病前_20	善き鬼・悪き鬼	病後_20		
従兄弟同志	病前_21	人間同志	病後_21		
足りない人	病前_22	女人往来	病後_22		
高天ヶ原	病前_23	二つの道	病後_23		
「木から下りて来い」	病前_24	身の秋	病後_24		
軍港行進曲	病前_25	水すまし	病後_25		
日曜日	病前_26				
統軍港行進曲	病前_27				
恋の軀	病前_28				

付録 6.1 読点と読点前の一文字のデータ

作品	は、	て、	で、	が、	に、	と、	ら、	も、	り、	た、	を、	し、	か、	く、	い、	の、	時、	る、	ど、	き、	な、	う、	ば、	日、	だ、	ず、	頃、	や、	れ、	ぐ、	その他、
病前_1	16	56	23	42	24	26	27	20	2	26	4	2	13	6	16	4	10	18	1	0	3	4	2	2	1	1	1	6	0	0	18
病前_2	310	351	163	163	176	121	113	127	77	41	49	46	83	38	32	73	24	41	12	4	19	22	26	8	8	10	3	21	3	1	147
病前_3	361	400	195	233	166	218	151	96	52	85	26	30	39	44	30	24	26	14	13	8	16	19	9	11	10	16	2	5	4	2	80
病前_4	41	127	71	61	55	53	31	30	12	9	6	7	17	5	16	13	7	7	2	1	16	8	1	1	3	4	1	4	0	0	42
病前_5	37	91	61	52	18	30	25	20	4	6	4	4	20	6	3	12	3	4	1	0	8	3	4	0	6	3	0	5	2	0	13
病前_6	152	142	89	83	72	46	67	45	27	16	16	23	17	19	17	3	15	10	5	1	2	10	8	4	3	3	15	6	1	0	64
病前_7	33	90	51	73	40	36	16	24	3	10	8	3	14	8	7	11	13	8	1	0	2	3	5	2	5	1	2	8	0	0	35
病前_8	272	240	158	161	117	92	89	84	56	34	20	61	49	23	15	12	45	12	6	3	8	12	9	11	9	5	8	17	8	0	98
病前_9	25	64	24	31	26	26	23	9	11	19	5	5	18	11	4	8	4	8	0	0	1	1	0	1	4	4	1	3	0	0	31
病前_10	9	39	26	17	9	13	11	4	2	1	3	1	11	3	6	2	1	5	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	8
病前_11	31	88	47	57	41	36	40	20	13	18	9	4	32	6	11	12	17	12	0	1	3	4	1	4	2	1	2	5	0	0	38
病前_12	115	114	71	53	61	54	51	29	16	10	9	8	23	15	15	12	8	7	1	0	4	8	2	6	10	2	0	3	3	1	62
病前_13	71	95	63	89	45	49	34	47	12	11	6	13	32	12	12	17	2	4	1	1	9	15	2	4	3	6	1	7	1	0	54
病前_14	37	105	61	67	50	64	46	25	17	11	3	8	34	9	16	5	11	4	0	0	8	4	2	2	1	0	2	2	0	0	31
病前_15	52	125	100	112	58	53	62	25	24	13	4	13	20	8	15	7	12	12	1	0	7	8	3	0	4	4	1	1	1	0	35
病前_16	277	285	192	180	160	147	112	82	31	24	22	38	53	51	18	13	34	10	7	1	10	13	3	5	8	8	1	10	0	1	87
病前_17	85	82	57	80	40	49	31	31	16	19	5	11	20	8	18	5	15	10	0	2	8	5	2	0	8	1	2	2	1	0	33
病前_18	30	61	48	45	33	27	29	20	12	4	7	14	12	6	6	5	8	2	0	0	5	3	3	1	4	4	1	0	2	0	15
病前_19	113	269	165	187	122	107	117	101	54	24	17	39	63	34	12	27	23	21	2	0	17	5	8	3	8	11	5	13	0	0	76
病前_20	83	176	131	182	75	106	111	43	27	10	11	20	57	20	12	14	17	10	1	0	2	16	2	0	9	5	4	12	0	0	43
病前_21	31	147	88	106	45	59	69	39	20	8	10	14	32	14	7	5	7	5	1	2	10	2	3	2	1	5	7	8	0	0	23
病前_22	219	196	153	162	79	79	83	66	37	19	15	24	24	21	12	13	32	4	4	4	0	1	5	11	0	4	8	13	1	1	85
病前_23	116	282	254	221	125	197	138	73	36	20	21	36	54	34	35	21	27	16	5	2	11	5	5	8	5	8	2	24	7	0	91
病前_24	54	146	107	85	64	62	52	23	22	10	16	13	33	18	7	7	19	6	1	0	8	5	1	2	2	3	5	2	0	0	33
病前_25	70	276	142	127	110	151	83	65	23	17	28	15	36	23	19	26	18	11	2	0	17	11	1	5	4	6	1	21	6	0	110
病前_26	36	31	19	27	26	20	13	27	6	2	2	9	6	3	7	0	5	2	0	3	0	1	2	5	0	6	0	1	0	0	36
病前_27	26	170	85	71	47	69	51	31	9	9	17	12	7	14	7	7	19	1	0	0	1	3	0	4	3	6	3	3	3	0	61
病前_28	38	127	34	80	32	46	61	34	6	7	12	24	15	7	9	12	18	2	6	1	9	9	6	1	13	3	1	10	2	0	67
病後_1	97	61	62	62	42	62	32	22	16	21	7	22	17	12	17	5	12	11	8	4	3	1	3	4	4	3	4	5	1	0	72
病後_2	378	256	239	247	162	198	107	97	105	39	25	70	46	42	32	22	46	10	20	11	3	10	14	19	2	6	10	9	11	2	259
病後_3	39	76	73	72	61	75	31	21	38	28	5	6	41	13	19	7	14	14	3	3	3	6	1	9	3	3	1	0	2	4	62
病後_4	53	52	92	102	53	71	30	14	36	61	9	18	16	10	12	3	26	8	2	9	2	1	1	10	8	0	8	0	3	0	129

病後_5	68	65	93	61	50	76	28	13	18	23	9	17	21	12	15	6	21	15	1	6	0	3	2	4	4	3	5	2	6	0	116
病後_6	38	47	54	64	42	50	25	26	15	19	6	16	7	8	13	1	9	4	1	6	1	1	1	0	3	3	0	3	2	0	60
病後_7	219	148	97	125	120	74	70	76	43	28	24	52	33	28	25	14	27	13	3	6	3	9	0	8	8	2	7	4	7	1	134
病後_8	95	78	98	99	65	93	43	22	29	22	16	11	17	17	10	8	22	8	2	6	2	2	1	7	2	2	5	0	7	1	88
病後_9	119	103	96	99	70	88	52	38	30	15	15	29	11	14	14	6	24	9	6	3	1	9	1	7	2	2	4	2	7	2	135
病後_10	106	44	56	75	55	59	40	27	18	17	12	15	18	10	5	5	12	14	1	3	6	2	2	6	3	2	2	1	3	2	96
病後_11	243	210	165	155	114	79	74	38	79	32	16	31	16	22	22	19	16	16	12	19	6	6	3	23	4	8	16	5	7	1	194
病後_12	62	35	28	32	33	33	12	15	15	8	10	10	13	8	4	6	5	5	2	9	3	0	0	3	1	1	2	1	2	2	44
病後_13	116	82	94	118	64	78	36	39	25	19	9	13	10	21	9	7	11	11	3	9	9	2	1	3	1	3	3	4	1	0	97
病後_14	198	150	180	169	91	131	74	26	46	26	6	29	17	35	21	3	13	17	5	7	3	12	1	12	6	4	13	0	4	3	101
病後_15	237	155	177	195	112	121	79	43	42	14	10	19	18	31	27	17	12	15	6	17	2	2	2	15	10	4	14	1	10	2	133
病後_16	64	68	56	44	38	32	39	15	17	7	7	13	9	5	5	1	8	0	0	3	1	4	1	2	0	2	3	2	4	1	65
病後_17	255	178	172	195	138	187	105	63	46	18	14	37	32	38	29	8	30	26	6	7	6	8	2	9	6	4	11	2	4	5	162
病後_18	289	183	262	220	163	150	135	86	76	19	15	42	34	45	21	14	19	21	12	18	3	8	6	13	4	4	13	11	8	1	134
病後_19	232	150	155	117	125	68	88	69	60	20	13	32	22	31	18	9	18	20	8	10	0	6	10	10	5	6	7	2	11	2	134
病後_20	279	175	200	178	161	130	106	67	67	38	26	34	43	40	24	12	25	20	28	8	9	9	19	12	5	5	10	2	7	1	202
病後_21	373	250	253	226	228	87	148	135	103	47	32	51	17	53	53	26	20	26	34	12	8	11	14	19	1	12	6	3	10	6	171
病後_22	271	231	227	203	188	175	109	72	69	29	24	44	32	36	32	3	38	8	14	14	14	9	7	12	5	4	11	3	5	7	107
病後_23	180	120	97	92	118	37	59	54	70	21	13	46	10	22	14	11	10	7	7	9	5	2	9	2	0	3	7	8	13	1	144
病後_24	212	171	162	137	122	102	71	66	71	24	27	38	23	28	22	31	3	19	14	20	12	10	6	10	13	12	1	6	6	7	83
病後_25	159	133	130	90	109	66	68	58	58	22	24	33	14	17	18	31	6	9	6	13	11	7	3	14	2	7	2	4	1	7	125
戰後_1	865	589	558	503	609	355	323	297	237	147	131	120	75	119	111	178	14	82	82	94	58	40	37	28	26	25	6	16	14	19	451
戰後_2	1717	1196	896	825	1013	695	682	462	515	184	212	147	140	167	144	136	101	70	152	86	73	50	49	32	26	34	24	22	34	46	714
戰後_3	140	104	82	89	117	51	51	37	30	26	28	15	15	11	15	48	0	19	13	26	11	5	2	3	2	3	0	2	1	0	61
戰後_4	1192	771	639	498	542	408	489	230	285	113	96	127	72	107	83	74	106	82	63	67	43	30	20	35	16	16	36	10	21	34	417
戰後_5	256	168	153	215	321	168	131	61	52	54	139	28	25	37	38	88	3	33	25	27	32	19	2	3	5	7	2	3	6	11	111
戰後_6	308	197	181	242	305	245	123	58	61	47	145	24	35	45	32	61	4	35	19	30	28	22	3	4	15	9	3	0	5	13	89
戰後_7	648	440	346	295	331	263	217	146	204	58	83	64	45	62	53	31	47	50	31	30	18	12	15	14	18	10	12	4	18	17	231
戰後_8	1471	883	825	881	1125	792	556	526	404	237	488	173	133	238	194	195	70	167	107	73	85	101	72	45	65	52	21	19	42	52	607
戰後_9	364	339	230	156	175	168	166	53	69	36	40	34	24	25	14	13	31	22	8	11	11	5	4	9	4	7	3	1	8	14	116
戰後_10	499	351	313	286	267	227	184	126	123	71	56	47	24	61	45	30	50	39	19	14	31	26	13	14	12	14	7	3	6	19	198
戰後_11	323	239	192	215	191	120	128	103	102	62	32	41	45	42	31	18	41	54	8	17	12	11	50	10	4	8	18	5	6	5	200
戰後_12	907	543	518	591	581	333	321	255	230	234	159	103	135	104	84	93	84	116	40	30	38	44	61	24	17	19	41	16	19	23	576
戰後_13	300	176	156	146	177	88	83	47	70	40	24	19	12	26	15	26	23	25	8	8	6	7	15	4	1	3	9	3	5	6	116
戰後_14	37	21	16	12	22	9	12	10	17	4	7	2	2	3	2	7	2	5	3	1	0	0	3	1	0	0	3	2	3	0	21

付録 6.2 読点と読点前の品詞のデータ

作品	助詞、	接続詞、	名詞、	助動詞、	副詞、	動詞、	形容詞、	連体詞、	代名詞、	感動詞、	記号、	接頭辞、
病前_1	236	23	26	62	4	13	8	0	0	2	0	0
病前_2	1634	204	118	163	67	72	36	0	1	17	0	0
病前_3	1718	223	98	156	121	33	32	0	0	3	1	0
病前_4	443	72	42	41	23	15	12	0	0	3	0	0
病前_5	337	37	17	37	6	4	6	1	0	0	0	0
病前_6	683	107	71	64	20	24	11	0	0	1	0	0
病前_7	345	53	43	41	10	13	6	0	0	1	0	0
病前_8	1208	205	127	103	27	40	17	1	2	4	0	0
病前_9	245	28	24	39	11	5	11	1	1	0	2	0
病前_10	133	8	10	14	2	7	2	0	0	0	0	0
病前_11	376	47	49	49	8	14	7	0	0	5	0	0
病前_12	497	86	46	50	54	20	14	0	0	6	0	0
病前_13	477	91	28	65	30	14	12	0	1	0	0	0
病前_14	438	66	33	51	8	18	9	1	0	0	1	0
病前_15	578	60	37	63	7	24	10	0	0	0	0	1
病前_16	1381	178	91	120	60	20	25	0	1	6	1	0
病前_17	428	76	43	55	15	20	7	1	0	1	0	0
病前_18	294	35	22	39	7	7	2	0	0	1	0	0
病前_19	1211	147	83	129	28	31	10	0	1	3	0	0
病前_20	920	88	50	93	15	22	9	0	0	1	1	0
病前_21	593	61	35	52	3	18	6	1	1	0	0	0
病前_22	982	158	110	61	32	16	14	0	0	2	0	0
病前_23	1393	149	98	134	15	55	31	1	0	2	1	0
病前_24	589	71	45	65	19	10	7	0	0	0	0	0
病前_25	1061	77	91	92	21	47	20	3	1	1	10	0
病前_26	185	26	42	11	7	14	4	0	1	3	2	0
病前_27	531	56	72	42	7	24	6	1	0	0	0	0
病前_28	461	52	57	59	11	22	5	2	4	18	1	0
病後_1	446	49	69	60	9	55	3	0	1	0	0	0
病後_2	1653	186	271	133	69	160	22	1	1	0	1	0
病後_3	499	14	72	67	7	61	9	0	1	3	0	0
病後_4	473	29	154	98	7	66	4	0	1	0	6	1

病後_5	467	15	119	51	14	87	6	1	2	1	0	0
病後_6	344	29	58	40	12	36	3	0	3	0	0	0
病後_7	932	105	136	93	43	72	14	1	6	2	4	0
病後_8	606	28	100	63	17	51	9	0	1	1	2	0
病後_9	646	76	134	53	33	59	6	0	5	1	0	0
病後_10	464	38	101	48	24	31	6	1	1	3	0	0
病後_11	1043	136	214	50	33	149	20	2	1	2	1	0
病後_12	271	24	53	13	14	24	3	2	0	0	0	0
病後_13	589	78	105	56	19	36	12	0	1	1	1	0
病後_14	961	110	98	102	27	82	17	0	0	2	3	1
病後_15	1048	130	162	69	35	71	24	0	1	2	0	0
病後_16	326	53	58	28	18	30	1	0	2	0	0	0
病後_17	1260	125	164	91	60	75	18	2	4	1	3	0
病後_18	1406	195	171	84	51	87	31	3	1	0	0	0
病後_19	966	125	142	81	42	82	15	2	3	0	0	0
病後_20	1311	149	204	123	53	69	22	2	6	2	1	0
病後_21	1674	218	191	136	72	99	39	2	3	0	0	1
病後_22	1415	176	150	100	49	80	25	3	2	3	0	0
病後_23	762	113	138	56	28	72	18	1	3	0	0	0
病後_24	1035	144	107	79	69	64	24	3	2	0	2	0
病後_25	791	131	121	49	69	55	11	1	3	0	16	0
戰後_1	4200	473	477	342	336	253	88	20	6	0	14	0
戰後_2	7385	873	694	454	614	436	140	13	26	6	2	1
戰後_3	718	49	86	52	51	32	13	4	2	0	0	0
戰後_4	4463	701	546	302	324	262	86	3	6	6	23	0
戰後_5	1578	117	119	106	167	61	54	19	0	0	1	0
戰後_6	1731	144	113	102	175	61	44	14	1	3	0	0
戰後_7	2546	411	261	167	216	139	57	2	12	2	0	0
戰後_8	7094	823	694	558	808	443	204	43	20	7	5	0
戰後_9	1469	259	145	85	101	83	18	0	0	0	0	0
戰後_10	2071	311	237	181	201	108	46	5	6	6	3	0
戰後_11	1437	263	232	185	90	82	31	3	2	2	6	0
戰後_12	4012	538	581	520	276	263	87	12	20	4	24	1
戰後_13	1127	155	121	97	45	75	17	3	4	0	0	0
戰後_14	144	18	26	9	13	15	2	0	0	0	0	0

付録 6.3 タグ付き形態素の使用率のデータ

作品	、/記 号	の/ 助詞	た/助 動詞	に/ 助詞	て/ 助詞	は/ 助詞	を/ 助詞	が/ 助詞	。/ 記号	と/ 助詞	で/助 動詞	で/ 助詞	し/ 動詞	も/ 助詞	その/ 連体詞	から/ 助詞	い/動 詞	の/名 詞	な/助 動詞	いる/ 動詞
病前_1	374	266	214	212	208	169	141	160	119	119	92	55	44	63	65	44	35	65	53	32
病前_2	2312	1485	640	1045	829	685	679	477	410	467	433	241	231	295	208	128	99	262	195	149
病前_3	2385	867	1005	877	887	665	621	518	557	593	196	239	255	219	153	133	143	154	127	115
病前_4	651	363	338	312	281	219	173	171	200	197	91	74	98	73	56	44	58	83	58	26
病前_5	445	485	316	330	275	223	172	183	195	170	86	100	67	94	63	44	47	66	52	48
病前_6	981	593	408	436	375	317	270	276	217	173	200	125	110	132	99	106	87	93	63	49
病前_7	512	402	345	338	271	280	212	192	217	210	133	106	100	93	69	41	49	71	38	51
病前_8	1734	992	766	845	656	625	505	469	390	441	282	186	219	199	184	154	121	120	124	102
病前_9	367	347	210	222	181	155	126	114	115	124	79	53	48	64	44	62	39	54	22	27
病前_10	176	134	117	110	104	78	67	54	53	68	25	32	33	22	21	16	22	13	21	17
病前_11	555	473	327	353	299	260	220	200	182	186	117	87	84	103	63	65	53	74	50	58
病前_12	773	294	231	241	207	206	187	117	182	166	97	95	64	66	34	48	32	63	53	32
病前_13	718	322	370	324	265	276	177	194	202	178	80	108	86	120	50	48	50	66	64	41
病前_14	625	451	383	356	300	298	248	186	237	257	85	105	104	97	80	65	54	48	62	47
病前_15	780	694	594	580	451	390	308	367	297	253	109	155	114	119	97	116	98	106	81	90
病前_16	1883	1014	832	776	758	636	516	480	475	580	295	256	207	200	173	170	157	122	138	181
病前_17	646	318	300	337	221	215	181	227	160	149	89	61	74	66	77	59	43	83	52	37
病前_18	407	307	268	260	183	191	153	119	164	115	73	79	51	70	42	60	29	64	40	24
病前_19	1643	1267	978	988	811	755	630	585	562	507	244	292	250	323	163	187	153	233	192	166
病前_20	1199	1182	987	779	704	599	470	577	562	480	211	257	168	211	129	208	206	237	111	125
病前_21	770	781	706	546	513	398	334	341	354	319	128	167	148	167	86	113	118	114	74	67
病前_22	1375	884	933	730	662	570	432	518	544	396	305	178	184	191	148	175	142	156	101	99
病前_23	1879	1760	1297	1277	1060	841	746	780	690	737	236	372	332	312	223	241	198	305	213	188
病前_24	806	559	562	448	434	333	290	277	311	298	78	165	129	117	93	75	87	122	74	93
病前_25	1424	1086	823	728	762	495	553	432	560	566	80	262	178	188	125	124	109	136	138	164
病前_26	295	210	84	157	125	97	113	102	95	76	53	40	27	48	23	24	11	37	20	58
病前_27	739	656	590	506	441	336	366	280	355	338	34	143	124	98	83	65	90	65	61	46
病前_28	692	461	368	329	385	296	243	301	353	202	27	97	98	132	36	112	64	83	80	64
病後_1	692	458	374	308	242	285	273	239	184	239	109	83	86	78	93	60	47	66	46	52
病後_2	2497	1546	1257	1160	767	864	833	830	661	680	318	271	307	268	265	251	174	160	136	127
病後_3	733	614	525	510	366	378	292	390	283	341	114	120	143	104	121	120	63	54	47	48
病後_4	839	780	766	663	361	513	356	470	405	341	124	161	200	133	169	124	81	87	77	62
病後_5	763	538	576	427	373	370	367	383	285	331	60	133	139	88	80	105	64	76	50	38
病後_6	525	420	382	321	212	239	222	221	213	207	62	75	79	89	59	64	30	38	38	33

病後_7	1408	969	856	720	548	553	490	449	502	325	206	198	202	184	141	142	137	90	114	91
病後_8	878	793	631	550	408	382	380	412	333	375	147	141	156	95	112	98	93	70	70	73
病後_9	1013	572	462	396	289	301	313	314	235	304	139	133	116	103	89	94	41	62	48	53
病後_10	717	391	361	311	157	210	197	217	219	205	122	75	73	83	56	71	39	71	43	37
病後_11	1651	774	696	629	441	445	472	430	483	310	131	165	136	117	131	115	88	55	52	90
病後_12	404	208	143	138	97	109	78	91	84	67	39	40	31	26	30	28	15	16	23	11
病後_13	898	611	439	434	316	319	272	319	259	255	160	116	107	109	69	72	74	66	61	57
病後_14	1403	1110	1003	888	613	680	599	610	476	485	284	244	203	198	161	159	136	138	163	114
病後_15	1542	956	714	658	522	540	460	538	465	400	206	170	169	160	138	139	98	87	94	111
病後_16	516	359	228	265	193	164	179	127	162	117	77	78	74	45	53	67	32	38	24	24
病後_17	1803	1053	895	867	580	647	590	667	542	636	254	261	210	201	156	170	94	117	146	115
病後_18	2029	959	772	805	635	583	541	637	463	441	253	217	239	212	172	197	89	116	96	140
病後_19	1458	880	585	633	363	432	388	402	352	248	258	193	155	196	125	153	65	76	64	73
病後_20	1942	1049	702	688	478	499	457	506	387	434	310	254	192	178	157	184	94	120	104	103
病後_21	2435	1072	824	845	559	644	503	554	425	361	301	232	190	225	150	223	94	115	102	83
病後_22	2003	1036	1032	880	648	585	606	622	537	591	222	258	184	187	202	169	114	115	94	95
病後_23	1191	529	391	437	226	264	232	211	223	140	124	88	154	89	105	78	50	35	66	34
病後_24	1529	496	376	424	312	313	292	316	238	192	134	103	119	113	88	86	61	62	43	57
病後_25	1247	392	343	308	207	197	240	181	193	143	75	91	91	71	111	71	54	23	43	30
戦後_1	6209	2286	1685	1525	1142	1202	1054	1049	877	901	517	444	433	396	436	369	261	188	230	235
戦後_2	10644	3515	2807	3108	2352	2242	1924	1922	1710	1629	637	706	751	719	807	693	464	262	431	383
戦後_3	1007	425	303	290	212	161	155	183	159	124	70	51	65	56	104	50	71	15	33	28
戦後_4	6722	2599	2224	2128	1564	1595	1399	1233	1333	1094	480	519	535	418	684	500	335	140	276	275
戦後_5	2222	622	459	445	311	290	282	298	310	237	103	90	80	90	137	89	58	37	75	66
戦後_6	2388	495	537	440	356	332	286	311	330	281	118	103	85	74	157	112	64	50	50	69
戦後_7	3813	1181	1146	1105	862	865	743	691	686	507	220	235	272	256	305	249	179	108	155	142
戦後_8	10699	2354	2333	2239	1809	1743	1471	1455	1561	1099	736	540	592	666	493	562	320	265	320	316
戦後_9	2160	839	827	699	612	514	544	420	509	425	146	146	185	110	185	158	124	56	79	91
戦後_10	3175	1273	1001	889	664	667	568	651	632	506	336	241	221	218	256	221	185	107	134	156
戦後_11	2333	968	700	663	477	545	525	510	482	373	403	194	188	203	163	129	115	161	118	122
戦後_12	6338	2361	1850	1732	1136	1288	1097	1178	842	885	749	427	452	433	424	380	249	299	306	272
戦後_13	1644	873	587	601	322	437	327	354	291	326	170	155	162	127	122	137	81	62	74	55
戦後_14	227	77	59	73	38	50	34	41	28	22	15	13	11	15	12	15	6	5	19	3

付録 6.4 タグ付き形態素の使用率のデータ（名詞、動詞、形容詞を除く）

作品	/記 号	の/助 詞	た/助 動詞	に/助 詞	て/助 詞	は/助 詞	を/助 詞	が/助 詞	。/記 号	と/助 詞	で/助 動詞	で/助 詞	も/助 詞	その/ 連体詞	から/ 助詞	な/助 動詞	私/代 名詞	ある/ 助動詞	あつ/ 助動詞	それ/ 代名詞
病前_1	374	266	214	212	208	169	141	160	119	119	92	55	63	65	44	53	127	52	17	40
病前_2	2312	1485	640	1045	829	685	679	477	410	467	433	241	295	208	128	195	455	207	105	175
病前_3	2385	867	1005	877	887	665	621	518	557	593	196	239	219	153	133	127	0	39	96	97
病前_4	651	363	338	312	281	219	173	171	200	197	91	74	73	56	44	58	0	39	27	33
病前_5	445	485	316	330	275	223	172	183	195	170	86	100	94	63	44	52	3	26	35	38
病前_6	981	593	408	436	375	317	270	276	217	173	200	125	132	99	106	63	158	69	72	70
病前_7	512	402	345	338	271	280	212	192	217	210	133	106	93	69	41	38	146	70	31	50
病前_8	1734	992	766	845	656	625	505	469	390	441	282	186	199	184	154	124	209	90	96	104
病前_9	367	347	210	222	181	155	126	114	115	124	79	53	64	44	62	22	110	35	27	27
病前_10	176	134	117	110	104	78	67	54	53	68	25	32	22	21	16	21	45	9	4	16
病前_11	555	473	327	353	299	260	220	200	182	186	117	87	103	63	65	50	186	59	29	56
病前_12	773	294	231	241	207	206	187	117	182	166	97	95	66	34	48	53	131	46	19	23
病前_13	718	322	370	324	265	276	177	194	202	178	80	108	120	50	48	64	2	19	30	48
病前_14	625	451	383	356	300	298	248	186	237	257	85	105	97	80	65	62	171	32	33	32
病前_15	780	694	594	580	451	390	308	367	297	253	109	155	119	97	116	81	249	54	32	69
病前_16	1883	1014	832	776	758	636	516	480	475	580	295	256	200	173	170	138	328	87	91	89
病前_17	646	318	300	337	221	215	181	227	160	149	89	61	66	77	59	52	77	48	27	38
病前_18	407	307	268	260	183	191	153	119	164	115	73	79	70	42	60	40	85	34	15	25
病前_19	1643	1267	978	988	811	755	630	585	562	507	244	292	323	163	187	192	332	116	64	94
病前_20	1199	1182	987	779	704	599	470	577	562	480	211	257	211	129	208	111	279	110	43	79
病前_21	770	781	706	546	513	398	334	341	354	319	128	167	167	86	113	74	288	47	47	59
病前_22	1375	884	933	730	662	570	432	518	544	396	305	178	191	148	175	101	216	95	135	91
病前_23	1879	1760	1297	1277	1060	841	746	780	690	737	236	372	312	223	241	213	494	123	37	116
病前_24	806	559	562	448	434	333	290	277	311	298	78	165	117	93	75	74	0	24	6	49
病前_25	1424	1086	823	728	762	495	553	432	560	566	80	262	188	125	124	138	281	27	12	51
病前_26	295	210	84	157	125	97	113	102	95	76	53	40	48	23	24	20	0	34	3	11
病前_27	739	656	590	506	441	336	366	280	355	338	34	143	98	83	65	61	227	8	3	41
病前_28	692	461	368	329	385	296	243	301	353	202	27	97	132	36	112	80	187	1	0	30
病後_1	692	458	374	308	242	285	273	239	184	239	109	83	78	93	60	46	0	41	29	36
病後_2	2497	1546	1257	1160	767	864	833	830	661	680	318	271	268	265	251	136	1	92	135	124
病後_3	733	614	525	510	366	378	292	390	283	341	114	120	104	121	120	47	0	38	31	61
病後_4	839	780	766	663	361	513	356	470	405	341	124	161	133	169	124	77	5	39	38	76
病後_5	763	538	576	427	373	370	367	383	285	331	60	133	88	80	105	50	1	12	24	43
病後_6	525	420	382	321	212	239	222	221	213	207	62	75	89	59	64	38	0	12	24	41

病後_7	1408	969	856	720	548	553	490	449	502	325	206	198	184	141	142	114	137	66	82	72
病後_8	878	793	631	550	408	382	380	412	333	375	147	141	95	112	98	70	0	52	57	35
病後_9	1013	572	462	396	289	301	313	314	235	304	139	133	103	89	94	48	0	43	52	38
病後_10	717	391	361	311	157	210	197	217	219	205	122	75	83	56	71	43	0	54	52	21
病後_11	1651	774	696	629	441	445	472	430	483	310	131	165	117	131	115	52	0	46	62	31
病後_12	404	208	143	138	97	109	78	91	84	67	39	40	26	30	28	23	0	10	19	13
病後_13	898	611	439	434	316	319	272	319	259	255	160	116	109	69	72	61	1	54	64	34
病後_14	1403	1110	1003	888	613	680	599	610	476	485	284	244	198	161	159	163	1	50	157	115
病後_15	1542	956	714	658	522	540	460	538	465	400	206	170	160	138	139	94	1	77	91	51
病後_16	516	359	228	265	193	164	179	127	162	117	77	78	45	53	67	24	74	42	20	25
病後_17	1803	1053	895	867	580	647	590	667	542	636	254	261	201	156	170	146	1	99	81	67
病後_18	2029	959	772	805	635	583	541	637	463	441	253	217	212	172	197	96	1	81	103	61
病後_19	1458	880	585	633	363	432	388	402	352	248	258	193	196	125	153	64	0	92	99	59
病後_20	1942	1049	702	688	478	499	457	506	387	434	310	254	178	157	184	104	46	107	108	71
病後_21	2435	1072	824	845	559	644	503	554	425	361	301	232	225	150	223	102	0	94	125	75
病後_22	2003	1036	1032	880	648	585	606	622	537	591	222	258	187	202	169	94	0	66	94	71
病後_23	1191	529	391	437	226	264	232	211	223	140	124	88	89	105	78	66	0	37	41	28
病後_24	1529	496	376	424	312	313	292	316	238	192	134	103	113	88	86	43	0	51	39	20
病後_25	1247	392	343	308	207	197	240	181	193	143	75	91	71	111	71	43	0	10	35	17
戰後_1	6209	2286	1685	1525	1142	1202	1054	1049	877	901	517	444	396	436	369	230	26	155	206	123
戰後_2	10644	3515	2807	3108	2352	2242	1924	1922	1710	1629	637	706	719	807	693	431	1	134	275	259
戰後_3	1007	425	303	290	212	161	155	183	159	124	70	51	56	104	50	33	0	18	35	14
戰後_4	6722	2599	2224	2128	1564	1595	1399	1233	1333	1094	480	519	418	684	500	276	0	140	195	181
戰後_5	2222	622	459	445	311	290	282	298	310	237	103	90	90	137	89	75	0	31	38	37
戰後_6	2388	495	537	440	356	332	286	311	330	281	118	103	74	157	112	50	0	31	57	32
戰後_7	3813	1181	1146	1105	862	865	743	691	686	507	220	235	256	305	249	155	1	63	88	105
戰後_8	10699	2354	2333	2239	1809	1743	1471	1455	1561	1099	736	540	666	493	562	320	0	310	207	187
戰後_9	2160	839	827	699	612	514	544	420	509	425	146	146	110	185	158	79	0	46	67	59
戰後_10	3175	1273	1001	889	664	667	568	651	632	506	336	241	218	256	221	134	1	119	131	66
戰後_11	2333	968	700	663	477	545	525	510	482	373	403	194	203	163	129	118	165	195	102	50
戰後_12	6338	2361	1850	1732	1136	1288	1097	1178	842	885	749	427	433	424	380	306	369	297	215	133
戰後_13	1644	873	587	601	322	437	327	354	291	326	170	155	127	122	137	74	3	66	59	27
戰後_14	227	77	59	73	38	50	34	41	28	22	15	13	15	12	15	19	0	6	4	8

付録 6.5 形態素タグの unigram のデータ

作品	助詞	名詞	記号	動詞	助動詞	副詞	代名詞	連体詞	形容詞	接続詞	接頭辞	感動詞
病前_1	1609	1265	517	693	590	174	273	112	82	75	11	2
病前_2	7253	5796	2810	2895	2164	645	929	427	270	321	48	23
病前_3	6242	4631	3031	2942	1900	650	345	293	364	273	210	3
病前_4	2159	1885	894	926	734	220	215	111	104	103	46	9
病前_5	2370	2339	709	949	680	189	156	115	88	80	21	1
病前_6	3215	2597	1240	1299	1077	236	366	180	117	141	12	1
病前_7	2385	2100	790	954	810	219	388	139	78	116	28	3
病前_8	5825	4735	2165	2377	1760	431	644	319	235	261	38	6
病前_9	1612	1387	543	578	478	122	255	97	82	72	15	1
病前_10	778	606	241	340	238	60	100	45	32	15	4	0
病前_11	2533	2002	782	992	748	220	416	142	120	117	11	7
病前_12	1836	1371	1032	788	605	215	315	85	70	102	17	6
病前_13	2291	1739	984	1045	818	252	260	115	135	120	11	2
病前_14	2669	1948	914	1124	801	226	471	137	98	101	7	3
病前_15	3851	3076	1106	1624	1210	261	503	173	154	112	26	0
病前_16	6134	4433	2448	2722	1882	475	743	353	217	230	47	6
病前_17	2107	1687	880	907	704	154	253	164	82	100	23	1
病前_18	1728	1465	578	705	617	134	266	84	81	62	9	1
病前_19	7220	6017	2290	2889	2193	493	920	388	274	231	59	5
病前_20	6252	5586	1829	2487	2113	396	655	301	227	179	24	2
病前_21	4181	3419	1167	1707	1409	296	547	209	149	129	22	0
病前_22	5374	4396	2009	2242	1953	392	585	327	211	206	36	2
病前_23	9142	7895	2693	3744	2677	598	1066	448	338	247	77	4
病前_24	3447	2901	1169	1496	1060	288	299	218	122	116	10	3
病前_25	5819	4851	2140	2514	1510	373	627	231	207	128	24	1
病前_26	1119	999	452	485	302	76	113	52	50	36	14	3
病前_27	3533	2838	1128	1623	955	235	508	131	126	81	21	2
病前_28	2992	2575	1146	1271	959	239	317	284	149	81	18	20
病後_1	2547	2486	1044	1089	730	187	101	181	111	71	33	0
病後_2	8332	8189	3435	3436	2399	553	497	484	358	237	145	2
病後_3	3614	3204	1163	1544	1053	244	387	240	134	64	33	8
病後_4	4324	4352	1526	1823	1387	262	454	301	154	79	47	1
病後_5	3498	3133	1249	1619	1014	246	291	163	137	49	25	3
病後_6	2305	2107	852	965	669	180	215	91	85	68	25	3

病後_7	5072	4537	2139	2259	1665	395	568	308	213	163	24	15
病後_8	3967	3830	1320	1644	1143	206	244	216	110	46	35	3
病後_9	3157	3141	1419	1274	923	214	167	185	129	97	32	2
病後_10	2148	2377	990	847	753	150	103	119	77	43	19	3
病後_11	4335	4428	2197	1919	1165	254	119	267	151	165	58	3
病後_12	986	954	501	418	285	69	44	69	55	28	3	1
病後_13	3139	3076	1219	1215	932	190	213	143	131	97	19	6
病後_14	6252	5745	2058	2579	2056	406	427	305	256	145	39	2
病後_15	5109	4925	2134	2111	1450	338	195	303	243	160	51	4
病後_16	1800	2139	807	725	471	81	127	89	59	63	15	0
病後_17	6343	6305	2633	2552	1848	452	236	345	234	153	71	4
病後_18	5981	6020	2675	2578	1618	397	177	314	282	216	81	24
病後_19	4523	4828	1912	1704	1333	307	145	255	197	142	40	4
病後_20	5425	5867	2513	2056	1643	382	234	328	216	179	119	2
病後_21	5924	5795	2971	2301	1762	429	174	297	279	238	283	0
病後_22	6352	5871	2726	2709	1812	482	302	365	277	216	51	5
病後_23	2580	2945	1530	1061	780	159	137	175	122	124	32	0
病後_24	3025	2804	1995	1308	796	225	63	173	154	150	49	7
病後_25	2175	2358	1670	911	582	172	46	179	85	137	4	1
戦後_1	11904	11560	7871	4839	3408	1032	402	846	550	516	87	11
戦後_2	21298	19157	13090	9026	5181	1797	665	1290	998	918	330	16
戦後_3	1916	1890	1305	811	526	126	53	167	59	51	13	5
戦後_4	14694	14385	9350	6364	3964	1322	455	1078	664	756	128	11
戦後_5	3093	2923	2828	1359	811	286	83	222	152	124	19	7
戦後_6	3117	2898	2856	1454	928	280	76	196	152	147	11	5
戦後_7	7564	6748	4852	3278	2009	595	270	495	376	427	205	9
戦後_8	15745	14518	14513	7280	4730	1387	529	878	887	868	497	36
戦後_9	5036	4638	2878	2254	1311	426	126	285	207	273	44	4
戦後_10	6632	6736	4131	2777	2005	503	182	376	312	330	52	7
戦後_11	5235	5481	3429	2114	1832	350	352	310	208	277	78	8
戦後_12	12437	13017	8023	5104	4175	875	803	801	618	572	172	5
戦後_13	4109	4557	2319	1550	1115	229	106	241	143	165	36	1
戦後_14	452	467	275	185	123	38	21	26	25	19	3	0

付録 6.6 形態素タグの bigram のデータ

作品	名詞_助詞	助詞_動詞	助詞_名詞	助詞_記号	記号_名詞	名詞_動詞	動詞_助詞	動詞_助動詞	助動詞_記号	助動詞_名詞	名詞_助動詞	代名詞_助詞	助動詞_助動詞	動詞_名詞	助詞_助詞	連体詞_名詞	助動詞_助詞	記号_代名詞	名詞_記号	記号_副詞
病前_1	819	529	493	241	137	158	279	245	164	175	191	256	128	91	93	102	102	128	28	77
病前_2	3982	2169	2106	1656	919	740	1239	829	533	622	632	868	601	526	556	392	364	575	135	374
病前_3	3514	2109	1482	1738	1018	460	1222	1073	709	440	346	334	379	368	374	272	328	267	119	417
病前_4	1209	682	649	450	300	298	383	342	241	214	206	201	145	119	113	102	114	136	53	109
病前_5	1498	714	926	342	301	503	382	340	230	185	159	140	152	145	144	111	101	85	66	72
病前_6	1742	1007	971	688	437	391	555	453	273	257	247	347	305	193	245	158	208	265	90	130
病前_7	1277	727	782	356	214	418	353	364	249	211	200	362	209	139	157	127	120	185	72	88
病前_8	3267	1784	1786	1219	754	690	971	806	476	443	402	581	445	367	421	283	330	407	145	231
病前_9	895	445	569	264	148	248	260	206	152	129	124	233	126	71	91	88	56	132	45	56
病前_10	404	265	234	134	77	72	144	129	64	82	61	95	37	43	45	43	46	54	16	20
病前_11	1357	778	815	382	193	279	399	352	224	212	187	369	176	152	167	133	115	210	66	96
病前_12	893	561	469	517	272	163	309	281	205	162	164	301	127	116	116	77	95	229	73	156
病前_13	1202	735	623	485	288	217	391	393	261	205	167	249	192	152	185	94	135	185	38	144
病前_14	1328	872	795	450	238	288	455	425	282	197	184	431	159	140	161	120	133	245	42	100
病前_15	2179	1277	1289	582	407	369	627	601	353	319	300	458	263	255	234	164	232	249	48	123
病前_16	3099	2047	1685	1395	754	523	1222	892	572	427	450	675	429	371	390	323	390	482	137	265
病前_17	1138	677	598	447	285	207	340	316	203	178	189	247	159	155	140	140	143	156	69	87
病前_18	977	559	546	298	187	219	271	270	196	180	185	231	137	110	106	75	89	152	25	63
病前_19	3995	2302	2295	1230	820	1023	1207	965	651	583	604	847	510	467	497	365	401	518	99	244
病前_20	3581	1996	2211	935	718	1124	1023	922	609	500	576	593	505	342	423	291	451	379	80	188
病前_21	2239	1319	1426	598	404	571	708	676	383	375	347	509	325	189	299	195	270	269	53	115
病前_22	3017	1751	1663	1010	753	624	905	892	567	489	415	549	518	256	369	303	336	396	153	197
病前_23	5238	2909	3211	1422	995	1329	1585	1313	809	807	747	991	513	529	500	429	465	562	152	272
病前_24	1969	1165	1093	602	433	453	620	571	369	288	263	281	165	202	187	208	215	181	68	132
病前_25	3308	2005	1864	1086	889	798	1090	865	611	427	383	567	208	329	295	199	232	365	150	195
病前_26	658	386	342	197	202	142	181	130	79	81	84	102	63	106	72	41	64	75	67	42
病前_27	1953	1235	1192	539	384	445	643	625	390	301	181	471	106	193	137	109	123	287	90	86
病前_28	1656	968	891	525	387	377	534	445	298	309	323	294	110	149	204	267	215	187	76	120
病後_1	1636	784	881	469	483	442	374	388	225	199	143	92	149	146	163	161	141	77	145	81
病後_2	5391	2533	2954	1690	1535	1606	1213	1307	758	624	431	474	506	445	416	441	452	372	387	308
病後_3	2128	1161	1284	532	412	576	566	574	347	286	201	359	209	197	198	211	184	217	113	82
病後_4	2708	1336	1711	526	633	830	576	763	489	402	287	424	244	258	228	253	214	231	236	87
病後_5	2053	1224	1249	489	531	529	588	606	342	255	180	275	168	212	174	139	218	186	197	91
病後_6	1404	700	874	362	356	319	345	375	244	170	149	201	117	128	108	82	120	143	111	65
病後_7	3089	1642	1662	966	807	673	775	916	557	466	325	524	351	273	274	293	255	393	208	211

病後_8	2524	1227	1594	619	606	727	640	616	388	317	233	222	231	212	192	185	184	162	148	86
病後_9	2018	935	1104	678	659	605	457	500	281	248	180	143	195	152	165	166	166	110	203	116
病後_10	1479	660	755	470	547	532	268	370	256	195	155	91	193	110	88	110	103	73	124	90
病後_11	3036	1451	1388	1054	1282	787	661	721	468	270	187	99	208	195	185	253	196	90	247	160
病後_12	662	306	303	271	253	143	150	155	90	86	60	43	56	57	45	64	40	38	56	44
病後_13	2034	945	1166	596	614	580	473	429	288	239	214	195	234	168	150	125	157	150	122	94
病後_14	3962	1985	2325	997	933	901	954	1015	557	594	427	400	494	340	317	279	348	285	176	147
病後_15	3364	1633	1727	1065	1058	857	794	765	479	383	302	175	306	293	250	286	264	154	200	169
病後_16	1145	586	669	343	377	716	287	260	166	115	98	119	92	94	82	82	88	89	114	47
病後_17	4088	1946	2171	1328	1292	1282	970	962	580	542	404	210	359	339	335	305	311	171	283	211
病後_18	3852	1939	1831	1437	1400	1357	1085	820	460	418	338	156	369	336	285	290	339	128	226	215
病後_19	3112	1263	1648	979	1079	1030	637	577	382	324	305	130	373	225	268	236	238	111	203	173
病後_20	3559	1538	1797	1346	1250	1414	787	719	471	405	380	204	431	313	282	286	309	186	281	209
病後_21	3984	1677	1719	1686	1500	999	844	852	526	411	349	154	442	304	359	274	348	147	254	278
病後_22	3998	2080	1983	1450	1233	1143	1025	1062	631	454	309	284	345	346	296	338	335	204	221	255
病後_23	1757	694	828	779	820	628	358	387	273	214	182	123	170	129	131	166	110	116	196	107
病後_24	1892	915	678	1080	1003	463	526	410	276	186	164	56	163	152	157	157	154	55	186	168
病後_25	1433	627	515	810	861	501	352	324	232	129	105	42	109	96	108	164	97	45	230	123
戦後_1	7494	3310	2889	4301	3760	2120	1874	1698	1135	879	716	362	722	584	672	723	612	339	825	725
戦後_2	13609	6400	5015	7452	6268	2948	3665	2916	2034	1233	1037	594	905	1228	1234	1176	934	578	979	1371
戦後_3	1241	569	454	736	662	348	320	295	218	110	96	48	110	111	95	145	80	43	141	104
戦後_4	9333	4594	3807	4609	4171	2814	2369	2291	1575	924	744	411	699	842	723	947	689	370	1071	907
戦後_5	1942	612	614	1613	1187	516	526	464	385	166	167	78	137	140	148	181	110	77	228	252
戦後_6	1919	627	510	1746	1188	593	589	548	409	179	152	71	180	155	138	164	135	73	156	260
戦後_7	4834	2308	1773	2580	2155	971	1298	1167	832	464	366	250	326	443	390	454	342	224	387	440
戦後_8	9166	3915	2710	7411	5873	2476	2779	2531	2005	950	853	470	933	875	870	680	751	482	1581	1210
戦後_9	3263	1701	1367	1488	1348	810	925	818	588	301	215	122	211	280	192	259	184	103	226	292
戦後_10	4332	1962	1843	2101	2023	1394	1071	988	773	451	427	161	471	346	344	336	276	162	379	375
戦後_11	3119	1541	1494	1548	1478	1205	827	704	592	445	480	325	523	270	257	278	249	296	466	232
戦後_12	7814	3423	3397	4139	3541	2759	1770	1887	1258	1142	1002	739	1000	747	593	705	706	698	952	617
戦後_13	2810	1098	1364	1177	1184	1078	527	582	383	299	224	96	237	217	212	212	180	91	277	151
戦後_14	292	114	128	145	136	82	59	61	36	38	33	20	18	31	31	25	26	16	35	24

付録 6.7 文節パターンของデータ

作品	名詞 の	名詞 に	名詞 を	連体 詞	副詞	名詞 が	動詞_助 動詞。	接続 詞、	動詞_ 助動詞	名詞_ は、	動詞	動詞_ て、	名詞_ 名 詞の	名詞 、	名詞 は	名詞	形容詞	名詞_ に、	副詞 、	代名 詞は
病前_1	136	114	100	107	131	80	21	22	57	7	41	32	23	24	32	43	23	12	4	87
病前_2	829	496	458	399	466	221	81	183	197	62	224	155	144	96	111	95	94	95	65	102
病前_3	546	371	472	265	400	237	242	181	152	171	125	206	82	70	143	55	160	78	116	28
病前_4	225	158	132	101	156	87	70	66	65	12	41	67	31	39	64	40	39	31	22	57
病前_5	282	201	125	109	148	93	76	35	70	9	58	59	54	11	49	46	42	10	6	34
病前_6	335	203	194	152	172	147	60	102	79	33	75	84	71	58	44	55	55	35	18	37
病前_7	198	185	147	135	167	74	71	51	72	16	57	45	57	35	47	60	33	21	9	119
病前_8	549	422	373	284	326	222	139	197	145	116	139	116	100	104	160	80	104	44	26	72
病前_9	170	107	94	87	88	58	39	23	38	6	32	37	40	20	29	33	36	15	11	60
病前_10	79	54	55	38	49	25	29	7	31	4	18	21	10	8	13	21	15	7	2	39
病前_11	244	201	160	138	167	95	56	46	75	11	66	46	34	39	48	46	48	20	8	120
病前_12	148	96	132	78	113	48	64	72	48	22	51	44	21	32	23	14	29	25	49	37
病前_13	192	144	128	96	172	90	47	77	67	17	61	44	18	21	63	38	55	23	29	47
病前_14	238	153	192	121	157	64	98	63	64	13	57	55	48	28	60	36	50	26	8	140
病前_15	417	327	242	164	209	183	97	58	111	15	123	86	53	32	90	95	66	34	5	154
病前_16	554	378	379	326	331	215	172	167	138	89	131	135	80	76	99	57	85	63	51	115
病前_17	199	176	138	152	117	104	41	72	54	19	69	45	15	32	49	21	36	19	13	45
病前_18	183	140	113	81	117	45	46	35	58	11	59	39	19	19	45	29	35	17	6	73
病前_19	689	471	469	363	358	249	142	141	207	38	207	164	158	72	185	157	110	57	26	256
病前_20	701	394	363	281	321	266	133	84	168	22	128	103	158	45	160	200	81	34	15	173
病前_21	428	304	225	194	240	178	105	60	135	3	83	83	79	29	115	106	58	24	3	137
病前_22	531	386	321	303	296	283	165	152	159	85	123	109	77	90	126	95	69	38	32	111
病前_23	1028	671	551	414	471	386	216	143	256	22	222	157	217	84	172	169	149	59	15	303
病前_24	360	234	213	213	223	153	116	70	97	16	78	92	48	35	140	68	49	36	18	64
病前_25	643	379	418	190	280	218	243	72	162	17	135	176	123	68	118	95	122	70	19	211
病前_26	119	62	91	41	56	58	19	25	43	10	34	17	27	29	16	23	23	11	6	17
病前_27	391	276	275	113	189	128	160	50	108	5	81	103	69	57	62	82	65	24	7	182
病前_28	273	155	180	273	185	139	45	50	107	24	57	68	44	38	119	50	57	19	11	55
病後_1	314	156	201	168	140	139	65	46	76	53	68	36	47	48	91	51	49	27	8	14
病後_2	948	585	611	428	390	406	273	166	223	148	221	112	233	185	192	133	166	89	61	58
病後_3	365	262	220	199	192	206	129	11	112	18	101	35	66	52	148	67	50	35	3	100
病後_4	471	369	254	236	218	226	168	24	151	26	136	27	78	109	198	182	62	24	5	117
病後_5	352	243	254	137	191	219	135	14	98	40	113	35	48	74	132	106	54	26	9	91
病後_6	263	154	163	85	135	115	92	27	72	13	46	27	43	43	78	48	39	19	11	70
病後_7	580	359	366	279	295	213	187	98	159	55	129	76	95	108	129	78	109	60	37	88

病後_8	484	316	293	191	156	236	151	26	116	46	91	42	103	80	153	82	45	38	11	50
病後_9	335	204	229	162	156	173	105	69	104	59	69	56	75	100	107	81	56	36	31	14
病後_10	247	175	153	111	98	105	91	35	79	58	59	25	58	66	58	61	36	29	20	9
病後_11	536	341	372	253	188	227	236	122	116	156	95	122	101	147	118	62	63	59	31	8
病後_12	147	72	56	64	44	49	38	22	41	34	31	23	26	42	29	8	25	19	11	3
病後_13	375	226	212	125	142	167	88	71	81	59	67	37	85	84	111	53	57	34	17	26
病後_14	746	489	467	273	320	343	198	102	184	102	162	78	92	77	233	110	118	54	22	69
病後_15	642	350	361	267	256	288	211	119	139	152	124	89	135	117	169	87	101	66	31	20
病後_16	215	129	115	81	55	61	62	48	53	13	46	35	47	33	38	93	23	17	16	16
病後_17	663	447	458	299	322	323	255	119	185	102	134	100	156	108	186	95	95	61	50	19
病後_18	631	388	396	265	268	308	179	181	141	129	160	109	132	122	156	175	128	78	45	6
病後_19	573	349	290	228	222	244	98	121	119	140	115	89	132	104	110	105	85	69	39	5
病後_20	621	326	321	290	270	218	132	136	136	139	147	84	177	118	91	96	91	82	49	22
病後_21	701	391	398	266	305	264	158	193	149	148	130	125	132	120	122	103	115	120	70	7
病後_22	658	430	463	341	342	309	283	165	190	122	166	121	147	128	129	74	124	80	40	33
病後_23	304	176	165	159	107	98	78	107	71	97	49	64	75	101	35	59	51	68	28	9
病後_24	296	184	190	154	124	145	88	124	80	132	67	90	61	78	43	38	51	65	64	2
病後_25	233	128	164	168	82	80	91	115	52	110	47	68	45	83	17	37	42	63	61	1
戦後_1	1296	578	695	740	519	445	347	385	284	518	246	284	302	311	148	129	214	283	311	13
戦後_2	2404	1336	1335	1136	945	904	797	737	408	1118	570	647	341	482	284	305	339	471	535	14
戦後_3	241	110	96	153	54	69	72	45	38	91	43	48	66	65	10	20	17	55	48	0
戦後_4	1623	918	1040	978	782	558	659	599	353	606	371	384	326	389	192	267	291	261	270	27
戦後_5	364	88	103	190	69	61	151	93	55	149	57	85	55	77	12	42	42	162	155	1
戦後_6	291	85	92	172	67	60	178	119	92	174	65	109	62	84	7	29	42	148	163	0
戦後_7	800	511	507	455	304	324	348	367	170	409	218	231	112	198	115	97	148	160	191	9
戦後_8	1302	632	645	738	351	495	672	703	330	816	357	460	290	480	112	330	241	571	754	7
戦後_9	572	333	408	262	245	213	281	236	119	235	120	152	103	104	80	68	124	89	89	10
戦後_10	811	375	395	359	218	279	251	270	163	246	169	148	182	172	78	112	170	154	181	8
戦後_11	538	268	350	273	198	224	110	230	129	132	108	100	121	156	86	114	82	83	76	30
戦後_12	1322	717	700	706	473	464	264	478	363	384	324	246	363	373	143	257	289	275	258	28
戦後_13	531	269	234	211	140	150	122	139	92	114	113	72	139	84	60	57	67	88	37	5
戦後_14	45	25	20	23	21	25	14	15	7	20	12	6	2	14	8	12	14	16	11	0

第7章 付録

宇野浩二の作品の略称は第6章と同様である。他の作家の作品の略称を以下の表で示す。

作品名	略称	作品名	略称	作品名	略称	作品名	略称
慈悲心鳥	岡本_01	草紅葉	永井_13	蠅男	海野_09	真珠	坂口_05
麻畑の一夜	岡本_02	買出し	永井_14	浮かぶ飛行島	海野_10	白痴	坂口_06
雪女	岡本_03	男ごころ	永井_15	爆薬の花籠	海野_11	魔の退屈	坂口_07
火薬庫	岡本_04	入江のほとり	正宗_01	宇宙戦隊	海野_12	二十七歳	坂口_08
放し鰻	岡本_05	孫だち	正宗_02	地獄の使者	海野_13	不連続殺人事件	坂口_09
くろん坊	岡本_06	母と子	正宗_03	断層顔	海野_14	青鬼の禪を洗う女	坂口_10
影を踏まれた女	岡本_07	仮面	正宗_04	怪星ガン	海野_15	夜長姫と耳男	坂口_11
馬妖記	岡本_08	避病院	正宗_05	火	横光_01	選挙殺人事件	坂口_12
山椒魚	岡本_09	素材	正宗_06	南北	横光_02	影のない犯人	坂口_13
鴛鴦鏡	岡本_10	昔の西片町の人	正宗_07	蠅	横光_03	花咲ける石	坂口_14
深見夫人の死	岡本_11	水不足	正宗_08	日輪	横光_04	青い絨毯	坂口_15
鷺	岡本_12	新婚旅行	正宗_09	御身	横光_05	山月記	中島_01
海亀	岡本_13	見て過ぎた女	正宗_10	ナポレオンと田虫	横光_06	光と風と夢	中島_02
恨みの蝶螺	岡本_14	鷺の声	正宗_11	春は馬車に乗って	横光_07	文字禍	中島_03
廿九日の牡丹餅	岡本_15	新築工事	正宗_12	花園の思想	横光_08	斗南先生	中島_04
岩石の間	島崎_01	雨	正宗_13	上海	横光_09	虎狩	中島_05
出発	島崎_02	玉の輿	正宗_14	鳥	横光_10	名人伝	中島_06
家01	島崎_03	吉日	正宗_15	比叡	横光_11	悟浄出世	中島_07
千曲川のスケッチ	島崎_04	身投げ救助業	菊池_01	旅愁	横光_12	盈虚	中島_08
桜の実の熟する時	島崎_05	忠直卿行状記	菊池_02	睡蓮	横光_13	牛人	中島_09
新生	島崎_06	恩を返す話	菊池_03	罌粟の中	横光_14	狼疾記	中島_10
ある女の生涯	島崎_07	恩讐の彼方に	菊池_04	微笑	横光_15	南島譚01 幸福	中島_11
三人	島崎_08	青木の出京	菊池_05	夜ふけと梅の花	井伏_01	南島譚02 夫婦	中島_12
伸び支度	島崎_09	藤十郎の恋	菊池_06	鯉	井伏_02	南島譚03 鶏	中島_13
熱海土産	島崎_10	極楽	菊池_07	山椒魚	井伏_03	李陵	中島_14
嵐	島崎_11	形	菊池_08	休憩時間	井伏_04	妖氛録	中島_15
食堂	島崎_12	真珠夫人	菊池_09	丹下氏邸	井伏_05	魚服記	太宰_01
分配	島崎_13	入れ札	菊池_10	湯島風俗	井伏_06	猿面冠者	太宰_02
夜明け前(上)	島崎_14	蘭学事始	菊池_11	へんろう宿	井伏_07	ロマネスク	太宰_03
夜明け前(下)	島崎_15	俊寛	菊池_12	虎松日誌	井伏_08	逆行	太宰_04

足迹	徳田_01	貞操問答	菊池_13	隣人	井伏_09	猿ヶ島	太宰_05
黴	徳田_02	女強盗	菊池_14	白毛	井伏_10	畜犬談	太宰_06
爛	徳田_03	大力物語	菊池_15	本日休診	井伏_11	黄金風景	太宰_07
あらくれ	徳田_04	性に眼覚める頃	室生_01	鳥の巢	井伏_12	女生徒	太宰_08
或売笑婦の話	徳田_05	幼年時代	室生_02	仲人	井伏_13	春の盗賊	太宰_09
蒼白い月	徳田_06	或る少女の死まで	室生_03	柿の芽	井伏_14	走れメロス	太宰_10
花が咲く	徳田_07	香爐を盗む	室生_04	丑寅爺さん	井伏_15	佐渡	太宰_11
風呂桶	徳田_08	幻影の都市	室生_05	伊豆の踊子	川端_01	佳日	太宰_12
挿話	徳田_09	後の日の童子	室生_06	温泉宿	川端_02	チャンス	太宰_13
町の踊り場	徳田_10	みずうみ	室生_07	禽獣	川端_03	如是我聞	太宰_14
和解	徳田_11	しゃりこうべ	室生_08	雪国	川端_04	桜桃	太宰_15
チビの魂	徳田_12	三階の家	室生_09	母の初恋	川端_05	ひとりすまう	織田_01
仮装人物	徳田_13	萩吹く歌	室生_10	再会	川端_06	雨	織田_02
のらもの	徳田_14	姫たちばな	室生_11	少年	川端_07	俗臭	織田_03
縮図	徳田_15	花桐	室生_12	千羽鶴	川端_08	夫婦善哉	織田_04
伯爵の叙	泉_01	野に臥す者	室生_13	舞姫	川端_09	婚期はずれ	織田_05
鶺鴒狩	泉_02	舌を噛み切った女	室生_14	虹いくたび	川端_10	青春の逆説	織田_06
小春の狐	泉_03	蜜のあわれ	室生_15	名人	川端_11	勸善懲惡	織田_07
眉かくしの霊	泉_04	二銭銅貨	江戸川_01	みづうみ	川端_12	わが町	織田_08
柝の実	泉_05	一枚の切符	江戸川_02	故郷	川端_13	電報	織田_09
怨霊借用	泉_06	恐ろしき錯誤	江戸川_03	美しさと哀しみと	川端_14	世相	織田_10
絵本の春	泉_07	二癡人	江戸川_04	片腕	川端_15	郷愁	織田_11
卵塔場の天女	泉_08	D坂の殺人事件	江戸川_05	楡の家	堀_01	夜の構図	織田_12
南地心中	泉_09	心理実験	江戸川_06	ルウベンスの偽画	堀_02	土曜夫人	織田_13
菊あわせ	泉_10	幽霊	江戸川_07	聖家族	堀_03	夜光虫	織田_14
神鷲之巻	泉_11	白昼夢	江戸川_08	恢復期	堀_04	妖婦	織田_15
若菜のうち	泉_12	接吻	江戸川_09	燃ゆる頬	堀_05	果実	三島_01
薄紅梅	泉_13	踊る一寸法師	江戸川_10	麦藁帽子	堀_06	鴛鴦	三島_02
縷紅新草	泉_14	一寸法師	江戸川_11	美しい村	堀_07	日曜日	三島_03
遺稿	泉_15	押絵と旅する男	江戸川_12	旅の絵	堀_08	遠乗会	三島_04
狐	永井_01	吸血鬼	江戸川_13	風立ちぬ	堀_09	朝顔	三島_05
すみだ川	永井_02	黒蜥蜴	江戸川_14	かげろうの日記	堀_10	雛の宿	三島_06
深川の唄	永井_03	悪魔の紋章	江戸川_15	幼年時代	堀_11	卵	三島_07
妾宅	永井_04	電気風呂の怪死事件	海野_01	姨捨	堀_12	潮騒	三島_08
雨瀟瀟	永井_05	爬虫館事件	海野_02	菜穂子	堀_13	博覧会	三島_09
梅雨晴	永井_06	俘囚	海野_03	曠野	堀_14	詩を書く少年	三島_10
寐顔	永井_07	三人の双生児	海野_04	花を持てる女	堀_15	海と夕焼	三島_11

巷の声	永井_08	火葬国風景	海野_05	黒谷村	坂口_01	金閣寺	三島_12
つゆのあとさき	永井_09	深夜の市長	海野_06	小さな部屋	坂口_02	百万円煎餅	三島_13
ひかげの花	永井_10	地球盗難	海野_07	枯淡の風格を排す	坂口_03	憂国	三島_14
墨東綺譚	永井_11	十八時の音楽浴	海野_08	紫大納言	坂口_04	月	三島_15
にぎり飯	永井_12						

横光_04	249	229	57	235	70	45	84	8	22	73	12	14	0	3	1	1	29	1	19	1	0	6	0	0	4	3	0	0	6	2	52	
横光_05	35	10	26	53	3	15	13	1	3	7	1	0	1	2	2	0	1	3	5	1	1	0	0	0	1	1	2	1	2	0	9	
横光_06	23	38	18	30	17	14	22	2	0	11	6	0	0	1	1	1	1	1	1	2	0	0	3	1	0	0	0	1	3	0	31	
横光_07	14	25	10	21	20	5	14	8	1	11	7	0	1	1	2	0	0	2	1	2	0	0	3	0	0	1	0	2	4	1	9	
横光_08	23	59	26	33	36	17	24	7	5	12	3	7	3	2	4	3	6	0	0	2	0	0	2	0	1	1	2	2	2	2	18	
横光_09	197	394	352	610	258	184	323	70	39	180	76	26	27	12	6	15	28	26	1	17	0	10	4	2	68	5	5	12	2	4	299	
横光_10	15	12	24	43	17	10	15	13	11	23	1	4	9	14	0	0	2	2	0	2	2	7	0	0	0	5	3	7	0	2	22	
横光_11	29	28	33	34	23	32	18	9	7	20	2	5	2	1	0	0	4	2	0	2	0	2	1	1	1	1	0	1	0	1	6	
横光_12	1011	1248	1352	1149	712	668	600	877	386	582	196	275	118	292	84	108	284	145	3	221	51	144	74	57	73	221	31	19	22	96	1042	
横光_13	14	17	38	14	17	6	10	12	5	7	0	6	2	5	2	0	4	1	0	6	1	3	4	2	2	5	0	0	2	1	13	
横光_14	43	49	40	44	25	26	24	30	12	22	4	16	12	9	5	9	24	0	0	9	2	2	2	1	1	7	1	0	1	4	40	
横光_15	61	109	61	49	30	52	22	33	14	23	10	10	15	12	5	6	16	13	0	6	4	2	3	4	12	1	1	3	5	3	60	
正宗_01	194	34	94	87	28	63	28	18	12	10	7	1	3	1	0	1	1	7	1	4	0	1	2	0	1	0	0	1	0	0	15	
正宗_02	30	6	10	32	5	16	4	7	1	3	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
正宗_03	19	10	13	18	1	7	5	4	1	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	2	
正宗_04	61	13	32	29	11	14	9	20	4	0	7	1	3	1	0	0	1	0	0	1	0	0	3	0	2	4	0	1	0	0	5	
正宗_05	43	12	25	22	5	14	6	4	2	4	5	0	5	0	0	0	0	0	2	1	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	
正宗_06	17	3	11	16	1	9	6	2	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	
正宗_07	35	25	29	24	14	20	9	11	6	2	4	2	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
正宗_08	37	30	23	33	12	22	8	9	2	6	1	3	2	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6	
正宗_09	45	35	23	24	12	15	4	4	2	2	4	5	3	2	3	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	5	
正宗_10	14	10	12	4	4	6	8	3	0	3	0	0	1	2	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
正宗_11	27	30	23	22	11	10	2	7	3	3	4	3	1	2	2	1	0	1	2	1	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	3	
正宗_12	27	27	25	32	16	19	8	10	1	5	2	3	0	3	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	2	0	2	
正宗_13	29	21	29	6	9	12	4	9	1	2	9	0	4	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	5	
正宗_14	23	33	16	14	9	13	4	8	2	2	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	3	
正宗_15	22	28	27	21	11	13	8	7	0	5	4	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	
永井_01	75	34	40	26	32	35	22	13	14	11	2	16	2	10	0	16	12	13	5	7	2	7	2	2	4	2	3	0	1	0	97	
永井_02	126	25	67	36	38	65	41	11	17	5	4	21	5	7	4	6	6	14	4	10	2	3	6	3	4	7	4	1	1	7	98	
永井_03	39	9	24	13	20	25	12	9	6	6	2	5	1	5	1	1	2	3	1	8	0	2	1	0	2	4	0	1	0	1	72	
永井_04	62	47	32	19	43	14	19	30	7	9	3	32	4	10	1	8	4	14	4	7	3	4	4	4	3	3	0	0	0	3	93	
永井_05	6	2	3	3	4	3	1	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	
永井_06	11	13	15	6	5	13	4	2	2	3	0	2	1	1	0	0	2	1	5	6	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	23	
永井_07	6	2	4	3	6	9	4	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7	
永井_08	12	12	7	2	5	7	1	3	3	2	0	2	1	0	0	2	8	2	2	4	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	9
永井_09	310	59	136	179	75	252	150	27	70	28	18	61	15	19	3	16	20	29	32	51	0	17	6	3	5	24	2	0	0	34	250	
永井_10	182	26	73	102	47	117	74	21	21	17	7	18	6	9	1	3	8	12	22	20	0	15	1	3	5	5	1	1	4	17	148	
永井_11	217	100	137	121	78	154	100	61	67	40	19	49	26	20	3	6	25	20	24	49	0	24	3	4	13	14	0	1	3	12	202	
永井_12	22	5	6	18	12	9	9	8	10	2	0	6	1	3	0	0	2	1	2	6	0	1	0	0	1	1	0	0	2	1	11	
永井_13	18	15	10	11	8	18	7	14	7	4	4	9	6	3	2	0	2	2	4	3	0	1	0	0	1	3	0	0	0	0	21	

海野_09	501	481	245	286	215	126	131	85	87	52	45	35	56	15	4	6	38	42	2	20	0	31	24	4	11	12	3	5	6	11	225
海野_10	498	840	318	319	198	146	138	105	81	36	49	38	56	19	9	13	25	50	21	28	3	26	14	3	19	24	7	6	3	15	327
海野_11	506	1030	429	360	273	190	142	151	60	52	112	52	57	27	16	18	73	35	6	20	3	25	13	7	18	9	6	10	3	15	259
海野_12	285	501	231	232	127	132	85	86	52	48	30	31	34	16	10	6	20	20	1	22	9	19	7	4	24	6	3	0	1	6	138
海野_13	199	250	139	89	68	81	42	22	25	19	16	9	8	3	4	10	15	2	0	9	2	3	3	0	5	6	1	2	0	2	62
海野_14	41	56	29	9	14	12	10	4	5	3	5	4	5	0	0	1	8	4	0	3	1	1	1	0	3	2	1	0	0	0	21
海野_15	430	639	294	218	175	125	110	109	82	58	27	38	37	26	9	9	33	23	0	22	1	22	7	3	19	12	3	6	3	8	130
織田_01	81	91	94	96	16	52	33	17	24	26	2	17	34	25	15	2	1	22	12	14	2	3	7	0	3	4	7	10	0	2	64
織田_02	123	76	132	95	53	48	42	14	60	70	9	12	26	27	9	6	15	7	14	24	2	26	3	5	2	9	4	4	17	9	147
織田_03	122	138	161	92	59	85	50	24	38	40	12	14	25	20	10	8	6	26	23	19	10	10	5	1	3	3	1	9	4	8	201
織田_04	149	40	134	145	38	130	60	24	61	41	6	30	16	21	6	3	13	15	2	33	7	10	9	1	7	4	1	1	17	6	152
織田_05	57	19	28	63	7	20	9	14	16	8	1	11	5	8	4	4	8	9	0	13	0	6	1	1	0	6	1	0	3	0	26
織田_06	776	372	545	886	250	331	299	136	150	207	62	76	81	60	25	19	47	107	32	79	6	17	28	17	26	16	8	16	25	10	419
織田_07	175	121	145	195	74	75	54	63	69	60	19	36	36	21	16	8	6	49	7	28	4	8	17	7	24	11	6	7	8	9	189
織田_08	190	66	99	187	26	75	32	19	56	27	15	34	18	20	2	1	17	11	8	35	5	12	15	0	6	7	2	7	4	5	94
織田_09	9	4	13	15	1	4	2	1	2	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	1	1	0	9
織田_10	107	47	152	157	31	49	42	23	56	30	12	24	15	25	8	7	11	18	10	10	4	8	2	0	1	6	2	9	4	5	73
織田_11	33	27	29	29	14	12	12	16	7	11	1	3	9	2	1	1	2	12	2	3	0	0	0	0	2	1	0	1	1	0	11
織田_12	242	221	230	260	117	68	107	78	43	93	45	20	35	14	8	11	5	41	24	15	1	5	7	9	15	0	3	6	0	2	105
織田_13	532	405	504	560	227	165	237	179	129	210	118	54	83	36	15	42	9	80	38	70	3	12	10	15	32	13	16	14	5	11	210
織田_14	367	193	250	425	124	111	118	72	39	76	59	28	39	25	12	21	7	46	25	34	4	5	10	9	29	3	8	3	1	2	153
織田_15	33	9	35	33	4	15	11	3	17	3	1	11	5	7	0	1	3	3	1	8	0	3	0	0	1	2	0	1	5	1	22
菊池_01	26	29	24	17	13	8	11	12	4	8	3	4	4	1	2	0	0	2	4	0	0	2	1	2	2	1	0	0	0	0	15
菊池_02	143	205	132	111	57	31	60	55	10	15	28	25	7	6	4	4	0	11	3	9	3	14	4	4	4	12	3	4	1	6	87
菊池_03	58	89	36	22	41	11	24	16	2	12	9	1	2	4	5	0	0	3	2	2	1	0	0	0	0	2	0	2	7	0	34
菊池_04	154	252	134	151	79	24	62	51	11	12	47	18	6	6	1	6	2	14	15	5	2	8	4	3	4	10	9	3	4	0	78
菊池_05	106	201	129	128	88	40	60	48	8	6	57	13	11	5	3	8	0	7	6	3	1	1	4	11	3	7	5	1	1	2	52
菊池_06	72	155	95	58	74	19	49	33	4	0	32	6	5	3	2	11	1	6	5	6	2	2	0	10	3	0	4	3	1	2	24
菊池_07	22	53	56	30	30	12	9	34	0	1	8	3	5	5	1	2	0	3	1	0	1	0	1	2	0	6	2	0	0	1	14
菊池_08	11	18	5	3	5	4	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	7
菊池_09	896	2605	2030	889	1677	399	757	689	89	34	682	129	88	65	41	94	90	64	33	59	54	16	59	129	53	59	54	32	3	4	455
菊池_10	34	81	75	43	53	25	28	15	5	1	18	3	2	0	1	3	4	4	2	0	0	2	2	1	3	1	2	0	1	0	27
菊池_11	51	164	98	50	58	19	25	49	0	3	23	6	1	4	2	5	3	2	3	1	1	0	5	4	3	3	2	2	1	1	62
菊池_12	112	260	135	62	93	49	52	49	15	10	26	9	2	8	0	2	22	5	0	3	2	3	3	2	6	6	6	2	1	1	91
菊池_13	1028	1218	735	1349	885	598	511	333	138	150	279	202	67	63	21	50	57	59	14	112	23	27	85	59	31	32	30	2	6	17	344
菊池_14	52	25	30	55	19	21	15	8	7	2	3	3	1	2	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	0	1	0	1	3	0	25
菊池_15	51	46	46	69	18	26	9	7	2	1	5	2	1	3	1	0	2	0	2	2	0	0	1	0	0	6	1	0	2	0	26

付録 7.2 読点と読点前の品詞のデータ

作品	助詞、	名詞、	動詞、	接続詞、	助動詞、	副詞、	形容詞、	感動詞、	代名詞、	連体詞、	記号、	接頭辞、
病前_01	236	26	13	23	62	4	8	2	0	0	0	0
病前_02	1634	118	72	204	163	67	36	17	1	0	0	0
病前_03	1718	98	33	223	156	121	32	3	0	0	1	0
病前_04	443	42	15	72	41	23	12	3	0	0	0	0
病前_05	337	17	4	37	37	6	6	0	0	1	0	0
病前_06	683	71	24	107	64	20	11	1	0	0	0	0
病前_07	345	43	13	53	41	10	6	1	0	0	0	0
病前_08	1208	127	40	205	103	27	17	4	2	1	0	0
病前_09	245	24	5	28	39	11	11	0	1	1	2	0
病前_10	133	10	7	8	14	2	2	0	0	0	0	0
病前_11	376	49	14	47	49	8	7	5	0	0	0	0
病前_12	497	46	20	86	50	54	14	6	0	0	0	0
病前_13	477	28	14	91	65	30	12	0	1	0	0	0
病前_14	438	33	18	66	51	8	9	0	0	1	1	0
病前_15	578	37	24	60	63	7	10	0	0	0	0	1
病前_16	1381	91	20	178	120	60	25	6	1	0	1	0
病前_17	428	43	20	76	55	15	7	1	0	1	0	0
病前_18	294	22	7	35	39	7	2	1	0	0	0	0
病前_19	1211	83	31	147	129	28	10	3	1	0	0	0
病前_20	920	50	22	88	93	15	9	1	0	0	1	0
病前_21	593	35	18	61	52	3	6	0	1	1	0	0
病前_22	982	110	16	158	61	32	14	2	0	0	0	0
病前_23	1393	98	55	149	134	15	31	2	0	1	1	0
病前_24	589	45	10	71	65	19	7	0	0	0	0	0
病前_25	1061	91	47	77	92	21	20	1	1	3	10	0
病前_26	185	42	14	26	11	7	4	3	1	0	2	0
病前_27	531	72	24	56	42	7	6	0	0	1	0	0
病前_28	461	57	22	52	59	11	5	18	4	2	1	0
病後_01	446	69	55	49	60	9	3	0	1	0	0	0
病後_02	1653	271	160	186	133	69	22	0	1	1	1	0
病後_03	499	72	61	14	67	7	9	3	1	0	0	0
病後_04	473	154	66	29	98	7	4	0	1	0	6	1
病後_05	467	119	87	15	51	14	6	1	2	1	0	0
病後_06	344	58	36	29	40	12	3	0	3	0	0	0
病後_07	932	136	72	105	93	43	14	2	6	1	4	0
病後_08	606	100	51	28	63	17	9	1	1	0	2	0
病後_09	646	134	59	76	53	33	6	1	5	0	0	0

病後_10	464	101	31	38	48	24	6	3	1	1	0	0
病後_11	1043	214	149	136	50	33	20	2	1	2	1	0
病後_12	271	53	24	24	13	14	3	0	0	2	0	0
病後_13	589	105	36	78	56	19	12	1	1	0	1	0
病後_14	961	98	82	110	102	27	17	2	0	0	3	1
病後_15	1048	162	71	130	69	35	24	2	1	0	0	0
病後_16	326	58	30	53	28	18	1	0	2	0	0	0
病後_17	1260	164	75	125	91	60	18	1	4	2	3	0
病後_18	1406	171	87	195	84	51	31	0	1	3	0	0
病後_19	966	142	82	125	81	42	15	0	3	2	0	0
病後_20	1311	204	69	149	123	53	22	2	6	2	1	0
病後_21	1674	191	99	218	136	72	39	0	3	2	0	1
病後_22	1415	150	80	176	100	49	25	3	2	3	0	0
病後_23	762	138	72	113	56	28	18	0	3	1	0	0
病後_24	1035	107	64	144	79	69	24	0	2	3	2	0
病後_25	791	121	55	131	49	69	11	0	3	1	16	0
戦後_01	4200	477	253	473	342	336	88	0	6	20	14	0
戦後_02	7385	694	436	873	454	614	140	6	26	13	2	1
戦後_03	718	86	32	49	52	51	13	0	2	4	0	0
戦後_04	4463	546	262	701	302	324	86	6	6	3	23	0
戦後_05	1578	119	61	117	106	167	54	0	0	19	1	0
戦後_06	1731	113	61	144	102	175	44	3	1	14	0	0
戦後_07	2546	261	139	411	167	216	57	2	12	2	0	0
戦後_08	7094	694	443	823	558	808	204	7	20	43	5	0
戦後_09	1469	145	83	259	85	101	18	0	0	0	0	0
戦後_10	2071	237	108	311	181	201	46	6	6	5	3	0
戦後_11	1437	232	82	263	185	90	31	2	2	3	6	0
戦後_12	4012	581	263	538	520	276	87	4	20	12	24	1
戦後_13	1127	121	75	155	97	45	17	0	4	3	0	0
戦後_14	144	26	15	18	9	13	2	0	0	0	0	0
三島_01	83	13	9	3	3	0	6	0	0	0	0	0
三島_02	109	7	12	3	9	0	0	0	0	0	0	0
三島_03	235	10	25	1	8	2	1	0	0	0	0	0
三島_04	186	43	21	0	12	1	4	0	0	0	0	0
三島_05	58	9	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0
三島_06	312	25	24	7	29	6	5	1	0	0	2	0
三島_07	202	17	43	4	19	3	3	0	0	0	0	0
三島_08	1859	165	333	19	107	13	35	0	0	0	2	0
三島_09	184	13	33	5	16	1	4	0	1	0	1	0
三島_10	204	19	29	13	16	4	2	0	0	0	0	0

三島_11	101	12	15	2	6	2	5	0	0	0	0	0
三島_12	3890	578	726	94	307	74	102	0	6	0	8	0
三島_13	212	11	38	0	15	1	3	0	1	0	0	0
三島_14	396	52	102	7	26	3	15	0	0	0	0	0
三島_15	245	14	53	9	31	5	5	2	0	0	2	0
中島_01	154	42	34	32	13	23	5	1	0	1	0	0
中島_02	1771	513	279	199	116	155	31	2	2	1	2	3
中島_03	176	33	16	21	11	15	4	0	1	0	0	0
中島_04	588	89	59	71	42	51	11	3	2	0	1	0
中島_05	662	103	58	92	53	53	17	2	1	4	0	0
中島_06	109	30	24	14	8	10	5	0	0	0	0	0
中島_07	306	51	55	47	34	19	13	0	0	0	0	0
中島_08	120	35	42	6	12	3	2	0	1	0	0	2
中島_09	98	20	19	6	9	5	0	1	0	0	0	1
中島_10	496	55	55	48	29	48	11	4	3	1	0	0
中島_11	125	10	19	10	10	10	2	0	0	0	0	0
中島_12	117	26	28	15	20	6	4	0	0	0	0	0
中島_13	168	25	23	21	20	11	3	0	0	0	0	1
中島_14	608	165	96	69	44	47	9	0	0	1	3	3
中島_15	122	24	25	6	3	10	4	0	0	0	0	1
井伏_01	122	16	6	3	4	3	3	0	0	0	0	1
井伏_02	66	10	0	1	2	0	1	0	0	0	0	4
井伏_03	85	7	8	2	2	3	0	0	0	0	0	2
井伏_04	86	9	18	3	2	2	5	0	0	0	0	0
井伏_05	201	12	20	1	6	2	0	0	0	0	0	0
井伏_06	121	18	35	3	5	1	0	0	0	0	0	0
井伏_07	51	5	6	1	3	0	0	0	0	0	0	0
井伏_08	97	19	12	5	3	0	1	0	0	0	0	0
井伏_09	145	21	25	3	7	2	1	0	0	1	0	0
井伏_10	977	113	66	17	24	19	1	1	0	0	0	1
井伏_11	107	21	9	8	5	4	4	0	0	0	0	0
井伏_12	83	9	6	2	1	0	0	0	0	0	0	0
井伏_13	85	2	10	3	3	1	1	1	0	0	0	0
井伏_14	308	34	20	11	14	7	1	0	0	0	0	0
井伏_15	76	11	10	2	1	2	0	0	0	0	0	0
坂口_01	667	58	40	15	70	12	22	3	1	0	1	0
坂口_02	310	20	41	7	17	6	2	0	0	0	0	0
坂口_03	133	11	37	2	29	1	8	0	0	0	0	0
坂口_04	349	32	79	37	15	21	17	2	0	2	0	0
坂口_05	280	40	50	47	17	34	1	3	1	0	0	0

坂口_06	349	58	162	15	82	6	15	5	1	0	1	0
坂口_07	211	38	45	23	53	6	6	0	0	0	0	0
坂口_08	581	108	81	66	81	42	17	3	1	0	1	1
坂口_09	1783	308	182	91	170	70	35	7	5	2	2	0
坂口_10	819	198	117	36	117	13	16	8	2	0	2	0
坂口_11	403	37	43	54	7	3	5	2	0	0	1	0
坂口_12	139	14	10	20	15	1	4	1	0	0	0	0
坂口_13	109	13	17	13	3	2	3	1	0	0	0	0
坂口_14	157	44	66	6	10	1	5	0	0	0	0	0
坂口_15	182	43	56	18	37	5	7	0	3	0	0	0
堀_01	585	85	55	47	54	17	6	3	0	0	2	0
堀_02	120	17	4	14	8	7	1	1	0	0	0	0
堀_03	299	58	18	38	11	22	1	1	0	0	0	0
堀_04	249	38	8	18	15	7	0	6	0	0	1	0
堀_05	176	25	12	15	12	9	2	0	0	0	0	0
堀_06	517	44	7	30	35	22	7	4	2	0	0	0
堀_07	922	117	70	46	66	39	10	1	0	1	0	0
堀_08	318	38	27	10	25	5	7	1	0	0	2	0
堀_09	1133	169	65	61	90	30	12	3	1	1	0	0
堀_10	696	78	46	39	51	29	3	4	0	0	1	0
堀_11	1001	93	62	57	89	30	27	1	0	6	2	0
堀_12	257	43	16	40	17	16	2	0	0	0	0	0
堀_13	1627	290	160	107	130	46	18	4	0	0	5	1
堀_14	211	30	22	18	17	9	6	0	0	0	0	0
堀_15	437	44	31	28	35	17	9	0	0	0	0	0
太宰_01	86	8	2	4	8	2	1	6	0	0	0	0
太宰_02	334	42	41	24	22	13	4	2	2	0	0	0
太宰_03	199	60	82	4	29	6	9	3	4	0	0	0
太宰_04	252	40	60	8	18	6	3	1	0	0	0	0
太宰_05	95	4	24	9	2	5	0	0	0	0	0	0
太宰_06	383	60	90	16	36	21	10	3	1	2	0	2
太宰_07	92	21	27	2	8	1	5	5	1	0	0	0
太宰_08	1468	198	59	110	122	105	57	25	11	5	0	0
太宰_09	1156	126	122	69	84	114	39	11	3	5	0	0
太宰_10	236	39	73	12	13	20	4	13	0	0	1	0
太宰_11	346	37	29	19	18	28	7	2	1	2	0	0
太宰_12	339	48	48	21	33	26	8	4	0	1	0	0
太宰_13	209	20	23	26	17	18	5	2	2	2	0	0
太宰_14	807	99	81	96	77	55	26	2	0	1	0	0
太宰_15	143	34	29	30	15	18	6	2	1	0	0	0

室生_01	890	88	14	22	67	23	10	0	0	1	0	0
室生_02	570	63	10	17	36	15	7	0	0	0	0	0
室生_03	783	75	15	30	107	24	21	0	0	1	0	0
室生_04	387	44	25	8	14	8	11	0	0	0	0	0
室生_05	605	61	25	25	31	14	16	0	0	0	0	0
室生_06	366	15	37	12	15	4	5	0	0	0	0	0
室生_07	249	11	18	9	18	3	4	0	0	0	0	0
室生_08	66	11	2	4	8	0	0	0	0	1	0	0
室生_09	157	17	21	6	15	6	13	0	0	0	0	0
室生_10	125	30	39	5	18	15	4	1	0	0	0	0
室生_11	313	45	56	24	34	25	15	0	1	0	0	0
室生_12	127	6	28	9	18	14	4	0	0	0	0	0
室生_13	244	39	40	13	37	26	7	0	0	0	0	0
室生_14	220	21	51	4	38	12	15	3	0	4	0	0
室生_15	131	8	30	9	20	5	10	0	0	0	0	0
岡本_01	133	5	2	6	5	1	0	0	0	0	0	0
岡本_02	164	5	1	3	9	2	1	0	0	0	0	0
岡本_03	256	10	5	5	14	2	0	0	0	0	0	0
岡本_04	171	7	2	6	11	1	4	0	0	0	0	0
岡本_05	128	7	1	4	4	2	2	0	0	0	0	0
岡本_06	385	27	16	5	18	6	6	0	0	0	0	0
岡本_07	291	20	10	2	12	4	1	0	0	0	0	0
岡本_08	381	36	7	12	20	5	7	0	0	0	0	0
岡本_09	157	3	0	2	9	1	0	0	0	0	0	0
岡本_10	236	14	1	2	7	1	6	0	0	0	0	0
岡本_11	534	38	15	18	21	13	11	0	0	0	0	0
岡本_12	504	45	9	7	27	6	8	0	0	0	0	0
岡本_13	104	9	1	3	3	0	1	0	0	0	0	0
岡本_14	326	27	10	2	12	4	3	0	0	0	0	0
岡本_15	230	18	11	0	13	1	8	0	0	0	0	0
島崎_01	459	60	52	4	29	9	5	0	0	0	1	0
島崎_02	213	20	14	1	14	2	4	0	0	0	0	0
島崎_03	2391	269	93	70	127	32	40	0	1	4	0	1
島崎_04	1638	296	181	46	114	25	61	0	9	0	7	0
島崎_05	1595	193	221	22	126	18	28	0	1	0	0	0
島崎_06	4110	432	481	73	377	34	83	0	2	0	1	0
島崎_07	544	32	33	8	29	12	7	0	2	0	0	0
島崎_08	510	42	29	13	39	10	5	1	0	0	0	0
島崎_09	133	8	9	3	16	0	7	0	0	0	0	0
島崎_10	438	65	28	5	35	6	4	0	1	0	0	0

島崎_11	719	44	61	32	46	13	16	0	0	0	0	0
島崎_12	308	32	31	6	12	4	1	0	1	0	0	0
島崎_13	382	27	31	18	23	8	6	0	0	0	0	0
島崎_14	6352	1661	1549	288	621	170	173	2	24	0	8	0
島崎_15	6048	1690	1209	189	572	137	131	2	9	0	8	0
川端_01	267	17	21	8	8	5	4	0	0	0	0	0
川端_02	729	41	40	58	23	16	9	0	3	0	0	0
川端_03	461	26	50	24	19	6	7	1	0	0	0	0
川端_04	1559	55	104	23	93	9	20	3	2	0	0	0
川端_05	514	20	19	31	30	5	5	2	0	0	0	0
川端_06	176	13	13	12	14	1	1	1	0	0	0	0
川端_07	279	57	37	15	27	2	6	1	0	0	1	0
川端_08	1352	59	47	83	70	12	11	0	0	0	0	0
川端_09	3480	219	172	179	169	61	54	0	3	0	0	0
川端_10	2301	104	93	138	102	21	28	0	0	0	4	0
川端_11	2546	260	165	171	152	25	25	0	0	0	4	0
川端_12	1301	59	85	40	77	17	11	0	0	1	0	0
川端_13	52	7	3	2	3	0	2	0	0	0	0	0
川端_14	2256	198	137	143	131	25	36	0	0	0	2	0
川端_15	338	33	28	12	27	6	2	0	0	0	0	0
徳田_01	3401	193	74	9	102	16	31	0	0	0	0	0
徳田_02	2800	230	43	14	73	15	13	0	0	0	1	0
徳田_03	2273	95	45	3	80	13	9	0	0	0	0	0
徳田_04	3961	140	84	9	146	21	20	0	1	0	0	0
徳田_05	302	10	6	5	14	3	4	0	0	0	0	0
徳田_06	177	4	3	5	11	0	1	0	0	0	0	0
徳田_07	143	10	1	3	6	2	1	0	0	0	0	0
徳田_08	149	10	1	2	8	2	1	0	0	0	0	0
徳田_09	667	15	11	4	26	5	4	0	0	0	0	0
徳田_10	280	20	8	2	19	2	4	0	0	0	0	0
徳田_11	302	26	12	6	16	4	3	0	0	0	0	0
徳田_12	458	16	8	3	18	2	2	0	0	0	0	0
徳田_13	5272	281	252	25	305	36	34	0	0	1	1	0
徳田_14	471	43	15	0	21	1	6	0	0	0	0	0
徳田_15	3185	230	1184	4	465	21	111	0	4	0	0	0
横光_01	54	12	2	30	4	3	0	0	0	1	1	0
横光_02	183	23	2	51	7	6	1	0	0	0	0	0
横光_03	60	12	5	19	1	3	1	0	0	0	0	0
横光_04	813	86	50	215	21	41	0	0	0	0	0	0
横光_05	127	13	5	45	6	2	1	0	0	0	0	0

横光_06	149	26	7	33	5	8	0	0	0	0	0	0
横光_07	114	10	2	31	5	3	0	0	0	0	0	0
横光_08	209	13	12	37	11	19	1	0	0	0	0	0
横光_09	2214	229	86	462	107	131	3	20	0	0	0	0
横光_10	141	16	46	28	24	2	7	0	0	0	1	0
横光_11	199	10	12	22	14	5	3	0	0	0	0	0
横光_12	7867	784	1567	836	696	200	173	16	1	1	0	0
横光_13	132	13	25	10	13	3	3	0	0	0	0	0
横光_14	282	41	51	38	23	16	10	2	0	0	1	0
横光_15	425	59	41	59	24	24	11	2	0	0	0	0
正宗_01	541	11	6	32	15	7	2	0	0	0	0	0
正宗_02	106	2	1	9	1	1	0	0	0	0	0	0
正宗_03	79	1	1	6	2	0	0	0	0	0	0	0
正宗_04	189	2	3	17	6	4	1	0	0	0	0	0
正宗_05	133	6	5	9	4	1	0	0	0	0	0	0
正宗_06	63	3	1	3	5	1	1	0	0	0	0	0
正宗_07	161	7	4	6	7	4	1	0	0	0	0	0
正宗_08	178	7	2	9	1	0	1	0	0	0	0	0
正宗_09	168	5	0	8	8	2	2	0	0	2	0	0
正宗_10	56	2	3	7	2	1	2	0	0	0	0	0
正宗_11	137	6	1	8	5	1	4	0	0	0	0	0
正宗_12	156	5	2	10	7	5	2	0	0	0	0	0
正宗_13	129	6	0	5	5	2	0	0	0	0	0	0
正宗_14	116	4	0	4	7	2	1	0	0	0	0	0
正宗_15	137	5	0	7	5	0	1	0	0	0	0	0
永井_01	297	97	47	13	21	12	14	4	0	0	0	0
永井_02	448	88	40	6	36	12	16	2	0	0	0	0
永井_03	151	68	24	6	13	6	6	1	0	0	0	0
永井_04	299	85	37	1	31	9	21	1	1	0	1	0
永井_05	24	15	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0
永井_06	70	19	11	0	9	1	0	0	0	0	7	0
永井_07	37	11	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0
永井_08	52	12	16	0	5	2	1	0	0	0	0	0
永井_09	1261	228	234	5	116	14	33	0	0	0	0	0
永井_10	667	155	99	2	47	11	3	1	0	0	0	1
永井_11	1021	178	226	8	112	14	30	2	0	0	0	1
永井_12	94	13	17	1	10	1	3	0	0	0	0	0
永井_13	114	24	14	1	12	3	5	0	0	0	0	0
永井_14	66	14	17	0	10	3	1	0	0	0	0	0
永井_15	91	17	24	0	8	1	0	0	0	0	0	0

江戸川_01	464	34	16	45	35	16	4	0	2	0	0	1
江戸川_02	256	24	12	29	19	7	2	0	0	0	0	0
江戸川_03	355	46	12	41	30	17	10	0	0	1	1	0
江戸川_04	44	3	2	4	0	4	2	0	0	0	0	0
江戸川_05	372	32	21	47	32	22	10	0	0	1	0	0
江戸川_06	449	48	30	76	29	17	7	1	1	1	0	0
江戸川_07	257	13	7	20	16	4	9	0	0	0	0	0
江戸川_08	64	8	3	7	2	4	1	0	0	0	0	0
江戸川_09	188	31	3	24	14	9	10	0	0	0	0	0
江戸川_10	275	19	12	23	25	10	3	0	0	0	0	0
江戸川_11	1432	132	89	109	77	21	22	0	0	0	2	1
江戸川_12	387	21	28	19	30	10	9	0	0	0	0	0
江戸川_13	5626	627	348	303	399	235	111	12	0	7	0	4
江戸川_14	2300	315	133	160	90	92	39	31	0	1	0	0
江戸川_15	2981	329	291	211	167	82	66	10	0	0	1	1
泉_01	754	102	71	36	94	22	17	6	1	7	0	0
泉_02	300	22	12	12	30	8	10	1	0	5	0	0
泉_03	456	64	41	11	37	13	10	2	1	2	1	0
泉_04	523	75	31	20	45	16	18	11	1	2	1	0
泉_05	158	21	10	6	17	3	4	1	2	2	0	0
泉_06	649	89	32	14	54	17	14	4	1	1	1	0
泉_07	257	35	10	7	27	8	7	2	0	0	0	0
泉_08	1003	138	37	33	104	28	28	4	1	4	0	1
泉_09	785	197	74	36	95	31	25	3	3	2	1	0
泉_10	176	22	14	8	27	8	7	0	0	0	0	0
泉_11	798	95	81	40	76	34	31	6	1	4	0	1
泉_12	147	14	6	6	14	4	6	2	1	0	0	0
泉_13	1633	292	151	66	185	62	73	8	8	8	2	0
泉_14	380	63	41	16	58	19	17	2	3	3	0	1
泉_15	500	103	68	32	137	14	28	10	4	3	0	1
海野_01	474	61	17	62	24	28	7	0	0	1	0	0
海野_02	221	26	29	7	16	1	1	1	0	0	0	0
海野_03	349	32	13	8	12	8	4	13	1	0	0	0
海野_04	668	38	45	7	35	11	7	9	0	0	0	0
海野_05	319	43	24	8	17	7	5	4	1	0	1	0
海野_06	2008	207	207	40	91	32	31	9	1	0	2	0
海野_07	1647	142	132	33	64	24	15	13	1	0	0	0
海野_08	346	49	36	8	6	5	10	0	0	0	0	0
海野_09	2208	202	200	45	77	36	25	6	1	1	1	1
海野_10	2694	272	195	77	101	52	23	15	5	0	0	0

海野_11	3128	230	170	138	98	156	34	17	5	0	1	0
海野_12	1733	110	163	52	75	23	21	6	1	0	1	0
海野_13	899	46	73	19	45	6	4	1	2	1	0	0
海野_14	183	22	16	8	8	1	1	3	0	0	1	0
海野_15	2103	127	190	100	76	39	24	17	1	0	0	0
織田_01	516	49	58	55	64	27	7	0	0	0	0	0
織田_02	626	121	188	56	59	26	12	0	1	0	0	1
織田_03	701	203	98	99	74	28	15	1	2	0	0	5
織田_04	716	158	140	43	81	23	18	0	1	0	2	0
織田_05	216	23	53	21	21	3	6	1	3	0	0	1
織田_06	3526	370	301	495	227	130	50	20	2	0	5	1
織田_07	948	165	111	139	83	58	26	11	1	1	0	4
織田_08	685	78	135	76	77	14	24	2	0	0	0	4
織田_09	47	6	5	5	4	2	1	0	0	0	0	0
織田_10	641	82	113	29	60	3	19	1	0	0	0	0
織田_11	176	20	6	29	6	3	2	0	0	0	0	0
織田_12	1300	109	43	248	62	51	10	3	1	0	3	0
織田_13	2963	206	151	417	169	76	32	15	1	0	3	1
織田_14	1685	137	52	236	81	74	24	8	0	0	0	1
織田_15	150	22	35	3	17	2	9	0	0	0	0	0
菊池_01	144	17	12	12	5	4	1	0	0	0	0	0
菊池_02	771	83	49	90	37	16	12	0	0	0	0	0
菊池_03	290	39	3	30	11	8	4	0	0	0	0	0
菊池_04	922	86	53	65	24	20	5	0	0	0	0	0
菊池_05	822	49	16	59	40	24	5	0	0	0	0	0
菊池_06	578	20	15	36	24	10	3	0	0	1	0	0
菊池_07	243	11	6	23	7	7	5	0	0	0	0	0
菊池_08	52	10	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0
菊池_09	10283	490	199	607	362	280	98	0	2	2	5	0
菊池_10	352	29	6	25	12	10	2	0	0	0	0	0
菊池_11	489	68	8	56	13	13	4	0	0	0	0	0
菊池_12	763	84	47	90	24	22	7	0	0	0	0	0
菊池_13	7016	310	287	202	377	202	123	2	2	2	2	0
菊池_14	201	27	6	30	9	6	2	0	0	0	0	0
菊池_15	247	28	11	30	7	6	0	0	0	0	0	0

付録 7.3 タグ付き形態素の使用率（名詞、動詞、形容詞を除く）

作品	、/記 号	の/助 詞	た/助 動詞	に/ 助詞	て/ 助詞	。/ 記号	は/ 助詞	を/ 助詞	が/ 助詞	と/ 助詞	も/ 助詞	で/ 助詞	で/助 動詞	な/助 動詞	から/ 助詞	その/ 連体詞	だ/助 動詞	へ/ 助詞	か/ 助詞	ない/ 助動詞
病前_01	374	266	214	212	208	119	169	141	160	119	63	55	92	53	44	65	34	5	35	38
病前_02	2312	1485	640	1045	829	410	685	679	477	467	295	241	433	195	128	208	39	13	126	158
病前_03	2385	867	1005	877	887	557	665	621	518	593	219	239	196	127	133	153	50	39	69	104
病前_04	651	363	338	312	281	200	219	173	171	197	73	74	91	58	44	56	29	16	37	38
病前_05	445	485	316	330	275	195	223	172	183	170	94	100	86	52	44	63	48	17	45	23
病前_06	981	593	408	436	375	217	317	270	276	173	132	125	200	63	106	99	15	31	53	69
病前_07	512	402	345	338	271	217	280	212	192	210	93	106	133	38	41	69	17	15	37	34
病前_08	1734	992	766	845	656	390	625	505	469	441	199	186	282	124	154	184	34	24	80	93
病前_09	367	347	210	222	181	115	155	126	114	124	64	53	79	22	62	44	17	12	24	16
病前_10	176	134	117	110	104	53	78	67	54	68	22	32	25	21	16	21	6	11	20	16
病前_11	555	473	327	353	299	182	260	220	200	186	103	87	117	50	65	63	17	19	57	47
病前_12	773	294	231	241	207	182	206	187	117	166	66	95	97	53	48	34	25	13	39	34
病前_13	718	322	370	324	265	202	276	177	194	178	120	108	80	64	48	50	20	3	43	42
病前_14	625	451	383	356	300	237	298	248	186	257	97	105	85	62	65	80	30	38	54	44
病前_15	780	694	594	580	451	297	390	308	367	253	119	155	109	81	116	97	62	30	44	45
病前_16	1883	1014	832	776	758	475	636	516	480	580	200	256	295	138	170	173	47	33	107	97
病前_17	646	318	300	337	221	160	215	181	227	149	66	61	89	52	59	77	31	19	52	45
病前_18	407	307	268	260	183	164	191	153	119	115	70	79	73	40	60	42	40	13	19	30
病前_19	1643	1267	978	988	811	562	755	630	585	507	323	292	244	192	187	163	79	39	98	116
病前_20	1199	1182	987	779	704	562	599	470	577	480	211	257	211	111	208	129	113	64	109	93
病前_21	770	781	706	546	513	354	398	334	341	319	167	167	128	74	113	86	70	22	60	45
病前_22	1375	884	933	730	662	544	570	432	518	396	191	178	305	101	175	148	31	47	70	79
病前_23	1879	1760	1297	1277	1060	690	841	746	780	737	312	372	236	213	241	223	141	90	114	121
病前_24	806	559	562	448	434	311	333	290	277	298	117	165	78	74	75	93	56	39	66	42
病前_25	1424	1086	823	728	762	560	495	553	432	566	188	262	80	138	124	125	98	66	84	68
病前_26	295	210	84	157	125	95	97	113	102	76	48	40	53	20	24	23	14	13	19	36
病前_27	739	656	590	506	441	355	336	366	280	338	98	143	34	61	65	83	36	36	21	45
病前_28	692	461	368	329	385	353	296	243	301	202	132	97	27	80	112	36	168	39	75	109
病後_01	692	458	374	308	242	184	285	273	239	239	78	83	109	46	60	93	19	7	30	26
病後_02	2497	1546	1257	1160	767	661	864	833	830	680	268	271	318	136	251	265	56	31	107	81
病後_03	733	614	525	510	366	283	378	292	390	341	104	120	114	47	120	121	41	15	61	57
病後_04	839	780	766	663	361	405	513	356	470	341	133	161	124	77	124	169	67	21	50	50
病後_05	763	538	576	427	373	285	370	367	383	331	88	133	60	50	105	80	51	22	43	45

病後_06	525	420	382	321	212	213	239	222	221	207	89	75	62	38	64	59	36	4	24	21
病後_07	1408	969	856	720	548	502	553	490	449	325	184	198	206	114	142	141	32	21	85	80
病後_08	878	793	631	550	408	333	382	380	412	375	95	141	147	70	98	112	27	10	40	36
病後_09	1013	572	462	396	289	235	301	313	314	304	103	133	139	48	94	89	20	8	31	32
病後_10	717	391	361	311	157	219	210	197	217	205	83	75	122	43	71	56	18	9	36	37
病後_11	1651	774	696	629	441	483	445	472	430	310	117	165	131	52	115	131	30	36	30	32
病後_12	404	208	143	138	97	84	109	78	91	67	26	40	39	23	28	30	5	2	10	15
病後_13	898	611	439	434	316	259	319	272	319	255	109	116	160	61	72	69	14	10	26	36
病後_14	1403	1110	1003	888	613	476	680	599	610	485	198	244	284	163	159	161	43	34	76	73
病後_15	1542	956	714	658	522	465	540	460	538	400	160	170	206	94	139	138	35	37	54	78
病後_16	516	359	228	265	193	162	164	179	127	117	45	78	77	24	67	53	7	8	13	24
病後_17	1803	1053	895	867	580	542	647	590	667	636	201	261	254	146	170	156	28	43	83	94
病後_18	2029	959	772	805	635	463	583	541	637	441	212	217	253	96	197	172	21	31	67	92
病後_19	1458	880	585	633	363	352	432	388	402	248	196	193	258	64	153	125	17	30	36	55
病後_20	1942	1049	702	688	478	387	499	457	506	434	178	254	310	104	184	157	15	16	90	92
病後_21	2435	1072	824	845	559	425	644	503	554	361	225	232	301	102	223	150	31	41	41	77
病後_22	2003	1036	1032	880	648	537	585	606	622	591	187	258	222	94	169	202	26	47	88	82
病後_23	1191	529	391	437	226	223	264	232	211	140	89	88	124	66	78	105	10	7	18	26
病後_24	1529	496	376	424	312	238	313	292	316	192	113	103	134	43	86	88	17	14	26	47
病後_25	1247	392	343	308	207	193	197	240	181	143	71	91	75	43	71	111	7	5	19	11
戦後_01	6209	2286	1685	1525	1142	877	1202	1054	1049	901	396	444	517	230	369	436	72	19	118	141
戦後_02	10644	3515	2807	3108	2352	1710	2242	1924	1922	1629	719	706	637	431	693	807	72	38	213	208
戦後_03	1007	425	303	290	212	159	161	155	183	124	56	51	70	33	50	104	6	5	11	6
戦後_04	6722	2599	2224	2128	1564	1333	1595	1399	1233	1094	418	519	480	276	500	684	68	47	130	140
戦後_05	2222	622	459	445	311	310	290	282	298	237	90	90	103	75	89	137	19	11	27	22
戦後_06	2388	495	537	440	356	330	332	286	311	281	74	103	118	50	112	157	16	9	25	23
戦後_07	3813	1181	1146	1105	862	686	865	743	691	507	256	235	220	155	249	305	40	24	61	62
戦後_08	10699	2354	2333	2239	1809	1561	1743	1471	1455	1099	666	540	736	320	562	493	87	60	94	221
戦後_09	2160	839	827	699	612	509	514	544	420	425	110	146	146	79	158	185	23	20	51	28
戦後_10	3175	1273	1001	889	664	632	667	568	651	506	218	241	336	134	221	256	43	17	42	62
戦後_11	2333	968	700	663	477	482	545	525	510	373	203	194	403	118	129	163	24	10	68	57
戦後_12	6338	2361	1850	1732	1136	842	1288	1097	1178	885	433	427	749	306	380	424	59	27	214	157
戦後_13	1644	873	587	601	322	291	437	327	354	326	127	155	170	74	137	122	11	13	33	31
戦後_14	227	77	59	73	38	28	50	34	41	22	15	13	15	19	15	12	3	0	2	2
三島_01	117	204	149	149	110	203	123	151	104	44	39	35	56	47	21	13	18	14	9	31
三島_02	140	188	157	137	117	124	129	115	102	56	41	33	46	55	17	5	9	26	3	14
三島_03	282	315	217	229	200	237	208	202	157	100	47	47	67	70	31	22	30	19	23	44

三島_04	267	384	278	228	181	287	249	219	151	87	38	55	72	78	30	28	19	25	16	44
三島_05	71	81	83	63	100	107	68	62	66	32	4	19	22	22	10	6	10	12	11	23
三島_06	411	381	363	243	248	333	302	216	174	102	69	75	54	70	29	46	49	22	37	46
三島_07	291	258	237	179	184	177	170	181	139	86	46	60	45	43	26	14	26	23	8	9
三島_08	2534	2927	2300	1965	1659	2094	1835	1903	1241	717	399	485	422	340	282	244	164	211	93	193
三島_09	258	262	176	186	174	225	200	136	139	56	35	37	31	57	20	26	30	13	29	28
三島_10	287	314	260	195	158	244	226	181	147	105	66	32	48	68	28	21	31	15	15	28
三島_11	143	161	67	119	88	111	99	79	58	28	20	18	23	12	15	12	11	17	7	19
三島_12	5785	5786	4678	3995	3046	4100	3724	3252	2451	1382	891	829	894	911	524	601	472	381	305	363
三島_13	281	358	261	238	196	197	194	180	160	65	37	48	21	50	29	21	16	17	13	14
三島_14	601	662	473	447	355	434	401	437	276	143	93	95	66	103	46	58	37	38	37	48
三島_15	366	372	304	228	221	287	239	229	169	108	49	66	41	63	33	26	34	25	17	15
中島_01	305	197	140	179	120	176	125	130	83	77	50	35	27	22	27	14	31	3	31	28
中島_02	3074	2756	1384	1721	1293	2194	1394	1376	1016	879	476	435	274	420	254	63	483	137	198	256
中島_03	277	261	139	131	104	159	147	134	112	63	46	24	46	25	15	18	13	1	28	24
中島_04	917	709	546	494	472	464	441	429	277	283	134	129	182	131	85	126	56	55	50	93
中島_05	1045	881	707	652	633	520	498	503	372	308	174	160	81	137	137	156	140	49	75	98
中島_06	200	216	137	184	132	153	136	176	75	88	40	17	29	18	20	28	19	5	11	16
中島_07	525	343	336	282	227	284	262	266	156	142	87	79	74	96	31	44	43	8	32	38
中島_08	223	297	202	222	140	208	137	203	97	107	47	41	54	33	31	1	27	9	11	16
中島_09	159	157	106	152	121	148	99	112	96	76	25	27	27	24	22	17	18	7	5	25
中島_10	750	656	324	443	383	378	311	333	267	206	163	118	113	135	59	72	102	16	76	116
中島_11	186	278	92	150	86	144	121	92	88	59	60	42	38	37	24	3	10	2	20	23
中島_12	216	278	203	206	118	181	147	157	120	93	55	38	55	46	27	6	24	8	12	29
中島_13	272	267	209	227	197	189	165	171	130	122	89	32	66	45	31	7	41	16	34	40
中島_14	1045	1182	875	901	686	808	765	833	517	451	258	151	228	100	121	118	94	59	71	136
中島_15	195	173	133	144	71	128	101	105	61	60	36	21	31	28	17	6	8	1	13	16
井伏_01	158	188	170	131	128	143	144	141	60	49	34	40	42	8	20	10	14	7	9	18
井伏_02	84	133	102	82	89	73	87	84	41	31	19	14	21	8	13	4	6	5	5	5
井伏_03	109	146	119	103	92	113	128	89	59	43	11	24	52	17	21	13	13	3	11	20
井伏_04	126	160	119	119	125	119	125	125	52	36	26	30	56	18	14	20	2	4	14	8
井伏_05	242	302	234	215	205	197	217	218	100	73	30	53	85	37	40	26	7	9	13	18
井伏_06	183	240	221	159	196	215	159	186	76	72	34	45	39	22	27	9	9	8	9	16
井伏_07	66	82	81	57	62	74	48	50	52	50	23	24	18	10	5	12	10	1	3	5
井伏_08	137	170	145	163	106	149	119	80	76	52	32	41	50	10	25	22	5	6	7	21
井伏_09	205	323	185	226	170	215	208	189	113	75	68	64	67	24	24	30	6	6	17	39
井伏_10	1219	1015	1073	919	973	1058	655	842	608	555	210	267	249	106	133	116	95	21	67	110

井伏_11	158	190	138	168	138	135	108	132	94	74	44	37	46	18	18	16	14	5	7	16
井伏_12	101	99	122	124	115	127	92	77	62	69	34	39	43	5	20	12	8	12	8	17
井伏_13	106	138	107	97	93	116	92	97	60	51	22	35	35	15	22	15	12	3	6	17
井伏_14	395	425	335	322	364	346	244	302	244	158	101	118	86	37	55	43	33	15	25	41
井伏_15	102	67	108	93	86	119	101	57	58	65	26	27	22	11	7	9	12	1	10	19
坂口_01	890	584	620	593	624	295	476	558	292	318	183	130	172	158	84	85	34	90	52	59
坂口_02	403	261	377	345	370	225	224	333	190	168	98	105	86	129	25	32	39	48	13	29
坂口_03	221	207	61	154	115	86	105	140	104	86	52	31	70	72	18	10	20	6	11	39
坂口_04	554	250	293	211	168	277	175	216	113	90	87	21	46	36	12	17	25	29	13	10
坂口_05	473	318	267	209	252	301	239	183	193	111	77	95	123	44	41	25	58	39	36	36
坂口_06	694	920	424	463	517	433	453	443	463	271	204	152	169	138	64	91	118	51	100	67
坂口_07	382	360	230	204	229	247	274	201	199	125	83	91	127	80	37	29	68	21	27	59
坂口_08	982	465	491	364	358	455	487	279	320	231	115	159	182	86	68	90	131	49	94	63
坂口_09	2655	1497	1312	1121	1404	1314	1270	1009	1157	738	374	411	416	281	278	103	227	190	117	169
坂口_10	1328	800	505	685	797	548	768	546	562	354	282	248	177	191	155	66	261	77	88	150
坂口_11	555	613	721	522	460	592	486	465	415	234	177	82	103	70	74	43	129	42	42	53
坂口_12	204	173	178	135	128	240	167	131	128	82	61	52	70	27	27	19	48	14	23	36
坂口_13	161	135	108	110	97	108	89	90	95	40	34	30	72	23	23	13	22	5	16	22
坂口_14	289	283	181	233	218	208	170	209	172	100	64	71	68	21	56	26	53	25	7	33
坂口_15	351	294	177	204	190	226	186	165	160	94	77	69	96	60	19	15	59	8	29	32
堀_01	854	834	810	861	727	491	558	493	427	288	197	212	75	189	119	165	81	42	113	91
堀_02	172	361	352	253	208	287	252	223	142	97	50	43	46	64	39	98	18	24	27	27
堀_03	448	537	452	417	277	366	352	311	202	159	64	68	40	89	57	102	67	20	46	55
堀_04	342	517	399	429	347	317	301	285	224	166	69	95	57	87	57	112	35	24	59	33
堀_05	251	295	294	235	177	227	209	176	87	67	41	45	11	44	39	76	12	23	23	17
堀_06	668	561	444	428	326	416	381	319	202	150	79	105	24	62	82	123	32	38	41	37
堀_07	1272	1470	1005	1018	877	568	674	766	505	375	225	214	95	234	174	392	104	84	137	104
堀_08	433	391	334	312	297	213	225	268	185	126	64	93	39	88	46	93	50	41	44	47
堀_09	1565	1373	1313	1408	1162	841	838	1025	564	497	291	281	48	283	189	242	101	78	185	112
堀_10	947	439	661	769	765	373	391	369	351	453	292	105	51	109	101	114	48	55	88	76
堀_11	1368	1172	958	1084	987	608	691	678	417	359	252	269	49	202	123	288	67	101	131	112
堀_12	391	277	282	300	279	176	187	174	105	111	99	39	15	32	36	50	10	18	39	19
堀_13	2388	2678	2469	2424	1981	1432	1582	1685	1096	866	609	590	153	546	354	456	191	189	393	232
堀_14	313	303	290	310	220	185	213	164	92	78	81	39	16	39	29	64	12	12	39	18
堀_15	601	672	472	476	483	327	348	279	216	206	151	116	87	62	66	138	44	16	57	39
太宰_01	117	158	170	79	134	166	83	97	95	68	30	44	55	7	44	10	34	39	3	7
太宰_02	484	350	289	257	234	376	257	271	107	113	74	63	143	50	51	70	42	24	25	28

太宰_03	396	673	540	421	400	586	375	452	199	184	103	110	165	55	95	59	67	53	28	44
太宰_04	388	414	344	232	196	407	242	263	128	96	45	56	141	23	38	33	43	25	15	18
太宰_05	139	135	127	98	115	176	107	99	62	26	27	31	47	21	15	6	26	10	21	6
太宰_06	624	245	194	250	293	301	227	206	125	97	85	52	145	51	33	31	32	17	28	48
太宰_07	162	77	52	49	54	44	54	45	19	22	22	19	9	12	1	7	8	4	8	4
太宰_08	2160	591	303	579	919	904	416	471	368	319	227	178	81	168	101	61	255	31	81	155
太宰_09	1730	588	320	484	546	682	508	419	238	166	183	123	273	86	64	75	77	23	75	139
太宰_10	411	165	184	157	168	297	199	154	60	63	55	42	27	22	20	14	57	4	13	15
太宰_11	489	217	276	201	239	459	228	148	118	117	82	62	88	50	25	22	68	28	26	49
太宰_12	528	306	267	240	243	291	262	186	93	109	81	72	106	48	37	34	46	15	20	32
太宰_13	324	196	114	145	154	201	159	85	94	79	69	54	90	48	19	27	30	4	37	27
太宰_14	1244	542	177	425	435	553	445	315	286	207	198	104	253	126	55	90	133	6	102	122
太宰_15	278	87	35	89	93	112	90	68	46	36	55	26	39	26	8	4	20	1	6	29
室生_01	1115	981	1174	886	876	800	744	749	567	463	237	193	183	281	125	115	88	105	89	96
室生_02	718	760	1081	653	704	853	724	535	397	344	173	141	160	165	86	60	74	88	45	54
室生_03	1056	917	1231	799	731	956	748	736	445	469	184	189	124	323	108	93	85	105	57	109
室生_04	497	430	597	446	430	356	295	408	271	360	67	107	98	143	52	70	50	27	54	34
室生_05	777	725	688	607	462	434	402	456	298	356	123	136	241	179	94	102	36	30	82	50
室生_06	454	288	387	270	223	287	242	292	144	122	62	47	32	62	27	60	31	44	36	18
室生_07	312	348	413	342	258	268	268	307	152	153	82	64	42	83	42	61	14	27	38	26
室生_08	92	91	72	71	76	42	49	52	23	26	39	27	12	8	12	18	11	3	9	21
室生_09	235	228	333	162	178	205	178	152	162	97	57	70	39	45	29	22	17	36	24	13
室生_10	237	340	267	240	185	202	228	199	72	71	81	40	56	32	26	22	12	1	27	12
室生_11	514	627	476	437	306	335	412	358	164	149	163	58	60	74	23	41	28	0	63	29
室生_12	206	195	149	144	122	118	135	120	69	52	77	24	43	22	14	17	10	1	12	19
室生_13	406	342	337	260	153	214	275	211	137	103	78	49	36	53	33	27	35	5	26	37
室生_14	368	298	283	272	197	192	267	232	135	110	74	52	25	32	32	28	36	0	28	31
室生_15	213	168	109	150	145	75	123	128	104	51	59	29	60	30	22	16	22	1	13	25
岡本_01	153	166	152	140	152	123	140	124	56	66	42	27	32	3	18	30	5	19	7	23
岡本_02	185	169	198	143	182	163	165	111	84	86	63	36	28	16	21	33	9	31	10	15
岡本_03	292	265	214	202	258	179	219	165	116	120	72	71	59	26	24	42	10	38	23	33
岡本_04	202	180	192	176	156	147	162	125	97	91	63	42	45	11	18	28	3	14	16	10
岡本_05	148	136	139	119	136	105	116	117	54	51	36	43	41	9	19	27	9	21	17	15
岡本_06	463	353	327	356	365	302	352	268	173	193	144	73	129	31	42	80	14	39	56	50
岡本_07	340	325	281	250	271	236	268	210	146	149	110	59	74	18	32	42	10	21	24	33
岡本_08	468	388	353	391	354	275	345	234	209	166	152	86	119	24	47	82	18	35	59	45
岡本_09	172	175	149	122	136	107	102	101	64	86	53	52	30	9	23	27	12	16	22	17

岡本_10	267	236	192	210	212	162	197	119	123	108	87	51	75	8	28	28	11	18	28	26
岡本_11	651	540	532	458	405	409	455	329	271	279	213	119	146	24	49	106	13	54	67	67
岡本_12	606	587	477	416	396	417	471	323	248	213	203	130	149	34	68	79	16	47	70	46
岡本_13	121	103	93	90	74	92	99	68	42	57	36	25	10	7	14	13	35	8	10	14
岡本_14	384	314	318	278	263	275	279	231	136	161	122	81	83	23	51	43	19	38	41	37
岡本_15	281	276	247	195	185	188	223	144	115	97	89	64	103	2	36	36	3	35	37	28
島崎_01	619	1001	864	596	599	658	522	546	268	236	202	175	25	109	101	70	69	138	25	35
島崎_02	268	474	480	326	381	359	306	291	140	170	86	108	20	59	66	29	24	94	16	16
島崎_03	3028	3309	3478	2186	2536	2772	2385	2228	1032	1228	774	668	332	387	393	229	139	435	133	135
島崎_04	2378	3068	1945	1890	1669	2000	1520	1705	952	821	665	493	153	351	260	233	345	272	121	131
島崎_05	2204	4741	3242	2563	2551	2441	1813	2346	1132	1211	922	704	253	570	503	336	281	449	177	127
島崎_06	5593	12635	9678	7737	7206	6313	5654	6561	2950	3540	2713	1906	1148	1265	1394	1124	441	1101	495	583
島崎_07	667	1053	892	723	683	597	543	571	290	311	296	199	72	127	133	90	46	112	45	39
島崎_08	649	905	684	610	555	475	442	393	259	252	258	156	101	134	135	102	38	75	53	27
島崎_09	176	210	162	155	133	123	107	109	60	43	58	43	25	26	26	24	17	25	14	18
島崎_10	582	942	687	640	551	550	445	458	220	238	277	149	51	96	117	114	54	95	53	43
島崎_11	931	1196	881	865	744	743	637	648	307	363	406	196	92	154	148	113	85	101	53	69
島崎_12	395	533	376	355	316	289	255	252	137	161	177	81	42	53	38	43	36	56	12	32
島崎_13	495	645	447	430	369	353	324	307	180	190	213	122	59	78	81	62	36	40	28	46
島崎_14	10848	15225	7680	9111	6328	6646	6804	7707	3704	4015	4172	1884	1985	1163	1670	1561	861	889	511	1004
島崎_15	9995	14089	7441	8003	6041	6842	6318	6984	3365	3575	3431	1976	1454	1023	1788	1372	978	1029	399	705
川端_01	330	398	574	348	426	482	249	367	303	239	71	99	28	49	73	21	66	45	21	28
川端_02	919	820	493	479	465	509	389	457	324	262	93	159	31	59	107	59	151	85	33	37
川端_03	594	411	355	315	270	315	253	292	185	178	102	82	89	59	42	32	40	39	26	34
川端_04	1868	1757	1610	1286	1395	1222	1025	1003	922	805	378	360	226	217	223	154	167	138	158	94
川端_05	626	377	379	253	316	304	301	230	187	207	97	68	68	43	48	13	31	42	50	35
川端_06	231	343	381	243	210	262	210	161	172	132	103	60	27	71	34	17	25	19	29	33
川端_07	425	681	396	405	302	467	383	255	228	216	161	136	206	56	77	51	40	18	41	85
川端_08	1634	1171	1484	927	933	1267	1085	818	674	645	300	249	138	173	151	96	141	94	134	132
川端_09	4337	1952	1959	1412	1374	1762	1653	1207	985	922	500	422	192	136	228	151	240	102	181	143
川端_10	2791	1920	2102	1363	1288	1927	1695	1115	926	993	458	338	199	168	221	145	205	103	148	187
川端_11	3348	2420	1982	1634	1308	1831	1588	1182	1208	927	673	515	309	261	297	177	310	101	173	249
川端_12	1591	1940	1936	1317	1349	1689	1510	1219	901	776	406	392	177	215	229	139	264	89	219	212
川端_13	69	181	144	99	109	139	106	79	84	56	47	27	20	13	25	16	28	10	16	14
川端_14	2928	2954	2896	1974	1920	2506	2416	1638	1380	1193	697	565	529	268	281	251	265	132	278	282
川端_15	446	714	473	356	330	452	401	310	236	199	92	69	100	62	51	54	41	10	76	53
徳田_01	3826	3294	3709	2330	3380	2511	2024	2449	1357	1152	1015	871	243	456	551	301	157	689	97	97

德田_02	3189	3124	3558	2355	2787	2175	1802	1936	1394	814	815	581	282	494	423	357	82	468	112	96
德田_03	2518	2165	2285	1553	1682	1318	1032	1209	942	439	397	377	224	288	274	195	70	285	74	86
德田_04	4382	3605	3581	2880	3312	1879	1883	2238	1788	948	817	695	391	579	548	392	97	533	176	143
德田_05	344	245	322	211	270	153	155	190	165	90	92	77	42	60	40	18	15	45	19	13
德田_06	201	261	309	174	167	218	211	146	96	66	69	43	55	65	18	23	10	28	13	21
德田_07	166	122	203	116	124	131	124	96	84	49	33	34	34	21	21	17	11	18	18	10
德田_08	173	117	157	95	114	86	75	91	83	39	43	32	40	25	20	18	12	15	12	19
德田_09	732	531	699	417	588	405	402	342	332	189	176	141	109	73	66	64	16	90	44	37
德田_10	335	309	313	199	196	194	185	153	130	78	63	62	69	42	29	31	22	34	43	17
德田_11	369	305	376	215	255	243	203	183	144	86	88	66	60	45	40	28	14	34	37	15
德田_12	507	334	393	263	342	205	231	218	219	111	142	95	65	77	35	13	36	57	54	44
德田_13	6207	5735	5726	4202	4500	2845	2858	3107	2758	1758	2240	1240	954	895	581	519	259	666	563	428
德田_14	557	425	494	339	414	229	242	214	270	152	213	125	42	58	62	30	36	62	46	48
德田_15	5205	3581	3034	2676	2474	1331	1815	1994	2046	1125	1688	1021	644	422	422	227	193	444	270	214
横光_01	107	215	289	111	252	220	180	198	92	170	26	46	9	20	37	19	16	64	18	11
横光_02	273	359	432	228	281	320	306	271	127	215	35	58	22	31	57	13	33	68	23	13
横光_03	101	141	116	54	53	94	74	74	25	49	5	23	7	6	20	13	3	22	2	2
横光_04	1226	2435	1626	890	912	1167	1102	1105	300	631	40	235	66	50	234	144	75	316	16	1
横光_05	199	269	372	186	299	316	268	254	139	211	47	63	23	37	43	22	36	62	43	20
横光_06	228	492	290	155	129	224	214	207	66	83	15	37	30	46	50	24	6	23	6	0
横光_07	165	213	177	125	127	159	147	120	60	66	23	31	10	24	29	8	16	12	8	8
横光_08	302	523	380	261	211	325	309	235	95	180	20	66	28	69	39	36	25	42	24	6
横光_09	3252	4186	3472	2119	2106	2826	2475	2390	1231	1512	296	694	288	286	493	267	339	417	214	122
横光_10	265	525	339	370	359	300	440	326	255	316	111	77	94	43	85	47	159	52	74	74
横光_11	265	301	267	228	233	166	214	189	114	168	82	57	42	28	36	16	19	37	17	11
横光_12	12141	16083	13696	9940	9968	8080	8752	8937	5126	6775	4382	2817	974	2023	2212	932	1188	1373	977	438
横光_13	199	345	231	209	159	135	179	151	124	111	88	53	26	55	42	25	25	14	20	10
横光_14	464	541	448	305	281	263	308	270	156	209	146	93	30	69	60	35	27	31	36	7
横光_15	645	707	610	368	434	445	476	361	242	281	149	122	80	84	71	45	62	43	55	39
正宗_01	614	555	567	477	597	369	346	499	297	197	166	135	37	82	61	12	50	90	44	47
正宗_02	120	96	106	86	108	68	86	73	43	59	23	20	10	17	14	4	4	13	10	18
正宗_03	89	87	91	84	85	54	67	52	42	40	25	14	11	9	9	7	4	3	9	6
正宗_04	222	223	193	177	192	122	143	168	81	68	72	47	20	30	19	3	8	21	16	24
正宗_05	158	159	172	136	177	106	121	116	99	53	44	33	14	17	22	16	11	24	10	8
正宗_06	77	61	54	38	50	39	33	43	30	31	12	18	10	9	10	6	3	9	5	5
正宗_07	190	134	152	104	95	80	83	85	74	52	41	35	33	19	14	12	10	10	5	8
正宗_08	198	120	122	112	100	74	78	69	61	54	23	40	15	10	17	13	7	16	8	11

正宗_09	195	110	156	100	117	97	93	111	55	46	32	46	11	19	9	6	9	13	8	6
正宗_10	73	64	73	48	48	34	38	43	31	14	12	7	11	14	9	6	4	2	6	2
正宗_11	162	168	114	97	138	85	93	116	58	49	35	32	21	23	12	15	25	18	4	4
正宗_12	187	128	101	98	111	72	81	86	65	56	46	36	35	16	7	9	11	7	10	17
正宗_13	147	130	94	88	93	51	61	68	52	21	24	23	28	17	6	5	5	9	12	3
正宗_14	134	86	83	83	72	46	61	58	43	38	24	22	18	10	6	4	7	12	1	7
正宗_15	155	93	84	86	78	57	74	66	73	38	32	33	27	17	11	10	10	14	10	12
永井_01	505	431	226	244	193	171	190	230	126	129	59	49	48	24	40	12	17	26	24	15
永井_02	648	1229	676	810	681	563	607	629	410	359	226	158	145	110	147	74	65	77	76	95
永井_03	275	420	182	226	190	205	143	203	142	93	67	50	33	43	40	21	14	17	13	15
永井_04	486	748	164	447	249	257	292	367	147	197	152	47	134	75	47	43	23	21	35	58
永井_05	45	471	246	293	199	223	261	266	115	146	146	41	88	38	47	53	9	14	10	23
永井_06	117	155	126	104	84	80	104	109	47	64	26	25	27	2	17	22	5	16	5	13
永井_07	52	161	124	128	87	83	96	82	52	65	52	27	22	19	31	9	5	14	13	14
永井_08	88	142	71	80	61	54	66	104	42	31	30	14	25	5	11	9	1	2	8	8
永井_09	1891	1875	1093	1390	1349	738	1142	1298	706	923	518	310	260	212	287	165	104	208	122	217
永井_10	986	1031	719	802	839	514	663	785	429	452	247	170	164	108	168	141	61	132	74	123
永井_11	1592	1772	954	1270	983	808	977	1246	640	682	434	234	292	118	203	70	63	102	77	190
永井_12	139	153	121	107	90	75	71	110	51	56	48	20	17	9	16	6	4	16	8	11
永井_13	173	244	160	153	121	111	115	123	77	73	62	34	45	11	32	31	13	13	12	20
永井_14	111	125	78	83	105	66	65	92	51	48	43	17	6	9	20	11	11	15	11	10
永井_15	141	149	103	100	122	67	85	132	43	71	38	30	8	9	22	3	4	19	9	7
江戸川_01	617	369	321	236	226	217	227	191	164	101	73	59	139	62	41	43	34	30	39	28
江戸川_02	349	289	190	177	117	144	160	169	119	60	36	22	113	26	42	36	20	10	35	29
江戸川_03	513	413	451	290	222	301	263	222	171	118	101	64	55	69	27	35	39	26	35	31
江戸川_04	59	59	79	57	49	62	50	42	26	25	18	7	2	9	6	8	6	0	8	4
江戸川_05	537	377	283	220	257	252	256	212	178	110	87	79	44	47	49	31	100	20	38	28
江戸川_06	659	464	435	362	279	418	413	353	240	136	139	85	67	109	68	56	151	22	82	63
江戸川_07	326	262	303	215	208	202	199	158	149	113	93	62	52	43	28	33	40	25	33	29
江戸川_08	89	97	96	59	59	70	34	48	47	21	10	15	8	11	7	6	10	4	12	3
江戸川_09	279	167	88	84	119	133	93	88	61	101	46	38	37	14	15	4	53	19	25	23
江戸川_10	367	247	251	154	144	205	125	134	120	90	33	41	17	52	15	26	23	20	19	9
江戸川_11	1885	1922	1933	1324	1370	1498	1224	1254	898	605	350	305	124	367	166	173	200	124	190	132
江戸川_12	504	364	242	232	183	136	137	160	132	132	65	55	90	85	20	43	18	15	31	8
江戸川_13	7672	3871	3574	2766	2825	3525	2645	2551	2006	1583	972	729	622	759	382	423	887	350	442	276
江戸川_14	3161	2163	1789	1549	1476	1609	1322	1328	949	830	458	339	338	338	190	232	329	145	229	204
江戸川_15	4139	2931	2259	1974	1891	2005	1576	1807	1254	1182	640	495	553	485	299	312	351	187	289	207

泉_01	1110	623	394	444	286	339	274	383	202	330	129	96	94	48	41	37	37	41	35	33
泉_02	400	214	167	184	113	151	82	127	126	120	42	43	45	17	22	20	24	21	15	13
泉_03	638	333	252	300	178	238	151	232	150	153	82	62	50	24	25	42	37	12	16	18
泉_04	743	342	286	277	240	301	165	240	222	250	94	105	70	37	46	36	57	55	30	31
泉_05	224	135	76	87	75	77	68	83	31	28	36	21	22	9	9	12	9	11	2	10
泉_06	876	485	303	330	252	246	191	259	203	174	89	97	68	40	53	31	36	67	6	21
泉_07	353	155	113	122	99	90	66	98	66	68	60	29	38	20	28	24	16	16	6	15
泉_08	1381	716	547	489	414	468	336	555	353	411	141	225	133	70	99	96	95	90	38	63
泉_09	1252	614	381	448	316	381	244	438	202	305	107	63	60	36	36	52	34	42	24	11
泉_10	262	133	90	87	54	74	34	82	49	63	32	14	17	7	8	9	10	7	4	2
泉_11	1167	547	368	400	263	358	237	388	261	236	113	117	89	41	37	87	51	57	34	41
泉_12	200	108	62	71	51	70	38	57	47	46	30	24	10	5	9	14	14	11	9	8
泉_13	2488	1247	660	731	529	663	379	684	490	569	265	280	176	76	112	102	114	154	70	75
泉_14	603	282	207	217	148	176	115	221	108	122	49	40	47	27	25	30	20	28	17	20
泉_15	900	531	281	389	231	173	217	285	236	254	113	103	99	40	55	70	69	71	37	56
海野_01	674	519	471	337	302	288	262	276	188	209	106	90	107	45	42	74	35	55	44	30
海野_02	302	303	325	217	179	225	225	228	139	153	54	62	31	53	31	11	27	27	36	19
海野_03	440	314	350	249	233	345	227	185	168	150	52	39	16	38	53	41	53	16	29	38
海野_04	820	762	899	637	733	670	699	560	424	495	154	148	243	134	91	118	78	55	116	103
海野_05	429	404	486	333	288	384	312	228	194	226	82	68	52	79	62	62	41	20	51	37
海野_06	2631	2236	2512	1874	1829	1924	1637	1710	1009	1422	396	398	259	374	282	275	248	199	304	191
海野_07	2071	1688	1963	1485	1335	1491	1380	1198	832	995	286	252	276	260	223	248	132	102	265	142
海野_08	460	529	574	439	351	458	363	374	213	244	78	69	58	62	52	50	28	14	29	20
海野_09	2804	2505	2592	1958	1855	2084	1775	1825	1047	1269	409	447	420	291	341	280	222	163	287	200
海野_10	3434	2261	2244	1700	1696	2244	1795	1701	1031	1063	410	365	530	258	272	273	349	197	242	201
海野_11	3977	1549	1887	1213	1304	1621	1463	1308	880	739	303	357	452	191	186	220	195	167	205	165
海野_12	2185	1189	1501	1028	986	1466	1180	958	723	577	279	286	311	181	182	175	194	155	110	150
海野_13	1096	996	1221	712	743	979	880	845	516	383	119	176	187	106	115	127	96	155	56	65
海野_14	243	226	223	161	149	219	187	177	92	54	24	36	30	27	29	28	29	25	12	17
海野_15	2677	1804	1905	1328	1396	1872	1435	1292	1027	709	373	345	342	248	255	274	260	242	150	209
織田_01	776	501	683	449	423	408	462	454	364	410	108	97	107	119	83	132	121	16	104	73
織田_02	1090	946	984	824	659	597	498	685	534	525	185	194	162	129	84	87	108	36	110	52
織田_03	1227	1046	955	753	573	964	778	632	566	427	187	225	196	86	103	119	275	37	103	61
織田_04	1182	793	905	608	685	617	527	571	474	516	267	301	70	50	110	65	117	101	60	23
織田_05	348	204	253	174	193	186	199	116	133	159	90	61	13	13	14	13	38	22	37	8
織田_06	5128	3408	5030	3019	3280	3766	2808	2990	2192	2073	887	881	566	576	439	371	696	439	401	278
織田_07	1547	653	684	565	566	517	503	496	354	393	279	181	73	100	95	57	210	54	89	63

織田_08	1095	617	490	399	514	319	405	373	348	321	146	174	58	30	61	26	104	76	56	10
織田_09	70	70	73	38	65	51	48	37	48	37	9	12	13	3	9	4	11	12	7	7
織田_10	948	926	775	554	678	501	473	578	454	450	194	200	124	97	72	74	123	97	91	63
織田_11	242	186	204	137	171	176	147	124	99	101	69	41	38	19	15	29	31	10	29	44
織田_12	1830	1063	1343	772	893	1270	1064	811	594	609	207	249	167	184	103	132	282	118	128	147
織田_13	4034	2598	2636	1662	1902	1835	1787	1577	1282	1261	653	530	288	311	252	256	507	313	269	157
織田_14	2298	1240	1588	844	1087	1268	1084	946	653	807	256	278	147	159	115	162	257	183	142	96
織田_15	238	203	186	134	130	103	139	108	110	95	56	48	15	24	19	15	17	39	13	8
菊池_01	195	161	155	171	123	171	153	149	107	68	58	38	40	16	32	13	14	10	7	17
菊池_02	1058	785	642	534	433	473	461	520	251	290	167	45	137	73	82	67	39	33	35	19
菊池_03	385	268	315	207	145	264	218	229	130	129	50	42	51	22	30	39	20	9	14	5
菊池_04	1175	732	657	532	403	482	484	561	216	293	135	56	105	37	68	76	25	25	14	12
菊池_05	1015	592	595	413	380	406	435	415	201	314	118	80	100	117	69	106	48	19	40	41
菊池_06	687	509	343	313	211	236	255	257	124	189	86	43	85	73	38	20	18	11	23	19
菊池_07	302	194	241	159	151	184	116	100	103	93	97	26	30	39	16	11	13	19	33	20
菊池_08	66	71	54	29	25	36	33	39	13	15	8	3	11	4	2	6	0	1	4	0
菊池_09	12328	6946	7236	5788	4210	5573	4767	4260	2835	3089	1659	1002	704	1157	590	667	430	300	588	516
菊池_10	436	238	267	181	182	208	158	169	130	120	58	47	17	31	25	11	16	16	8	15
菊池_11	651	372	397	301	230	313	296	213	162	148	111	45	38	51	37	37	16	12	8	22
菊池_12	1037	562	526	450	338	484	454	434	264	210	128	100	78	68	65	87	27	49	32	56
菊池_13	8525	3124	3368	2955	3007	2515	2297	2487	1735	2518	857	774	525	643	370	203	169	293	276	299
菊池_14	281	125	146	105	188	137	71	110	94	105	52	25	36	15	21	33	10	19	11	12
菊池_15	329	167	183	128	177	166	124	124	107	126	35	34	42	8	16	31	15	23	9	16

付録 7.4 形態素タグの unigram

作品	助詞	名詞	動詞	記号	助動詞	副詞	代名詞	形容詞	連体詞	接続詞	接頭辞	感動詞
病前_01	1609	1265	693	517	590	174	273	82	112	75	11	2
病前_02	7253	5796	2895	2810	2164	645	929	270	427	321	48	23
病前_03	6242	4631	2942	3031	1900	650	345	364	293	273	210	3
病前_04	2159	1885	926	894	734	220	215	104	111	103	46	9
病前_05	2370	2339	949	709	680	189	156	88	115	80	21	1
病前_06	3215	2597	1299	1240	1077	236	366	117	180	141	12	1
病前_07	2385	2100	954	790	810	219	388	78	139	116	28	3
病前_08	5825	4735	2377	2165	1760	431	644	235	319	261	38	6
病前_09	1612	1387	578	543	478	122	255	82	97	72	15	1
病前_10	778	606	340	241	238	60	100	32	45	15	4	0
病前_11	2533	2002	992	782	748	220	416	120	142	117	11	7
病前_12	1836	1371	788	1032	605	215	315	70	85	102	17	6
病前_13	2291	1739	1045	984	818	252	260	135	115	120	11	2
病前_14	2669	1948	1124	914	801	226	471	98	137	101	7	3
病前_15	3851	3076	1624	1106	1210	261	503	154	173	112	26	0
病前_16	6134	4433	2722	2448	1882	475	743	217	353	230	47	6
病前_17	2107	1687	907	880	704	154	253	82	164	100	23	1
病前_18	1728	1465	705	578	617	134	266	81	84	62	9	1
病前_19	7220	6017	2889	2290	2193	493	920	274	388	231	59	5
病前_20	6252	5586	2487	1829	2113	396	655	227	301	179	24	2
病前_21	4181	3419	1707	1167	1409	296	547	149	209	129	22	0
病前_22	5374	4396	2242	2009	1953	392	585	211	327	206	36	2
病前_23	9142	7895	3744	2693	2677	598	1066	338	448	247	77	4
病前_24	3447	2901	1496	1169	1060	288	299	122	218	116	10	3
病前_25	5819	4851	2514	2140	1510	373	627	207	231	128	24	1
病前_26	1119	999	485	452	302	76	113	50	52	36	14	3
病前_27	3533	2838	1623	1128	955	235	508	126	131	81	21	2
病前_28	2992	2575	1271	1146	959	239	317	149	284	81	18	20
病後_01	2547	2486	1089	1044	730	187	101	111	181	71	33	0
病後_02	8332	8189	3436	3435	2399	553	497	358	484	237	145	2
病後_03	3614	3204	1544	1163	1053	244	387	134	240	64	33	8
病後_04	4324	4352	1823	1526	1387	262	454	154	301	79	47	1
病後_05	3498	3133	1619	1249	1014	246	291	137	163	49	25	3
病後_06	2305	2107	965	852	669	180	215	85	91	68	25	3

病後_07	5072	4537	2259	2139	1665	395	568	213	308	163	24	15
病後_08	3967	3830	1644	1320	1143	206	244	110	216	46	35	3
病後_09	3157	3141	1274	1419	923	214	167	129	185	97	32	2
病後_10	2148	2377	847	990	753	150	103	77	119	43	19	3
病後_11	4335	4428	1919	2197	1165	254	119	151	267	165	58	3
病後_12	986	954	418	501	285	69	44	55	69	28	3	1
病後_13	3139	3076	1215	1219	932	190	213	131	143	97	19	6
病後_14	6252	5745	2579	2058	2056	406	427	256	305	145	39	2
病後_15	5109	4925	2111	2134	1450	338	195	243	303	160	51	4
病後_16	1800	2139	725	807	471	81	127	59	89	63	15	0
病後_17	6343	6305	2552	2633	1848	452	236	234	345	153	71	4
病後_18	5981	6020	2578	2675	1618	397	177	282	314	216	81	24
病後_19	4523	4828	1704	1912	1333	307	145	197	255	142	40	4
病後_20	5425	5867	2056	2513	1643	382	234	216	328	179	119	2
病後_21	5924	5795	2301	2971	1762	429	174	279	297	238	283	0
病後_22	6352	5871	2709	2726	1812	482	302	277	365	216	51	5
病後_23	2580	2945	1061	1530	780	159	137	122	175	124	32	0
病後_24	3025	2804	1308	1995	796	225	63	154	173	150	49	7
病後_25	2175	2358	911	1670	582	172	46	85	179	137	4	1
戦後_01	11904	11560	4839	7871	3408	1032	402	550	846	516	87	11
戦後_02	21298	19157	9026	13090	5181	1797	665	998	1290	918	330	16
戦後_03	1916	1890	811	1305	526	126	53	59	167	51	13	5
戦後_04	14694	14385	6364	9350	3964	1322	455	664	1078	756	128	11
戦後_05	3093	2923	1359	2828	811	286	83	152	222	124	19	7
戦後_06	3117	2898	1454	2856	928	280	76	152	196	147	11	5
戦後_07	7564	6748	3278	4852	2009	595	270	376	495	427	205	9
戦後_08	15745	14518	7280	14513	4730	1387	529	887	878	868	497	36
戦後_09	5036	4638	2254	2878	1311	426	126	207	285	273	44	4
戦後_10	6632	6736	2777	4131	2005	503	182	312	376	330	52	7
戦後_11	5235	5481	2114	3429	1832	350	352	208	310	277	78	8
戦後_12	12437	13017	5104	8023	4175	875	803	618	801	572	172	5
戦後_13	4109	4557	1550	2319	1115	229	106	143	241	165	36	1
戦後_14	452	467	185	275	123	38	21	25	26	19	3	0
三島_01	1052	1151	549	327	381	51	26	70	31	20	8	0
三島_02	1050	1077	481	271	365	79	43	84	28	19	20	0
三島_03	1718	1700	828	530	548	105	68	90	73	26	23	0
三島_04	1754	1874	844	560	633	136	99	99	82	27	35	0

三島_05	565	447	301	186	194	56	56	29	14	4	4	1
三島_06	2051	1730	975	773	729	212	240	153	96	50	26	5
三島_07	1480	1497	720	469	461	92	42	92	49	31	16	2
三島_08	14531	13901	7049	4786	4274	935	486	909	549	250	118	4
三島_09	1395	1283	674	551	405	102	109	95	78	43	15	0
三島_10	1626	1464	722	569	553	132	119	118	62	43	14	1
三島_11	735	702	362	260	182	66	27	42	24	16	3	0
三島_12	28487	25505	13813	10352	9548	1955	3238	1738	1415	612	297	6
三島_13	1642	1550	787	498	444	121	54	103	54	23	24	1
三島_14	3215	3000	1584	1046	905	253	120	281	126	50	26	0
三島_15	1848	1831	896	697	597	143	101	123	81	38	16	2
中島_01	1147	1021	532	490	373	117	107	64	51	39	14	2
中島_02	12966	14095	5732	6086	3838	1043	1033	753	400	322	188	7
中島_03	1177	1169	488	466	364	86	93	70	63	28	27	0
中島_04	3883	3642	1838	1516	1339	401	260	210	216	123	29	4
中島_05	4845	4059	2168	1690	1458	502	566	264	275	163	33	3
中島_06	1174	1110	587	363	320	114	72	50	47	25	37	0
中島_07	2101	2110	1029	836	750	186	108	149	123	74	26	0
中島_08	1451	1588	690	468	482	112	58	64	36	16	34	2
中島_09	960	920	487	322	274	100	27	50	42	17	10	1
中島_10	3427	3170	1550	1364	1056	349	267	247	195	98	27	6
中島_11	1118	1129	476	346	290	97	69	89	21	17	19	0
中島_12	1368	1446	637	432	483	116	70	82	39	29	16	0
中島_13	1632	1484	754	488	569	173	156	98	66	48	15	0
中島_14	6600	6951	2965	2004	2025	559	382	340	271	174	184	3
中島_15	866	977	392	329	290	74	36	51	28	16	22	1
井伏_01	1050	856	503	310	344	70	183	47	25	31	6	0
井伏_02	661	529	284	162	195	39	91	39	24	17	8	0
井伏_03	800	671	373	227	318	64	76	45	41	20	16	0
井伏_04	899	872	433	258	290	53	97	35	54	30	8	0
井伏_05	1599	1473	714	452	521	96	150	51	62	39	8	0
井伏_06	1316	1289	671	398	369	71	21	53	34	24	117	0
井伏_07	500	453	236	140	163	22	28	23	24	7	4	0
井伏_08	946	1048	431	288	310	40	39	27	43	23	47	1
井伏_09	1587	1501	720	424	438	77	151	95	85	38	26	0
井伏_10	6714	6785	3331	2291	2066	384	117	259	247	79	163	5
井伏_11	1101	991	509	305	308	59	70	40	48	16	15	0

井伏_12	799	804	362	238	267	62	64	21	32	9	6	0
井伏_13	779	805	340	223	242	46	19	35	24	14	10	1
井伏_14	2543	2650	1221	749	677	126	52	83	102	27	37	0
井伏_15	638	599	330	222	219	63	65	28	21	18	4	0
坂口_01	4397	3865	2166	1230	1403	665	192	332	175	112	38	15
坂口_02	2369	2246	1368	643	829	300	67	178	70	40	21	4
坂口_03	1180	1183	583	314	446	110	42	96	39	24	2	1
坂口_04	1474	1295	824	837	568	130	58	118	65	49	25	3
坂口_05	1956	1904	919	793	713	138	129	87	78	60	25	3
坂口_06	4562	4290	2027	1178	1295	314	260	192	207	115	21	16
坂口_07	2114	1932	929	636	782	174	217	131	85	69	23	2
坂口_08	3306	2940	1500	1477	1292	251	482	182	192	106	24	4
坂口_09	10344	10590	4769	4005	3169	820	688	464	282	251	118	21
坂口_10	6197	5220	2778	1895	1759	480	781	360	210	211	75	34
坂口_11	3845	2897	1973	1154	1343	232	474	210	125	103	14	4
坂口_12	1227	1230	576	444	493	105	96	82	40	39	11	3
坂口_13	845	955	367	281	345	61	34	34	38	31	23	1
坂口_14	1747	1764	797	503	454	94	65	80	64	44	20	1
坂口_15	1735	1676	781	584	638	154	133	120	90	51	16	2
堀_01	5407	3928	2752	1508	1734	701	878	248	426	162	151	5
堀_02	1867	1351	884	474	643	219	336	108	140	87	6	1
堀_03	2767	2258	1256	911	901	268	374	138	221	160	7	1
堀_04	2817	2168	1305	783	816	339	445	96	217	108	19	8
堀_05	1528	1153	710	501	487	144	311	69	121	69	11	0
堀_06	2947	2046	1270	1195	788	278	681	107	218	116	13	4
堀_07	7272	5408	3364	2074	2053	825	1151	365	757	250	81	5
堀_08	2358	1987	1121	740	694	280	284	127	190	90	19	2
堀_09	8726	6343	4468	2584	2322	1177	1399	429	543	298	50	8
堀_10	4828	3040	2723	1356	1367	693	447	255	423	152	253	9
堀_11	6925	5117	3300	2175	1796	807	1013	366	548	214	103	4
堀_12	1862	1465	903	585	475	183	77	119	102	62	14	2
堀_13	15870	12649	7830	4148	4734	1785	1830	804	994	402	258	10
堀_14	1726	1393	879	528	483	184	75	104	105	67	19	2
堀_15	3407	2694	1471	992	982	354	410	181	242	98	39	0
太宰_01	957	846	487	286	348	98	29	73	32	14	3	7
太宰_02	2042	1917	1064	867	859	232	200	133	152	48	23	7
太宰_03	3382	3345	1681	983	1247	340	161	202	123	76	69	9

太宰_04	1876	1828	985	799	808	141	170	134	81	26	35	3
太宰_05	786	627	422	317	304	85	139	72	23	18	8	2
太宰_06	1841	1575	1075	928	740	256	179	133	80	50	22	7
太宰_07	407	350	215	212	118	46	48	36	9	10	18	8
太宰_08	4905	4105	2684	3077	1350	672	385	599	225	169	151	43
太宰_09	3842	3270	1959	2430	1386	485	472	305	178	108	95	24
太宰_10	1199	1058	722	720	402	136	90	84	31	25	10	14
太宰_11	1625	1489	878	950	731	196	157	147	62	40	14	3
太宰_12	1841	1778	839	822	698	212	171	117	61	58	63	7
太宰_13	1254	1056	522	531	490	121	142	88	59	53	32	2
太宰_14	3646	3171	1560	1876	1345	315	430	273	223	155	49	5
太宰_15	688	610	343	402	222	91	60	56	18	41	7	3
室生_01	6667	5224	3392	1955	2214	706	708	604	271	135	74	11
室生_02	5087	4035	2657	1583	1878	454	615	369	202	91	48	3
室生_03	5994	4654	3324	2172	2180	582	708	547	314	123	49	3
室生_04	3202	2621	1778	866	1065	411	118	283	109	48	20	4
室生_05	4175	3583	2358	1229	1540	410	227	345	227	102	41	9
室生_06	1928	1630	1047	759	638	166	82	160	87	57	12	3
室生_07	2237	1982	1192	642	737	192	93	186	114	76	89	3
室生_08	526	427	296	166	167	56	40	34	45	33	1	0
室生_09	1453	1393	754	459	556	135	41	122	43	29	14	2
室生_10	1616	1488	843	451	584	117	63	122	52	24	22	2
室生_11	3011	2783	1454	855	969	258	135	225	104	53	40	2
室生_12	1087	962	549	326	357	98	72	66	52	29	12	3
室生_13	1849	1566	962	620	637	146	102	109	51	39	16	1
室生_14	1810	1540	1001	596	506	127	111	142	66	34	18	4
室生_15	1109	924	521	290	367	112	108	77	71	28	25	0
岡本_01	1043	910	495	279	276	85	74	52	50	25	36	0
岡本_02	1176	930	584	349	324	86	36	74	48	15	6	1
岡本_03	1688	1425	818	477	449	134	73	105	64	23	12	2
岡本_04	1245	1101	548	351	338	124	58	74	65	25	9	0
岡本_05	931	795	479	256	284	76	34	32	40	21	11	0
岡本_06	2614	2048	1294	773	779	203	134	148	130	49	43	0
岡本_07	2007	1644	995	595	550	147	77	110	69	23	141	0
岡本_08	2653	2262	1245	753	764	225	157	209	144	43	73	0
岡本_09	1029	800	459	282	272	98	86	71	54	8	11	1
岡本_10	1530	1190	698	430	448	123	146	91	61	16	27	0

岡本_11	3499	2828	1530	1093	1042	301	337	155	177	55	28	1
岡本_12	3412	2899	1530	1044	977	268	147	157	124	47	111	0
岡本_13	685	534	306	224	186	63	78	36	24	8	10	0
岡本_14	2139	1883	1003	663	617	146	82	97	88	21	93	1
岡本_15	1612	1521	736	479	545	124	65	91	57	26	56	1
島崎_01	4724	4351	2236	1305	1203	201	129	258	138	34	62	3
島崎_02	2640	2372	1253	648	675	93	60	115	47	23	80	4
島崎_03	18722	16516	8907	5982	5278	959	560	1015	636	211	946	3
島崎_04	14566	13465	6752	4621	3374	696	880	972	676	176	141	3
島崎_05	20579	18516	9511	4753	5334	1149	819	1139	798	182	288	9
島崎_06	58399	48802	26735	12147	16181	3465	3264	3189	2421	531	451	10
島崎_07	5385	4473	2430	1279	1392	310	227	300	225	45	395	1
島崎_08	4468	3688	1919	1141	1220	274	188	256	254	49	25	1
島崎_09	1070	940	478	307	308	79	52	73	66	15	3	0
島崎_10	4524	3657	2016	1245	1115	257	383	309	197	43	18	2
島崎_11	6158	4856	2764	1689	1567	441	610	350	291	83	73	0
島崎_12	2572	2320	1162	693	657	145	125	162	119	21	181	0
島崎_13	3198	2531	1380	852	816	206	319	174	164	50	18	1
島崎_14	67590	68055	28675	17789	16674	4164	3434	3291	3412	1080	2198	25
島崎_15	61877	66346	25834	17227	14553	3493	2116	2618	2954	785	1723	15
川端_01	2817	2308	1430	815	914	168	259	161	46	46	15	0
川端_02	3879	3552	1679	1517	928	246	225	208	120	121	271	1
川端_03	2396	2017	1153	912	783	171	175	165	85	73	21	1
川端_04	10214	8466	4928	3093	3054	703	336	752	303	207	71	8
川端_05	2340	1915	1044	944	776	165	63	119	44	46	9	2
川端_06	1851	1771	879	495	701	105	27	103	37	41	10	3
川端_07	3167	3586	1292	1095	1110	140	276	150	135	84	41	2
川端_08	7614	6429	3595	2903	2734	378	104	423	196	180	24	4
川端_09	11617	10333	5254	6218	3360	553	152	622	261	251	118	12
川端_10	11132	10508	5073	4831	3590	556	148	584	251	249	66	2
川端_11	12998	14276	5401	5292	4137	742	485	661	429	349	147	4
川端_12	11106	10182	5300	3343	3656	615	152	668	275	199	61	5
川端_13	884	669	386	222	281	50	88	67	21	10	11	0
川端_14	16600	15049	7589	5486	5669	803	270	1012	456	346	103	9
川端_15	3018	2226	1316	903	968	122	320	222	104	63	14	2
徳田_01	20830	17291	10630	6346	5373	1292	402	1226	527	182	1143	4
徳田_02	18067	15121	9546	5549	5286	1320	481	1158	629	233	672	3

徳田_03	11661	9683	5952	3847	3463	882	312	688	299	78	949	0
徳田_04	21253	18372	10739	6359	5737	1420	796	1219	709	201	1406	4
徳田_05	1777	1414	853	504	530	145	142	138	55	34	13	0
徳田_06	1443	1214	680	432	567	110	180	109	52	27	10	0
徳田_07	907	694	461	302	354	92	111	48	25	23	8	1
徳田_08	807	691	412	263	317	70	55	49	46	21	6	1
徳田_09	3679	3157	1778	1148	1137	305	140	193	122	61	219	0
徳田_10	1616	1399	708	555	574	97	184	99	62	33	19	1
徳田_11	1807	1527	850	811	612	127	205	97	63	42	22	0
徳田_12	2391	1928	1126	723	782	166	147	151	57	33	21	1
徳田_13	32825	27550	15385	9251	10361	2795	2060	1847	1077	512	276	8
徳田_14	2847	2544	1368	796	876	183	101	151	76	36	40	3
徳田_15	21456	20020	10174	6636	5993	1608	814	1137	629	169	341	5
横光_01	1495	1070	786	328	412	109	58	64	25	67	5	1
横光_02	2144	1912	1134	602	626	139	109	84	21	97	76	1
横光_03	567	533	261	195	154	34	14	13	20	31	3	0
横光_04	8596	7837	3898	2402	2041	339	668	208	170	245	423	0
横光_05	2033	1381	1070	532	617	177	241	81	52	86	14	2
横光_06	1555	1503	656	462	455	82	156	56	51	49	25	0
横光_07	1028	748	550	336	297	75	163	36	33	47	1	1
横光_08	2122	1741	948	658	628	130	241	77	77	60	7	0
横光_09	19295	18073	9707	6121	5526	1322	1306	532	506	654	454	22
横光_10	3284	2156	1440	740	956	270	633	116	103	104	13	3
横光_11	1808	1452	867	432	494	156	75	91	41	51	8	1
横光_12	83124	72301	41282	20271	24659	6881	4115	4378	2495	1979	505	72
横光_13	1617	1527	719	335	460	135	135	74	87	28	22	0
横光_14	2594	2303	1264	730	786	220	175	135	113	86	13	3
横光_15	3564	3254	1737	1107	1156	257	171	170	132	111	34	2
正宗_01	3748	3037	1797	1039	975	236	108	199	48	48	13	0
正宗_02	677	572	319	197	198	33	7	36	17	12	38	0
正宗_03	572	458	268	155	173	29	13	38	12	7	13	0
正宗_04	1360	1088	662	358	384	61	38	80	33	22	12	1
正宗_05	1086	882	548	272	260	52	49	59	27	14	10	0
正宗_06	375	305	184	118	103	13	27	18	15	8	1	0
正宗_07	787	761	352	286	286	36	61	31	23	9	10	0
正宗_08	770	619	359	281	192	35	32	23	37	11	5	1
正宗_09	791	647	393	299	239	42	39	57	19	13	6	0

正宗_10	352	306	172	107	157	17	30	22	15	9	4	1
正宗_11	869	745	397	261	236	32	50	55	34	12	13	0
正宗_12	798	653	392	269	249	51	59	40	30	12	6	1
正宗_13	625	555	279	204	189	29	38	45	15	9	8	0
正宗_14	558	460	244	187	157	23	11	31	15	4	56	1
正宗_15	661	515	302	227	193	31	55	38	33	9	5	0
永井_01	1910	1960	879	684	466	97	78	140	47	20	52	5
永井_02	5968	5608	2711	1263	1460	574	128	471	160	68	179	8
永井_03	1747	1889	805	496	413	107	37	139	43	19	22	1
永井_04	3109	3326	1310	798	845	291	112	228	128	65	104	6
永井_05	2224	2375	1022	302	664	199	109	120	91	38	24	2
永井_06	821	903	354	253	251	55	57	24	36	13	13	1
永井_07	893	886	382	135	245	67	22	56	32	20	9	0
永井_08	642	695	309	143	176	40	30	31	20	1	8	0
永井_09	11255	10548	5107	2652	2563	936	258	537	316	116	111	3
永井_10	6375	6047	3054	1546	1559	448	136	256	263	100	241	3
永井_11	9382	9164	4404	2442	2383	635	521	461	239	129	173	9
永井_12	819	787	405	218	206	60	15	43	16	11	20	0
永井_13	1171	1181	533	289	367	68	46	64	59	14	9	0
永井_14	747	671	406	179	164	52	14	38	24	7	26	0
永井_15	896	851	471	208	180	53	21	29	23	4	11	0
江戸川_01	1944	1964	833	839	786	185	187	94	114	67	26	0
江戸川_02	1362	1437	587	521	561	105	105	54	76	45	14	0
江戸川_03	2163	2133	968	830	861	233	201	129	84	52	23	2
江戸川_04	379	368	201	123	126	36	20	28	14	7	5	0
江戸川_05	2060	1870	906	813	661	192	247	92	95	72	13	2
江戸川_06	2964	2820	1272	1121	1067	312	297	156	154	112	20	4
江戸川_07	1662	1481	771	542	609	217	124	129	87	52	12	2
江戸川_08	453	397	217	174	148	29	40	25	12	12	5	0
江戸川_09	952	855	425	415	283	141	58	57	19	32	43	3
江戸川_10	1206	1168	589	576	423	110	102	60	55	32	27	2
江戸川_11	10432	9762	4860	3414	3269	941	727	663	377	210	121	5
江戸川_12	1648	1476	657	653	576	155	143	113	83	27	16	0
江戸川_13	22639	21920	10950	11356	7623	2089	1118	1441	914	444	298	32
江戸川_14	11753	11125	5493	4883	3741	1120	657	675	513	269	206	47
江戸川_15	15671	15377	7365	6211	4931	1360	625	879	613	356	177	17
泉_01	3138	3221	1375	1610	862	203	50	177	90	68	54	9

泉_02	1196	1216	514	628	360	97	25	102	39	25	50	1
泉_03	1809	1717	820	1029	485	128	79	112	77	31	39	5
泉_04	2233	2148	1006	1174	662	215	60	150	85	39	61	18
泉_05	636	677	267	334	171	44	18	39	21	17	10	4
泉_06	2376	2610	977	1256	615	168	41	106	72	34	111	6
泉_07	876	922	363	517	257	82	21	53	42	18	13	4
泉_08	4146	4177	1695	2128	1166	350	164	206	163	98	170	6
泉_09	3044	3380	1306	1733	734	219	81	191	81	62	148	6
泉_10	594	623	261	368	171	42	7	49	17	16	11	1
泉_11	2922	2910	1294	1664	804	222	58	208	138	82	102	11
泉_12	534	517	201	311	131	34	15	39	23	9	11	4
泉_13	5984	6659	2477	3551	1537	488	137	409	197	138	245	17
泉_14	1459	1570	663	821	433	124	35	110	63	23	71	4
泉_15	2768	2857	1147	1208	776	220	74	189	137	61	77	17
海野_01	2628	2638	1223	991	913	267	132	116	111	86	38	3
海野_02	1786	1858	821	539	597	146	72	88	49	44	29	2
海野_03	1834	1590	920	866	652	173	178	123	92	47	19	15
海野_04	5357	4581	2608	1547	2056	605	258	285	279	159	75	19
海野_05	2425	2218	1174	924	953	234	188	133	115	78	12	5
海野_06	14268	12394	7092	4909	4754	1406	1345	774	611	408	205	39
海野_07	10750	9849	5105	3823	3779	1091	691	569	523	338	182	33
海野_08	2930	3262	1379	943	972	239	104	141	99	101	65	2
海野_09	14732	14869	6898	5068	5057	1351	872	685	658	417	179	36
海野_10	13639	15031	6704	5930	4736	1435	670	668	622	395	230	60
海野_11	10283	10046	5114	5807	3819	1080	525	524	498	305	131	45
海野_12	8239	8968	4109	3720	2980	822	406	478	445	302	85	18
海野_13	6116	6262	2825	2133	2043	526	320	258	277	182	122	5
海野_14	1240	1326	590	489	414	80	59	53	54	35	45	3
海野_15	11087	11888	5532	4718	3849	1106	440	586	591	397	181	41
織田_01	3811	2989	1945	1215	1516	362	546	221	215	124	23	4
織田_02	5749	5525	3000	1724	1997	517	480	311	188	142	223	10
織田_03	5889	6603	2679	2276	2168	405	291	290	263	145	79	6
織田_04	5466	5304	2754	1834	1565	507	119	318	131	97	98	9
織田_05	1522	1392	724	540	459	166	66	112	51	54	82	6
織田_06	24824	23490	13052	9600	9566	2831	1101	1562	921	825	302	52
織田_07	4717	4433	2231	2268	1556	574	465	259	180	192	96	14
織田_08	3775	3806	1803	1463	960	347	96	184	96	117	149	3

織田_09	424	457	209	123	149	29	13	14	14	11	7	2
織田_10	5147	4857	2555	1513	1582	423	260	295	151	115	45	8
織田_11	1257	1052	638	428	471	139	34	63	55	51	13	1
織田_12	7222	6502	3579	3272	2780	759	204	360	286	366	39	6
織田_13	15366	14193	7339	6227	5243	1404	421	792	524	568	108	40
織田_14	8245	7503	4082	3853	2921	986	177	453	274	328	129	12
織田_15	1188	1120	539	344	324	111	24	70	36	17	18	0
菊池_01	1173	1042	543	366	321	81	45	85	33	47	8	0
菊池_02	4051	3998	1820	1535	1231	274	199	185	126	115	73	2
菊池_03	1583	1634	745	651	541	95	81	75	58	63	17	0
菊池_04	3878	3753	1811	1666	1158	245	207	194	124	104	81	0
菊池_05	3431	2969	1508	1470	1171	283	235	136	183	96	16	0
菊池_06	2240	2182	947	945	722	127	100	142	57	60	62	0
菊池_07	1218	1135	593	512	432	84	31	94	37	42	81	0
菊池_08	267	282	108	106	90	11	11	11	9	10	21	0
菊池_09	38987	35078	19019	18372	13329	3067	2141	2806	1096	857	273	40
菊池_10	1436	1364	725	662	449	112	76	92	23	32	15	0
菊池_11	2105	1949	985	972	720	145	177	103	66	61	24	0
菊池_12	3362	3075	1604	1524	976	213	199	204	151	110	22	0
菊池_13	22756	18889	11060	11325	6642	1956	534	1603	515	401	165	14
菊池_14	987	819	557	440	307	62	31	39	62	44	7	0
菊池_15	1137	963	580	500	338	80	32	55	73	41	19	3

付録 7.5 形態素タグの bigram

作品	名詞_助詞	助詞_動詞	助詞_名詞	記号_名詞	助詞_記号	動詞_助詞	動詞_助動詞	名詞_名詞	助動詞_記号	助動詞_名詞	名詞_助動詞	助詞_助詞	動詞_名詞	代名詞_助詞	助動詞_助動詞	助動詞_助詞	記号_副詞	動詞_動詞	連体詞_名詞	名詞_動詞
病前_01	819	529	493	137	241	279	245	158	164	175	191	93	91	256	128	102	77	43	102	41
病前_02	3982	2169	2106	919	1656	1239	829	740	533	622	632	556	526	868	601	364	374	176	392	249
病前_03	3514	2109	1482	1018	1738	1222	1073	460	709	440	346	374	368	334	379	328	417	214	272	137
病前_04	1209	682	649	300	450	383	342	298	241	214	206	113	119	201	145	114	109	62	102	83
病前_05	1498	714	926	301	342	382	340	503	230	185	159	144	145	140	152	101	72	70	111	89
病前_06	1742	1007	971	437	688	555	453	391	273	257	247	245	193	347	305	208	130	63	158	102
病前_07	1277	727	782	214	356	353	364	418	249	211	200	157	139	362	209	120	88	70	127	106
病前_08	3267	1784	1786	754	1219	971	806	690	476	443	402	421	367	581	445	330	231	171	283	193
病前_09	895	445	569	148	264	260	206	248	152	129	124	91	71	233	126	56	56	30	88	51
病前_10	404	265	234	77	134	144	129	72	64	82	61	45	43	95	37	46	20	15	43	37
病前_11	1357	778	815	193	382	399	352	279	224	212	187	167	152	369	176	115	96	62	133	81
病前_12	893	561	469	272	517	309	281	163	205	162	164	116	116	301	127	95	156	46	77	68
病前_13	1202	735	623	288	485	391	393	217	261	205	167	185	152	249	192	135	144	81	94	99
病前_14	1328	872	795	238	450	455	425	288	282	197	184	161	140	431	159	133	100	73	120	82
病前_15	2179	1277	1289	407	582	627	601	369	353	319	300	234	255	458	263	232	123	92	164	139
病前_16	3099	2047	1685	754	1395	1222	892	523	572	427	450	390	371	675	429	390	265	187	323	189
病前_17	1138	677	598	285	447	340	316	207	203	178	189	140	155	247	159	143	87	60	140	70
病前_18	977	559	546	187	298	271	270	219	196	180	185	106	110	231	137	89	63	37	75	50
病前_19	3995	2302	2295	820	1230	1207	965	1023	651	583	604	497	467	847	510	401	244	160	365	227
病前_20	3581	1996	2211	718	935	1023	922	1124	609	500	576	423	342	593	505	451	188	124	291	172
病前_21	2239	1319	1426	404	598	708	676	571	383	375	347	299	189	509	325	270	115	79	195	161
病前_22	3017	1751	1663	753	1010	905	892	624	567	489	415	369	256	549	518	336	197	122	303	149
病前_23	5238	2909	3211	995	1422	1585	1313	1329	809	807	747	500	529	991	513	465	272	223	429	344
病前_24	1969	1165	1093	433	602	620	571	453	369	288	263	187	202	281	165	215	132	75	208	113
病前_25	3308	2005	1864	889	1086	1090	865	798	611	427	383	295	329	567	208	232	195	131	199	168
病前_26	658	386	342	202	197	181	130	142	79	81	84	72	106	102	63	64	42	30	41	37
病前_27	1953	1235	1192	384	539	643	625	445	390	301	181	137	193	471	106	123	86	119	109	133
病前_28	1656	968	891	387	525	534	445	377	298	309	323	204	149	294	110	215	120	83	267	105
病後_01	1636	784	881	483	469	374	388	442	225	199	143	163	146	92	149	141	81	98	161	101
病後_02	5391	2533	2954	1535	1690	1213	1307	1606	758	624	431	416	445	474	506	452	308	255	441	305
病後_03	2128	1161	1284	412	532	566	574	576	347	286	201	198	197	359	209	184	82	118	211	145
病後_04	2708	1336	1711	633	526	576	763	830	489	402	287	228	258	424	244	214	87	96	253	232
病後_05	2053	1224	1249	531	489	588	606	529	342	255	180	174	212	275	168	218	91	99	139	148

病後_06	1404	700	874	356	362	345	375	319	244	170	149	108	128	201	117	120	65	70	82	103
病後_07	3089	1642	1662	807	966	775	916	673	557	466	325	274	273	524	351	255	211	170	293	205
病後_08	2524	1227	1594	606	619	640	616	727	388	317	233	192	212	222	231	184	86	104	185	179
病後_09	2018	935	1104	659	678	457	500	605	281	248	180	165	152	143	195	166	116	84	166	116
病後_10	1479	660	755	547	470	268	370	532	256	195	155	88	110	91	193	103	90	57	110	70
病後_11	3036	1451	1388	1282	1054	661	721	787	468	270	187	185	195	99	208	196	160	126	253	133
病後_12	662	306	303	253	271	150	155	143	90	86	60	45	57	43	56	40	44	22	64	26
病後_13	2034	945	1166	614	596	473	429	580	288	239	214	150	168	195	234	157	94	77	125	99
病後_14	3962	1985	2325	933	997	954	1015	901	557	594	427	317	340	400	494	348	147	162	279	212
病後_15	3364	1633	1727	1058	1065	794	765	857	479	383	302	250	293	175	306	264	169	122	286	156
病後_16	1145	586	669	377	343	287	260	716	166	115	98	82	94	119	92	88	47	36	82	58
病後_17	4088	1946	2171	1292	1328	970	962	1282	580	542	404	335	339	210	359	311	211	148	305	208
病後_18	3852	1939	1831	1400	1437	1085	820	1357	460	418	338	285	336	156	369	339	215	157	290	203
病後_19	3112	1263	1648	1079	979	637	577	1030	382	324	305	268	225	130	373	238	173	123	236	148
病後_20	3559	1538	1797	1250	1346	787	719	1414	471	405	380	282	313	204	431	309	209	113	286	188
病後_21	3984	1677	1719	1500	1686	844	852	999	526	411	349	359	304	154	442	348	278	152	274	171
病後_22	3998	2080	1983	1233	1450	1025	1062	1143	631	454	309	296	346	284	345	335	255	161	338	161
病後_23	1757	694	828	820	779	358	387	628	273	214	182	131	129	123	170	110	107	92	166	152
病後_24	1892	915	678	1003	1080	526	410	463	276	186	164	157	152	56	163	154	168	83	157	86
病後_25	1433	627	515	861	810	352	324	501	232	129	105	108	96	42	109	97	123	54	164	78
戦後_01	7494	3310	2889	3760	4301	1874	1698	2120	1135	879	716	672	584	362	722	612	725	313	723	314
戦後_02	13609	6400	5015	6268	7452	3665	2916	2948	2034	1233	1037	1234	1228	594	905	934	1371	581	1176	449
戦後_03	1241	569	454	662	736	320	295	348	218	110	96	95	111	48	110	80	104	38	145	55
戦後_04	9333	4594	3807	4171	4609	2369	2291	2814	1575	924	744	723	842	411	699	689	907	462	947	319
戦後_05	1942	612	614	1187	1613	526	464	516	385	166	167	148	140	78	137	110	252	106	181	55
戦後_06	1919	627	510	1188	1746	589	548	593	409	179	152	138	155	71	180	135	260	71	164	70
戦後_07	4834	2308	1773	2155	2580	1298	1167	971	832	464	366	390	443	250	326	342	440	171	454	147
戦後_08	9166	3915	2710	5873	7411	2779	2531	2476	2005	950	853	870	875	470	933	751	1210	419	680	350
戦後_09	3263	1701	1367	1348	1488	925	818	810	588	301	215	192	280	122	211	184	292	125	259	94
戦後_10	4332	1962	1843	2023	2101	1071	988	1394	773	451	427	344	346	161	471	276	375	195	336	158
戦後_11	3119	1541	1494	1478	1548	827	704	1205	592	445	480	257	270	325	523	249	232	114	278	188
戦後_12	7814	3423	3397	3541	4139	1770	1887	2759	1258	1142	1002	593	747	739	1000	706	617	329	705	384
戦後_13	2810	1098	1364	1184	1177	527	582	1078	383	299	224	212	217	96	237	180	151	120	212	148
戦後_14	292	114	128	136	145	59	61	82	36	38	33	31	31	20	18	26	24	18	25	19
三島_01	799	367	456	226	84	147	199	153	152	128	111	43	77	22	62	30	17	66	27	58
三島_02	700	365	370	149	113	159	169	226	116	118	105	68	73	42	63	58	33	48	24	31
三島_03	1154	592	626	305	241	298	278	282	191	179	154	95	96	64	87	74	45	76	67	77

三島_04	1239	590	686	309	187	243	346	330	242	212	160	90	92	96	102	53	52	85	73	81
三島_05	331	225	172	92	61	115	110	36	80	59	48	25	32	50	26	26	22	19	13	18
三島_06	1228	725	589	347	326	333	382	197	324	180	193	104	129	221	99	100	92	71	81	58
三島_07	1009	505	550	291	203	253	244	283	186	106	107	63	93	39	82	73	28	69	46	68
三島_08	10318	5183	5319	3034	1881	2294	2568	1945	1850	1097	835	636	867	460	666	536	341	604	490	500
三島_09	893	482	478	270	193	229	202	173	188	106	123	90	69	105	59	34	46	79	70	47
三島_10	1041	533	551	275	217	219	286	174	235	147	140	103	102	107	87	79	54	68	53	57
三島_11	513	264	247	162	101	121	107	106	69	59	36	41	49	25	25	23	24	30	20	23
三島_12	17850	9838	9567	4841	3997	4191	5273	3227	3906	2595	2191	1567	1793	3063	1508	1209	912	1363	1234	1298
三島_13	1151	563	620	295	213	278	280	222	201	123	91	76	101	53	58	42	47	73	49	57
三島_14	2308	1125	1149	618	398	482	572	317	388	286	190	149	202	114	106	98	101	150	103	112
三島_15	1279	655	656	360	258	285	320	286	286	146	161	75	142	94	88	65	65	72	66	57
中島_01	696	370	386	228	178	166	201	122	137	89	82	85	62	102	64	77	65	43	47	60
中島_02	8395	3906	4820	3293	2099	1741	1914	2626	1455	1202	1205	841	724	969	465	594	584	532	337	712
中島_03	787	336	431	227	201	137	182	172	110	113	89	77	72	81	61	63	48	42	61	51
中島_04	2360	1320	1213	677	634	671	646	614	435	396	364	272	230	243	283	189	194	166	190	139
中島_05	2824	1640	1546	611	729	843	807	503	475	486	389	296	225	487	177	257	236	155	242	149
中島_06	747	425	401	188	120	196	208	203	110	103	63	65	63	68	31	59	52	53	44	40
中島_07	1370	743	655	422	341	317	401	360	277	232	215	119	143	97	98	116	89	94	106	90
中島_08	1013	475	576	304	135	199	257	306	163	158	118	92	73	48	80	70	41	70	35	83
中島_09	623	352	321	188	104	167	157	145	96	77	67	67	53	21	31	61	49	32	40	50
中島_10	2080	1079	1057	601	611	548	448	446	294	375	371	242	228	241	160	183	185	148	166	140
中島_11	784	323	431	214	136	124	129	177	95	95	88	77	87	65	48	38	37	66	18	43
中島_12	946	438	561	261	126	175	247	233	174	146	127	81	88	67	77	69	38	75	33	68
中島_13	935	547	526	202	189	267	272	278	168	177	152	123	96	147	105	98	72	61	59	69
中島_14	4276	2044	2490	1089	672	929	1065	1524	683	558	447	552	396	345	354	355	232	328	255	359
中島_15	607	272	314	205	128	97	156	216	107	84	73	54	54	34	38	50	41	39	25	41
井伏_01	556	371	370	103	124	198	188	168	142	57	55	54	63	173	79	54	26	40	22	48
井伏_02	367	212	248	60	67	121	115	86	72	41	29	35	24	87	38	38	11	21	20	29
井伏_03	501	272	289	96	90	125	148	58	106	69	60	42	46	68	78	60	25	40	32	41
井伏_04	576	333	335	107	90	167	129	156	98	71	78	40	49	63	77	43	14	41	50	41
井伏_05	1016	514	670	212	202	260	252	213	184	131	131	78	97	142	125	78	46	62	56	91
井伏_06	898	530	494	203	122	296	226	245	204	67	70	51	53	19	63	28	42	45	34	42
井伏_07	309	181	185	72	51	92	79	77	67	32	39	37	32	28	37	23	10	17	21	18
井伏_08	658	316	392	163	97	136	152	240	114	77	66	59	56	37	73	41	24	37	40	50
井伏_09	1011	553	622	162	145	253	221	301	169	86	95	78	119	147	96	77	41	48	79	56
井伏_10	4445	2590	2382	1459	984	1360	1173	1383	930	439	449	316	363	104	368	295	262	238	235	288

井伏_11	717	411	442	163	107	205	152	127	115	71	80	50	73	62	63	48	30	42	46	33
井伏_12	485	285	306	122	84	154	133	206	110	44	52	44	32	61	71	40	26	23	32	35
井伏_13	537	270	326	134	85	140	121	177	101	49	57	33	33	16	54	34	23	16	24	25
井伏_14	1694	967	953	477	308	505	380	674	301	144	147	131	158	45	120	110	76	102	99	80
井伏_15	356	248	192	103	76	121	128	146	104	45	45	43	38	62	33	36	36	16	17	31
坂口_01	2531	1427	1403	544	684	891	647	486	349	424	377	271	314	174	306	274	226	245	159	258
坂口_02	1447	892	781	339	313	539	438	312	233	270	255	89	189	62	117	170	109	139	61	171
坂口_03	741	402	413	144	136	186	163	186	89	159	170	90	108	33	91	88	56	61	36	52
坂口_04	1010	562	365	426	362	220	318	99	272	97	99	70	124	56	119	66	95	69	55	38
坂口_05	1212	669	675	423	293	358	275	298	232	174	215	130	93	83	176	117	85	74	75	110
坂口_06	2916	1425	1919	573	390	782	482	648	418	289	426	274	312	222	282	269	113	206	198	189
坂口_07	1233	663	750	282	220	341	289	292	255	184	254	145	134	195	177	145	63	78	80	95
坂口_08	1766	1024	1004	555	634	522	509	487	427	289	406	207	185	444	290	259	134	137	179	137
坂口_09	6453	3356	3668	2156	1814	1900	1481	2371	1207	723	923	494	528	576	611	569	397	461	266	415
坂口_10	3252	1979	2056	745	850	1132	707	797	472	467	648	421	398	731	283	468	188	266	203	249
坂口_11	2202	1491	1279	485	420	664	764	249	559	274	276	176	275	462	226	254	101	210	112	99
坂口_12	754	410	418	226	152	205	217	257	195	111	125	70	66	93	105	75	55	52	39	55
坂口_13	541	253	339	136	117	135	129	223	97	94	105	47	52	33	90	58	27	27	36	51
坂口_14	1146	596	738	300	157	307	232	346	167	98	128	98	91	56	70	110	44	68	62	68
坂口_15	1045	558	614	263	207	265	236	260	175	169	217	122	107	114	136	135	72	63	85	80
堀_01	2740	1938	1297	347	622	1054	950	421	515	582	425	414	321	768	260	301	234	321	380	166
堀_02	1000	674	556	97	125	309	366	129	280	158	137	114	107	315	102	87	53	71	132	45
堀_03	1628	941	873	286	333	443	514	245	347	286	218	158	136	349	116	132	97	122	189	83
堀_04	1523	1011	857	145	278	498	448	308	276	245	194	174	191	422	125	136	107	95	179	74
堀_05	828	556	451	117	180	249	327	158	239	129	84	81	63	284	45	52	49	50	96	45
堀_06	1498	949	794	289	567	492	480	248	378	180	164	198	122	602	96	104	119	106	178	81
堀_07	3873	2522	1964	390	955	1334	1156	594	594	699	518	503	422	996	270	372	295	311	625	204
堀_08	1315	830	668	210	335	469	366	313	209	261	202	153	117	249	82	110	105	102	170	67
堀_09	4570	3265	2230	678	1164	1765	1523	757	861	786	526	545	520	1203	198	367	405	480	451	218
堀_10	2152	1837	848	313	715	1105	811	302	375	344	285	535	322	420	193	376	311	391	382	140
堀_11	3672	2462	1773	550	1027	1387	1054	671	655	570	433	519	405	886	207	275	325	325	438	157
堀_12	1099	663	517	290	257	393	297	163	192	145	82	177	97	70	59	63	82	95	93	55
堀_13	9025	5600	4582	1497	1696	2915	2821	1451	1509	1674	1126	1195	976	1610	577	758	577	851	895	542
堀_14	1090	613	503	238	212	314	312	114	203	146	86	168	115	66	54	52	76	109	99	53
堀_15	1888	1114	1034	335	448	622	508	371	310	285	237	284	149	361	183	170	122	113	209	111
太宰_01	593	332	337	172	87	196	171	112	163	63	79	52	57	25	76	42	37	51	28	30
太宰_02	1156	676	628	333	353	332	382	346	309	168	232	148	123	188	212	141	133	133	144	94

太宰_03	2214	1140	1340	552	229	570	613	584	537	241	278	192	187	136	279	161	98	179	103	153
太宰_04	1198	632	678	381	256	297	375	259	362	152	203	107	108	164	204	53	77	108	74	82
太宰_05	439	289	223	110	110	147	155	62	135	72	85	34	43	130	58	27	36	38	22	20
太宰_06	973	664	463	409	389	406	303	166	279	155	212	120	121	164	167	117	168	112	70	135
太宰_07	224	120	111	78	94	64	70	44	47	28	27	32	24	46	15	23	28	22	9	28
太宰_08	2584	1721	924	1251	1527	1233	607	412	546	327	531	266	351	322	133	282	546	149	181	247
太宰_09	1984	1122	908	908	1194	755	560	409	558	275	419	304	237	432	310	213	395	161	153	266
太宰_10	753	442	346	361	251	217	249	84	227	83	91	57	63	85	43	39	107	72	27	71
太宰_11	906	597	430	420	354	309	351	219	356	138	207	97	75	148	123	103	155	41	55	85
太宰_12	1065	546	605	329	343	314	298	321	286	158	208	128	101	160	154	81	144	55	52	111
太宰_13	659	379	370	181	231	197	157	146	150	108	159	103	73	132	132	92	76	33	42	49
太宰_14	1867	1107	883	726	906	590	404	482	395	289	498	292	261	378	297	334	219	110	196	148
太宰_15	399	229	190	169	147	123	88	62	85	57	77	41	45	55	42	35	59	27	16	27
室生_01	3728	2453	1895	680	898	1330	1241	596	862	609	512	426	444	670	344	280	308	329	216	231
室生_02	2888	1946	1559	604	577	1005	1063	483	880	398	380	309	316	573	362	158	188	242	170	185
室生_03	3349	2353	1613	651	836	1163	1329	424	1053	593	520	305	444	641	242	201	259	337	254	212
室生_04	1952	1215	961	419	398	711	631	222	355	392	252	156	212	110	154	111	166	183	92	116
室生_05	2411	1516	1233	372	617	1018	682	481	456	498	412	247	377	199	369	142	179	236	198	150
室生_06	1280	750	503	406	370	343	416	144	298	166	118	96	141	72	60	91	85	98	76	58
室生_07	1459	840	696	284	255	410	456	174	280	243	152	135	170	82	88	96	61	114	87	84
室生_08	290	199	129	34	70	113	99	63	50	59	30	43	53	30	20	28	16	24	37	19
室生_09	961	529	498	279	160	273	300	221	216	141	116	59	100	37	102	79	53	58	35	52
室生_10	1076	589	576	267	128	256	305	169	214	125	107	94	165	55	133	87	32	71	50	77
室生_11	2006	1030	1040	519	315	466	530	423	367	241	187	211	217	127	192	130	89	167	85	89
室生_12	667	394	346	137	127	185	183	162	134	85	77	89	93	68	77	46	52	55	40	36
室生_13	1192	672	573	334	244	260	359	128	251	163	136	172	186	90	97	97	73	108	45	45
室生_14	1083	673	577	300	222	397	336	227	225	113	86	98	126	101	56	90	50	78	52	68
室生_15	634	368	364	95	131	197	151	106	93	113	106	72	87	99	76	70	41	46	55	52
岡本_01	624	339	352	134	133	221	173	187	118	50	35	51	40	73	54	42	23	46	43	50
岡本_02	704	426	389	206	164	265	221	126	166	44	42	60	45	36	49	53	23	45	38	42
岡本_03	1022	587	553	279	257	366	251	247	179	78	90	89	83	69	90	81	32	99	56	40
岡本_04	755	384	413	195	172	222	202	225	152	63	54	95	51	56	63	52	35	66	63	51
岡本_05	566	348	310	131	128	209	167	138	105	61	50	44	57	31	60	52	28	41	40	24
岡本_06	1523	932	795	381	392	541	403	227	289	130	162	174	171	125	188	159	79	135	122	86
岡本_07	1206	726	627	257	291	399	313	229	229	84	99	124	133	76	111	120	53	118	63	55
岡本_08	1556	855	831	332	382	505	413	398	269	142	148	200	148	142	176	158	77	139	126	101
岡本_09	582	325	333	108	161	205	166	118	103	56	47	65	44	84	48	57	37	39	48	40

岡本_10	849	499	497	178	239	296	230	177	151	72	84	102	89	132	117	102	51	63	56	54
岡本_11	1978	1123	1147	462	548	598	587	449	402	179	189	227	175	332	222	223	101	127	169	149
岡本_12	2147	1097	1199	567	511	613	530	364	407	146	178	210	188	142	215	190	105	156	117	132
岡本_13	368	215	227	95	111	122	113	70	82	35	46	35	36	75	17	48	24	25	23	31
岡本_14	1343	738	721	349	328	403	364	320	257	117	109	108	103	79	116	114	52	101	82	71
岡本_15	976	509	551	264	231	288	266	345	176	93	101	102	67	64	141	128	42	88	51	57
島崎_01	3359	1742	1895	810	469	788	908	506	621	404	217	266	257	113	46	93	100	160	126	173
島崎_02	1826	996	1107	362	228	482	500	283	341	217	120	120	133	52	37	57	43	93	45	97
島崎_03	12642	6943	6850	2931	2438	3298	3689	1720	2653	1370	880	992	959	522	523	597	593	576	586	821
島崎_04	9840	5163	5393	2419	1722	2382	2166	1700	1540	1118	844	943	971	685	222	372	357	516	631	574
島崎_05	14092	7395	8264	2417	1681	3328	3561	2159	2220	1822	1090	1295	1362	751	480	572	538	687	743	813
島崎_06	37922	21370	22545	5805	4322	9447	10702	5184	6256	4898	2735	4122	3850	3102	2067	2347	1559	1757	2258	1952
島崎_07	3558	1935	1856	490	559	873	939	444	591	398	236	394	357	216	153	184	151	173	211	172
島崎_08	2919	1560	1592	535	524	744	713	346	470	357	255	360	269	174	182	174	143	119	240	102
島崎_09	681	377	351	144	139	184	180	158	135	79	65	84	64	48	42	44	37	37	58	18
島崎_10	2862	1630	1550	573	496	750	717	369	540	275	202	350	329	312	115	154	147	143	167	119
島崎_11	3724	2230	1988	636	746	1015	974	590	692	423	326	497	431	552	188	213	233	185	261	141
島崎_12	1693	930	821	296	316	430	411	396	258	199	125	177	149	115	90	84	69	96	111	57
島崎_13	1902	1129	1006	320	392	519	524	369	312	242	149	289	176	284	100	139	108	76	150	66
島崎_14	44947	22138	25578	9137	6574	9281	9229	14543	5537	4931	3608	5790	4402	3163	2845	2890	2041	2600	3130	2294
島崎_15	42735	19959	24777	10077	6206	8517	8683	15677	5814	4175	3130	4969	3710	1953	1954	2274	1727	2270	2761	2198
川端_01	1659	1131	980	439	267	609	572	353	486	181	194	109	121	250	118	117	57	95	43	62
川端_02	2624	1234	1309	698	772	679	530	495	448	235	259	174	167	169	91	108	115	162	99	88
川端_03	1454	864	706	429	462	446	395	297	280	191	169	140	115	169	172	122	91	90	69	54
川端_04	6458	3706	3328	1765	1572	2114	1575	910	1214	656	713	484	627	308	604	515	291	402	269	272
川端_05	1451	795	676	627	528	444	387	186	306	152	186	163	99	60	166	142	90	74	39	64
川端_06	1302	645	742	338	181	274	370	172	269	207	188	123	144	27	118	98	31	72	37	87
川端_07	1925	991	1263	498	323	420	464	1089	357	262	277	237	161	263	302	170	44	80	116	123
川端_08	5130	2861	2335	1979	1406	1328	1517	472	1215	571	598	382	424	101	509	419	183	216	180	146
川端_09	7866	3868	2890	4192	3548	1986	2007	1265	1741	554	670	620	582	137	520	516	368	361	243	199
川端_10	7612	3954	3428	3284	2378	1848	2172	1811	1849	630	679	525	489	125	558	516	280	331	225	214
川端_11	8655	4034	4378	3302	2606	1988	1981	3803	1770	805	1056	810	657	450	831	683	375	432	394	396
川端_12	7394	4062	4028	2200	1357	2011	2041	1531	1592	793	783	563	623	134	593	599	228	422	251	274
川端_13	520	320	322	103	59	161	139	45	129	55	70	41	55	84	49	46	12	19	20	15
川端_14	11000	5904	5707	3583	2357	2757	2955	2346	2352	1096	1131	1056	889	245	1211	920	315	657	393	288
川端_15	1786	1020	1059	416	373	501	492	127	412	195	219	169	151	311	187	152	57	105	93	47
徳田_01	13595	8044	6212	3592	3402	4688	3815	1948	2595	1488	790	1165	1063	361	584	481	515	903	507	613

德田_02	11734	7063	5210	3094	2825	3820	3584	1513	2253	1622	828	1148	1088	443	660	506	568	895	603	624
德田_03	7598	4341	3097	1985	2273	2367	2268	947	1397	998	571	908	627	285	519	349	442	552	293	374
德田_04	13429	7637	6033	3370	3967	4476	3677	2408	2023	1776	1041	1538	1366	745	815	750	636	968	671	1065
德田_05	1002	624	517	252	306	357	306	190	166	143	118	124	102	137	77	114	63	74	54	69
德田_06	844	495	454	186	181	234	298	167	229	138	123	119	72	148	115	67	49	67	47	57
德田_07	496	332	247	149	145	163	196	70	136	68	63	71	56	101	80	57	39	40	23	38
德田_08	467	288	220	126	149	161	142	84	93	84	76	61	65	50	79	53	39	42	44	41
德田_09	2258	1395	999	632	670	822	652	530	431	240	208	209	177	126	224	199	128	97	119	104
德田_10	952	537	506	275	288	272	287	210	210	125	135	115	80	172	128	85	51	55	58	61
德田_11	1017	624	544	298	327	326	338	264	261	121	115	105	90	173	111	102	53	71	56	77
德田_12	1351	838	675	416	462	520	356	254	221	201	207	165	152	124	156	186	77	82	52	73
德田_13	19809	11568	10206	5066	5328	6332	5388	3514	3134	2797	2391	2196	2060	1960	2035	2043	1310	1190	1018	1188
德田_14	1740	1048	898	486	471	580	482	441	249	240	185	182	188	77	138	229	87	93	66	104
德田_15	13992	7555	7133	4294	3198	3714	2920	3256	1785	1550	1509	1424	1474	748	1275	1227	719	813	597	799
横光_01	891	615	568	164	56	343	329	92	221	73	39	89	50	56	36	66	24	59	23	29
横光_02	1376	857	824	260	189	418	486	348	326	133	71	67	109	105	57	86	50	114	19	74
横光_03	423	195	255	113	61	80	120	66	86	37	14	17	17	14	18	8	16	34	19	11
横光_04	6195	2898	3964	1068	824	1359	1712	1033	1176	562	142	215	270	589	153	73	172	470	159	337
横光_05	1067	813	697	178	129	458	413	116	307	113	98	100	99	234	77	97	45	79	46	61
横光_06	1114	432	773	204	153	196	294	189	219	127	78	49	50	152	69	22	42	104	43	82
横光_07	598	392	374	96	118	181	222	52	156	74	44	32	70	159	22	31	33	68	24	38
横光_08	1376	712	898	244	221	312	418	151	315	179	107	95	91	231	75	37	63	102	55	69
横光_09	12982	6937	7632	3077	2304	3357	3910	2938	2731	1512	856	741	1098	1253	618	502	607	1160	454	804
横光_10	1430	1096	976	121	251	529	471	301	282	252	259	290	206	594	137	243	75	140	93	104
横光_11	1138	654	656	218	200	343	300	167	179	113	81	96	118	73	86	96	57	85	40	48
横光_12	54547	30030	30830	10589	7924	13783	14525	7717	8443	7585	5501	4746	6748	3767	3490	3929	2481	3899	2332	3020
横光_13	1017	509	633	138	133	230	252	288	133	144	122	98	124	130	54	106	33	62	81	63
横光_14	1693	876	951	334	284	396	450	260	281	244	178	157	217	164	122	110	95	127	107	114
横光_15	2356	1258	1324	561	439	579	627	383	439	300	259	202	293	159	203	170	123	154	126	163
正宗_01	2350	1348	1311	639	547	778	647	365	366	268	153	210	183	54	77	229	101	162	46	121
正宗_02	402	231	219	105	106	140	125	85	71	47	40	53	31	4	23	48	14	21	16	36
正宗_03	349	191	194	77	80	106	96	51	53	42	28	52	33	6	33	40	11	28	12	24
正宗_04	825	471	445	221	189	264	222	100	125	110	77	128	101	18	49	81	31	68	30	73
正宗_05	659	397	371	160	133	238	180	114	109	68	42	73	61	45	30	45	16	62	26	49
正宗_06	210	141	118	50	63	75	62	49	36	29	24	24	25	25	11	22	6	12	15	16
正宗_07	479	241	266	162	164	124	155	147	91	89	68	51	32	59	53	44	14	35	23	49
正宗_08	460	282	220	151	178	159	129	90	74	43	28	51	45	27	27	41	15	22	32	26

正宗_09	482	289	211	181	168	156	166	78	102	71	34	49	36	35	24	35	20	32	16	37
正宗_10	210	115	116	53	58	60	69	37	34	39	26	22	23	9	34	43	4	15	14	26
正宗_11	545	319	287	145	140	171	119	91	71	77	62	42	60	46	42	37	14	22	31	29
正宗_12	448	274	235	115	158	160	122	98	71	61	60	61	57	44	52	52	28	39	29	35
正宗_13	393	197	201	130	130	112	83	69	48	53	49	38	42	35	46	35	13	30	14	30
正宗_14	358	182	158	90	116	104	85	51	52	35	24	47	32	6	31	30	12	21	15	18
正宗_15	377	219	181	104	142	122	83	47	52	51	50	60	54	47	49	38	15	32	29	29
永井_01	1310	572	725	434	303	272	275	296	133	169	95	143	139	75	70	74	46	104	40	120
永井_02	4025	1810	2388	709	460	962	887	769	432	508	305	453	386	113	206	233	158	263	150	308
永井_03	1249	523	757	330	158	258	246	349	115	171	92	110	92	26	55	51	33	92	42	99
永井_04	2101	845	1232	435	320	430	353	565	200	307	271	269	280	93	150	136	115	136	108	193
永井_05	1474	703	965	168	32	331	357	524	177	226	126	179	195	104	132	93	21	96	89	130
永井_06	534	263	328	155	77	116	150	218	79	68	34	58	40	52	50	45	17	26	34	38
永井_07	629	274	381	96	38	123	148	156	65	91	42	69	51	19	40	35	6	38	29	34
永井_08	440	220	249	101	54	86	100	164	42	59	30	50	58	23	34	31	4	34	17	32
永井_09	7261	3717	4300	1620	1286	2072	1536	1732	608	969	583	734	675	235	312	585	339	414	305	548
永井_10	4144	2207	2384	816	682	1200	942	974	424	540	328	399	430	121	221	313	157	256	253	352
永井_11	6201	3200	3520	1348	1045	1453	1375	1721	673	817	453	614	741	489	403	421	250	398	227	466
永井_12	559	301	297	130	94	139	134	137	64	76	35	53	50	13	29	33	26	43	15	25
永井_13	806	406	434	185	115	180	194	225	110	110	65	83	88	44	88	50	25	41	55	41
永井_14	475	294	260	97	66	156	112	110	44	61	28	44	50	13	12	37	18	45	23	31
永井_15	595	356	341	132	95	175	143	154	56	69	23	38	82	19	10	37	16	35	22	43
江戸川_01	1177	553	592	388	465	303	332	381	236	231	230	140	101	171	195	111	108	66	106	117
江戸川_02	908	365	523	257	276	155	233	218	134	165	140	76	95	100	160	94	62	71	73	119
江戸川_03	1318	664	721	384	363	328	419	391	323	226	225	161	127	185	164	130	116	68	77	127
江戸川_04	241	141	126	71	46	74	82	68	62	31	24	20	25	20	17	15	14	14	12	26
江戸川_05	1211	648	688	341	382	340	319	277	247	171	200	100	135	215	97	141	98	60	87	119
江戸川_06	1779	852	1013	482	503	403	518	400	380	329	327	202	194	273	136	210	151	96	141	208
江戸川_07	1002	529	504	218	267	280	296	217	207	175	154	116	113	119	116	95	99	69	79	72
江戸川_08	286	161	156	82	66	79	101	49	69	44	27	29	18	38	16	14	13	16	11	20
江戸川_09	527	290	280	178	199	193	120	127	106	66	97	74	64	53	45	59	86	23	18	53
江戸川_10	806	401	381	276	284	190	269	194	222	116	94	60	41	98	50	22	80	73	50	50
江戸川_11	6691	3620	3572	1772	1448	1822	2001	1654	1542	896	774	602	551	699	371	384	467	365	352	380
江戸川_12	1035	482	497	303	399	256	228	173	152	188	180	93	89	134	143	85	105	47	74	49
江戸川_13	14685	7492	6191	6394	5807	3883	4066	3252	3261	2132	2095	1301	1237	1072	998	1087	1510	1043	813	894
江戸川_14	7340	3943	3456	2509	2418	2059	1995	1946	1402	1120	938	804	574	622	595	539	696	554	456	398
江戸川_15	10308	5300	4961	3563	3080	2756	2470	2689	1874	1365	1316	925	916	592	873	681	870	734	554	600

泉_01	2161	887	1083	920	779	504	495	473	323	284	187	142	167	43	117	109	119	73	77	231
泉_02	831	335	391	319	315	175	208	176	135	103	79	46	62	22	54	50	60	25	31	75
泉_03	1210	564	563	510	480	269	289	210	199	147	108	72	89	68	56	72	89	64	68	84
泉_04	1441	705	627	613	567	393	355	372	242	174	146	106	109	52	111	108	127	64	75	72
泉_05	454	188	208	202	165	103	95	110	79	42	39	31	38	14	27	16	28	9	19	33
泉_06	1689	629	782	740	677	372	348	505	217	188	142	96	105	38	93	92	103	67	67	133
泉_07	596	247	250	289	267	141	133	156	88	82	67	41	30	18	43	30	55	22	39	47
泉_08	2784	1153	1351	1085	1075	634	645	654	431	356	294	169	183	149	172	189	200	80	130	213
泉_09	2152	836	1047	1012	808	450	467	569	320	225	142	92	137	65	87	74	135	72	71	215
泉_10	419	172	165	213	181	87	107	108	81	48	32	28	22	6	23	18	30	14	15	33
泉_11	2059	833	879	872	846	433	467	392	320	222	163	122	144	50	114	128	168	97	122	145
泉_12	364	132	170	164	162	82	80	78	56	36	32	26	14	13	14	23	28	8	20	16
泉_13	4148	1498	1970	1962	1725	874	855	1262	579	414	367	248	279	102	221	271	322	153	175	370
泉_14	1041	425	466	455	395	229	258	248	173	131	89	46	63	28	64	53	81	30	51	95
泉_15	1867	797	1002	608	529	398	409	507	266	212	196	167	156	62	133	139	134	61	117	119
海野_01	1738	808	992	431	487	407	499	465	295	291	194	131	129	126	187	118	170	152	101	154
海野_02	1190	609	677	283	229	254	347	402	225	165	135	111	111	69	86	107	71	69	46	85
海野_03	1106	641	547	342	370	314	388	204	314	151	143	96	98	167	88	81	102	80	84	64
海野_04	3153	1874	1772	630	712	1048	938	554	622	513	542	316	304	238	471	386	257	206	253	226
海野_05	1475	848	818	380	349	389	480	331	374	237	233	150	139	171	188	135	111	119	107	88
海野_06	8216	5100	4533	1900	2141	2629	2653	2011	1820	1272	1103	789	777	1265	778	731	594	677	564	635
海野_07	6727	3739	3537	1699	1749	1808	2037	1547	1427	965	847	574	581	648	729	560	515	447	470	420
海野_08	2027	972	1185	495	359	452	557	769	436	237	211	138	178	99	179	93	102	138	92	161
海野_09	9539	5079	5192	2530	2326	2497	2670	3101	1958	1263	1165	661	787	820	1046	676	632	603	593	665
海野_10	8940	4806	4184	3010	2813	2402	2384	4011	1948	1097	1102	630	746	606	1052	532	799	655	570	437
海野_11	6547	3583	2322	2992	3251	1818	1962	2070	1494	821	802	488	551	487	879	548	826	455	439	281
海野_12	5387	2971	2347	1926	1779	1375	1598	2357	1339	626	682	426	478	377	571	382	488	353	421	331
海野_13	4188	2032	2318	1154	929	931	1251	1218	928	492	393	230	252	300	325	251	189	246	262	302
海野_14	872	435	445	268	192	189	244	281	188	102	89	51	54	57	64	46	34	50	50	52
海野_15	7312	3985	3306	2361	2189	1976	2057	3077	1677	893	869	586	670	393	728	470	618	428	530	344
織田_01	1862	1417	1050	373	542	672	745	412	435	404	412	214	263	524	263	380	173	172	204	179
織田_02	3470	2042	2051	857	651	973	1100	1085	619	507	453	280	358	455	370	427	214	333	169	318
織田_03	3857	1862	2321	1325	733	837	1051	1461	895	468	620	351	369	263	370	391	192	211	256	362
織田_04	3362	1950	1833	1112	728	1091	994	1139	680	276	267	359	307	100	203	369	224	196	126	314
織田_05	894	491	473	263	221	291	252	260	193	81	101	105	60	60	67	102	67	54	49	84
織田_06	15189	9078	7699	4646	3694	4731	5155	4250	3930	2226	2237	1292	1547	1010	1569	1653	1380	1138	869	1174
織田_07	2454	1478	1299	837	1019	884	797	1068	519	408	412	351	222	417	192	395	364	164	158	264

織田_08	2398	1249	1220	809	701	738	567	900	366	209	208	206	176	73	143	213	165	156	88	172
織田_09	278	163	154	77	50	81	79	119	51	34	35	14	25	9	30	33	11	14	14	14
織田_10	3108	1903	1788	762	663	1064	826	976	465	439	398	255	309	242	281	334	209	166	143	216
織田_11	746	494	351	221	185	260	250	142	160	113	105	78	76	33	86	94	60	32	45	31
織田_12	4567	2538	2163	1704	1374	1308	1443	738	1196	618	708	392	427	179	462	464	389	257	272	285
織田_13	9669	5271	4708	3259	3075	2830	2779	2322	1883	1383	1251	916	858	363	895	953	815	572	496	542
織田_14	5173	2927	2319	1893	1771	1629	1681	1167	1255	710	639	342	377	156	416	481	549	292	255	259
織田_15	786	400	435	207	151	211	186	195	115	78	73	67	51	19	46	71	46	52	33	33
菊池_01	765	436	368	197	144	189	172	162	128	85	60	108	89	43	62	43	39	41	30	29
菊池_02	2664	1262	1361	876	771	642	678	828	481	315	228	273	188	181	244	156	149	224	124	154
菊池_03	1073	541	513	383	290	217	339	360	263	103	86	105	100	77	97	71	46	70	55	67
菊池_04	2594	1289	1174	919	925	615	714	741	502	262	142	214	232	200	226	144	172	183	105	147
菊池_05	2114	1051	990	723	831	534	611	352	441	319	257	278	185	230	243	146	180	139	170	158
菊池_06	1491	636	677	489	582	319	362	418	244	225	162	188	119	96	169	61	80	104	52	64
菊池_07	772	413	324	245	248	205	241	189	180	101	85	116	78	29	82	53	51	46	34	57
菊池_08	190	78	106	50	53	34	48	48	36	21	16	13	16	11	22	8	7	10	7	10
菊池_09	25755	12543	10552	10274	10496	6250	7615	3842	5635	3671	2869	2590	2827	1959	2222	1460	2092	1808	917	1672
菊池_10	926	509	370	394	360	263	277	252	214	109	85	94	112	71	73	42	72	54	19	53
菊池_11	1328	691	627	557	491	338	414	314	321	152	129	142	114	170	141	93	97	102	62	88
菊池_12	2248	1153	961	887	766	500	575	406	400	246	184	225	237	191	172	131	128	134	138	121
菊池_13	13914	7535	5276	6378	7132	4668	3774	2107	2702	1662	1513	1272	1199	486	1054	1076	1364	955	469	777
菊池_14	543	387	260	239	202	259	167	98	122	52	70	64	60	27	57	66	36	35	61	63
菊池_15	662	416	312	264	249	255	209	154	155	42	61	67	40	28	61	74	50	49	71	37

付録 7.6 文節パターンのデータ

作品	名詞 の	名詞 を	名詞 に	副詞	名詞 が	動詞_助 動詞。	連体 詞	名詞 は	形容 詞	動詞_ 助動詞	動詞	名詞_名 詞の	動詞_ て	動詞_ て、	名詞	代名 詞は	名詞 も	名詞_ 助動詞	名詞 、	名詞_ は、
病前_01	136	100	114	131	80	21	107	32	23	57	41	23	47	32	43	87	11	35	24	7
病前_02	829	458	496	466	221	81	399	111	94	197	224	144	97	155	95	102	67	111	96	62
病前_03	546	472	371	400	237	242	265	143	160	152	125	82	55	206	55	28	53	49	70	171
病前_04	225	132	158	156	87	70	101	64	39	65	41	31	34	67	40	57	15	24	39	12
病前_05	282	125	201	148	93	76	109	49	42	70	58	54	48	59	46	34	20	26	11	9
病前_06	335	194	203	172	147	60	152	44	55	79	75	71	40	84	55	37	26	37	58	33
病前_07	198	147	185	167	74	71	135	47	33	72	57	57	38	45	60	119	11	26	35	16
病前_08	549	373	422	326	222	139	284	160	104	145	139	100	81	116	80	72	35	59	104	116
病前_09	170	94	107	88	58	39	87	29	36	38	32	40	37	37	33	60	20	12	20	6
病前_10	79	55	54	49	25	29	38	13	15	31	18	10	16	21	21	39	6	16	8	4
病前_11	244	160	201	167	95	56	138	48	48	75	66	34	47	46	46	120	29	28	39	11
病前_12	148	132	96	113	48	64	78	23	29	48	51	21	21	44	14	37	7	29	32	22
病前_13	192	128	144	172	90	47	96	63	55	67	61	18	33	44	38	47	23	22	21	17
病前_14	238	192	153	157	64	98	121	60	50	64	57	48	44	55	36	140	25	28	28	13
病前_15	417	242	327	209	183	97	164	90	66	111	123	53	58	86	95	154	36	43	32	15
病前_16	554	379	378	331	215	172	326	99	85	138	131	80	74	135	57	115	36	65	76	89
病前_17	199	138	176	117	104	41	152	49	36	54	69	15	19	45	21	45	10	21	32	19
病前_18	183	113	140	117	45	46	81	45	35	58	59	19	31	39	29	73	17	12	19	11
病前_19	689	469	471	358	249	142	363	185	110	207	207	158	120	164	157	256	65	94	72	38
病前_20	701	363	394	321	266	133	281	160	81	168	128	158	107	103	200	173	47	60	45	22
病前_21	428	225	304	240	178	105	194	115	58	135	83	79	73	83	106	137	33	42	29	3
病前_22	531	321	386	296	283	165	303	126	69	159	123	77	97	109	95	111	47	52	90	85
病前_23	1028	551	671	471	386	216	414	172	149	256	222	217	178	157	169	303	77	104	84	22
病前_24	360	213	234	223	153	116	213	140	49	97	78	48	62	92	68	64	30	35	35	16
病前_25	643	418	379	280	218	243	190	118	122	162	135	123	120	176	95	211	40	60	68	17
病前_26	119	91	62	56	58	19	41	16	23	43	34	27	17	17	23	17	7	15	29	10
病前_27	391	275	276	189	128	160	113	62	65	108	81	69	70	103	82	182	21	36	57	5
病前_28	273	180	155	185	139	45	273	119	57	107	57	44	50	68	50	55	22	37	38	24
病後_01	314	201	156	140	139	65	168	91	49	76	68	47	30	36	51	14	15	36	48	53
病後_02	948	611	585	390	406	273	428	192	166	223	221	233	92	112	133	58	69	72	185	148
病後_03	365	220	262	192	206	129	199	148	50	112	101	66	69	35	67	100	27	37	52	18
病後_04	471	254	369	218	226	168	236	198	62	151	136	78	69	27	182	117	50	39	109	26
病後_05	352	254	243	191	219	135	137	132	54	98	113	48	81	35	106	91	20	35	74	40

病後_06	263	163	154	135	115	92	85	78	39	72	46	43	46	27	48	70	23	22	43	13
病後_07	580	366	359	295	213	187	279	129	109	159	129	95	97	76	78	88	41	72	108	55
病後_08	484	293	316	156	236	151	191	153	45	116	91	103	59	42	82	50	26	51	80	46
病後_09	335	229	204	156	173	105	162	107	56	104	69	75	37	56	81	14	26	33	100	59
病後_10	247	153	175	98	105	91	111	58	36	79	59	58	17	25	61	9	23	15	66	58
病後_11	536	372	341	188	227	236	253	118	63	116	95	101	37	122	62	8	50	37	147	156
病後_12	147	56	72	44	49	38	64	29	25	41	31	26	9	23	8	3	3	15	42	34
病後_13	375	212	226	142	167	88	125	111	57	81	67	85	45	37	53	26	23	38	84	59
病後_14	746	467	489	320	343	198	273	233	118	184	162	92	115	78	110	69	59	70	77	102
病後_15	642	361	350	256	288	211	267	169	101	139	124	135	77	89	87	20	43	43	117	152
病後_16	215	115	129	55	61	62	81	38	23	53	46	47	29	35	93	16	14	11	33	13
病後_17	663	458	447	322	323	255	299	186	95	185	134	156	90	100	95	19	46	75	108	102
病後_18	631	396	388	268	308	179	265	156	128	141	160	132	61	109	175	6	58	59	122	129
病後_19	573	290	349	222	244	98	228	110	85	119	115	132	46	89	105	5	59	50	104	140
病後_20	621	321	326	270	218	132	290	91	91	136	147	177	59	84	96	22	34	56	118	139
病後_21	701	398	391	305	264	158	266	122	115	149	130	132	50	125	103	7	42	66	120	148
病後_22	658	463	430	342	309	283	341	129	124	190	166	147	84	121	74	33	50	58	128	122
病後_23	304	165	176	107	98	78	159	35	51	71	49	75	11	64	59	9	26	51	101	97
病後_24	296	190	184	124	145	88	154	43	51	80	67	61	16	90	38	2	26	27	78	132
病後_25	233	164	128	82	80	91	168	17	42	52	47	45	14	68	37	1	16	29	83	110
戦後_01	1296	695	578	519	445	347	740	148	214	284	246	302	49	284	129	13	59	125	311	518
戦後_02	2404	1335	1336	945	904	797	1136	284	339	408	570	341	111	647	305	14	135	197	482	1118
戦後_03	241	96	110	54	69	72	153	10	17	38	43	66	6	48	20	0	11	14	65	91
戦後_04	1623	1040	918	782	558	659	978	192	291	353	371	326	109	384	267	27	90	110	389	606
戦後_05	364	103	88	69	61	151	190	12	42	55	57	55	8	85	42	1	13	25	77	149
戦後_06	291	92	85	67	60	178	172	7	42	92	65	62	9	109	29	0	6	11	84	174
戦後_07	800	507	511	304	324	348	455	115	148	170	218	112	52	231	97	9	48	71	198	409
戦後_08	1302	645	632	351	495	672	738	112	241	330	357	290	71	460	330	7	95	122	480	816
戦後_09	572	408	333	245	213	281	262	80	124	119	120	103	44	152	68	10	31	35	104	235
戦後_10	811	395	375	218	279	251	359	78	170	163	169	182	28	148	112	8	44	68	172	246
戦後_11	538	350	268	198	224	110	273	86	82	129	108	121	34	100	114	30	55	54	156	132
戦後_12	1322	700	717	473	464	264	706	143	289	363	324	363	65	246	257	28	97	155	373	384
戦後_13	531	234	269	140	150	122	211	60	67	92	113	139	23	72	57	5	43	39	84	114
戦後_14	45	20	25	21	25	14	23	8	14	7	12	2	3	6	12	0	3	5	14	20
三島_01	148	119	97	45	70	63	26	71	36	31	36	34	24	13	15	1	21	33	7	8
三島_02	109	79	67	65	47	38	26	42	53	33	37	33	26	9	18	18	11	35	6	9
三島_03	194	163	112	84	91	68	70	69	52	56	47	40	40	21	35	14	18	46	8	21

三島_04	237	173	113	119	86	103	77	88	50	77	44	69	36	31	39	23	11	47	27	22
三島_05	53	52	41	45	35	39	14	25	15	12	12	10	20	9	7	19	2	8	8	2
三島_06	247	162	122	152	98	119	91	100	82	54	41	37	31	26	29	89	21	38	22	24
三島_07	177	144	102	80	81	62	47	67	54	33	39	41	31	28	43	10	19	27	12	19
三島_08	2086	1478	1137	752	762	853	526	923	565	436	380	410	311	236	240	110	156	266	119	202
三島_09	172	101	99	74	78	48	76	63	57	35	17	32	25	17	23	31	4	39	9	23
三島_10	221	136	98	101	88	81	55	87	50	38	51	28	14	14	13	26	17	41	15	20
三島_11	121	56	56	55	35	20	22	39	25	33	16	19	9	17	12	6	11	9	7	15
三島_12	3543	2283	1948	1468	1359	1288	1321	1203	990	862	756	589	414	423	504	910	247	571	435	378
三島_13	240	148	130	93	106	79	50	97	69	53	43	43	37	27	23	11	10	30	8	23
三島_14	500	359	258	205	185	188	119	234	198	97	91	56	55	72	59	27	34	80	42	31
三島_15	247	168	124	110	90	111	78	77	80	52	62	44	33	53	30	31	16	37	9	16
中島_01	112	97	105	81	41	44	49	49	22	19	30	31	35	17	29	24	18	17	33	13
中島_02	1659	956	955	726	491	373	345	390	384	382	328	353	262	110	400	241	116	277	384	144
中島_03	172	92	73	53	55	38	59	31	30	35	22	33	21	11	32	18	16	22	29	31
中島_04	450	304	223	290	152	132	190	143	112	127	79	86	92	69	85	42	30	53	63	55
中島_05	536	373	342	357	189	134	248	134	133	159	75	95	135	75	85	123	52	63	75	17
中島_06	113	125	107	82	42	52	45	43	22	54	44	37	52	15	30	17	14	18	26	6
中島_07	226	197	151	135	76	119	116	94	76	73	64	50	60	25	42	10	23	52	36	27
中島_08	180	148	127	96	51	50	36	55	29	55	39	45	56	8	45	7	14	31	28	10
中島_09	104	78	88	86	58	36	41	39	28	28	17	27	34	8	20	4	7	18	15	4
中島_10	374	223	216	221	134	37	167	61	107	113	82	68	85	35	65	40	53	64	34	27
中島_11	189	70	83	69	58	26	19	41	42	27	47	36	14	6	26	8	24	34	9	17
中島_12	174	112	116	89	82	49	35	64	42	48	51	50	38	10	54	16	14	35	21	13
中島_13	146	120	120	124	60	46	62	59	48	54	42	35	55	13	40	32	20	28	23	9
中島_14	650	561	493	419	239	214	254	230	159	191	202	212	200	48	183	64	82	98	122	38
中島_15	102	64	68	48	25	46	25	17	18	24	21	40	12	12	16	6	7	19	18	6
井伏_01	105	101	63	53	38	52	21	16	26	25	28	26	24	17	19	75	7	6	13	5
井伏_02	81	64	50	30	20	27	21	19	25	10	9	12	20	14	10	40	4	10	10	1
井伏_03	105	67	66	55	37	33	35	51	23	11	18	14	18	6	6	25	1	15	6	11
井伏_04	86	99	75	40	19	23	51	21	23	14	22	27	33	15	14	29	7	14	7	15
井伏_05	206	172	114	81	54	60	61	51	21	25	35	37	35	35	13	56	8	34	9	21
井伏_06	147	131	83	59	43	79	32	37	36	23	22	54	50	18	26	4	7	11	12	8
井伏_07	51	40	26	21	32	22	22	17	13	10	23	11	12	7	11	16	10	6	5	3
井伏_08	94	58	85	30	47	31	39	42	13	28	25	29	16	7	32	11	7	5	14	13
井伏_09	190	139	132	67	58	62	80	57	35	34	63	58	38	18	30	57	22	18	17	19
井伏_10	609	671	481	282	321	365	227	265	116	155	151	236	158	135	98	9	64	61	77	101

井伏_11	147	108	104	42	64	41	40	44	18	33	36	16	36	19	19	21	12	13	17	7
井伏_12	55	60	73	58	22	30	28	11	10	15	7	20	16	15	8	24	4	4	7	7
井伏_13	95	71	58	38	28	44	20	43	17	17	17	13	23	9	15	2	7	8	1	11
井伏_14	260	217	175	92	134	115	92	96	33	45	63	83	82	31	35	4	26	25	26	25
井伏_15	26	43	52	53	22	59	17	12	10	8	17	26	15	8	9	34	5	7	10	5
坂口_01	370	430	329	430	125	58	163	161	215	133	151	86	104	78	123	70	73	128	42	17
坂口_02	178	282	187	240	87	84	60	121	102	55	67	25	61	36	56	19	49	92	10	3
坂口_03	127	108	88	91	45	11	36	35	34	44	61	24	35	3	27	6	20	47	8	8
坂口_04	189	162	115	83	63	126	52	74	40	52	79	22	12	64	28	20	42	21	24	36
坂口_05	203	144	117	81	107	38	69	79	35	49	40	54	43	32	54	24	28	38	29	20
坂口_06	632	356	268	256	279	53	191	214	75	89	134	100	112	30	79	78	87	74	39	2
坂口_07	226	156	108	138	109	43	80	94	51	44	76	43	39	14	36	81	29	48	21	7
坂口_08	248	189	163	181	133	82	175	102	50	69	81	60	48	55	55	186	43	54	78	20
坂口_09	898	801	582	615	506	347	265	432	184	209	244	295	244	338	190	167	116	136	179	48
坂口_10	470	391	340	387	306	81	195	192	116	145	172	97	138	71	106	293	87	104	143	13
坂口_11	410	346	319	184	247	249	111	171	97	105	164	50	125	60	48	181	73	52	28	13
坂口_12	105	100	77	85	73	51	38	61	37	33	36	28	21	14	23	16	26	15	10	5
坂口_13	63	61	57	46	40	12	37	33	9	18	23	24	19	14	28	5	11	14	12	4
坂口_14	195	170	136	76	101	65	59	80	29	26	54	43	67	17	45	9	21	10	29	2
坂口_15	180	129	128	125	90	23	88	81	45	59	63	36	33	16	51	27	37	42	26	5
堀_01	464	346	362	572	196	123	381	96	120	132	66	44	100	48	102	203	42	71	55	25
堀_02	214	134	118	171	89	107	134	48	63	42	29	29	32	5	29	135	8	36	15	5
堀_03	344	204	181	211	118	115	182	100	67	73	41	45	36	11	34	107	16	38	49	25
堀_04	297	189	213	269	121	101	185	50	49	53	60	42	60	17	43	137	17	49	27	10
堀_05	129	121	103	109	40	80	94	41	38	31	16	28	15	10	16	105	6	25	16	10
堀_06	239	200	175	212	87	123	196	37	47	48	35	43	21	58	31	189	12	28	38	23
堀_07	812	508	426	638	235	193	668	96	215	191	111	119	115	78	93	270	46	105	84	47
堀_08	220	192	132	220	83	60	177	52	64	70	38	44	28	28	42	65	8	47	23	11
堀_09	801	723	660	946	257	287	488	135	215	235	123	81	185	123	169	395	58	92	113	35
堀_10	274	203	265	539	154	76	378	96	97	108	111	20	161	68	83	100	96	20	59	7
堀_11	700	426	476	639	188	135	484	114	178	151	100	112	114	132	113	216	45	81	71	46
堀_12	198	131	149	129	58	25	98	90	57	47	29	37	37	30	39	2	35	19	30	20
堀_13	1742	1237	1091	1440	610	454	913	483	417	499	280	203	328	140	299	396	153	214	236	86
堀_14	236	126	137	141	65	55	102	113	37	51	39	17	28	21	42	6	23	16	24	14
堀_15	429	187	220	288	103	66	229	96	99	81	53	63	54	59	70	102	39	35	35	23
太宰_01	119	78	44	72	61	58	29	49	40	23	18	16	40	12	18	1	11	7	7	5
太宰_02	212	200	119	179	52	96	131	43	69	49	42	24	59	26	49	58	13	19	34	55

太宰_03	454	360	215	255	133	176	103	153	109	65	97	78	114	24	70	32	20	35	48	13
太宰_04	274	211	113	106	68	96	74	51	83	71	40	46	42	21	45	59	14	17	28	34
太宰_05	88	80	55	69	36	51	23	12	55	22	16	6	29	18	7	61	6	14	1	11
太宰_06	148	162	134	196	63	58	65	44	65	42	37	20	39	52	33	31	26	25	48	48
太宰_07	48	33	20	36	10	16	8	6	23	13	6	6	4	17	14	17	8	7	10	6
太宰_08	400	338	237	475	212	86	202	37	252	91	96	45	107	167	104	28	64	70	141	135
太宰_09	336	268	210	286	111	81	148	40	127	78	94	51	65	109	65	68	32	44	81	106
太宰_10	119	114	86	91	37	77	28	57	40	22	31	12	34	22	17	17	29	15	31	57
太宰_11	162	118	94	126	60	125	58	34	65	37	17	23	35	28	23	36	21	22	27	54
太宰_12	171	124	118	150	40	77	51	42	57	36	32	54	51	53	27	56	18	35	33	27
太宰_13	108	49	81	87	54	28	44	23	34	27	29	21	29	27	23	40	27	28	9	13
太宰_14	279	213	180	189	119	31	186	55	86	72	59	74	46	42	46	54	54	75	73	67
太宰_15	59	55	46	58	27	17	16	30	23	12	21	14	16	12	5	11	17	14	20	15
室生_01	612	535	416	525	314	331	257	184	411	198	151	103	163	107	124	291	69	146	77	66
室生_02	509	382	321	358	248	284	194	181	239	124	121	73	117	69	76	293	49	112	59	55
室生_03	581	540	385	430	263	508	304	146	367	157	145	72	149	81	103	291	50	188	61	53
室生_04	269	307	221	251	145	134	108	221	194	131	62	29	95	54	66	18	21	45	42	5
室生_05	390	306	273	290	147	110	206	86	217	139	130	77	75	49	84	25	37	81	46	30
室生_06	199	227	118	127	73	137	82	58	98	52	59	21	44	16	25	4	18	30	14	118
室生_07	246	228	177	144	78	139	100	118	119	92	73	18	60	33	38	8	25	42	9	6
室生_08	50	39	28	38	12	17	35	16	22	24	12	13	12	12	11	4	2	2	7	1
室生_09	149	115	98	91	80	82	39	135	52	49	42	37	54	19	29	2	21	21	5	4
室生_10	225	154	127	82	38	69	44	146	58	60	100	63	57	14	53	13	26	29	24	9
室生_11	432	260	231	185	86	105	85	178	112	94	109	103	73	21	42	20	36	37	36	22
室生_12	117	90	61	60	39	33	42	27	42	24	48	38	26	7	23	20	23	14	3	8
室生_13	238	156	134	80	67	91	44	120	62	64	114	28	48	10	18	25	29	22	32	29
室生_14	176	158	144	93	59	92	52	83	73	50	74	45	49	23	38	30	20	19	17	8
室生_15	114	92	84	79	55	14	54	42	36	40	50	22	46	12	23	38	9	15	6	8
岡本_01	89	86	73	65	30	45	43	47	38	15	12	38	30	22	31	29	11	3	4	1
岡本_02	124	93	70	62	49	65	46	80	50	15	12	16	38	27	12	2	24	6	4	3
岡本_03	189	136	89	110	58	59	61	68	73	22	38	29	48	41	22	17	22	16	7	2
岡本_04	107	96	76	89	61	53	57	43	35	21	14	37	28	23	14	13	14	9	5	3
岡本_05	85	77	61	55	32	39	35	54	14	17	24	33	32	26	20	14	22	4	5	2
岡本_06	240	227	179	156	86	106	120	168	90	35	60	43	80	56	39	39	56	18	16	4
岡本_07	212	154	124	105	62	95	63	85	61	15	47	40	52	39	32	14	32	10	10	3
岡本_08	248	169	190	172	98	103	136	121	119	43	53	51	62	51	51	43	40	16	23	8
岡本_09	113	83	62	80	38	37	50	24	42	23	19	26	26	26	17	28	12	9	2	1

岡本_10	142	85	95	101	56	46	58	59	49	22	27	31	34	32	21	54	29	2	11	1
岡本_11	315	233	222	246	132	173	164	179	87	42	58	83	81	62	53	131	85	12	29	8
岡本_12	404	247	202	216	124	150	119	267	79	48	47	77	58	77	57	41	80	13	30	10
岡本_13	72	50	35	51	22	35	20	32	17	8	7	11	12	8	3	38	9	0	8	1
岡本_14	200	156	152	106	70	121	84	114	37	39	38	50	49	57	23	20	52	10	20	5
岡本_15	157	101	88	96	46	60	53	92	36	22	28	47	44	27	42	18	36	3	15	3
島崎_01	758	448	348	169	168	341	128	284	196	213	140	136	151	142	72	26	89	86	54	28
島崎_02	376	231	197	79	87	217	41	179	84	78	80	44	154	72	38	6	34	59	18	9
島崎_03	2561	1783	1240	841	674	1321	588	891	575	577	519	325	501	701	299	122	300	270	211	170
島崎_04	2212	1330	1022	556	574	724	623	552	634	504	534	347	438	312	233	236	312	256	236	108
島崎_05	3480	1847	1459	957	773	1044	750	966	800	787	688	627	759	340	271	157	324	358	147	99
島崎_06	9238	5112	4477	2966	1989	3016	2304	2752	2041	2192	2071	1288	2369	808	801	857	859	808	351	275
島崎_07	748	434	379	246	157	281	217	147	208	173	186	103	170	133	66	43	86	68	25	31
島崎_08	694	315	344	226	145	172	240	203	157	136	129	91	107	100	46	38	105	66	32	42
島崎_09	129	69	65	62	31	39	61	28	37	21	24	48	24	24	8	5	15	14	6	13
島崎_10	670	356	345	207	141	232	170	130	194	119	183	72	135	95	54	97	101	49	51	25
島崎_11	764	480	392	365	157	277	266	189	215	164	197	149	130	122	74	172	142	67	32	40
島崎_12	360	187	162	112	69	89	113	71	111	92	75	71	58	57	33	20	62	24	23	12
島崎_13	395	234	193	168	100	113	152	76	105	99	85	76	72	69	37	81	81	36	20	19
島崎_14	8703	5634	4603	3366	1946	1885	3199	2310	1763	2136	2534	2788	1516	1109	1114	754	1381	646	1093	421
島崎_15	8081	5060	4031	2869	1824	2183	2770	2279	1416	1729	2113	2948	1377	1195	1051	315	1188	640	1046	398
川端_01	256	286	222	138	191	191	42	93	102	45	51	44	101	31	37	96	24	26	12	8
川端_02	485	346	203	180	148	124	99	82	137	84	75	118	68	99	51	46	23	27	23	23
川端_03	267	216	158	144	103	71	73	67	91	63	50	50	33	50	29	64	25	31	19	20
川端_04	1307	812	722	593	633	382	285	660	455	228	234	152	247	208	160	73	161	132	39	36
川端_05	284	173	129	136	115	104	34	186	44	34	22	37	29	71	21	9	29	22	15	26
川端_06	250	134	151	91	105	82	35	140	60	51	50	37	30	19	17	4	47	39	7	8
川端_07	322	164	195	115	109	81	113	114	69	79	80	101	28	25	128	100	58	34	29	9
川端_08	949	655	523	325	420	529	187	833	225	142	119	84	104	172	63	7	142	90	44	43
川端_09	1412	833	618	386	511	755	238	1072	300	175	171	188	86	377	85	5	170	56	134	211
川端_10	1311	848	712	449	518	856	230	812	276	207	164	350	96	319	120	12	161	74	77	77
川端_11	1580	854	824	599	655	560	396	591	322	216	268	360	137	269	506	154	195	128	149	101
川端_12	1409	945	776	480	573	611	254	688	327	248	248	270	233	192	103	13	152	95	49	34
川端_13	146	67	65	43	55	39	21	41	31	23	20	5	24	5	14	47	24	6	5	0
川端_14	2065	1255	1059	623	759	935	420	1111	528	378	327	467	235	302	144	46	268	144	147	94
川端_15	510	227	207	90	135	158	99	147	127	54	58	30	50	42	17	116	25	36	24	17
徳田_01	2421	1875	1249	1023	732	981	491	794	789	567	439	355	618	546	320	9	412	137	153	161

徳田_02	2334	1486	1206	1042	723	842	585	732	715	541	435	317	446	363	304	19	339	192	194	245
徳田_03	1457	844	702	696	355	435	283	256	444	372	254	171	222	284	195	8	114	137	78	101
徳田_04	2341	1542	1389	1069	697	589	667	345	791	585	557	426	370	576	539	76	208	250	119	159
徳田_05	149	139	113	109	78	50	51	54	77	48	42	25	35	46	39	47	37	25	9	7
徳田_06	152	109	66	90	55	70	49	28	68	38	30	34	14	14	21	75	26	36	3	6
徳田_07	78	71	57	72	38	42	20	42	22	26	20	8	15	12	19	36	10	10	7	4
徳田_08	73	65	45	59	40	20	43	36	24	19	19	15	12	13	20	15	14	9	9	1
徳田_09	335	251	193	250	165	109	108	89	87	94	77	74	46	104	71	25	52	44	14	16
徳田_10	190	107	112	77	56	63	59	50	64	53	41	36	11	32	35	66	15	25	14	9
徳田_11	157	128	102	104	57	85	59	35	53	36	28	34	32	26	32	84	25	24	16	5
徳田_12	230	146	138	142	117	41	50	106	54	56	50	41	44	52	40	18	46	18	14	20
徳田_13	3698	2334	2100	2309	1319	761	995	1350	982	859	785	721	551	644	554	439	961	498	222	169
徳田_14	270	162	179	147	122	64	62	130	75	92	75	76	64	64	66	8	104	33	32	14
徳田_15	2350	1538	1404	1331	991	278	580	815	518	543	569	558	378	258	339	176	769	214	167	88
横光_01	181	172	62	84	65	117	23	113	35	30	20	12	79	7	22	19	7	5	11	3
横光_02	226	194	130	112	75	168	15	79	53	57	42	87	91	18	42	43	7	28	18	8
横光_03	109	62	39	20	18	43	18	39	8	19	8	16	18	7	10	6	1	3	9	9
横光_04	1341	913	545	243	182	500	160	384	171	294	150	465	318	76	93	181	13	56	67	101
横光_05	201	217	102	143	103	130	43	88	42	43	44	9	93	15	39	123	13	22	12	6
横光_06	318	167	85	60	42	59	48	89	40	38	26	37	40	9	17	63	2	41	18	22
横光_07	132	98	62	57	42	62	27	31	24	32	31	14	32	4	15	73	2	16	8	7
横光_08	312	196	117	85	47	96	64	96	50	66	50	52	48	4	28	114	6	51	11	29
横光_09	2574	1843	1025	937	638	892	464	574	337	582	420	770	524	93	250	525	76	209	143	141
横光_10	198	216	134	230	87	53	95	74	40	67	86	68	70	4	55	165	18	36	9	3
横光_11	228	150	124	127	67	73	39	115	38	41	47	41	52	13	25	29	39	20	9	12
横光_12	12113	7204	5881	5655	2874	3160	2199	4469	2199	3309	2868	1673	2122	369	1662	929	1683	1319	582	656
横光_13	205	117	108	107	57	42	82	51	35	55	67	35	25	8	48	48	42	37	11	5
横光_14	411	205	182	161	82	93	105	150	71	100	105	48	46	9	52	39	51	52	35	22
横光_15	525	293	213	192	140	153	121	247	74	125	142	85	77	18	82	23	39	69	43	66
正宗_01	431	424	273	179	165	174	45	196	115	100	52	36	132	121	69	1	62	60	10	12
正宗_02	67	57	42	27	21	23	17	30	14	10	12	12	19	14	14	0	8	13	1	2
正宗_03	65	44	46	25	22	17	12	31	12	11	11	10	23	9	8	0	6	4	1	4
正宗_04	173	122	97	40	40	32	33	73	39	24	30	17	28	27	28	2	21	19	0	4
正宗_05	129	88	68	49	60	44	24	53	38	16	20	9	42	21	11	17	15	9	5	4
正宗_06	38	32	21	9	15	18	15	14	10	13	6	12	8	11	3	8	3	6	3	1
正宗_07	68	55	48	26	27	29	22	26	12	21	9	22	16	18	11	14	8	12	5	7
正宗_08	78	54	63	31	27	32	34	24	11	20	19	16	22	25	7	4	2	6	6	13

正宗_09	74	86	53	27	28	42	16	29	26	27	5	13	14	28	9	13	8	16	4	16
正宗_10	44	31	26	15	12	12	14	9	12	12	15	4	13	5	8	1	4	7	2	3
正宗_11	111	91	53	22	26	25	29	31	28	28	22	15	32	14	16	14	8	19	6	17
正宗_12	85	64	44	34	32	22	30	29	18	24	23	13	23	12	9	7	11	10	4	8
正宗_13	92	49	51	22	20	9	15	14	22	13	16	14	16	17	12	11	5	13	4	8
正宗_14	52	45	45	18	19	17	14	11	17	17	12	10	11	14	3	0	7	8	4	11
正宗_15	62	47	38	26	38	10	30	18	17	17	9	6	17	13	7	12	3	8	5	6
永井_01	294	159	123	70	63	42	41	68	77	78	97	62	76	39	73	32	19	29	76	16
永井_02	873	458	442	459	251	160	134	316	311	239	177	179	170	76	170	2	63	81	68	10
永井_03	278	143	117	78	88	36	37	94	101	83	45	81	34	20	34	1	27	40	46	3
永井_04	461	248	211	225	76	40	119	88	129	125	120	127	53	26	89	17	43	77	65	15
永井_05	303	195	143	165	67	54	86	88	63	109	125	81	76	4	124	48	60	22	12	0
永井_06	88	74	44	52	17	19	33	36	8	33	17	33	22	6	29	16	7	3	18	4
永井_07	94	63	61	52	36	29	22	60	34	44	20	36	19	4	33	2	22	10	8	0
永井_08	82	70	38	35	18	7	16	22	20	34	28	37	14	5	28	2	8	4	9	3
永井_09	1305	997	776	782	439	191	279	699	270	381	270	316	297	197	327	14	201	125	172	25
永井_10	670	587	419	368	250	147	240	338	137	211	172	178	194	107	211	15	84	55	120	7
永井_11	1109	865	655	536	348	181	212	321	217	353	379	309	222	139	252	193	170	73	136	38
永井_12	111	80	52	52	33	25	13	40	17	39	19	20	11	11	15	0	13	2	11	3
永井_13	147	83	77	60	43	23	54	54	34	35	43	63	20	10	29	10	21	4	16	7
永井_14	94	74	41	40	34	10	21	27	19	25	23	16	21	6	17	1	23	4	10	1
永井_15	107	100	64	42	25	26	18	60	15	32	33	26	43	13	24	3	15	7	16	0
江戸川_01	212	115	102	144	75	41	108	42	38	68	39	61	40	44	32	36	19	29	18	31
江戸川_02	183	124	96	78	42	23	71	35	23	45	40	45	31	20	38	27	6	21	22	31
江戸川_03	236	157	148	170	80	68	79	30	67	65	54	85	42	25	31	54	27	35	29	22
江戸川_04	35	32	38	26	13	22	13	6	18	10	7	17	11	5	10	6	7	5	1	1
江戸川_05	233	152	118	135	84	58	88	69	38	43	49	61	50	45	41	67	30	23	24	17
江戸川_06	322	258	212	227	133	104	142	86	64	81	100	70	70	40	67	85	38	78	42	35
江戸川_07	192	115	104	170	82	56	85	50	59	48	43	39	57	23	27	34	32	25	11	8
江戸川_08	64	36	34	17	23	26	12	10	20	21	4	15	16	3	6	8	0	10	3	3
江戸川_09	105	69	44	96	25	19	19	23	13	27	25	16	26	25	28	7	17	8	18	7
江戸川_10	134	89	88	69	48	88	53	21	36	40	15	47	16	36	21	24	4	35	10	18
江戸川_11	1213	948	696	720	521	637	333	396	378	256	191	303	275	259	190	221	108	234	94	58
江戸川_12	244	115	113	112	46	24	77	29	60	53	34	41	25	43	26	36	10	47	13	22
江戸川_13	2588	1845	1319	1403	957	922	833	830	788	574	526	603	334	692	377	193	294	506	435	450
江戸川_14	1256	951	694	725	424	384	466	310	418	326	227	421	167	364	203	168	126	237	206	90
江戸川_15	1811	1341	885	945	647	510	571	539	511	394	347	563	280	430	253	83	242	286	237	147

泉_01	428	288	217	118	96	115	77	91	95	126	92	95	65	119	91	2	51	52	61	39
泉_02	137	103	79	65	67	48	33	25	58	45	33	20	20	45	36	2	24	10	15	13
泉_03	228	159	156	75	68	78	71	50	51	65	46	32	37	71	57	16	24	15	42	19
泉_04	227	160	128	130	121	79	78	65	51	64	46	59	53	77	42	3	37	13	34	17
泉_05	94	56	45	30	16	24	18	25	15	18	24	19	10	28	22	4	16	7	11	15
泉_06	304	190	143	104	87	76	66	45	51	77	54	79	59	107	85	4	21	27	63	36
泉_07	93	67	51	47	29	18	37	22	23	34	9	19	16	38	26	3	20	15	23	8
泉_08	462	384	236	216	149	158	143	112	103	127	78	110	85	159	101	34	43	43	76	45
泉_09	427	336	203	118	78	116	78	76	105	95	85	80	65	159	130	11	51	30	120	44
泉_10	87	55	34	24	20	28	16	7	24	21	13	23	11	22	14	0	10	4	13	12
泉_11	362	273	176	133	122	111	126	51	94	88	74	61	41	112	71	2	40	18	63	57
泉_12	77	41	26	16	22	22	18	13	15	17	10	19	5	31	12	2	8	4	10	9
泉_13	739	474	299	286	223	166	174	103	176	180	144	235	87	222	182	9	103	60	165	68
泉_14	181	170	100	73	38	62	55	30	46	59	37	35	34	62	48	6	15	20	40	15
泉_15	365	202	207	133	105	50	131	64	87	97	87	87	74	65	84	5	36	25	66	20
海野_01	324	203	167	176	100	80	99	70	73	83	58	120	63	50	42	25	25	41	44	37
海野_02	158	182	113	110	64	87	44	59	54	58	40	66	37	19	38	17	15	32	14	12
海野_03	196	133	123	124	91	111	84	59	61	49	36	34	16	40	19	50	14	23	23	27
海野_04	525	439	357	483	258	170	249	334	147	145	129	88	133	84	107	81	46	71	32	56
海野_05	257	183	186	158	109	126	104	103	78	64	53	41	41	26	51	57	20	54	32	25
海野_06	1307	1222	1001	1014	504	582	548	379	465	401	321	298	300	299	289	516	116	215	146	98
海野_07	1020	908	789	782	451	461	465	382	337	278	218	300	185	200	185	241	79	178	96	132
海野_08	262	272	209	169	109	146	92	106	95	71	55	129	62	68	54	26	29	46	39	28
海野_09	1370	1379	1051	988	529	652	590	387	446	410	320	642	290	325	316	269	96	195	136	142
海野_10	1207	1232	857	1081	456	640	572	406	419	336	323	526	253	331	248	142	112	169	167	238
海野_11	926	882	532	708	341	517	450	183	284	239	202	308	106	318	134	66	60	127	179	490
海野_12	623	673	465	648	331	465	404	246	246	158	197	296	118	170	156	83	66	118	69	167
海野_13	597	682	387	387	237	420	261	279	147	146	88	201	136	118	120	92	36	81	39	109
海野_14	141	133	88	65	46	82	50	45	35	40	18	38	21	24	25	20	8	15	15	26
海野_15	845	913	603	830	463	644	544	239	330	283	286	478	161	268	166	79	81	148	95	189
織田_01	263	332	236	275	161	133	199	77	110	86	105	68	59	42	94	147	32	63	42	27
織田_02	562	506	470	397	287	220	178	157	167	173	144	147	117	65	142	59	64	89	89	28
織田_03	629	457	434	304	340	262	245	302	95	147	155	186	85	63	165	75	68	69	145	58
織田_04	458	450	322	395	246	256	126	225	142	116	148	169	141	78	135	17	116	36	111	10
織田_05	115	95	86	113	74	64	43	75	42	39	30	40	43	35	36	3	39	12	16	6
織田_06	2123	2363	1679	2146	1271	1233	841	969	726	645	587	623	474	443	529	178	356	336	276	122
織田_07	301	336	265	405	131	99	167	123	104	142	111	107	76	101	140	91	80	63	108	30

織田_08	334	274	215	265	178	95	88	188	75	85	63	114	83	108	99	5	71	19	55	21
織田_09	40	22	21	24	19	18	13	17	8	8	10	22	15	5	17	2	6	3	5	1
織田_10	554	417	324	347	217	125	142	205	149	186	119	163	142	74	114	78	85	79	62	11
織田_11	135	103	65	105	59	26	53	72	23	40	32	25	23	20	22	2	18	13	16	9
織田_12	766	666	410	552	324	351	259	608	133	184	131	121	100	125	114	31	68	74	81	101
織田_13	1682	1199	780	1011	638	422	494	721	336	457	329	476	207	292	229	36	227	169	169	160
織田_14	813	756	415	712	358	399	248	524	204	230	122	182	112	219	122	15	94	87	105	93
織田_15	135	80	73	91	56	33	33	88	34	36	27	42	26	22	26	0	35	18	18	5
菊池_01	109	120	80	60	60	39	28	63	45	42	48	16	29	9	22	11	22	10	12	10
菊池_02	486	386	250	196	120	143	122	74	85	90	84	152	61	63	74	47	39	64	37	59
菊池_03	172	182	109	74	72	121	46	47	40	30	46	38	29	31	30	36	14	18	23	46
菊池_04	452	423	270	189	92	191	119	59	100	118	118	117	50	84	87	58	36	24	61	78
菊池_05	386	276	184	205	83	137	174	113	69	100	68	52	31	39	38	51	23	68	34	113
菊池_06	281	167	132	77	44	43	53	26	90	78	54	81	19	41	32	19	32	40	10	52
菊池_07	117	70	68	54	45	71	30	16	51	39	53	24	63	10	20	2	34	24	10	10
菊池_08	32	27	15	6	8	14	8	1	6	7	6	13	1	4	2	5	4	2	10	9
菊池_09	4915	2862	2270	2109	1042	1783	1023	1174	1727	1055	978	592	492	504	707	347	431	721	336	1585
菊池_10	153	113	75	77	60	76	18	24	54	38	46	44	21	22	28	21	16	15	21	31
菊池_11	238	146	135	111	82	75	60	44	60	49	35	56	27	24	50	32	34	34	47	78
菊池_12	393	322	188	133	141	170	130	100	115	83	116	57	43	48	51	27	35	48	60	120
菊池_13	2241	1851	1286	1329	862	914	465	687	835	491	437	326	286	653	319	46	268	372	220	828
菊池_14	92	84	59	44	53	43	59	35	19	13	32	14	46	29	20	1	18	18	21	20
菊池_15	114	95	70	60	45	67	69	46	19	11	12	23	34	32	25	6	9	7	21	21